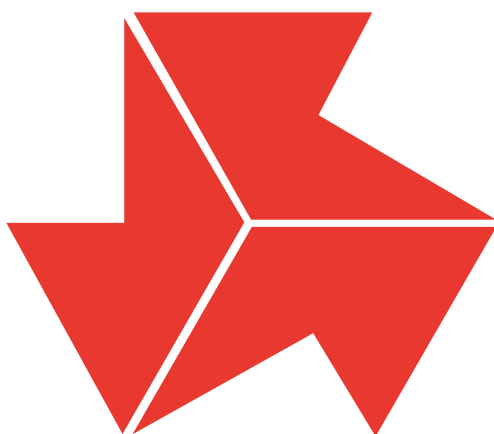
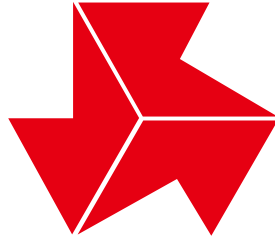


高体連



2022

徳島県高等学校体育連盟



高体連マーク

競技は力であり，進歩は技の練磨にまつ，しかし競技者はこれをつつむに明朗な精神をもってせねばならない。高体連のマークを構成している三つのKはこれを意味している。

KRAFT 力
KUNST 技
KLARHEIT 明朗な精神

がそれであり，しかもその色彩は若人の熱情を示すものである。

高体連の歌

作詞 増田文雄
作曲 小松 清

はつらつと ♩ = 104

1. あけ ゆく おおぞら あかねのあさのひ あー
おぐこころは さやかに はれて と
もにかたく みきーたーえゆく いー
のち はつら ついき あがる
1. 2. 3と もよいざ つどいなん
こうたいれん こうたいれん われらわか し

- | | | |
|--|---|--|
| 一、あけゆく 大空
あかねの 朝の陽
仰ぐ心は さやかに晴れて
ともに肩組み 鍛えゆく
生命はつらつ 意気あがる
友よいざつどいなん
高体連 高体連 われら若し | 二、さみどり萌えたつ
希望の この土
しかと踏みしめ 大気に伸ばす
この手 この脚躍進の
ちから 溢れて血はおどる
友よいざつどいなん
高体連 高体連 われら若し | 三、世紀のひかりは
野山に 波路に
うた声たかく こだまとひびき
たゆまぬ努力 技を練る
行手はまれの 花かおる
友よいざつどいなん
高体連 高体連 われら若し
(昭和32年7月15日制定) |
|--|---|--|



▲ 最優秀賞 『絆』 城東高校 高田りの



▲ 特選 『囁目』 徳島科学技術高校 豊田 熙



▲ 特選 『闘争心』 阿南光高校 宮本 颯一郎



▲ 準特選 『最後まで』 徳島商業高校 金丸 萌香



▲ 準特選 『限界突破』 徳島科学技術高校 森友 優花



▲ 準特選 『先手必勝』 富岡西高校 薩摩弘則



▲ 準特選 『打球の行方』 小松島西高校 大谷真穂



▲ 準特選 『集中』 阿南光高校 松川悠悟

目 次

挨拶	徳島県高等学校体育連盟会長	藤井 敬久	1
高体連誌発刊によせて	徳島県教育委員会体育学校安全課長	吉岡 直彦	2
専 門 部 報			
陸 上 競 技		村山 佳史	3
水 泳		記本 貴寛	13
体 操		山田 隆弘	20
卓 球		阿部 知行	24
バスケットボール		泉 直哉	36
バレーボール		中本 浩平	47
ソフトテニス		光山 幸典	57
サ ッ カ ー		村山 孝博	63
ラグビーフットボール		富加見泰輝	67
ソフトボール		元木 貴大	70
相 撲		岩川 大助	73
柔 道		吉田 聡介	82
剣 道		河野 寿仁	91
弓 道		田中 久美	108
ウエイトリフティング		鎌田 幸義	118
レスリング		伊丹 弘	123
登 山		山田 修	133
バドミントン		豊富 恵子	136
ハンドボール		岩本 靖史	143
ホ ッ ケ ー		福井 健持	148
自 転 車 競 技		佐々木晃雄	150
テ ニ ス		都築 和義	152
ライフル射撃		青木 満博	163
空 手 道		磯崎 恵美	168
ボクシング		高木 幸司	177
カ ヌ ー		松田 勇輝	179
な ぎ な た		森杉 一弥	184

フェンシング	仁木 将之	187
アーチェリー	藤本 雅志	191
ボート	栗田 一也	193
少林寺拳法	山仲 慎二	195
定通部	前濱 由佳	199
研究部報告	澁谷 直子	203
専門部以外の競技記録 スキー競技		205
手記・感想		206
参 考		
令和3年度全国高等学校総合体育大会・全国高校選手権・四国高等学校選手権大会成績		220
第61回徳島県高等学校総合体育大会優勝校・優秀選手一覧表		221
県下高校生の全国大会での活躍（優勝）		222
徳島県高等学校総合体育大会種目別優勝校一覧		228
第61回徳島県高等学校総合体育大会（第48回写真コンクール審査会結果）		233
編集後記		234



挨拶

徳島県高等学校体育連盟
会長 藤井 敬久

高体連会員の皆様の日々の献身的なご尽力が、本県高校生の体育・スポーツの振興や競技力の向上、人材育成に繋がっていることに心より感謝申し上げます。また、本県高体連の諸事業に対し、深いご理解とご協力を頂いていることに厚くお礼申し上げます。

さて、今年は「走れ北信越の大地をとべ北信越の大空へ」のスローガンのもと、全国高等学校総合体育大会「輝け君の汗と涙 北信越総体2021」が7月24日から8月24日の間、福井県、新潟県、富山県、石川県、長野県の北信越5県と和歌山県で開催されました。本県からは県大会や四国ブロック大会の厳しい予選を勝ち抜いた642名の選手・監督の皆さんが参加しました。

今回の大会では、団体の陸上競技男子フィールドで生光学園高校が優勝、総合でも3位に入るなど、全国トップレベルの活躍を見せてくれました。また、男子ソフトボールで徳島科学技術高校が5位、男子自転車チームスプリントで小松島西高校が8位と大健闘しました。個人においては、陸上競技男子円盤投で生光学園高校の小宮路大隼君、ウエイトリフティング男子61kg級スナッチで徳島科学技術高校の増本快斗君が優勝の栄冠に輝きました。この他にも、陸上競技、ウエイトリフティング、レスリングであわせて8種目、9名が入賞を果たし、全国の舞台で大きな成果を挙げました。

また、広島県では、全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会が開催され、本県から31名の選手・監督の皆さんが参加しました。団体ではビームライフルで、男子は小松島高校が準優勝、女子は城南高校が4位、エアライフルで、男子は小松島西高校勝浦校が6位、城南高校が6位と、出場したすべてのチームが入賞するという、素晴らしい成績を残しました。また個人では10メートルエア・ライフル立射40発競技において、城北高校の元木将人君が優勝の栄冠に輝きました。この他、ビームライフル、エアライフルあわせて4名が入賞を果たし、本県のお家芸といわれる競技で大きな成果を残しました。

さて、コロナ禍で1年延期となった東京2020オリンピック競技大会は17日間の日程をすべて終えて8月8日夜、閉幕しました。緊急事態宣言下で無観客開催となった異例の大会は、選手や関係者間の感染も抑制され目立った混乱もなく閉会しました。日本は史上最多となる58個のメダルを獲得するなど、選手たちは目覚ましいパフォーマンスを見せてくれました。一方で、国内では新型コロナウイルスの感染が急拡大し、大会関係者の感染者が相次ぐなど、コロナの影響が否めない大会でもありました。安全で安心な大会が実現されたのか、今はまだそれを評価するのは難しくオリンピックをめぐる賛否が分かれてきましたが、私たちが気付いたものは、単に順位を競うだけでなく、さまざまな違いを乗り越えてお互いを尊重し、自分のベストを追求するという姿勢。新型コロナによって問われたオリンピックやスポーツの意義、そして、コロナに覆われる社会が見失っていた「いがみ合う」ではなく「たたえ合う」ことの大切さを、思い出させてくれた瞬間でもありました。

そして、2022年は、「燃え上がれ我らの闘志四国の大地へ」のスローガンのもと、全国高等学校総合体育大会「躍動の青い力 四国総体」が7月23日から8月23日の間行われます。本県は開会式と6競技が実施されます。毎年、高校生最大のスポーツの祭典であるインターハイは、全国の高校生アスリートがその出場を目指し、汗や涙を流して日頃の部活動や大会に臨むとともに、大会や競技運営を支える地元高校生や大会運営等を行っていただく役員の皆さんが、出場する選手たちが思う存分力を発揮できるように、準備し支えることによって、多くの感動が生まれ、そして多くの人に感動を与える大会となります。現在、本県においても各専門部門等、令和4年のインターハイ開催に向けて着実に準備を進めています。また、2023年の全国中学校体育大会の四国開催についても動き始めているようです。このような中で、体育・スポーツの大きな風が今後、今まで以上に吹くことが予想されます。この風を「追い風」として、我々関係者が一体となり体育・スポーツの振興・普及・強化、更には、体育・スポーツを通じた人材育成に共に汗を流さなければならないと思います。

本連盟では、現状を十分に把握するとともに未来を切り拓いていく子どもたちのために誠心誠意取り組んでいくつもりです。また、体育・スポーツを通じた人間形成の中で、フェアな精神で規律を重んじ、相手を思いやることのできる自立心と心身共に健全な子どもたちの育成に努め、環境整備にも積極的に取り組んでいきたいと考えています。今後ともご協力の程よろしくお願いいたします。

最後に、県教育委員会や県知事事務局をはじめ関係機関と会員の皆さんのご協力・ご尽力に敬意を表しますともに厚くお礼申し上げます。また、原稿をお寄せいただいた皆さんに感謝いたしまして高体連誌の発刊のあいさつとさせていただきます。



高体連誌発刊によせて

徳島県教育委員会体育学校安全課
課長 吉岡直彦

徳島県高等学校体育連盟会員の皆様には運動部活動をはじめ、本県高等学校における体育・スポーツ振興の推進役として、各競技会や研究活動の普及と発展のために御尽力をいただいておりますことに、敬意を表しますとともに深く感謝申し上げます。

さて、令和3年度の高等学校競技スポーツを振り返ってみますと、全国高等学校総合体育大会（輝け君の汗と涙 北信越総体 2021）において、団体では徳島科学技術高校男子ソフトボール部が5位、生光学園高校が陸上競技（男子フィールド）で1位、（男子総合）で3位と、2競技の入賞となりました。個人でも、ウエイトリフティング、レスリング、自転車競技、陸上競技、ボクシングで19種目の入賞を果たし、徳島県代表として全国総体の舞台で強豪を相手に堂々とした戦いぶりを見せてくれました。

また、同時期に開催されました全国高等学校ライフル射撃選手権大会では、団体ビームライフルで小松島高校男子が2位、城南高校女子が4位、団体エアライフル立射で城南高校男子が6位、小松島西高校勝浦も6位、個人でも小松島高校が男・女ビームライフル、城北高校が男子エアライフル立射、小松島西勝浦も女子エアライフル立射で入賞を果たし、こちらも9種目の入賞となりました。

これらの成果は、コロナ禍における活動で、様々な課題と直面する中、生徒の皆さんの努力はもちろんですが、毎日の練習の中で生徒の才能を磨き、チームワークを高め、全国の舞台で最高のパフォーマンスを引き出した指導者の皆様の熱心な取組みの賜であります。携わっていただいた全ての関係者の皆様に対しまして深く感謝を申し上げますとともに、今後も一層の御指導・御協力をお願い申し上げます。

一方、学校教育においては、平成30年告示の新学習指導要領が令和4年度入学生から年次進行により適用されることとなるところです。保健体育科においては、「心と体を一体として捉え、生涯にわたる心身の健康の保持増進や豊かなスポーツライフの継続」が重視されており、生涯にわたって継続して運動に親しむことができるよう、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力等」、「学びに向かう力・人間性等」の育成を重視するようになっております。さらに公正、協力、責任、参画、共生などの社会的態度を養い、スポーツの文化的価値などに対する理解を深め、現在及び将来の実生活や実社会で計画的、継続的に運動やスポーツを実践するための資質・能力を育む指導の充実が求められています。「健やかな体」を育成し、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続することができる資質や能力を育てるために、学校教育活動全体において、体育・健康に関する指導を充実させ、全ての生徒の体力向上と健康増進を図る取組みをお願いいたします。

令和4年度は、いよいよ「躍動の青い力 四国総体 2022」が開催されます。高校生の皆さんには「する・見る・支える・知る」といった、スポーツへの多様な関わり方を実践していただき、徳島県代表として各競技に出場される選手の皆さんはもちろん、総合開会式出演・大会運営・高校生活動・ボランティア等として、全国から集まるアスリート達との交流の輪を広げてください。本県が主催県として51年ぶりに行われる高校生アスリートの祭典を是非楽しんでいただきたいと思います。

結びとなりますが、徳島県高体連会員の皆様には、本県の未来を支える高校生の心身ともに調和のとれた健全な発達と、高校スポーツの充実・振興のため、一層の御支援・御協力をお願いいたします。

徳島県高体連の今後益々の御発展を祈念申し上げまして、高体連誌発刊に寄せる言葉といたします。

専 門 部 報

陸 上 競 技

専門委員長 村 山 佳 史



本年度の登録人数は、男子 356 名・女子 199 名合計 555 名（昨年度より 31 名減）でした。

競技成績を報告します。

県総体で、男子女子ともに鳴門が総合優勝し、個人種目では、県新記録が男女各 1 種目、県高校新記録が男子 2 種目・女子 1 種目、大会新記録が男子 4 種目・女子 5 種目で誕生しました。

インターハイ出場権のかかる四国高校総体では、個人種目で男女各 4 種目で優勝し、四国大会 6 位入賞者（1 部種目除く）までに与えられるインターハイ出場権を男子 39 名、女子 23 名の計 62 名（昨年度より 6 名減）が獲得しました。

全国総体では、男子の小宮地大隼君（生光学園）が円盤投で優勝、ハンマー投では吉田匠君（生光学園）が 2 位、喜多翼君（生光学園）が 3 位に、久保井颯君（鳴門渦潮）が 100 m/200 m で 6 位に、女子の砲丸投で三田樹梨香（生光学園）さんが 6 位、川口由真（生光学園）さんが 7 位に、走幅跳では前川七海（鳴門渦潮）さんが 8

位に入賞しました。

県高校新人大会では、県総体と同じく、男子女子ともに鳴門が総合優勝し、個人種目では、女子 2 種目で大会新記録が誕生しました。

四国高校新人では、個人種目で、男子 7 種目、女子 1 種目で優勝し、男子 1 種目で大会新記録が誕生しました。

県高校駅伝では男子つるぎ、女子富岡東が優勝しました。

全国高校駅伝では、男子つるぎが欠場、女子富岡東が 37 位という結果に終わりました。

来年度、本県で開催される全国高等学校総合体育大会は、選手にとって夢の舞台です。インターハイが成功するよう専門部一同準備を進めて参りますが、そんな夢の舞台に、徳島県の選手が一人でも多く出場出来るよう関係機関と連携を取りながら、精一杯努力していきたいと考えています。

日々生徒たちと練習に励んでくださっている先生方、生徒の確保や、練習方法の工夫など、毎日大変だと思えますが、皆様のおかげで、今年度も生徒たちのはつらつとした顔をたくさん見ることができました。来年度も今年度同様よろしくお願いたします。

高等学校の陸上競技に携わる皆様、またこの文章を読んでいただいている皆様へ。

高体連陸上競技専門部は、陸上競技の素晴らしさを子供たちに伝えていきたいと考えています。

来年度の全国総体に向けて高体連陸上競技専門部一丸となり運営していきます。色々ご迷惑をおかけしますが今後とも、ご理解ご協力よろしくお願いたします。

◎県高校総体 令 3. 6. 5 ~ 7 於 鳴門・大塚スポーツパーク 第 2 陸上競技場

(男 子)

◎県高校新、□県高校タイ、○大会新、△大会タイ

順位	1 0 0 m		2 0 0 m		4 0 0 m		8 0 0 m	
	氏 名	記 録	氏 名	記 録	氏 名	記 録	氏 名	記 録
1	久保井 颯 (渦 潮)	◎○ 10" 43 (+0.9)	久保井 颯 (渦 潮)	21" 14 (+3.4)	藤本 湖太郎 (徳 市)	48" 74	村上 文崇 (富 東)	1' 58" 58
2	中 村(徳 北)	10" 76	中 村(徳 北)	21" 71	綾 野(城 北)	50" 57	村 田(鳴 門)	1' 58" 93
3	岡 田(松 高)	10" 80	岡 田(松 高)	21" 75	宮 本(鳴 門)	50" 67	田 岡(脇 町)	2' 00" 12
4	安 永(城 南)	10" 86	藤 本(徳 市)	21" 97	平 島(徳 市)	50" 98	佐 藤(城 南)	2' 01" 05
5	村 田(渦 潮)	11" 04	村 田(渦 潮)	22" 22	日比生(渦 潮)	50" 99	今 井(科 技)	2' 01" 08
6	横 畑(鳴 門)	11" 13	森 谷(渦 潮)	22" 84	喜 多(渦 潮)	51" 08	井 田(富 東)	2' 01" 10
7	光 畑(松 高)	11" 74	横 畑(鳴 門)	22" 84	手 塚(名 西)	51" 33	赤 澤(城 東)	2' 03" 33
8			柏 原(徳 商)	22" 85	山 村(名 西)	52" 10	川 瀬(徳 北)	2' 09" 32
順位	1 5 0 0 m		5 0 0 0 m		1 1 0 m H		4 0 0 m H	
	氏 名	記 録	氏 名	記 録	氏 名	記 録	氏 名	記 録
1	山本 和博 (鳴 門)	4' 01" 44	須 恵 秀斗 (科 技)	15' 24" 39	大野 嵩介 (城 南)	○14" 74 (+1.7)	多 田 幸生 (渦 潮)	54" 66
2	國 安(つるぎ)	4' 02" 55	奥 田(科 技)	15' 27" 38	多 田(渦 潮)	15" 18	日比生(渦 潮)	55" 83
3	田 岡(脇 町)	4' 02" 84	國 安(つるぎ)	15' 29" 40	宮 成(脇 町)	15" 29	谷 (名 西)	56" 02
4	村 田(鳴 門)	4' 03" 14	米 澤(徳 北)	15' 35" 30	谷 (名 西)	15" 41	北 濱(徳 北)	56" 07
5	奥 田(科 技)	4' 03" 74	岸 本(つるぎ)	15' 38" 45	中 川(渦 潮)	15" 41	松 本(名 西)	59" 41
6	坂 井(徳 北)	4' 04" 01	平 尾(脇 町)	15' 40" 63	北 濱(徳 北)	16" 00	中 川(渦 潮)	59" 45
7	今 井(科 技)	4' 04" 81	矢 上(鳴 門)	16' 11" 60	福 井(名 西)	16" 18	竹 垣(城 南)	1' 01" 95
8	村 上(富 東)	4' 05" 56	上 藤(鳴 門)	16' 13" 70	竹 垣(城 南)	16" 25	宮 成(脇 町)	1' 02" 06

	3000m S C		5000m W		4×100mリレー		4×400mリレー	
順位	氏名	記録	氏名	記録	学校名	記録	学校名	記録
1	松谷 海誠 (つるぎ)	9'36"01	八幡 光 (科 技)	26'39"40	鳴門渦潮 (中原・久保井・森谷・村田)	○41"51	鳴門渦潮 (喜多・久保井・森谷・比生)	3'22"21
2	新居(科 技)	9'49"12	日下(城 北)	29'03"36	鳴 門	42"42	鳴 門	3'24"75
3	山本(鳴 門)	9'55"82	梅村(科 技)	30'30"87	徳 島 北	42"69	徳 島 市 立	3'24"84
4	楠木(鳴 門)	10'04"16	稲崎(城 北)	30'32"89	小 松 島	42"90	城 南	3'25"58
5	大向(徳 北)	10'22"33	中村(鳴 門)	32'20"70	徳 島 市 立	43"18	名 西	3'25"76
6	田中(科 技)	10'23"39	東條(城 西)	35'33"29	城 ノ 内	43"21	城 北	3'26"86
7	佐賀(つるぎ)	10'29"41	喜多(鳴 門)	35'40"43	名 西	43"81	徳 島 北	3'27"63
8	中川(城 内)	10'39"17					徳 島 科 技	3'33"17
	走 高 跳		棒 高 跳		走 幅 跳		三 段 跳	
順位	氏名	記録	氏名	記録	氏名	記録	氏名	記録
1	大前 雄三 (高 専)	1m87	板東 飛翔 (科 技)	3m00	久保井 颯 (渦 潮)	7m24 (+0.2)	吉田 康晟 (富 東)	14m35 (+2.4)
2	松長(鳴 門)	1m87	加納(科 技)	2m80	吉 田(富 東)	6m89	小 西(富 東)	14m03
3	新田(徳 市)	1m81	漆原(鳴 門)	2m00	小 西(富 東)	6m73	草津(城 南)	13m36
4	西田(城 南)	1m81	大屋敷(鳴 門)	1m80	山本(富 東)	6m53	山本(富 東)	12m96
5	太田(松 高)	1m81	日浦(鳴 門)	1m60	三石(城 内)	6m45	阿部(城 内)	12m74
6	貝出(城 南)	1m78			阿部(城 内)	6m33	西角(名 西)	12m16
7	松田(名 西)	1m70			樋口(板 野)	6m23	吉本(城 北)	11m76
8	渡邊(富 西)	1m60			大屋敷(鳴 門)	6m23	松長(鳴 門)	11m60
	砲 丸 投		円 盤 投		ハンマー投		や り 投	
順位	氏名	記録	氏名	記録	氏名	記録	氏名	記録
1	長瀬 智哉 (生 光)	14m80	小宮路大隼 (生 光)	46m95	喜多 翼 (生 光)	◎○ 61m97	山本 悠斗 (松 高)	44m90
2	仁木(生 光)	13m68	仁木(生 光)	39m72	吉 田(生 光)	54m56	光 畑(松 高)	43m21
3	小宮路(生 光)	13m27	柏木(生 光)	31m36	仁木(生 光)	48m04	森本(海 部)	42m46
4	日下(科 技)	11m52	中尾(城 内)	28m98	藤原(脇 町)	44m85	篠原(脇 町)	41m79
5	竹内(渦 潮)	9m54	日下(科 技)	25m32	玉有(鳴 門)	14m10	橋本(高 専)	39m17
6	石塚(松 西)	9m44	藤原(脇 町)	23m58	渡辺(鳴 門)	12m34	倭 (科 技)	38m08
7	坪井(科 技)	8m89	住友(脇 町)	18m46			安部(松 高)	36m64
8	七條(阿 波)	8m38	玉有(鳴 門)	18m08			中尾(城 内)	31m06
	八 種 競 技		男子総合得点		男子トラック得点		男子フィールド得点	
順位	氏名	記録	学校名	記録	学校名	記録	学校名	記録
1	森 麗央 (高 専)	4338点	鳴 門	100点	鳴門渦潮	79点	生 光 学 園	63点
2	東條(阿 波)	4207点	鳴門渦潮	91点	鳴 門	65点	富 岡 東	38点
3	片山(脇 町)	3986点	徳島科 技	79点	徳島科 技	50点	鳴 門	32点
4	松田(名 西)	3953点	生 光 学 園	63点	徳 島 北	43点	徳 島 科 技	29点
5	清井(城 南)	3640点	富 岡 東	50点	徳 島 市 立	28点	小 松 島	21点
6	吉岡(阿 波)	3623点	城 南	44点	つ る ぎ	27点	城 ノ 内	17点
7	岡田(鳴 門)	3235点	徳 島 北	43点	城 南	26点	脇 町	15点
8	岸本(鳴 門)	2956点	脇 町	43点	名 西	26点	城 南	14点

(女子)

◎県高校新, □県高校タイ, ○大会新, △大会タイ

	1 0 0 m		2 0 0 m		4 0 0 m		8 0 0 m	
順位	氏名	記録	氏名	記録	氏名	記録	氏名	記録
1	前川 七海 (渦潮)	12" 06 (+1.1)	前川 七海 (渦潮)	○24" 70 (+1.9)	吉田 奈央 (徳市)	1' 01" 03	黒田 凜 (高専)	2' 18" 95
2	渡辺(渦潮)	12" 34	裏巽(鳴門)	25" 51	竹原(つるぎ)	1' 01" 76	松谷(鳴門)	2' 20" 51
3	福榮(渦潮)	12" 35	福島(鳴門)	25" 66	藤原(城北)	1' 02" 18	林(城東)	2' 20" 84
4	裏巽(鳴門)	12" 46	渡辺(渦潮)	25" 89	松岡(徳市)	1' 02" 52	戎井(富東)	2' 22" 32
5	高井(徳北)	12" 47	千代田(鳴門)	26" 14	古林(鳴門)	1' 02" 54	大西(徳北)	2' 22" 85
6	福島(鳴門)	12" 62	小島(徳市)	26" 31	泉(城南)	1' 03" 24	宮本(城内)	2' 24" 92
7	千代田(鳴門)	12" 67	高井(徳北)	26" 59	岩川(城北)	1' 04" 56	治尾(富東)	2' 30" 05
8	小島(徳市)	12" 85	竹原(つるぎ)	26" 84	岡田(鳴門)	1' 06" 36	仲田(富東)	2' 31" 28
	1 5 0 0 m		3 0 0 0 m		1 0 0 m H		4 0 0 m H	
順位	氏名	記録	氏名	記録	氏名	記録	氏名	記録
1	黒田 凜 (高専)	4' 45" 68	竜田 そら (鳴門)	10' 07" 52	古川 莉乃 亜 (名西)	14" 42 (+2.7)	吉田 奈央 (徳市)	1' 04" 88
2	大西(徳北)	4' 46" 22	辻田(富東)	10' 12" 16	由本(渦潮)	14" 91	古川(名西)	1' 06" 06
3	辻田(富東)	4' 46" 36	松谷(鳴門)	10' 15" 38	細川(城南)	15" 36	名嘉山(徳北)	1' 06" 48
4	松谷(鳴門)	4' 46" 73	久次米(徳北)	10' 24" 92	花木(鳴門)	15" 42	高橋(徳市)	1' 06" 85
5	竜田(鳴門)	4' 47" 13	近藤(城内)	10' 34" 10	同順: 西田(徳市)	15" 42	西田(徳市)	1' 08" 11
6	戎井(富東)	4' 48" 33	西内(富東)	10' 35" 55	豊澤(つるぎ)	15" 43	藤原(城北)	1' 08" 38
7	石井(徳北)	4' 49" 88	谷(富東)	10' 37" 47	名嘉山(徳北)	15" 69	百々(城南)	1' 08" 44
8	近藤(城内)	4' 53" 28	石井(徳北)	10' 39" 25	居村(富東)	15" 69	花木(鳴門)	1' 12" 82
	5 0 0 0 m W		4×100mリレー		4×400mリレー		走高跳	
順位	氏名	記録	学校名	記録	学校名	記録	氏名	記録
1	板垣 綾佳 (富東)	○25' 57" 66	鳴門 渦潮 (福榮・前川・由本・渡辺)	□△47" 68	鳴門 (花木・福島・千代田・裏巽)	4' 02" 37	佐藤安里紗 (鳴門)	1m65
2	加藤(城北)	29' 58" 72	鳴門	48" 09	徳島市立	4' 04" 01	小川(鳴門)	1m62
3	篠原(つるぎ)	34' 56" 51	徳島市立	49" 45	名西	4' 05" 58	福井(城南)	1m62
4			名西	49" 70	城南	4' 10" 16	廣田(富東)	1m45
5			城南	50" 86	脇町	4' 13" 13	立田(富東)	1m40
6			徳島北	51" 24	徳島北	4' 14" 66	小川(鳴門)	1m40
7			脇町	51" 71	城ノ内	4' 20" 55	小原(富東)	1m40
8			つるぎ	52" 41	富岡東	4' 22" 49	岡本(松高)	1m30
	棒高跳		走幅跳		三段跳		砲丸投	
順位	氏名	記録	氏名	記録	氏名	記録	氏名	記録
1	戸崎 仁湖 (城南)	○3m00	前川 七海 (渦潮)	○5m85 (+1.4)	高内 結菜 (鳴門)	11m50 (+3.0)	川口 由真 (生光)	13m40
2	谷(鳴門)	2m60	高内(鳴門)	5m48	郡(徳市)	10m98	三田(生光)	12m54
3	樫本(鳴門)	2m30	福榮(渦潮)	5m48	岡島(徳市)	10m92	三岡(城東)	8m76
4	小川(鳴門)	2m20	郡(徳市)	5m26	佐藤(鳴門)	10m79	白杵(脇町)	7m96
5	三宅(科技)	2m10	裏巽(鳴門)	5m09	瀬尾(阿波)	10m46	辻岡(脇町)	7m03
6			新野(松高)	4m98	鎌田(富東)	10m43	桑原(脇町)	7m03
7			鎌田(富東)	4m98	黒川(名西)	10m06	佐藤(鳴門)	6m63
8			瀬尾(阿波)	4m87	河野(阿波)	9m65	森(鳴門)	5m62

順位	円盤投		ハンマー投		やり投		七種競技	
	氏名	記録	氏名	記録	氏名	記録	氏名	記録
1	三田樹梨香 (生光)	33m33	中村有希 (脇町)	28m32	土肥美沙希 (城内)	35m45	居村咲希 (富東)	2997点
2	川口(生光)	28m94	三田(生光)	24m83	臼杵(脇町)	30m84	小川(鳴門)	1984点
3	桑原(脇町)	28m29	川口(生光)	24m56	藤村(海部)	30m11	檜本(鳴門)	1941点
4	三岡(城東)	26m13	桑原(脇町)	17m17	有賀(富西)	26m30		
5	藤村(海部)	21m70	森(鳴門)	13m54	辻岡(脇町)	23m42		
6	辻岡(脇町)	20m21	臼杵(脇町)	13m38	小川(鳴門)	22m66		
7	寺寫(鳴門)	14m04	古林(鳴門)	8m64	辻岡(脇町)	22m05		
8	谷(鳴門)	12m30	岡田(鳴門)	6m50	三好(名西)	21m82		
女子総合得点		女子トラック得点		女子フィールド得点				
順位	学校名	記録	学校名	記録	学校名	記録		
1	鳴門	172点	鳴門	82.5点	鳴門	76.5点		
2	徳島市立	69.5点	徳島市立	51.5点	脇町	50点		
3	鳴門渦潮	63点	鳴門渦潮	49点	生光学園	43点		
4	富岡東	62.5点	富岡東	39点	徳島市立	18点		
5	脇町	56点	徳島北	39点	富岡東	15.5点		
6	生光学園	43点	名西	26点	城南	14点		
7	徳島北	39点	城南	20点	鳴門渦潮			
8	城南	34点	城北	18点	城东	11点		

優秀選手 男子 久保井 颯 (渦潮)
女子 川口 由真 (生光)

◎四国高校選手権 令3.6.19~21 於 愛媛総合運動公園

◎全国高校総体 令3.7.28~8.1 於 福井県・福井県営陸上競技場

(男子)

◎県高校新, □県高校タイ, ○大会新, △大会タイ

種目	氏名	学校名	四国大会		全国大会	
100m	久保井 颯	渦潮	2位	10" 60 (+0.6)	決勝	6位 10" 53 (+1.8)
	中村 勇斗	徳北	4位	10" 75 (+0.6)	予選	5位 10" 74 (+1.7)
200m	久保井 颯	渦潮	1位	20" 09 (+2.7)	決勝	6位 20" 94 (+3.1)
	中村 勇斗	徳北	4位	21" 55 (+2.7)	予選	5位 21" 74 (+1.8)
	岡田 和真	松高	6位	21" 69 (+2.7)	予選	7位 22" 02 (+1.8)
400m	藤本 湖太郎	徳市	3位	48" 92	予選	5位 48" 89
	綾野 蒼士	城北	6位	49" 68	予選	6位 49" 51
1500m	奥田 龍星	科技	3位	3' 56" 85	予選	14位 4' 01" 77
110mH	大野 嵩介	城南	3位	14" 68 (+0.0)	予選	4位 14" 59 (+0.2)
	多田 幸生	渦潮	6位	15" 10 (+0.0)	予選	7位 15" 34 (-0.8)
400mH	多田 幸生	渦潮	3位	53" 89	予選	7位 55" 55
3000mSC	新居 駿介	科技	6位	9' 49" 96	予選	17位 10' 15" 08
走幅跳	久保井 颯	渦潮	2位	7m22 (+0.6)	棄権	記録なし
三段跳	吉田 康晟	富東	5位	14m17 (+1.3)	決勝	11位 14m86 (+1.8)
	小西 篤史	富東	6位	14m07 (+1.7)	予選	22位 13m81 (+2.0)
砲丸投	長瀬 智哉	生光	1位	15m04	決勝	10位 15m32
円盤投	小宮路 大隼	生光	1位	46m13	決勝	1位 50m94
	仁木 星之介	生光	3位	44m00	予選	12位 42m18

種 目	氏 名	学校名	四 国 大 会		全 国 大 会		
ハンマー投	喜 多 翼	生 光	2位	59m23	決勝	2位	61m47
	吉 田 匠	生 光	3位	54m12	決勝	3位	60m43
	仁 木 星之介	生 光	5位	49m03	予選	18位	50m27
4×100m R	鳴 門 渦 潮		2位	41" 60	予選	7位	42" 44
4×400m R	鳴 門 渦 潮		1位	3' 18" 53	予選	6位	3' 19" 95
	徳 島 市 立		5位	3' 21" 82	予選	8位	3' 25" 11
	名 西		6位	3' 25" 21	予選	7位	3' 24" 52

(女 子)

◎県高校新, □県高校タイ, ○大会新, △大会タイ

種 目	氏 名	学校名	四 国 大 会		全 国 大 会		
1 0 0 m	前 川 七 海	渦 潮	3位	12" 24 (+0.0)	予選	7位	12" 30 (+0.0)
2 0 0 m	前 川 七 海	渦 潮	3位	25" 14 (+2.4)	予選	3位	24" 89 (+1.9)
8 0 0 m	黒 田 凜	高 専	5位	2' 17" 96	予選	6位	2' 18" 12
	松 谷 里 緒	鳴 門	6位	2' 17" 96	予選	7位	2' 21" 68
1 5 0 0 m	戎 井 那 奈	富 東	6位	4' 41" 76	予選	13位	4' 35" 89
1 0 0 m H	古 川 莉乃亜	名 西	3位	14" 49 (+0.7)	予選	6位	15" 19 (-0.8)
5 0 0 0 m W	板 垣 綾 佳	富 東	1位	26' 45" 52	決勝	14位	25' 53" 71
走 高 跳	佐 藤 安里紗	鳴 門	2位	1m62	予選	16位	1m64
	小 川 梨衣菜	鳴 門	3位	1m62	予選	16位	1m64
走 幅 跳	前 川 七 海	渦 潮	1位	5m79 (-0.9)	決勝	8位	5m84 (+1.8)
	福 榮 美 紅	渦 潮	6位	5m39 (-0.2)	予選	18位	5m46 (+2.6)
三 段 跳	高 内 結 菜	鳴 門	4位	11m72 (+1.0)	予選	15位	11m35 (+1.8)
砲 丸 投	川 口 由 眞	生 光	1位	13m38	決勝	7位	13m35
	三 田 樹梨香	生 光	2位	12m32	決勝	6位	13m40
円 盤 投	三 田 樹梨香	生 光	6位	32m13	予選	棄権	
4×100m R	鳴 門 渦 潮		1位	46" 97	準決	8位	47" 56
	鳴 門		4位	48" 12	予選	5位	48" 36
4×400m R	鳴 門		6位	3' 59" 06	予選	失格	

◎県高校新人大会 令 3. 9. 25・26 於 鳴門・大塚スポーツパーク 第2陸上競技場

(男 子)

◎県高校新, □県高校タイ, ○大会新, △大会タイ

順位	1 0 0 m		2 0 0 m		4 0 0 m		8 0 0 m	
	氏 名	記 録	氏 名	記 録	氏 名	記 録	氏 名	記 録
1	安 永 隼人 (城南)	10" 87 (+0.9)	村 田 真 一 朗 (渦 潮)	21" 47 (+2.3)	村 田 真 一 朗 (渦 潮)	49" 24	村 上 文 崇 (富 東)	1' 58" 46
2	吉 田(渦 潮)	11" 04	宮 本(鳴 門)	22" 08	平 島(徳 市)	49" 75	赤 澤(城 東)	2' 01" 52
3	三 河(名 西)	11" 08	中 村(渦 潮)	22" 13	南 本(城 南)	50" 55	川 瀬(徳 北)	2' 02" 35
4	中 原(渦 潮)	11" 08	横 畑(鳴 門)	22" 40	宮 本(鳴 門)	51" 11	藤 城(徳 商)	2' 07" 50
5	久 保 井(徳 北)	11" 19	藤 田(徳 北)	22" 57	藤 田(徳 北)	51" 68	後 藤(鳴 門)	2' 07" 61
6	横 畑(鳴 門)	11" 28	中 原(渦 潮)	22" 81	山 村(名 西)	51" 68	林 (鳴 門)	2' 09" 96
7	高 田(徳 北)	11" 29	平 島(徳 市)	22" 82	岸 本(鳴 門)	53" 07	仁 木(脇 町)	2' 10" 21
8	武 林(鳴 門)	11" 38	高 田(徳 北)	22" 86	伊 原(徳 市)	53" 10	近 藤(つるぎ)	2' 10" 92

	1 5 0 0 m		5 0 0 0 m		1 1 0 m H		4 0 0 m H	
順位	氏 名	記 録	氏 名	記 録	氏 名	記 録	氏 名	記 録
1	森 丈二 (鳴 門)	4'06" 68	國安 一翔 (つるぎ)	15'28" 95	中川 快斗 (渦 潮)	15" 44 (+3.7)	北濱 大騎 (徳 北)	57" 32
2	矢 上(鳴 門)	4'08" 18	平 尾(脇 町)	15'31" 98	福 井(名 西)	15" 72	平 島(徳 市)	58" 18
3	村 上(富 東)	4'12" 57	横佐古(つるぎ)	15'35" 35	北 濱(徳 北)	15" 74	中 川(渦 潮)	59" 87
4	林 (鳴 門)	4'14" 07	矢 上(鳴 門)	15'37" 46	尾 崎(松 高)	15" 77	石 川(脇 町)	1'00" 34
5	川 瀬(徳 北)	4'14" 26	大 向(徳 北)	15'40" 29	竹 垣(城 南)	16" 28	福 井(名 西)	1'00" 96
6	篠 原(富 東)	4'16" 70	上 藤(鳴 門)	15'41" 41	大 屋(城 北)	16" 42	尾 崎(松 高)	1'02" 29
7	外 磯(海 部)	4'16" 70	森 (鳴 門)	15'53" 68	熊 井(松 西)	16" 90	岸 本(鳴 門)	1'04" 41
8	宮 川(松 西)	4'21" 30	市 場(松 西)	16'06" 97	松 岡(徳 市)	17" 40	大 屋(城 北)	1'04" 50
	3 0 0 0 m S C		5 0 0 0 m W		4×100mリレー		4×400mリレー	
順位	氏 名	記 録	氏 名	記 録	学 校 名	記 録	学 校 名	記 録
1	大向賢志郎 (徳 北)	10'05" 85	八幡 光 (科 技)	25'13" 25	鳴 門 渦 潮 (吉田・中村・中原・村田)	41" 91	鳴 門 渦 潮 (中村・谷脇・吉田・村田)	3'24" 04
2	中 村(鳴 門)	10'15" 92	稲 崎(城 北)	25'32" 47	鳴 門	42" 85	徳 島 北	3'27" 18
3	藤 (科 技)	10'28" 26	日 下(城 北)	30'05" 69	城 ノ 内	43" 53	徳 島 市 立	3'28" 57
4	西 田(鳴 門)	10'39" 73	東 條(城 西)	31'23" 61	城 南	43" 69	名 西	3'29" 39
5	田 中(科 技)	10'54" 88	喜 多(鳴 門)	36'49" 15	名 西	43" 89	鳴 門	3'31" 85
6	白 菊(鳴 門)	11'08" 16			徳 島 北	43" 98	城 南	3'35" 72
7					徳 島 市 立	45" 07	城 北	3'40" 89
8					徳 島 科 技	45" 93	脇 町	3'42" 86
	走 高 跳		棒 高 跳		走 幅 跳		三 段 跳	
順位	氏 名	記 録	氏 名	記 録	氏 名	記 録	氏 名	記 録
1	松長 光祐 (鳴 門)	1m82	加納 康成 (科 技)	3m60	三石 健鼓 (城 内)	6m96 (+1.4)	吉田 康晟 (富 東)	14m68 (+4.3)
2	新 田(徳 市)	1m82	板 東(科 技)	3m60	吉 田(富 東)	6m75	三 石(城 内)	13m99
3	西 田(城 南)	1m82	三 角(富 西)	2m70	阿 部(城 内)	6m73	新 田(徳 市)	13m40
4	上 田(城 南)	1m76	漆 原(鳴 門)	2m30	村 田(鳴 門)	6m64	小 松(つるぎ)	13m34
5	阿 部(徳 市)	1m65	日 浦(鳴 門)	1m90	高 島(富 東)	6m50	阿 部(城 内)	13m26
6	中 川(阿 波)	1m55	村 田(鳴 門)	1m50	加 納(科 技)	6m20	樋 口(板 野)	12m42
7					吉 田(渦 潮)	6m09	山 下(三 好)	12m19
8					小 松(つるぎ)	6m02	松 長(鳴 門)	12m10
	砲 丸 投		円 盤 投		ハンマー投		や り 投	
順位	氏 名	記 録	氏 名	記 録	氏 名	記 録	氏 名	記 録
1	仁木星之介 (生 光)	13m63	仁木星之介 (生 光)	39m24	仁木星之介 (生 光)	44m19	光畑心太郎 (松 高)	40m09
2	柏 木(生 光)	12m42	柏 木(生 光)	31m29	柏 木(生 光)	18m57	倭 (科 技)	40m04
3	坪 井(科 技)	8m54	岸 本(鳴 門)	15m68	渡 辺(鳴 門)	9m32	森 本(海 部)	39m79
4	七 條(阿 波)	8m47	武 林(鳴 門)	12m28	石 川(鳴 門)	8m84	安 部(松 高)	36m41
5	郡 (科 技)	7m82	渡 辺(鳴 門)	10m14			猪 井(阿 波)	34m95
6	藤 本(城 西)	7m43					竹 村(海 部)	34m06
7	石 川(鳴 門)	7m42					松 長(鳴 門)	30m56
8	漆 原(鳴 門)	5m68					吉 井(松 高)	29m94

順位	八種競技		男子総合得点		男子トラック得点		男子フィールド得点	
	氏名	記録	学校名	記録	学校名	記録	学校名	記録
1	前田真一郎 (科技)	3322点	鳴門	126点	鳴門	92点	鳴門	57点
2	日浦(鳴門)	3151点	鳴門渦潮	69点	鳴門渦潮	67点	生光学園	45点
3	漆原(鳴門)	2897点	徳島科技	62点	徳島北	61点	徳島科技	35点
4			徳島北	61点	名西	29点	城ノ内	25点
5			生光学園	45点	城南	26点	富岡東	19点
6			徳島市立	43点	徳島市立	26点	徳島市立	17点
7			城南	37点	徳島科技	19点	小松島	14点
8			富岡東	36点	城北	19点	阿波	12点

(女子)

◎県高校新, □県高校タイ, ○大会新, △大会タイ

順位	100m		200m		400m		800m	
	氏名	記録	氏名	記録	氏名	記録	氏名	記録
1	渡辺ひなた (渦潮)	12" 32 (-0.1)	渡辺ひなた (渦潮)	25" 48 (+1.7)	塩田結万 (城南)	1'00" 84	大西友菜 (徳北)	2'22" 00
2	高井(徳北)	12" 52	福島(鳴門)	25" 84	永井(名西)	1'02" 02	小山(城内)	2'26" 83
3	福榮(渦潮)	12" 54	高井(徳北)	25" 94	古林(鳴門)	1'02" 10	石井(徳北)	2'26" 83
4	福島(鳴門)	12" 62	千代田(鳴門)	26" 49	岩川(城北)	1'02" 62	日下(城東)	2'28" 14
5	千代田(鳴門)	12" 74	福榮(渦潮)	26" 51	美馬(城北)	1'03" 27	岩川(城北)	2'29" 88
6	郡(徳市)	12" 92	古林(鳴門)	26" 69	住登(城南)	1'03" 53	奥谷(徳北)	2'30" 96
7	花木(鳴門)	13" 02	塩田(城南)	26" 88	喜多(脇町)	1'03" 76	住登(城南)	2'31" 81
8	吉岡(渦潮)	13" 05	永井(名西)	27" 01	森(鳴門)	1'04" 32	藤崎(脇町)	2'32" 88
順位	1500m		3000m		1000m H		4000m H	
	氏名	記録	氏名	記録	氏名	記録	氏名	記録
1	戎井那奈 (富東)	4'35" 33	戎井那奈 (富東)	○9'36" 93	高橋はな (徳市)	15" 39 (+1.7)	高橋はな (徳市)	1'07" 77
2	大西(徳北)	4'44" 31	近藤(城内)	10'36" 39	細川(城南)	15" 49	百々(城南)	1'08" 08
3	近藤(城内)	4'51" 14	仲田(富東)	10'44" 80	花木(鳴門)	15" 52	花木(鳴門)	1'09" 18
4	石井(徳北)	4'56" 80	治尾(富東)	10'48" 50	由本(渦潮)	15" 74	岩川(城北)	1'10" 17
5	治尾(富東)	4'58" 27	濱田(城南)	11'39" 63	高内(鳴門)	15" 93	居村(富東)	1'13" 53
6	仲田(富東)	5'01" 01			篠原(城南)	16" 04	高島(富東)	1'15" 01
7	蛇目(鳴門)	5'04" 64			居村(富東)	16" 16	濱口(名西)	1'15" 59
8	井上(鳴門)	5'15" 70			安田(科技)	18" 49		
順位	5000m W		4×100mリレー		4×400mリレー		走高跳	
	氏名	記録	学校名	記録	学校名	記録	氏名	記録
1	加藤綾菜 (城北)	29'19" 10	鳴門渦潮 (福榮・吉岡・由本・渡辺)	○48" 58	鳴門 (古林・福島・花木・千代田)	4'04" 59	佐藤安里紗 (鳴門)	1m60
2	敷島(城東)	30'47" 03	鳴門	48" 65	城南	4'08" 25	小川(鳴門)	1m45
3			城南	50" 27	徳島市立	4'11" 76	小原(富東)	1m45
4			富岡東	51" 80	脇町	4'12" 99	岡島(徳市)	1m40
5			徳島市立	51" 98	徳島北	4'15" 33	廣田(富東)	
6			名西	52" 58	名西	4'19" 71	品川(富東)	1m35
7			脇町	52" 59	富岡東	4'20" 51	樫本(鳴門)	1m25
8			徳島文理	54" 67	城ノ内	4'22" 70		

	棒 高 跳		走 幅 跳		三 段 跳		砲 丸 投	
順位	氏 名	記 録	氏 名	記 録	氏 名	記 録	氏 名	記 録
1	樫本 梨花 (鳴門)	2m50	郡 寿珠 (徳市)	5m46 (+2.8)	高内 結菜 (鳴門)	11m61 (+3.5)	川口 由真 (生光)	13m05
2	小川(鳴門)	2m20	高内(鳴門)	5m38	岡島(徳市)	10m93	三岡(城東)	8m86
3			福榮(渦潮)	5m18	佐藤(鳴門)	10m30	佐藤(鳴門)	7m01
4			居村(富東)	5m01	郡(徳市)	9m23	宮本(徳市)	6m85
5			鎌田(富東)	5m00			辻岡(脇町)	6m79
6			岡島(徳市)	4m90			森(鳴門)	6m46
7			篠岡(富東)	4m80				
8			吉岡(渦潮)	4m66				
	円 盤 投		ハンマー投		や り 投		七 種 競 技	
順位	氏 名	記 録	氏 名	記 録	氏 名	記 録	氏 名	記 録
1	川口 由真 (生光)	28m65	川口 由真 (生光)	24m37	細川陶生子 (城南)	27m99	樫本 梨花 (鳴門)	2253点
2	三岡(城東)	25m59	森(鳴門)	9m02	三岡(城東)	26m81	小川(鳴門)	2195点
3	辻岡(脇町)	20m58	古林(鳴門)	7m08	辻岡(脇町)	25m45		
4	下元(鳴門)	10m18	岡田(鳴門)	5m85	宮本(徳市)	25m22		
5					三好(名西)	25m17		
6					高原(脇町)	23m74		
7					家段(海部)	22m83		
8					辻岡(脇町)	22m42		
	女子総合得点		女子トラック得点		女子フィールド得点			
順位	学 校 名	記 録	学 校 名	記 録	学 校 名	記 録		
1	鳴 門	167点	鳴 門	67点	鳴 門	85点		
2	富 岡 東	74.5点	富 岡 東	50点	徳 島 市 立	37.5点		
3	徳 島 市 立	66.5点	城 南	49点	富 岡 東	24.5点		
4	城 南	57点	徳 島 北	46点	生 光 学 園	24点		
5	鳴 門 渦 潮	47点	鳴 門 渦 潮	40点	城 東	21点		
6	徳 島 北	46点	徳 島 市 立	29点	脇 町	20点		
7	城 東	33点	城 北	26点	城 南	8点		
8	脇 町	30点	城 ノ 内	21点	鳴 門 渦 潮	7点		

(男子)

種目	順位	氏名	学校	記録
100m	1位	安永 隼人	城南	10" 79 (+0.4)
200m	1位	村田真一朗	渦潮	21" 58 (+2.0)
	6位	中村 秀希	渦潮	22" 43 (+2.0)
400m	1位	村田真一朗	渦潮	48" 05
	3位	平島 翔太	徳市	49" 21
	6位	南本 寛茂	城南	49" 85
800m	1位	村上 文崇	富東	1' 56" 26
1500m	1位	村上 文崇	富東	○ 3' 54" 51
5000m	3位	平尾 快	脇町	15' 19" 46
110mH	3位	中川 快斗	渦潮	15" 40 (+0.0)
	5位	福井 滝人	名西	15" 60 (+0.0)
400mH	3位	平島 翔太	徳市	56" 40
3000mSC	1位	大向賢志郎	徳北	9' 36" 29
5000mW	4位	八幡 光	科技	24' 32" 38
	6位	稲崎 善	城北	24' 49" 56
4×100mリレー	2位	鳴門	渦潮	41" 16
	6位	鳴門		42" 13
4×400mリレー	1位	鳴門	渦潮	3' 24" 85
走高跳	2位	松長 光祐	鳴門	1m84
	3位	新田 琉生	徳市	1m84
走幅跳	6位	村田 康成	鳴門	6m74 (+2.8)
三段跳	1位	吉田 康晟	富東	14m88 (+1.9)
	2位	三石 健鼓	城内	13m79 (+2.0)
	3位	新田 琉生	徳市	13m62 (+2.1)
砲丸投	3位	柏木 蓮斗	生光	12m53

(女子)

種目	順位	氏名	学校	記録
100m	2位	高井 菜名	徳北	12" 35 (+0.2)
	3位	渡辺ひなた	渦潮	12" 36 (+0.2)
200m	3位	高井 菜名	徳北	25" 41 (+1.9)
	4位	渡辺ひなた	渦潮	25" 64 (+1.9)
	6位	福島 千尋	鳴門	25" 81 (+1.9)
400m	5位	塩田 結万	城南	59" 57
800m	5位	大西 友菜	徳北	2' 24" 74
100mH	6位	由本 凜	渦潮	15" 34 (+0.5)
5000mW	3位	敷島 千紘	城東	29' 34" 76
	4位	加藤 綾菜	城北	30' 09" 46
4×100mリレー	2位	鳴門	渦潮	48" 17
	3位	鳴門		48" 54
4×400mリレー	2位	鳴門		4' 08" 17
	5位	脇町		4' 11" 97
走高跳	4位	佐藤安里紗	鳴門	1m60
走幅跳	3位	郡 寿珠	徳市	5m49 (+2.6)
	4位	高内 結菜	鳴門	5m49 (+3.4)
三段跳	1位	高内 結菜	鳴門	11m76 (+0.5)
	2位	郡 寿珠	徳市	11m61 (+0.1)
砲丸投	6位	三岡 真尋	城東	9m49
円盤投	6位	三岡 真尋	城東	25m99

◎県高校新人駅伝 令 3. 2. 7 於 ポカリスエットスタジアム周辺長距離特設走路

(男子)

- 1位 徳島科技 1° 21' 05"
(奥田・新居・藤村・井口・今井)
2位 つるぎ 1° 21' 18"
3位 徳島北 1° 26' 00"
4位 小松島西 1° 26' 11"
5位 阿波 1° 39' 20"

以下オープン参加

那賀・海部・富西(合同) 途中棄権

(女子)

- 1位 富岡東 49' 21"
(西内・治尾・仲田・高橋)
2位 小松島西 53' 48"
3位 城ノ内 54' 56"
4位 城南 57' 53"
脇町 途中棄権

以下オープン参加

徳北・海部・高専(合同) 途中棄権

◎県高校駅伝 令 3. 11. 7 於 ポカリスエットスタジアム周辺長距離特設走路

(男子)

- 1位 つるぎ 2° 13' 11"
(國安・中川・岸本・横佐古・蔭山・伊藤・佐賀)
2位 徳島科技 2° 14' 14"
3位 鳴門 2° 14' 24"
4位 小松島西 2° 22' 20"
5位 徳島北 2° 35' 01"

(女子)

- 1位 富岡東 1° 14' 00"
(辻田・戎井・治尾・谷・西内)
2位 鳴門 1° 15' 59"
3位 徳島北 1° 20' 06"
4位 城ノ内 1° 25' 07"
5位 小松島西 1° 28' 25"

◎四国高校駅伝 令 3. 11. 21 於 ポカリスエットスタジアム周辺長距離特設走路

(男子)

- 9位 鳴門 2° 15' 02"
10位 つるぎ 2° 17' 01"
12位 小松島西 2° 20' 18"
15位 徳島科技 2° 22' 02"

(女子)

- 5位 鳴門 1° 15' 15"
8位 富岡東 1° 20' 02"
徳島北 失格

◎全国高校駅伝 令 3. 12. 26 於 京都市西京極陸上競技場付設マラソンコース

(男子)

欠場 つるぎ

(女子)

37位 富岡東

水 泳

専門委員長 記 本 貴 寛



今年度、県下で水泳競技に出場した学校数及び生徒数は、男子14校40名、女子13校26名であり、昨年度は総体代替大会で3年生の大部分が出場しなかったため、一昨年度と比較すると、

男子は1校11名減少、女子は学校数の増減はなく1名増加しました。施設面ではむつみスイミングプール（蔵本公園プール）のスタンド等が取り壊され、仮設の事務所やスタンドでの大会運営となりました。これに伴い、熱中症対策、大会運営の機器設置等、御協力いただきました徳島県水泳連盟の競技役員の皆様には大変お世話になり、ありがとうございました。

1 競泳

県高校総体では、男子100m背泳ぎで徳島科学技術高校2年生高木理夢選手、男子4×100mフリーリレーで徳島市立高校チームが大会新記録を樹立しました。学校

対抗については、男子・女子共に徳島市立高校が優勝を果たしました。

四国大会は、愛媛県のアクアパレット松山で行われました。新型コロナウイルス感染症対策のため四国ランキングを作成し、個人は16位、リレーは8位までの出場となりました。結果は、徳島科学技術高校2年生の高木理夢選手が100m背泳ぎで1位、200m背泳ぎで3位、阿南高専3年生の松本直大選手が100mバタフライで2位、富岡西高校3年生の林怜花選手が女子50mと100m自由形で3位、徳島市立高校チームが4×100mフリーリレー第3位に入賞しました。

全国大会には、男子・女子各1名が出場し、徳島科学技術高校2年生高木理夢選手が100m背泳ぎで県高校新記録（B決勝2位）、200m背泳ぎで県新記録（B決勝8位）を樹立しました。

2 飛込

本年は実施されませんでした。

3 水球

本年は実施されませんでした。

◎第61回県高校総体 令3.6.6 於 むつみスイミングプール

競 泳

(男 子)

◎県新記録、○県高校新記録、△大会新記録

順位	50m自由形		100m自由形		200m自由形		400m自由形	
	氏名	記録	氏名	記録	氏名	記録	氏名	記録
1	笠谷 勇仁 (徳市)	24" 99	笠谷 勇仁 (徳市)	55" 27	阿部 晴斗 (科技)	2' 00" 69	早川 祥生 (脇町)	4' 31" 33
2	松本(高専)	25" 18	モートン(徳市)	55" 34	モートン(徳市)	2' 02" 64	宮本(城西)	4' 32" 73
3	矢野(鳴門)	25" 54	吉原(徳市)	57" 49	吉原(徳市)	2' 05" 89	細川(徳市)	4' 33" 61
4	服部(徳市)	26" 47	鈴木(阿光)	57" 69	鈴木(阿光)	2' 09" 62	葉久(富西)	4' 45" 23
5	早川(松高)	26" 88	早川(松高)	58" 99	細川(徳市)	2' 10" 27		
6	鈴江(高専)	26" 99	鈴江(高専)	59" 55	葉久(富西)	2' 16" 57		
7	久保(徳市)	27" 42	河野(徳商)	1' 12" 83	松野(徳北)	2' 24" 89		
8	山田(城内)	29" 60	育田(科技)	1' 16" 92				
順位	1500m自由形		100m平泳ぎ		200m平泳ぎ		100mバタフライ	
	氏名	記録	氏名	記録	氏名	記録	氏名	記録
1	早川 祥生 (脇町)	17' 23" 30	炭谷 吏皇 (高専)	1' 11" 30	炭谷 吏皇 (高専)	2' 34" 95	松本 直大 (高専)	57" 96
2	宮本(城西)	17' 55" 51	坂野(川島)	1' 12" 82	坂野(川島)	2' 38" 77	阿部(科技)	58" 91
3	大西(富西)	18' 17" 71	南(徳北)	1' 20" 96	鈴江(徳市)	2' 46" 77	松田(城内)	58" 98
4			田中(科技)	1' 29" 86	南(徳北)	3' 05" 75	山本(徳市)	59" 47
5			吉岡(科技)	1' 43" 44			中達(城東)	1' 01" 99
6							服部(徳市)	1' 02" 60
7							檜原(徳市)	1' 06" 66
8							山田(城内)	1' 12" 62

順位	200mバタフライ		100m背泳ぎ		200m背泳ぎ		200m個人メドレー	
	氏名	記録	氏名	記録	氏名	記録	氏名	記録
1	山本 真輝 (徳市)	2'14"36	高木 理夢 (科技)	△59"40	高木 理夢 (科技)	△2'10"85	篠原 碧斗 (脇町)	2'17"32
2	松田(城内)	2'17"38	矢野(鳴門)	1'01"09	近藤(徳市)	2'43"96	中達(城東)	2'19"74
3	檜原(徳市)	2'35"58	近藤(徳市)	1'14"51	坂東(徳北)	3'09"49	藤岡(城東)	2'19"85
4			育田(科技)	1'32"84			鈴江(徳市)	2'32"26
5								
順位	400m個人メドレー		400mフリーリレー		800mフリーリレー			
	氏名	記録	学校名・泳者	記録	学校名・泳者	記録		
1	篠原 碧斗 (脇町)	4'57"83	徳島市立 (吉原・笠谷・山本・モートン)	△3'43"24	出場者なし			
2	藤岡(城東)	5'00"67	徳島科技 (阿部・高木・吉岡・田中)	4'20"64				
3			徳島北 (坂東・南・松野・勝浦)	5'11"27				
4								
順位	400mメドレーリレー							
	学校名・泳者	記録						
1	徳島市立 (細川・笠谷・山本・モートン)	4'16"14						
2	徳島科技 (高木・田中・阿部・育田)	4'43"42						
3	徳島北 (松野・南・坂東・勝浦)	5'40"56						
4								

(女子)

◎県新記録, ○県高校記録, △大会新記録

順位	50m自由形		100m自由形		200m自由形		400m自由形	
	氏名	記録	氏名	記録	氏名	記録	氏名	記録
1	林 怜花 (富西)	27"54	林 怜花 (富西)	1'00"79	山本 果琳 (科技)	2'11"47	山本 果琳 (科技)	4'37"94
2	福永(板野)	29"33	福永(板野)	1'04"68			浜田(徳市)	4'49"22
3	坂東(鳴門)	29"44	山本(徳市)	1'05"69				
4	佐河(徳市)	30"51	坂東(鳴門)	1'06"83				
5	佐野(科技)	30"97	佐河(徳市)	1'07"68				
6	播磨(徳市)	31"25	佐野(科技)	1'08"66				
7	岡野(徳北)	31"68	播磨(徳市)	1'10"29				
8	工(鳴門)	31"92	山田(徳北)	1'11"51				
順位	800m自由形		100m平泳ぎ		200m平泳ぎ		100mバタフライ	
	氏名	記録	氏名	記録	氏名	記録	氏名	記録
1	浜田 萌衣 (徳市)	9'53"65	守野 穂香 (富西)	1'17"83	向井 朱莉 (渦潮)	2'53"22	岩崎 史 (脇町)	1'06"83
2			向井(渦潮)	1'17"88	守野(富西)	2'54"42	立石(阿光)	1'08"58
3			工(鳴門)	1'30"90	木川(徳北)	4'06"96	山本(徳市)	1'12"25
4			宮本(徳北)	1'37"81				
5			木川(徳北)	1'55"74				
6								
7								

	200mバタフライ		100m背泳ぎ		200m背泳ぎ		200m個人メドレー	
順位	氏名	記録	氏名	記録	氏名	記録	氏名	記録
1	立石友莉亜 (阿光)	2'36"35	三久翠子 (文理)	1'07"32	三久翠子 (文理)	2'27"97	作本莉心 (徳市)	2'29"32
2			割石(阿波)	1'10"51	割石(阿波)	2'30"54	岩崎(脇町)	2'33"21
3			岡野(徳北)	1'20"72			川野(富東)	2'35"93
4							山田(徳北)	3'05"83
5								
	400m個人メドレー		400mフリーリレー		800mフリーリレー			
順位	氏名	記録	学校名・泳者		記録	学校名・泳者		記録
1	作本莉心 (徳市)	5'17"41	徳島市立 (作本・佐河・山本・浜田)		4'24"87	出場者なし		
2	川野(富東)	5'27"71	徳島北 (岡野・森江・宮本・山田)		4'46"91			
3								
	400mメドレリレー							
順位	学校名・泳者		記録					
1	徳島市立 (播磨・浜田・作本・山本)		4'57"49					
2	徳島北 (岡野・森江・山田・宮本)		5'21"11					
3								

<総合成績>

(男子)

1位	徳島市立	139点
2位	徳島科技	74点
3位	徳島北	43点
4位	阿南高専	37点
5位	脇町	32点
6位	城東	24点
7位	城ノ内	15点
8位	城西・川島・富岡西	14点

(女子)

1位	徳島市立	89点
2位	徳島北	57点
3位	富岡西	31点
4位	徳島科技	23点
5位	鳴門	18点
6位	徳島文理	16点
7位	阿南光・鳴門渦潮・脇町	15点

<優秀選手>

(男子)

氏名	学校名
高木理夢	科技

(女子)

氏名	学校名
林怜花	富西

◎第74回徳島県高等学校選手権大会 令3.6.19 於 むつみスイミングプール

競 泳

(男子 タイム決勝)

◎県新記録, ○県高校記録, △大会新記録

50m自由形		100m自由形		200m自由形		400m自由形		
順位	氏名	記録	氏名	記録	氏名	記録	氏名	記録
1	笠谷 勇仁 (徳市)	25" 08	モートン海夢 (徳市)	55" 62	阿部 晴斗 (科技)	2' 02" 37	宮本 空芽 (城西)	4' 27" 03
2	松本(高専)	25" 37	笠谷(徳市)	55" 86	モートン(徳市)	2' 07" 22	早川(脇町)	4' 28" 07
3	矢野(鳴門)	25" 59	鈴木(阿光)	58" 11	吉原(徳市)	2' 07" 88	葉久(富西)	4' 45" 98
4	吉原(徳市)	26" 34	服部(徳市)	58" 84	早川(脇町)	2' 08" 40		
5	鈴木(阿光)	26" 37	早川(松高)	59" 10	細川(徳市)	2' 08" 71		
6	早川(松高)	26" 74	鈴江(高専)	59" 67				
7	鈴江(高専)	27" 10	葉久(富西)	1' 04" 91				
8	山田(城内)	29" 59	坂東(徳北)	1' 06" 40				
1500m自由形		100m平泳ぎ		200m平泳ぎ		100mバタフライ		
順位	氏名	記録	氏名	記録	氏名	記録	氏名	記録
1	宮本 空芽 (城西)	17' 58" 38	炭谷 吏皇 (高専)	1' 11" 09	坂野 心琉 (川島)	2' 44" 09	松本 直大 (高専)	58" 06
2			坂野(川島)	1' 14" 70	坂田(生光)	2' 53" 30	松田(城内)	58" 71
3			鈴江(徳市)	1' 15" 06	南(徳北)	3' 03" 14	阿部(科技)	59" 79
4			南(徳北)	1' 21" 40			山本(徳市)	1' 00" 08
5			坂田(生光)	1' 22" 58			中達(城東)	1' 02" 35
6			田中(科技)	1' 30" 86			鈴江(徳市)	1' 06" 41
7							服部(徳市)	1' 07" 44
8							山田(城内)	1' 13" 09
200mバタフライ		100m背泳ぎ		200m背泳ぎ		200m個人メドレー		
順位	氏名	記録	氏名	記録	氏名	記録	氏名	記録
1	山本 真輝 (徳市)	2' 15" 59	高木 理夢 (科技)	△59" 62	高木 理夢 (科技)	2' 12" 05	篠原 碧斗 (脇町)	2' 17" 60
2	松田(城内)	2' 22" 36	矢野(鳴門)	1' 01" 10			藤岡(城東)	2' 20" 70
3			細川(徳市)	1' 06" 02			中達(城東)	2' 26" 43
4							坂東(徳北)	3' 02" 00
5								
400m個人メドレー		400mフリーリレー		800mリレー				
順位	氏名	記録	学校名・泳者	記録	学校名・泳者	記録	学校名・泳者	記録
1	篠原 碧斗 (脇町)	4' 55" 94	徳島市立 (吉原・笠谷・山本・モートン)	3' 48" 24	出場者なし			
2	藤岡(城東)	4' 56" 92	阿南高専 (松本・鈴江・炭谷・宮繁)	4' 13" 91				
3			徳島科技 (阿部・高木・吉岡・田中)	4' 21" 33				
400mメドレーリレー								
順位	学校名・泳者	記録						
1	徳島市立 (細川・笠谷・山本・モートン)	4' 22" 14						
2	徳島科技 (高木・田中・阿部・育田)	4' 51" 02						
3								

(女子 タイム決勝)

◎県新記録, ○県高校記録, △大会新記録

50m自由形		100m自由形		200m自由形		400m自由形		
順位	氏名	記録	氏名	記録	氏名	記録	氏名	記録
1	林 怜花 (富西)	27" 83	林 怜花 (富西)	1' 01" 08	山本 果琳 (科技)	2' 11" 61	山本 果琳 (科技)	4' 41" 71
2	坂東(鳴門)	29" 31	福永(板野)	1' 04" 28			浜田(徳市)	4' 46" 90
3	福永(板野)	29" 52	坂東(鳴門)	1' 06" 34				
4	佐河(徳市)	30" 62	山本(徳市)	1' 06" 94				
5	佐野(科技)	30" 91	佐河(徳市)	1' 07" 44				
6	播磨(徳市)	31" 26	佐野(科技)	1' 10" 21				
7	工(鳴門)	31" 69	山田(徳北)	1' 10" 41				
8	岡野(徳北)	31" 96	播磨(徳市)	1' 10" 65				
800m自由形		100m平泳ぎ		200m平泳ぎ		100mバタフライ		
順位	氏名	記録	氏名	記録	氏名	記録	氏名	記録
1	浜田 萌衣 (徳市)	9' 51" 39	向井 朱莉 (渦潮)	1' 17" 70	向井 朱莉 (渦潮)	2' 53" 25	岩崎 史 (脇町)	1' 06" 91
2			守野(富西)	1' 18" 85	守野(富西)	2' 58" 65	立石(阿光)	1' 08" 35
3			工(鳴門)	1' 30" 15	木川(徳北)	3' 55" 19	山本(徳市)	1' 14" 88
4			宮本(徳北)	1' 36" 85				
5			木川(徳北)	1' 48" 18				
200mバタフライ		100m背泳ぎ		200m背泳ぎ		200m個人メドレー		
順位	氏名	記録	氏名	記録	氏名	記録	氏名	記録
1	立石友莉亜 (阿光)	2' 28" 49	三久 翠子 (文理)	1' 06" 71	三久 翠子 (文理)	2' 28" 23	作本 莉心 (徳市)	2' 31" 77
2			割石(阿波)	1' 10" 51	割石(阿波)	2' 30" 96	岩崎(脇町)	2' 35" 39
3							川野(富東)	2' 37" 96
4							山田(徳北)	3' 03" 03
400m個人メドレー		400mフリーリレー		800mフリーリレー				
順位	氏名	記録	学校名・泳者	記録	学校名・泳者	記録		
1	作本 莉心 (徳市)	5' 26" 14	徳島市立 (作本・佐河・山本・浜田)	4' 36" 98	出場者なし			
2	川野(富東)	5' 31" 75	徳島北 (岡野・森江・宮本・山田)	4' 50" 88				
400mメドレーリレー								
順位	学校名・泳者	記録						
1	徳島市立 (播磨・浜田・作本・山本)	5' 08" 83						
2	徳島北 (岡野・森江・山田・宮本)	5' 24" 53						

<総合成績>

(男子)

1位	徳島市立	112点	5位	城 東	24点
2位	徳島科技	59点	6位	徳島北	17点
3位	阿南高専	42点	7位	城 西	16点
4位	脇 町	28点	7位	城ノ内	16点

(女子)

1位	徳島市立	87点	6位	徳島文理	16点
2位	徳島北	51点	6位	鳴門渦潮	16点
3位	富岡西	30点	8位	阿南光	15点
4位	徳島科技	23点	8位	脇 町	15点
5位	鳴 門	21点			

◎第72回四国高校総体 令3.7.17・18
於 アクアパレット松山

400m個人メドレー 8位 篠原(脇町) 4'52"24
400mフリーリレー 徳島市立 3'43"46
(吉原・笠谷・山本・モートン)

1 競 泳

(男子)

◇予選

50m自由形	5位	笠谷(徳市)	24"73
	10位	松本(高専)	25"25
	14位	矢野(鳴門)	25"75
100m自由形	12位	笠谷(徳市)	55"48
	13位	モートン(徳市)	55"87
200m自由形	6位	阿部(科技)	2'00"60
	9位	モートン(徳市)	2'01"57
400m自由形	14位	早川(脇町)	4'29"94
100mバタフライ	1位	松本(高専)	57"47
	3位	阿部(科技)	58"04
	4位	松田(城内)	59"31
	15位	山本(徳市)	1'01"05
200mバタフライ	9位	山本(徳市)	2'14"70
	15位	松田(城内)	2'21"18
100m背泳ぎ	1位	高木(科技)	58"00
	4位	矢野(鳴門)	1'00"41
200m背泳ぎ	2位	高木(科技)	2'08"09
200m個人メドレー	6位	篠原(脇町)	2'17"65
	10位	藤岡(城東)	2'19"17
	11位	中達(城東)	2'19"44
400m個人メドレー	8位	篠原(脇町)	4'55"13
	9位	藤岡(城東)	4'56"11

◇決勝

50m自由形	5位	笠谷(徳市)	25"18
200m自由形	7位	阿部(科技)	2'01"02
1500m自由形	9位	早川(脇町)	17'31"66
	11位	宮本(城西)	17'39"65
100mバタフライ	2位	松本(高専)	58"23
	4位	阿部(科技)	58"57
100m背泳ぎ	1位	高木(科技)	58"45
	5位	矢野(鳴門)	1'00"43
200m背泳ぎ	3位	高木(科技)	2'08"69
200m個人メドレー	7位	篠原(脇町)	2'18"13

(女子)

◇予選

50m自由形	4位	林(富西)	28"01
	12位	福永(板野)	29"19
100m自由形	6位	林(富西)	1'01"30
200m自由形	8位	山本(科技)	2'13"45
400m自由形	7位	山本(科技)	4'40"65
	10位	浜田(徳市)	4'45"91
100m平泳ぎ	13位	守野(富西)	1'18"43
100mバタフライ	9位	岩崎(脇町)	1'07"36
	11位	立石(阿光)	1'08"10
200mバタフライ	10位	立石(阿光)	2'31"97
100m背泳ぎ	6位	三久(文理)	1'07"39
	10位	割石(阿波)	1'10"09
200m背泳ぎ	4位	三久(文理)	2'26"34
	11位	割石(阿波)	2'29"88
200m個人メドレー	10位	作本(徳市)	2'31"92
	11位	岩崎(脇町)	2'33"75
	13位	川野(富東)	2'34"70
400m個人メドレー	6位	作本(徳市)	5'17"09
	9位	川野(富東)	5'24"53

◇決勝

50m自由形	3位	林(富西)	27"55
100m自由形	3位	林(富西)	1'00"36
200m自由形	8位	山本(科技)	2'13"79
400m自由形	6位	山本(科技)	4'38"62
800m自由形	6位	浜田(徳市)	9'41"67
100m背泳ぎ	6位	三久(文理)	1'08"44
200m背泳ぎ	4位	三久(文理)	2'25"38
400m個人メドレー	6位	作本(徳市)	5'14"58

◎第 89 回全国高校総体 令 3. 8. 17～20

於 長野県 長野運動公園総合運動場総合市民プール（アクアウイング）

◎県新記録 ○県高校新記録 △大会新記録

1 競 泳

（男 子） 予 選

100m背泳ぎ 15位 高 木 (科 技) 57" 30

200m背泳ぎ 高 木 (科 技) ◎○ 2' 05" 67

（男 子） B 決 勝

100m背泳ぎ 高 木 (科 技) ○ 57" 12

200m背泳ぎ 高 木 (科 技) 2' 06" 88

（女 子） 予 選

50m自由形 39位 林 (富 西) 27" 58

2 飛込競技

於

（女 子）

女子 3 m 飛板飛込 出場者なし



つ か め

鳴門渦潮高校 1年 吉川 友

体 操

専門委員長 山 田 隆 弘



1 体操競技

男子は、県総体の団体で小松島が3年連続優勝しました。個人は2年連続高戸（松高）が優勝しました。女子は、団体で徳島市立が初優勝しました。個人では、1年生の本田未来（徳市）が優勝しました。四国大会の男子団体では小松島が準優勝しました。個人でも3位木下、4位高戸が入賞しました。女子団体では、徳島市立が4位入賞しました。インターハイでは、男女とも決勝に残ることができませんでした。新人戦では、女子団体総合で徳島市立が優勝し、男

子個人総合で、木下桜が優勝、女子個人総合で、本田未来が優勝しました。

2 新体操

県総体女子団体では、生光学園が優勝しました。個人の男子は大坪（松高）、女子は林（生光）が優勝しました。四国大会では、男子個人総合で、大坪（松高）が準優勝、森野（松高）が3位、中村（松高）が6位でした。女子は、四国大会で団体優勝が富岡西、準優勝が生光学園と上位をしめました。女子個人総合では、賀出（富西）が3位、林（生光）が5位、どちらも若いチームなので来年度の香川県開催のインターハイでの活躍が期待されます。個人も層が厚く力をつけてきているので楽しみです。ルールが新しくなるのでどこまで対応できるかが鍵です。

◎全国高校新体操選抜 令 3. 3. 25・26

於 北海道札幌市

（男子）

○個人総合

36位 中村友哉（松高） 10.25

（女子）

○個人総合

18位 賀出倫実（富西） 46.20

◎県高校総体 令 3. 6. 6

於 体操競技・新体操（男）徳島市立体操センター
新体操（女）小松島高校

<体操競技>

（男子）

○団体総合

1位 小松島（大栗秀、大栗宏、高戸、木下） 215.60

○個人総合

1位 高戸 空（松高） 75.50

2位 木下 桜（松高） 72.80

3位 村上侑真（鳴門） 69.00

○種目別

・ゆか

1位 高戸 空（松高） 12.25

2位 木下 桜（松高） 11.95

3位 村上侑真（鳴門） 11.80

・あん馬

1位 高戸 空（松高） 12.40

2位 村上侑真（鳴門） 12.10

3位 木下 桜（松高） 11.75

・つり輪

1位 木下 桜（松高） 12.60

2位 高戸 空（松高） 12.45

3位 大栗宏友（松高） 11.40

・跳馬

1位 高戸 空（松高） 13.00

2位 木下 桜（松高） 12.90

3位 大栗宏友（松高） 12.25

・平行棒

1位 高戸 空（松高） 12.20

2位 大栗宏友（松高） 11.60

3位 村上侑真（鳴門） 11.45

・鉄棒

1位 高戸 空（松高） 13.20

2位 木下 桜（松高） 12.50

3位 村上侑真（鳴門） 10.85

（女子）

○団体総合

1位 徳島市立（麻植、本田、田野） 115.45

○個人総合

1位 本田未来（徳市） 39.95

2位 福田和加（渦潮） 39.75

3位 田野裕希（徳市） 37.85

○種目別

•跳馬

1位	福田和加	(渦潮)	11.80
2位	本田未来	(徳市)	11.75
2位	麻植琴乃夏	(徳市)	11.75

•段違い平行棒

1位	福田和加	(渦潮)	9.60
2位	本田未来	(徳市)	8.65
3位	窪田凜	(城内)	7.65

•平均台

1位	本田未来	(徳市)	11.75
2位	田野裕希	(徳市)	10.35
3位	山澤舜花	(富西)	8.90

•ゆか

1位	麻植琴乃夏	(徳市)	11.35
2位	服部真菜	(富西)	10.95
3位	田野裕希	(徳市)	10.75

<新体操>

(男子)

○個人総合

1位	大坪幸生	(松高)	20.90
2位	森野蒼	(松高)	19.10
3位	中村友哉	(松高)	16.80

○種目別

•ロープ

1位	森野蒼	(松高)	11.25
2位	大坪幸生	(松高)	10.25
3位	中村友哉	(松高)	9.35

•クラブ

1位	大坪幸生	(松高)	10.65
2位	森野蒼	(松高)	7.85
3位	中村友哉	(松高)	7.45

(女子)

○団体総合

1位	生光学園(飯田, 曾我部, 亀井, 林, 後藤)	22.90
2位	富岡西(大和, 賀出, 今津, 岡, 城浦)	22.75
3位	徳島市立(中島, 高見, 美馬, 和田, 比松)	13.80

○個人総合

1位	林朋奈	(生光)	29.35
2位	賀出倫実	(富西)	27.70
3位	飯田智覇	(生光)	26.50

○種目別

•フープ

1位	賀出倫実	(富西)	16.45
2位	林朋奈	(生光)	15.75
3位	今津世菜	(富西)	15.30

•リボン

1位	林朋奈	(生光)	13.60
2位	岡美星	(富西)	12.80
3位	飯田智覇	(生光)	12.45

◎四国高校選手権 令3.6.19・20 於 高知県立青少年センター

<体操競技>

(男子)

○団体総合

2位	小松島(大栗秀, 大栗宏, 高戸, 木下)	218.50
----	-----------------------	--------

○個人総合

3位	木下桜	(松高)	74.10
4位	高戸空	(松高)	73.85

○種目別

•ゆか

4位	木下桜	(松高)	13.15
----	-----	------	-------

•あん馬

4位	木下桜	(松高)	12.65
6位	村上侑真	(鳴門)	12.35

•つり輪

3位	木下桜	(松高)	12.35
4位	高戸空	(松高)	12.20

• 跳馬	4位 高戸 空 (松 高)	13.15
• 平行棒	1位 高戸 空 (松 高)	12.85
	4位 木下 桜 (松 高)	12.45
• 鉄棒	2位 高戸 空 (松 高)	12.55

(女子)

○団体総合

4位 徳島市立 (麻植, 本田, 田野)	117.60
----------------------	--------

○種目別

• 跳馬	5位 麻植 琴乃夏 (徳 市)	12.00
• 平均台	5位 本田 未来 (徳 市)	10.50

<新体操> (男子)

○個人総合

2位 大坪 幸生 (松 高)	19.90
3位 森野 蒼 (松 高)	19.65
6位 中村 友哉 (松 高)	17.45

○種目別

• ロープ	2位 大坪 幸生 (松 高)	10.45
	3位 中村 友哉 (松 高)	9.50
	4位 森野 蒼 (松 高)	9.45
• クラブ	2位 森野 蒼 (松 高)	10.20
	4位 大坪 幸生 (松 高)	9.45

<新体操> (女子) 令 3. 6. 20

於 高知県民体育館

○団体総合

1位 富岡西 (大和, 賀出, 今津, 岡, 城浦, 中倉)	20.95
2位 生光学園 (飯田, 曾我部, 亀井, 林, 後藤, 尾崎)	20.20
6位 徳島市立 (中島, 高見, 美馬, 和田, 比松, 西内)	13.10

○個人総合

3位 賀出 倫実 (富 西)	27.80
5位 林 朋奈 (生 光)	25.00

○種目別

• フープ	3位 賀出 倫実 (富 西)	15.30
• リボン	4位 林 朋奈 (生 光)	12.65
	6位 賀出 倫実 (富 西)	12.50

◎全国高校総体

<体操競技>

令 3. 8. 9~11

於 リージョンプラザ上越

(男子)

○団体総合

• 予選順位	22位 小松島 (大栗秀, 大栗宏, 高戸, 木下)	210.10
--------	----------------------------	--------

○個人総合

• 予選順位	90位 高戸 空 (松 高)	71.45
	102位 木下 桜 (松 高)	70.65
	154位 大栗 宏友 (松 高)	66.80
	168位 大栗 秀介 (松 高)	65.25
	179位 村上 侑真 (鳴 門)	63.80

(女子)

○団体総合

• 予選順位	42位 徳島市立 (麻植, 本田, 田野)	115.00
--------	-----------------------	--------

○個人総合

• 予選順位	192位 福田 和加 (渦 潮)	40.35
	211位 田野 裕希 (徳 市)	39.00
	215位 麻植 琴乃夏 (徳 市)	38.70
	227位 本田 未来 (徳 市)	37.30
	232位 窪田 凜 (城 内)	35.25

<新体操>

令 3. 8. 21・22

於 新潟市東総合スポーツセンター

(男子)

○個人総合

28位 大坪 幸生 (松 高)	21.10
-----------------	-------

(女子)

○団体総合

23位 生光学園 (飯田, 曾我部, 亀井, 林, 後藤, 尾崎)	19.15
-----------------------------------	-------

○個人総合

30位 林 朋奈 (生 光)	24.00
----------------	-------

◎県高校新人大会 令 3. 11. 7

於 体操競技・新体操 (男)

徳島市立体操センター

新体操 (女) 徳島市立高校

<体操競技>

(男子)

○個人総合

1位	木下 桜 (松高)	72.55
2位	村上 侑真 (鳴門)	70.00

○種目別

•ゆか

1位	村上 侑真 (鳴門)	12.75
2位	木下 桜 (松高)	11.15

•あん馬

1位	木下 桜 (松高)	11.55
2位	村上 侑真 (鳴門)	11.05

•つり輪

1位	村上 侑真 (鳴門)	11.60
2位	木下 桜 (松高)	11.55

•跳馬

1位	木下 桜 (松高)	12.80
2位	村上 侑真 (鳴門)	12.40

•平行棒

1位	木下 桜 (松高)	12.80
2位	村上 侑真 (鳴門)	9.85

•鉄棒

1位	木下 桜 (松高)	12.70
2位	村上 侑真 (鳴門)	12.35

(女子)

○団体総合

1位	徳島市立 (麻植, 本田, 田野)	121.15
----	-------------------	--------

○個人総合

1位	本田 未来 (徳市)	44.25
2位	福田 和加 (渦潮)	43.55
3位	麻植 琴乃夏 (徳市)	41.30

○種目別

•跳馬

1位	麻植 琴乃夏 (徳市)	11.95
2位	本田 未来 (徳市)	11.85
3位	福田 和加 (渦潮)	11.75

•段違い平行棒

1位	福田 和加 (渦潮)	9.40
2位	本田 未来 (徳市)	9.15

3位	麻植 琴乃夏 (徳市)	7.85
----	-------------	------

•平均台

1位	本田 未来 (徳市)	12.00
2位	福田 和加 (渦潮)	11.50
3位	麻植 琴乃夏 (徳市)	10.85

•ゆか

1位	本田 未来 (徳市)	11.25
2位	福田 和加 (渦潮)	10.90
3位	麻植 琴乃夏 (徳市)	10.65

<新体操>

(男子)

○個人総合

1位	森野 蒼 (松高)	21.70
2位	大坪 幸生 (松高)	19.60

○種目別

•クラブ

1位	森野 蒼 (松高)	11.45
2位	大坪 幸生 (松高)	8.15

•スティック

1位	大坪 幸生 (松高)	11.45
2位	森野 蒼 (松高)	10.25

(女子)

○団体総合

1位	富岡西 (賀出, 今津, 城浦, 岡, 福岡, 中倉)	25.15
2位	生光学園 (林, 後藤, 飯田, 竹田, 山本, 尾崎)	20.55
3位	徳島市立 (高見, 美馬, 西内, 和田, 比松)	16.95

○個人総合

1位	賀出 倫実 (富西)	35.05
2位	林 朋奈 (生光)	32.05
3位	今津 世菜 (富西)	27.10

○種目別

•フープ

1位	林 朋奈 (生光)	17.75
2位	賀出 倫実 (富西)	16.75
3位	今津 世菜 (富西)	15.95

•ボール

1位	賀出 倫実 (富西)	18.30
2位	林 朋奈 (生光)	14.30
2位	滝口 愛珠 (富西)	12.80

卓 球

専門委員長 阿 部 知 行



本年度は、コロナウイルスの影響で4・5月の予定されていた大会が実施できない状況でスタートしました。昨年度のことを頭をよぎりましたが、多くの方々のサポートと生徒達の熱い思いが通じ、厳戒態勢のなかではありましたが、

県総体から大会を実施することができました。

県内の公式戦では、県総体の学校対抗で男子は城南が5年連続9回目、女子は徳島商業が12年ぶり14度目の優勝を飾りました。シングルスでは、男子が住友(城南)、女子は森影(徳商)が初優勝し、ダブルスでは、男子は仁木・石田組(城南)、女子は森影・豊永組が制しました。続く四国総体のダブルスでは、男子の住友・元木組

(城南)、女子の森影・豊永組(徳商)がベスト8、女子シングルスで森影(徳商)がベスト8に入りました。8月のインターハイでは、男子学校対抗の城南が1回戦を突破しましたが、2回戦で惜敗しました。女子シングルスでは、森影(徳商)が4回戦まで勝ち上がり、入賞まであと一步の活躍を見せました。徳島県勢の女子選手の活躍は久々で、来年の四国インターハイでも1、2年生の選手の活躍を期待したいと思います。12月には全国選抜大会県予選が予定されており、1、2年生の皆さんは心技体を磨き、準備を進めていってほしいと思います。

最後に、高校生の時期は部活動に打ち込むことで、人間的に大きく成長することができる絶好の機会です。まだまだ制約はありますが、創意工夫と情熱を傾けこれまで以上の努力を続けていってほしいと願っています。また、日頃から卓球の指導および大会運営にご尽力いただいている顧問の先生方をはじめ、関係者の方々に深く感謝申し上げます。

◎県高校新人大会(個人戦の部) 令3.1.23 於 阿南市スポーツセンター

◇男子シングルス

・4回戦

住友(城南)	3-0	山本(阿光)
坂本(富西)	3-2	森岡(徳商)
村橋(城南)	3-0	春木(渦潮)
大西(徳市)	3-1	青矢(城南)
坂東(渦潮)	3-2	小倉(徳商)
関本(城南)	3-0	苛原(脇町)
池村(徳商)	3-0	多川(つるぎ)
元木(城南)	3-0	宇山(つるぎ)
仁木(城南)	3-0	福長(阿光)
西津(城南)	3-1	原田(つるぎ)
坂木(徳商)	3-0	島田(富西)
勝江(城南)	3-0	藤本(渦潮)
片山(徳市)	3-2	植西(渦潮)
篠塚(城南)	3-0	武田(つるぎ)
竹内(徳商)	3-0	近藤(板野)
石田(城南)	3-0	中山(阿波)

・5回戦

住友(城南)	3-0	坂本(富西)
村橋(城南)	3-0	大西(徳市)
坂東(渦潮)	3-1	関本(城南)
元木(城南)	3-1	池村(徳商)
仁木(城南)	3-0	西津(城南)

勝江(城南)	3-1	坂木(徳商)
篠塚(城南)	3-1	片山(徳市)
竹内(徳商)	3-2	石田(城南)

・準々決勝戦

住友(城南)	3-0	村橋(城南)
元木(城南)	3-0	坂東(渦潮)
仁木(城南)	3-0	勝江(城南)
篠塚(城南)	3-2	竹内(徳商)

・準決勝戦

住友(城南)	3-0	元木(城南)
仁木(城南)	3-0	篠塚(城南)

・決勝戦

仁木(城南)	3-2	住友(城南)
--------	-----	--------

◇女子シングルス

・3回戦

森影(徳商)	3-0	安藝(城東)
三橋(徳市)	3-0	盛(阿波)
黒田(城南)	3-2	佐野(徳北)
梶田(名西)	3-2	神木(城東)
山田(徳商)	3-0	枝澤(川島)
吉岡(城南)	3-1	長袋(徳北)
北川(海部)	3-0	長坂(阿光)

乃 一 (徳 市) 3-0	坂 崎 (富 東)	坂 口 (城 南) 3-0	阿 部 (川 島)
坂 口 (城 南) 3-0	田 村 (城 東)	谷 口 (徳 商) 3-1	中 村 (徳 市)
阿 部 (川 島) 3-1	煙 草 (徳 北)	川 田 (徳 商) 3-0	林 (城 東)
中 村 (徳 市) 3-1	堀 江 (城 東)	豊 永 (徳 商) 3-1	名 賀 石 (城 南)
谷 口 (徳 商) 3-0	尾 鼻 (阿 光)	• 準々決勝戦	
川 田 (徳 商) 3-0	近 藤 (城 東)	森 影 (徳 商) 3-0	黒 田 (城 南)
林 (城 東) 3-0	三 宅 (脇 町)	乃 一 (徳 市) 3-1	山 田 (徳 商)
名 賀 石 (城 南) 3-0	中 川 (徳 市)	坂 口 (城 南) 3-0	谷 口 (徳 商)
豊 永 (徳 商) 3-0	忠 津 (城 北)	川 田 (徳 商) 3-0	豊 永 (徳 商)
• 4回戦		• 準決勝戦	
森 影 (徳 商) 3-0	三 橋 (徳 市)	森 影 (徳 商) 3-0	乃 一 (徳 市)
黒 田 (城 南) 3-1	榊 田 (名 西)	坂 口 (城 南) 3-1	川 田 (徳 商)
山 田 (徳 商) 3-1	吉 岡 (城 南)	於 • 決勝戦	
乃 一 (徳 市) 3-1	北 川 (海 部)	森 影 (徳 商) 3-0	坂 口 (城 南)

◎第48回全国高等学校選抜卓球大会四国地区予選

令 3. 2. 6 於 高知県高知市・高知県民体育館

◇男子学校対抗

予選リーグ

Aグループ

1位	明 徳 義 塾 (高知)	3勝0敗
2位	城 南 (徳島)	2勝1敗
3位	四 学 香 川 西 (香川)	1勝2敗
4位	松 山 商 業 (愛媛)	0勝3敗

Bグループ

1位	尽 誠 学 園 (香川)	3勝0敗
2位	松 山 北 (愛媛)	2勝1敗
3位	徳 島 商 (徳島)	1勝2敗
4位	高 知 工 業 (高知)	0勝3敗

決勝戦

明徳義塾 3-0 尽誠学園

順位決定リーグ

3位	城 南 (徳島)	3勝0敗
4位	松 山 北 (愛媛)	2勝1敗
5位	四 学 香 川 西 (香川)	1勝2敗
6位	徳 島 商 (徳島)	0勝3敗

※城南は3位となり、全国高等学校選抜卓球大会に出場する。徳島商業は6位となり、全国高等学校選抜卓球大会出場ならず。

◇女子学校対抗

予選リーグ

Aグループ

1位	土 佐 女 子 (高知)	3勝0敗
2位	尽 誠 学 園 (香川)	2勝1敗
3位	徳 島 商 (徳島)	1勝2敗
4位	宇 和 島 東 (愛媛)	0勝3敗

Bグループ

1位	明 徳 義 塾 (高知)	3勝0敗
2位	済 美 (愛媛)	2勝1敗
3位	高 松 商 業 (香川)	1勝2敗
4位	徳 島 市 立 (徳島)	0勝3敗

決勝戦

明徳義塾 3-0 土佐女子

順位決定リーグ

3位	済 美 (愛媛)	3勝0敗
4位	尽 誠 学 園 (香川)	2勝1敗
5位	徳 島 商 (徳島)	1勝2敗
6位	高 松 商 業 (香川)	0勝3敗

※徳島商業は5位となり、全国高等学校選抜卓球大会出場ならず。

◎第48回全国高等学校選抜卓球大会 令3.3.25～28

於 三重県津市・サオリーナ（津市産業スポーツセンター）

◇男子学校対抗

- 1回戦
城 南 3-1 敬 徳（佐賀）
- 2回戦
城 南 0-3 上 宮（大阪）

◇男子シングルス

- 2回戦
近 藤（つるぎ） 0-3 萬 （埼玉・市立浦和南）

◇女子シングルス

- 1回戦
坂 口（城 南） 3-0 中 林（岐阜・中京）
- 2回戦
坂 口（城 南） 0-3 土 江（鳥取・米子高専）

◎春季選手権大会（個人戦の部） 令3.4.24 於 とくぎんトモニアリーナ（徳島市立体育館）

◇男子シングルス

- 4回戦
住 友（城 南） 3-0 坂 本（徳 北）
関 本（城 南） 3-0 北 岡（つるぎ）
村 橋（城 南） 3-1 福 長（阿 光）
植 西（渦 潮） 3-1 近 藤（板 野）
篠 塚（城 南） 3-2 津 村（脇 町）
苛 原（脇 町） 3-2 宇 田（城 南）
坂 本（富 西） 3-2 米 津（城 南）
元 木（城 南） 3-1 小 倉（徳 商）
仁 木（城 南） 3-0 神 田（渦 潮）
坂 木（徳 商） 3-0 片 山（徳 市）
森 岡（徳 商） 3-1 近 藤（つるぎ）
坂 東（渦 潮） 3-1 高 田（城 南）
勝 江（城 南） 3-1 西 尾（脇 町）
竹 内（徳 商） 3-0 大 月（城 南）
西 津（城 南） 3-1 大 西（徳 市）
石 田（城 南） 3-0 井 上（徳 商）

- 5回戦
住 友（城 南） 3-0 関 本（城 南）
村 橋（城 南） 3-1 植 西（渦 潮）
篠 塚（城 南） 3-0 苛 原（脇 町）
元 木（城 南） 3-0 坂 本（富 西）
仁 木（城 南） 3-0 坂 木（徳 商）
森 岡（徳 商） 3-2 坂 東（渦 潮）
勝 江（城 南） 3-0 竹 内（徳 商）
石 田（城 南） 3-1 西 津（城 南）

- 準々決勝戦
住 友（城 南） 3-0 村 橋（城 南）
元 木（城 南） 3-0 篠 塚（城 南）
仁 木（城 南） 3-1 森 岡（徳 商）
石 田（城 南） 3-0 勝 江（城 南）
- 準決勝戦
住 友（城 南） 3-0 元 木（城 南）
仁 木（城 南） 3-2 石 田（城 南）
- 3位決定戦
元 木（城 南） 3-2 石 田（城 南）
- 決勝戦
仁 木（城 南） 3-2 住 友（城 南）

※男女学校対抗・男女ダブルス・女子シングルスは新型コロナウイルス感染症のため中止

◎県高校総体 令 3. 6. 4～7 於 とくぎんトモニアリーナ（徳島市立体育館）

◇男子学校対抗の部

• 1回戦

富岡西	3-0	阿南高専
城東	3-0	小松島
海部	3-2	那賀島
徳島科技	3-0	川島
板野	3-1	徳島北
鳴門	3-0	阿波ノ内
阿波西	3-0	吉野川
阿南光	3-2	

• 2回戦

城南	3-0	富岡西北
城南東	3-1	城北部
徳島市立	3-1	海部
脇町	3-0	徳島科技
つるぎ	3-0	板野
鳴門渦潮	3-0	鳴門吹
阿波西	3-1	阿南光
徳島商	3-1	

• 準々決勝戦

城南	3-0	城南東
脇町	3-0	徳島市立
鳴門渦潮	3-2	つるぎ
徳島商	3-0	阿波西

• 準決勝戦

城南	3-1	脇町
徳島商	3-0	鳴門渦潮

• 3位決定戦

脇町	3-1	鳴門渦潮
----	-----	------

• 決勝戦

城南	3-0	徳島商
----	-----	-----

※城南は5年連続9度目の優勝

◇女子学校対抗の部

• 1回戦

海部	3-0	吉野川
城北	3-2	阿南光
富岡東	3-2	川島

• 2回戦

徳島商	3-1	海部
名西町	3-2	穴吹島
脇町	3-0	小松島
城南	3-2	徳島北
那賀	3-0	城南北
鳴門	3-1	阿南高専
徳島市立	3-0	阿波島

• 準々決勝戦

徳島商	3-0	名西町
城南	3-1	脇町
城南	3-0	那賀
徳島市立	3-0	鳴門

• 準決勝戦

徳島商	3-0	城南東
城南	3-0	徳島市立

• 3位決定戦

城南東	3-2	徳島市立
-----	-----	------

• 決勝戦

徳島商	3-2	城南
-----	-----	----

※徳島商業は12年ぶり14度目の優勝

◇男子ダブルス

• 5回戦

住元 友木(城南)	3-0	古多 城川(つるぎ)
苛津 原村(脇町)	3-0	近北 藤岡(つるぎ)
宇高 田田(城南)	3-1	植坂 西東(渦潮)
勝関 江本(城南)	3-1	小井 倉上(徳商)
村篠 橋塚(城南)	3-0	金谷 平(脇町)
竹森 内岡(徳商)	3-1	武山 田西(城東)
片佐々 山木(徳市)	3-2	植明 田石(渦潮)
仁石 木田(城南)	3-0	西田 尾岡(脇町)

• 準々決勝戦

住元 友木(城南)	3-0	苛津 原村(脇町)
宇高 田田(城南)	3-1	勝関 江本(城南)
竹森 内岡(徳商)	3-1	村篠 橋塚(城南)
仁石 木田(城南)	3-0	片佐々 山木(徳市)

• 決勝リーグ

1位	仁木・石田(城南)	3勝0敗
2位	住友・元木(城南)	2勝1敗
3位	宇田・高田(城南)	1勝2敗
4位	竹内・森岡(徳商)	0勝3敗

◇女子ダブルス

• 4回戦

森豊 影永(徳市)	3-1	梶井 田内(名西)
増引 田地(徳商)	3-0	三藤 宅原(脇町)
蓮三 林橋(徳市)	3-2	坂名賀 口石(城南)
大林 明川(城東)	3-0	長佐 袋野(徳北)
川谷 田口(徳商)	3-0	金久 田岡(鳴門)
乃中 一村(徳市)	3-0	葉池 坂田(徳北)
吉黒 岡田(城南)	3-0	栗西 岡尾(松高)
山豊 田永(徳商)	3-0	堀神 江木(城東)

• 準々決勝戦

森豊 影永(徳商)	3-0	増引 田地(徳商)
大林 明川(城東)	3-1	蓮三 林橋(徳市)
川谷 田口(徳商)	3-2	乃中 一村(徳市)
山豊 田永(徳商)	3-0	吉黒 岡田(城南)

• 決勝リーグ

1位	森影・豊永(徳商)	3勝0敗
2位	山田・豊永(徳商)	2勝1敗
3位	川田・谷口(徳商)	1勝2敗
4位	林明・大川(城東)	0勝3敗

*男女とも1位・2位は四国・全国大会, 3位~8位は四国大会へ参加。

◇男子シングルス

• 5回戦

仁木(城南)	3-0	多川(つるぎ)
近藤(つるぎ)	3-0	井上(徳商)
西津(城南)	3-2	大西(徳市)
森岡(徳商)	3-0	米津(城南)
勝江(城南)	3-0	佐々木(徳市)
坂東(渦潮)	3-0	西川(板野)
宇田(城南)	3-2	苛原(脇町)

石田(城南)	3-0	春木(渦潮)
元木(城南)	3-1	田岡(脇町)
坂木(徳商)	3-0	近藤(板野)
植西(渦潮)	3-0	高田(城南)
池村(徳商)	3-2	篠塚(城南)
竹内(徳商)	3-0	村橋(城南)
関本(城南)	3-0	津村(脇町)
坂本(富西)	3-0	小倉(徳商)
住友(城南)	3-0	福田(徳北)

• 6 回戦

仁 木 (城 南)	3 - 0	近 藤 (つるぎ)
森 岡 (徳 商)	3 - 0	西 津 (城 南)
勝 江 (城 南)	3 - 0	坂 東 (渦 潮)
石 田 (城 南)	3 - 1	宇 田 (城 南)
元 木 (城 南)	3 - 1	坂 木 (徳 商)
池 村 (徳 商)	3 - 1	植 西 (渦 潮)
竹 内 (徳 商)	3 - 0	関 本 (城 南)
住 友 (城 南)	3 - 0	坂 本 (富 西)

• 決勝リーグ

1 位 住 友 (城 南)	7 勝 0 敗
2 位 仁 木 (城 南)	6 勝 1 敗
3 位 石 田 (城 南)	5 勝 2 敗
4 位 元 木 (城 南)	3 勝 4 敗
5 位 池 村 (徳 商)	2 勝 5 敗
6 位 竹 内 (徳 商)	2 勝 5 敗
7 位 勝 江 (城 南)	2 勝 5 敗
8 位 森 岡 (徳 商)	1 勝 6 敗

◇女子シングルス

• 4 回戦

森 影 (徳 商)	3 - 0	神 木 (城 東)
増 田 (徳 商)	3 - 1	阿 部 (川 島)
名 賀 石 (城 南)	3 - 0	中 村 (徳 市)
山 田 (徳 商)	3 - 0	一 森 (鳴 門)
乃 一 (徳 市)	3 - 0	宮 本 (徳 商)
黒 田 (城 南)	3 - 0	苛 原 (脇 町)
柴 田 (徳 市)	3 - 2	角 田 (阿 波)
坂 口 (城 南)	3 - 0	森 添 (鳴 門)
大 川 (城 東)	3 - 1	山 口 (城 北)
谷 口 (徳 商)	3 - 1	中 川 (徳 市)
堀 江 (城 東)	3 - 0	吉 岡 (城 南)
川 田 (徳 商)	3 - 0	安 原 (徳 市)
豊 永 ^夢 (徳 商)	3 - 0	山 口 (高 専)
三 橋 (徳 市)	3 - 0	岡 田 (城 北)
蓮 林 (徳 市)	3 - 0	山 崎 (鳴 門)
豊 永 ^祐 (徳 商)	3 - 0	松 本 (川 島)

乃 一 (徳 市)	3 - 0	黒 田 (城 南)
坂 口 (城 南)	3 - 0	柴 田 (徳 市)
大 川 (城 東)	3 - 1	谷 口 (徳 商)
川 田 (徳 商)	3 - 2	堀 江 (城 東)
三 橋 (徳 市)	3 - 1	豊 永 ^夢 (徳 商)
豊 永 ^祐 (徳 商)	3 - 1	蓮 林 (徳 市)

• 決勝リーグ

1 位 森 影 (徳 商)	7 勝 0 敗
2 位 豊 永 ^祐 (徳 商)	6 勝 1 敗
3 位 坂 口 (城 南)	4 勝 3 敗
4 位 山 田 (徳 商)	3 勝 4 敗
5 位 川 田 (徳 商)	3 勝 4 敗
6 位 大 川 (城 東)	2 勝 5 敗
7 位 三 橋 (徳 市)	2 勝 5 敗
8 位 乃 一 (徳 市)	1 勝 6 敗

※ 2・3 位, 4・5 位, 6・7 位は対戦成績による

• 5 回戦

森 影 (徳 商)	3 - 0	増 田 (徳 商)
山 田 (徳 商)	3 - 0	名 賀 石 (城 南)

* 男女とも 1 位～4 位は四国・全国大会, 5 位～16 位は四国大会へ参加。

◎四国高校卓球選手権 令 3. 6. 19～20 於 香川県坂出市・坂出市立体育館

◇男子学校対抗

予選リーグ

Aブロック

1 位 明 徳 義 塾 (高 知)	3 勝 0 敗
2 位 松 山 北 (愛 媛)	2 勝 1 敗
3 位 高 松 中 央 (香 川)	1 勝 2 敗
4 位 鳴 門 渦 潮 (徳 島)	0 勝 3 敗

* 鳴門渦潮は 0 勝 3 敗で 4 位となり, 決勝トーナメント進出ならず

Bブロック

1 位 尽 誠 学 園 (香 川)	3 勝 0 敗
2 位 城 南 (徳 島)	2 勝 1 敗
3 位 今 治 南 (愛 媛)	1 勝 2 敗
4 位 土 佐 (高 知)	0 勝 3 敗

* 城南は 2 勝 1 敗で 2 位となり, 決勝トーナメント進出ならず

Cブロック

1位	四学香川西	(香川)	3勝0敗
2位	高知小津	(徳島)	2勝1敗
3位	松山聖陵	(愛媛)	1勝2敗
4位	脇町	(徳島)	0勝3敗

*脇町は0勝3敗で4位となり、決勝トーナメント進出ならず

Dブロック

1位	松山商業	(愛媛)	3勝0敗
2位	高松商業	(香川)	2勝1敗
3位	高知工業	(高知)	1勝2敗
4位	徳島商	(徳島)	0勝3敗

*徳島商業は0勝3敗で4位となり、決勝トーナメント進出ならず

◇女子学校対抗

予選リーグ

Aブロック

1位	尽誠学園	(香川)	3勝0敗
2位	城南	(徳島)	2勝1敗
3位	宇和島東	(愛媛)	1勝2敗
4位	高知高専	(高知)	0勝3敗

*城南は2勝1敗で2位となり、決勝トーナメント進出ならず

Cブロック

1位	四学香川西	(香川)	3勝0敗
2位	徳島市立	(徳島)	2勝1敗
3位	高知小津	(高知)	1勝2敗
4位	済美	(愛媛)	0勝3敗

*徳島市立は2勝1敗で2位となり、決勝トーナメント進出ならず

Bブロック

1位	明德義塾	(高知)	3勝0敗
2位	高松商業	(香川)	2勝1敗
3位	今治南	(愛媛)	1勝2敗
4位	城東	(徳島)	0勝3敗

*城東は0勝3敗で4位となり、決勝トーナメント進出ならず

Dブロック

1位	土佐女子	(高知)	3勝0敗
2位	徳島商	(徳島)	2勝1敗
3位	高松中央	(香川)	1勝2敗
4位	松山北	(愛媛)	0勝3敗

*徳島商業は2勝1敗で2位となり、決勝トーナメント進出ならず

◇男子ダブルス

• 2回戦

住友(城南) 3-1 小寺(愛媛・松山聖陵)

宇高(城南) 0-3 坂東(香川・四学香川西)

• 準々決勝戦

住友(城南) 0-3 藤元(高知・明德義塾)

◇女子ダブルス

• 2回戦

森影(徳商) 3-1 三谷(香川・高松商業)

増引(徳商) 0-3 藤澤(高知・明德義塾)

川谷(徳商) 0-3 内山(高知・明德義塾)

山田(徳商) 1-3 八木(高知・土佐女子)

• 準々決勝戦

森影(徳商) 1-3 横田(高知・土佐女子)

◇男子シングルス

• 2回戦

住 友 (城南) 2-3 加 藤 (高知・明德義塾)
 竹 内 (徳商) 1-3 大 恵 (香川・尽誠学園)
 勝 江 (城南) 0-3 濱 田 (高知・高知小津)
 元 木 (城南) 0-3 梅 村 (高知・明德義塾)
 森 岡 (徳商) 0-3 藤 元 (高知・明德義塾)
 石 田 (城南) 3-0 三 谷 (香川・四学香川西)
 仁 木 (城南) 3-1 廣 瀬 (高知・高知小津)
 池 村 (徳商) 1-3 新 名 (高知・明德義塾)

• 3回戦

石 田 (城南) 0-3 坂 本 (高知・明德義塾)
 仁 木 (城南) 0-3 松 田 (高知・明德義塾)

◇女子シングルス

• 2回戦

森 影 (徳商) 3-0 山 本 (高知・土佐女子)
 大 川 (城東) 0-3 上 澤^美 (高知・明德義塾)
 柴 田 (徳市) 0-3 崎 間 (高知・明德義塾)
 乃 一 (徳市) 0-3 前 山 (香川・尽誠学園)
 増 田 (徳商) 0-3 上 田 (高知・明德義塾)
 豊 永^祐 (徳商) 0-3 上 澤^依 (高知・明德義塾)
 豊 永^夢 (徳商) 0-3 白 山 (高知・明德義塾)

• 3回戦

森 影 (徳商) 3-1 藤 澤 (高知・明德義塾)

• 準々決勝戦

森 影 (徳商) 1-3 上 澤^美 (高知・明德義塾)

◎第76回国民体育大会(卓球競技)少年の部県予選

令 3. 7. 3 於 阿南市スポーツセンター

◇男子シングルス

• 3回戦

住 友 (城南高) 3-0 四 宮 (城西中)
 井 上 (徳商高) 3-2 有 井 (城南高)
 鉄 野 (藍住東中) 3-2 梶 原 (徳北高)
 西 津 (城南高) 3-1 廣 田 (徳商高)
 森 岡 (徳商高) 3-0 多 村 (徳北高)
 村 橋 (城南高) 3-1 池 本 (海部高)
 水 田 (城西中) 3-2 高 田 (つるぎ高)
 勝 江 (城南高) 3-0 富 川 (南部中)
 竹 内 (徳商高) 3-0 北 岡 (つるぎ高)
 宇 田 (城南高) 3-1 村 田 (城北高)
 篠 塚 (城南高) 3-0 武 田 (つるぎ高)
 植 西 (渦潮高) 3-0 福 田 (徳北高)
 高 田 (城南高) 3-0 坂 木 (徳商高)
 関 本 (城南高) 3-0 浪 川 (渦潮高)
 西 尾 (城東中) 3-1 原 田 (つるぎ高)
 元 木 (城南高) 3-0 神 田 (渦潮高)

• 4回戦

住 友 (城南高) 3-0 井 上 (徳商高)
 西 津 (城南高) 3-2 鉄 野 (藍住東中)
 森 岡 (徳商高) 3-0 村 橋 (城南高)
 勝 江 (城南高) 3-1 水 田 (城西中)
 竹 内 (徳商高) 3-0 宇 田 (城南高)
 植 西 (渦潮高) 3-0 篠 塚 (城南高)
 高 田 (城南高) 3-1 関 本 (城南高)
 元 木 (城南高) 3-1 西 尾 (城東中)

• 5回戦(決勝リーグ進出決定戦)

住 友 (城南高) 3-0 西 津 (城南高)
 森 岡 (徳商高) 3-0 勝 江 (城南高)
 竹 内 (徳商高) 3-0 植 西 (渦潮高)
 元 木 (城南高) 3-1 高 田 (城南高)

• 決勝リーグ戦

1位 住 友 祐 介 (城南高) 3勝0敗
 2位 元 木 健 太 (城南高) 2勝1敗
 3位 竹 内 聖 貴 (徳商高) 1勝2敗
 4位 森 岡 廉 汰 朗 (徳商高) 0勝3敗

*住友(城南高)元木(城南高)竹内(徳商高)が国体に出場

◇女子シングルス

• 2回戦

森 影(徳商高)	3-0	赤 松(城南高)	山 田(徳商高)	3-2	河 村(南部中)
中 川(徳市高)	キケン	ヲフォンテヌ(海部高)	坂 口(城南高)	3-0	池 田(徳北高)
三 木(北島中)	3-0	広 永(徳北高)	豊 永 _夢 (徳商高)	3-1	三 橋(徳市高)
川 添(城北高)	3-2	柴 田(徳市高)	増 田(徳商高)	3-2	名 賀 石(城南高)
高 木(城東中)	3-0	葉 坂(徳北高)	豊 永 _祐 (徳商高)	3-0	枝 澤(川島高)
引 地(徳商高)	3-0	美 世(城南高)	• 4回戦(決勝リーグ進出決定戦)		
河 村(南部中)	3-0	秋 田(城南高)	森 影(徳商高)	3-1	三 木(北島中)
山 田(徳商高)	3-0	菊 池(徳市高)	高 木(城東中)	3-1	山 田(徳商高)
坂 口(城南高)	3-0	岡 (徳商高)	豊 永 _夢 (徳商高)	3-2	坂 口(城南高)
池 田(徳北高)	3-1	吉 田(海部高)	豊 永 _祐 (徳商高)	3-0	増 田(徳商高)
豊 永 _夢 (徳商高)	3-0	村 橋(土成中)	• 決勝リーグ戦		
三 橋(徳市高)	3-2	角 田(阿波高)	1 位	森 影 夏 都 (徳商高)	3勝0敗
増 田(徳商高)	3-0	明 石(徳市高)	2 位	高 木 陽 菜 (城東中)	2勝1敗
名 賀 石(城南高)	3-0	椋 本(渦潮高)	3 位	豊 永 祐 里 奈 (徳商高)	1勝2敗
枝 澤(川島高)	3-2	安 原(徳市高)	4 位	豊 永 夢 乃 (徳商高)	0勝3敗
豊 永 _祐 (徳商高)	3-0	松 本(城北高)			

• 3回戦

森 影(徳商高)	3-0	中 川(徳市高)
三 木(北島中)	3-0	川 添(城北高)
高 木(城東中)	3-0	引 地(徳商高)

* 森影(徳商高) 高木(城東中) 豊永_祐(徳商高) が
四国ブロック予選に出場

◇男子学校対抗

- 1回戦

城南 3-1 添上 (奈良)

- 2回戦

城南 1-3 開志国際 (新潟)

◇男子ダブルス

- 1回戦

住友 (城南) 0-3 門脇 (大分・明豊)

仁木 (城南) 0-3 高橋 (北海道・駒大苫小牧)

◇女子学校対抗

- 1回戦

徳島商 0-3 五所川原商業 (青森)

◇女子ダブルス

- 1回戦

山田 (徳商) 0-3 植木 (広島・進徳女子)

森影 (徳商) 1-3 吉本 (福井・敦賀)

◇男子シングルス

- 1回戦

元木 (城南) 1-3 小松 (山梨・日本航空)

住友 (城南) 1-3 原田 (島根・出雲北陵)

石田 (城南) 3-2 武川 (千葉・千葉経大附)

仁木 (城南) 1-3 飯村 (山口・野田学園)

- 2回戦

石田 (城南) 0-3 真木 (長崎・鎮西学院)

◇女子シングルス

- 1回戦

山田 (徳商) 2-3 藤原 (静岡・浜松商業)

森影 (徳商) 3-0 有川 (鹿児島・鹿児島城西)

坂口 (城南) 0-3 友寄 (沖縄・普天間)

豊永 (徳商) 3-1 市川 (和歌山・和歌山商業)

- 2回戦

森影 (徳商) 3-2 新井 (神奈川・湘南工大附)

豊永 (徳商) 0-3 野川 (東京・武蔵野)

- 3回戦

森影 (徳商) 3-1 鈴木 (岩手・一関一)

- 4回戦

森影 (徳商) 2-3 山下 (静岡・浜松修学舎)

◎第 49 回全国高校選抜大会（学校対抗の部）県予選

令 3. 12. 18

於 とくぎんトモニアリーナ（徳島市立体育館）

◇男子（ベスト 4 よりリーグ戦）

• 1 回戦

板 野	3 - 0	富 岡 西
海 部	3 - 0	城 北
徳 島 北	3 - 1	川 島

• 2 回戦

城 南	3 - 0	板 野
徳 島 科 技	3 - 0	吉 野 川
鳴 門	3 - 2	城 東
鳴 門 渦 潮	3 - 0	城 ノ 内
海 部	3 - 1	脇 町
つ る ぎ	3 - 0	阿 波
阿 南 光	3 - 0	阿 波 西
徳 島 商	3 - 1	徳 島 北

• 準々決勝戦

城 南	3 - 0	徳 島 科 技
鳴 門 渦 潮	3 - 0	鳴 門
つ る ぎ	3 - 1	海 部
徳 島 商	3 - 0	阿 南 光

• 決勝リーグ戦

1 位 城 南	3 勝 0 敗
2 位 徳 島 商	2 勝 1 敗
3 位 鳴 門 渦 潮	1 勝 2 敗
4 位 つ る ぎ	0 勝 3 敗

※上位 2 校が全国選抜大会四国地区選考会に出場する。

◇女子（ベスト 4 よりリーグ戦）

• 1 回戦

鳴 門	3 - 0	吉 野 川
徳 島 北	3 - 0	川 島
脇 町	3 - 0	城 北

• 準々決勝

徳 島 商	3 - 0	鳴 門
徳 島 市 立	3 - 0	富 岡 東
城 東	3 - 1	徳 島 北
城 南	3 - 0	脇 町

• 決勝リーグ戦

1 位 徳 島 商	3 勝 0 敗
2 位 城 南	2 勝 1 敗
3 位 徳 島 市 立	1 勝 2 敗
4 位 城 東	0 勝 3 敗

※上位 2 校が全国選抜大会四国地区選考会に出場する。

◎第49回全国高校選抜大会(個人戦の部) 県予選 令3.12.27 於 とくぎんトモニアリーナ(徳島市立体育館)

◇男子シングルス

• 4回戦

前田(渦潮)	3-0	赤澤(徳北)
北岡(つるぎ)	3-0	村山(科技)
中山(阿波)	3-0	横瀬(鳴門)
高田(つるぎ)	3-0	明石(渦潮)
津村(脇町)	3-0	秋月(城東)
梶原(徳北)	3-2	池内(阿波)
福長(阿南光)	3-0	二木(富西)
森本(板野)	3-1	柳本(高専)
原田(つるぎ)	3-0	岡(科技)
宮本(渦潮)	3-1	中村(つるぎ)
藤田(富東)	3-0	高橋(脇町)
坂東(阿波)	3-2	山西(城東)
佐藤(つるぎ)	3-1	新居(渦潮)
近藤(板野)	3-0	岡本(高専)
谷(脇町)	3-0	新開(つるぎ)
春木(渦潮)	3-0	岡野(鳴門)

• 5回戦

前田(渦潮)	3-1	北岡(つるぎ)
高田(つるぎ)	3-0	中山(阿波)
津村(脇町)	3-0	梶原(徳北)
福長(阿南光)	3-0	森本(板野)
宮本(渦潮)	3-1	原田(つるぎ)
坂東(阿波)	3-2	藤田(富東)
佐藤(つるぎ)	3-0	近藤(板野)
春木(渦潮)	3-0	谷(脇町)

• 準々決勝戦

前田(渦潮)	3-2	高田(つるぎ)
福長(阿南光)	3-0	津村(脇町)
坂東(阿波)	3-2	宮本(渦潮)
春木(渦潮)	3-1	佐藤(つるぎ)

• 準決勝戦

前田(渦潮)	3-1	福長(阿南光)
春木(渦潮)	3-0	坂東(阿波)

• 決勝戦

春木(渦潮)	3-0	前田(渦潮)
--------	-----	--------

◇女子シングルス

• 3回戦

大川(城東)	3-0	中島(高専)
山崎(鳴門)	3-0	川添(城北)
明石(徳市)	3-1	坂崎(富東)
井内(名西)	3-0	福士(城東)
広永(徳北)	3-0	田中(吉野川)
角田(阿波)	3-0	安藝(城東)
枝澤(川島)	3-0	木内(城東)
三橋(徳市)	3-0	煙草(徳北)
中川(徳市)	3-0	島田(富西)
檜谷(城東)	3-0	長坂(阿南光)
櫻間(脇町)	3-2	佐野(徳北)
久岡(鳴門)	3-0	岩見(城東)
ラフォンテーヌ(海部)	3-0	小野(城東)
武知(阿波)	3-1	池田(徳北)
大野(脇町)	3-0	山田(富東)
柴田(徳市)	3-0	白井(鳴門)

• 3回戦

大川(城東)	3-0	山崎(鳴門)
明石(徳市)	3-1	井内(名西)
角田(阿波)	3-2	広永(徳北)
三橋(徳市)	3-0	枝澤(川島)
中川(徳市)	3-0	檜谷(城東)
久岡(鳴門)	3-2	櫻間(脇町)
武知(阿波)	3-2	ラフォンテーヌ(海部)
大野(脇町)	3-1	柴田(徳市)

• 準々決勝戦

大川(城東)	3-0	明石(徳市)
三橋(徳市)	3-2	角田(阿波)
中川(徳市)	3-0	久岡(鳴門)
大野(脇町)	3-0	武知(阿波)

• 準決勝戦

大川(城東)	3-2	三橋(徳市)
中川(徳市)	3-0	大野(脇町)

• 決勝戦

大川(城東)	3-0	中川(徳市)
--------	-----	--------

※男女とも優勝者が第49回全国高等学校選抜卓球大会(令和4年3月18日~21日、栃木県宇都宮市・栃木県総合運動公園)に出場する。

バスケットボール



専門委員長 泉 直哉

日頃より、本専門部の諸事業に対して、ご支援、ご協力賜り深く感謝申し上げます。

今年度は、急拡大した新型コロナウイルスの猛威で、各大会も入場制限を行うなど感染症対策を徹底しながらの開催となりました。大会開催も危ぶまれたなか、開催に際してご尽力頂いた方々に多大なる感謝を申し上げます。

さて、本年度の県大会を振り返ってみると、男子はインターハイ予選、全国高校バスケットボール選手権大会予選共に男子は城東高校、女子は富岡東高校が優勝して全国大会への挑戦権を得ました。インターハイでは、男

女共に1回戦で惜敗という結果になりました。

最近の全国のチームをみると、外国人留学生の加入等で非常にレベルが高くなっています。また、社会的に学校運動部活動の在り方が見直されるなか、バスケットボールU18カテゴリーにおいてはクラブチーム登録が認められ、リーグ戦制度が導入されました。高校生は、部活動以外での競技活動が可能になり、競技への関わりかたや競技環境が大きく変わりつつあります。

本専門部としては、現状を十分に把握するとともに社会の流れに対応して、小中高の連携と学校体育と社会体育の連携を深めながら、組織的かつ計画的に競技力の向上に尽力したいと考えています。

最後になりましたが、毎日熱心に部活動をして下さる指導者の方々に感謝するとともに、今後も選手の育成にご助力をお願いします。

◎第73回全国高等学校バスケットボール選手権大会

<男子>

海 部	77	$\begin{pmatrix} 15 & - & 23 \\ 18 & - & 15 \\ 22 & - & 15 \\ 22 & - & 23 \end{pmatrix}$	76	北海道栄 (北海道)
福岡第一 (福岡)	88	$\begin{pmatrix} 29 & - & 18 \\ 20 & - & 6 \\ 22 & - & 13 \\ 17 & - & 28 \end{pmatrix}$	65	海 部

令 2. 12. 24・25 会場：東京体育館・武蔵野の森

<女子>

中津北 (大分)	84	$\begin{pmatrix} 20 & - & 22 \\ 22 & - & 19 \\ 25 & - & 25 \\ 17 & - & 15 \end{pmatrix}$	81	富岡東
-------------	----	--	----	-----

◎令和2年度徳島県高校新人バスケットボール大会 令 3. 1. 11・16・17・23・24

於 藍住町民体育館・城東高校・富岡東高校・鳴門渦潮高校・日和佐総合体育館

<男子>

(1回戦)

阿南高専	74	$\begin{pmatrix} 22 & - & 15 \\ 20 & - & 8 \\ 17 & - & 16 \\ 15 & - & 18 \end{pmatrix}$	57	徳島商	富岡西	84	$\begin{pmatrix} 13 & - & 17 \\ 26 & - & 13 \\ 25 & - & 15 \\ 20 & - & 25 \end{pmatrix}$	70	城北
鳴門	87	$\begin{pmatrix} 21 & - & 13 \\ 23 & - & 8 \\ 21 & - & 12 \\ 22 & - & 15 \end{pmatrix}$	48	阿南光	阿波	70	$\begin{pmatrix} 23 & - & 3 \\ 18 & - & 5 \\ 13 & - & 18 \\ 16 & - & 16 \end{pmatrix}$	42	脇町
小松島西	84	$\begin{pmatrix} 22 & - & 4 \\ 31 & - & 7 \\ 25 & - & 22 \\ 6 & - & 18 \end{pmatrix}$	51	徳島北					

(2回戦)

富岡東	79	$\begin{pmatrix} 22 & - & 5 \\ 14 & - & 17 \\ 23 & - & 10 \\ 20 & - & 14 \end{pmatrix}$	46	池田	城ノ内	100	$\begin{pmatrix} 23 & - & 14 \\ 18 & - & 22 \\ 32 & - & 19 \\ 27 & - & 19 \end{pmatrix}$	74	富岡西
鳴門渦潮	99	$\begin{pmatrix} 32 & - & 11 \\ 31 & - & 11 \\ 16 & - & 17 \\ 20 & - & 10 \end{pmatrix}$	49	阿南高専	徳島科技	167	$\begin{pmatrix} 36 & - & 16 \\ 42 & - & 0 \\ 55 & - & 6 \\ 34 & - & 10 \end{pmatrix}$	32	阿波
川島	89	$\begin{pmatrix} 24 & - & 10 \\ 25 & - & 8 \\ 21 & - & 18 \\ 19 & - & 8 \end{pmatrix}$	44	阿波西	板野	20	$\begin{pmatrix} - & - & - \\ - & - & - \\ - & - & - \\ - & - & - \end{pmatrix}$	0	小松島

城 西 72 $\begin{pmatrix} 15 & - & 16 \\ 23 & - & 14 \\ 18 & - & 17 \\ 16 & - & 17 \end{pmatrix}$ 64 小松島西 つるぎ 74 $\begin{pmatrix} 18 & - & 17 \\ 19 & - & 15 \\ 22 & - & 19 \\ 15 & - & 11 \end{pmatrix}$ 62 鳴門

(3回戦)

徳島科技 119 $\begin{pmatrix} 28 & - & 11 \\ 36 & - & 11 \\ 29 & - & 22 \\ 26 & - & 25 \end{pmatrix}$ 69 富岡東 城ノ内 86 $\begin{pmatrix} 19 & - & 10 \\ 14 & - & 6 \\ 34 & - & 19 \\ 19 & - & 31 \end{pmatrix}$ 66 つるぎ

鳴門渦潮 114 $\begin{pmatrix} 36 & - & 8 \\ 34 & - & 8 \\ 24 & - & 7 \\ 20 & - & 11 \end{pmatrix}$ 34 川島 城西 84 $\begin{pmatrix} 23 & - & 26 \\ 23 & - & 9 \\ 18 & - & 15 \\ 20 & - & 17 \end{pmatrix}$ 67 板野

(4回戦)

徳島科技 107 $\begin{pmatrix} 28 & - & 12 \\ 28 & - & 20 \\ 27 & - & 7 \\ 24 & - & 16 \end{pmatrix}$ 55 鳴門渦潮 城西 89 $\begin{pmatrix} 22 & - & 20 \\ 31 & - & 15 \\ 19 & - & 21 \\ 17 & - & 16 \end{pmatrix}$ 72 城ノ内

(5・6位決定戦)

徳島科技 103 $\begin{pmatrix} 27 & - & 10 \\ 22 & - & 17 \\ 29 & - & 20 \\ 25 & - & 22 \end{pmatrix}$ 69 城西

(7・8位決定戦)

鳴門渦潮 124 $\begin{pmatrix} 33 & - & 21 \\ 40 & - & 17 \\ 27 & - & 22 \\ 24 & - & 13 \end{pmatrix}$ 73 城ノ内

(チャレンジマッチ)

城東 106 $\begin{pmatrix} 34 & - & 16 \\ 14 & - & 15 \\ 33 & - & 20 \\ 25 & - & 26 \end{pmatrix}$ 77 鳴門渦潮 海部 141 $\begin{pmatrix} 23 & - & 15 \\ 50 & - & 5 \\ 36 & - & 11 \\ 32 & - & 14 \end{pmatrix}$ 45 城ノ内

徳島市立 96 $\begin{pmatrix} 17 & - & 10 \\ 26 & - & 14 \\ 19 & - & 15 \\ 34 & - & 23 \end{pmatrix}$ 62 城西 徳島科技 82 $\begin{pmatrix} 13 & - & 12 \\ 16 & - & 14 \\ 29 & - & 17 \\ 24 & - & 19 \end{pmatrix}$ 62 城南

(決勝リーグ)

海部 83 $\begin{pmatrix} 21 & - & 18 \\ 20 & - & 17 \\ 25 & - & 13 \\ 17 & - & 20 \end{pmatrix}$ 68 徳島科技 城東 80 $\begin{pmatrix} 20 & - & 26 \\ 15 & - & 14 \\ 23 & - & 12 \\ 22 & - & 26 \end{pmatrix}$ 78 徳島科技

城東 98 $\begin{pmatrix} 28 & - & 18 \\ 18 & - & 10 \\ 31 & - & 13 \\ 21 & - & 15 \end{pmatrix}$ 56 徳島市立 海部 95 $\begin{pmatrix} 24 & - & 11 \\ 17 & - & 17 \\ 23 & - & 21 \\ 31 & - & 28 \end{pmatrix}$ 77 城東

海部 94 $\begin{pmatrix} 26 & - & 19 \\ 20 & - & 14 \\ 26 & - & 13 \\ 22 & - & 18 \end{pmatrix}$ 64 徳島市立 徳島科技 81 $\begin{pmatrix} 14 & - & 19 \\ 23 & - & 14 \\ 26 & - & 22 \\ 18 & - & 18 \end{pmatrix}$ 73 徳島市立

順位	1	海部
	2	城東
	3	徳島科技
	4	徳島市立

最優秀選手	奥川颯斗	海部
敢闘賞	森田那知	城東

<女子>

(1回戦)

池田	56	$\begin{pmatrix} 12 & - & 6 \\ 13 & - & 13 \\ 17 & - & 20 \\ 14 & - & 12 \end{pmatrix}$	51	徳島商	城東	78	$\begin{pmatrix} 15 & - & 15 \\ 17 & - & 8 \\ 20 & - & 17 \\ 26 & - & 9 \end{pmatrix}$	49	鳴門渦潮
小松島西	68	$\begin{pmatrix} 25 & - & 12 \\ 9 & - & 16 \\ 17 & - & 13 \\ 17 & - & 17 \end{pmatrix}$	58	徳島北・西阿波	富岡西	96	$\begin{pmatrix} 32 & - & 3 \\ 23 & - & 12 \\ 20 & - & 15 \\ 21 & - & 9 \end{pmatrix}$	39	城ノ内・川吉野

(2回戦)

池田	93	$\begin{pmatrix} 24 & - & 21 \\ 27 & - & 10 \\ 25 & - & 10 \\ 17 & - & 11 \end{pmatrix}$	52	城東	富岡西	75	$\begin{pmatrix} 11 & - & 15 \\ 20 & - & 16 \\ 30 & - & 10 \\ 14 & - & 21 \end{pmatrix}$	62	徳島市立
城西	64	$\begin{pmatrix} 6 & - & 11 \\ 17 & - & 15 \\ 21 & - & 10 \\ 20 & - & 13 \end{pmatrix}$	49	小松島西	鳴門	124	$\begin{pmatrix} 42 & - & 4 \\ 23 & - & 2 \\ 33 & - & 8 \\ 26 & - & 6 \end{pmatrix}$	20	阿波

(3回戦)

池田	81	$\begin{pmatrix} 24 & - & 6 \\ 26 & - & 5 \\ 13 & - & 7 \\ 18 & - & 8 \end{pmatrix}$	26	城西	鳴門	72	$\begin{pmatrix} 18 & - & 13 \\ 15 & - & 16 \\ 17 & - & 10 \\ 22 & - & 13 \end{pmatrix}$	52	富岡西
----	----	--	----	----	----	----	--	----	-----

(5・6位決定戦)

鳴門	81	$\begin{pmatrix} 17 & - & 18 \\ 18 & - & 11 \\ 23 & - & 24 \\ 23 & - & 17 \end{pmatrix}$	70	池田
----	----	--	----	----

(7・8位決定戦)

富岡西	68	$\begin{pmatrix} 21 & - & 17 \\ 20 & - & 14 \\ 17 & - & 13 \\ 10 & - & 15 \end{pmatrix}$	59	城西
-----	----	--	----	----

(チャレンジマッチ)

富岡東	109	$\begin{pmatrix} 36 & - & 5 \\ 30 & - & 10 \\ 16 & - & 10 \\ 27 & - & 8 \end{pmatrix}$	33	城西	城南	102	$\begin{pmatrix} 22 & - & 6 \\ 22 & - & 11 \\ 30 & - & 21 \\ 28 & - & 8 \end{pmatrix}$	46	富岡西
海部	20	$\begin{pmatrix} - & - & - \\ - & - & - \\ - & - & - \end{pmatrix}$	0	鳴門	城北	62	$\begin{pmatrix} 13 & - & 7 \\ 19 & - & 11 \\ 19 & - & 12 \\ 11 & - & 15 \end{pmatrix}$	45	池田

(決勝リーグ)

富岡東	81	$\begin{pmatrix} 21 & - & 5 \\ 23 & - & 10 \\ 24 & - & 8 \\ 13 & - & 12 \end{pmatrix}$	35	城北	富岡東	77	$\begin{pmatrix} 26 & - & 11 \\ 18 & - & 18 \\ 20 & - & 27 \\ 13 & - & 20 \end{pmatrix}$	76	城南
城南	71	$\begin{pmatrix} 17 & - & 13 \\ 10 & - & 15 \\ 16 & - & 11 \\ 28 & - & 5 \end{pmatrix}$	44	海部	城北	70	$\begin{pmatrix} 14 & - & 17 \\ 21 & - & 12 \\ 22 & - & 13 \\ 13 & - & 16 \end{pmatrix}$	58	海部
富岡東	108	$\begin{pmatrix} 31 & - & 4 \\ 29 & - & 9 \\ 29 & - & 14 \\ 19 & - & 24 \end{pmatrix}$	51	海部	城南	78	$\begin{pmatrix} 15 & - & 12 \\ 25 & - & 16 \\ 24 & - & 6 \\ 14 & - & 14 \end{pmatrix}$	48	城北

順位	1	富岡東	順位	3	城北
	2	城南		4	海部

最優秀選手	吉村香穂	富岡東
敢闘賞	西田彩加	城南

◎第28回四国高等学校バスケットボール新人選手権大会 令3.2.13・14

於 とくぎんトモニアリーナ・北島北公園総合体育館・吉野川市民プラザ

<男子>

(1回戦)

明徳義塾	77	$\begin{pmatrix} 20 & - & 21 \\ 20 & - & 15 \\ 17 & - & 16 \\ 20 & - & 16 \end{pmatrix}$	68	尽誠学園	海部	95	$\begin{pmatrix} 20 & - & 13 \\ 24 & - & 21 \\ 30 & - & 19 \\ 21 & - & 14 \end{pmatrix}$	67	松山城南
城東	88	$\begin{pmatrix} 24 & - & 17 \\ 21 & - & 21 \\ 19 & - & 26 \\ 24 & - & 16 \end{pmatrix}$	80	松山工業	高松	72	$\begin{pmatrix} 15 & - & 15 \\ 20 & - & 16 \\ 22 & - & 13 \\ 15 & - & 15 \end{pmatrix}$	59	高知中央

(準決勝)

明徳義塾	91	$\begin{pmatrix} 26 & - & 19 \\ 24 & - & 13 \\ 15 & - & 19 \\ 26 & - & 28 \end{pmatrix}$	79	海部	高松	85	$\begin{pmatrix} 19 & - & 24 \\ 22 & - & 17 \\ 24 & - & 9 \\ 20 & - & 20 \end{pmatrix}$	70	城東
------	----	--	----	----	----	----	---	----	----

(決勝)

明徳義塾	91	$\begin{pmatrix} 29 & - & 11 \\ 22 & - & 11 \\ 17 & - & 17 \\ 23 & - & 24 \end{pmatrix}$	63	高松
------	----	--	----	----

<女子>

(1回戦)

聖カタリナ	98	$\begin{pmatrix} 28 & - & 20 \\ 26 & - & 7 \\ 21 & - & 6 \\ 23 & - & 19 \end{pmatrix}$	52	高松南	富岡東	80	$\begin{pmatrix} 22 & - & 23 \\ 18 & - & 15 \\ 23 & - & 21 \\ 17 & - & 12 \end{pmatrix}$	71	岡豊
済美	86	$\begin{pmatrix} 18 & - & 16 \\ 25 & - & 6 \\ 29 & - & 10 \\ 14 & - & 16 \end{pmatrix}$	48	英明	高知中央	74	$\begin{pmatrix} 28 & - & 9 \\ 17 & - & 17 \\ 17 & - & 12 \\ 12 & - & 13 \end{pmatrix}$	51	城南

(準決勝)

聖カタリナ	93	$\begin{pmatrix} 35 & - & 17 \\ 32 & - & 20 \\ 16 & - & 23 \\ 10 & - & 19 \end{pmatrix}$	79	富岡東	高知中央	81	$\begin{pmatrix} 22 & - & 14 \\ 20 & - & 19 \\ 14 & - & 22 \\ 25 & - & 22 \end{pmatrix}$	77	済美
-------	----	--	----	-----	------	----	--	----	----

(決勝)

高知中央	75	$\begin{pmatrix} 17 & - & 19 \\ 15 & - & 16 \\ 23 & - & 4 \\ 20 & - & 14 \end{pmatrix}$	53	聖カタリナ
------	----	---	----	-------

◎第 61 回県高校総合体育大会 令 3. 5. 29・6. 4～7

於 大塚アミノバリューホール・鳴門渦潮高校・松茂町総合体育館・サンフラワードーム

<男子>

(1回戦)

鳴門渦潮 105	$\begin{pmatrix} 24 & - & 11 \\ 25 & - & 11 \\ 27 & - & 11 \\ 29 & - & 11 \end{pmatrix}$	44 鳴門	阿南光 78	$\begin{pmatrix} 25 & - & 10 \\ 14 & - & 18 \\ 26 & - & 8 \\ 13 & - & 24 \end{pmatrix}$	60 池田
富岡西 85	$\begin{pmatrix} 20 & - & 13 \\ 33 & - & 15 \\ 14 & - & 19 \\ 18 & - & 13 \end{pmatrix}$	60 徳島商	生光学園 65	$\begin{pmatrix} 20 & - & 14 \\ 17 & - & 12 \\ 20 & - & 15 \\ 8 & - & 17 \end{pmatrix}$	58 小松島
城北 82	$\begin{pmatrix} 18 & - & 19 \\ 14 & - & 14 \\ 24 & - & 10 \\ 26 & - & 13 \end{pmatrix}$	56 徳島北	城ノ内 83	$\begin{pmatrix} 20 & - & 7 \\ 23 & - & 17 \\ 19 & - & 17 \\ 21 & - & 19 \end{pmatrix}$	60 富岡東
城西 83	$\begin{pmatrix} 27 & - & 17 \\ 25 & - & 20 \\ 18 & - & 23 \\ 13 & - & 10 \end{pmatrix}$	70 阿南高専	小松島西 109	$\begin{pmatrix} 31 & - & 9 \\ 23 & - & 6 \\ 32 & - & 14 \\ 23 & - & 23 \end{pmatrix}$	52 阿波西
阿波 88	$\begin{pmatrix} 27 & - & 13 \\ 14 & - & 16 \\ 17 & - & 12 \\ 30 & - & 19 \end{pmatrix}$	60 川島	徳島文理 79	$\begin{pmatrix} 26 & - & 17 \\ 15 & - & 11 \\ 16 & - & 13 \\ 22 & - & 19 \end{pmatrix}$	60 脇町
つるぎ 99	$\begin{pmatrix} 29 & - & 8 \\ 20 & - & 9 \\ 29 & - & 8 \\ 21 & - & 8 \end{pmatrix}$	33 板野			

(2回戦)

城東 123	$\begin{pmatrix} 38 & - & 4 \\ 43 & - & 21 \\ 26 & - & 21 \\ 16 & - & 27 \end{pmatrix}$	73 小松島西	城南 138	$\begin{pmatrix} 35 & - & 10 \\ 36 & - & 4 \\ 39 & - & 6 \\ 28 & - & 14 \end{pmatrix}$	34 阿波
鳴門渦潮 102	$\begin{pmatrix} 15 & - & 12 \\ 27 & - & 10 \\ 38 & - & 12 \\ 22 & - & 15 \end{pmatrix}$	49 生光学園	城ノ内 88	$\begin{pmatrix} 31 & - & 3 \\ 19 & - & 5 \\ 24 & - & 18 \\ 14 & - & 18 \end{pmatrix}$	44 徳島文理
徳島科技 99	$\begin{pmatrix} 23 & - & 13 \\ 23 & - & 11 \\ 36 & - & 8 \\ 17 & - & 26 \end{pmatrix}$	58 つるぎ	海部 152	$\begin{pmatrix} 38 & - & 6 \\ 40 & - & 20 \\ 47 & - & 8 \\ 27 & - & 7 \end{pmatrix}$	41 阿南光
城西 88	$\begin{pmatrix} 25 & - & 23 \\ 23 & - & 32 \\ 21 & - & 19 \\ 19 & - & 12 \end{pmatrix}$	86 城北	徳島市立 79	$\begin{pmatrix} 16 & - & 19 \\ 10 & - & 10 \\ 28 & - & 7 \\ 25 & - & 18 \end{pmatrix}$	54 富岡西

(準々決勝)

城南 85	$\begin{pmatrix} 18 & - & 12 \\ 23 & - & 14 \\ 24 & - & 13 \\ 20 & - & 26 \end{pmatrix}$	65 徳島市立	城東 125	$\begin{pmatrix} 32 & - & 6 \\ 33 & - & 13 \\ 35 & - & 15 \\ 25 & - & 17 \end{pmatrix}$	51 城ノ内
海部 145	$\begin{pmatrix} 36 & - & 11 \\ 43 & - & 9 \\ 27 & - & 4 \\ 39 & - & 17 \end{pmatrix}$	41 城西	徳島科技 93	$\begin{pmatrix} 30 & - & 21 \\ 17 & - & 24 \\ 26 & - & 21 \\ 20 & - & 15 \end{pmatrix}$	81 鳴門渦潮

(準決勝)

海部 93	$\begin{pmatrix} 23 & - & 21 \\ 18 & - & 28 \\ 23 & - & 23 \\ 29 & - & 10 \end{pmatrix}$	82 城南	城東 84	$\begin{pmatrix} 24 & - & 16 \\ 21 & - & 21 \\ 17 & - & 16 \\ 22 & - & 16 \end{pmatrix}$	69 徳島科技
-------	--	-------	-------	--	---------

(3位決定戦)

徳島科技 109 $\begin{pmatrix} 19 & - & 18 \\ 29 & - & 22 \\ 28 & - & 26 \\ 33 & - & 21 \end{pmatrix}$ 87 城 南

(決勝)

城 東 80 $\begin{pmatrix} 19 & - & 16 \\ 26 & - & 14 \\ 12 & - & 18 \\ 23 & - & 12 \end{pmatrix}$ 60 海 部

高体連優秀選手

男子	森 田 那 知	城 東
----	---------	-----

徳島県バスケットボール協会

最優秀選手賞	男子	辻 紘 巳	城 東
敢闘賞	男子	四 宮 諒 也	海 部

<女子>

(1回戦)

鳴門渦潮 57 $\begin{pmatrix} 16 & - & 6 \\ 12 & - & 17 \\ 13 & - & 11 \\ 16 & - & 16 \end{pmatrix}$ 50 板 野 徳島北 80 $\begin{pmatrix} 16 & - & 16 \\ 20 & - & 19 \\ 23 & - & 20 \\ 21 & - & 6 \end{pmatrix}$ 61 小松島西

徳島市立 100 $\begin{pmatrix} 30 & - & 12 \\ 18 & - & 7 \\ 23 & - & 6 \\ 29 & - & 4 \end{pmatrix}$ 29 城ノ内 阿波 80 $\begin{pmatrix} 21 & - & 15 \\ 15 & - & 7 \\ 27 & - & 14 \\ 17 & - & 6 \end{pmatrix}$ 42 川 島

徳島商 121 $\begin{pmatrix} 25 & - & 6 \\ 25 & - & 4 \\ 34 & - & 5 \\ 37 & - & 8 \end{pmatrix}$ 23 阿波西 城東 105 $\begin{pmatrix} 25 & - & 8 \\ 25 & - & 21 \\ 34 & - & 7 \\ 21 & - & 12 \end{pmatrix}$ 48 阿南高専

(2回戦)

城 北 108 $\begin{pmatrix} 20 & - & 11 \\ 35 & - & 4 \\ 31 & - & 6 \\ 22 & - & 6 \end{pmatrix}$ 27 阿 波 池 田 87 $\begin{pmatrix} 9 & - & 11 \\ 19 & - & 9 \\ 34 & - & 2 \\ 25 & - & 9 \end{pmatrix}$ 31 城 東

城 南 90 $\begin{pmatrix} 29 & - & 6 \\ 22 & - & 2 \\ 16 & - & 13 \\ 23 & - & 14 \end{pmatrix}$ 35 徳島市立 海 部 106 $\begin{pmatrix} 34 & - & 0 \\ 25 & - & 16 \\ 23 & - & 11 \\ 24 & - & 3 \end{pmatrix}$ 30 徳島北

富岡西 187 $\begin{pmatrix} 52 & - & 8 \\ 52 & - & 4 \\ 53 & - & 6 \\ 30 & - & 16 \end{pmatrix}$ 34 小松島 富岡東 147 $\begin{pmatrix} 43 & - & 2 \\ 35 & - & 9 \\ 22 & - & 10 \\ 47 & - & 3 \end{pmatrix}$ 24 鳴門渦潮

鳴 門 87 $\begin{pmatrix} 23 & - & 13 \\ 22 & - & 10 \\ 24 & - & 7 \\ 18 & - & 17 \end{pmatrix}$ 47 徳島商 城 西 80 $\begin{pmatrix} 26 & - & 15 \\ 21 & - & 4 \\ 11 & - & 18 \\ 22 & - & 16 \end{pmatrix}$ 53 吉野川

(準々決勝)

富岡東	170	$\begin{pmatrix} 43 & - & 6 \\ 47 & - & 4 \\ 42 & - & 3 \\ 38 & - & 15 \end{pmatrix}$	28	城	西	城	北	95	$\begin{pmatrix} 25 & - & 14 \\ 16 & - & 18 \\ 29 & - & 13 \\ 25 & - & 22 \end{pmatrix}$	67	鳴	門
海部	61	$\begin{pmatrix} 22 & - & 2 \\ 19 & - & 6 \\ 11 & - & 16 \\ 9 & - & 13 \end{pmatrix}$	37	池	田	城	南	100	$\begin{pmatrix} 34 & - & 9 \\ 19 & - & 6 \\ 27 & - & 8 \\ 20 & - & 16 \end{pmatrix}$	39	富岡	西

(準決勝)

富岡東	105	$\begin{pmatrix} 33 & - & 8 \\ 22 & - & 8 \\ 30 & - & 9 \\ 20 & - & 27 \end{pmatrix}$	52	海	部	城	北	71	$\begin{pmatrix} 14 & - & 17 \\ 17 & - & 15 \\ 16 & - & 18 \\ 24 & - & 19 \end{pmatrix}$	69	城	南
-----	-----	---	----	---	---	---	---	----	--	----	---	---

(3位決定戦)

城南	74	$\begin{pmatrix} 24 & - & 7 \\ 26 & - & 10 \\ 10 & - & 12 \\ 14 & - & 8 \end{pmatrix}$	37	海	部
----	----	--	----	---	---

(決勝)

富岡東	94	$\begin{pmatrix} 19 & - & 20 \\ 23 & - & 20 \\ 27 & - & 13 \\ 25 & - & 18 \end{pmatrix}$	71	城	北
-----	----	--	----	---	---

高体連優秀選手

女子	吉村香穂	富岡東
----	------	-----

徳島県バスケットボール協会

最優秀選手賞	女子	天羽瑞葵	富岡東
敢闘賞	女子	西岡采音	城北

◎第74回四国高等学校バスケットボール選手権大会 令3.6.19・20

於 高松市総合体育館・香川総合体育館

<男子>

(1回戦)

明徳義塾 95	$\begin{pmatrix} 24 & - & 19 \\ 24 & - & 14 \\ 25 & - & 20 \\ 22 & - & 32 \end{pmatrix}$	85 城南	松山工業 65	$\begin{pmatrix} 24 & - & 26 \\ 21 & - & 13 \\ 5 & - & 23 \\ 15 & - & 19 \end{pmatrix}$	81 高松商業
海部 110	$\begin{pmatrix} 35 & - & 16 \\ 27 & - & 14 \\ 21 & - & 7 \\ 27 & - & 12 \end{pmatrix}$	49 高知商業	高松 84	$\begin{pmatrix} 30 & - & 32 \\ 17 & - & 22 \\ 18 & - & 27 \\ 19 & - & 32 \end{pmatrix}$	113 新田
城東 84	$\begin{pmatrix} 21 & - & 20 \\ 14 & - & 26 \\ 23 & - & 22 \\ 26 & - & 24 \end{pmatrix}$	92 高知中央	多度津 102	$\begin{pmatrix} 26 & - & 15 \\ 27 & - & 18 \\ 21 & - & 29 \\ 28 & - & 21 \end{pmatrix}$	83 松山学院
高知 83	$\begin{pmatrix} 27 & - & 15 \\ 15 & - & 23 \\ 14 & - & 30 \\ 27 & - & 35 \end{pmatrix}$	103 徳島科技	松山西 60	$\begin{pmatrix} 11 & - & 30 \\ 19 & - & 29 \\ 12 & - & 21 \\ 18 & - & 25 \end{pmatrix}$	105 尽誠学園

(2回戦)

明徳義塾 117	$\begin{pmatrix} 46 & - & 9 \\ 22 & - & 31 \\ 24 & - & 19 \\ 25 & - & 32 \end{pmatrix}$	91 高松商業	海部 91	$\begin{pmatrix} 25 & - & 19 \\ 27 & - & 12 \\ 15 & - & 23 \\ 16 & - & 29 \\ 8 & - & 10 \end{pmatrix}$	93 新田
多度津 79	$\begin{pmatrix} 20 & - & 18 \\ 24 & - & 13 \\ 12 & - & 19 \\ 23 & - & 16 \end{pmatrix}$	66 高知中央	徳島科技 72	$\begin{pmatrix} 17 & - & 20 \\ 18 & - & 17 \\ 19 & - & 21 \\ 18 & - & 41 \end{pmatrix}$	99 尽誠学園

(準決勝)

明徳義塾 100	$\begin{pmatrix} 19 & - & 14 \\ 26 & - & 19 \\ 33 & - & 21 \\ 22 & - & 28 \end{pmatrix}$	82 新田	多度津 84	$\begin{pmatrix} 20 & - & 41 \\ 16 & - & 21 \\ 23 & - & 28 \\ 25 & - & 7 \end{pmatrix}$	97 尽誠学園
----------	--	-------	--------	---	---------

(決勝)

明徳義塾 98	$\begin{pmatrix} 22 & - & 14 \\ 14 & - & 24 \\ 30 & - & 16 \\ 32 & - & 21 \end{pmatrix}$	75 尽誠学園
---------	--	---------

<女子>

(1回戦)

高知中央	114	$\begin{pmatrix} 23 & - & 5 \\ 24 & - & 11 \\ 31 & - & 13 \\ 36 & - & 11 \end{pmatrix}$	40	高松北	松山東	73	$\begin{pmatrix} 19 & - & 22 \\ 5 & - & 27 \\ 32 & - & 19 \\ 17 & - & 15 \end{pmatrix}$	83	城北
済美	0	$\begin{pmatrix} - \\ - \\ - \\ - \end{pmatrix}$	20	城南	高知商業	69	$\begin{pmatrix} 7 & - & 26 \\ 13 & - & 18 \\ 22 & - & 22 \\ 27 & - & 21 \end{pmatrix}$	87	高松南
富岡東	93	$\begin{pmatrix} 32 & - & 10 \\ 23 & - & 16 \\ 23 & - & 17 \\ 15 & - & 25 \end{pmatrix}$	68	松山北	高瀬	45	$\begin{pmatrix} 7 & - & 19 \\ 13 & - & 33 \\ 18 & - & 22 \\ 7 & - & 21 \end{pmatrix}$	95	岡豊
英明	93	$\begin{pmatrix} 32 & - & 15 \\ 21 & - & 21 \\ 19 & - & 20 \\ 21 & - & 18 \end{pmatrix}$	74	高知南	海部	30	$\begin{pmatrix} 6 & - & 32 \\ 6 & - & 25 \\ 9 & - & 23 \\ 9 & - & 20 \end{pmatrix}$	100	聖カタリナ

(2回戦)

高知中央	112	$\begin{pmatrix} 26 & - & 16 \\ 27 & - & 12 \\ 33 & - & 12 \\ 26 & - & 38 \end{pmatrix}$	78	城北	城南	59	$\begin{pmatrix} 13 & - & 17 \\ 10 & - & 23 \\ 20 & - & 33 \\ 16 & - & 22 \end{pmatrix}$	95	高松南
富岡東	58	$\begin{pmatrix} 18 & - & 13 \\ 9 & - & 15 \\ 18 & - & 22 \\ 13 & - & 16 \end{pmatrix}$	66	岡豊	英明	53	$\begin{pmatrix} 13 & - & 25 \\ 8 & - & 20 \\ 12 & - & 21 \\ 20 & - & 19 \end{pmatrix}$	85	聖カタリナ

(準決勝)

高知中央	78	$\begin{pmatrix} 16 & - & 18 \\ 25 & - & 14 \\ 13 & - & 21 \\ 24 & - & 10 \end{pmatrix}$	63	高松南	岡豊	61	$\begin{pmatrix} 16 & - & 20 \\ 9 & - & 30 \\ 19 & - & 22 \\ 17 & - & 18 \end{pmatrix}$	90	聖カタリナ
------	----	--	----	-----	----	----	---	----	-------

(決勝)

高知中央	62	$\begin{pmatrix} 15 & - & 7 \\ 23 & - & 16 \\ 10 & - & 19 \\ 14 & - & 14 \end{pmatrix}$	56	聖カタリナ
------	----	---	----	-------

令和3年度全国高等学校総体 令3. 7. 25

令3. 8. 10

於 新潟県長岡市 アオーレ長岡

於 新潟県新潟市 東総合スポーツセンター

<男子>

(1回戦)

東海大学 宇附属諏訪 (福岡県)	99	$\begin{pmatrix} 34 & - & 10 \\ 19 & - & 11 \\ 22 & - & 18 \\ 24 & - & 13 \end{pmatrix}$	52	城 東
------------------------	----	--	----	-----

<女子>

(1回戦)

鵬学園 (京都府)	90	$\begin{pmatrix} 20 & - & 21 \\ 16 & - & 15 \\ 24 & - & 18 \\ 30 & - & 13 \end{pmatrix}$	67	富岡東
--------------	----	--	----	-----

◎令和3年度全国高等学校バスケットボール選手権大会県予選 令3. 10. 23・24・30・31・11. 3

於 鳴門高校・城南高校・富岡東高校・鳴門渦潮高校・サンフラワードーム

<男子>

(1回戦)

つるぎ	85	$\begin{pmatrix} 20 & - & 10 \\ 25 & - & 10 \\ 24 & - & 11 \\ 16 & - & 17 \end{pmatrix}$	48	徳島文理	徳島商	104	$\begin{pmatrix} 35 & - & 18 \\ 27 & - & 16 \\ 20 & - & 19 \\ 22 & - & 21 \end{pmatrix}$	74	鳴門
板野	87	$\begin{pmatrix} 29 & - & 12 \\ 17 & - & 18 \\ 25 & - & 7 \\ 16 & - & 20 \end{pmatrix}$	57	阿波西	鳴門渦潮	72	$\begin{pmatrix} 17 & - & 17 \\ 16 & - & 17 \\ 27 & - & 12 \\ 12 & - & 12 \end{pmatrix}$	58	生光学園
城北	79	$\begin{pmatrix} 25 & - & 14 \\ 14 & - & 29 \\ 18 & - & 16 \\ 22 & - & 19 \end{pmatrix}$	78	富岡西	小松島西	141	$\begin{pmatrix} 43 & - & 12 \\ 22 & - & 19 \\ 49 & - & 18 \\ 27 & - & 16 \end{pmatrix}$	65	川島
徳島市立	119	$\begin{pmatrix} 34 & - & 9 \\ 24 & - & 13 \\ 34 & - & 15 \\ 27 & - & 16 \end{pmatrix}$	53	阿南高専	富岡東	87	$\begin{pmatrix} 23 & - & 8 \\ 24 & - & 14 \\ 15 & - & 18 \\ 25 & - & 11 \end{pmatrix}$	51	池田
阿南光	56	$\begin{pmatrix} 12 & - & 18 \\ 10 & - & 6 \\ 11 & - & 11 \\ 13 & - & 11 \\ 10 & - & 3 \end{pmatrix}$	49	脇町	阿波	77	$\begin{pmatrix} 14 & - & 12 \\ 20 & - & 18 \\ 18 & - & 20 \\ 25 & - & 16 \end{pmatrix}$	66	小松島

(2回戦)

徳島市立	112	$\begin{pmatrix} 34 & - & 12 \\ 30 & - & 9 \\ 35 & - & 12 \\ 13 & - & 17 \end{pmatrix}$	50	阿波	海部	112	$\begin{pmatrix} 29 & - & 4 \\ 32 & - & 7 \\ 27 & - & 10 \\ 24 & - & 20 \end{pmatrix}$	41	富岡東
城南	155	$\begin{pmatrix} 45 & - & 8 \\ 45 & - & 4 \\ 24 & - & 13 \\ 41 & - & 12 \end{pmatrix}$	37	板野	徳島科技	145	$\begin{pmatrix} 41 & - & 8 \\ 35 & - & 20 \\ 25 & - & 22 \\ 44 & - & 21 \end{pmatrix}$	71	城北

(準々決勝)

城東	92	$\begin{pmatrix} 18 & - & 7 \\ 18 & - & 19 \\ 21 & - & 19 \\ 35 & - & 17 \end{pmatrix}$	62	鳴門渦潮	徳島科技	92	$\begin{pmatrix} 22 & - & 14 \\ 18 & - & 14 \\ 36 & - & 11 \\ 16 & - & 14 \end{pmatrix}$	53	つるぎ
城南	123	$\begin{pmatrix} 39 & - & 14 \\ 37 & - & 20 \\ 28 & - & 20 \\ 19 & - & 29 \end{pmatrix}$	83	城西	海部	98	$\begin{pmatrix} 18 & - & 23 \\ 26 & - & 3 \\ 28 & - & 24 \\ 26 & - & 15 \end{pmatrix}$	65	徳島市立

(準決勝)

城東	107	$\begin{pmatrix} 29 & - & 18 \\ 23 & - & 26 \\ 31 & - & 13 \\ 24 & - & 22 \end{pmatrix}$	79	城南	海部	91	$\begin{pmatrix} 14 & - & 21 \\ 24 & - & 9 \\ 32 & - & 27 \\ 21 & - & 20 \end{pmatrix}$	77	徳島科技
----	-----	--	----	----	----	----	---	----	------

(決 勝)

城 東 59 $\begin{pmatrix} 27 & - & 12 \\ 10 & - & 13 \\ 11 & - & 16 \\ 11 & - & 17 \end{pmatrix}$ 58 海 部

最優秀選手	浜田明希	城東
-------	------	----

敢闘賞	四宮諒也	海部
-----	------	----

<女 子>

(1回戦)

鳴門渦潮 78 $\begin{pmatrix} 31 & - & 5 \\ 15 & - & 14 \\ 15 & - & 22 \\ 17 & - & 26 \end{pmatrix}$ 67 川 島 阿 波 86 $\begin{pmatrix} 22 & - & 9 \\ 16 & - & 7 \\ 18 & - & 13 \\ 30 & - & 14 \end{pmatrix}$ 43 阿南高専

徳島商 98 $\begin{pmatrix} 27 & - & 14 \\ 23 & - & 7 \\ 26 & - & 17 \\ 22 & - & 21 \end{pmatrix}$ 59 吉野川 城東 94 $\begin{pmatrix} 28 & - & 11 \\ 24 & - & 10 \\ 16 & - & 12 \\ 26 & - & 17 \end{pmatrix}$ 50 阿波西

(2回戦)

城南 133 $\begin{pmatrix} 28 & - & 6 \\ 42 & - & 8 \\ 31 & - & 7 \\ 32 & - & 2 \end{pmatrix}$ 23 阿波鳴門 110 $\begin{pmatrix} 25 & - & 8 \\ 44 & - & 9 \\ 28 & - & 14 \\ 13 & - & 15 \end{pmatrix}$ 46 板野

徳島市立 70 $\begin{pmatrix} 15 & - & 16 \\ 21 & - & 17 \\ 19 & - & 17 \\ 15 & - & 12 \end{pmatrix}$ 62 池田城西 96 $\begin{pmatrix} 28 & - & 3 \\ 22 & - & 11 \\ 22 & - & 8 \\ 24 & - & 5 \end{pmatrix}$ 27 小松島

富岡西 93 $\begin{pmatrix} 29 & - & 9 \\ 19 & - & 25 \\ 21 & - & 10 \\ 24 & - & 17 \end{pmatrix}$ 61 徳島北城西 北 137 $\begin{pmatrix} 37 & - & 3 \\ 26 & - & 12 \\ 36 & - & 8 \\ 38 & - & 2 \end{pmatrix}$ 25 鳴門渦潮

富岡東 201 $\begin{pmatrix} 55 & - & 4 \\ 40 & - & 2 \\ 53 & - & 4 \\ 53 & - & 2 \end{pmatrix}$ 12 城東海部 64 $\begin{pmatrix} 10 & - & 13 \\ 30 & - & 12 \\ 12 & - & 16 \\ 12 & - & 4 \end{pmatrix}$ 45 徳島商

(準々決勝)

富岡東 170 $\begin{pmatrix} 35 & - & 9 \\ 50 & - & 11 \\ 30 & - & 18 \\ 55 & - & 4 \end{pmatrix}$ 42 富岡西城西 南 100 $\begin{pmatrix} 23 & - & 16 \\ 23 & - & 15 \\ 24 & - & 14 \\ 30 & - & 27 \end{pmatrix}$ 72 鳴門

海部 83 $\begin{pmatrix} 14 & - & 12 \\ 20 & - & 12 \\ 27 & - & 8 \\ 22 & - & 7 \end{pmatrix}$ 39 徳島市立城西 北 100 $\begin{pmatrix} 14 & - & 11 \\ 32 & - & 8 \\ 33 & - & 10 \\ 21 & - & 11 \end{pmatrix}$ 40 城西

(準決勝)

富岡東 127 $\begin{pmatrix} 38 & - & 8 \\ 31 & - & 4 \\ 25 & - & 12 \\ 33 & - & 13 \end{pmatrix}$ 37 海部城西 北 75 $\begin{pmatrix} 22 & - & 13 \\ 21 & - & 19 \\ 19 & - & 23 \\ 13 & - & 8 \end{pmatrix}$ 63 城南

(決 勝)

富岡東 109 $\begin{pmatrix} 18 & - & 19 \\ 32 & - & 29 \\ 29 & - & 18 \\ 30 & - & 22 \end{pmatrix}$ 88 城北

最優秀選手	吉村春穂	富岡東
-------	------	-----

敢闘賞	西岡采音	城北
-----	------	----

バレーボール

専門委員長 中本浩平



社会の変化が大きな時代で、新しい生活様式にシフトチェンジする中、バレーボール専門部も工夫を凝らし、新たな活路を見出しながら取り組んだ1年間でした。困難な状況の中、思う様な活動や結果にならずとも日々努力した選手の皆さん、この経験を生かすタイミングがきっと訪れるはず

です。将来に向けて頑張ってください。同じく、通常とは異なる大会運営で御協力頂いた顧問の先生方はもちろん、様々な形でお力添え頂いた皆様にもお礼を申し上げたいと思います。本当にありがとうございました。

1年間の戦況をお伝えします。今シーズン高校男子バレーボール界を牽引したのは城東高校でした。城東高校は攻守にバランスが良く、誰が見ても丁寧さが伝わるチームです。インターハイでは激闘を制し、勝利の喜びと同時に貴重な実践経験を蓄え、大会ごとに力が増していった印象でした。また、追い上げを図る各校も輝いていました。堅実な守備と気持ちのこもったスパイクが持ち味の徳島科学技術高校。全日本選手権予選の決勝では、あと一本に涙を飲みましたが、その戦いぶりは感動を与えてくれるものでした。スピード感のあるコンビバレーで勝ち上がった阿南光高校。下級生も多かったことから来シーズンにも注目です。更には、戦術に工夫を凝らし上位に上がってきた阿南高専や、毎年チームレベルが確実に向上している、つるぎ高校も奮闘しました。少し違った視点で述べると、部員数が十分ではないものの、競技経験者が未経験者をしっか

りリードするという団結力のあるチームが増えてきた様に思います。彼らが得点する度、皆で喜びを表現している姿は、バレーボール界にとって大変喜ばしい光景でした。

続いて女子です。全ての大会で完全優勝を果たした城南高校は、四国新人大会では5年ぶりとなる優勝、夏のインターハイでは16強入りを果たしました。今回の経験を生かし、どの様な活躍ができるか今後の更なる努力に期待です。女子全体で述べると、実力が均衡しているチームが多いのが特徴でした。速いテンポを生かしたオフェンシブな鳴門渦潮高校、高さや堅実さで全員バレーの富岡東高校、セッターを中心とした巧さと粘りの鳴門高校、久方ぶりの四国選手権出場を果たした小松島高校、更には、ここの一番に強かった徳島市立や徳島商業がある様に、毎大会上位争奪戦は大変激しいものでした。一方、常に上位進出とはなりませんでしたが、県西、県南のチームも本当に頑張っていました。選手の努力の賜であることに間違いありませんが、指導者先生が実情に合った指導の工夫をされたのではないかと思います。

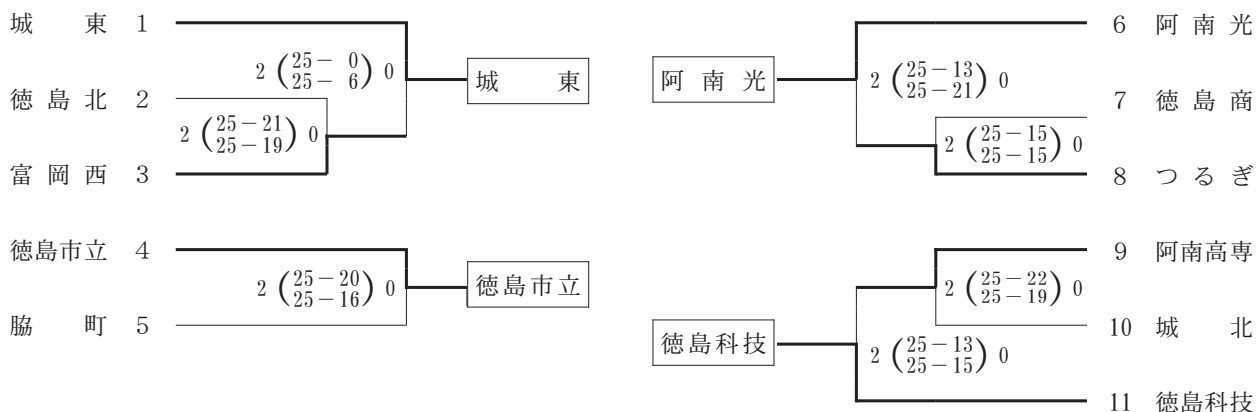
来年度2022年度は、いよいよ本県で「全国総合体育大会女子バレーボール競技徳島大会」が開催されます。約34年ぶりの全国総体徳島大会、当時の大会プログラムを拝見すると、手書きされたメンバー表を印刷した物で作成されており、時代の流れを感じました。現在、専門部の先生方を始め、総体準備室や市町実行委員の方々、また、県協会の皆さんにご指導頂きながら準備を進めている所です。本県代表となる2チーム含め、出場するチームの皆さんが、存分に躍動できる大会運営を目指し、バストを尽くして参ります。関係者の皆様方、引き続き宜しくお願い致します。

本年度もありがとうございました。

◎令和2年度徳島県高等学校バレーボール新人大会兼第27回四国高等学校バレーボール新人大会徳島県予選会

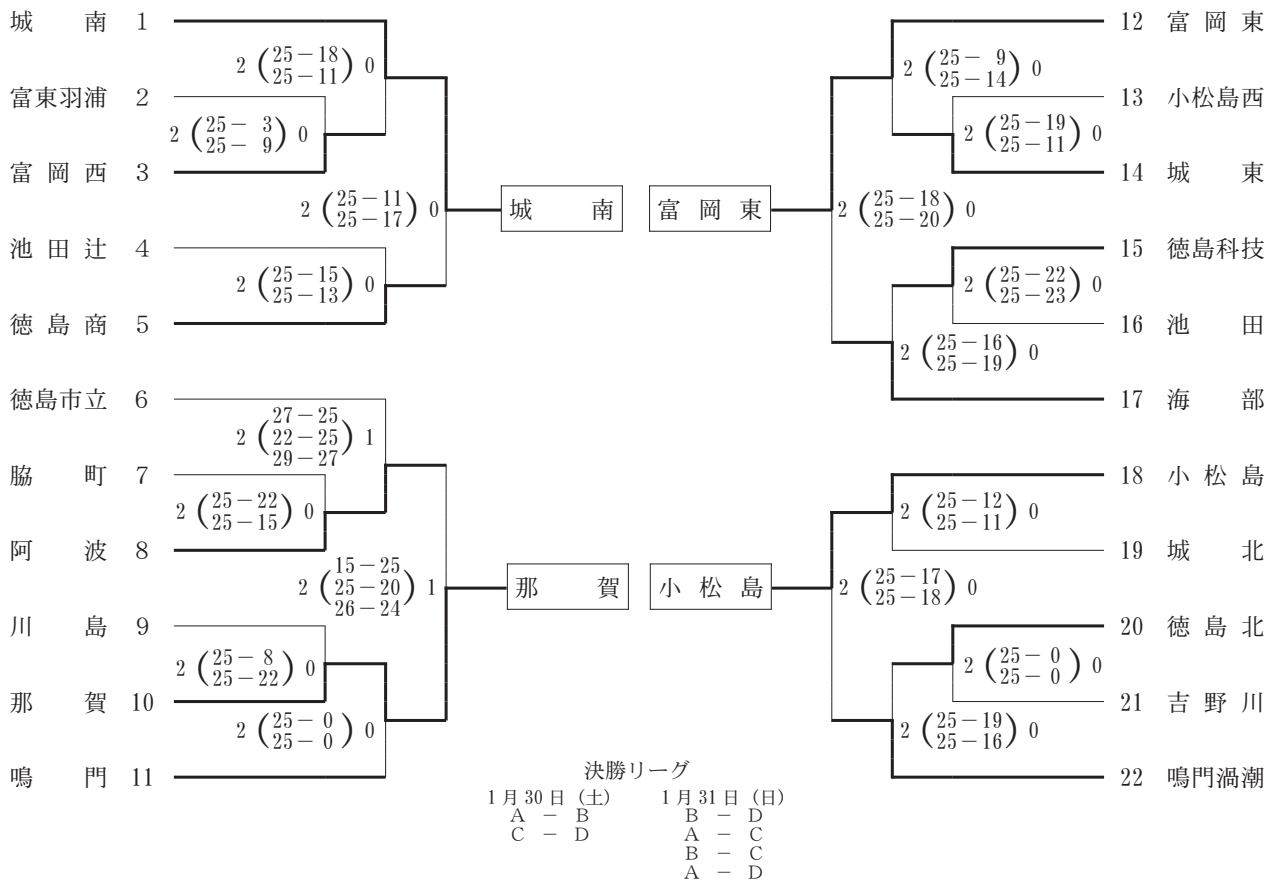
予選トーナメント 令3. 1. 23・30・31 於 小松島高校・阿南光高校新野キャンパス・小松島市立体育館

◇男子



1月30日(土) 1月31日(日)
A - B B - D
C - D A - C
B - C
A - D

◇女子



決勝リーグ 令3. 1. 30・31 小松島市立体育館

◇男子

チーム名	A 城 東	B 徳 島 市 立	C 阿 南 光	D 徳 島 科 技	勝敗	順位
A 城 東		2 (25 - 9) 0 2 (25 - 11) 0	2 (25 - 20) 0 2 (25 - 20) 0	2 (25 - 14) 0 2 (25 - 21) 0	3勝	1
B 徳 島 市 立	0 (9 - 25) 2 0 (11 - 25) 2		0 (9 - 25) 2 0 (10 - 25) 2	0 (17 - 25) 2 0 (22 - 25) 2	3敗	4
C 阿 南 光	0 (20 - 25) 2 0 (20 - 25) 2	2 (25 - 9) 0 2 (25 - 10) 0		2 (25 - 17) 0 2 (25 - 19) 0	2勝1敗	2
D 徳 島 科 技	0 (14 - 25) 2 0 (21 - 25) 2	2 (25 - 17) 0 2 (25 - 22) 0	0 (17 - 25) 2 0 (19 - 25) 2		1勝2敗	3

1位 城 東 2位 阿南光

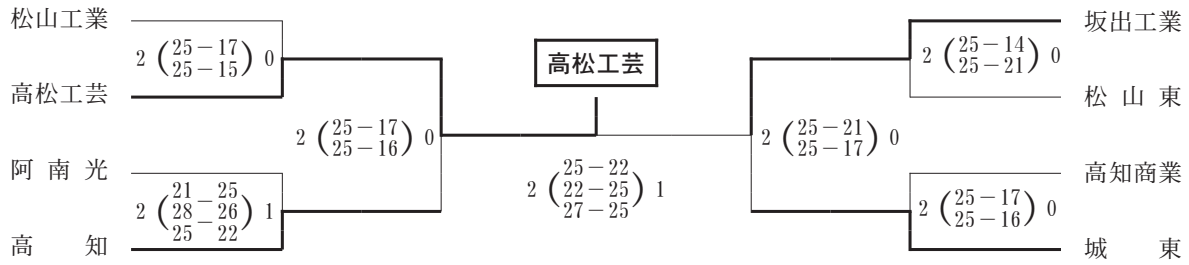
◇女子

チーム名	A 城 南	B 那 賀	C 富 岡 東	D 小 松 島	勝敗	順位
A 城 南		2 (25 - 9) 0 2 (25 - 12) 0	2 (25 - 18) 0 2 (25 - 18) 0	2 (25 - 13) 0 2 (25 - 17) 0	3勝	1
B 那 賀	0 (9 - 25) 2 0 (12 - 25) 2		0 (11 - 25) 2 0 (18 - 25) 2	0 (19 - 25) 2 0 (11 - 25) 2	3敗	4
C 富 岡 東	0 (18 - 25) 2 0 (18 - 25) 2	2 (25 - 11) 0 2 (25 - 18) 0		2 (25 - 21) 0 2 (25 - 14) 0	2勝1敗	2
D 小 松 島	0 (13 - 25) 2 0 (17 - 25) 2	2 (25 - 19) 0 2 (25 - 11) 0	0 (21 - 25) 2 0 (14 - 25) 2		1勝2敗	3

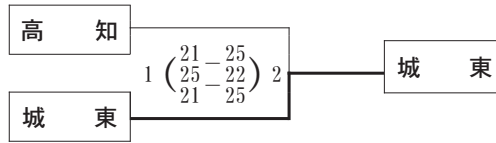
1位 城 南 2位 富岡東

◎第 27 回四国高等学校バレーボール新人大会 令 3. 3. 20・21 於 高松市総合体育館

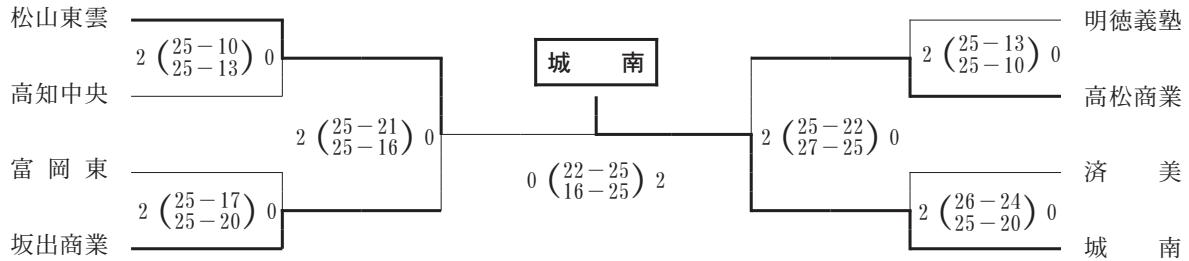
◇男 子



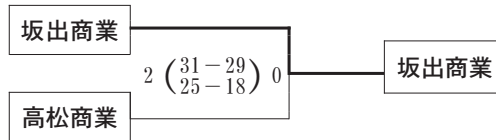
3 位決定戦



◇女 子



3 位決定戦



◎令和 3 年度徳島県高等学校バレーボール選手権大会兼第 76 回国民体育大会少年男女二次選考会

男子・予選グループ戦 試合結果 令 3. 4. 17 於 小松島高校

男 子

A グループ

- 1 徳島商 0 (19 - 25) 2 つるぎ
- 2 つるぎ 1 (25 - 19) 2 阿南高専
- 3 徳島商 0 (22 - 25) 2 阿南高専

B グループ

- 1 徳島市立 2 (25 - 20) 0 城北
- 2 城北 2 (25 - 19) 0 徳島北
- 3 徳島市立 2 (25 - 12) 0 徳島北

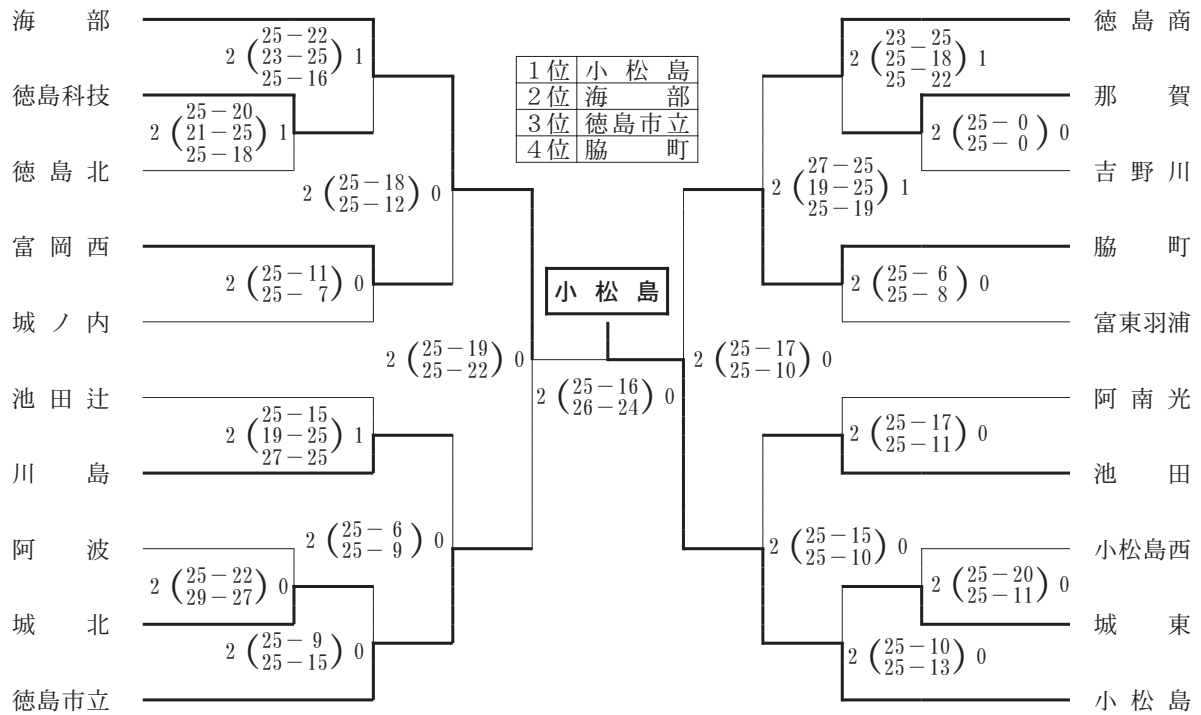
< A グループ順位 >

- 第 1 位 阿南高専
- 第 2 位 つるぎ
- 第 3 位 徳島商

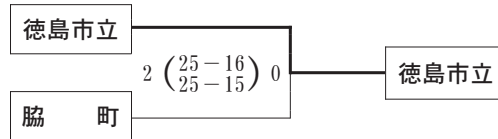
< B グループ順位 >

- 第 1 位 徳島市立
- 第 2 位 城北
- 第 3 位 徳島北

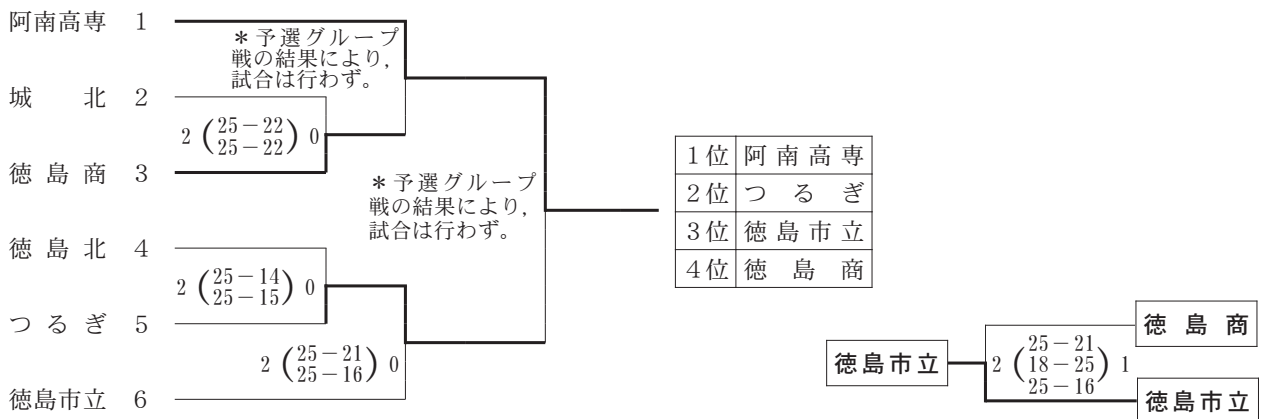
女子・予選トーナメント 試合結果 令3.4.17・18 於 徳島商業高校



3位決定戦



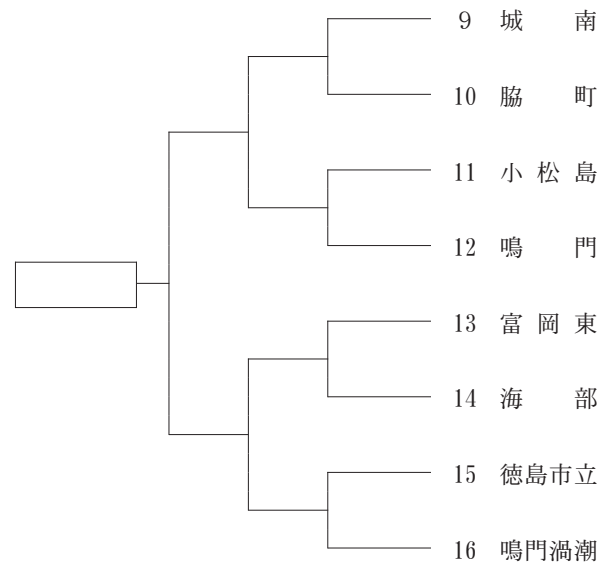
男子・予選トーナメント 試合結果 令3.4.18 於 徳島商業高校



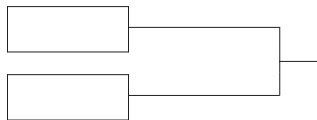
決勝トーナメント 令3.4.24 於 小松島市体育館

◇男子

◇女子



3位決定戦



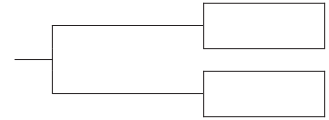
<最終結果>

男子	
1位	
2位	
3位	
4位	

<最終結果>

女子	
1位	
2位	
3位	
4位	

3位決定戦

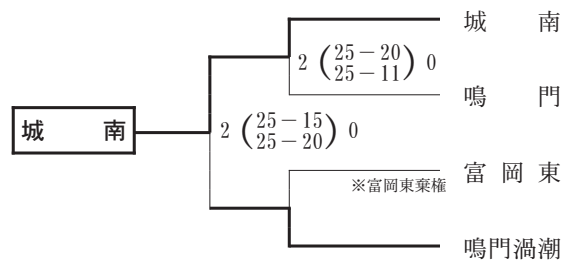
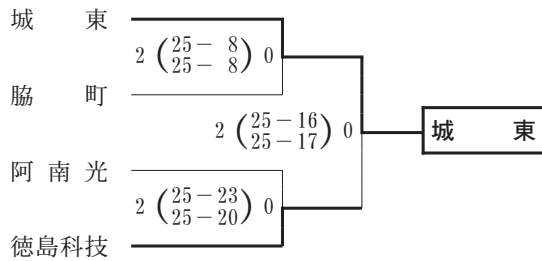


※新型コロナウイルス感染症拡大により実施せず。

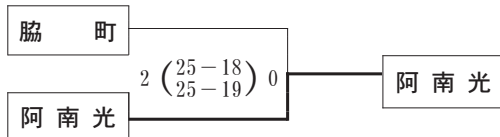
順位決定トーナメント 令3.4.24 於 小松島市立体育館

◇男子

◇女子



3位決定戦



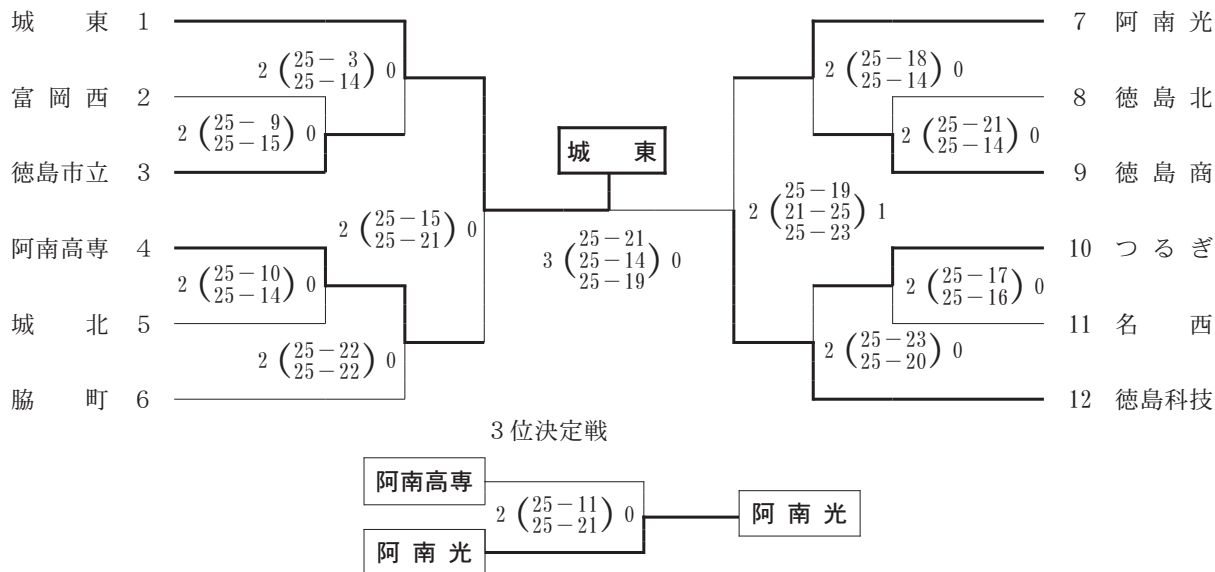
1位	城南
2位	鳴門渦潮
3位	鳴門
4位	

1位	城東
2位	徳島科技
3位	阿南光
4位	脇町

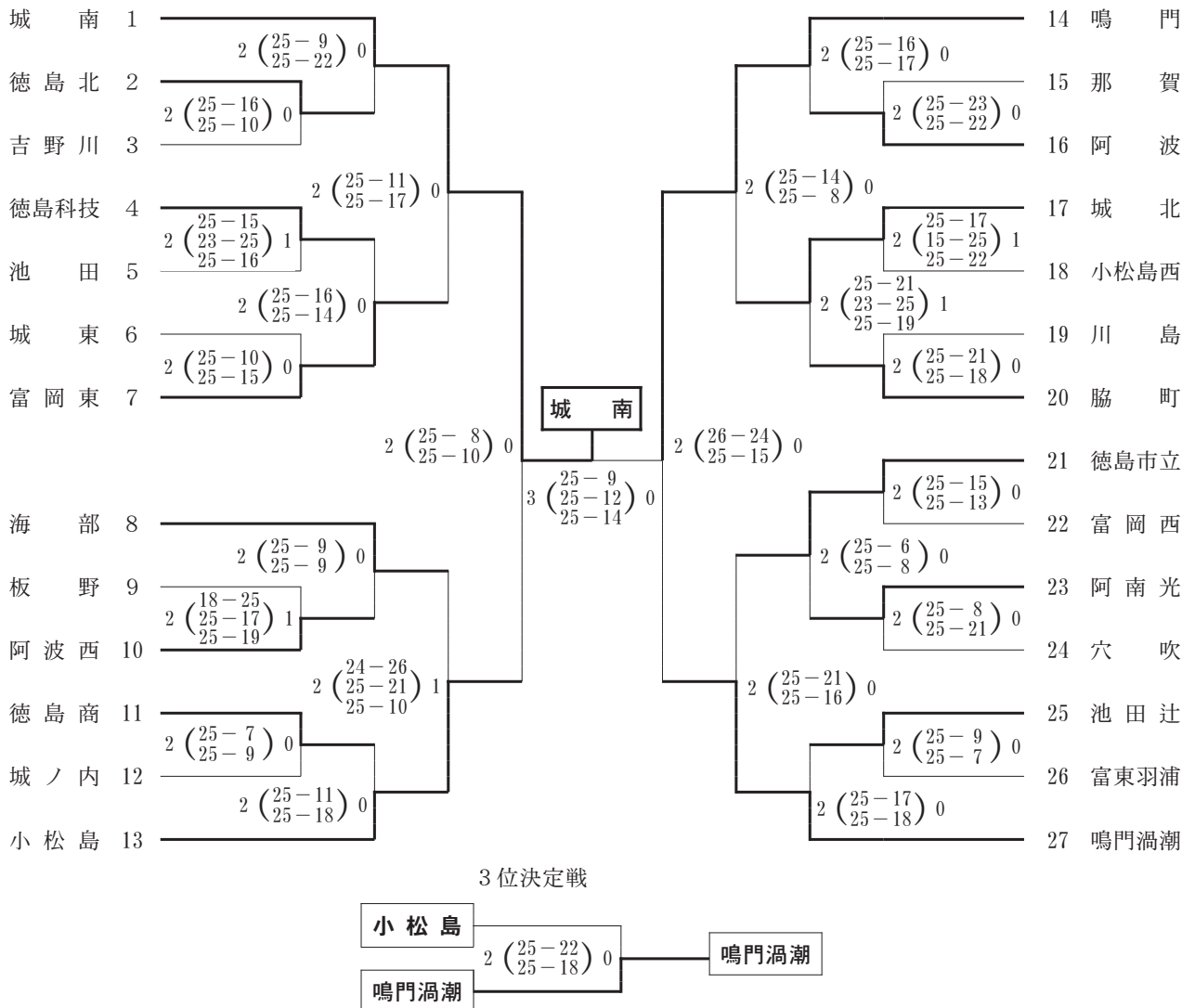
◎令和3年度徳島県高等学校総合体育大会バレーボール競技

令3.6.4~7 於 池田総合体育館, うだつアリーナ

◇男子

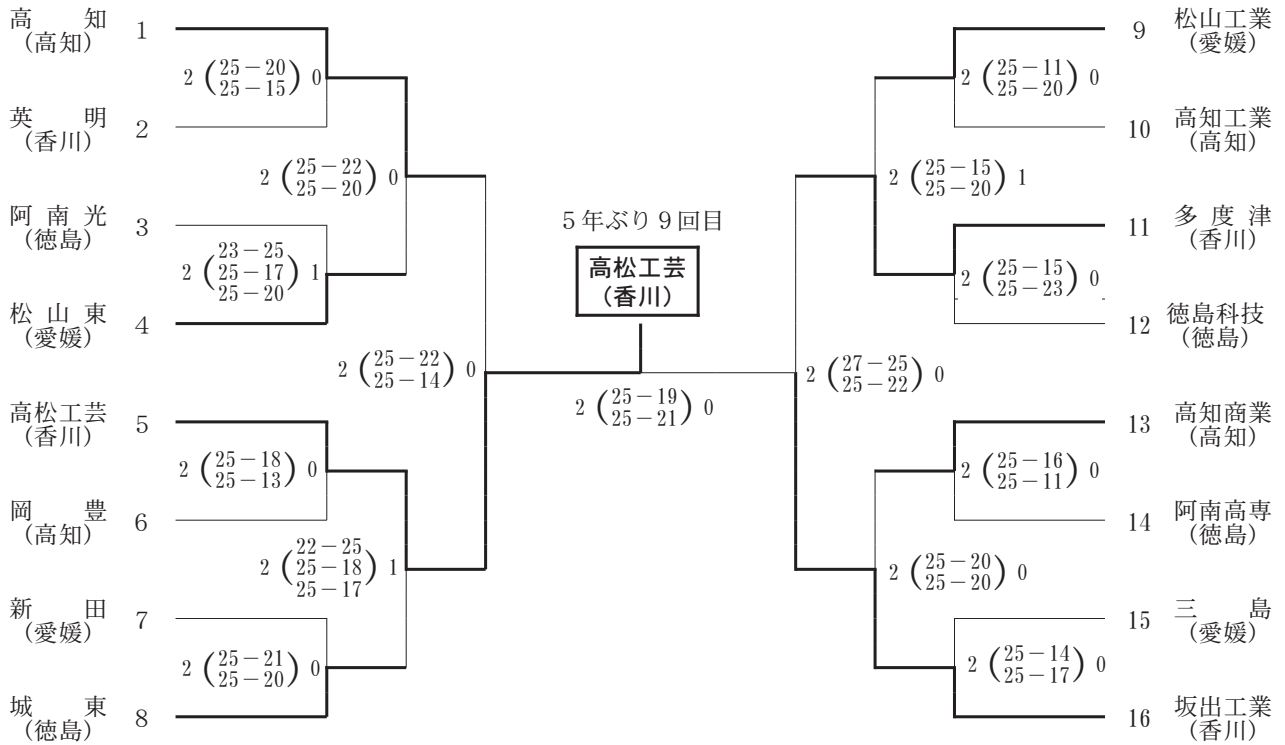


◇女子

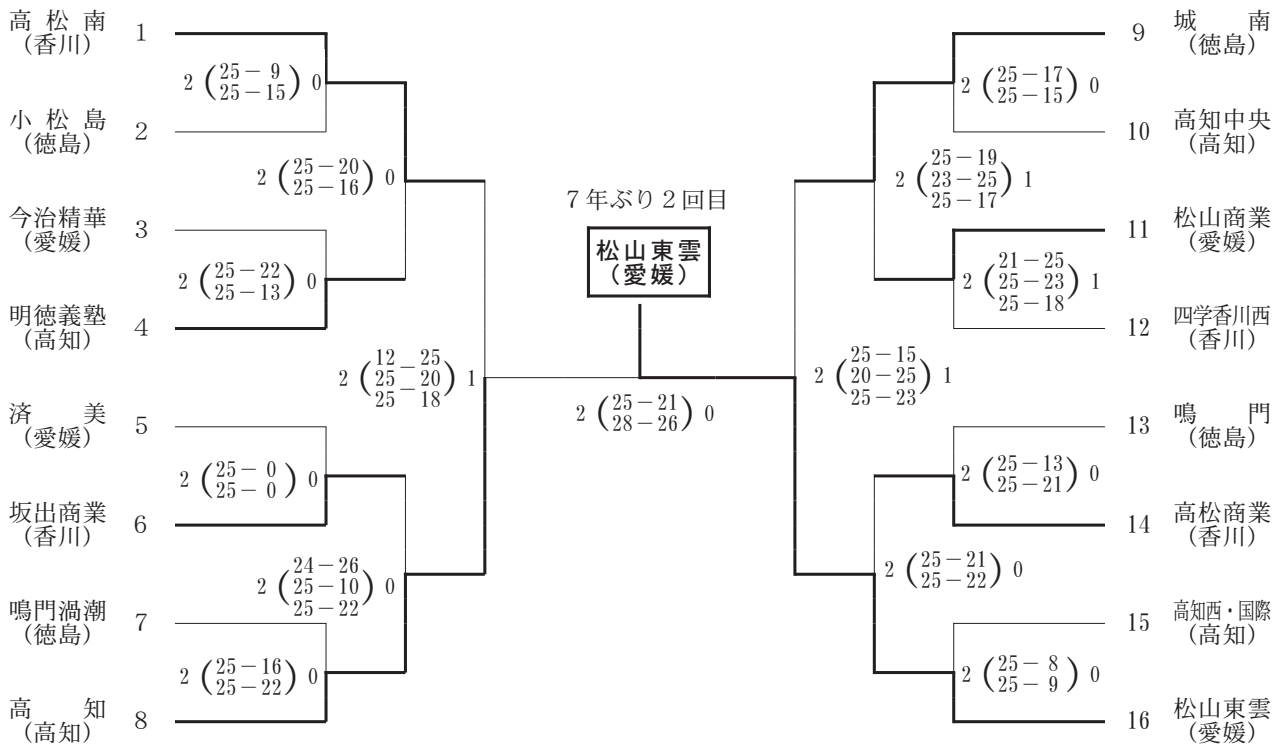


◎第74回四国高等学校バレーボール選手権大会 令 3. 6. 19・20 於 丸亀市民体育館

◇男子



◇女子



◎令和3年度全国高等学校総合体育大会男子バレーボール競技大会

於 いしかわ総合スポーツセンター・金沢市総合体育館

◇男子

<予選グループ戦> 令3. 8. 3

城東 (徳島) 1 ($\begin{matrix} 19 - 25 \\ 25 - 20 \\ 20 - 25 \end{matrix}$) 2 明和県央 (群馬)

<敗者復活戦> 令3. 8. 4

城東 (徳島) 2 ($\begin{matrix} 26 - 28 \\ 31 - 29 \\ 25 - 18 \end{matrix}$) 1 羽黒 (山形)

<決勝トーナメント> 令3. 8. 4

城東 (徳島) 0 ($\begin{matrix} 25 - 27 \\ 21 - 25 \end{matrix}$) 2 鳥取中央育英 (鳥取)

◇女子

<予選グループ戦> 令3. 7. 28

城南 (徳島) 2 ($\begin{matrix} 25 - 21 \\ 23 - 25 \\ 25 - 20 \end{matrix}$) 1 多治見西 (岐阜)

<決勝トーナメント> 令3. 7. 29 ~ 31

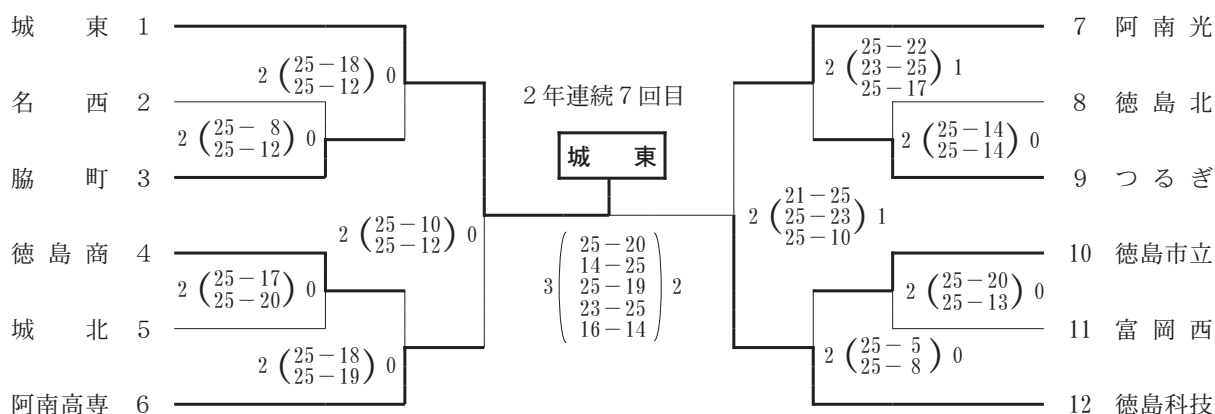
城南 (徳島) 2 ($\begin{matrix} 25 - 23 \\ 17 - 25 \\ 27 - 25 \end{matrix}$) 1 岩美 (鳥取)

城南 (徳島) 0 ($\begin{matrix} 25 - 18 \\ 25 - 17 \end{matrix}$) 2 下北沢成徳 (東京)

◎第74回全日本バレーボール高等学校選手権大会 徳島県代表決定戦

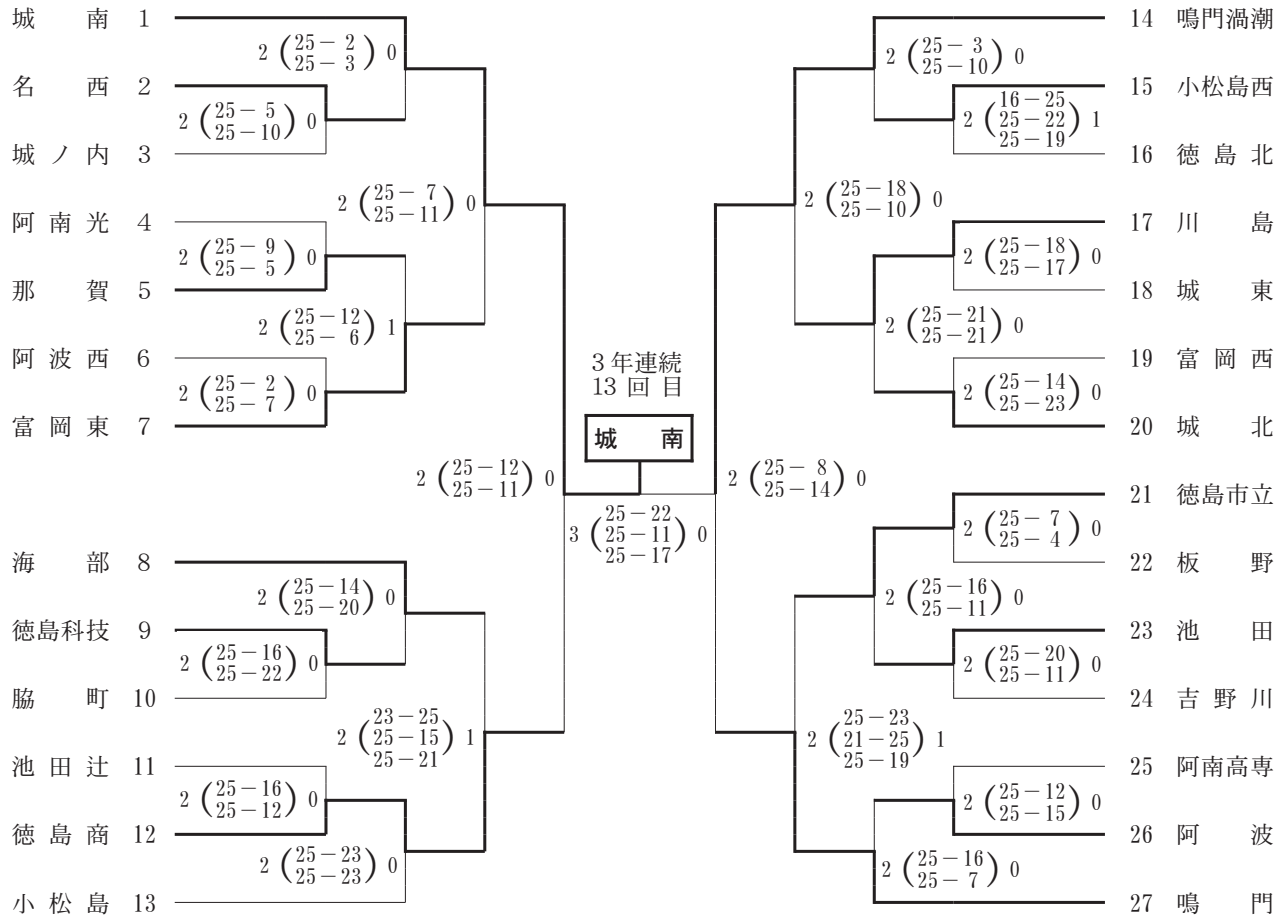
令3. 10. 30・31, 11. 6 於 徳島商業高等学校・鳴門高等学校・城南高等学校・とくぎんトモニアリーナ

◇男子



TO THE TOP
城東高校 3年 日野 宝晴

◇女子



◎国体四国ブロック大会少年男女の試合結果 令 3. 8. 21・22 於 鳴門アミノバリューホール

◇少年男子 Aコート

チーム名	1 高 知	2 徳 島	3 香 川	4 愛 媛	勝敗	順位
1 高 知		2 ($\begin{matrix} 23 & - & 25 \\ 25 & - & 19 \\ 25 & - & 19 \end{matrix} $) 1	0 ($\begin{matrix} 20 & - & 25 \\ 24 & - & 26 \end{matrix} $) 2	1 ($\begin{matrix} 25 & - & 23 \\ 19 & - & 25 \\ 26 & - & 28 \end{matrix} $) 2	1勝2敗	3
2 徳 島	1 ($\begin{matrix} 25 & - & 23 \\ 19 & - & 25 \\ 19 & - & 25 \end{matrix} $) 2		1 ($\begin{matrix} 20 & - & 25 \\ 25 & - & 23 \\ 19 & - & 25 \end{matrix} $) 2	1 ($\begin{matrix} 25 & - & 16 \\ 21 & - & 25 \\ 22 & - & 25 \end{matrix} $) 2	0勝3敗	4
3 香 川	2 ($\begin{matrix} 25 & - & 20 \\ 26 & - & 24 \end{matrix} $) 0	2 ($\begin{matrix} 25 & - & 20 \\ 23 & - & 25 \\ 25 & - & 19 \end{matrix} $) 1		2 ($\begin{matrix} 28 & - & 26 \\ 25 & - & 22 \end{matrix} $) 0	3勝0敗	1
4 愛 媛	2 ($\begin{matrix} 23 & - & 25 \\ 25 & - & 19 \\ 28 & - & 26 \end{matrix} $) 1	2 ($\begin{matrix} 16 & - & 25 \\ 25 & - & 21 \\ 25 & - & 22 \end{matrix} $) 1	0 ($\begin{matrix} 26 & - & 28 \\ 22 & - & 25 \end{matrix} $) 2		2勝1敗	2

◇少年女子 Cコート

チーム名	1 徳 島	2 高 知	3 香 川	4 愛 媛	勝敗	順位
1 徳 島		2 ($\frac{25}{25} - \frac{23}{17}$) 0	2 ($\frac{26}{25} - \frac{24}{19}$) 0	2 ($\frac{25}{25} - \frac{17}{22}$) 1 21 - 25	3勝0敗	1
2 高 知	0 ($\frac{23}{17} - \frac{25}{25}$) 2		2 ($\frac{25}{25} - \frac{12}{19}$) 0	0 ($\frac{17}{18} - \frac{25}{25}$) 2	1勝2敗	3
3 香 川	0 ($\frac{24}{19} - \frac{26}{25}$) 2	0 ($\frac{12}{19} - \frac{25}{25}$) 2		0 ($\frac{11}{20} - \frac{25}{25}$) 2	0勝3敗	4
4 愛 媛	1 ($\frac{17}{25} - \frac{25}{21}$) 2 22 - 25	2 ($\frac{25}{25} - \frac{17}{18}$) 0	2 ($\frac{25}{25} - \frac{11}{20}$) 0		2勝1敗	2

◎第74回全日本バレーボール高等学校選手権大会

◇男 子

<1回戦> 令4.1.5 於 東京体育館

城 東 (徳島) 0 ($\frac{20}{21} - \frac{25}{25}$) 2 星 城 (愛知)

◇女 子

<1回戦> 令4.1.5 於 東京体育館

城 南 (徳島) 2 ($\frac{25}{25} - \frac{19}{13}$) 0 佐賀清和 (佐賀)

<2回戦> 令4.1.6 於 東京体育館

城 南 (徳島) 0 ($\frac{14}{10} - \frac{25}{25}$) 2 下北沢成徳 (東京)

ソフトテニス

専門委員長 光山幸典



今年は感染拡大防止を踏まえて様々な制限がなされたが、県内大会のみならず、全国大会・四国大会が無事開催された。厳しい対策が続けられる中、大会運営を支えてくださった関係者の皆様、また練習等日々の指導をしてくださった

顧問の先生方に深く感謝を申し上げます。

1. 県内大会

男子はつるぎ高校と徳島科学技術高校の2校に夏と秋の2大会でベスト4に入賞した澤田・大西ペアの阿南光高校、新見・濱ペアの富岡東が上位を狙っている。個人戦ではつるぎの鈴木・高井ペアが昨年からの3大会をすべて勝ち抜き、有終の美を飾った。県総体女子団体は脇町が14連覇を果たし、徳島商業・富岡東・阿波が続く結果となった。新チームとなってからは脇町と徳島商業が

力を伸ばしてきて、上位を独占している。男女とも選手層が少なくなり、競技人口の増加が大きな課題であるとともに、上位校の力は拮抗しており、県の技術力向上が実感できる。

2. 四国大会・全国大会

昨年は中止となった全日本選抜大会、夏の四国選手権、インターハイが無事開催された。

徳島で開催された四国選手権は男子団体が徳島科学技術高校が準優勝、男子個人で鈴木・高井ペア（つるぎ）が優勝を勝ち取った。女子は脇町が第3位に入賞した。インターハイでも男子つるぎ高校、女子脇町高校が共にベスト16に、男女個人とも2ペアが2日目に勝ち進むなど、各校における感染症の拡大防止に気をつけながらのきめ細やかな指導が結果を残すことにつながった。

本年も男女とも全国大会での入賞とはならなかったが、県大会や四国大会での活躍から、様々な取り組みの成果が感じられる。今後とも現在の指導を継続し、競技力の向上及び心身ともに健全な選手の育成に取り組んでいきたい。

◎全国高校総体 令3.7.28～8.4

於 能登町藤波運動公園石川県立能都健民テニスコート（男子）
七尾市和倉温泉運動公園テニスコート（女子）

<男子団体戦>

1回戦

つるぎ ② - 1 常磐大高（茨城）

2回戦

つるぎ ③ - 0 松江工（島根）

3回戦

つるぎ 0 - ② 三重（三重）

<女子団体戦>

2回戦

脇町 ② - 1 熊本中央（熊本）

3回戦

脇町 0 - ② 三重（三重）

<男子個人戦>

1回戦

福見・藤井（科 技）3 - ④ 永野・井上（埼玉：本城東）

柏木・上田（科 技）2 - ④ 比嘉・崎浜（沖縄：名護）

柴・武市（科 技）④ - 1 岡本・藤平（大分：大分）

2回戦

柴・武市（科 技）0 - ④ 住吉・井口（静岡：富士宮西）

南原・竹岡（科 技）1 - ④ 杉山・丹野（新潟：巻）

鈴木・高井（つるぎ）④ - 0 宮原・栗谷（宮城：東北）

浜村・貝原（科 技）④ - 2 東・三方（京都：福知山成美）

3回戦

鈴木・高井（つるぎ）④ - 1 高田・木ノ内（大阪：上宮）

浜村・貝原（科 技）④ - 2 千明・相内（群馬：前橋商）

4回戦

鈴木・高井（つるぎ）④ - 0 遠藤・杉田（長野：上田千曲）

浜村・貝原（科 技）④ - 2 秋庭・原田（埼玉：昌平）

5回戦

鈴木・高井（つるぎ）0 - ④ 森川・服部（奈良：高田商）

浜村・貝原（科 技）0 - ④ 辻花・松本（石川：能登）

<女子個人戦>

1回戦

西村・三浦（脇 町）1 - ④ 林・守田（岡山：就実）

柏木・藤原（脇 町）1 - ④ 外久保・原田（宮城：東北）

幾野・脇岡（富 東）④ - 1 山口・内田（熊本：熊本第一）

2回戦

工藤・逸見（脇 町）④ - 2 奥村・木田（滋賀：甲西）

美馬・荒木（脇 町）3 - ④ 渡邊・柄澤（群馬：健大高崎）

藤本・上田（脇 町）④ - 0 滝沢・中野渡（青森：八戸学院光星）

幾野・脇岡（富 東）0 - ④ 小林・福島（山形：羽黒）

3回戦

工藤・逸見（脇 町）④ - 1 丸目・佐々木（福岡：中村学園女子）

藤本・上田（脇 町）④ - 0 竹崎・遠藤（茨城：東洋大牛久）

4回戦

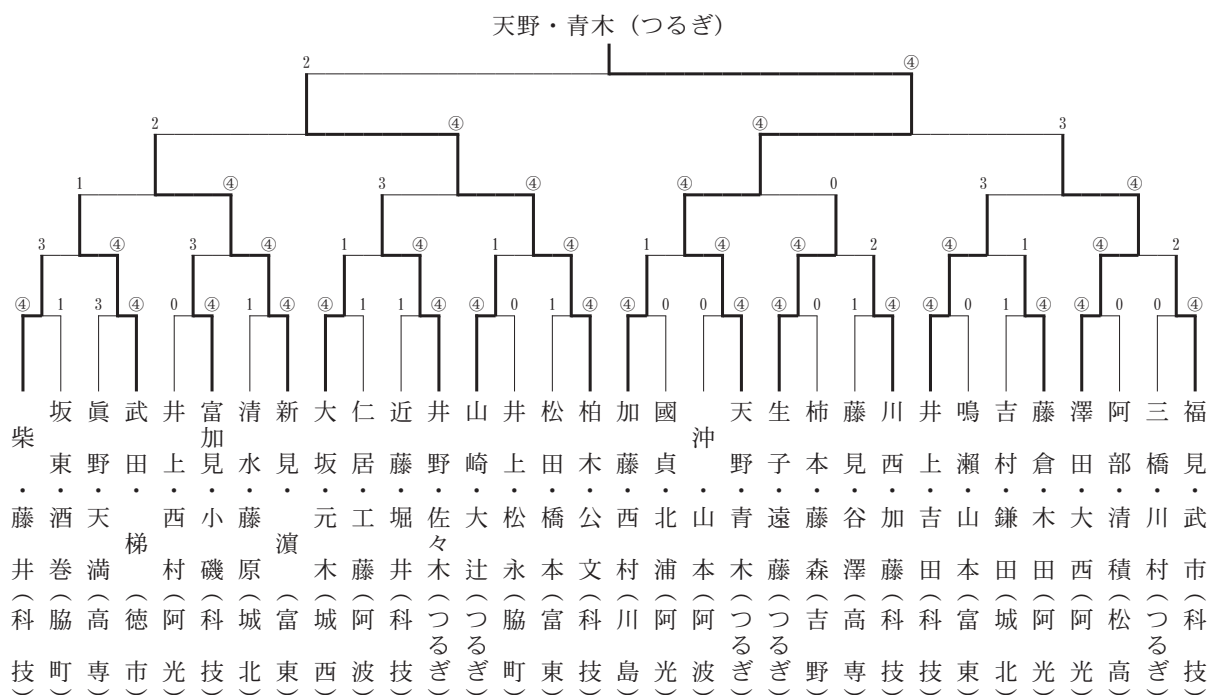
工藤・逸見（脇 町）1 - ④ 松橋・梶尾（和歌山：和歌山信愛）

藤本・上田（脇 町）1 - ④ 入沢・本間（新潟：北越）

◎県高校夏季選手権 令3.8.7 於 大神子病院しあわせの里テニスセンター

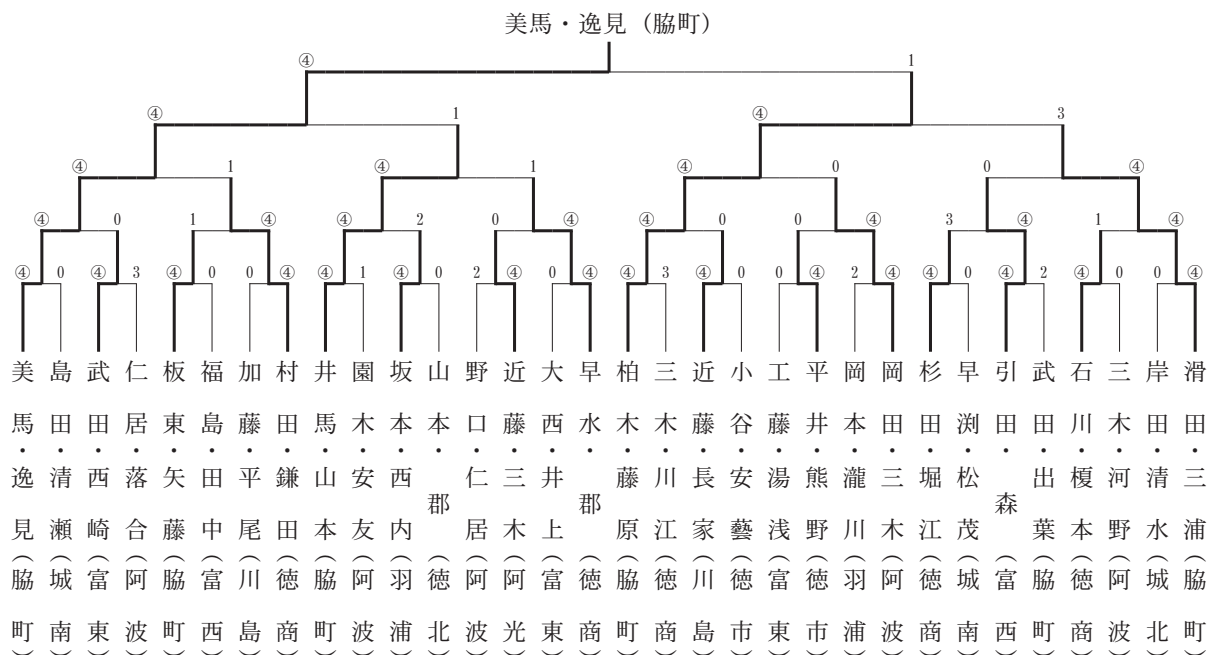
<男子個人戦>

3回戦より



<女子個人戦> 令3.8.7 於 大神子病院しあわせの里テニスセンター

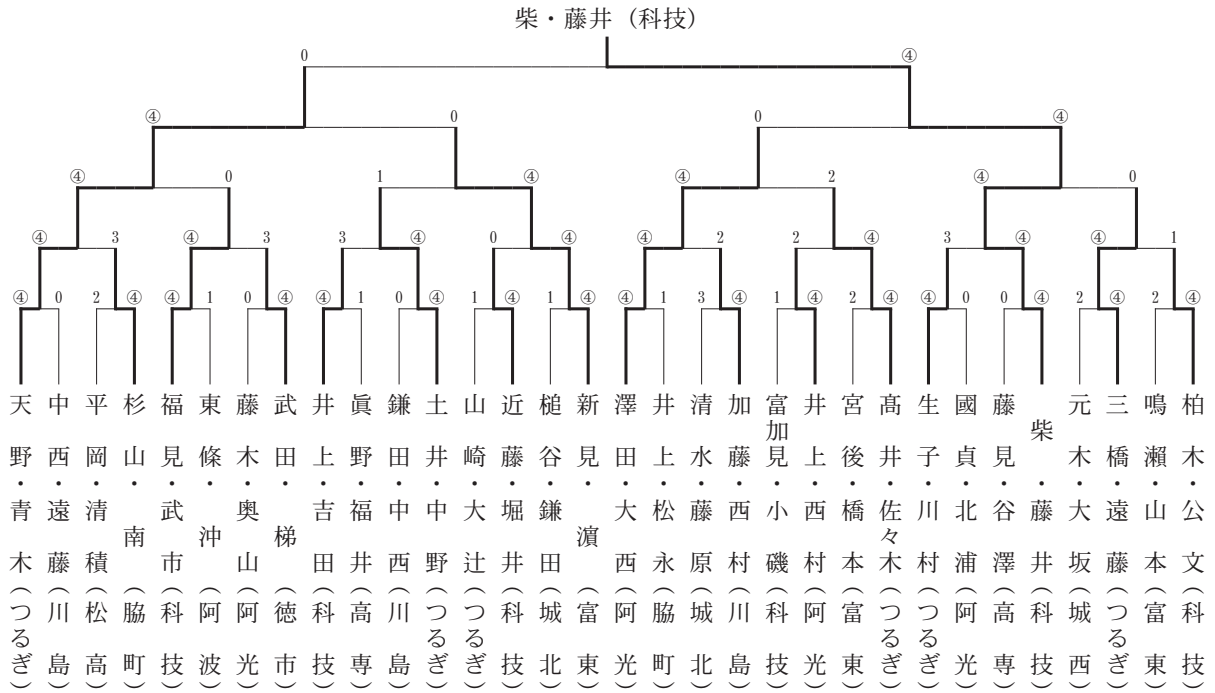
2回戦より



◎県高校新人 令 3. 10. 9 於 むつみセンターコート

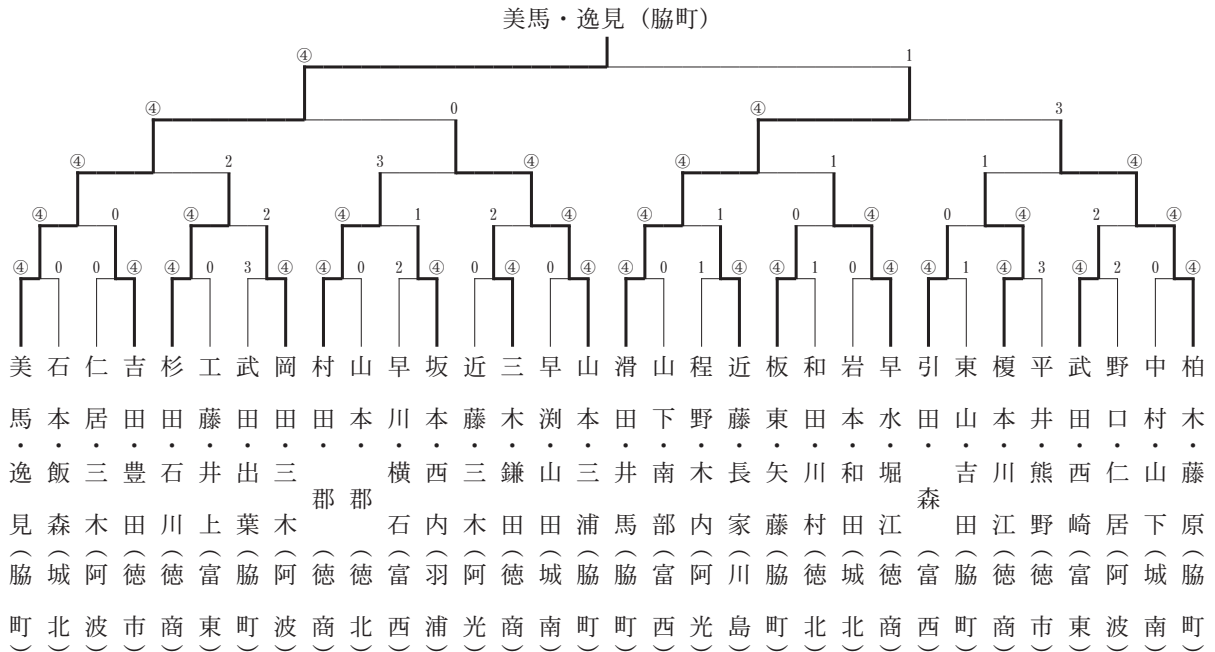
<男子個人戦>

3回戦より

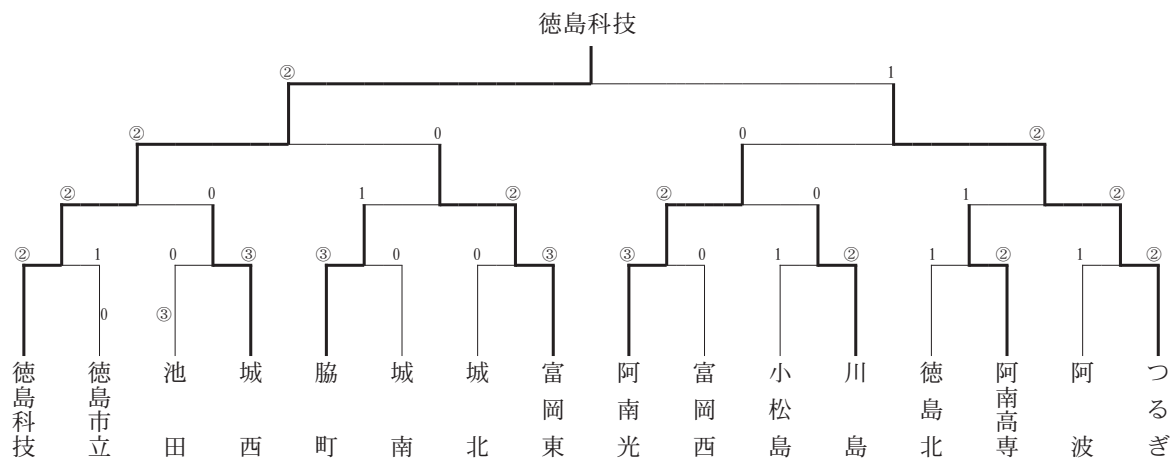


<女子個人戦> 令 3. 10. 10 於 むつみセンターコート

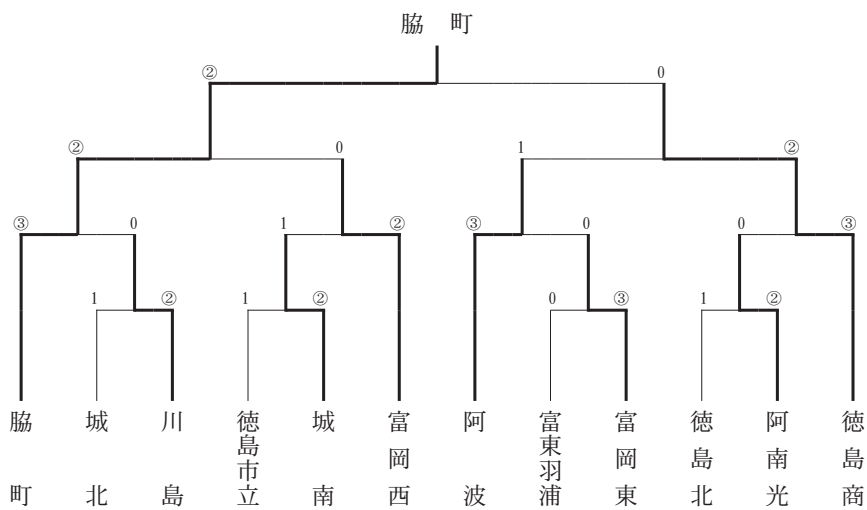
2回戦より



◎県高校新人兼全日本高校選抜県一次予選 令 3.10.23 於 むつみセンターコート
 <男子団体戦> 出場 16 校



<女子団体戦> 出場 12 校

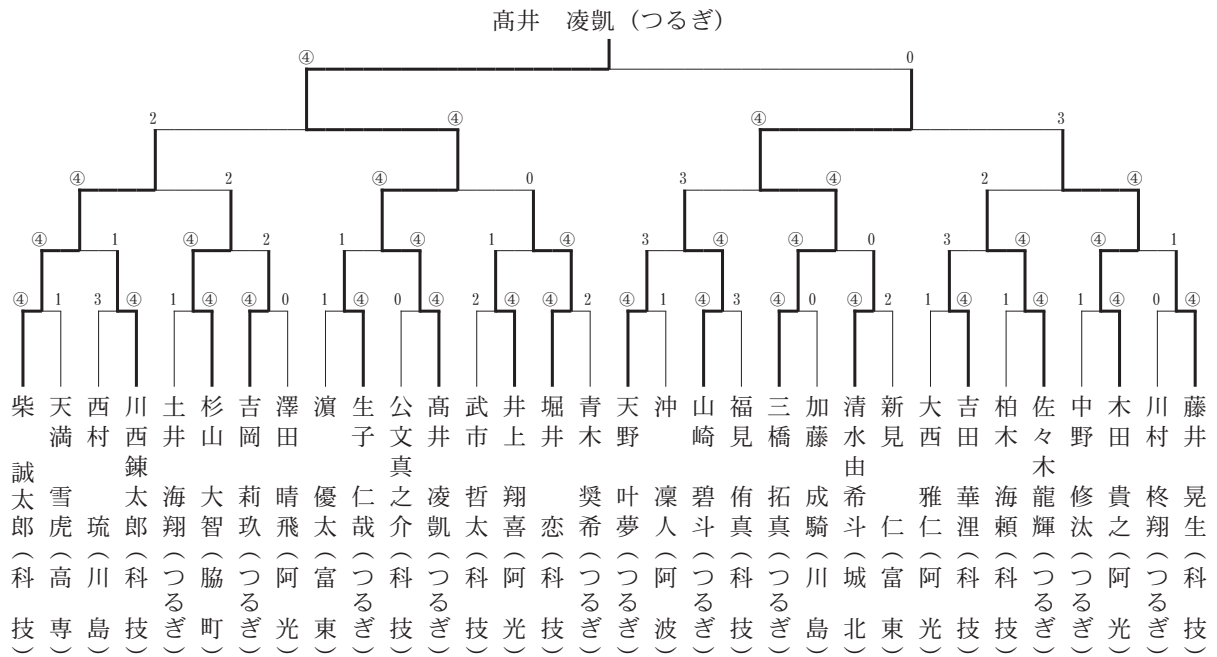


一球入魂
 徳島科学技術高校 3年 吉佐 晴陽

◎県シングルス大会 令 3. 10. 30 於 むつみセンターコート

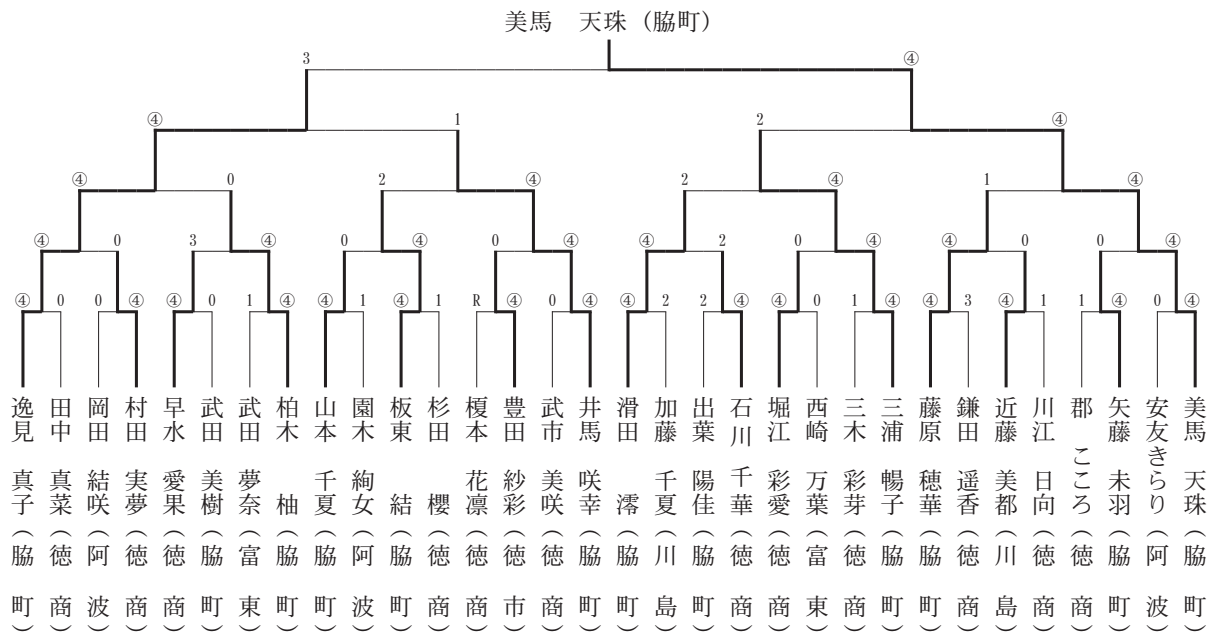
<男子個人戦>

2回戦より



<女子個人戦>

2回戦より

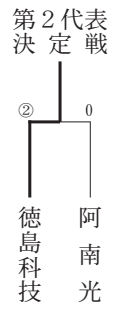
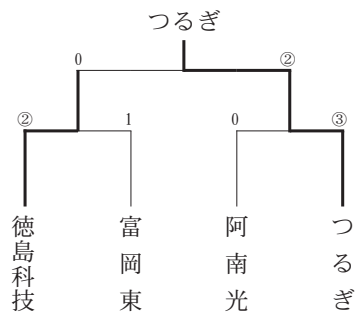


◎全日本高校選抜徳島県最終予選

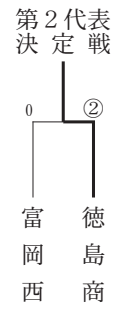
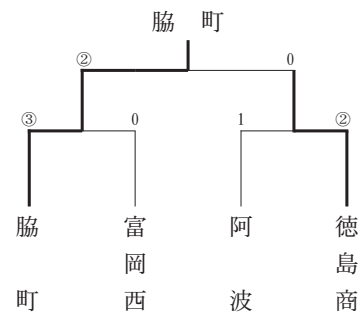
令 3. 12. 11

於 阿南市総合体育館サンアリーナ

<男子団体戦>



<女子団体戦>



サ ッ カ ー

専門委員長 村 山 孝 博



【男子】

今年度の結果を振り返ってみると新人戦は徳島科学技術、総体は徳島市立、選手権は徳島商業とすべての大会で優勝チームが変わる1年となった。

1月～2月にかけて行われた新人戦は第1シードの徳島市立と準決勝で第2シードの鳴門渦潮を破った徳島科学技術の決勝となった。1-1で迎えた延長戦で決着がつかず、PK戦で徳島科学技術が勝利した。

5月～6月に行われた総体は徳島市立と徳島商業の決勝となった。前半から優位に試合を進めた徳島市立が2-0で勝利し優勝した。徳島市立は8月に福井県で行われた全国総体で2回戦から登場し、立正大浜南（島根）を後半終了間際の2得点で逆転し2-1で初戦を突破、3回戦では星稜（石川）に0-3で破れ2大会連続のベスト8進出を逃した。

10月～11月にかけて行われた選手権予選は第1シードの徳島市立と第2シードの徳島商業が順当に勝ち上がり、10年ぶりとなる伝統校同士の決勝での対戦となった。前半13分と15分に徳島商業が2点を先行し、徳島市立が追いかける展開となった。後半21分に徳島市立が1点を返しさらに攻勢を強めるがなかなか追いつくことができない。対する徳島商業は粘り強い守備から後半終了間際に追加点を挙げ4-1と徳島市立を突き放し、11年ぶり40回目の全国選手権出場を決めた。

久しぶりの全国選手権出場となる徳島商業は12月29日に行われた1回戦で静岡県代表で一昨年の全国大会優勝チームである静岡学園高校と対戦、個の技術の高い選手がそろそろ静岡学園に対し、高い位置からのプレスでペースをつかもうとする徳島商業だが、静岡学園のセットプレーから前半早々に失点、その後も追加点を奪われ終わってみれば0-5の完敗であった。1・2年生が多く残る徳島商業はこの経験を来年度に生かして欲しい。

令和4年度の全国高等学校総合体育大会は、「燃え上がれ 我らの闘志 四国の大地へ」をスローガンに四国4県と和歌山県（ヨット競技）で開催されます。

サッカー競技は、徳島県の5市町（徳島市、鳴門市、阿南市、吉野川市、板野町）の10会場で7月24日～30日まで男子、26日～30日まで女子の日程で開催されま

す。徳島県での全国高校総体サッカー競技は、昭和46年大会以来、51年ぶりの開催となります。徳島県は開催県枠として2チームが出場できます。選手のみなさんは地元開催の全国総体に出場できるチャンスですので日々の練習に励んでください。また、出場を逃したみなさんも、補助員として運営に携わることとなりますので、暑い中ではありますが、おもてなしの心で迎えるよう協力をお願いいたします。

【女子】 執筆（城北高・鈴木）

令和3年度も新型コロナウイルス感染症の災禍が続く、昨年以上に部活動に制約がかかることが多く、また長期化したことが各校の悩みの種となった。その中でも「プレイヤーズ・ファースト」と考え、感染防止対策や大会の無観客開催など工夫をしながら大会運営等をなんとか乗り越えてきた。

6月の県総体では鳴門渦潮が圧倒的な力の差を見せて優勝した。その勢いで四国総体も制し福井県での全国総体に出場した。本県視察団が見守る中での初戦では結果は出せなかったものの、来季には地元徳島での全国総体を控え今後の躍進を大いに期待したい。

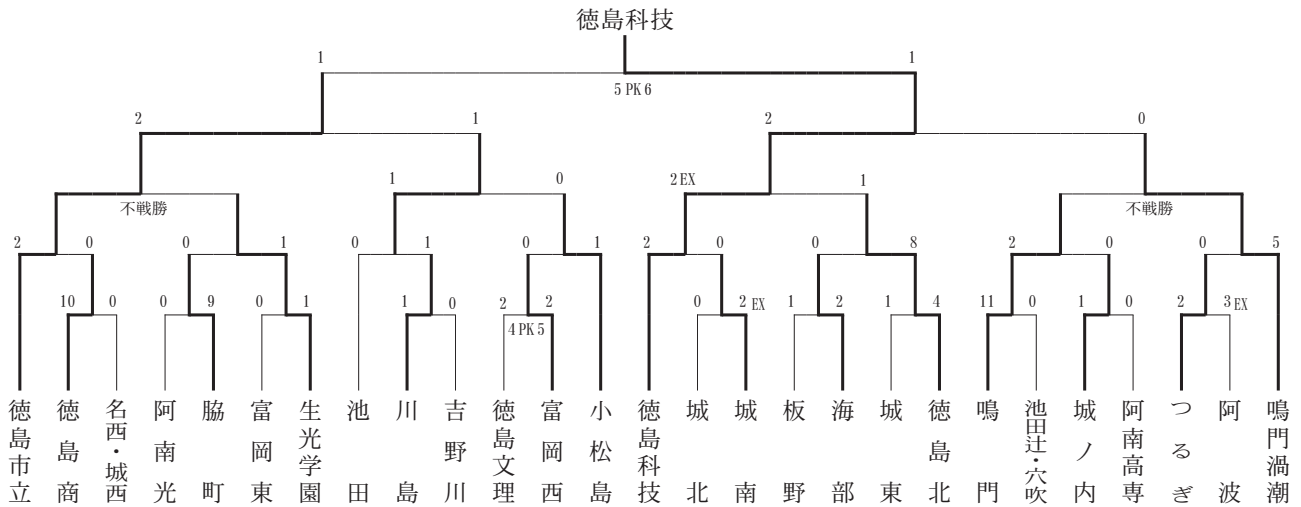
9月の県選手権では鳴門渦潮が安定した強さを見せて優勝し、ついに10連覇とした。続く四国選手権でも四国学院大学香川西を1-0と下し、2年連続8回目の四国制覇を果たした。10年連続10回目の出場となる第30回全日本高校選手権では四国第1代表として活躍が注目される。

少女・中学校年代との連携で普及や強化を進める高校女子サッカーでは鳴門渦潮以外の高校でも個々の技術向上は進んできている。一方で人数不足が常態化し、日々の練習や公式戦、リーグ戦でも部員のやりくりが苦しむチームも多い。高校女子部が連帯して普及の手立てを考え、裾野を広げていく必要があると感じる。一方で、来年度の徳島総体では徳島県から2校出場するチャンスも十分にあるため、各校がしのぎを削って練習に励み、競技力を底上げしていきたい。今後も新型コロナウイルス感染症の収束に向けて予断は許さないが、徳島県から女子サッカーを盛り上げていけるよう、各校が力を合わせて取り組んでいきたいと考えている。

【男子】

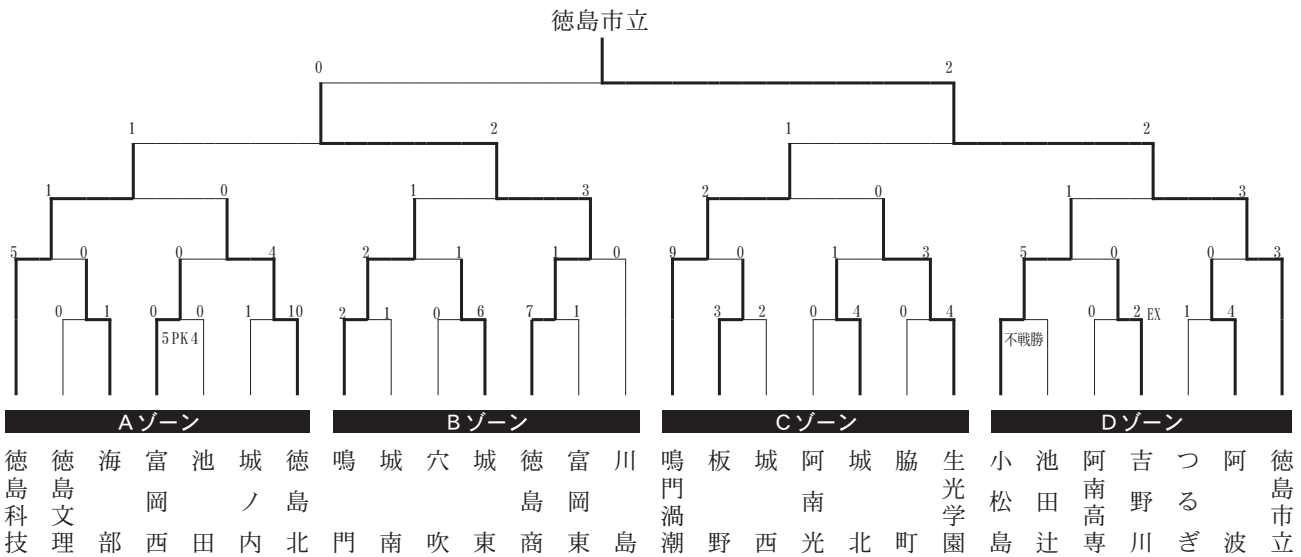
◎令和2年度 第76回徳島県高校サッカー新人大会 令3. 1. 16～31

於 TSV, 上桜, 徳島市立高校, 城ノ内高校, 鳴門渦潮高校



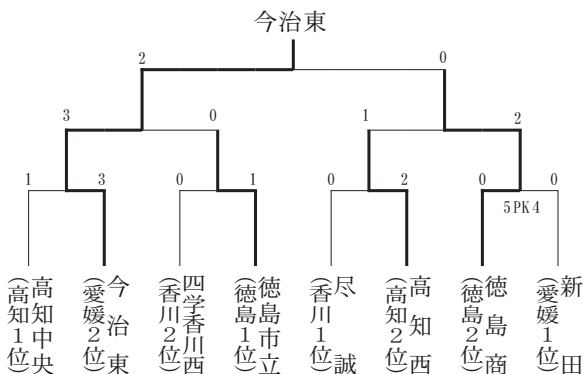
◎令和3年度 徳島県高校総体大会サッカー競技(男子) 令3. 5. 29・30～6. 4～7

於 ポカリスエットスタジアム, 田宮陸上競技場, 入田, TSV, 上桜, 鳴門球技場



◎第70回四国高等学校サッカー選手権大会(男子)

令3. 6. 19～21 於 春野総合運動公園, 球技場, 陸上競技場



◎令和3年度 全国高等学校総合体育大会(男子)

2回戦

令3. 8. 16

於：福井県 テクノポート福井総合公園芝生広場

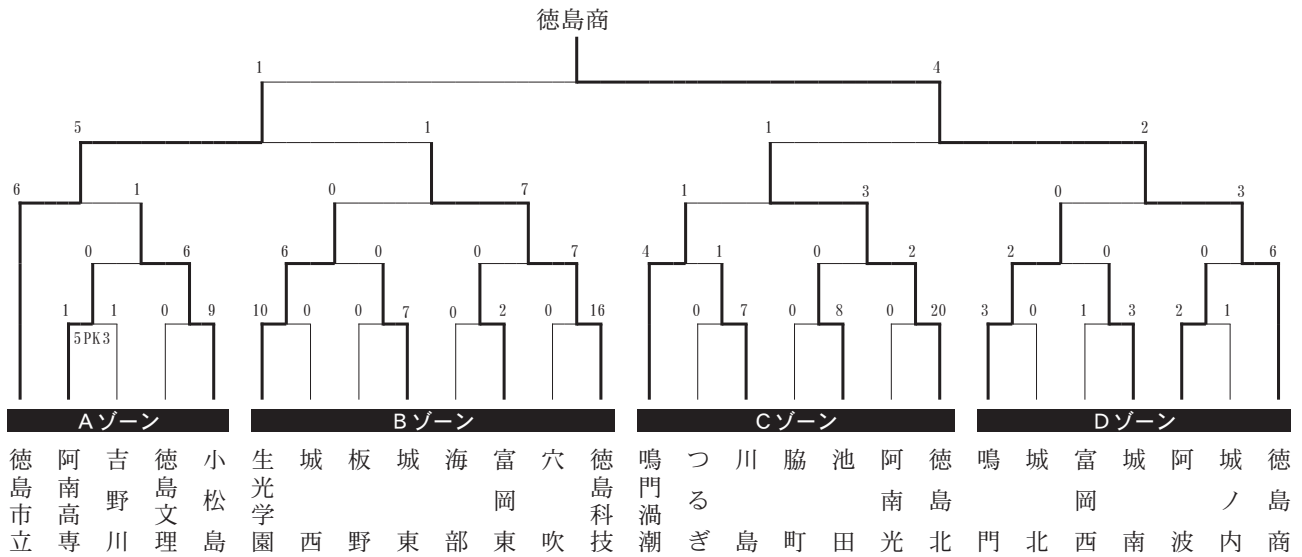
徳島市立 2 ($\begin{matrix} 0 & 0 \\ 2 & 1 \end{matrix}$) 1 立正大湊南(島根)

3回戦

令3. 8. 18 於：三国運動公園陸上競技場

徳島市立 0 ($\begin{matrix} 0 & 0 \\ 0 & 3 \end{matrix}$) 3 星 稜(石川)

◎令和3年度 徳島県高校サッカー選手権大会兼令和3年度 第100回全国高校サッカー選手権大会徳島県予選会
 令3.10.16・17・23・30, 11.6・13 於 TSV(人・天), 入田M・S, 南部健康運動公園



◎第100回全国高校サッカー選手権大会

1回戦 令3.12.29

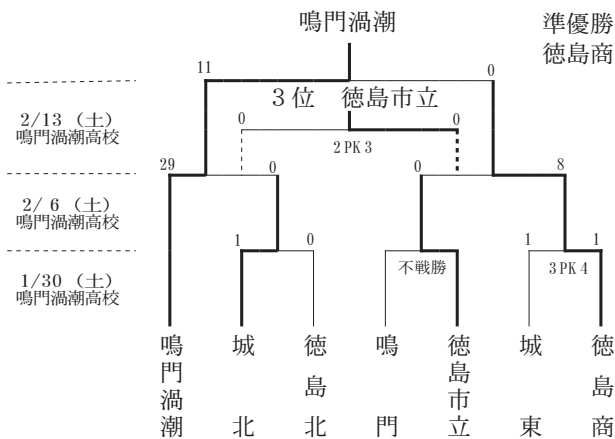
於 フクダ電子アリーナ(千葉県)

徳島商 0 (0 - 1) 5 静岡学園 (静岡)

【女子】

◎令和2年度 徳島県高等学校サッカー新人大会

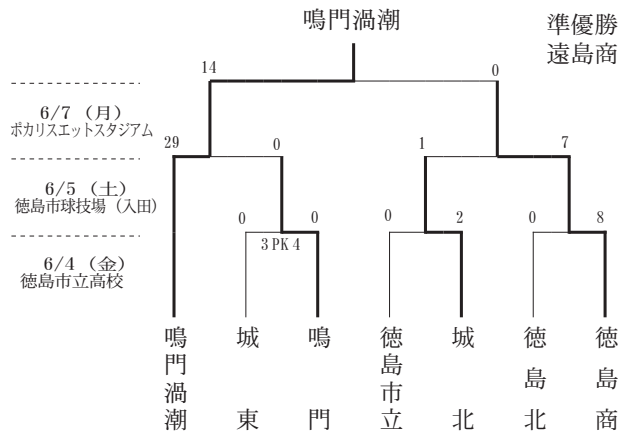
令2.1.30, 2.6・13 於 鳴門渦潮高校



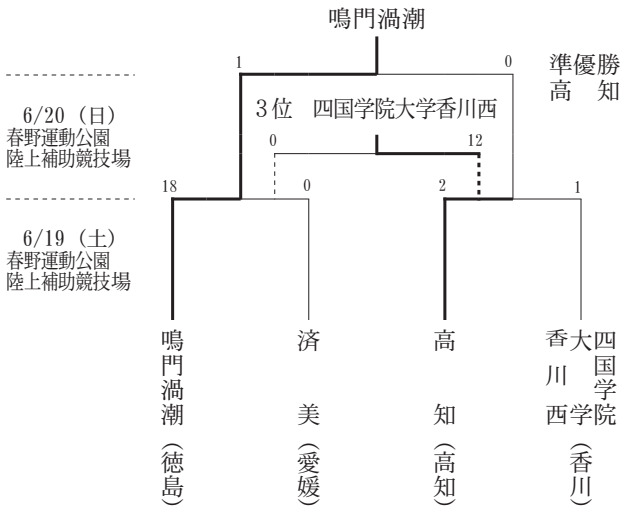
◎令和3年度 徳島県高等学校総合体育大会

令3.6.4・5・7

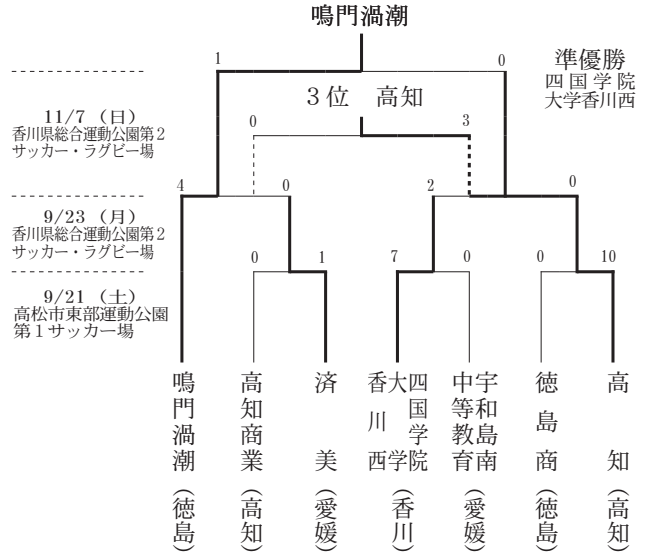
於 徳島市立高校, 徳島市競技場(入田) ポカリスエットスタジアム



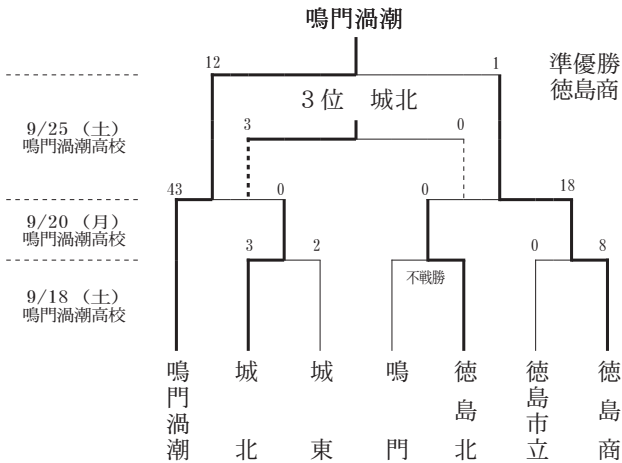
◎第9回四国高等学校サッカー選手権大会（女子）
 令3. 6. 19・20 於 春野運動公園陸上補助競技場



◎第30回全日本高等学校女子サッカー選手権大会（四国大会） 令3. 10. 16, 11. 6・7
 於 高松市東部運動公園第1サッカー場
 香川県総合運動公園第2サッカー・ラグビー場



◎第30回全日本高等学校女子サッカー選手権大会（徳島大会） 令3. 9. 18・20・25
 於 鳴門渦潮高校



◎第30全日本高校女子選手権大会

1回戦 令4. 1. 3

於 五色台運動公園サブグラウンド（兵庫県）

鳴門渦潮 0 (0 - 2) 2 聖カピタニオ (愛知)

ラグビーフットボール

専門委員長 富加見 泰 輝



本年度は、新人大会（2月）、春季大会（4月）、総合体育大会（6月）、全国大会予選（11月）と全ての県大会において城東高校が優勝しました。決して部員数が多いわけではなく、練習時間も限られた環境の中で鍛錬し、4冠を達成した城東高校の実力は素晴らしいものでした。出場した全国大会においても、4年連続で初戦を突破し、2回戦では、昨年準優勝校の京都成章を相手に激しいタックルで食い下がり、後半はトライも奪いました。全国上位校にも引けを取らない試合内容でした。

また、他校においても各々の高校が特色ある強みを作り、プレーしていた姿が印象的でした。身体の大きな選手を生かした力強いプレーが特徴のつるぎ高校や徳島科

学技術高校、素早い出足で鋭いタックルを見せた阿波高校や吉野川高校など、日頃の練習の成果を十分に発揮し、熱く感動する試合を見せてくれました。中でも合同チーム（城北高校・城南高校）が県春季大会で準優勝し、四国大会においても愛媛県の強豪、新田高校に対して果敢にチャレンジしていた姿は、近年部員不足の問題を抱える多くの高校に夢と希望を与えてくれました。

女子ラグビーでは、鳴門渦潮高校が四国予選で4年連続の優勝を果たし、全国大会においては東北選抜から勝利を挙げました。

ここ数年、全国大会でも勝利し活躍している城東高校を中心に、各校が部員数確保の問題に負けず、創意工夫しながら互いに切磋琢磨することで、県内ラグビーのレベルを引き上げてきています。これからも良いライバル関係を築きながら競技力の向上に努めてまいりたいと思います。

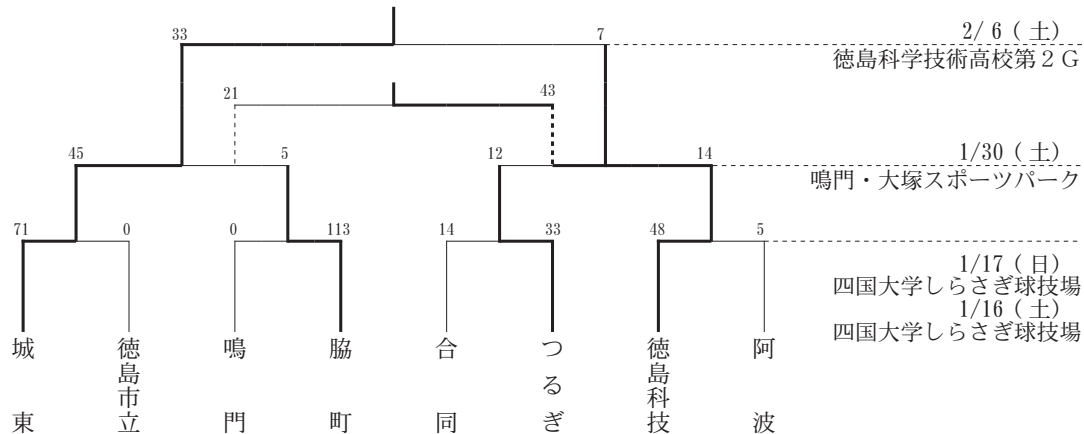
最後になりましたが、新型コロナウイルス感染症が十分に治まらない中での大会運営にご尽力いただきました関係者の方々へ感謝を申し上げます。

◎令和2年度 第70回徳島県高等学校ラグビーフットボール選手権大会

第22回四国高等学校ラグビーフットボール新人大会徳島県予選

令3. 1. 16・17・30、2. 6 於 四国大学しらさぎ球技場、鳴門・大塚スポーツパーク、徳島科学技術高校第2G

優勝 城東（2年ぶり15回目）



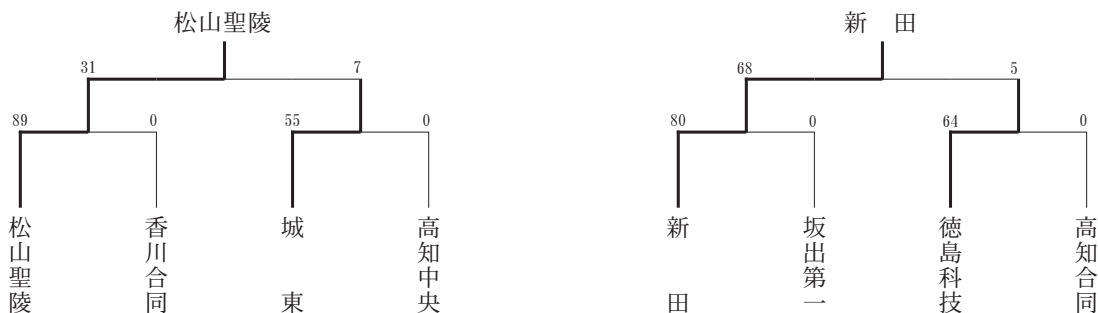
※合同（城北・城南）

◎令和2年度 第22回四国高等学校ラグビーフットボール新人大会

令3. 2. 13・14 於 高知県春野総合運動公園陸上競技場、多目的グラウンド

<第1ブロック>

<第2ブロック>



◎令和2年度 四国地区高等学校 10人制ラグビーフットボール交流大会 令3.3.13・14

於 愛媛県 久万高原ラグビー場

徳島合同1 0 (0 - 15) 30 高知合同 徳島合同2 34 (22 - 7) 7 高知合同

徳島合同1 0 (0 - 26) 54 徳島合同2 徳島合同2 54 (26 - 0) 0 徳島合同1

徳島合同1 7 (7 - 12) 32 観音寺総合 徳島合同2 47 (20 - 0) 0 観音寺総合

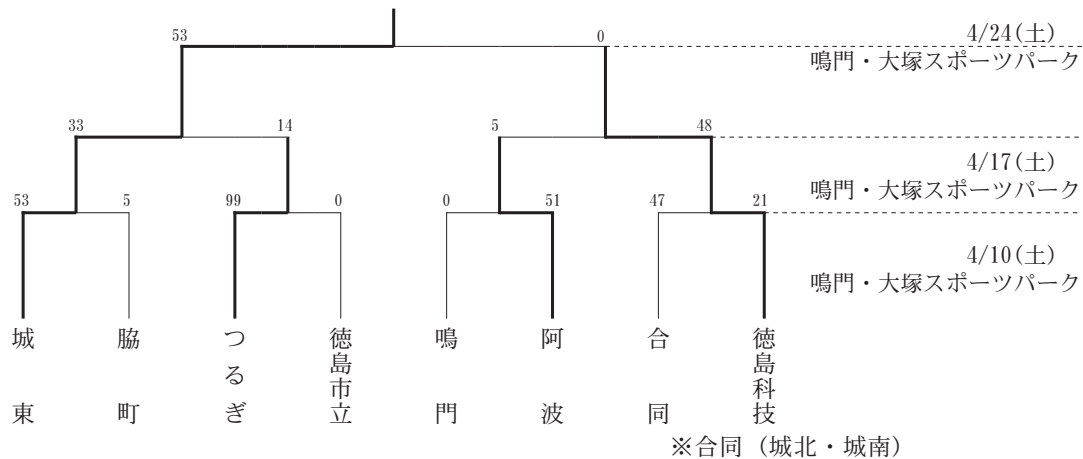
- 第1位 徳島合同2 (城北・城南)
- 第2位 観音寺総合 (香川県)
- 第3位 高知合同 (土佐塾・高知工業・高知農業)
- 第4位 徳島合同1 (吉野川・鳴門渦潮)

◎令和3年度 第62回徳島県高等学校ラグビーフットボール春季大会

第69回四国高等学校ラグビーフットボール選手権大会徳島県予選

令3.4.10・17・24 於 鳴門・大塚スポーツパーク

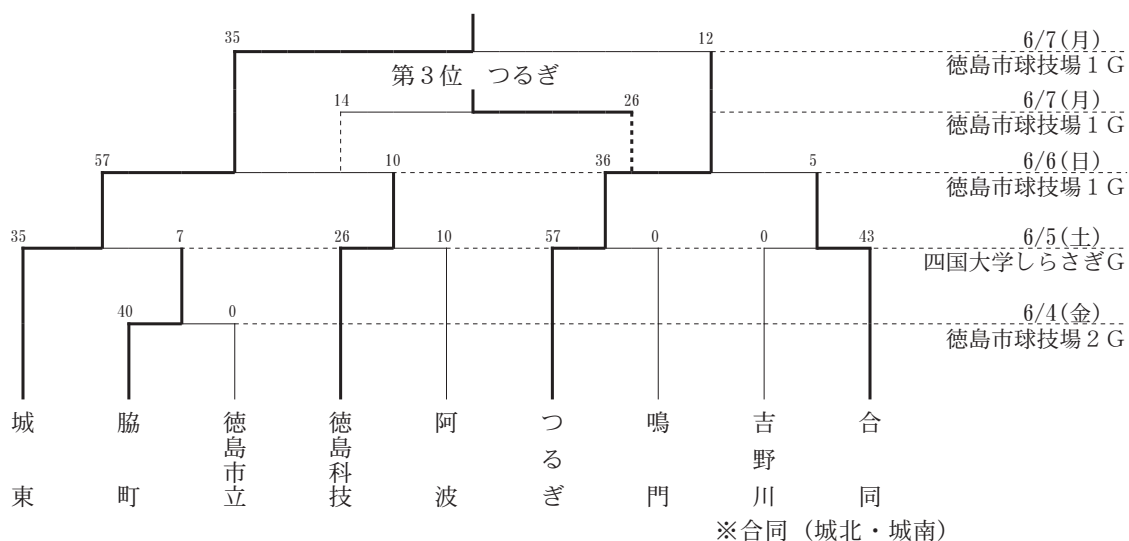
優勝 城東 (3年ぶり6回目)



◎令和3年度 第61回徳島県高等学校総合体育大会ラグビーフットボール競技

(男子の部) 令3.5.31, 6.5~7 於 徳島市球技場2G, 四国大学しらさぎ, 徳島市球技場1G

城東 (4年連続9回目) 優秀選手 岡 秀真 (城東)



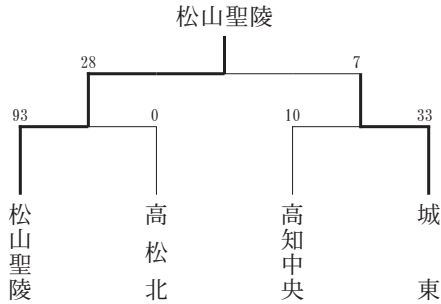
(女子の部) 令3.6.7 於 徳島市球技場1G

- 優勝 鳴門渦潮高校 Aチーム
- 優秀選手 津田 佳梨 (鳴門渦潮高校)
- 鳴門渦潮A 34 - 0 鳴門渦潮B

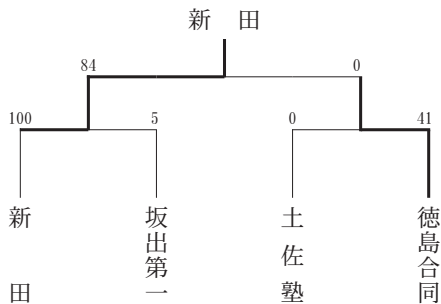
◎第 69 回四国高等学校ラグビーフットボール選手権大会 令 3. 6. 18・20

於 香川県東部運動公園, 香川県総合運動公園

A ブロック



B ブロック



◎第 4 回全国高等学校選抜女子ラグビーフットボール大会四国ブロック予選

令 3. 9. 4 於 愛媛県スカイフィールド富郷

鳴門渦潮 31 - 0 愛媛合同
 鳴門渦潮 19 - 19 三島高校
 優勝 鳴門渦潮高校

◎第 4 回全国 U-18 女子セブンズラグビーフットボール大会

令 3. 10. 23・24 於 埼玉県営熊谷ラグビー場

・予選プール B

鳴門渦潮 12 - 19 福岡レディース
 鳴門渦潮 0 - 12 関東学院六浦

・ボールトーナメント 1 回戦

鳴門渦潮 5 - 32 開志国際高校

・ボールトーナメント 順位決定戦

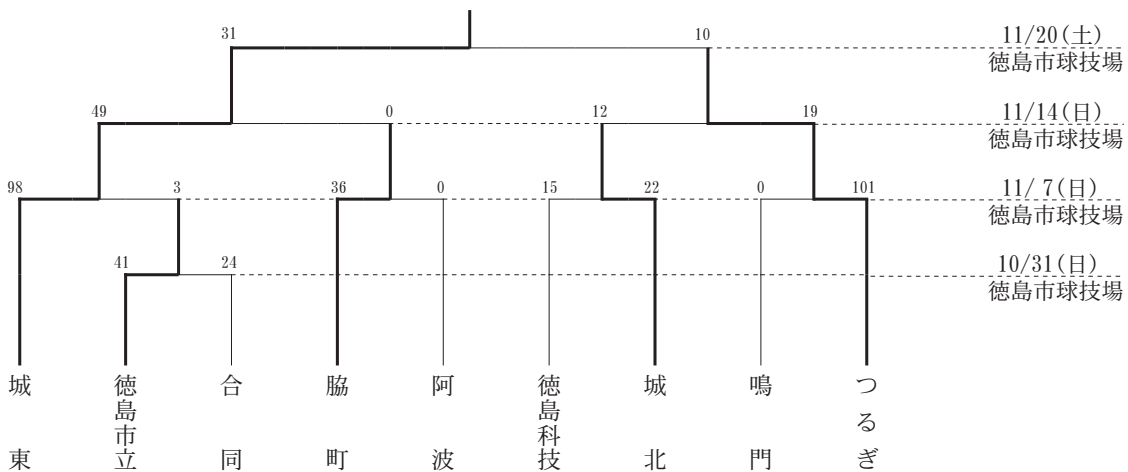
鳴門渦潮 38 - 10 東北選抜

・総合成績：ボールトーナメント 3 位 全国 11 位

◎全国高等学校総合体育大会第 101 回全国高等学校ラグビーフットボール大会徳島県大会

令 3. 10. 31, 11. 7・14・20 於 徳島市球技場

城東 (5 年連続 17 回目) (花園出場 15 回目)



※合同 (吉野川・鳴門渦潮)

◎全国高等学校総合体育大会

第 101 回全国高等学校ラグビーフットボール大会

令 3. 12. 27~ 4. 1. 8 於 近鉄花園ラグビー場

<男子>

1 回戦 令 3. 12. 27

2 回戦 令 3. 12. 30

城東 70 ($\begin{matrix} 36 & - & 0 \\ 34 & - & 0 \end{matrix}$) 0 米子工業 (鳥取)

城東 7 ($\begin{matrix} 0 & - & 27 \\ 7 & - & 12 \end{matrix}$) 39 京都成章 (京都)

ソフトボール

専門委員長 元木 貴大



本年度も新型コロナウイルス感染症拡大の為に十分な練習を時間確保することができず、対外試合や県外遠征の自粛等もあり、競技力向上に足踏みをした年でした。

各種大会においては、4月の春季大会が中止となりましたが、感染拡大防止を徹底し、それ以降の大会は予定通り実施することができました。

男子においては、徳島科学技術高校が新人戦と県総体を制し、全国総体ではベスト8（5位入賞）を果たしました。

本年度の男子においては、徳島科学技術高校と徳島北

高校、城南高校、城東高校が競い合う展開でありました。

女子においては、池田高校辻校が新人戦と県総体、四国大会を制し、四国王者として全国大会に挑み、ベスト16まで進出しました。

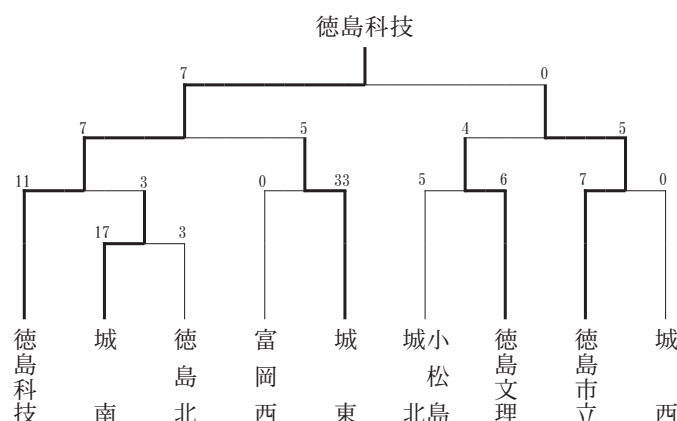
本年度の女子においては、池田高校辻校と徳島商業高校が競い合う展開でありました。

徳島商業高校は四国大会準優勝となるなど、県内の女子の競技力の高さが光りました。

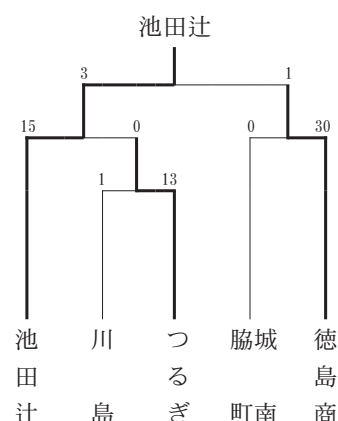
県内のソフトボール人口も徐々に減少しつつありますが、今年度開催された東京オリンピックで日本女子ソフトボールが金メダルに輝くなどの明るいニュースが、県内外を問わずソフトボール競技人口が増えるきっかけとなったと考えています。また、未だ終息がみえない感染症に対して、さまざまな対策を行いながら競技人口の増加への取り組みや、競技力向上に対して力を入れていきたいです。

◎県高校新人 令2. 11. 7・8 於 吉野川北岸ソフトボール場

<男子>



<女子>

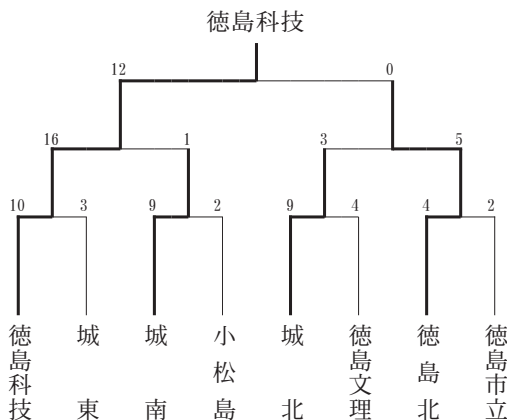


◎県高校春季 令3. 4. 29, 5. 1 於 吉野川北岸ソフトボール場

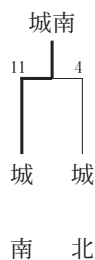
※男女とも新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

◎県高校総体 令3. 6. 4～7 於 吉野川北岸ソフトボール場

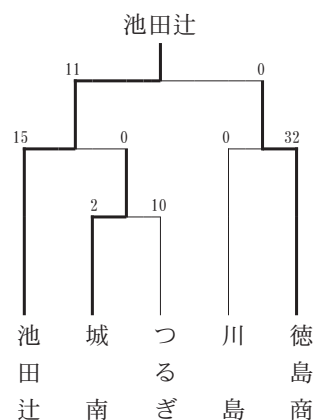
<男子>



<3位決定戦>



<女子>



<3位決定戦>



◎四国高等学校選手権 令3.6.19～21 於 吉野川北岸ソフトボール場, 徳島科学技術高等学校

<男子>

1回戦 城南 5 - 0 丸亀 (香川)
 徳島北 0 - 10 土佐 (高知)
 2回戦 徳島科技 7 - 4 高知工業 (高知)
 城南 0 - 12 松山工業 (愛媛)
 準決勝 徳島科技 5 - 11 松山工業 (愛媛)

<女子>

1回戦 つるぎ 0 - 10 西条 (愛媛)
 2回戦 徳島商 7 - 0 済美 (愛媛)
 準決勝 池田辻 1 - 0 高松南 (香川)
 徳島商 2 - 1 丸亀城西 (香川)
 決勝 池田辻 7 - 0 徳島商 (徳島)

◎全国高校選抜

<女子> 令2.3.20～24 於 栃木県大田原市

2回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計	投手 — 捕手
池田辻 (徳島)	0	1	1	0	0	0	0	2	佐古 — 奥井
神村学園 (鹿児島)	0	0	0	0	0	0	0	0	遠矢 — 渋江, 大野

二塁打 高崎 (神)

3回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計	投手 — 捕手
習志野 (千葉)	1	0	0	0	1	0	1	3	馬場 — 斉藤
池田辻 (徳島)	0	0	0	0	0	0	0	0	佐古 — 奥井

二塁打 加藤, 縄 (習)

<男子> 令2.3.25～29 於 和歌山県 紀の川市

2回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計	投手 — 捕手
徳島科技 (徳島)	2	0	1	0	0	2	0	5	浦, 田宮 — 佐々木
飛龍高校 (静岡)	1	2	2	0	4	1	×	10	佐藤, 坂入 — 倉橋

本塁打 新村②, 倉橋 (飛) 三塁打 樋富 (徳) 二塁打 倉橋, 杉山, 川之上 (飛), 鈴江 (徳)

◎インターハイ

<女子> 令3.7.29～31 於 福井県敦賀市・敦賀総合運動公園ほか

1回戦

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計	投手 — 捕手
新潟商業 (新潟)	0	0	0	0	0	0	0	0	石川 — 浅野
池田辻 (徳島)	3	1	0	1	0	1	×	6	佐古, 水田 — 奥井

二塁打 小林 (新) 村上, 佐古 (池)

2回戦

チ ャ ム 名	1	2	3	4	5	6	7	計	投 手 — 捕 手
大 分 西 (大分)	0	0	0	0	0	0	0	0	伊藤, 伊東 — 米村, 紫北
池 田 辻 (徳島)	4	0	1	1	0	0	×	6	佐古 — 奥井

二塁打 瀧川, 坂井, 藤澤, 奥井 (池)

3回戦

チ ャ ム 名	1	2	3	4	5	6	7	計	投 手 — 捕 手
千 葉 経 済 (千葉)	0	0	2	0	0	0	0	2	増渕 — 宮坂
池 田 辻 (徳島)	0	0	0	0	0	0	1	1	佐古 — 奥井

二塁打 鳥居 (千)

<男 子> 令 3. 8. 3 ~ 6 於 福井県敦賀市・敦賀総合運動公園ほか

2回戦

チ ャ ム 名	1	2	3	4	5	6	7	計	投 手 — 捕 手
箕 島 (和歌山)	0	0	0	0	0	3	0	3	島野 — 藪下
徳 島 科 技 (徳島)	3	1	1	0	0	0	×	5	田宮 — 佐々木

本塁打 佐々木 (徳) 三塁打 西原 (徳), 藪下 (箕) 二塁打 貴志 (箕)

3回戦

チ ャ ム 名	1	2	3	4	5	6	7	計	投 手 — 捕 手
徳 島 科 技 (徳島)	0	1	0	0	4	1	0	6	田宮 — 佐々木
豊 川 (愛知)	0	2	0	0	0	0	2	4	山田 — 村上

本塁打 樋富 (徳) 二塁打 佐々木 (徳)

準々決勝

チ ャ ム 名	1	2	3	4	5	6	7	計	投 手 — 捕 手
徳 島 科 技 (徳島)	0	1	2	0	0	0	0	3	田宮 — 佐々木
大 村 工 業 (長崎)	3	1	0	2	3	0	×	9	山本 — 淀川

本塁打 田宮 (徳), 川崎 (大) 三塁打 佐々木 (徳) 二塁打 渡邊 (徳)



和 表 協 同
川島高校 3年 幸田 桜朋

相 撲

専門委員長 岩 川 大 助



県内の大会から振り返っていきます。まずインターハイ出場を決める県高校総体が、6月6日にむつみパーク蔵本相撲場において行われました。2校の争いとなった団体戦は、名西が先鋒から大将まで5連勝で圧勝し、5連覇を達成してインターハイ出場を決めました。また個人戦でも名西勢が優勝を独占して、完全優勝となりました。

また個人戦総合で優勝した相田（名西）が初めての最優秀選手に選ばれました。次に、11月7日に行われた全国選抜大会の出場を決める県新人大会でも、団体戦で名西が5連覇を成し遂げ、個人戦も入賞を独占しました。今年度の県内の大会は名西勢の活躍が目立つかたちとなりました。

今年度一番のニュースは、四国総体での快挙です。6月20日に愛媛県総合運動公園相撲場で開催された四国総体で、相田（名西）が県勢として58年ぶりとなる個人優勝を果たし、四国チャンピオンになりました。相田は団体戦では得意の押し相撲が上手くいかず、本領を發揮できていませんでしたが、個人戦では気持ちを入れ替え、四国の強豪を相手に気迫の相撲で勝利を重ね、見事、偉業を達成しました。名西は団体戦でも県勢として28年ぶりの3位に入賞を果たしました。相田は小学生から名西高校で相撲を始め、高校生と一緒に稽古をしてきました。稽古を休んだことがなく、人一倍努力してきましたが、なかなか結果に結びつかないところがあり、本人も苦しかったと思います。しかし、この四国総体で、「努力は必ず結果に結びつく」ということを証明してくれました。コロナ禍で活動が制限されるなか、高校最後の年に実績を残した相田を心から称賛したいです。

来年度も選手たちが努力に努力を重ね、自分の自信になるような結果を残すことを心から期待しています。

◎県高校総体 令 3. 6. 6

於 むつみパーク蔵本相撲場

■団体リーグ戦

	板 野	名 西	得 点	順 位
板 野		0 - 5	0勝 0点	2
名 西	5 - 0		5勝 5点	1

	板 野	勝敗	決まり手	勝敗	名 西
		0		5	
先鋒			不 戦 勝	○	安 田 剛
二陣	西前 寛太		送 り 出 し	○	相 田 和 哉
中堅	川上 陽翔		不 戦 勝	○	田 浦 昇 真
副将	坂本 新立		押 し 出 し	○	佐 藤 晴 紀
大将	蔭西倫太郎		突 き 出 し	○	大 瀧 康 平

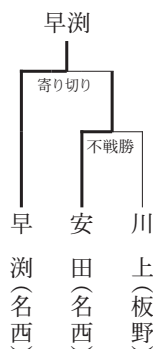
優 勝 校	名 西
準 優 勝 校	板 野

■個人戦（1年）

※出場者が1名のため、相澤（名西）が優勝

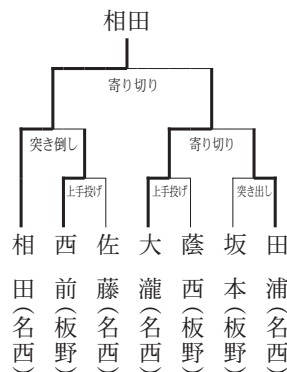
優 勝	相澤 司 (名西)
-----	-----------

■個人戦（2年）

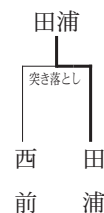


優 勝	早 湊 伊 咲 (名西)
準優勝	安 田 剛 (名西)
第3位	なし ()

■個人戦（3年）

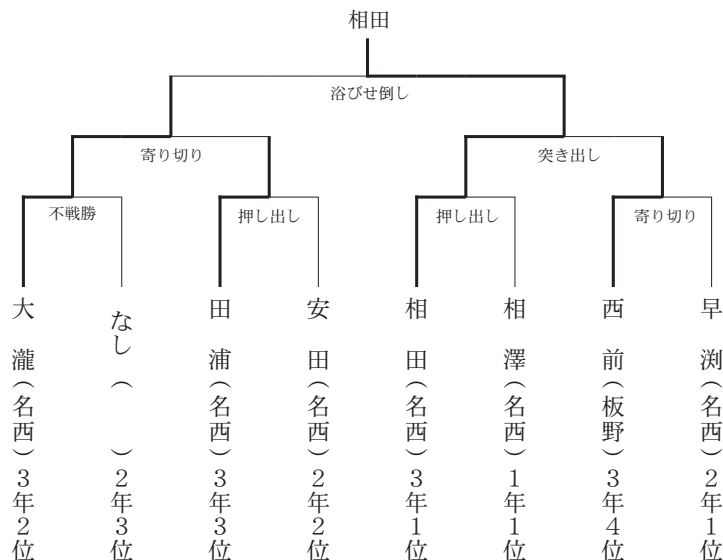


3位決定戦

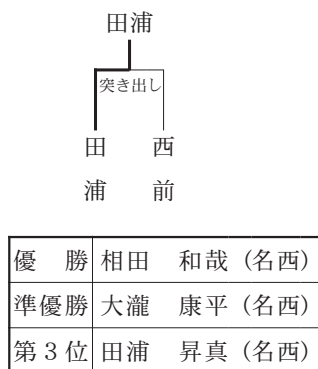


優 勝	相 田 和 哉 (名西)
準優勝	大 瀧 康 平 (名西)
第3位	田 浦 昇 真 (名西)

■個人戦（総合）

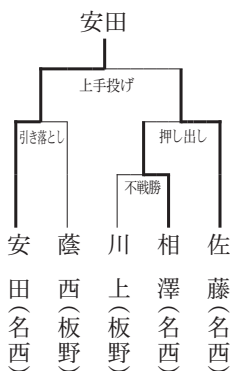


3位決定戦

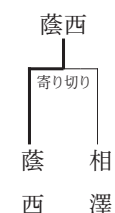


最優秀選手 相田 和哉 (名西)

■体重別（80kg級）



3位決定戦



優勝	安田 剛 (名西)
準優勝	佐藤 晴紀 (名西)
第3位	蔭西倫太郎 (板野)

■体重別（100kg級）

※出場者が1名のため、早瀬（名西）が優勝

優勝	早瀬 伊咲 (名西)
----	------------

◎四国高校総体 令3.6.20 於 愛媛県総合運動公園相撲場

団体予選リーグ

勝敗	高松南	No.1	宇和島東津島	勝敗
2	香川県	決まり手	愛媛県	3
○	先 白川 大翔	突き出し	松井 優空	先
	二 山路 真人	寄り切り	兵頭虎太郎	二 ○
	中 松本 秀	押し出し	藤田 樹	中 ○
	副 三崎 寛大	上手出し投げ	末 知弘	副 ○
○	大 谷澤 慶大	突き落とし	泉 瑠之介	大

勝敗	高知工業	No.2	高知農業	勝敗
1	高知県	決まり手	高知県	4
	先	不戦勝	須藤 喬良	先 ○
	二 徳永 琉馬	送り出し	樽本 陽向	二 ○
	中 山下 武蔵	押し出し	西本 渉真	中 ○
○	副 濱村 研太	不戦勝		副
	大 吉良 透希	寄り倒し	藤宗 雄大	大 ○

勝敗	野村	No.3	板野	勝敗
5	愛媛県	決まり手	徳島県	0
○	先 水沼 湧	不戦勝	坂本 新立	先
○	二 三瀬 椿	引き落とし	蔭西倫太郎	二
○	中 古田健太郎	突き出し	坂東 大和	中
○	副 田中 颯太	寄り切り	西前 寛太	副
○	大 久保 勇斗	不戦勝		大

勝敗	明德義塾	No.4	農業経営	勝敗
3	高知県	決まり手	香川県	1
	先 山下 昇	両者棄権		先
○	二 オトゴンバト	突き落とし	青木 秀樹	二
	中	不戦勝	川染貴理人	中 ○
○	副 日野 朝貴	寄り切り	田中 浩希	副
○	大 奥田 史祐	不戦勝		大

勝敗	宇和島東津島	No.5	名 西	勝敗
4	愛 媛 県	決まり手	徳 島 県	1
○	先 松井 優空	押し出し	早 洩 伊 咲	先
○	二 兵頭虎太郎	寄り切り	大 瀧 康 平	二
○	中 藤田 樹	寄り倒し	相 田 和 哉	中
○	副 末 知弘	寄り切り	安 田 剛	副
	大 泉 瑠之介	突き落とし	田 浦 昇 真	大 ○

勝敗	高 知 工 業	No.6	高 松 南	勝敗
3	高 知 県	決まり手	香 川 県	2
	先	不 戦 勝	白 川 大 翔	先 ○
○	二 徳永 琉馬	寄り切り	山 路 真 人	二
○	中 山下 武蔵	突き出し	松 本 秀	中
○	副 濱村 研太	寄り切り	三 崎 寛 大	副
	大 吉 良 透 希	寄り倒し	谷 澤 慶 大	大 ○

勝敗	野 村	No.7	農 業 経 営	勝敗
4	愛 媛 県	決まり手	香 川 県	1
○	先 水沼 湧	不 戦 勝		先
○	二 三瀬 椿	かいな捻り	青 木 秀 樹	二
	中 古田健太郎	叩き込み	川 染 貴 理 人	中 ○
○	副 田中 颯太	寄り切り	田 中 浩 希	副
○	大 久保 勇斗	不 戦 勝		大

勝敗	板 野	No.8	明 徳 義 塾	勝敗
1	徳 島 県	決まり手	高 知 県	3
	先 坂本 新立	両者棄権	山 下 昇	先
	二 蔭西倫太郎	引き落とし	オトゴン バト	二 ○
○	中 坂東 大和	不 戦 勝		中
	副 西前 寛太	寄り切り	日 野 朝 貴	副 ○
	大	不 戦 勝	奥 田 史 祐	大 ○

勝敗	高 知 農 業	No.9	名 西	勝敗
2	高 知 県	決まり手	徳 島 県	3
○	先 須藤 喬良	押し出し	早 洩 伊 咲	先
	二 樽本 陽向	突き出し	大 瀧 康 平	二 ○
○	中 西本 渉真	引き落とし	相 田 和 哉	中
	副	不 戦 勝	安 田 剛	副 ○
	大 藤宗 雄大	上手投げ	田 浦 昇 真	大 ○

勝敗	宇和島東津島	No.10	高 知 工 業	勝敗
4	愛 媛 県	決まり手	高 知 県	1
○	先 松井 優空	不 戦 勝		先
○	二 兵頭虎太郎	押し出し	徳 永 琉 馬	二
○	中 藤田 樹	寄り切り	山 下 武 蔵	中
○	副 末 知弘	押し出し	濱 村 研 太	副
	大 泉 瑠之介	叩き込み	吉 良 透 希	大 ○

勝敗	高 松 南	No.11	高 知 農 業	勝敗
2	香 川 県	決まり手	高 知 県	3
○	先 白川 大翔	引き落とし	須 藤 喬 良	先
	二 山路 真人	寄り切り	樽 本 陽 向	二 ○
	中 松本 秀	突き倒し	西 本 渉 真	中 ○
○	副 三崎 寛大	不 戦 勝		副
	大 谷澤 慶大	寄り切り	藤 宗 雄 大	大 ○

勝敗	名 西	No.12	高 知 工 業	勝敗
3	徳 島 県	決まり手	高 知 県	2
○	先 早 洩 伊 咲	不 戦 勝		先
○	二 大 瀧 康 平	突き落とし	徳 永 琉 馬	二
	中 相 田 和 哉	上手投げ	山 下 武 蔵	中 ○
	副 安 田 剛	突き出し	濱 村 研 太	副 ○
○	大 田 浦 昇 真	押し出し	吉 良 透 希	大

勝敗	明 徳 義 塾	No.13	野 村	勝敗
2	高 知 県	決まり手	愛 媛 県	3
	先 山 下 昇	不 戦 勝	水 沼 湧	先 ○
○	二 オトゴン バト	突き倒し	三 瀬 椿	二
	中	不 戦 勝	古 田 健 太 郎	中 ○
	副 日 野 朝 貴	寄り切り	田 中 颯 太	副 ○
○	大 奥 田 史 祐	浴びせ倒し	久 保 勇 斗	大

勝敗	農 業 経 営	No.14	板 野	勝敗
1	香 川 県	決まり手	徳 島 県	2
	先	両者棄権	坂 本 新 立	先
	二 青 木 秀 樹	上手投げ	蔭 西 倫 太 郎	二 ○
○	中 川 染 貴 理 人	押し出し	坂 東 大 和	中
	副 田 中 浩 希	押し倒し	西 前 寛 太	副 ○
	大	両者棄権		大

勝敗	名 西	No.15	高 松 南	勝敗
3	徳 島 県	決まり手	香 川 県	2
	先 早 洩 伊 咲	寄り切り	白 川 大 翔	先 ○
○	二 大 瀧 康 平	寄り倒し	山 路 真 人	二
○	中 相 田 和 哉	突き出し	松 本 秀	中
	副 安 田 剛	寄り切り	三 崎 寛 大	副 ○
○	大 田 浦 昇 真	寄り切り	谷 澤 慶 大	大

勝敗	高 知 農 業	No.16	宇和島東津島	勝敗
2	高 知 県	決まり手	愛 媛 県	3
	先 須藤 喬良	突き落とし	松 井 優 空	先 ○
	二 樽本 陽向	寄り倒し	兵 頭 虎 大 郎	二 ○
○	中 西本 渉真	寄り切り	藤 田 樹	中
	副	不 戦 勝	末 知 弘	副 ○
○	大 藤宗 雄大	寄り切り	泉 瑠之介	大

団体予選同点決勝

勝敗	農業経営		板野	勝敗
2	香川県	決まり手	徳島県	1
	先	両者棄権	坂本一立	先
○	二 青木 秀樹	寄り切り	蔭西倫太郎	二
○	中 川染貴理人	押し出し	坂東 大和	中
	副 田中 浩希	寄り切り	西前 寛太	副 ○
	大			大

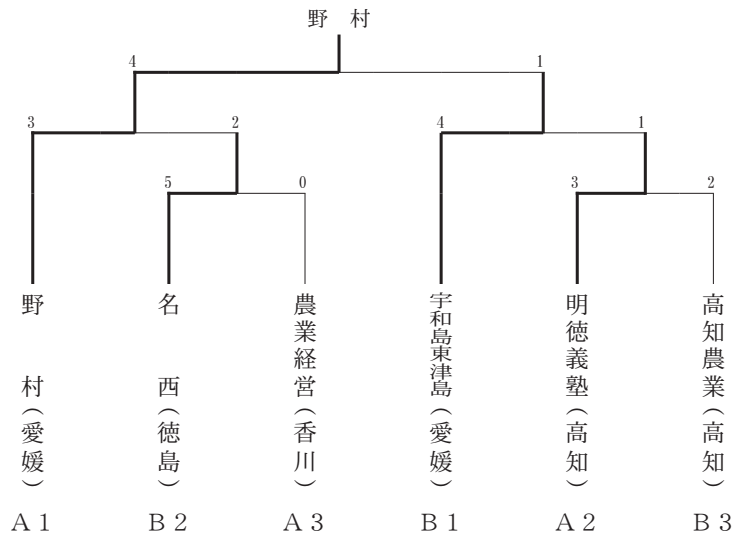
勝敗	農業経営	No.18	板野	勝敗
1	香川県	決まり手	徳島県	0
○	先 川染貴理人	送り出し	西前 寛太	先
	二			二
	中			中
	副			副
	大			大

団体予選リーグ集計表

A	学校名	野村	明德義塾	板野	農業経営	勝ち	負け	点数	順位
1	野村		③	⑤	④	3	0	12	1
2	明德義塾	2		③	③	2	1	8	2
3	板野	0	1		2	0	3	3	4
4	農業経営	1	1	1		0	3	3	3

B	学校名	名西	高松南	宇和島東津島	高知農業	高知工業	勝ち	負け	点数	順位
1	名西		③	1	③	③	3	1	10	2
2	高松南	2		2	2	2	0	4	8	5
3	宇和島東津島	④	③		③	④	4	0	14	1
4	高知農業	2	③	2		④	2	2	11	3
5	高知工業	2	③	1	1		1	3	7	4

優秀6校決勝トーナメント



団体決勝トーナメント

勝敗	名 西	準々決勝①	農 業 経 営	勝敗
5	徳 島 県	決まり手	香 川 県	0
○	先 早 洩 伊 咲	不 戦 勝		先
○	二 大 瀧 康 平	寄 り 倒 し	青 木 秀 樹	二
○	中 相 田 和 哉	押 し 出 し	川 染 貴 理 人	中
○	副 安 田 剛	下 手 捻 り	田 中 浩 希	副
○	大 田 浦 昇 真	不 戦 勝		大

勝敗	明 徳 義 塾	準々決勝②	高 知 農 業	勝敗
3	高 知 県	決まり手	高 知 県	2
	先 山 下 昇	不 戦 勝	須 藤 喬 良	先 ○
○	二 オ ト ゴ ン バ ト	押 し 倒 し	樽 本 陽 向	二
	中	不 戦 勝	西 本 渉 真	中 ○
○	副 日 野 朝 貴	不 戦 勝		副
○	大 奥 田 史 祐	押 し 出 し	藤 宗 雄 大	大

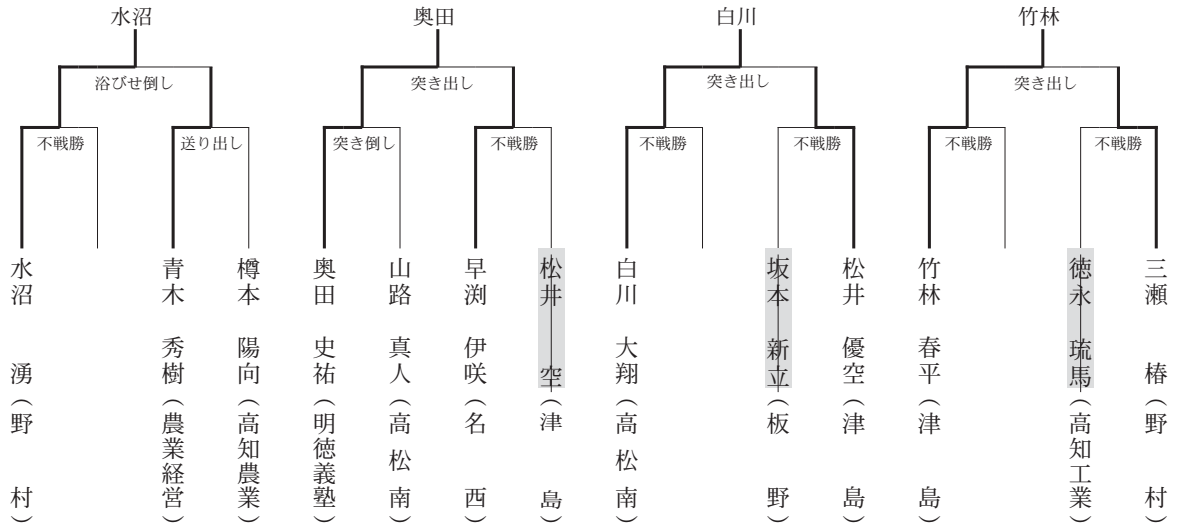
勝敗	野 村	準決勝①	名 西	勝敗
3	愛 媛 県	決まり手	徳 島 県	2
○	先 水 沼 湧	突 き 倒 し	早 洩 伊 咲	先
	二 三 瀬 椿	突 き 落 と し	大 瀧 康 平	二 ○
	中 古 田 健 太 郎	押 し 出 し	相 田 和 哉	中 ○
○	副 田 中 颯 太	押 し 出 し	安 田 剛	副
○	大 久 保 勇 斗	不 戦 勝	田 浦 昇 真	大

勝敗	宇和島東津島	準決勝②	明 徳 義 塾	勝敗
4	愛 媛 県	決まり手	高 知 県	1
○	先 松 井 優 空	不 戦 勝	山 下 昇	先
○	二 兵 頭 虎 大 郎	寄 り 切 り	オ ト ゴ ン バ ト	二
○	中 藤 田 樹	不 戦 勝		中
○	副 竹 林 春 平	突 き 出 し	日 野 朝 貴	副
	大 泉 瑠 之 介	寄 り 切 り	奥 田 史 祐	大 ○

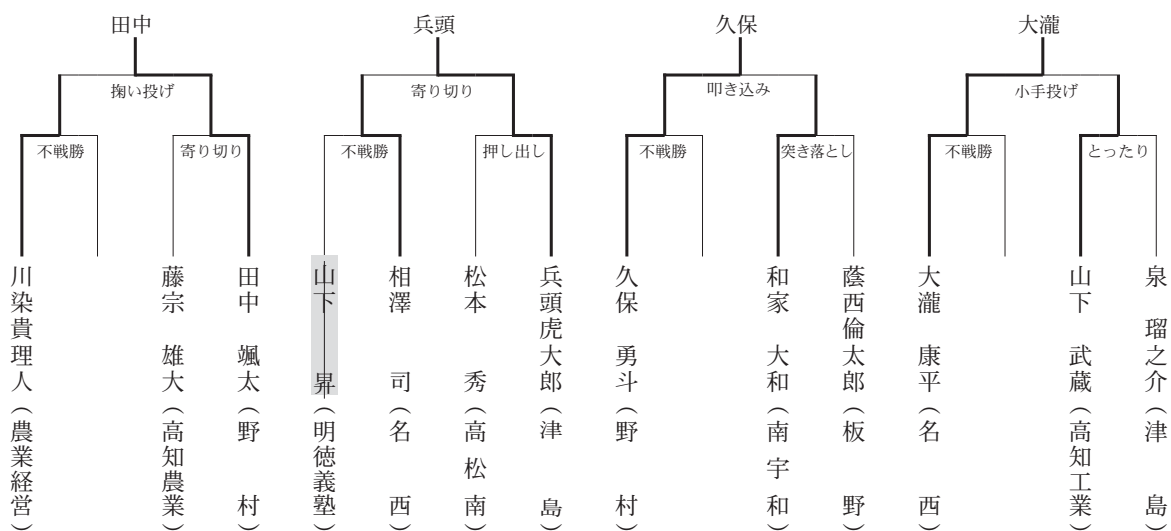
勝敗	野 村	決 勝	宇和島東津島	勝敗
4	愛 媛 県	決まり手	愛 媛 県	1
○	先 水 沼 湧	突 き 落 と し	松 井 優 空	先
○	二 兵 頭 佑 彌	寄 り 切 り	兵 頭 虎 大 郎	二
	中 岡 田 一 心	寄 り 倒 し	藤 田 樹	中 ○
○	副 田 中 颯 太	小 手 投 げ	竹 林 春 平	副
○	大 久 保 勇 斗	押 し 出 し	泉 瑠 之 介	大

団 体	
優 勝	野 村 (愛媛県) 3年ぶり4回目
準優勝	宇和島東津島 (愛媛県)
3 位	名 西 (徳島県) 明 徳 義 塾 (高知県)

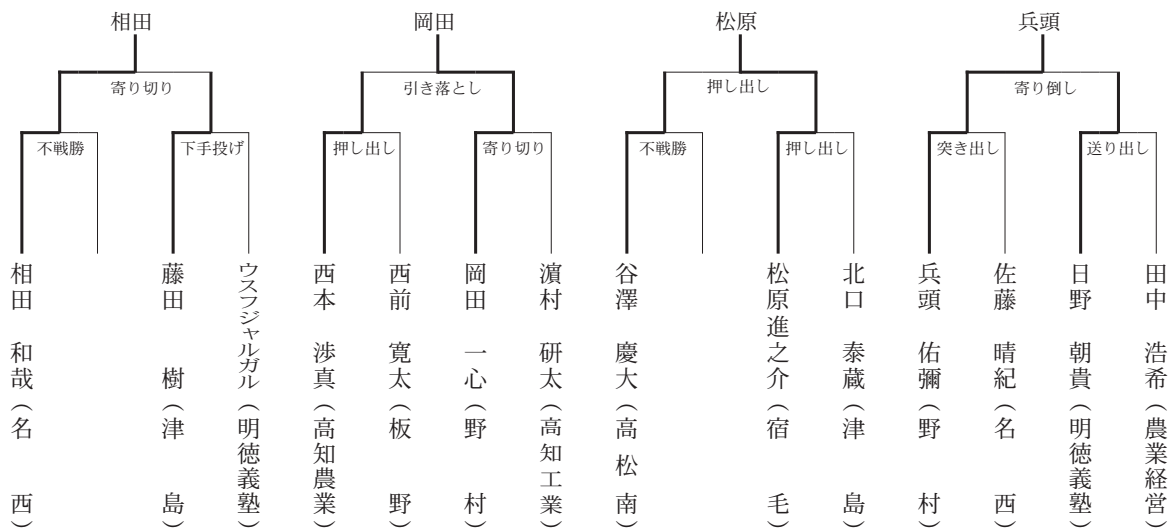
(個人予選 Aゾーン)



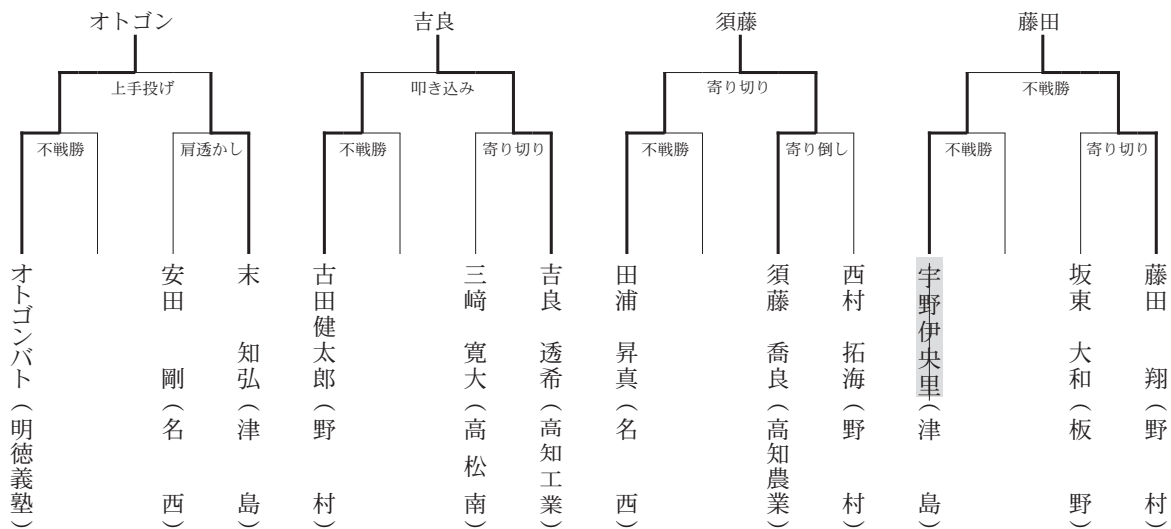
(個人予選 Bゾーン)



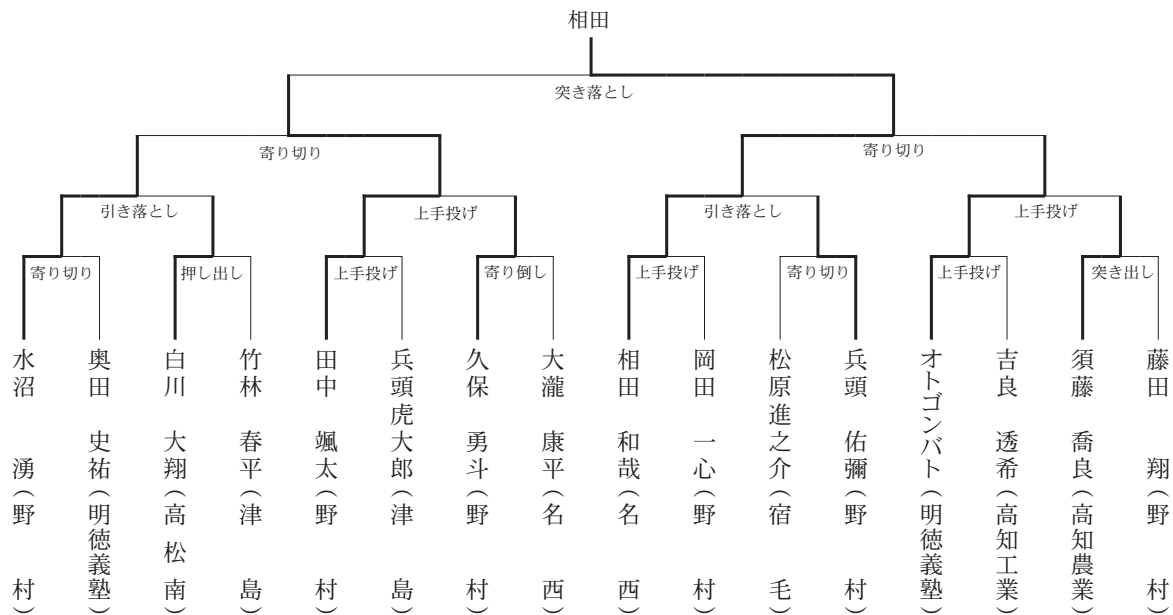
(個人予選 Cゾーン)



(個人予選 Dゾーン)

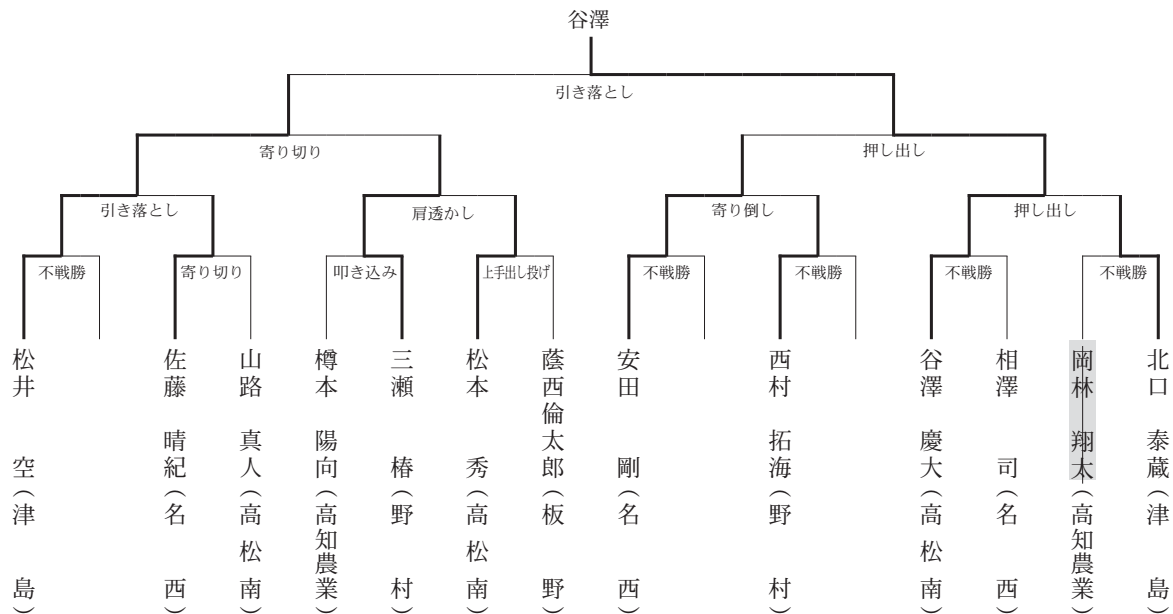


■優秀 16 選手決勝トーナメント



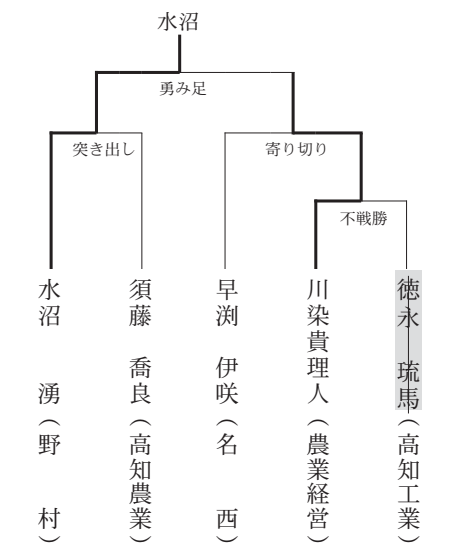
個人	
優勝	相田 和哉 (名西)
準優勝	田中 颯太 (野村)
第 3 位	水沼 湧 (野村)
	オトゴンバト (明德義塾)

■四国体重別選手権 80kg 級



個人	
優勝	谷澤 慶大 (高松南)
準優勝	松井 空 (宇和島東津島)
第 3 位	三瀬 椿 (野村)
	安田 剛 (名西)

■四国体重別選手権 100kg 級



優勝	水沼	湧 (野村)
準優勝	川染貴理人 (農業経営)	
第3位	須藤 喬良 (高知農業)	早瀬 伊咲 (名西)

◎インターハイ 令3. 8. 6~8

於 糸魚川市民総合体育館

団体 予選 (名西)

- 予選1回戦 × 1-4 ○ 平 舘 (岩手)
 - 予選2回戦 × 2-3 ○ 三本木農 (青森)
 - 予選3回戦 × 2-3 ○ 海 洋 (新潟)
- 以上の結果、0勝5点で予選敗退

個人 予選

- 相田 和哉 (名西)
- 予選1回戦 ○ 押し出し 工藤 (日大東北・福島)
- 予選2回戦 ○ 押し出し 大塚 (長浜北星・滋賀)
- 予選3回戦 × 押し出し 金田 (秋田北鷹・秋田)

大瀧 康平 (名西)

- 予選1回戦 × 寄り切り 成田 (鳥取城北・鳥取)
- 予選2回戦 × 上手投げ 西原 (報徳学園・兵庫)
- 予選3回戦 × 寄り切り 本田 (文徳・熊本)

田浦 昇真 (名西)

- 予選1回戦 ○ 不戦勝 木下 (諫早農・長崎)
- 予選2回戦 × 寄り切り 磯 (黒羽・栃木)
- 予選3回戦 × 突き出し 川副 (文徳・熊本)

以上の結果、相田 (名西) が予選通過

個人 優秀 32 選手決定トーナメント

- 相田 和哉 (名西)
- 1回戦 × 寄り切り 落合 (鳥取城北・鳥取)

個人体重別戦 80kg 級

- 安田 剛 (名西)
- 1回戦 × 突き出し 木村 (五所川原農・青森)

個人体重別戦 100kg 級

- 早瀬 伊咲 (名西)
- 2回戦 ○ 外掛け 乳井 (愛工大名電・愛知)
- 3回戦 × 寄り切り 坂東 (飯田・石川)

◎県高校新人大会 令3. 11. 7

於 むつみパーク蔵本相撲場

■個人戦 (1年生)

1名の出場なので、相澤 司 (名西) の認定優勝

■個人戦 (2年生)

1 リーグ表

	板東 (板野)	安田 (名西)	早瀬 (名西)	勝敗	順位
板東 (板野)		×	×	0-2	3
安田 (名西)	○		×	1-1	2
早瀬 (名西)	○	○		2-0	1

2 取組表

	氏名 (校名)	勝敗	決まり手	勝敗	氏名 (校名)
①	板東 (板野)	×	押し出し	○	安田 (名西)
②	板東 (板野)	×	押し出し	○	早瀬 (名西)
③	安田 (名西)	×	寄り切り	○	早瀬 (名西)

優勝	早瀬 伊咲 (名西)
準優勝	安田 剛 (名西)
第3位	板東 大和 (板野)

■個人戦総合

※各学年上位3名が出場する。(1年は1名のみ) 抽選によりA~Dを決定する。

2名が同じ順位の場合は直接対戦の結果を優先する。3名が同じ順位の場合は順位決定戦をする。

1 リーグ表

	A 早瀬 (名西)	B 相澤 (名西)	C 安田 (名西)	D 板東 (板野)	勝敗	順位
A 早瀬 (名西)		○	○	○	3-0	1
B 相澤 (名西)	×		×	○	1-2	3
C 安田 (名西)	×	○		○	2-1	2
D 板東 (板野)	×	×	×		0-3	4

2 取組表

	氏名 (校名)	勝敗	決まり手	勝敗	氏名 (校名)
①	A 早 洵 (名西)	○	寄り切り	×	B 相 澤 (名西)
②	C 安 田 (名西)	○	押し出し	×	D 板 東 (板野)
③	C 安 田 (名西)	×	寄り切り	○	A 早 洵 (名西)
④	B 相 澤 (名西)	○	押し出し	×	D 板 東 (板野)
⑤	B 相 澤 (名西)	×	うっちゃり	○	C 安 田 (名西)
⑥	A 早 洵 (名西)	○	押し出し	×	D 板 東 (板野)

優 勝	早 洵 伊 咲 (名西)
準優勝	安 田 剛 (名西)
第 3 位	相 澤 司 (名西)

※ 3位までが全国選抜大会に出場

■個人戦体重別 80kg級

1 リーグ表

	板 東 (板野)	安 田 (名西)	相 澤 (名西)	勝 敗	順位
板 東 (板野)		×	×	0 - 2	3
安 田 (名西)	○		×	1 - 1	2
相 澤 (名西)	○	○		2 - 0	1

2 取組表

	氏名 (校名)	勝敗	決まり手	勝敗	氏名 (校名)
①	板 東 (板野)	×	押し出し	○	安 田 (名西)
②	板 東 (板野)	×	押し出し	○	相 澤 (名西)
③	安 田 (名西)	×	押し出し	○	相 澤 (名西)

優 勝	相 澤 司 (名西)
準優勝	安 田 剛 (名西)
第 3 位	板 東 大和 (板野)

※優勝者が全国選抜大会に出場

■個人戦体重別 100kg級

1名の出場なので、早洵 伊咲(名西)が認定優勝となり、全国選抜大会に出場する。

■団体戦

団体戦については参加校が1校のため、名西高校が認定優勝(5連覇)となり、全国選抜大会に出場する。

柔 道

専門委員長 吉田 聡 介



昨年度、新型コロナウイルスの影響で開催されなかった全国高校選手権、四国高校選手権、全国高校総体が今年度は感染拡大防止対策を十分に講じた上で実施されました。柔道専門部では受付での検温、マスク着用・手指消毒の徹底、大会日程・プログラムの短縮、無観客形式で入場制限をするなど細心の注意を払い運営を行いました。応援で入館できない方々のため、試合を撮影し、後日限定公開で動画配信を行うなどの取り組みも行いました。

令和3年3月に日本武道館で行われた第43回全国高校柔道選手権大会では、感染拡大防止のため男女個人戦のみが実施されることになりました。まさかの団体中止決定で男子鳴門渦潮、女子生光学園高校の選手たちは無念の涙をのみました。個人戦は男女とも2回戦以上勝ち進むことができませんでした。

6月5・6日に行われた県高校総体では男子団体で阿波が8年連続優勝し、回数を21回、女子団体で生光学園が4年ぶりに優勝し、回数を2回に伸ばしました。

6月19・20日に高知県立武道館で行われた四国高校柔道選手権大会は男子団体で阿波が第3位、女子団体で

生光学園が優勝しました。女子個人では63kg級の木村優花選手（生光学園）、78kg級の丸山想菜選手（生光学園）が優勝しました。男子個人では73kg級の長瀬拳悟選手（阿波）、100kg級の岡田稜平選手（鳴門渦潮）、100kg級の佐藤椋太選手（阿波）、女子個人では57kg級の佐藤杏選手（生光学園）、70kg級の古川光選手（生光学園）、78kg級の溝渕菜月選手（生光学園）、78kg級の牛方美羽選手（生光学園）が準優勝という成績を収めました。

8月に長野市真島総合スポーツアリーナ（ホワイトリング）で行われたインターハイでは、男子団体で阿波がベスト16入りを果たしました。男子個人73kg級に出場した長瀬拳悟選手（阿波）、女子78kg級に出場した溝渕菜月選手（生光学園）が3回戦に進出してよく健闘し、ベスト16入りを果たしました。

県高校選手登録者数は、この3年間、少ない人数のまま横ばい状態で推移しており、団体戦出場校数、部員数ともに減少に歯止めがかからず、非常に寂しい状態が続いています。2022年に四国で開催されるインターハイを見据え、関係諸機関と連携強化をさらに進め、全国で活躍できる選手の育成を図るとともに、競技者の獲得にも力を入れて、高校柔道を盛り上げていきたいと思えます。

末筆ながら、一日も早く新型コロナウイルスが終息することを切に願うとともに、皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。

◎第43回全国高等学校選手権大会

令3.3.19 女子個人試合

令3.3.20 男子個人試合

於 東京都・日本武道館

【男子個人】

60kg級 1回戦

長坂 海斗 技 有 ○ 岩本 魁里 (鹿児島・鹿児島実業)

66kg級 1回戦

長瀬 拳悟 (阿波) G S 僅差 ○ 梅屋 丞生 (愛知・名城大附属)

73kg級 1回戦

伊勢 祥万 (阿波) 技 有 ○ 大搦 弘晟 (兵庫・神港学園)

81kg級 1回戦

永井 康勢 (阿波) G S 内股 ○ 赤星 康輔 (熊本・開新)

無差別 1回戦

岡田 稜平 (渦潮) 内 股 ○ 對中 尚樹 (大阪・東海大大阪仰星)

【女子個人】

48kg級 1回戦

田口 愛唯 (生光) 技 有 ○ 中山 萌香 (奈良・奈良育英)

52kg級 2回戦

金山奈々美 (生光) G S 腕挫脚固 ○ 前田 遥 (岡山・創志学園)

57kg級 1回戦

佐藤 杏 (生光) G S 反則勝 ○ 泰川 寛野 (沖縄・沖縄尚学)

63kg級 1回戦

福本 麻尋 (板野) ○ 送 襟 絞 鈴木 美紀 (福島・学法石川)

2回戦

福本 麻尋 (板野) 背 負 投 ○ 石岡 来望 (岡山・創志学園)

無差別 1回戦

溝渕 菜月 (生光) 大 外 刈 ○ 中川 心路 (広島・広陵)

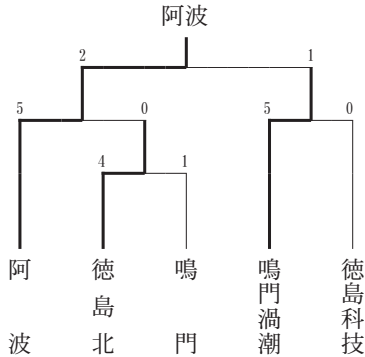
◎第61回徳島県高等学校総合体育大会柔道競技

令 3. 6. 5 団体試合 於 鳴門ソイジョイ武道館

令 3. 6. 6 個人試合 於 鳴門ソイジョイ武道館

○団体試合 トーナメント

<男子>



<男子団体1回戦>

徳島北		4 - 1		鳴門	
先鋒		○	不戦勝	○	長谷部
次鋒	三笠	○	合技		勝浦
中堅	長船	○	合技		小笠
副将	了戒	○	不戦勝		
大将	七條	○	払腰		大寺

<男子団体準決勝>

阿波		5 - 0		徳島北	
先鋒	引地	○	不戦勝		
次鋒	永井	○	内股		三笠
中堅	近藤	○	合技		長船
副将	長瀬	○	腕挫十字固		了戒
大将	住友	○	合技		七條

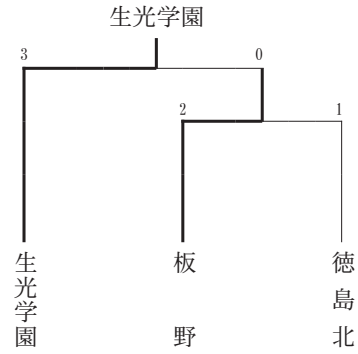
<男子団体準決勝>

鳴門渦潮		5 - 0		徳島科技	
先鋒	妹尾	○	大腰		井上
次鋒	福本	○	内股		並川
中堅	岡田	○	払腰		長坂
副将	田淵	○	合技		松本
大将	大久保	○	技有		西前

<男子団体決勝>

阿波		2 - 1		鳴門渦潮	
先鋒	引地	○	反則勝		妹尾
次鋒	永井		引分		福本
中堅	佐藤		技有	○	岡田
副将	長瀬	○	僅差		田淵
大将	住友		引分		大久保

<女子>



<女子団体準決勝>

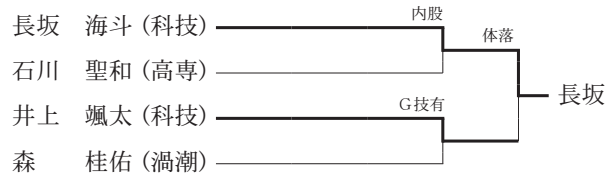
板野		2 - 1		徳島北	
先鋒	岡田		合技	○	矢野
中堅	福本	○	技有		中野
大将	宮本	○	技有		香川

<女子団体決勝>

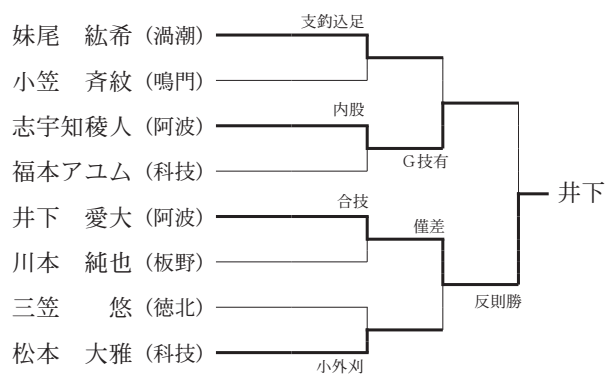
生光学園		3 - 0		板野	
先鋒	木村	○	横四方固		岡田
中堅	溝渕	○	横四方固		福本
大将	丸山	○	横四方固		宮本

○個人試合トーナメント (男子)

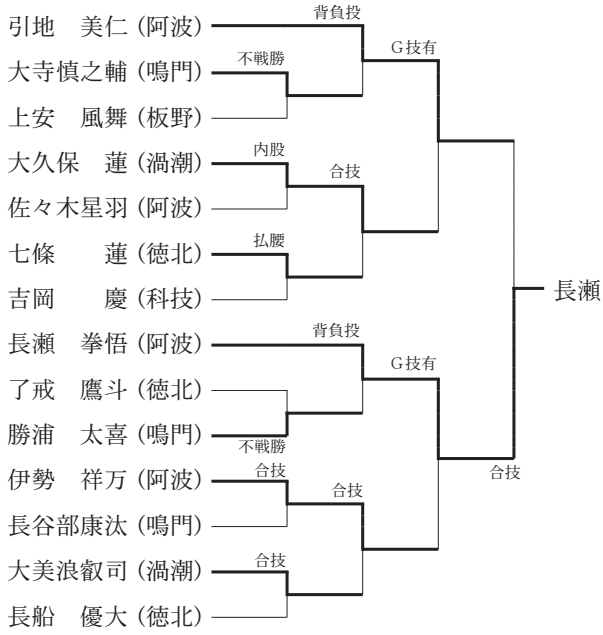
◇男子 60kg 級 (4名)



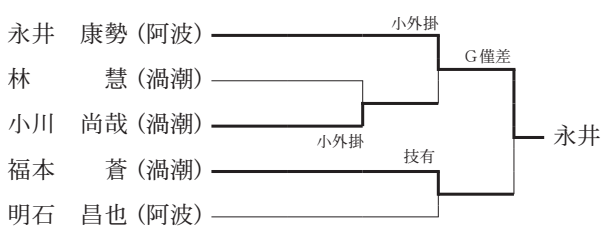
◇男子 66kg 級 (8名)



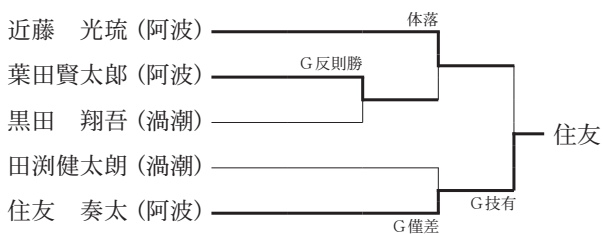
◇男子 73kg 級 (14 名)



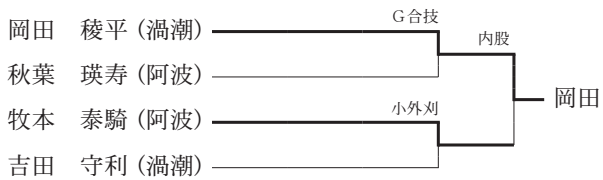
◇男子 81kg 級 (5 名)



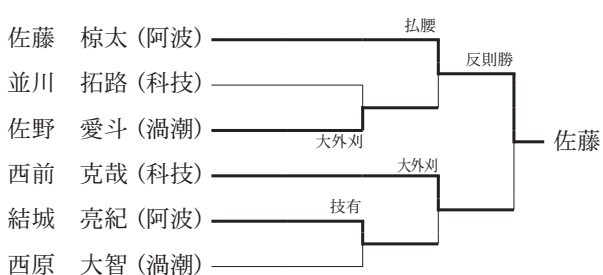
◇男子 90kg 級 (5 名)



◇男子 100kg 級 (4 名)

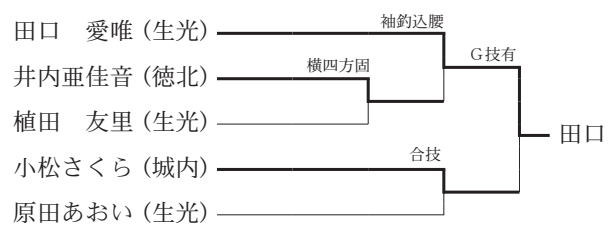


◇男子 100kg 超級 (6 名)

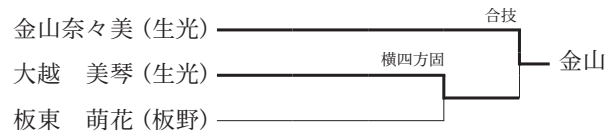


○個人試合トーナメント (女子)

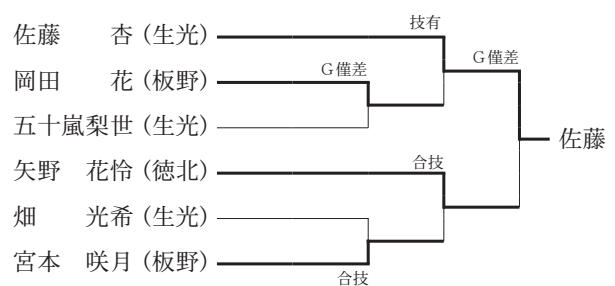
◇女子 48kg 級 (5 名)



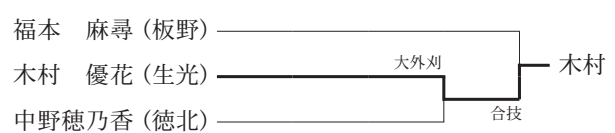
◇女子 52kg 級 (3 名)



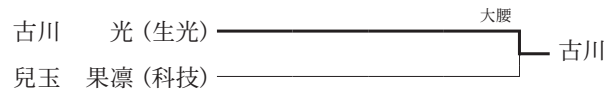
◇女子 57kg 級 (6 名)



◇女子 63kg 級 (3 名)



◇女子 70kg 級 (2 名)



◇女子 78kg 級 (1 名)

溝 菜月 (生光)

◇女子 78kg 超級 (4 名)



◎第70回四国高等学校柔道選手権大会

令3.6.19・20 於 高知県・高知県立武道館

【団体試合男子】

＜予選リーグ＞

A組	徳島科技	1勝2敗	3位
B組	鳴門渦潮	1勝1敗1分	2位
C組	徳島北	0勝3敗	4位
D組	阿波	3勝0敗	1位

＜準決勝＞

阿波	0-4	高松商業	3位
----	-----	------	----

【団体試合女子】

＜予選リーグ＞

A組	板野	1勝2敗	3位
B組	生光学園	3勝0敗	1位

＜準決勝＞

生光学園	2-0	坂出第一
------	-----	------

＜決勝＞

生光学園	0-1	新田	2位
------	-----	----	----

【個人試合男子】

〈60kg級〉

長坂	海斗(科技)	出場
井上	颯太(科技)	出場
森	桂佑(渦潮)	出場

〈66kg級〉

井下	愛大(阿波)	5位
志宇知	稜人(阿波)	5位
松本	大雅(科技)	出場
妹尾	紘希(渦潮)	5位

〈73kg級〉

長瀬	拳悟(阿波)	2位
引地	美仁(阿波)	5位
伊勢	祥万(阿波)	5位
大久保	蓮(渦潮)	出場

〈81kg級〉

永井	康勢(阿波)	出場
福本	蒼(渦潮)	出場
明石	昌也(阿波)	出場
小川	尚哉(渦潮)	出場

〈90kg級〉

住友	奏太(阿波)	3位
近藤	光琉(阿波)	5位
葉田	賢太郎(阿波)	出場
田淵	健太郎(渦潮)	出場

〈100kg級〉

岡田	稜平(渦潮)	2位
牧本	泰騎(阿波)	出場
秋葉	瑛寿(阿波)	出場
吉田	守利(渦潮)	出場

〈100kg超級〉

佐藤	椋太(阿波)	2位
西前	克哉(科技)	5位
佐野	愛斗(渦潮)	出場
結城	亮紀(阿波)	出場

【個人試合女子】

〈48kg級〉

田口	愛唯(生光)	3位
小松	さくら(城内)	出場

〈52kg級〉

金山	奈々美(生光)	3位
大越	美琴(生光)	出場

〈57kg級〉

佐藤	杏(生光)	2位
矢野	花怜(徳北)	3位

〈63kg級〉

木村	優花(生光)	1位
福本	麻尋(板野)	出場

〈70kg級〉

古川	光(生光)	2位
兒玉	果凛(科技)	出場

〈78kg級〉

溝渕	菜月(生光)	2位
----	--------	----

〈78kg超級〉

牛方	美羽(生光)	2位
丸山	想菜(生光)	1位
香川	真生(徳北)	出場
高田	彩帆(板野)	出場

◎インターハイ 令3.8.8~12

於 長野県・長野市真島総合スポーツアリーナ (ホワイトリング)

【男子団体】

1回戦

阿波 ○ 5 - 0 松本第一 (長野)

2回戦

阿波 ○ 5 - 0 北海 (北海道)

3回戦

阿波 1 - 3 ○ 京都先端科学大附 (京都)

(引地, 永井, 住友, 佐藤, 伊勢)

【男子個人】

60kg級 2回戦

長坂海斗 (科技) 送襟絞 ○ 上村洸太 (札幌山の手・北海道)

66kg級 1回戦

井下愛大 (阿波) 内股 ○ 岩井陽介 (白鷗大足利・栃木)

73kg級 1回戦

長瀬拳悟 (阿波) ○ 背負投 庄司元気 (東北・宮城)

2回戦

長瀬拳悟 (阿波) ○ 優勢 中蘭瞳真 (鹿児島情報・鹿児島)

3回戦

長瀬拳悟 (阿波) 背負投 ○ 新村隼也 (修徳・東京)

81kg級 1回戦

永井康勢 (阿波) 優勢 ○ 岡元美乃合 (東海大大阪仰星・大阪)

90kg級 1回戦

住友奏太 (阿波) ○ 反則勝 川田丈尋 (開志国際・新潟)

2回戦

住友奏太 (阿波) 小外掛 ○ 中川晃希 (明桜館・鹿児島)

100kg級 1回戦

岡田稜平 (渦潮) 片手絞 ○ 岩本賢武 (高川学園・山口)

100kg超級 2回戦

佐藤椋太 (阿波) ○ 合技 三木歩夢 (沖縄尚学・沖縄)

3回戦

佐藤椋太 (阿波) 支釣込足 ○ 笠井雄太 (桜丘・愛知)

【女子団体】 2回戦

生光学園 0 - 1 ○ 八千代 (千葉)

(木村, 溝渕, 丸山)

【女子個人】

48kg級 1回戦

田口愛唯 (生光) 合技 ○ 池田湖音 (埼玉栄・埼玉)

52kg級 1回戦

金山奈々美 (生光) 優勢 ○ 後藤未結 (札幌日大・北海道)

57kg級 1回戦

佐藤杏 (生光) 優勢 ○ 竹中真琴 (富士学苑・山梨)

63kg級 1回戦

木村優花 (生光) 優勢 ○ 浜田美音 (大成・愛知)

70kg級 1回戦

古川光 (生光) 優勢 ○ 川嶋海来 (比叡山・滋賀)

78kg級 1回戦

溝渕菜月 (生光) ○ 横四方固 安田美友 (津幡・石川)

2回戦

溝渕菜月 (生光) ○ 優勢 山口紅炎 (若松商・福島)

3回戦

溝渕菜月 (生光) 袈裟固 ○ 稲葉千皓 (国士舘・東京)

78kg超級 2回戦

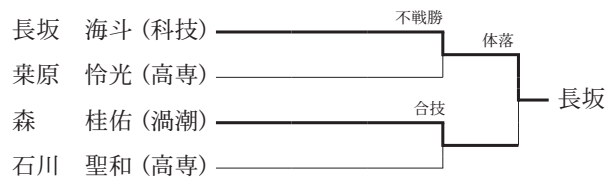
牛方美羽 (生光) 優勢 ○ 打矢舞香 (本荘・秋田)

◎令和3年度徳島県高等学校新人柔道選手権大会

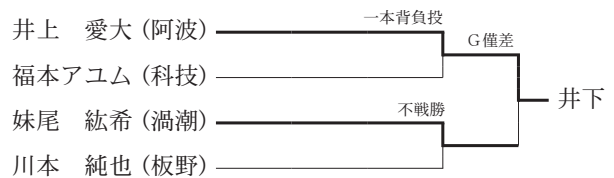
令3.10.16 於 鳴門ソイジョイ武道館

○個人試合トーナメント (男子)

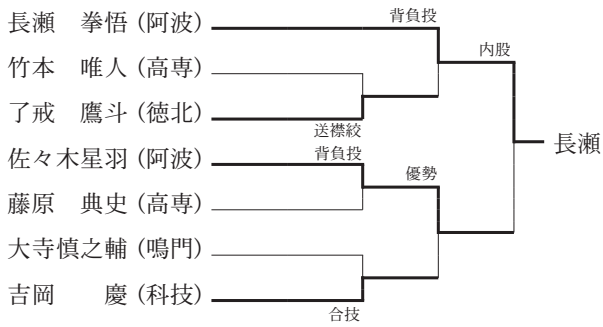
◇男子60kg級 (4名)



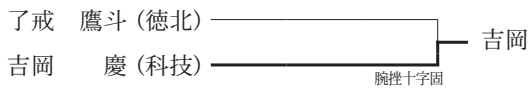
◇男子66kg級 (4名)



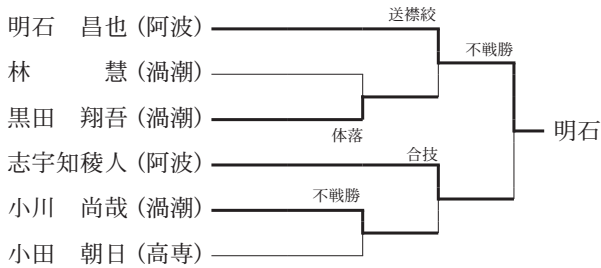
◇男子 73kg 級 (7名)



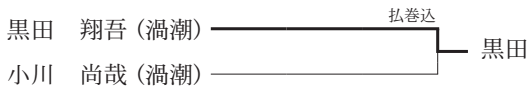
◇第3・第4順位決定戦



◇男子 81kg 級 (6名)



◇第3・第4順位決定戦



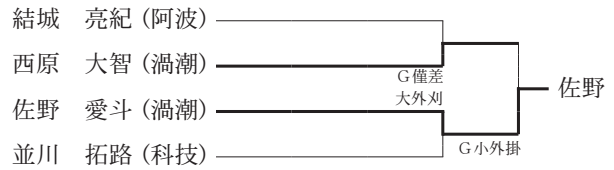
◇男子 90kg 級 (3名)

氏名	①近藤 光琉 (阿波)	②福本 蒼 (渦潮)	③葉田賢太郎 (阿波)	勝	順
①近藤 光琉 (阿波)	-	○優勢	○支釣込足	2	1
②福本 蒼 (渦潮)	△	-	○内股	1	2
③葉田賢太郎 (阿波)	△	△	-	0	3

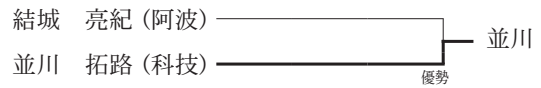
◇男子 100kg 級 (3名)

氏名	①田淵健太郎 (渦潮)	②秋葉 瑛寿 (阿波)	③牧本 泰騎 (阿波)	勝	順
①田淵健太郎 (渦潮)	-	○G僅差	○合技	2	1
②秋葉 瑛寿 (阿波)	△	-	○不戦勝	1	2
③牧本 泰騎 (阿波)	△	△	-	0	3

◇男子 100kg 超級 (4名)



◇第3・第4順位決定戦

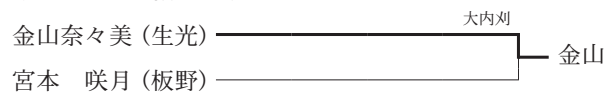


○個人試合トーナメント (女子)

◇女子 48kg 級 (3名)

氏名	①小松さくら (城内)	②原田あおい (生光)	③植田 友里 (生光)	勝	順
①小松さくら (城内)	-	○優勢	○払腰	2	1
②原田あおい (生光)	△	-	○大内刈	1	2
③植田 友里 (生光)	△	△	-	0	3

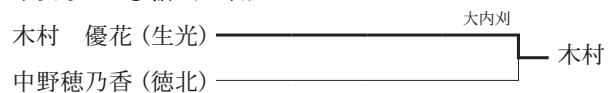
◇女子 52kg 級 (2名)



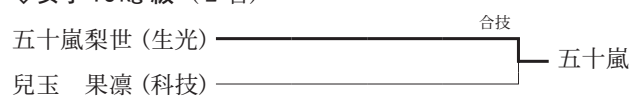
◇女子 57kg 級 (3名)

氏名	①佐藤 杏 (生光)	②矢野 花怜 (徳北)	③岡田 花 (板野)	勝	順
①佐藤 杏 (生光)	-	○G横四方固	○横四方固	2	1
②矢野 花怜 (徳北)	△	-	○合技	1	2
③岡田 花 (板野)	△	△	-	0	3

◇女子 63kg 級 (2名)



◇女子 70kg 級 (2名)



◇女子 78kg 超級 (3名)

氏名	①牛方 美羽 (生光)	②香川 真生 (徳北)	③高田 彩帆 (板野)	勝	順
①牛方 美羽 (生光)		○ 大外刈	○ 袈裟固	2	1
②香川 真生 (徳北)	△		○ 一本背負投	1	2
③高田 彩帆 (板野)	△	△		0	3

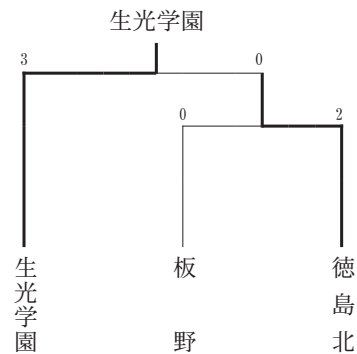
<男子団体決勝>

阿 波			2 - 1	鳴 門 渦 潮		
先鋒	長 瀬	○	合 技		妹 尾	先鋒
次鋒	明 石		引 分		佐 野	次鋒
中堅	近 藤		引 分		田 渕	中堅
副将	秋 葉		合 技	○	福 本	副将
大将	井 下	○	反 則 勝		西 原	大将

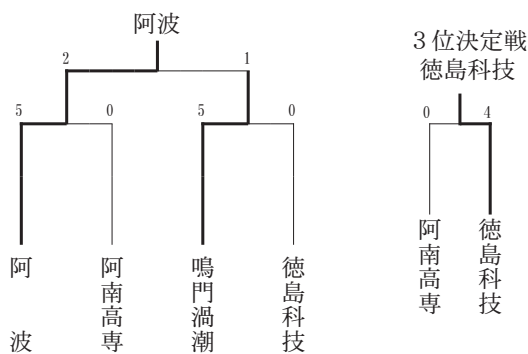
○団体試合 令 3. 10. 17 於 鳴門ソイジョイ武道館

- ◇男子 阿波・鳴門渦潮・徳島科技・阿南高専
- ◇女子 生光学園・板野・徳島北

○女子団体トーナメント



○男子団体トーナメント



<女子団体準決勝>

板 野			0 - 2	徳 島 北		
先鋒	宮 本		横四方固	○	香 川	先鋒
中堅	高 田		合 技	○	矢 野	中堅
大将	岡 田		引 分		中 野	大将

<男子団体準決勝>

阿 波			5 - 0	阿 南 高 専		
先鋒	井 下	○	一本背負投		石 川	先鋒
次鋒	明 石	○	送襟絞		竹 本	次鋒
中堅	葉 田	○	支釣込足		藤 原	中堅
副将	長 瀬	○	不 戦 勝			副将
大将	秋 葉	○	不 戦 勝			大将

<女子団体決勝>

生 光 学 園			3 - 0	徳 島 北		
先鋒	佐 藤	○	合 技		中 野	先鋒
中堅	木 村	○	合 技		香 川	中堅
大将	牛 方	○	縦四方固		矢 野	大将

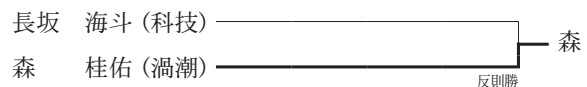
<男子団体準決勝>

鳴 門 渦 潮			5 - 0	徳 島 科 技		
先鋒	田 渕	○	不 戦 勝			先鋒
次鋒	福 本	○	合 技		並 川	次鋒
中堅	西 原	○	上四方固		福 本	中堅
副将	佐 野	○	内 股		吉 岡	副将
大将	妹 尾	○	内 股		長 坂	大将

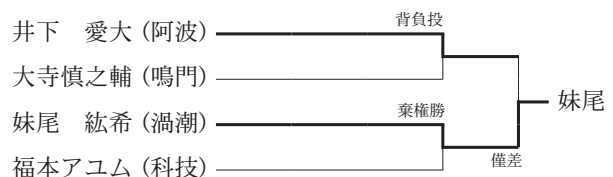
◎第 44 回全国高等学校柔道選手権大会徳島県予選 令 3. 11. 20 於 県立中央武道館

○個人試合トーナメント (男子)

◇男子 60kg 級 (2名)



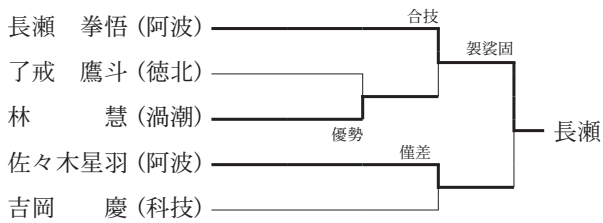
◇男子 66kg 級 (4名)



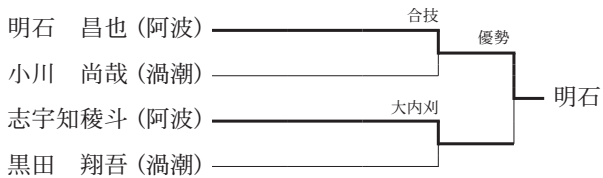
<男子団体 3 位決定>

阿 南 高 専			0 - 4	徳 島 科 技		
先鋒	石 川		送襟絞	○	吉 岡	先鋒
次鋒	竹 本		腕挫膝固	○	長 坂	次鋒
中堅	藤 原		払 腰	○	並 川	中堅
副将			不 戦 勝	○	福 本	副将
大将						大将

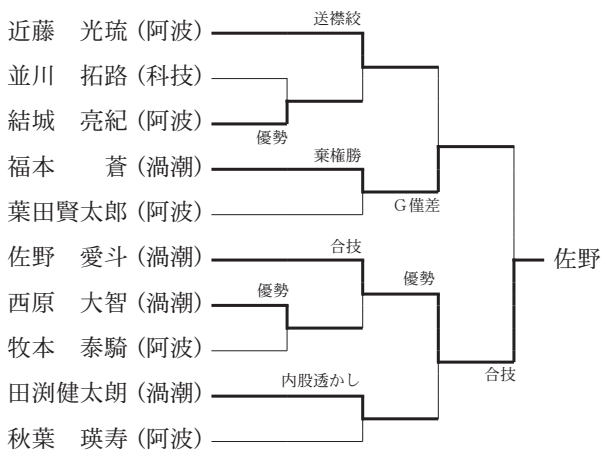
◇男子 73kg 級 (5名)



◇男子 81kg 級 (4名)

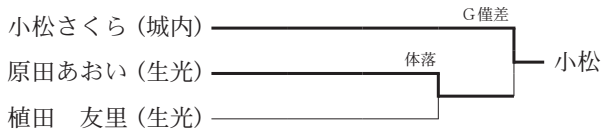


◇男子無差別級 (10名)

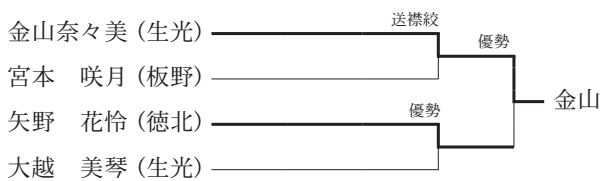


○個人試合トーナメント (女子)

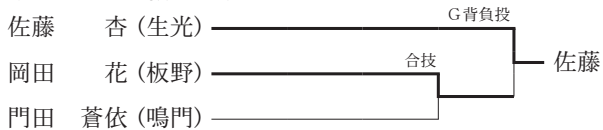
◇女子 48kg 級 (3名)



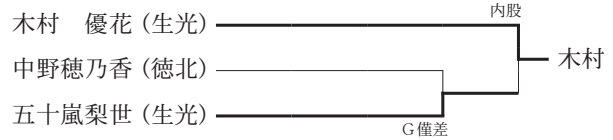
◇女子 52kg 級 (4名)



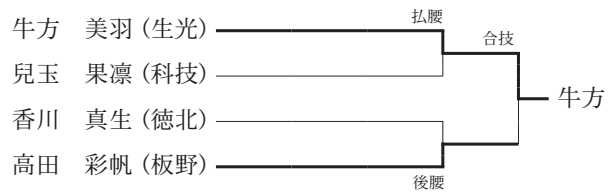
◇女子 57kg 級 (3名)



◇女子 63kg 級 (3名)



◇女子無差別級 (4名)

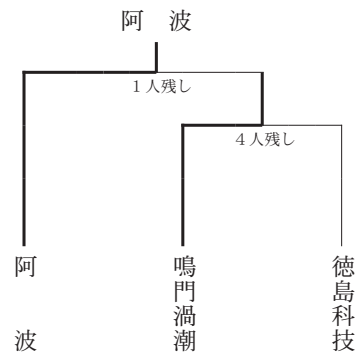


○団体試合 令 3. 11. 21 於 県立中央武道館

◇男子 阿波・鳴門渦潮・徳島科技

◇女子 生光学園・徳島北・板野

○男子団体トーナメント



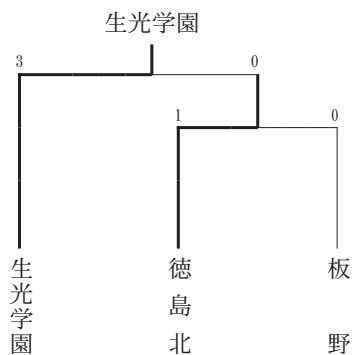
<男子団体準決勝>

学校名	勝敗	技名	勝敗	学校名
鳴門渦潮	勝	4人残し	勝	徳島科技
妹尾	○	送襟絞		吉岡
妹尾	○	裏投		長坂
妹尾		引分		並川
福本				
田淵				
佐野				
西尾				

<男子団体決勝>

学校名	勝敗	技名	勝敗	学校名
阿波	勝	1人残し	勝	鳴門渦潮
明石		引分		田淵
秋葉		優勢	○	佐野
長瀬	○	腕挫十字固		佐野
長瀬	○	一本背負投		西原
長瀬		引分		福本
近藤		優勢	○	妹尾
志宇知	○	背負投		妹尾

○女子団体トーナメント



<女子団体準決勝>

学校名		勝敗	技名	勝敗	学校名	
徳島北			1 - 0		板野	
先鋒	矢野		引分		宮本	先鋒
中堅	中野		引分		岡田	中堅
大将	香川	○	大内返		高田	大将

<女子団体決勝>

学校名		勝敗	技名	勝敗	学校名	
生光学園			3 - 0		徳島北	
先鋒	金山	○	優勢		矢野	先鋒
中堅	木村	○	大内刈		中野	中堅
大将	牛方	○	合技		香川	大将



あと10秒!
阿南光高校 3年 杉原 涼介

剣 道

専門委員長 河野 寿 仁



1月に行われた県高校新人大会兼全国選抜大会県予選では、男子は城北が混戦を制して優勝。女子は富岡東が優勝し、7年連続の全国選拔出場を決めた。

県高校新人大会の男女団体ベスト4と、県高校選手権大会の個人ベスト8が出場した四国新人大会では、団体戦では男女ともに予選リーグを突破し決勝トーナメントに進出することができませんでしたが、個人戦においては男子の松本（城北）が準優勝、女子の塚田（富岡東）が第3位、岡崎（富岡東）がベスト8と意地を見せました。

3月の全国選抜大会では、女子の富岡東が全国大会上位常連校の帝京第五や島原との激戦を制して勝ち上がり、準々決勝で優勝した中村学園に僅差で敗れましたが、ベスト8入りの健闘でした。

年度が変わり、県高校総体では、男子団体は城北が2大会連続5度目、女子団体では富岡東が7大会連続35度

目のインターハイ出場を果たしました。個人戦では、男子は立石（阿南光）、女子は塚田（富岡東）がそれぞれ優勝しました。

続く四国選手権では、団体戦で女子の富岡東が準優勝。男子においては、富岡西が準優勝、城北と鳴門渦潮が第3位となり、徳島県勢初の3校入賞という偉業を達成しました。

石川県金沢市で開催された全国高校総体では、団体戦において、女子の富岡東、男子の城北ともに予選リーグを突破して決勝トーナメントに駒を進めました。ベスト8掛けの試合で、本数1本差や代表決定戦など、それぞれ僅差での惜敗でしたが、徳島県勢の力を示すことができたように思います。

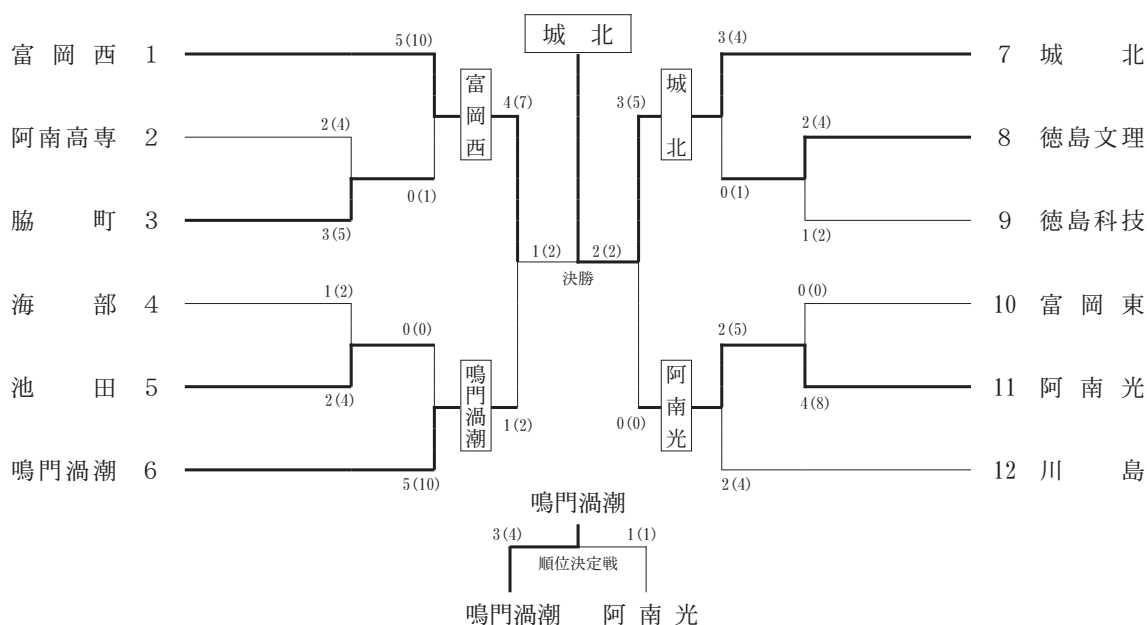
新チームとなって初めての大会である県高校選手権大会では、男子は尾畑（阿南光）、女子は鳥澤（富岡東）がそれぞれ優勝しました。

最後に、未だ終息の見えないコロナ禍の中ですが、真摯に直向きに剣道に取り組んでいる高校生の皆さんのために、専門部一同力を合わせて活動していきたいと思えます。今後ともご理解とご協力をお願いします。

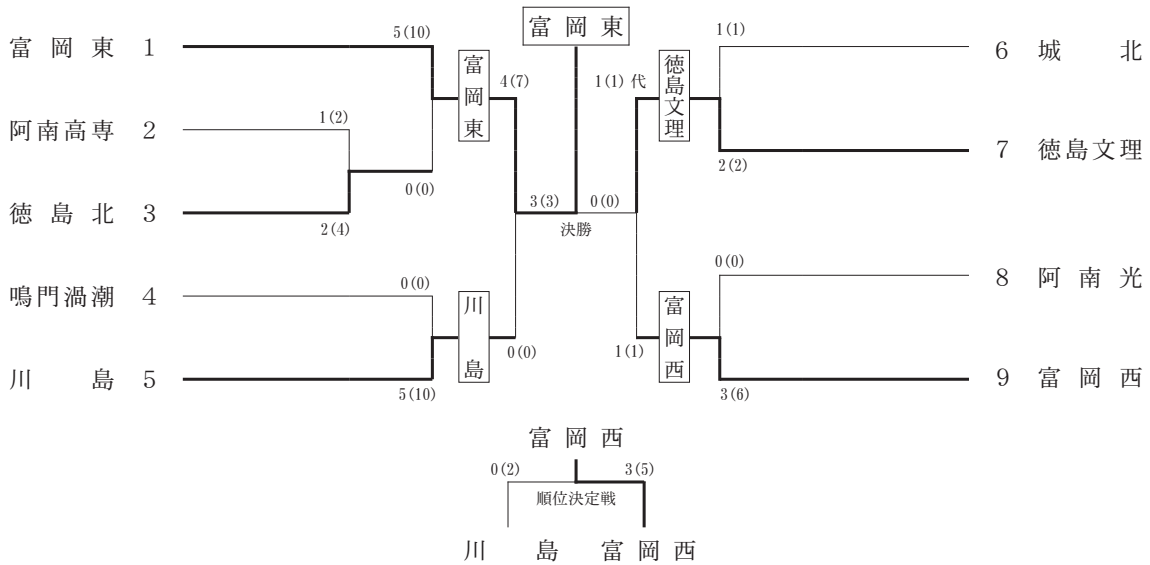
◎第65回徳島県高等学校剣道新人大会兼全国選抜大会県予選会

令3.1.17 於 鳴門・大塚スポーツパーク ソイジョイ武道館

<男子の部団体>



<女子の部団体>



試合成績 男子の部

決勝

校名	先	次	中	副	大	勝数	本	代
富岡東	松田	三好	中田	岩谷	大橋本	1	2	
富岡西	×	×	⊖ ⊖		▲			
城北	×	×		一本勝 ⊗	一本勝 ⊗	2	2	
	添木	小山田	武知	永濱	松本			

優勝 城北高校
準優勝 富岡西高校

順位決定戦

校名	先	次	中	副	大	勝数	本	代
鳴門渦潮	上元	安井	四宮	谷本	米田	3	4	
	▲	⊗ ⊖		一本勝 ⊗	一本勝 ⊗			
阿南光	一本勝 ⊖		×			1	1	
	玉垣	次原	富田	津山	立石			

第3位 鳴門渦潮高校
第4位 阿南光高校

試合成績 女子の部団体戦

決勝

校名	先	次	中	副	大	勝数	本	代
富岡東	藤井	山田	塚田	岩本	岡崎	3	3	
	×	一本勝 ⊗	×	一本勝 ⊗	⊗			
徳島文理	×		×		▲	0	0	
	古川	佐藤	播磨	金野	一楽			

優勝 富岡東高校
準優勝 徳島文理高校

順位決定戦

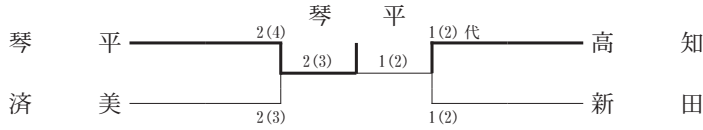
校名	先	次	中	副	大	勝数	本	代
川島	伊丹	坂東	大塚	田村	野崎	0	2	
			⊗	×	⊗			
富岡西	一本勝 ⊗	一本勝 ⊗	⊖ ⊗	×	⊖	3	5	
	羽坂	藤原	福本	中山	松葉			

第3位 富岡西高校
第4位 川島高校

◎第21回四国高等学校剣道新人大会

令2.2.6・7 於 香川総合体育館

<男子団体戦決勝トーナメント>



準決勝

校名	先	次	中	副	大	代表戦	勝者数	得本数
琴平	日裏	吉田	井上	松川	長尾		2	4
	ⓑ		ⓧ					
済美		ⓧ			一本勝	ⓧ	2	3
	城戸	相原	片山	坂本	渡部			

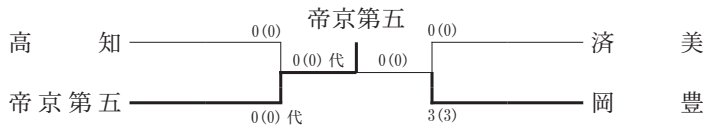
準決勝

校名	先	次	中	副	大	代表戦	勝者数	得本数
高知	寺村	篠	山崎	弘田	酒井	酒井	1	代
	一本勝	▲			ⓑ	ⓓ		
新田				一本勝		ⓧ	1	2
	波片	西山	村上	土居	片山	片山		

決勝

校名	先	次	中	副	大	代表戦	勝者数	得本数
琴平	日裏	吉田	井上	松川	長尾		2	3
	一本勝		一本勝	▲	ⓧ			
高知					ⓧ		1	2
	寺村	篠	山崎	弘田	酒井			

<女子団体戦決勝トーナメント>



準決勝

校名	先	次	中	副	大	代表戦	勝者数	得本数
高知	永野	楠岡	中脇	大石	間城	永野	0	0
						延長		
帝京第五						ⓧ	0	0
	岡田	白石	小田	乾	荒木	乾		

準決勝

校名	先	次	中	副	大	代表戦	勝者数	得本数
済美	橋本	魚見紅	中矢野	川上	大井上		0	0
岡豊	一本勝	一本勝	一本勝				3	3
	横山	小松	田所	近藤	岡部			

決勝

校名	先	次	中	副	大	代表戦	勝者数	得本数
帝京第五	岡田	白石	小田	荒木	乾	乾	0	0
	▲					ⓧ		
岡豊						延長	0	0
	横山	小松	田所	近藤	岡部	岡部		

<男子団体予選リーグ>

A	高 知	富 岡 西	今 治 精 華	高 松 商 業	勝 点	勝 者 数	取 得 本 数	順 位
高 知		$\frac{3}{2}$	$\frac{2}{2}$	$\frac{3}{2}$	3	6	8	1
富 岡 西	$\frac{2}{1}$		$\frac{2}{2}$	$\frac{3}{2}$	1.5	5	7	2
今 治 精 華	$\frac{1}{1}$	$\frac{2}{2}$		$\frac{2}{1}$	1	4	5	3
高 松 商 業	$\frac{1}{1}$	$\frac{1}{1}$	$\frac{2}{1}$		0.5	3	4	4

B	琴 平	帝 京 第 五	鳴 門 渦 潮	高 知 学 芸	勝 点	勝 者 数	取 得 本 数	順 位
琴 平		$\frac{3}{3}$	$\frac{5}{4}$	$\frac{5}{4}$	3	11	13	1
帝 京 第 五	$\frac{2}{1}$		$\frac{2}{2}$	$\frac{7}{5}$	2	8	11	2
鳴 門 渦 潮	$\frac{1}{1}$	$\frac{0}{0}$		$\frac{6}{3}$	1	4	7	3
高 知 学 芸	$\frac{1}{0}$	$\frac{0}{0}$	$\frac{1}{0}$		0	0	2	4

C	城 北	明 徳 義 塾	丸 亀	済 美	勝 点	勝 者 数	取 得 本 数	順 位
城 北		$\frac{6}{3}$	$\frac{3}{2}$	$\frac{0}{0}$	2	5	9	2
明 徳 義 塾	$\frac{4}{1}$		$\frac{7}{4}$	$\frac{1}{0}$	1	5	12	3
丸 亀	$\frac{1}{1}$	$\frac{1}{0}$		$\frac{0}{0}$	0	1	2	4
済 美	$\frac{1}{1}$	$\frac{4}{2}$	$\frac{5}{4}$		3	7	10	1

D	新 田	尽 誠 学 園	土 佐 塾	阿 南 光	勝 点	勝 者 数	取 得 本 数	順 位
新 田		$\frac{4}{2}$	$\frac{7}{4}$	$\frac{5}{3}$	3	9	16	1
尽 誠 学 園	$\frac{3}{2}$		$\frac{3}{3}$	$\frac{3}{2}$	2	7	9	2
土 佐 塾	$\frac{1}{0}$	$\frac{1}{1}$		$\frac{5}{3}$	1	4	7	3
阿 南 光	$\frac{2}{1}$	$\frac{1}{1}$	$\frac{2}{1}$		0	3	5	4

<女子団体予選リーグ>

A	高 知	徳島文理	高松第一	松 山 北	勝 点	勝 者 数	取得本数	順 位
高 知		$\frac{4}{3}$	$\frac{6}{3}$	$\frac{4}{3}$	3	9	14	1
徳島文理	$\frac{0}{0}$		$\frac{3}{2}$	$\frac{0}{0}$	1	2	3	3
高松第一	$\frac{0}{0}$	$\frac{2}{1}$		$\frac{1}{1}$	0	2	3	4
松 山 北	$\frac{0}{0}$	$\frac{4}{3}$	$\frac{6}{4}$		2	7	10	2

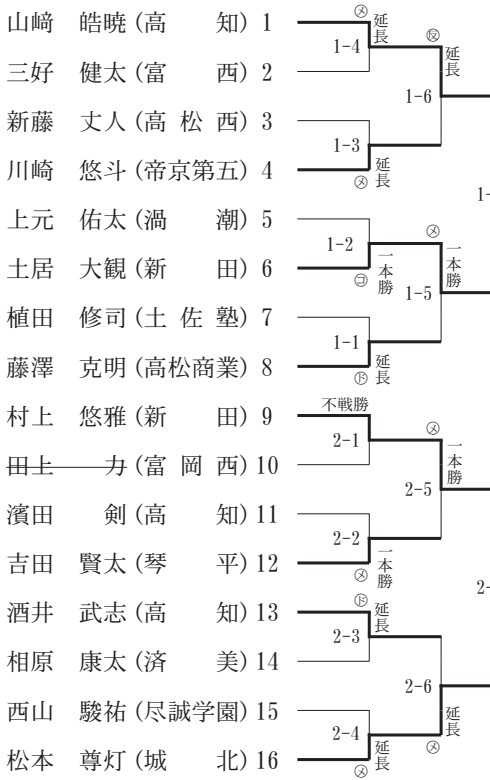
B	帝京第五	高松商業	富 岡 西	高知商業	勝 点	勝 者 数	取得本数	順 位
帝京第五		$\frac{2}{1}$	$\frac{4}{4}$	$\frac{5}{3}$	3	8	11	1
高松商業	$\frac{1}{1}$		$\frac{2}{2}$	$\frac{4}{2}$	2	5	7	2
富 岡 西	$\frac{0}{0}$	$\frac{1}{1}$		$\frac{2}{1}$	1	2	3	3
高知商業	$\frac{0}{0}$	$\frac{1}{0}$	$\frac{0}{0}$		0	0	1	4

C	琴 平	済 美	高知小津	川 島	勝 点	勝 者 数	取得本数	順 位
琴 平		$\frac{3}{1}$	$\frac{1}{1}$	$\frac{4}{2}$	1	4	8	3
済 美	$\frac{4}{1}$		$\frac{3}{3}$	$\frac{3}{2}$	3	6	10	1
高知小津	$\frac{2}{1}$	$\frac{0}{0}$		$\frac{3}{3}$	2	4	5	2
川 島	$\frac{1}{1}$	$\frac{1}{0}$	$\frac{0}{0}$		0	1	2	4

D	富 岡 東	岡 豊	今 治 西	英 明	勝 点	勝 者 数	取得本数	順 位
富 岡 東		$\frac{1}{1}$	$\frac{1}{1}$	$\frac{2}{2}$	2	4	4	2
岡 豊	$\frac{2}{1}$		$\frac{1}{1}$	$\frac{3}{2}$	3	4	6	1
今 治 西	$\frac{0}{0}$	$\frac{0}{0}$		$\frac{3}{2}$	0.5	2	3	4
英 明	$\frac{0}{0}$	$\frac{2}{2}$	$\frac{3}{2}$		0.5	4	5	3

<男子個人戦組み合わせ>

第一試合場



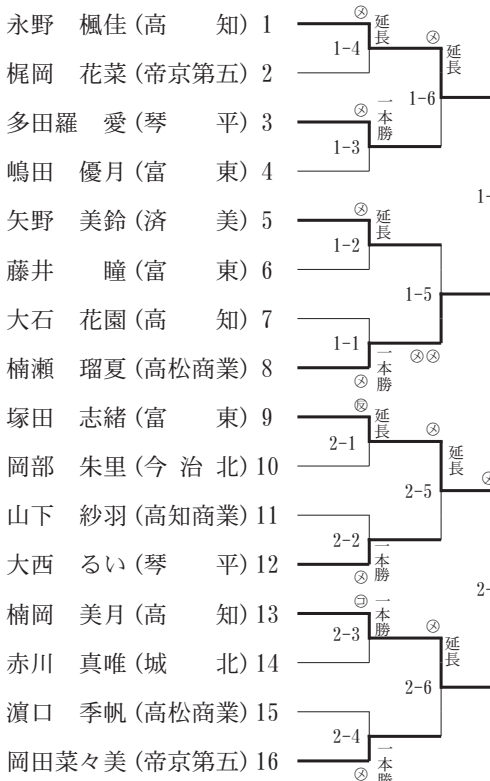
第二試合場



優勝	日裏 勘太	琴平
準優勝	松本 尊灯	城北
第3位	片山 凌輔	新田
第3位	土居 大観	新田

<女子個人戦組み合わせ>

第三試合場



第四試合場



優勝	永野 楓佳	高知
準優勝	土岐穂乃美	今治西
第3位	塚田 志緒	富東
第3位	中脇 巴	高知

◎第30回全国高等学校剣道選抜大会

令3.3.26～28 於 春日井市総合体育館

<男子団体トーナメント> 1回戦

校名	先	次	中	副	大	対戦結果
三養基 (佐賀)	岩村	武田	川尻	江頭	江口	5 4
	×	一本勝 [⊗]	⊗ ⊗	一本勝 [⊗]	一本勝 [⊗]	
城北 (徳島)	添木	谷川	小山田	永濱	松本	0 0
	×					

<女子団体トーナメント>

1回戦

校名	先	次	中	副	大	対戦結果	代表
富岡東 (徳島)	藤井	山田	塚田	岩本	岡崎	3 2	塚田
	×	⊗ ⊗	一本勝 [⊗]				▲ 一本勝 [⊗]
桜丘 (愛知)	外山	杉原	右田	森谷	市川	3 2	森谷
		⊗		一本勝 [⊗]	一本勝 [⊗]		

2回戦

校名	先	次	中	副	大	対戦結果	代
富岡東 (徳島)	嶋田	山田	塚田	岩本	岡崎	1 1	岡崎
	×	一本勝 [⊗]	×		×		延 長
帝京第五 (愛媛)	岡田	白石	小田	荒木	乾	1 1	乾
				一本勝 [⊗]			

3回戦

校名	先	次	中	副	大	対戦結果
島原 (長崎)	永井	福園	竹本	井上	生出	0 0
	×	×	×	▲		
富岡東 (徳島)	藤井	山田	塚田	岩本	岡崎	2 1
				⊗ ⊗		

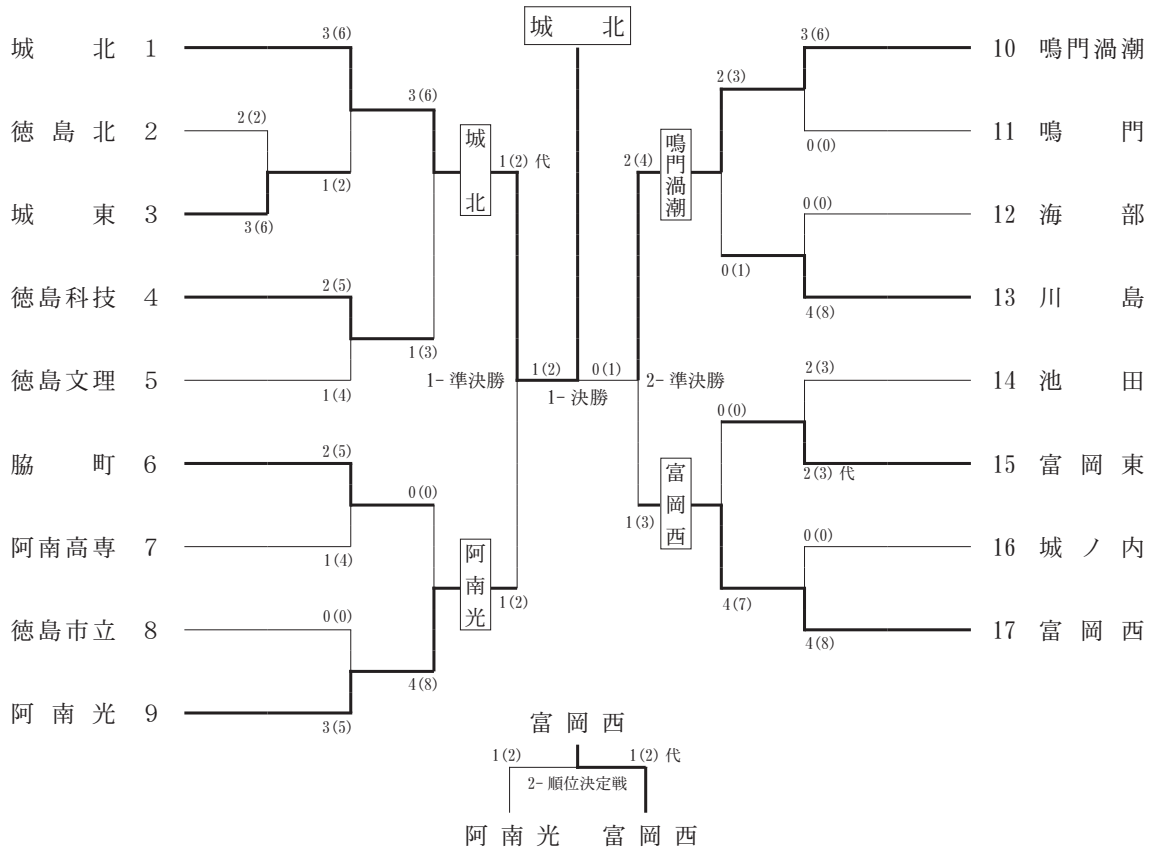
準々決勝

校名	先	次	中	副	大	対戦結果
富岡東 (徳島)	谷村	山田	塚田	岩本	岡崎	0 0
	×	×	×		×	
中村学園女子 (福岡)	御堂	寺坂	鈴木	池田	松永	1 1
	▲			一本勝 [⊗]	▲	

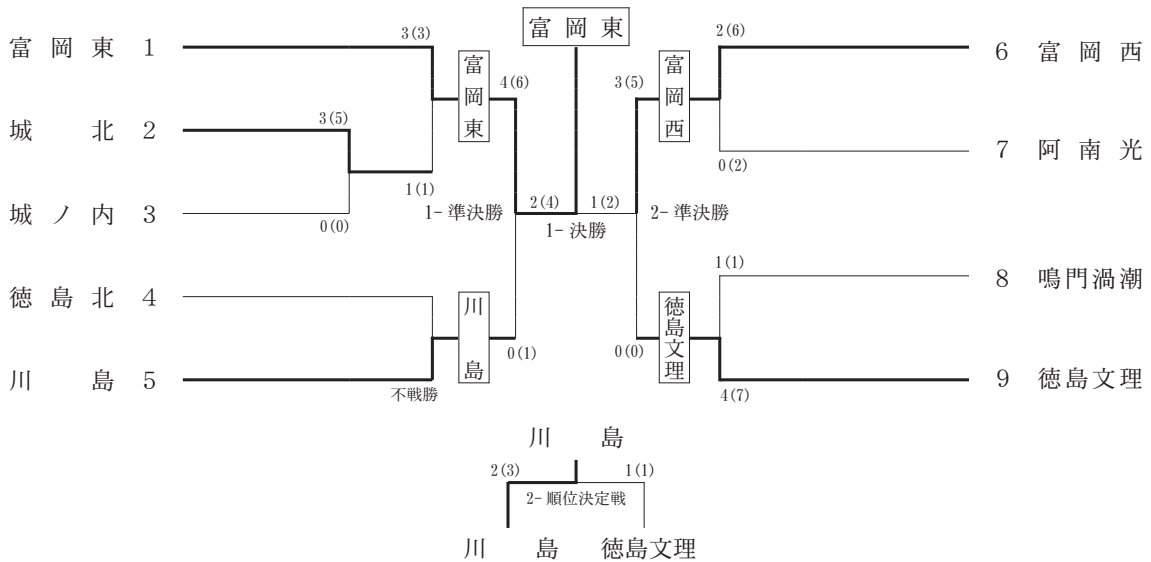
◎第61回徳島県高等学校総合体育大会

令3.6.5・6 於 鳴門・大塚スポーツパーク ソイジョイ武道館

<男子の部団体>



<女子の部団体>



試合成績 男子の部団体戦

準決勝

校名	先	次	中	副	大	勝数	本	代
城北	添木	宮田	小山田	永濱	大松本	1	2	松本
	⊗	一本勝 ⊗		×	×			
阿南光	尾畑	村橋	富田	玉垣	立石	1	2	立石
	⊗		一本勝 ⊗	×	×			

決勝

校名	先	次	中	副	大	勝数	本	代
城北	添木	宮田	小山田	永濱	大松本	1	2	
	一本勝 ⊗	▲	×	×	⊗			
鳴門渦潮	四宮	米田	西谷	上垣	谷本	0	1	
	×	×	⊗	×	×			

優勝 城北高校
 準優勝 鳴門渦潮高校
 第3位 富岡西高校、阿南光高校

準決勝

校名	先	次	中	副	大	勝数	本	代
鳴門渦潮	四宮	米田	西谷	上垣	大谷本	2	4	
	⊗	×	一本勝 ⊗	⊗	⊗			
富岡西	田上	栗田	三好	橋本	松田	1	3	
	⊗	×	▲	⊗	一本勝 ⊗			

順位決定戦

校名	先	次	中	副	大	勝数	本	代
阿南光	尾畑	次原	富田	玉垣	立石	1	2	富田
	×		一本勝 ⊗	×	⊗			
富岡西	田上	儀宝	三好	橋本	松田	1	2	松田
	×	一本勝 ⊗	×	×	⊗			

試合成績 女子の部団体戦

準決勝

校名	先	次	中	副	大	勝数	本	代
富岡東	嶋田	山田	塚田	岩本	大岡崎	4	6	
	⊗	⊗	一本勝 ⊗	⊗	▲			
川島	兼松	大塚	伊丹	田村	野崎	0	1	
	▲▲	⊗			×			

決勝

校名	先	次	中	副	大	勝数	本	代
富岡東	嶋田	山田	塚田	岩本	大岡崎	2	4	
	⊗	⊗	一本勝 ⊗	×	▲			
富岡西	藤原	小川	福本	中山	松葉	1	2	
	一本勝 ⊗	⊗	×	×	⊗			

優勝 富岡東高校
 準優勝 富岡西高校
 第3位 川島高校、徳島文理高校

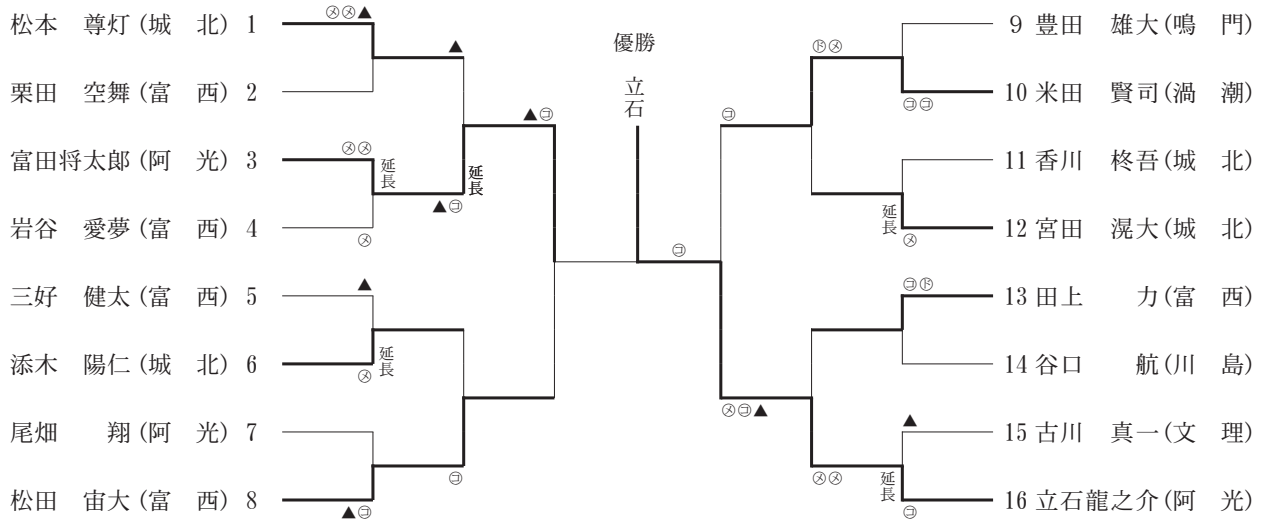
準決勝

校名	先	次	中	副	大	勝数	本	代
富岡西	藤原	小川	福本	中山	松葉	3	5	
	一本勝 ⊗	×	⊗	×	⊗			
徳島文理	古川	東道	金野	播磨	一楽	0	0	
	×	×	×	×	×			

順位決定戦

校名	先	次	中	副	大	勝数	本	代
川島	兼松	大塚	伊丹	田村	野崎	2	3	
	×	×	⊗	×	一本勝 ⊗			
徳島文理	古川	佐藤	金野	播磨	一楽	1	1	
	一本勝 ⊗	×	×	×	×			

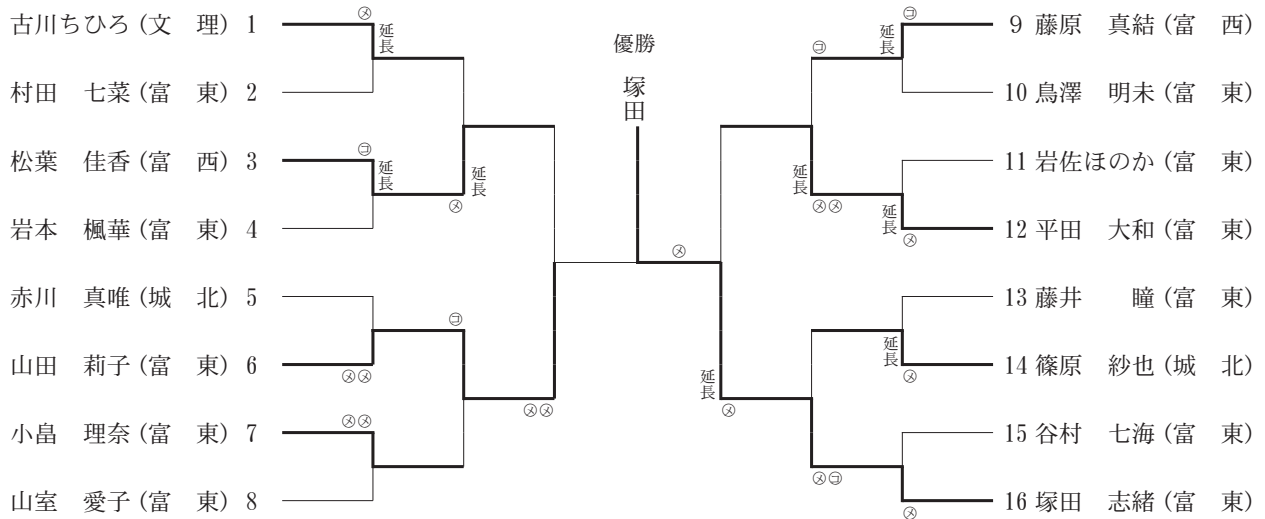
<個人戦 男子の部>



最優秀選手 【立石龍之介 (阿光)】

ベスト 16 以上

<個人戦 女子の部>



最優秀選手 【塚田 志緒 (富東)】

ベスト 16 以上

<男子団体予選リーグ>

A	新 田	鳴門渦潮	明德義塾	丸 亀	勝 点	勝 者 数	取得本数	順 位
新 田		$\triangle \frac{2}{1}$	$\circ \frac{6}{3}$	$\circ \frac{6}{3}$	2	7	14	2
鳴門渦潮	$\circ \frac{3}{1}$		$\circ \frac{2}{2}$	$\circ \frac{4}{2}$	3	5	9	1
明德義塾	$\triangle \frac{1}{1}$	$\triangle \frac{2}{1}$		$\circ \frac{2}{1}$	1	3	5	3
丸 亀	$\triangle \frac{0}{0}$	$\triangle \frac{1}{0}$	$\triangle \frac{1}{0}$		0	0	2	4

B	琴 平	土佐塾	富岡西	松山北	勝 点	勝 者 数	取得本数	順 位
琴 平		$\circ \frac{6}{3}$	$\triangle \frac{3}{2}$	$\circ \frac{3}{2}$	2	7	12	2
土佐塾	$\triangle \frac{3}{1}$		$\triangle \frac{1}{1}$	$\triangle \frac{2}{1}$	0	3	6	4
富岡西	$\circ \frac{4}{2}$	$\circ \frac{4}{3}$		$\circ \frac{9}{5}$	3	10	17	1
松山北	$\triangle \frac{1}{1}$	$\circ \frac{5}{3}$	$\triangle \frac{0}{0}$		1	4	6	3

C	城 北	尽誠学園	今治精華	高知学芸	勝 点	勝 者 数	取得本数	順 位
城 北		$\circ \frac{3}{1}$	$\square \frac{2}{1}$	$\circ \frac{2}{1}$	2.5	3	7	1
尽誠学園	$\triangle \frac{2}{1}$		$\square \frac{0}{0}$	$\circ \frac{5}{3}$	1.5	4	7	3
今治精華	$\square \frac{2}{1}$	$\square \frac{0}{0}$		$\circ \frac{7}{4}$	2	5	9	2
高知学芸	$\triangle \frac{0}{0}$	$\triangle \frac{1}{1}$	$\triangle \frac{0}{0}$		0	1	1	4

D	高 知	帝京第五	高松商業	阿南光	勝 点	勝 者 数	取得本数	順 位
高 知		$\circ \frac{3}{2}$	$\circ \frac{2}{2}$	$\circ \frac{3}{2}$	3	6	8	1
帝京第五	$\triangle \frac{2}{1}$		$\circ \frac{3}{1}$	$\circ \frac{5}{2}$	2	4	10	2
高松商業	$\triangle \frac{1}{1}$	$\triangle \frac{2}{0}$		$\circ \frac{4}{3}$	1	4	7	3
阿南光	$\triangle \frac{1}{1}$	$\triangle \frac{1}{0}$	$\triangle \frac{1}{1}$		0	2	3	4

<女子団体予選リーグ>

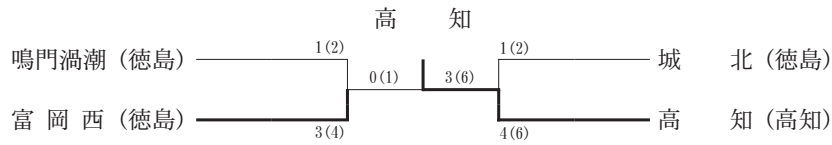
A	帝京第五	富岡西	高知小津	英明	勝点	勝者数	取得本数	順位
帝京第五		$\frac{4}{3}$	$\frac{4}{3}$	$\frac{5}{4}$	3	10	13	1
富岡西	$\frac{0}{0}$		$\frac{1}{1}$	$\frac{2}{1}$	0.5	2	3	4
高知小津	$\frac{0}{0}$	$\frac{2}{2}$		$\frac{1}{1}$	1.5	3	3	2
英明	$\frac{0}{0}$	$\frac{2}{1}$	$\frac{1}{1}$		1	2	3	3

B	高松商業	岡豊	川島	今治精華	勝点	勝者数	取得本数	順位
高松商業		$\frac{2}{1}$	$\frac{6}{2}$	$\frac{3}{2}$	3	5	11	1
岡豊	$\frac{1}{0}$		$\frac{8}{5}$	$\frac{1}{1}$	1.5	6	10	2
川島	$\frac{2}{0}$	$\frac{1}{0}$		$\frac{0}{0}$	0	0	3	4
今治精華	$\frac{2}{1}$	$\frac{1}{1}$	$\frac{4}{3}$		1.5	5	7	3

C	高知	琴平	松山北	徳島文理	勝点	勝者数	取得本数	順位
高知		$\frac{2}{1}$	$\frac{0}{0}$	$\frac{4}{2}$	1.5	3	6	3
琴平	$\frac{2}{1}$		$\frac{3}{2}$	$\frac{6}{4}$	2.5	7	11	1
松山北	$\frac{1}{1}$	$\frac{2}{2}$		$\frac{4}{3}$	2	6	7	2
徳島文理	$\frac{0}{0}$	$\frac{1}{1}$	$\frac{3}{1}$		0	2	4	4

D	富岡東	済美	小豆島中央	明德義塾	勝点	勝者数	取得本数	順位
富岡東		$\frac{10}{5}$	$\frac{5}{3}$	$\frac{8}{4}$	3	12	23	1
済美	$\frac{0}{0}$		$\frac{0}{0}$	$\frac{0}{0}$	0	0	0	4
小豆島中央	$\frac{0}{0}$	$\frac{10}{5}$		$\frac{2}{1}$	1	6	12	3
明德義塾	$\frac{0}{0}$	$\frac{10}{5}$	$\frac{2}{2}$		2	7	12	2

<男子団体戦決勝トーナメント>



準決勝

学校名	先	次	中	副	大	結果
鳴門渦潮	上元	藤本	西谷	谷本	上垣	1
	X					2
富岡西	X				⊗ ⊗	4
	田上	岩谷	三好	橋本	松田	3

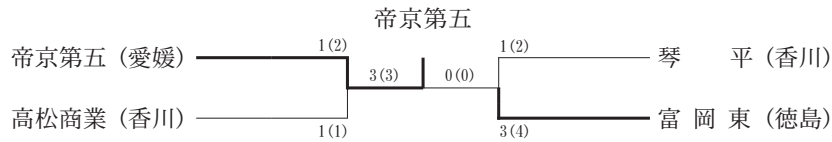
準決勝

学校名	先	次	中	副	大	結果
城北	添木	宮田	小山田	永濱 ▲	松本 ⊖	1
	X					2
高知	⊗	⊗	⊗ ⊗	⊖ ⊖		6
	寺村	宇賀	山崎	川田	弘田	4

決勝

学校名	先	次	中	副	大	結果
富岡西	田上	岩谷	三好	橋本	松田	0
	X					1
高知	⊗	⊗	⊗ ⊗	⊖ ⊖	⊗	6
	寺村	宇賀	山崎	川田	弘田	3

<女子団体戦決勝トーナメント>



準決勝

学校名	先	次	中	副	大	結果
帝京第五	岡田 ▲	梶岡	小田	荒木	乾 ⊕ ⊗	1
	X					2
高松商業	⊗ ▲	X				1
	森島	椎崎	玉井	赤澤	楠瀬	1

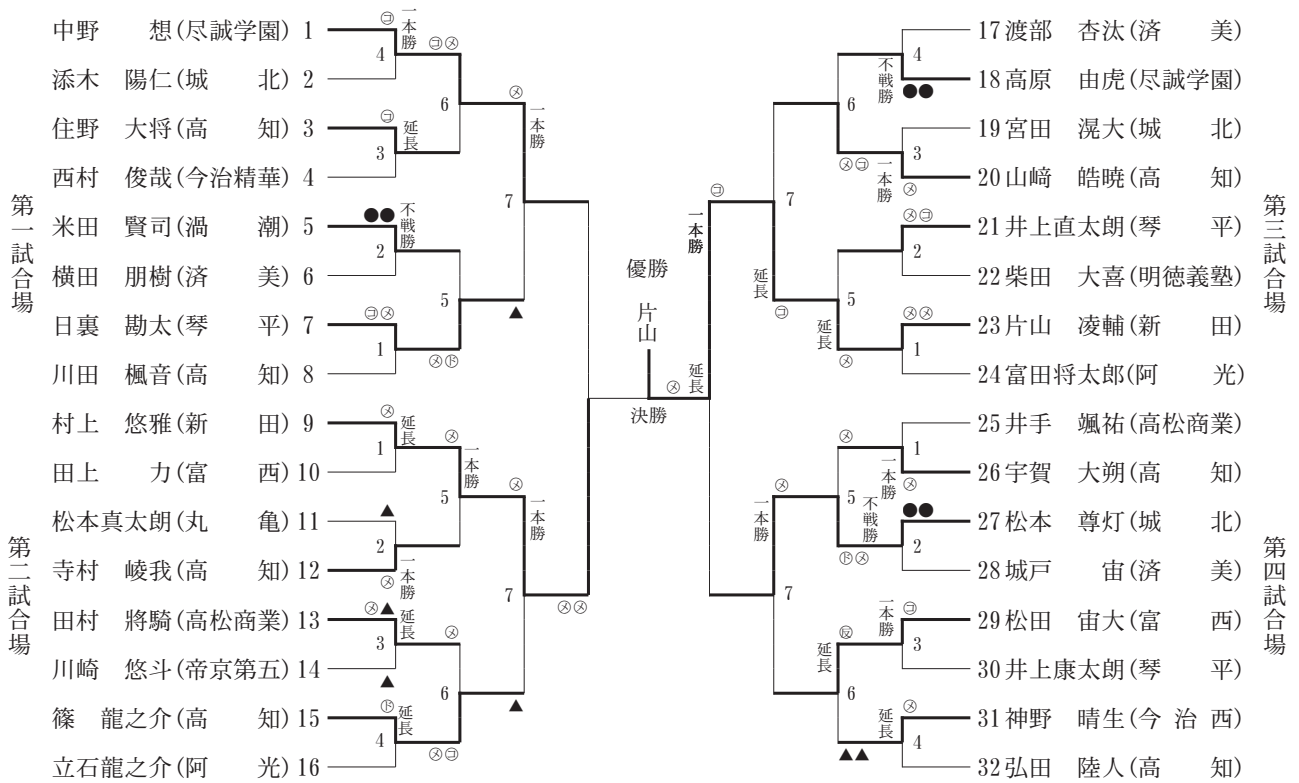
準決勝

学校名	先	次	中	副	大	結果
琴平	武川	福田	多田羅	宮本	大西	1
	X					2
富岡東	⊗ ⊗	⊗	⊗		⊗ ▲	4
	谷村	岩本	山田	塚田	岡崎	3

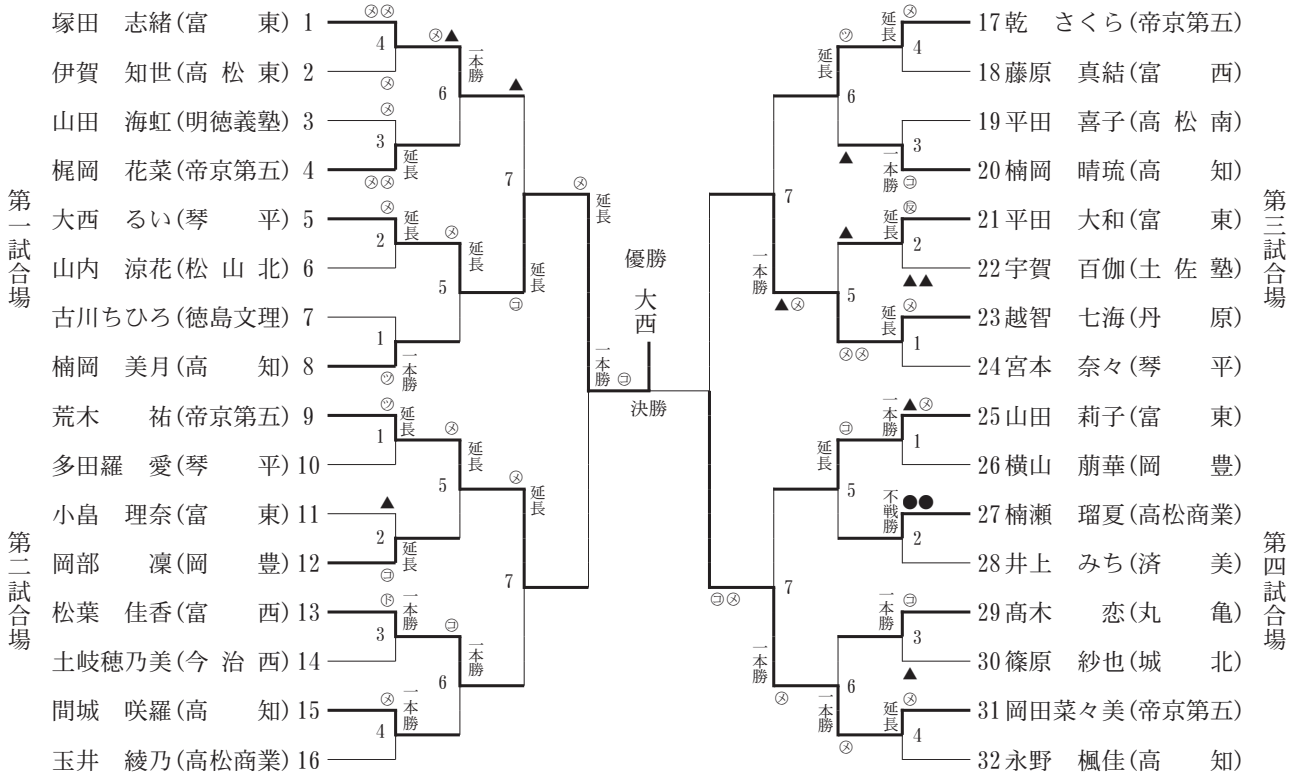
決勝

学校名	先	次	中	副	大	結果
帝京第五	岡田	梶岡	小田	荒木	乾	3
	⊗	⊗	⊗	X		3
富岡東	X					0
	藤井	岩本	山田	塚田	岡崎	0

<男子個人戦結果>



<女子個人戦結果>



◎第 68 回全国高等学校総合体育大会 令 3. 8. 9～12 於 いしかわ総合スポーツセンター

<男子団体予選リーグ>

学校名	城北 (徳島)	野田学園 (山口)	仙台育英 (宮城)	勝 点	勝 者 数	取 得 本 数	順 位
城北 (徳島)		③ ②	② ①	2	3	5	1
野田学園 (山口)	① ①		① ①	0	1	1	3
仙台育英 (宮城)	① ①	② ②		1	2	2	2

<女子団体予選リーグ>

学校名	四天王寺東 (大阪)	富岡東 (徳島)	磐田西 (静岡)	勝 点	勝 者 数	取 得 本 数	順 位
四天王寺東 (大阪)		① ①	① ①	0	1	1	3
富岡東 (徳島)	② ①		④ ③	2	4	6	1
磐田西 (静岡)	④ ②	② ①		1	3	6	2

学校名	先	次	中	副	大	取得本数 勝者数	勝敗
城北 (徳島)	添木	宮田	小山田	永濱	松本	3 2	○
	⊖	▲	⊗	⊖	⊗		
野田学園 (山口)		⊗	⊗		⊗	1 1	×
	佐伯	佐々木	村澤	斉藤	藤井		

学校名	先	次	中	副	大	取得本数 勝者数	勝敗
四天王寺東 (大阪)	渡邊	坂本	沖原	碓山	篠原	1 1	×
	▲			⊗	⊗		
富岡東 (徳島)	⊗	⊗	⊗			2 1	○
	⊗	岩本	平田	塚田	山田		

学校名	先	次	中	副	大	取得本数 勝者数	勝敗
城北 (徳島)	添木	宮田	小山田	永濱	松本	2 1	○
	▲			⊗	⊖		
仙台育英 (宮城)		⊗	⊗		⊗	0 0	×
	長南	北湯口	遠藤	伊深	渡會		

学校名	先	次	中	副	大	勝者数	勝敗
富岡東 (徳島)	岩本	藤井	塚田	山田	岡崎	4 3	○
	▲	⊗			⊗		
磐田西 (静岡)			⊗	⊗		2 1	×
	丸山	鈴木	鈴木	松下	松田		

<男子団体決勝トーナメント>

1回戦

学校名	先	次	中	副	大	取得本数 勝者数	勝敗
磐田東 (静岡)	中西	川島	桑田	岡野	柴田	1 1	○
	⊗						
城北 (徳島)		⊗	⊗	⊗	⊗	0 0	×
	添木	宮田	小山田	永濱	松本		

<女子団体決勝トーナメント>

学校名	先	次	中	副	大	取得本数 勝者数	勝敗	代表
富岡東 (徳島)	岩本	藤井	塚田	山田	岡崎	1 1	×	塚田
		⊖						
八代白百合 (熊本)	⊗		⊗	⊗	⊗	1 1	○ (代)	⊗ 岩原
	赤池	古閑	竹町	松山	岩原			

◎第 68 回全国高等学校総合体育大会 令 3. 8. 9～12 於 いしかわ総合スポーツセンター

<男子個人>

◆ 1 回戦

立石 (阿南光) — ⊗ ⊗ 山野 (九州学院)

◆ 1 回戦

富田 (阿南光) ⊖ — 前村 (那覇)

◆ 2 回戦

富田 (阿南光) — 延長 ⊖ 越山 (長野日大)

<女子個人>

◆ 1 回戦

山田 (富岡東) — 延長 ⊗ 秋庭 (守谷)

◆ 1 回戦

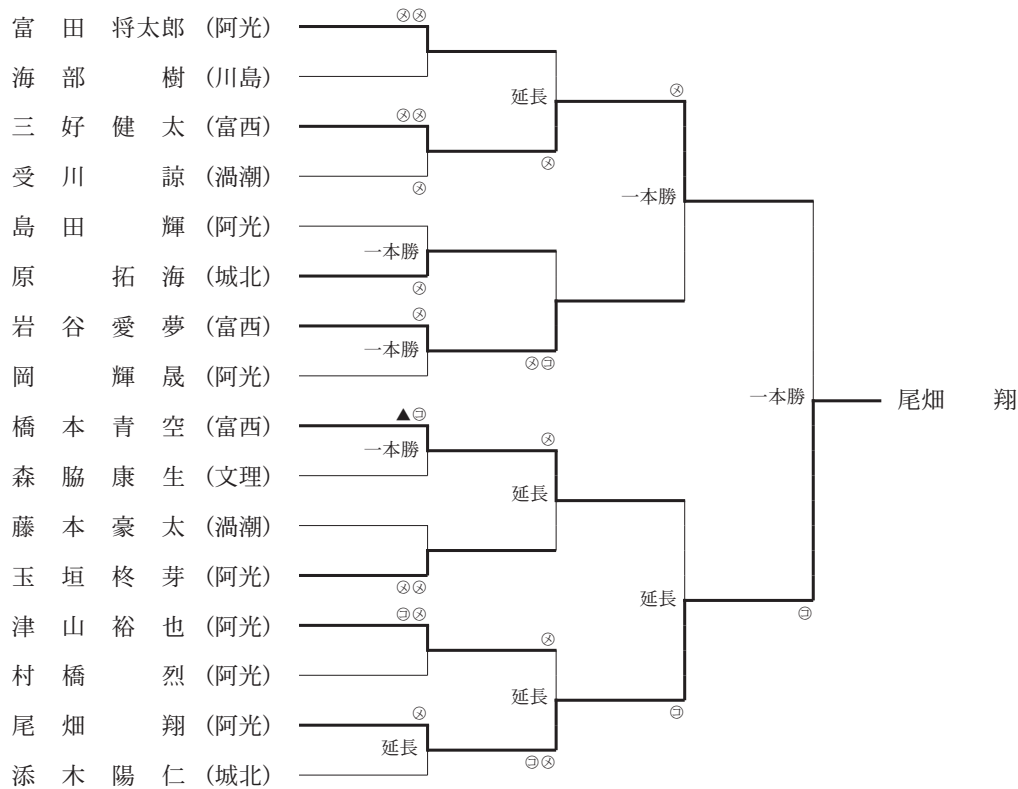
塚田 (富岡東) ⊗ — 宮川 (甲府商業)

◆ 2 回戦

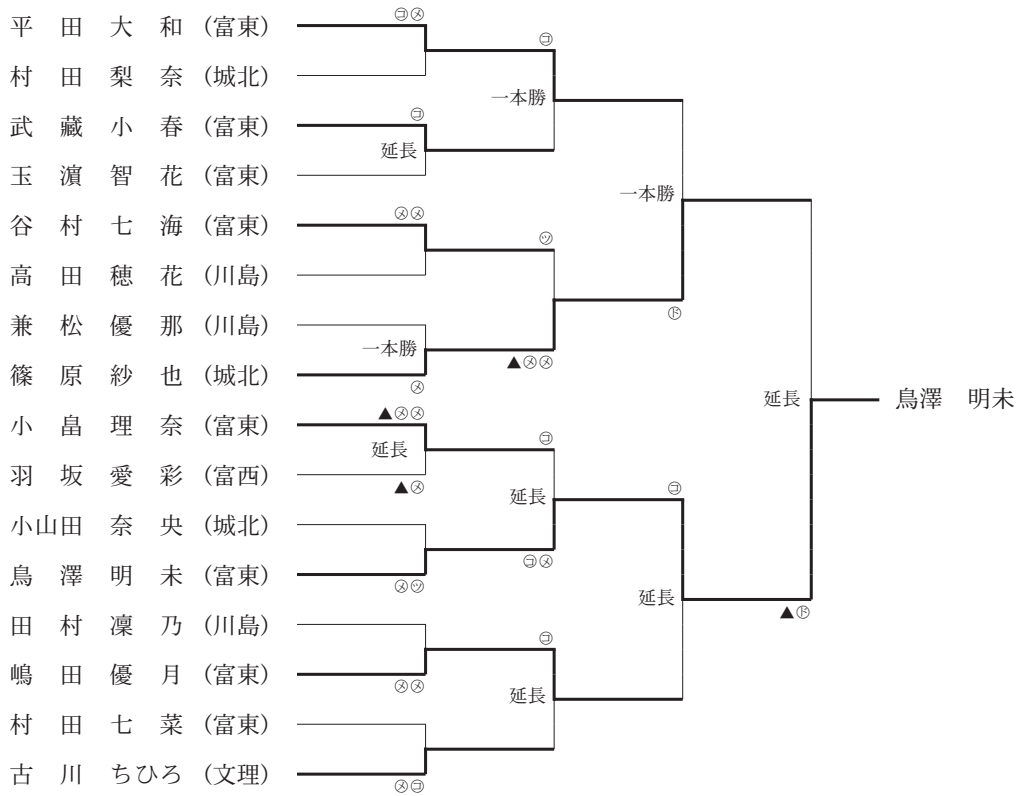
塚田 (富岡東) ⊗ — 延長 ⊖ ⊗ 與崎 (錦江湾)

◎令和 3 年度第 55 回徳島県高等学校剣道選手権大会 令 3. 11. 14 於 鳴門ソイジョイ武道館

<男子個人 出場選手 93 名> (ベスト 16)



<女子個人 出場選手 59名> (ベスト 16)



弓 道

専門委員長 田 中 久 美



2021年は、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた取り組みにご協力頂きました。2年ぶりの開催となった全国総体（新潟）は、コロナ禍での開催ということで受付時間や選手の動線など、様々な工夫をして安心安全な大会運営をしていただきました。大会に参加した選手は、大会が開催されることへの感謝と仲間と共に弓道ができることの喜びを十分に感じながら競技してくれたことと思います。

県内大会では、今年度も学年別や男女別での分散開催となりました。入館前の検温や消毒等の受付業務は、選手や顧問の先生方のご協力で回を重ねる毎にスムーズに実施できました。また、今年は四国選手権・四国新人の主管県となっており、先生方には例年以上に運営のご苦勞をおかけしました。関係の皆様のおかげで、両大会とも無事に終了することができました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

県内の状況は落ち着いているものの、弓道場の選手控えが手狭なため、無観客で大会を実施しています。そのため、1年生は競技を観戦する機会がなく、各校とも新入部員の指導に苦勞したようです。来夏、徳島で開催される四国インターハイに向けて、競技力向上への取り組みに工夫が必要であると感じています。

練習環境も十分ではない中でしたが、四国選手権では、男子城東・女子城南が団体第3位に入賞しました。四国新人では、男子鳴門渦潮が惜しくも優勝は逃しましたが、団体第2位と健闘しました。県内の弓道部員が互いに切磋琢磨して成長してくれることを願っています。

弓道の要諦は「至誠」と「礼節」です。礼儀を重んじ、節度を身につけ、誠を尽くし、己に打ち勝つ人間育成を通して、選手育成をしていくことが弓の道です。世の中の状況が厳しい時こそ、このことを忘れずに活動をしていきたいと思ひます。

今後とも弓道専門部に対してよりいっそうのご指導をお願いしたいと思います。

◎県高校総体 令3.6.5～7 於 鳴門・大塚スポーツパーク弓道場

<団体予選> 40射 上位6校決勝リーグ進出

<男子>

1	城 東	27中	10	つ る ぎ	16中
2	徳島市立	26中	12	城 ノ 内	15中
3	徳島科技	25中	13	池田三好	13中
4	鳴門渦潮	24中	13	阿南高専	13中
5	富岡東	21中	13	富岡西	13中
6	小松島西	18中	16	城 北	10中
6	徳島北	18中	17	城 南	9中
8	阿 波	17中	18	徳島商	8中
8	脇 町	17中	19	池 田	6中
10	名 西	16中	20	那 賀	5中

<女子>

1	徳島科技	28中	11	名 西	14中
2	城 南	22中	11	小松島西	14中
2	城 ノ 内	22中	11	鳴 門	14中
2	鳴門渦潮	22中	14	徳島商	13中
5	徳島市立	20中	14	富岡東	13中
6	つ る ぎ	19中	16	脇 町	11中
7	城 東	18中	16	富岡西	11中
8	池 田	17中	18	阿南高専	10中
8	阿 波	17中	19	徳島北	6中
10	城 北	15中			

<団体戦決勝リーグ>

<男子>

校 名	1 城 東	2 徳島市立	3 徳島科技	4 鳴門渦潮	5 富岡東	6 小松島西	勝	負	的中数	順位
1 城 東		○ 13	○ 13	○ 11	× 9	○ 16	4	1	62	1
2 徳島市立	× 7		× 8	× 6	× 8	× 7	0	5	36	6
3 徳島科技	× 10	○ 11		○ 12	○ 13	× 11 + 1	3	2	57	2
4 鳴門渦潮	× 10	○ 9	× 10		○ 9	○ 13	3	2	51	3
5 富岡東	○ 10	○ 11	× 8	× 7		○ 10 + 4	3	2	46	4
6 小松島西	× 9	○ 12	○ 11 + 3	× 9	× 10 + 2		2	3	51	5

<女子>

校名	1 徳島科技	2 城ノ内	3 城南	4 鳴門渦潮	5 徳島市立	6 つるぎ	勝	負	的中数	順位
1 徳島科技		○ 9+2	○ 9+3	× 9	× 8	× 6	2	3	41	5
2 城ノ内	× 9+1		○ 10	○ 10	× 9	○ 14	3	2	52	2
3 城南	× 9+1	× 7		○ 14	× 9	○ 10	2	3	49	3
4 鳴門渦潮	○ 11	× 7	× 7		× 12	○ 11	2	3	48	4
5 徳島市立	○ 12	○ 11	○ 15	○ 13		○ 16	5	0	67	1
6 つるぎ	○ 11	× 8	× 7	× 4	× 7		1	4	37	6

<団体戦成績>

<男子>

- 優勝 城 東
- 2位 徳島科技
- 3位 鳴門渦潮
- 4位 富岡東
- 5位 小松島西
- 6位 徳島市立

<女子>

- 優勝 徳島市立
- 2位 城ノ内
- 3位 城南
- 4位 鳴門渦潮
- 5位 徳島科技
- 6位 つるぎ

<射技優秀校>

<男子> 城 東

<女子> 徳島市立

<個人戦> 予選通過者から (予選 4射3中以上)

<男子>

準決勝 決勝 ※5, 6位は遠近競射による

準決勝 決勝

安田 岳矢 (徳北)	○××○	忠津 椋大 (高専)	○×○○ ×
松崎 裕太 (徳北)	××○○	横井 康希 (徳商)	××××
中島 大樹 (富東)	○××○	明松 大樹 (科技)	○○○○ ×
佐竹 哲誌 (徳市)	×○○×	近藤 颯志 (科技)	×○×○
内田 丈登 (徳市)	××○○	漆原仁一郎 (科技)	○×○×
敷地 優太 (つるぎ)	××○○	西村 天良 (脇町)	××××
尾脇 正宗 (城北)	○○○○ ×	竹口晃一郎 (渦潮)	○×○×
増田 爽生 (阿波)	○○××	中川 善仁 (城内)	××○×
大杉 優太 (阿波)	○○×○ ×	櫻田 奨 (科技)	××○○
香川 大宙 (松西)	×○○×	小島 璃久 (鳴門)	×○××
上野 龍二 (渦潮)	×○○○ ○○×○○	藤井 大地 (阿波)	×××○
南 優来 (渦潮)	○○○ × ×	増井健太郎 (池田)	×○××
武澤 龍矢 (渦潮)	××××	大山 裕人 (科技)	○○×○ ○○××
藤高 琉生 (渦潮)	○×○○ ○○×○×	赤野 太一 (つるぎ)	○×○○ ×
工藤正太郎 (城東)	×○○×	内藤 神威 (科技)	×○○×
前田 真吾 (城東)	○○×○ ○×	徳永 紳吾 (科技)	○×○×

<個人戦> 予選通過者から(予選 4射3中以上)

<女子>	準決勝	決勝 ※3位~6位は遠近銃射による	準決勝	決勝
佐古 紫穂(池田)	××○○		喜多谷彩葉(渦潮)	○××○
松尾 遙(科技)	○×○○ ×		青野 叶貴(鳴門)	○○××
上田 純寧(科技)	×○××		竹内 千紘(つるぎ)	×○○○ ○×
内田 珠祐(阿波)	○○○○ ×		高木 京香(つるぎ)	○×××
長楽 琉楓(名西)	○○○○ ○○		祖父江梨花(つるぎ)	××○×
開 美緒(脇町)	×○×○		峠 小雪(名西)	××××
佐藤 綺音(城北)	×××○		清 光希(那賀)	○××○
一原凜々香(城南)	○×××		田村 優奈(徳市)	×○○×
久湊由季子(城東)	×○○×		満壽川ひなの(脇町)	○×××
廣澤 星香(徳商)	○○○○ ×		太城 七海(徳市)	×××○
奥野 疎妃(徳商)	×○××		北島菜々美(池田)	×○×○
佐野 智葉(松西)	○○×○ ×			

<個人戦成績>

<男子>

- 優勝 上野 龍二(渦潮)
- 2位 藤高 琉生(渦潮)
- 3位 大山 裕人(科技)
- 4位 前田 真吾(城東)
- 5位 忠津 椋大(高専)
- 6位 明松 大樹(科技)

<女子>

- 優勝 長楽 琉楓(名西)
- 2位 竹内 千紘(つるぎ)
- 3位 廣澤 星香(徳商)
- 4位 内田 珠祐(阿波)
- 5位 松尾 遙(科技)
- 6位 佐野 智葉(松西)

<最優秀選手>

<男子> 前田 真吾(城東)

<女子> 野田あさひ(徳市)

◎四国高等学校弓道選手権 令3. 6. 19・20 於 大塚・鳴門スポーツパーク弓道場

<団体戦予選> 40射 上位8校決勝トーナメント進出(同中の場合は銃射による。)

<男子>

1 城 東	28中	通過	
6 鳴門渦潮	22中	通過	
6 徳島科技	22中	失格	銃射による
15 富岡東	16中	失格	

<女子>

1 徳島市立	29中	通過	
5 城南	19中	通過	
7 鳴門渦潮	18中	通過	
7 城ノ内	18中	失格	銃射による

<団体戦決勝トーナメント> 20射

<男子>

準々決勝			
城 東	13 - 11	丸亀城西(香川)	
鳴門渦潮	10 - 17	東 予(愛媛)	
準決勝			
城 東	12 - 16	今治工業(愛媛)	

<団体戦決勝トーナメント> 20射

<女子>

準々決勝			
徳島市立	9 - 12	丸亀城西(香川)	
城南	14 - 11	今治西(愛媛)	
鳴門渦潮	5 - 12	聖カトリナ学園(愛媛)	
準決勝			
城南	10 - 12	聖カトリナ学園(愛媛)	

<団体戦成績>

<男子>

優勝 今治工業 (愛媛)
 2位 東予 (愛媛)
 3位 城東 (徳島)
 3位 高岡 (高知)

<女子>

優勝 丸亀城西 (香川)
 2位 聖カトリナ学園 (愛媛)
 3位 高松西 (香川)
 3位 城南 (徳島)

<個人戦>

<男子>

上野 龍二 (渦潮) 4中 失格
 藤高 琉生 (渦潮) 6中 通過
 大山 裕人 (科技) 4中 失格
 前田 真吾 (城東) 5中 通過
 忠津 椋大 (高専) 3中 失格
 明松 大樹 (科技) 4中 失格

<予選>

8射
 4中 失格
 6中 通過
 4中 失格
 5中 通過
 3中 失格
 4中 失格

<準決勝>

4射
 3中 通過
 3中 通過

<決勝>

射詰
 × 順位なし
 ○○○○ × 順位なし

<女子>

長楽 琉楓 (名西) 4中 失格
 竹内 千紘 (つるぎ) 3中 失格
 廣澤 星香 (徳商) 5中 通過
 内田 珠祐 (阿波) 7中 通過
 松尾 遙 (科技) 3中 失格
 佐野 智葉 (松西) 2中 失格

<予選>

8射
 4中 失格
 3中 失格
 5中 通過
 7中 通過
 3中 失格
 2中 失格

<準決勝>

4射
 2中 失格
 2中 失格

<決勝>

射詰

<個人戦成績>

<女子>

皆中賞 合田 小梅 (徳市)

◎全国高校総体 令3. 7. 29 ~ 8. 1 於 謙信公武道館特設弓道場

<団体戦予選> 20射 上位32校通過

<男子>

城東 9中 失格

<女子>

徳島市立 14中 通過

<団体戦決勝トーナメント>

<女子>

1回戦
 徳島市立 13 - 12 鹿児島工業 (鹿児島)
 2回戦
 徳島市立 13 - 14 足利大学附属 (栃木)

<個人戦予選> 4射

<男子>

上野 龍二 (渦潮) 4中 通過
 藤高 琉生 (渦潮) 1中 失格

<準決勝>

上野 龍二 (渦潮) 3中 通過

<決勝>

上野 龍二 (渦潮) ○× 順位なし

<個人戦予選> 4射

<女子>

長楽 琉楓 (名西) 1中 失格
 竹内 千紘 (つるぎ) 2中 失格

◎県高等学校遠的選手権 令3. 8. 28 於 鳴門・大塚スポーツパーク弓道場

<団体戦1次予選> 12射 上位【参加チームの半数または10】チーム通過

<男子>

1 徳島市立	7中	9 脇町	3中
1 徳島科技A	7中	9 阿波A	3中 <small>通過</small>
1 鳴門渦潮	7中	11 城ノ内B	2中
4 徳島科技B	6中	12 つるぎ	1中
4 名西A	6中	12 富岡東	1中
6 名西B	5中	12 小松島西B	1中
6 小松島西A	5中	15 阿波B	0中
8 城ノ内A	4中		

<女子>

1 徳島科技B	6中	10 阿波A	2中
2 城北	5中	10 脇町B	2中
3 徳島市立	4中	10 名西	2中 <small>通過</small>
3 徳島北	4中	14 小松島西A	1中
3 鳴門渦潮	4中	14 小松島西B	1中
6 城ノ内B	3中	14 城ノ内A	1中
6 つるぎB	3中	17 つるぎA	0中
6 徳島科技A	3中	17 阿波B	0中
6 富岡東	3中	17 脇町A	0中
10 富岡西A	2中		

<団体戦2次予選> 12射 1次予選との合計的中上位4チーム決勝トーナメント進出

<男子>

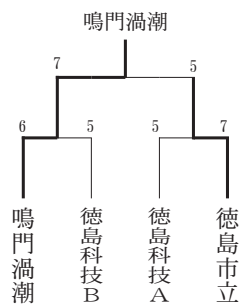
1 徳島市立	15中	6 名西A	11中
2 徳島科技B	13中	7 小松島西A	9中
2 鳴門渦潮	13中	8 名西B	7中
4 徳島科技A	12中 <small>競技による通過</small>	9 脇町	5中
4 城ノ内A	12中	10 阿波A	4中

<女子>

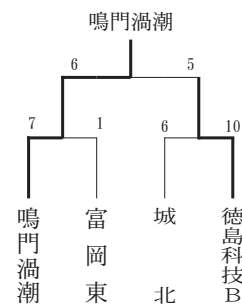
1 徳島科技B	14中	7 徳島科技A	7中
2 城北	8中	9 徳島北	6中
2 鳴門渦潮	8中	10 阿波A	5中
2 富岡東	8中 <small>競技による通過</small>	10 脇町B	5中
2 つるぎB	8中	12 富岡西A	4中
2 名西	8中	12 城ノ内B	4中
7 徳島市立	7中		

<団体戦決勝トーナメント> 12射

<男子>



<女子>



<団体戦成績>

<男子>

優勝	鳴門渦潮
2位	徳島市立
3位	徳島科技B
3位	徳島科技A

<女子>

優勝	鳴門渦潮
2位	徳島科技
3位	富岡東
3位	城北

<個人戦>

<男子>

平岡 輝 (名西)	4中
藤高 琉生 (渦潮)	4中
小川 由真 (名西)	3中
高橋 遊晟 (徳市)	3中
美馬裕太郎 (科技)	3中

<予選>

<決勝>

1・2位射詰競技

×	○	×
×	○	○

3・4・5位遠近競技

<女子>

合田 小梅(徳 市)
 矢武 彩羽(科 技)
 花谷 碧(科 技)
 橘 莉奈子(徳 北)
 高尾 楓(富 東)

<予選>

3中
 3中
 3中
 3中
 3中

<決勝>

× 遠近競射による
 ○○○
 ○×
 ○○×
 × 遠近競射による

1～3位射詰競射

<個人戦成績>

<男子>

優勝 藤高 琉生(渦 潮)
 2位 平岡 輝(名 西)
 3位 美馬 裕太郎(科 技)
 4位 高橋 遊晟(徳 市)
 5位 小川 由真(名 西)

<女子>

優勝 矢武 彩羽(科 技)
 2位 橘 莉奈子(徳 北)
 3位 花谷 碧(科 技)
 4位 合田 小梅(徳 市)
 5位 高尾 楓(富 東)

◎県高校新人学年別2年生の部 令3.9.18 於 鳴門・大塚スポーツパーク弓道場

<男子> 予選通過者から(4射3中以上)

決勝 競射 ※3～5位は遠近競射による

佐藤 雄大(つるぎ) ×○×○
 瀨崎 涼平(阿 波) ○○××
 南 優平(渦 潮) ○×○○ ×
 英 篤志(富 東) ○○×○ ○
 長谷部 匠(科 技) ○×○×

<女子> 予選通過者から(4射3中以上)

決勝 競射 ※4・5位は遠近競射による

齋藤 彩香(名 西) ×××○
 小賀野 鈴(阿 波) ×○○○ ○×××
 矢武 彩羽(科 技) ○○○× ○××○
 三木 夏実(池 田) ○××○
 竹内 千紘(つるぎ) ××○×

<成績>

<男子>

優勝 英 篤志(富 東)
 2位 南 優来(渦 潮)
 3位 瀨崎 涼平(阿 波)
 4位 長谷部 匠(科 技)
 5位 佐藤 雄大(つるぎ)

<女子>

優勝 矢武 彩羽(科 技)
 2位 小賀野 鈴(阿 波)
 3位 三木 夏実(池 田)
 4位 齋藤 彩香(名 西)
 5位 竹内 千紘(つるぎ)

◎県高校新人学年別1年生の部 令3.10.9 於 鳴門・大塚スポーツパーク弓道場

<男子> 予選通過者から(4射2中以上)

		決勝	競射 ※3~5位は遠近競射による	決勝	競射
山内	勘汰(城南)	×	○	×	○
入交	陽也(脇町)	×	×	×	×
藤高	琉生(渦潮)	○	○	○	○
坂本	惺尚(科技)	×	×	×	○
越智	輝人(脇町)	×	○	×	×
森	悠生(高専)	○	○	×	×
近江谷	琉唯(那賀)	×	○	○	×
宮良	琉愛(城北)	×	×	×	×
内田	丈登(徳市)	×	○	○	×
秋山	斗夢(城東)	×	×	×	○
國岡	嵩虎(つるぎ)	○	×	×	×
中村	永絆(科技)	×	×	×	×
古瀬	玄大(城内)	○	×	○	×
武田	康希(科技)	○	×	○	○

<女子> 予選通過者から(4射2中以上)

		決勝	競射 ※4・5位は遠近競射による	決勝	競射
武市	茜(城北)	○	×	×	×
平田	伊桜里(渦潮)	○	×	○	○
山崎	優希帆(松西)	×	×	×	×
尾西	杏菜(阿波)	×	×	×	×
原田	真歩(阿波)	○	×	×	×
祖父江	結子(富東)	×	×	×	○
乾	さくら(徳商)	×	×	×	×
篠原	小晴(阿波)	×	×	×	×
福岡	帆奈(徳市)	○	○	×	×
川下	小雪(富西)	○	×	×	×
山根	彩琴(城北)	×	×	○	×
中山	碧音(徳商)	○	○	×	×

<成績>

<男子>

優勝	藤高 琉生(渦潮)
2位	武田 康希(科技)
3位	森 悠生(高専)
4位	内田 丈登(徳市)
5位	古瀬 玄大(城内)

<女子>

優勝	平田伊桜里(渦潮)
2位	中山 碧音(徳商)
3位	福岡 帆奈(徳市)
4位	川下 小雪(富西)
5位	山根 彩琴(城北)

◎全国高校選抜県予選 令3.10.30・31 於 鳴門・大塚スポーツパーク弓道場

<団体戦予選> 24射 上位4校決勝リーグ進出

<男子>

1	鳴門渦潮	18中	9	池田	9中
2	つるぎ	15中	9	城東	9中
3	池田三好	14中	13	阿南高専	8中
4	名西	13中	13	阿波	8中
5	城ノ内	12中	15	富岡東	7中
5	徳島市立	12中	15	富岡西	7中
7	脇町	10中	17	徳島商	6中
7	城北	10中	17	那賀	6中
9	徳島科技	9中	19	徳島北	4中
9	小松島西	9中	19	城南	4中

<女子>

1	徳島市立	16中	9	城東	9中
2	池田	13中	9	城南	9中
2	小松島西	13中	13	城北	8中
4	名西	12中	13	徳島科技	8中
5	城ノ内	11中	13	富岡東	8中
5	富岡西	11中	16	つるぎ	6中
7	阿波	10中	17	鳴門	5中
7	鳴門渦潮	10中	17	那賀	5中
9	徳島北	9中	17	徳島商	5中
9	脇町	9中			

<団体戦決勝リーグ>

<男子>

	鳴門渦潮	つるぎ	池田三好	名西	勝	負	的中	順位
鳴門渦潮		○ 10	○ 10	○ 9	3	0	29	1
つるぎ	× 7		× 5	× 4+2+2	0	3	16	4
池田三好	× 4	○ 6		× 3	1	2	13	3
名西	× 7	○ 4+2+3	○ 8		2	1	19	2

<女子>

	徳島市立	小松島西	池田	名西	勝	負	的中	順位
徳島市立		○ 8	○ 5+2	○ 6+2+3	3	0	19	1
小松島西	× 6		× 7	○ 7	1	2	20	3
池田	× 5+1	○ 8		○ 5	2	1	18	2
名西	× 6+2+2	× 3	× 4		0	3	13	4

<団体戦成績>

<男子>

優勝 鳴門渦潮
 2位 名西
 3位 池田三好
 4位 つるぎ

<女子>

優勝 徳島市立
 2位 池田
 3位 小松島西
 4位 名西

<個人戦> 予選通過者から (予選 4射3中以上)

<男子>

決勝

※2・3位は遠近競射による

決勝

英 篤志(富東) ○×
 竹宮 英臣(名西) ○×
 大村 一新(三好) ×
 八木 琉宇(三好) ×
 相原 功悠(富西) ×
 南 優来(渦潮) ×
 藤高 琉生(渦潮) ×
 赤野 太一(つるぎ) ×

高橋 遊晟(徳市) ○○
 尾脇 正宗(城北) ○×
 宮西 大翔(池田) ×
 下村 皓(科技) ○×
 秋山 斗夢(城東) ○×
 柴田 秀明(城東) ×
 豊田 蒼空(池田) ×
 佐藤 功晟(城内) ×

<個人戦> 予選通過者から (予選 4射3中以上)

<女子>

決勝

決勝

三木 夏実(池田) ○○○×
 根来 夏穂(徳市) ×
 合田 小梅(徳市) ○×
 矢武 彩羽(科技) ○×
 前田すみれ(城内) ×
 佐野 智葉(松西) ○×
 廣澤 星香(徳商) ○×
 四宮ゆらら(富西) ○×

林 未来(鳴門) ○×
 武市 茜(城北) ×
 濱田 麻佑(阿波) ×
 伊藤 愛菜(城東) ○○○○○
 大久保生成(徳商) ○○×
 川下 小雪(富西) ○○○○×
 棚次 美咲(城東) ○×

<個人戦成績>

<男子>

優勝 高橋 遊晟 (徳 市)
2位 英 篤志 (富 東)
3位 下村 皓 (科 技)

<女子>

優勝 伊藤 愛菜 (城 東)
2位 川下 小雪 (富 西)
3位 三木 夏実 (池 田)

◎四国高等学校弓道新人 令 3. 11. 14 於 鳴門・大塚スポーツパーク弓道場

<団体戦予選> 24射 上位8校通過

<男子>

1 鳴門渦潮 20中 通過
7 つるぎ 13中 通過
10 池田三好 12中 失格
14 名 西 11中 失格

<女子>

6 池 田 12中 通過
10 小松島西 9中 失格
10 徳島市立 9中 失格
15 名 西 6中 失格

<団体戦決勝トーナメント> 12射

<男子>

準々決勝

鳴門渦潮 10 - 5 高知小津 (高知)
つるぎ 5 - 9 東 予 (愛媛)

準決勝

鳴門渦潮 9 - 8 今治工業 (愛媛)

決勝

鳴門渦潮 7 - 11 東 予 (愛媛)

<女子>

準々決勝

池 田 6 - 8 土 佐 (高知)

<団体戦成績>

<男子>

優勝 東 予 (愛 媛)
2位 鳴門渦潮 (徳 島)
3位 今治工業 (愛 媛)
3位 丸亀城西 (香 川)

<女子>

優勝 高松南 (香 川)
2位 土佐塾 (高 知)
3位 聖カタリナ学園 (愛 媛)
3位 土 佐 (高 知)

◎県高校新人 令 3. 11. 27 於 鳴門・大塚スポーツパーク弓道場
 <団体戦予選> 20射 上位4チーム決勝トーナメント進出

<男子>

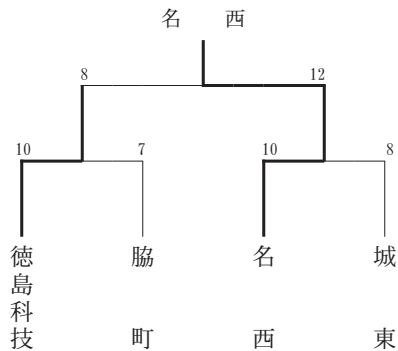
1	城 東	11中	10	小松島西	6中
2	脇 町	10中	10	城 南	6中
2	徳島科技	10中	13	つ る ぎ	5中
4	名 西	9中 ^{通過}	14	池 田	4中
5	阿 波	8中	14	阿南高専	4中
5	鳴門渦潮	8中	16	富岡西	3中
5	池田三好	8中	16	那 賀	3中
8	富岡東	7中	18	徳島北	2中
8	城 北	7中	18	徳島商	2中
10	城ノ内	6中	18	徳島市立	2中

<女子>

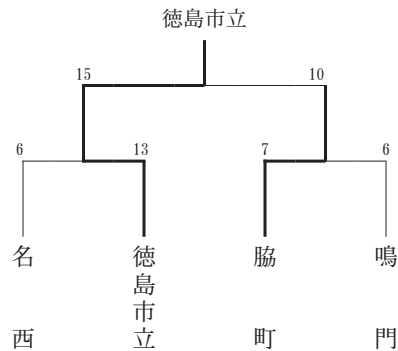
1	鳴 門	10中	10	小松島西	6中
2	徳島市立	9中	10	徳島科技	6中
3	脇 町	8中	10	富岡東	6中
3	名 西	8中 ^{競射による通過}	10	徳島北	6中
3	城 南	8中	14	城 北	5中
3	城ノ内	8中	14	富岡西	5中
7	阿 波	7中	16	つ る ぎ	4中
7	徳島商	7中	16	鳴門渦潮	4中
7	池 田	7中	18	城 東	2中

<団体戦決勝トーナメント> 20射

<男子>



<女子>



<団体戦成績>

<男子>

- 優勝 名 西
- 2位 徳島科技
- 3位 脇 町
- 3位 城 東

<女子>

- 優勝 徳島市立
- 2位 脇 町
- 3位 名 西
- 3位 鳴 門

◎全国高校選抜 令 3. 12. 23～25 於 アダストリアみとアリーナ（茨城県水戸市）

<団体戦予選> 12射 上位32校通過

<男子>

鳴門渦潮 9中 通過

<女子>

徳島市立 7中 通過

<個人戦準決勝> 4射

<男子>

英 篤志（富 東） 1中 失格

<個人戦予選>

<男子>

高橋 遊晟（徳 市） 2中 失格
 英 篤志（富 東） 3中 通過

<女子>

伊藤 愛菜（城 東） 1中 失格
 川下 小雪（富 西） 2中 失格

<団体戦決勝トーナメント> 12射

<男子>

1回戦

鳴門渦潮 8 - 4 郡 山（奈良）

2回戦

鳴門渦潮 8 - 9 網走南ヶ丘（北海道）

<女子>

1回戦

徳島市立 7 - 4 新 屋（秋 田）

2回戦

徳島市立 4 - 9 富山第一（富 山）

ウエイトリフティング

専門委員長 鎌田 幸義



今年もコロナ渦の中、1月に開催された第21回四国高校選抜大会（科技高）には徳島県から男子7名女子7名が出場した。3月には全国高校選抜大会（金沢市）が2年ぶりに開催され、男子2名女子1名が出場した。61kg級の増本（科

技）が2位入賞、山西（科技）が7位と好成績を残した。6月の県総体は男子29名女子14名が出場した。団体優勝は科技高、第2位は鳴門渦潮高、第3位は板野高であった。四国高校選手権（香川多度津高校）には男子11名女子10名が出場し、板野高が初の女子団体2位、科技高が男子団体3位となった。県総体と四国選手権の記録から、8月の全国高校総体（福井県小浜市）には男子8名女子2名が選出され出場した。今回も61kg級の増本（科技）が2位入賞、山西（科技）が6位と好成績を残

した。9月三重県での国体は中止となり、2年連続中止となった。優勝・入賞を狙え、高得点を期待できる有力選手が高校生、社会人に多数いただけに、本当に残念であった。

今年も1月当初から徳島県での競技開催に向けて様々な感染防止対策を講じてきた。様々な制約の中、細かな対応を余儀なくされた。運営面で新ガイドラインを選手や指導者、役員に周知徹底することで、県内での大会を昨年以上に安全安心な大会として、例年通り開催することができた。

選手にとって、大会で日頃の練習の成果を発表する機会を得ることができた。それぞれの成果を記録として残すことができたことは、指導者にとっても充実感のある、大変喜ばしいことであった。

また、クラスターを危惧しながらも開催し、無事運営ができたことに関係者は胸を撫で下ろしているところである。ひとえに県協会の役員の方々や高体連ウエイトリフティング専門部の先生方によるご尽力や情熱の賜物であると改めて感じるとともに、深く感謝申し上げたい。

◎四国高校選抜大会 令3. 1. 15・16 於 徳島科学技術高等学校

種別	階級	順位	氏名	所属	学年	スナッチ	クリーン&ジャーク	トータル
男	55	1	山西 智也	科技	2	81	102	183
		4	内海 孝介	科技	1	66	82	148
子	61	1	増本 快斗	科技	2	92	108	200
		3	柏木 拓人	渦潮	2	72	102	174
	67	5	中山 蒼士	科定	1	75	85	160
		1	海野 敬亮	渦潮	2	88	102	190
		2	小林 竜精	渦潮	2	77	108	185
女	49	3	吉海 幸	板野	1	40	50	90
	55	2	西山 侑菜	渦潮	2	53	73	126
		2	酒井 泉音	板野	2	55	65	120
	59	6	紅露 美咲	板野	1	39	53	92
		4	増井 胡桃	渦潮	2	46	68	114
	64	2	牧本 いづみ	渦潮	2	45	59	104
3		西岡 美羽	板野	1	47	56	103	

◎全国高校選抜大会 令3. 3. 27～29 於 石川県金沢市立体育館

種別	階級	順位	氏名	所属	学年	スナッチ	クリーン&ジャーク	トータル
男子	55	7	山西 智也	科技	3	83	106	189
	61	2	増本 快斗	科技	3	95	112	207
女子	55	12	西山 侑菜	渦潮	3	58	70	128

◎県高校総体 令3.6.5 於 徳島科学技術高等学校

種別	階級	順位	氏名	所属	学年	スナッチ	クリーン&ジャーク	トータル
男	55	1	山西 智也	科 技	3	87	107	194
		2	内海 孝介	科 技	2	75	91	166
		3	中原 悠仁	渦 潮	2	73	85	158
		4	萬里 勇昇	渦 潮	2	68	88	156
		5	中野 龍	渦 潮	2	60	70	130
		6	中山 雄介	科 技	1	40	45	85
		7	大久保 哲平	板 野	1	26	34	60
			堀内 翔伍	板 野	1	0	0	0
	61	1	増本 快斗	科 技	3	100	115	215
		2	柏木 拓人	渦 潮	3	72	103	175
		3	中山 蒼士	科 定	2	73	97	170
		4	猪山 龍生	科 技	2	70	97	167
		5	川人 光輝	板 野	2	70	85	155
		6	富銅 柚次	渦 潮	2	60	75	135
		7	森長 正孝	科 定	1	40	45	85
	67	1	海野 敬亮	渦 潮	3	90	90	180
		2	福田 龍汰郎	科 技	1	45	57	102
	73	1	小林 竜精	渦 潮	3	85	115	200
		2	坂東 明聖	板 野	2	68	95	163
		3	金谷 知龍	科 技	1	62	86	148
		4	米澤 空悟	渦 潮	2	67	75	142
		5	清水 温心	渦 潮	1	60	75	135
		6	福島 仁	渦 潮	1	45	65	110
		7	長尾 匠真	渦 潮	1	50	55	105
	81	1	久武 雄真	板 野	2	83	98	181
		2	正木 祥朗	つ る ぎ	3	80	95	175
		3	福池 真洸	渦 潮	2	75	93	168
		4	高岡 大夢	板 野	1	45	60	105
89	1	太田 来雅	科 技	1	69	77	146	
女子	45	1	関本 里菜	板 野	1	30	35	65
	49	1	福島 みるく	板 野	1	26	35	61
	55	1	西山 侑菜	渦 潮	3	56	71	127
		2	岡田 葵	渦 潮	1	40	52	92
		3	稲岡 美結	板 野	2	38	50	88
4		吉成 花織	板 野	2	33	48	81	
5		曾我部 彩	板 野	1	30	43	73	

種別	階級	順位	氏名	所属	学年	スナッチ	クリーン&ジャーク	トータル
女子	59	1	増井 胡桃	渦 潮	3	53	72	125
		2	酒井 泉音	板 野	3	55	68	123
		3	紅 露 美 咲	板 野	2	40	55	95
		4	末 吉 菜 衣	渦 潮	1	37	48	85
			山内 美樹	板 野	2	0	48	0
	64	1	西岡 美羽	板 野	2	49	58	107
		牧本 いづみ	渦 潮	3	45	0	0	

◎四国高校選手権大会 令 3. 6. 19・20 於 香川県立多度津高等学校

種別	階級	順位	氏名	所属	学年	スナッチ	クリーン&ジャーク	トータル
男子	55	1	山西 智也	科 技	3	90	110	200
		2	内海 孝介	科 技	2	74	93	167
		5	萬里 勇昇	渦 潮	2	65	92	157
		6	中原 悠仁	渦 潮	2	71	83	154
	61	1	増本 快斗	科 技	3	102	116	218
		5	中山 蒼士	科 定	2	82	95	177
		7	猪山 龍生	科 技	2	74	95	169
				柏木 拓人	渦 潮	3	77	0
67		海野 敬亮	渦 潮	3	0	98	0	
73	3	小林 竜精	渦 潮	3	90	103	205	
81	3	久武 雄真	板 野	2	85	103	188	
女子	45	2	関本 里菜	板 野	1	32	41	73
	49	4	吉成 花織	板 野	2	33	47	80
	55	4	西山 侑菜	渦 潮	3	59	71	130
		8	岡田 葵	渦 潮	1	40	55	95
		9	稲岡 美結	板 野	2	41	50	91
	59	2	増井 胡桃	渦 潮	3	54	73	127
		4	末吉 菜衣	渦 潮	1	37	48	85
				酒井 泉音	板 野	3	55	0
	64	2	紅 露 美 咲	板 野	2	43	57	100
71	1	西岡 美羽	板 野	2	45	58	103	

◎県高校強化大会 令3. 7.18 於 徳島科学技術高等学校

種別	階級	順位	氏名	所属	学年	スナッチ	クリーン&ジャーク	トータル
男	55	1	山西 智也	科 技	3	88	112	200
		2	内海 孝介	科 技	2	76	96	172
		3	中原 悠仁	渦 潮	2	72	87	159
		4	中野 龍	渦 潮	2	65	70	135
		5	中山 雄介	科 技	1	51	52	103
		6	森長 正孝	科 定	1	45	55	100
		7	大久保 哲平	板 野	1	33	48	81
	61	1	増本 快斗	科 技	3	104	120	224
		2	中山 蒼士	科 定	2	85	95	180
		3	猪山 龍生	科 技	2	75	99	174
		4	川人 光輝	板 野	2	75	85	160
		5	富銅 柚次	渦 潮	2	63	80	143
		6	堀内 翔伍	板 野	1	33	40	73
			柏木 拓人	渦 潮	3	0	0	0
67	1	福田 龍汰郎	科 技	1	58	65	123	
73	1	坂東 明聖	板 野	2	70	95	165	
	2	金谷 知龍	科 技	1	70	89	159	
	3	米澤 空悟	渦 潮	2	65	75	140	
	4	清水 温心	渦 潮	1	65	75	140	
	5	福島 仁	渦 潮	1	50	70	120	
81	1	久武 雄真	板 野	2	80	100	180	
	2	太田 来雅	科 技	1	70	84	154	
	3	高岡 大夢	板 野	1	55	75	130	
	4	長尾 匠真	渦 潮	1	50	65	115	
109	1	扶川 麗斗	板 野	1	35	55	90	
女子	45	1	関本 里菜	板 野	1	35	43	78
	49	2	曾我部 彩	板 野	1	32	45	77
		1	福島 みるく	板 野	1	26	38	64
	55	1	岡田 葵	渦 潮	1	45	55	100
		2	稲岡 美結	板 野	2	40	52	92
		3	吉成 花織	板 野	2	35	45	80

種別	階級	順位	氏名	所属	学年	スナッチ	クリーン& ジャーク	トータル
女子	59	1	西山侑菜	渦潮	3	55	70	125
		2	酒井泉音	板野	3	56	68	124
		3	紅露美咲	板野	2	42	55	97
		4	末吉菜衣	渦潮	1	38	50	88
			山内美樹	板野	2	0	0	0
	64	1	増井胡桃	渦潮	3	52	70	122
		2	西岡美羽	板野	2	50	58	108

◎全国高校総体 令3.8.2～5 於 福井県小浜市立体育館

種別	階級	順位	氏名	所属	学年	スナッチ	クリーン& ジャーク	トータル
男子	55	6	山西智也	科 技	3	85	111	196
		13	内海孝介	科 技	2	78	94	172
		27	中原悠仁	渦 潮	2	71	83	154
	61	2	増本快斗	科 技	3	103	117	220
		31	柏木拓人	渦 潮	3	76	100	176
		32	猪山龍生	科 技	2	75	101	176
		46	中山蒼士	科 定	2	72	85	157
73	40	小林竜精	渦 潮	3	85	110	195	
女子	55	15	西山侑菜	渦 潮	3	53	68	121
	59	11	増井胡桃	渦 潮	3	54	71	125

レスリング

専門委員長 伊丹 弘



今年度も昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を行いながらの活動となりました。制約の多い一年ではありましたが、予定していたすべての大会を実施することができました。各大会において会場準備や運営に携わっていただいた方々、本当にお世話になりました。ありがとうございました。

この一年を振り返ると、感染拡大防止のための活動制限により、各校とも思うような練習ができない時期がありました。その中でも、創意工夫を凝らし、目標を見失わずに練習に励んだ結果、各選手がベストを尽くし、上位大会においても素晴らしい活躍を見せてくれました。

学校対抗戦では、池田高校が県総体で5連覇を果た

し、全国総体ではベスト16に進出しました。

個人戦においては、全国選抜大会で米田祐太郎（つるぎ）が5位、全国総体では同じく米田が3位、野田玄（池田）が5位に入賞しました。また、女子においても、谷若菜（池田）が県勢女子選手初となる5位入賞という素晴らしい結果を残しました。

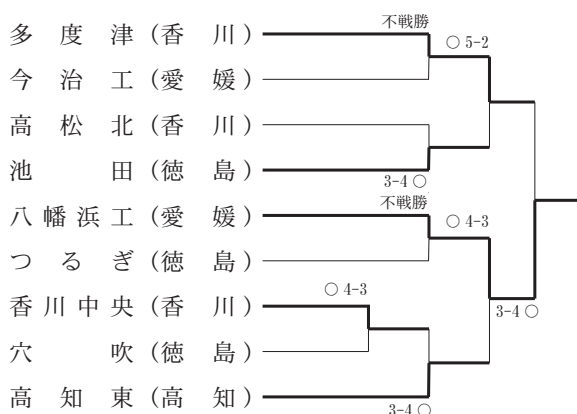
このように男子・女子ともに日頃の努力が実った一年となりました。しかし、全国的に見れば競技人口が減少しつつあり、ここ徳島県においても、いかに競技者を増やし、競技レベルを維持向上させるかが大きな課題です。県高体連専門部としても、県レスリング協会の協力を仰ぎながら、徳島県全体で競技力向上をめざして積極的に取り組んでいきたいと考えています。

最後になりましたが、選手の指導・強化にご尽力いただいた関係の先生方、本当にありがとうございました。来年度も感染症対策を徹底し、選手が安心して競技に没頭できる環境づくりに、ご協力のほどよろしくお願いたします。

◎全国高校選抜四国ブロック予選 R 3. 1. 16・17

於 徳島県立穴吹高等学校体育館

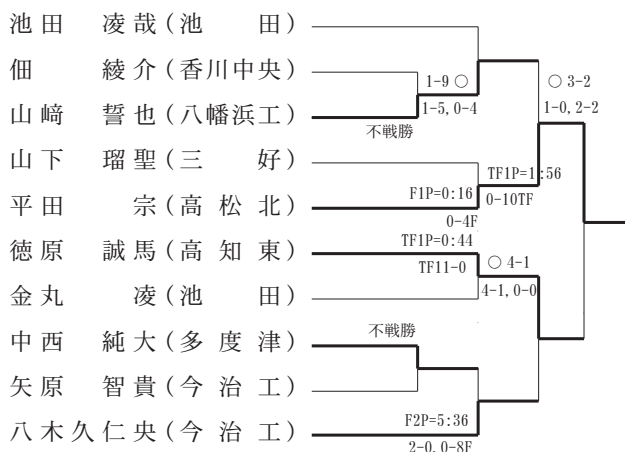
学校対抗戦



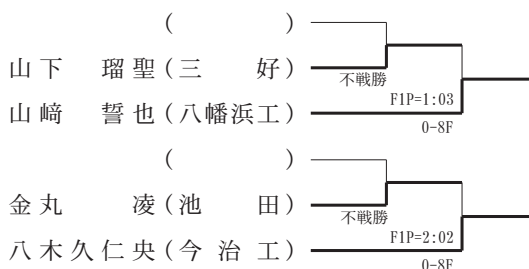
団体戦 順位表

第1位	八幡浜工業高等学校	愛媛
第2位	多度津高等学校	香川
第3位	池田高等学校	徳島
第3位	高知東高等学校	高知

個人戦 51kg 級



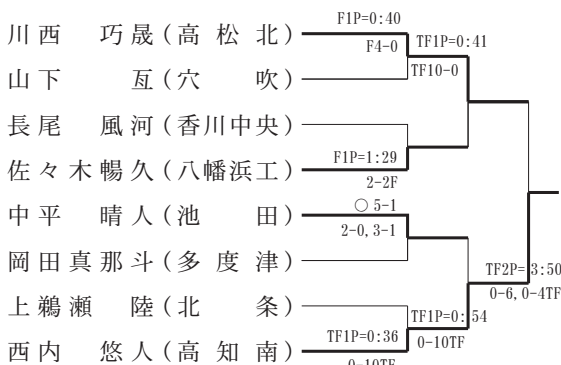
敗者復活戦



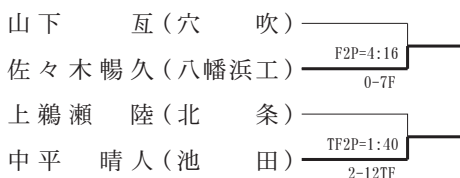
51kg 級 順位表

第1位	平田 宗	高松北
第2位	徳原 誠馬	高知東
第3位	山崎 誓也	八幡浜工
第3位	八木久仁央	今治工

個人戦 55kg 級



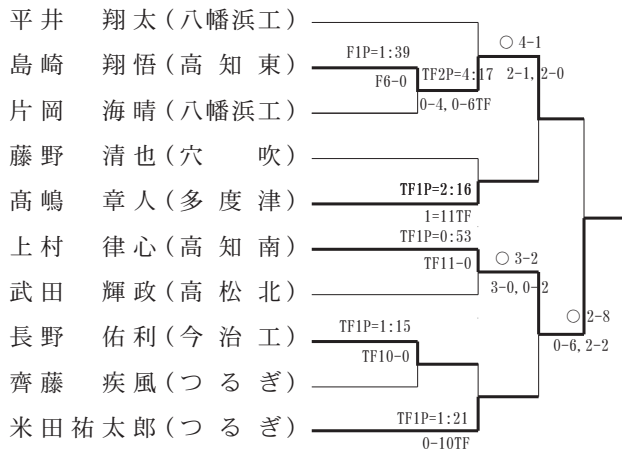
敗者復活戦



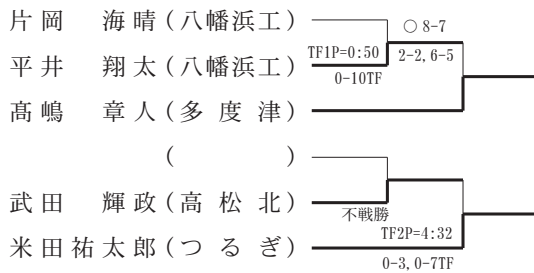
55kg級 順位表

第1位	西内 悠人	高知南
第2位	川西 巧晟	高松北
第3位	佐々木 暢久	八幡浜工
第3位	中平 晴人	池田

個人戦 60kg級



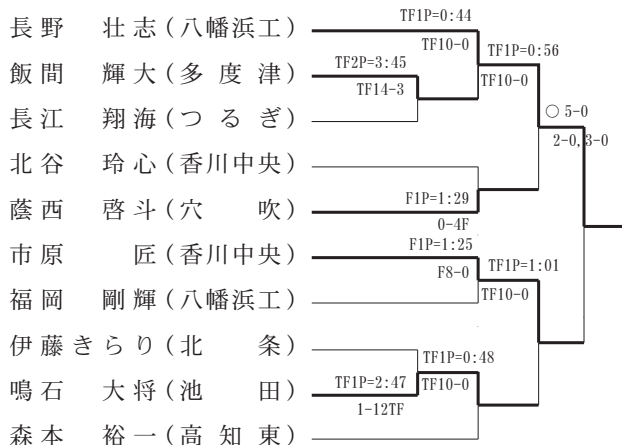
敗者復活戦



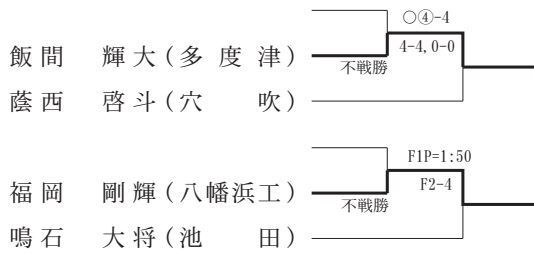
60kg級 順位表

第1位	上村 律心	高知南
第2位	島崎 翔悟	高知東
第3位	平井 翔太	八幡浜工
第3位	米田祐太郎	つるぎ

個人戦 65kg級



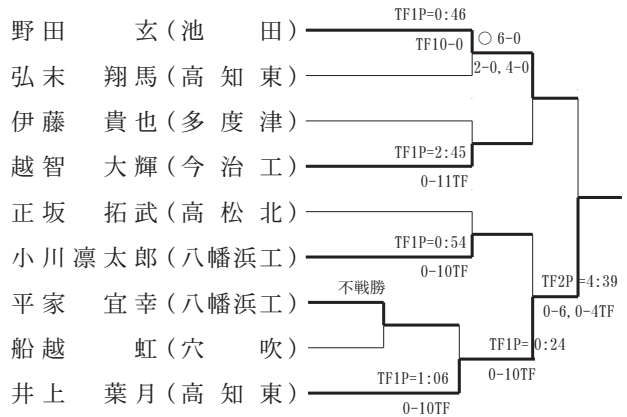
敗者復活戦



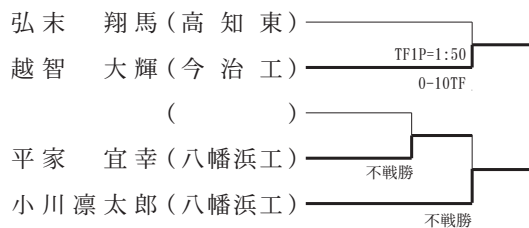
65kg級 順位表

第1位	長野 壮志	八幡浜工
第2位	市原 匠	香川中央
第3位	飯間 輝大	多度津
第3位	福岡 剛輝	八幡浜工

個人戦 71kg級



敗者復活戦



71kg級 順位表

第1位	井上 葉月	高知東
第2位	野田 玄	池田
第3位	小川凜太郎	八幡浜工
第3位	越智 大輝	今治工

個人戦 80kg 級
Aリーグ

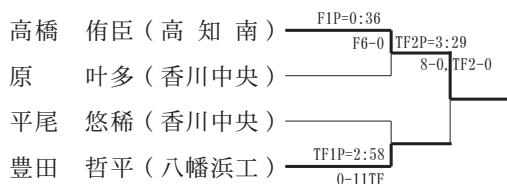
番号	氏名・所属	1 R	2 R	3 R	勝点	勝数	順位
1	平尾 悠稀 香川中央	対戦者番号 2 不戦勝	対戦者番号 3 FIP=1:39 F8-0	対戦者番号 4 TF 負 0-10TF	10	2	2
		勝点 5	勝点 5	勝点 0			
2	アルフオン ゾ・ミゲル つるぎ	対戦者番号 1 棄権	対戦者番号 4 棄権	対戦者番号 3 棄権	0	0	4
		勝点 0	勝点 0	勝点 0			
3	佐野 蒼嵐 六 吹	対戦者番号 4 F 負 0-4F	対戦者番号 1 F 負 0-8F	対戦者番号 2 不戦勝	5	1	3
		勝点 0	勝点 0	勝点 5			
4	高橋 侑臣 高知南	対戦者番号 3 FIP=0:15 F4-0	対戦者番号 2 不戦勝	対戦者番号 1 TFIP=0:46 TF10-0	14	3	1
		勝点 5	勝点 5	勝点 4			

Bリーグ

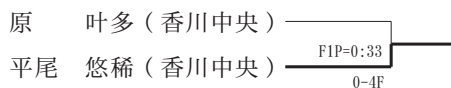
番号	氏名・所属	1 R	2 R	3 R	勝点	勝数	順位
4	豊田 哲平 八幡浜工	対戦者番号 5 FIP=1:11 F4-0	対戦者番号 6 不戦勝	BYE	10	2	1
		勝点 5	勝点 5				
5	原 叶多 香川中央	対戦者番号 4 F 負 0-4F	BYE	対戦者番号 6 不戦勝	5	1	2
		勝点 0		勝点 5			
6	佐藤 琉希亜 池 田	BYE	対戦者番号 4 棄権	対戦者番号 5 棄権	0	0	3
			勝点 0	勝点 0			

決勝トーナメント

準決勝 決勝



3位決定戦



80kg 級 順位表

第1位	高橋 侑臣	高知南
第2位	豊田 哲平	八幡浜工
第3位	平尾 悠稀	香川中央
第4位	原 叶多	香川中央

個人戦 92kg 級
Aリーグ

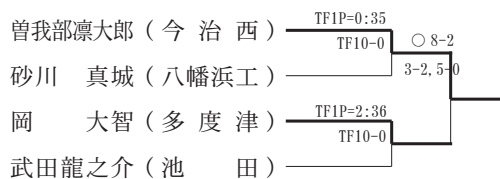
番号	氏名・所属	1 R	2 R	3 R	勝点	勝数	順位
1	曾我部 凛太郎 今治西	対戦者番号 2 FIP=0:14 F4-0	対戦者番号 3 ○ 10-2 0-2, 10-0	BYE	8	2	1
		勝点 5	勝点 3				
2	藤川 樹 三 好	対戦者番号 1 F 負 0-4F	BYE	対戦者番号 3 TF 負 0-10TF	0	0	3
		勝点 0		勝点 0			
3	岡 大智 多度津	BYE	対戦者番号 1 × 2-10 2-0, 0-10	対戦者番号 2 TFIP=0:53 TF10-0	5	1	2
			勝点 1	勝点 4			

Bリーグ

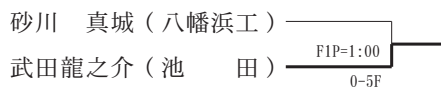
番号	氏名・所属	1 R	2 R	3 R	勝点	勝数	順位
4	武田 龍之介 池 田	対戦者番号 5 TFIP=1:51 TF10-0	対戦者番号 6 TFIP=1:16 TF10-0	BYE	8	2	1
		勝点 4	勝点 4				
5	砂川 真城 八幡浜工	対戦者番号 4 TF 負 0-10TF	BYE	対戦者番号 6 FIP=1:54 F8-0	5	1	2
		勝点 0		勝点 5			
6	藤井 楓月 六 吹	BYE	対戦者番号 4 TF 負 0-10TF	対戦者番号 5 F 負 0-8F	0	0	3
			勝点 0	勝点 0			

決勝トーナメント

準決勝 決勝



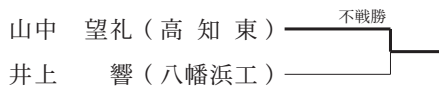
3位決定戦



92kg 級 順位表

第1位	曾我部 凛太郎	今治西
第2位	岡 大智	多度津
第3位	武田 龍之介	池 田
第4位	砂川 真城	八幡浜工

個人戦 125kg 級

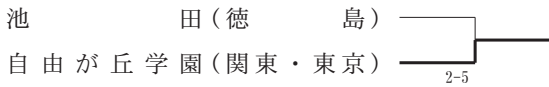


125kg 級 順位表

第1位	山中 望礼	高知東
-----	-------	-----

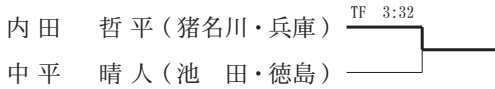
◎全国高校選抜大会 令3.3.24~26
於 新潟市東総合スポーツセンター

学校対抗戦

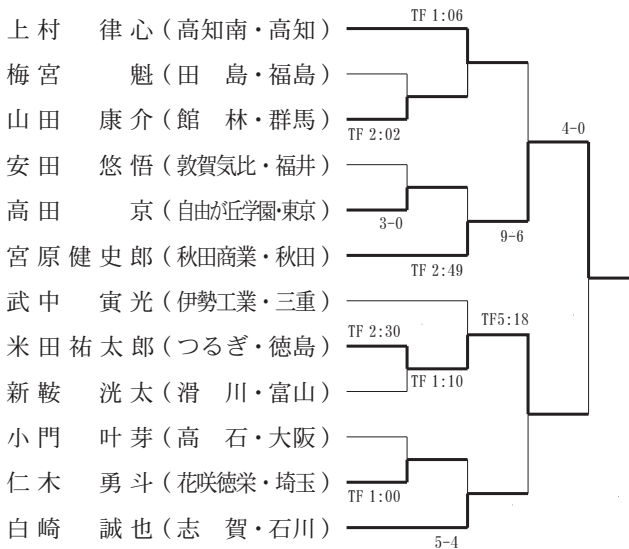


個人戦

55kg 級

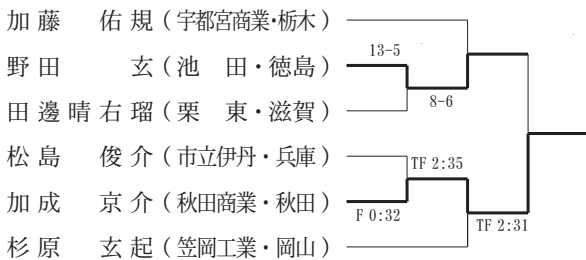


60kg 級



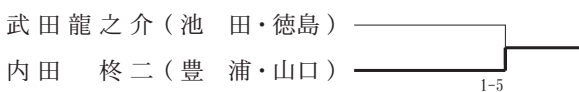
米田祐太郎(つるぎ) 5位

71kg 級



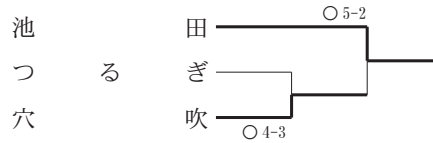
野田 玄(池田) ベスト16

92kg 級



◎県高校総合体育大会 令3.6.5・6
於 六吹高校体育館

学校対抗戦



優勝 池田高校(5年連続 17回目)

男子個人戦

51kg 級

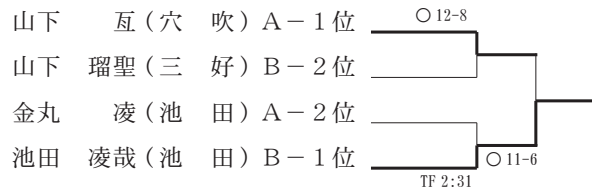
Aリーグ

氏名	所属	勝ち点				勝点	順位
		1	2	3	4		
1 金丸 凌	池田		4	5	0	9	2
2 逢坂 勇人	つるぎ	0		5	0	5	3
3 森本 凜久	三好	0	0		0	0	
4 山下 互	穴吹	3	4	5		12	1

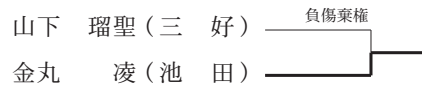
Bリーグ

氏名	所属	勝ち点			勝点	順位
		1	2	3		
5 池田 凌哉	池田		3	5	8	1
6 山下 瑠聖	三好	1		5	6	2
7 廣瀬 優真	つるぎ	0	0		0	3

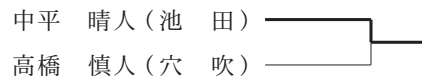
決勝トーナメント



3位決定戦



55kg 級



60kg 級

Aリーグ

氏名	所属	勝ち点				勝点	順位
		1	2	3	4		
1 米田 祐太郎	つるぎ		4	4	4	12	1
2 寒川 璃空	池田	0		0	0	0	4
3 長谷 大生	三好	0	5		0	5	3
4 下川 碧琉	つるぎ	0	5	4		9	2

Bリーグ			勝ち点			勝点	順位
氏名	所属	1	2	3			
5 藤野 清也	穴 吹	/	0	0	0	3	
6 齊藤 疾風	つるぎ	5	/	4	9	1	
7 高尾 魁人	池 田	5	1	/	6	2	

決勝トーナメント

米田祐太郎(つるぎ) A-1位	TF 0:49	}
高尾 魁人(池 田) B-2位	TF 2:05	
下川 碧琉(つるぎ) A-2位	TF 1:02	
齊藤 疾風(つるぎ) B-1位		

3位決定戦

高尾 魁人(池 田)	}
齊藤 疾風(つるぎ)	

65kg 級

			勝ち点					勝点	順位
氏名	所属	1	2	3	4	5			
1 蔭西 啓斗	穴 吹	/	4	0	5	0	9	3	
2 森 博柊	池 田	0	/	0	0	0	0	5	
3 長江 翔海	つるぎ	3	4	/	4	0	11	2	
4 山本 真也	池 田	0	5	0	/	0	5	4	
5 鳴石 大将	池 田	3	5	3	4	/	15	1	

71kg 級

			勝ち点			勝点	順位
氏名	所属	1	2	3			
1 野田 玄	池 田	/	4	5	9	1	
2 大垣 翔	つるぎ	0	/	5	4	2	
3 種浦 勇	三 好	0	9	/	0	3	

80kg 級

			勝ち点					勝点	順位
氏名	所属	1	2	3	4	5			
1 佐藤琉希亜	池 田	/	4	5	4	3	16	1	
2 柳生 知哉	池 田	1	/	5	5	3	14	2	
3 アルフォンミゲル	つるぎ	0	0	/	0	0	0		
4 奥村 拓矢	池 田	0	0	5	/	0	5	4	
5 佐野 蒼嵐	穴 吹	1	1	5	5	/	12	3	

92kg 級

武田龍之介(池 田)	TF 3:07	}
藤川 樹(三 好)		

125kg 級

藤井 楓月(穴 吹)	○4-0	}
平野 健心(穴 吹)		

女子個人戦

50kg 級

			勝ち点				勝点	順位
氏名	所属	1	2	3	4			
1 大館恋乃羽	穴 吹	/	0	5	3	8	2	
2 山本 寧々	池 田	4	/	4	5	13	1	
3 宮成 歩	三 好	0	0	/	0	0		
4 戸澤 愛	池 田	1	0	5	/	6	3	

53kg 級

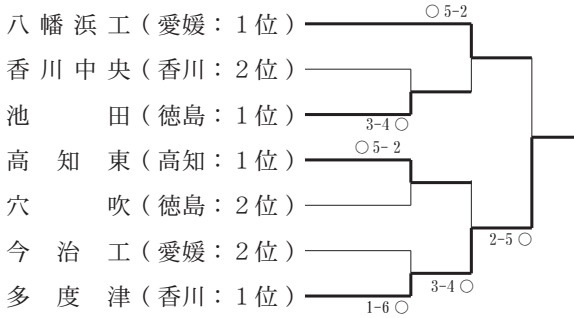
藤本 成海(つるぎ)	TF 0:14	}
眞鍋 里菜(三 好)		

57kg 級

谷 若菜(池 田)	F 4:56	}
宮本 結衣(つるぎ)		

◎第 18 回四国高校レスリング選手権大会

令 3. 6. 19・20 於 愛媛県立今治工業高等学校体育館
学校対抗戦（8 校）



- 第 1 位 香川県立多度津高等学校
- 第 2 位 愛媛県立八幡浜工業高等学校
- 第 3 位 徳島県立池田高等学校
- 第 3 位 高知県立高知東高等学校

55kg 級

番号	氏名・所属	1 R	2 R	3 R	勝点	勝数	順位
1	佐々木暢久 愛 2 八幡浜工	対戦者番号 2 勝点 0	対戦者番号 3 勝点 1	対戦者番号 4 勝点 3	4	1	3 R
2	西内 悠人 高 1 高知南	対戦者番号 1 勝点 4	対戦者番号 4 勝点 4	対戦者番号 3 勝点 4	12	3	1
3	岡田真那斗 香 2 多度津	対戦者番号 4 勝点 1	対戦者番号 1 勝点 3	対戦者番号 2 勝点 0	4	1	2
4	中平 晴人 徳 1 池田	対戦者番号 3 勝点 3	対戦者番号 2 勝点 0	対戦者番号 1 勝点 1	4	1	4

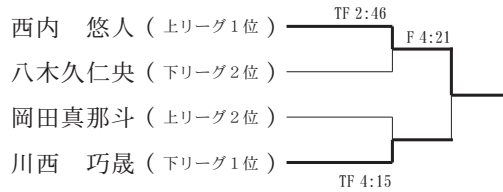
総獲得点数による
総獲得点数による
総獲得点数による

番号	氏名・所属	1 R	2 R	3 R	勝点	勝数	順位
5	八木久仁央 愛 1 今治工	対戦者番号 6 勝点 4	対戦者番号 7 勝点 0	B Y E	4	1	2
6	高橋 慎人 徳 2 穴吹	対戦者番号 5 勝点 0	B Y E	対戦者番号 7 勝点 0	0	0	3
7	川西 巧晟 香 1 高松北	B Y E	対戦者番号 5 勝点 4	対戦者番号 6 勝点 5	9	2	1

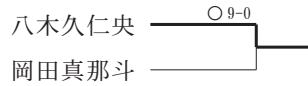
男子個人戦
51kg 級

番号	氏名・所属	1 R	2 R	3 R	勝点	勝数	順位
1	池田 凌哉 池田	対戦者番号 2 勝点 0	対戦者番号 3 勝点 0	対戦者番号 4 勝点 1	1	0	4
2	上鵜 瀬陸 北 條	対戦者番号 1 勝点 5	対戦者番号 4 勝点 0	対戦者番号 3 勝点 0	5	1	3
3	中西 純大 多度津	対戦者番号 4 勝点 0	対戦者番号 1 勝点 4	対戦者番号 2 勝点 4	8	2	2
4	徳原 誠馬 高知東	対戦者番号 3 勝点 3	対戦者番号 2 勝点 4	対戦者番号 1 勝点 4	11	3	1

準決勝 決勝

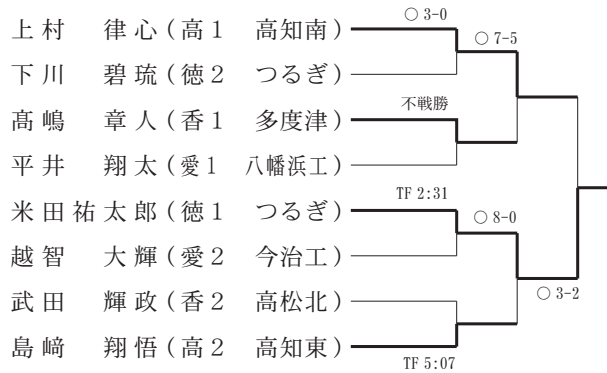


3 位, 4 位決定戦



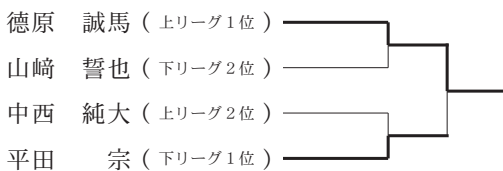
番号	氏名・所属	1 R	2 R	3 R	勝点	勝数	順位
5	山崎 誓也 八幡浜工	対戦者番号 6 勝点 0	対戦者番号 7 勝点 3	B Y E	3	1	2
6	平田 宗 高松北	対戦者番号 5 勝点 4	B Y E	対戦者番号 7 勝点 5	9	2	1
7	山下 亙 穴吹	B Y E	対戦者番号 5 勝点 1	対戦者番号 6 勝点 0	1	0	3

60kg 級

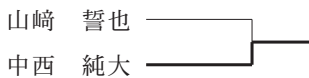


決勝トーナメント

準決勝 決勝



3 位, 4 位決定戦

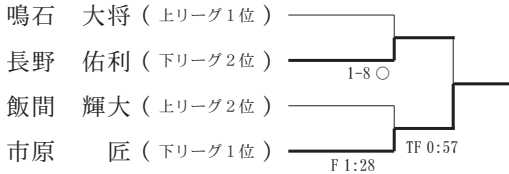


65kg 級

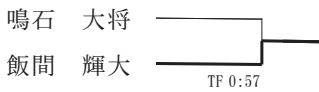
番号	氏名・所属	1 R	2 R	3 R	勝点	勝数	順位
1	長野 壮志 愛 1 八幡浜工	棄 権	棄 権	棄 権	/	/	/
2	鳴石 大将 徳 1 池田	対戦者番号 1 勝点 5	B Y E	対戦者番号 3 勝点 3	8	2	1
3	飯間 輝大 香 2 多度津	B Y E	対戦者番号 1 勝点 5	対戦者番号 2 勝点 1	6	1	2

番号	氏名・所属	1 R	2 R	3 R	勝点	勝数	順位
4	市原 匠 香1 香川中央	対戦者番号 5 勝点 5	対戦者番号 6 勝点 4	BYE	9	2	1
5	長江 翔海 徳2 つるぎ	対戦者番号 4 勝点 0	BYE	対戦者番号 6 勝点 1	1	0	3
6	長野 佑利 愛2 今治工	BYE	対戦者番号 4 勝点 0	対戦者番号 5 勝点 3	3	1	2

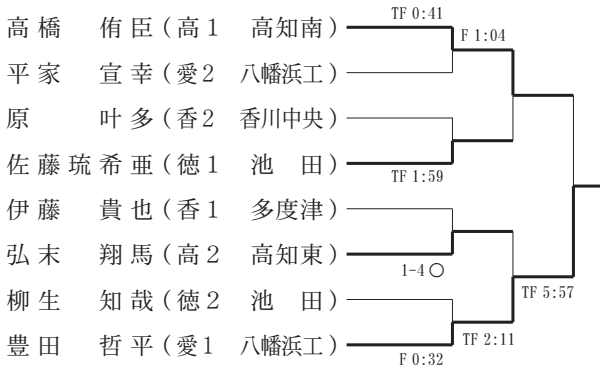
準決勝 決勝



3位, 4位決定戦



80kg級

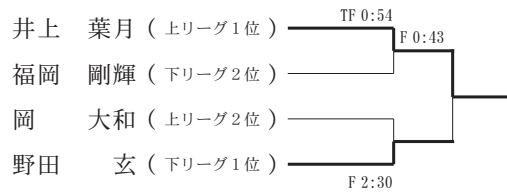


71kg級

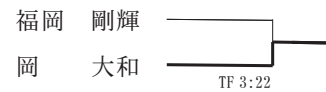
番号	氏名・所属	1 R	2 R	3 R	勝点	勝数	順位
1	岡 大和 香1 多度津	対戦者番号 2 勝点 0	対戦者番号 3 勝点 4	対戦者番号 4 勝点 4	8	2	2
2	井上 葉月 高1 高知東	対戦者番号 1 勝点 4	対戦者番号 4 勝点 4	対戦者番号 3 勝点 4	12	3	1
3	大垣 翔 徳2 つるぎ	対戦者番号 4 勝点 0	対戦者番号 1 勝点 0	対戦者番号 2 勝点 0	0	0	4
4	小川凜太郎 愛2 八幡浜工	対戦者番号 3 勝点 4	対戦者番号 2 勝点 0	対戦者番号 1 勝点 1	5	1	3

番号	氏名・所属	1 R	2 R	3 R	勝点	勝数	順位
5	福岡 剛輝 愛1 八幡浜工	対戦者番号 6 勝点	対戦者番号 7 勝点	BYE			
6	北谷 玲心 香2 香川中央	対戦者番号 5 勝点	BYE	対戦者番号 7 勝点			
7	野田 玄 徳1 池田	BYE	対戦者番号 5 勝点	対戦者番号 6 勝点			

決勝トーナメント 準決勝 決勝



3位, 4位決定戦



92kg級

番号	氏名・所属	1 R	2 R	3 R	4 R	5 R	勝点	勝数	順位
1	曾我部凜太郎 愛1 今治西	対戦者番号 2 勝点 4	対戦者番号 5 勝点 5	対戦者番号 4 勝点 4	対戦者番号 3 勝点 4	BYE	17	4	1
2	藤川 樹 徳2 池田三好	対戦者番号 1 勝点 0	対戦者番号 3 勝点 0	対戦者番号 5 勝点 0	BYE	対戦者番号 4 勝点 0	0	0	5
3	岡 大智 香1 多度津	対戦者番号 4 勝点 5	対戦者番号 2 勝点 4	BYE	対戦者番号 1 勝点 0	対戦者番号 5 勝点 4	13	3	2
4	砂川 真城 愛2 八幡浜工	対戦者番号 3 勝点 0	BYE	対戦者番号 1 勝点 0	対戦者番号 5 勝点 0	対戦者番号 2 勝点 5	5	1	4
5	武田龍之介 徳1 池田	BYE	対戦者番号 1 勝点 0	対戦者番号 2 勝点 5	対戦者番号 4 勝点 4	対戦者番号 3 勝点 0	9	2	3

125kg級

番号	氏名・所属	1 R	2 R	3 R	勝点	勝数	順位
1	山中 望礼 高1 高知東	対戦者番号 2 勝点 5	対戦者番号 3 勝点 5	対戦者番号 4 勝点 0			
2	藤井 楓月 徳1 穴吹	対戦者番号 1 勝点 0	対戦者番号 4 勝点 0	対戦者番号 3 勝点 5			
3	平野 健心 徳2 穴吹	棄権	棄権	棄権			
4	井上 響 愛1 八幡浜工	対戦者番号 3 勝点 5	対戦者番号 2 勝点 5	対戦者番号 1 勝点 5			

女子個人戦

47kg 級

山本 寧々 (徳1 池田) ————— 認定

57kg 級

山下 叶夢 (香1 高松北) ————— F 0:38
 宮本 結衣 (徳1 つるぎ) —————

50kg 級

番号	氏名・所属	1 R	2 R	3 R	勝点	勝数	順位
1	山下千紗登 香1 香川中央	対戦者番号2	対戦者番号3	BYE	9	2	1
		勝点 5	勝点 4				
2	戸澤 愛 徳2 池田	対戦者番号1	BYE	対戦者番号3	3	1	2
		勝点 0		勝点 3			
3	大館恋乃羽 徳1 穴吹	BYE	対戦者番号1	対戦者番号2	0	0	3
			勝点 0	勝点 0			

62kg 級

谷 若菜 (徳1 池田) —————
 明石 知花 (香1 高松北) ————— F 0:28

68kg 級

岡崎 花梨 (愛1 八幡浜工) ————— 認定

53kg 級

藤本 成海 (徳1 つるぎ) —————
 清岡 もえ (高1 高知南) ————— TF 1:44

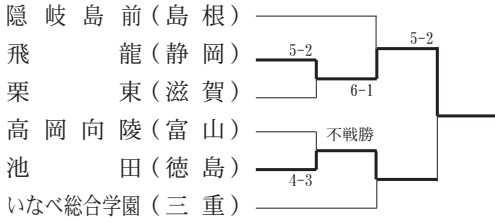


全 集 中
 阿南光高校 1年 岩佐 姫奈

◎全国高等学校総合体育大会

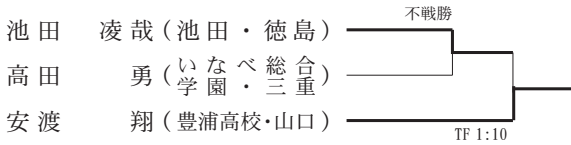
令 3. 8. 21 ~ 24 於 おおい町総合運動公園体育館

学校対抗戦

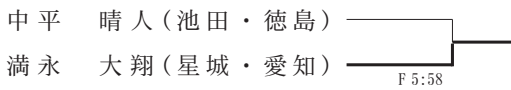


男子個人戦

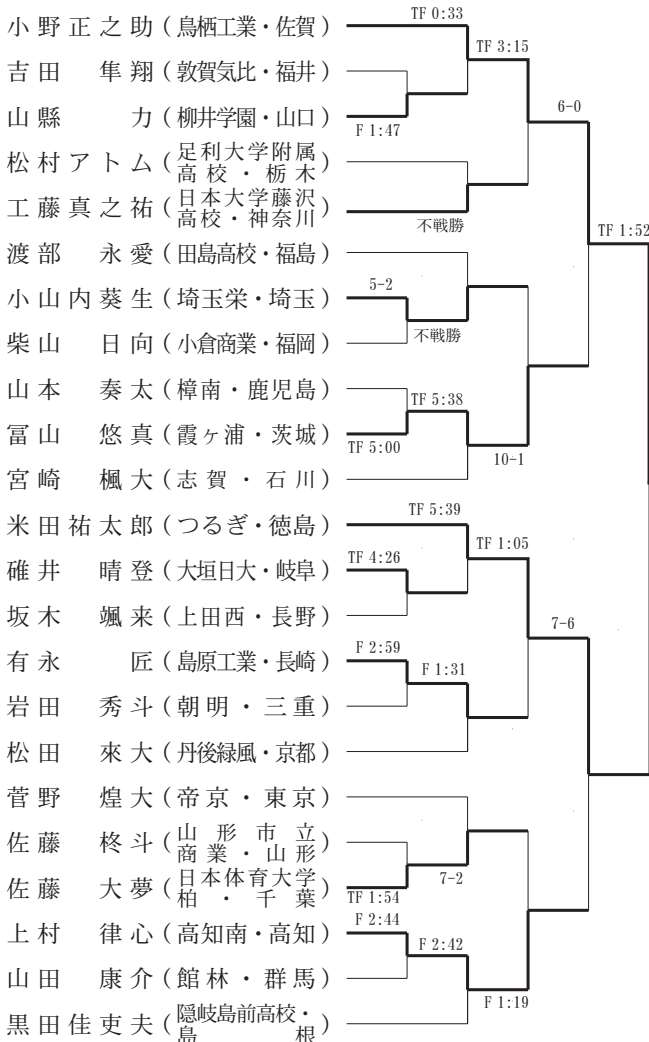
51kg級



55kg級

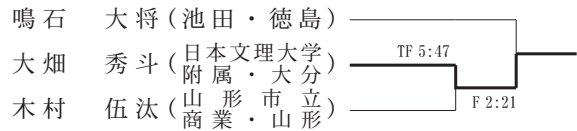


60kg級

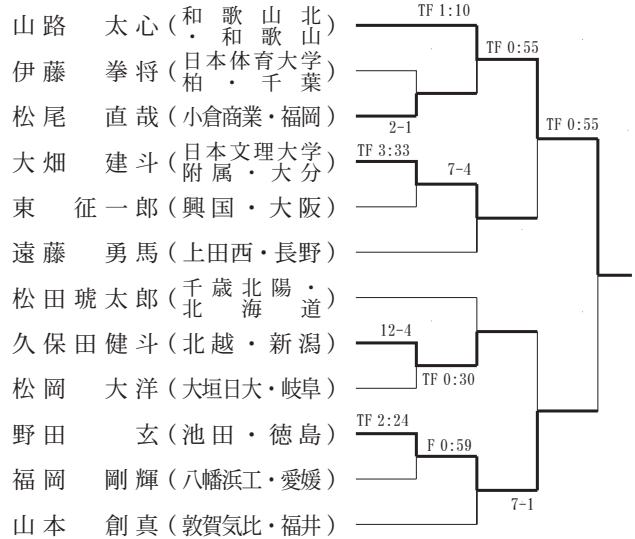


入賞者 米田祐太郎 (つるぎ) 3位

65kg級

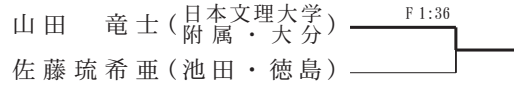


71kg級

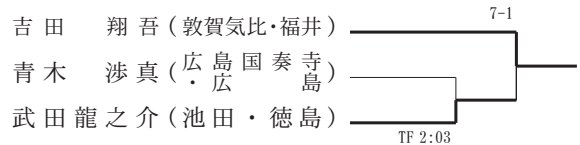


入賞者 野田玄 (池田) 5位

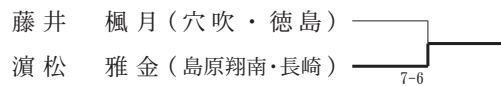
80kg級



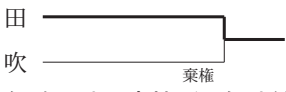
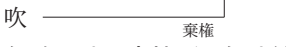
92kg級



125kg級

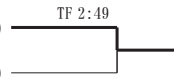


◎県新人大会 令 3. 10. 31 於 池田高校体育館
学校対抗戦


池田 田 
穴吹 
優勝 池田高校 (2年連続 16回目)

男子個人戦

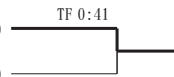
51kg 級

金丸 凌 (池田) 
高橋 慎人 (穴吹)

55kg 級

中平 晴人 (池田) 
齊藤 疾風 (つるぎ)

60kg 級 (勝ち点方式)

下川 碧琉 (つるぎ) 
寒川 璃空 (池田)


65kg 級 (勝ち点方式)

氏名	所属	勝ち点			勝ち点	順位
		1	2	3		
山本 真也	池田		4	0	4	2
長谷 大生	三好	1		0	1	3
藤野 清也	穴吹	5	5		10	1

71kg 級 (勝ち点方式)

氏名	所属	勝ち点					勝ち点	順位
		1	2	3	4	5		
種浦 勇	三好		0	0	1	0	1	5
高尾 魁人	池田	4		3	4	5	16	1
大垣 翔	つるぎ	4	0		3	3	10	2
奥村 拓矢	池田	3	0	1		0	4	4
森 博柊	池田	4	0	0	5		9	3

80kg 級

柳生 知哉 (池田) 
上中 翼 (穴吹)

92kg 級

藤川 樹 (三好) ————— 認定

125kg 級


平野 健心 (穴吹) ————— 認定

女子個人戦

47kg 級

西谷 愛花 (穴吹) ————— 認定

50kg 級

戸澤 愛 (池田) 
大館 恋乃羽 (穴吹)

53kg 級

藤本 成海 (つるぎ) ————— 認定

57kg 級

宮本 結衣 (つるぎ) ————— 認定

登 山

専門委員長 山 田 修



1. 県高校総体

県高校総体は、相栗峠～竜王山～三頭山～山人の里のコースを採用し、6月5日から6月7日までの3日間の日程で行われました。このコースは、来年度行われる四国

全国総体のコースを一部採用しました。男子7校、女子3校の参加で、四国大会及びインターハイの出場権を懸けて開始されました。

1日目は旧重清北小学校の簡易宿泊施設「山人の里」に集合し、諸会議と開会式の後、テント設営、知識、天気図、炊事などについての審査を実施しました。天候にも恵まれ、予定通りの日程を消化することができました。ただ、昨年度の新人大会同様、新型コロナウイルス感染防止のために、テントは収容人数の半分以下で制限し、その分、テントの数を増やし、距離をとっての就寝となるようにしました。

2日目は4時に起床し、バスで相栗峠へ移動後、登山行動が開始されました。この大会が行われる前は感染拡大を防ぐため部活動練習時間が制限されていました。そのため、十分な練習ができないチームがあり、全国大会で使用するロングコースと相まって厳しい山行となりました。このような状況の中でも選手達は粘り強く行動し、ほとんどがゴールである山人の里まで怪我なく下山できました。ロングコースを歩き終え選手・監督とも安堵の表情を浮かべていました。いつもの大会と比べると簡素な夕食を食べ、リーダー会議後、明日の行動に備え就寝しました。

最終日は山人の里から行動を開始し、二双越までの往復行動でした。このコースは緩やかで大きなピークもなく、さらに天気にも恵まれ、余裕のある山行となりました。

大会がすべて終了し、山人の里で閉会式、表彰式が行

われました。結果は男子は池田高校が5年ぶり17回目の優勝、女子も池田高校が2年連続（昨年度の中止を挟む）16回目の優勝でした。四国大会には男子が池田・城ノ内・つるぎ、女子が池田・脇町の計5パーティーが出場となりました。

2. 四国高校選手権

6月18日から20日まで、第63回四国高等学校登山選手権大会が香川県で開催されました。

1日目はつるや旅館に集合し、諸会議と開会式、知識審査を実施しました。本来ならこの後、設営、炊事審査がありますが、感染予防対策でテント泊はなくし、旅館での宿泊のため、それらの審査は割愛されました。

2日目は5時に起床、バスで琴南公民館に移動し、8時に行動開始しました。コースは来年度行われる四国全国総体コースのひとつ笠形山コースです。このコースは急登もあるロングコースのうえ、天候も小雨降る悪状況でしたが、大きなトラブルもなく山行を終えることができました。

大会3日目も来年度使用するコースのひとつ大川山コースで、四国大会の3日目のコースとしては長く厳しいコースでした。昨日とは打って変わって晴れで、選手達は暑さとの戦いも強いられることになりました。多少終了時間は遅くなりましたが、ほとんどのチームが完歩し、コロナ禍の四国大会は無事終えることができました。

結果は、男子は多度津高校が、女子は善通寺第一高校が見事優勝を果たしました。徳島県勢は、男子池田が6位、城ノ内が7位、つるぎが10位で、女子池田が3位、脇町が6位でした。

3. インターハイ

インターハイは8月20日から8月23日まで福井県勝山市の三頭山、取立山山域で開催されました。三頭山（777.5m）、大師山（550.3m）、取立山（1307.2m）、こつぶり山（1264m）が大会コースになりました。予定で

は、経ヶ岳山域を中日に据えた5日間の大会でしたが、新型コロナウイルス感染防止のために1日縮小し、炊事、テント泊のない大会となりました。しかし、福井県の役員の方々の御尽力の賜物で、最後まで大きなトラブルもなく大会を終えることができました。

成績はA隊（男子）池田高校が33位となり、前回のつるぎ高校の28位より順位を少し下げてしまいました。B隊（女子）池田高校は15位と前回の20位よりおおきく順位をあげました。今回の反省を生かして、来年度は上位に食い込めるよう徳島県がOneTeamとなって向上していきたいと思います。

4. 県高校選手権

夏も終わり3年生が引退し、新メンバーで臨む登山選手権大会が、つるぎ高校を幕营地として9月25日より2日間行われました。

この大会は、高校登山競技の基本を学ぶための研修も兼ねている大会でしたが、今回も密を避けるために研修は行わず、審査のみとしました。知識審査は、全員を一室に入れると密集状態になるため、2グループに分けて、入れ替え制で実施しました。

2日目は、4時起床後、バスで見ノ越駐車場に移動し、剣山山域での山行で、読図、装備、行動記録、マナーの審査を行いました。選手権大会ではあまり行わない長距離バス輸送でしたが、剣山山域を歩かずに今年を終える選手がかわいそうという意見を尊重しました。結果は男子はつるぎ高校が4年連続7回目の優勝、女子は池田高校が2年ぶり9回目の優勝となりました。

5. 県高校新人登山

新人大会は11月20日より2日間、小松島西高校勝浦校を幕营地として、中津峰山コースで行われました。このときはコロナ禍はだいぶ落ち着いており、1日目の設営審査、炊事審査は予定通り行えました。ただ、油断することなく、テントは収容人数の半分以下で制限し、距離をとっての就寝となるようにしました。2日目の行動

は、前年度の新人大会に引き続き、制限時間は厳しく設定したためか、多くのチームが目標時間内に登頂することができませんでした。しかし、しっかりと体力をつけてきたチームはクリアしました。結果は男子は城ノ内高校が2年連続9回目の優勝、女子は池田高校が3年ぶり7回目の優勝となりました。

今年度も、校務でお忙しい中、大会運営に携わり参加していただきました各校の顧問の先生方、御協力ありがとうございました。各校とも部員獲得で苦労されている中、おかげさまで、多くの選手に恵まれ、活気のある大会を開催することができました。

最後になりましたが、会場として施設を使わせていただいた山人の里、つるぎ高校、小松島高校勝浦校にお礼申し上げます。

◎県高校総体 令 3. 6. 5～7

於 美馬市 竜王山・三頭山コース

<男子団体>

1位	池田	98.1点
2位	城ノ内	98.0点
3位	つるぎ	94.5点

<女子団体>

1位	池田	89.3点
2位	脇町	65.7点

◎四国高校選手権 令 3. 6. 18～20

於 まんのう町 笠形山、大川山コース

<男子団体>

6位	池田	93.4点
7位	城ノ内	92.0点
10位	つるぎ	74.8点

<女子団体>

3位	池田	93.7点
6位	脇町	83.2点

◎インターハイ 令 3. 8. 20～23

於 福井県勝山市 三頭山、取立山山域

団体男子 (A隊)	池田	91.3点	33位
山下颯太・金山有之介・和田恵夢・鵜飼創太郎			

団体女子 (B隊)	池田	96.9点	15位
矢石心華・郷田聖奈・佐伯美桜・大西ヒカル			

◎県高校選手権 令 3. 9. 25～26

於 三好市東祖谷 剣山山城

<男子団体>

- 1位 つるぎ
- 2位 城ノ内
- 3位 池田

<女子団体>

- 1位 池田

<男子個人>

- 1位 川人 海晟(つるぎ)
- 2位 弘田 貴也(城ノ内)
- 2位 金島 優絆(つるぎ)
- 4位 市原 峻英(つるぎ)
- 5位 三宅 一步(つるぎ)

<女子個人>

- 1位 郷田 聖奈(池田)
- 2位 喜多 輝(脇町)
- 3位 大西ヒカル(池田)
- 4位 山口 佳乃(池田)
- 5位 佐藤 沙羅(脇町)



三頭山山頂 池田高校女子 (県高校総体)

◎県高校新人大会 令 3. 11. 20～21

於 勝浦郡勝浦町 中津峰山

<男子団体>

- 1位 城ノ内 97.4点
- 2位 つるぎ 96.9点
- 3位 池田 96.7点

<女子団体>

- 1位 池田 98.1点



集合写真 つるぎ高校男子 (県高校登山選手権)



登山行動の様子 池田高校男子 (県高校総体)



登山行動の様子 男子 (県高校新人登山)

バドミントン

専門委員長 豊富恵子



今年度は、昨年に続く新型コロナウイルスの影響がある中、2年ぶりに高校総体を開催することができました。団体戦男子は、徳島商業が8年連続21回目、女子は城東が17年連続29回目の優勝を果たしました。個人戦男子ダブルスでは、接戦を勝ち抜いた森田・井上（徳商）女子は久次米・金澤（城東）、男子シングルスは、昨年度全国選抜四国予選でシングルスを制した川原（徳商）、女子は久次米（城東）が優勝する結果となりました。

6月に行われた四国選手権では、団体戦男子は徳島商業、阿南高専が2回戦進出、女子は城東が善戦したが惜しくも3回戦敗退となりました。個人戦ダブルス男子は1回戦敗退しましたが、女子は久次米・金澤（城東）が7年ぶりに頂点に立ちました。また、富山で行われたイ

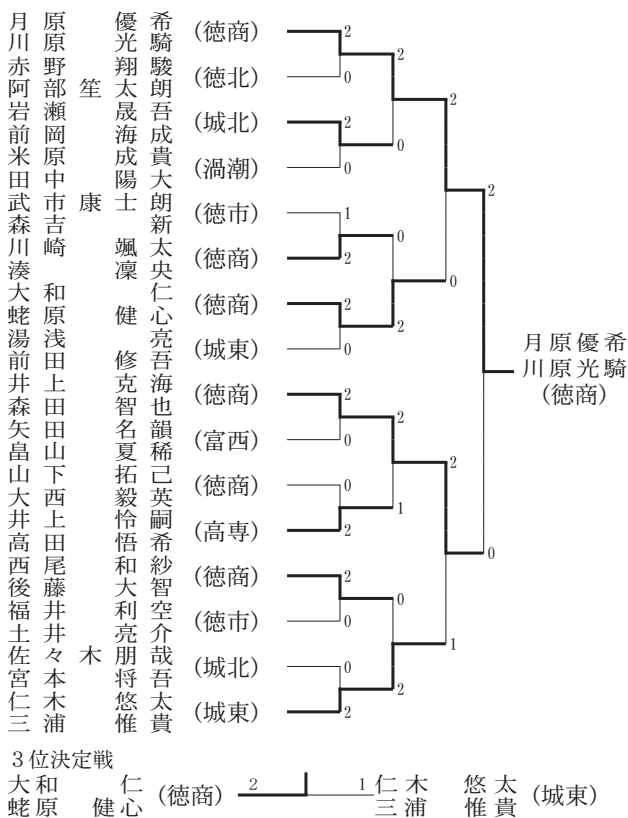
ンターハイでは、団体戦は男女ともに1回戦敗退、個人戦ダブルス2回戦敗退、シングルスも初戦で敗退しました。秋に行われた全国高校選抜大会県予選を兼ねた新人大会では、団体戦は、男子徳商、女子城東、個人戦男子ダブルスは川原・西尾（徳商）女子は金澤・林（城東）、男子シングルスは川原（徳商）女子は1年生の柏木（城東）が優勝しました。

四国・全国の大会で上位入賞をめざすには、県内の競技力の底上げが最重要課題となります。そのためにも具体的な目標を掲げ、高い意識を持って練習に励むことが重要だと考えます。より一層の競技力向上に務めていきたいと思ひます。

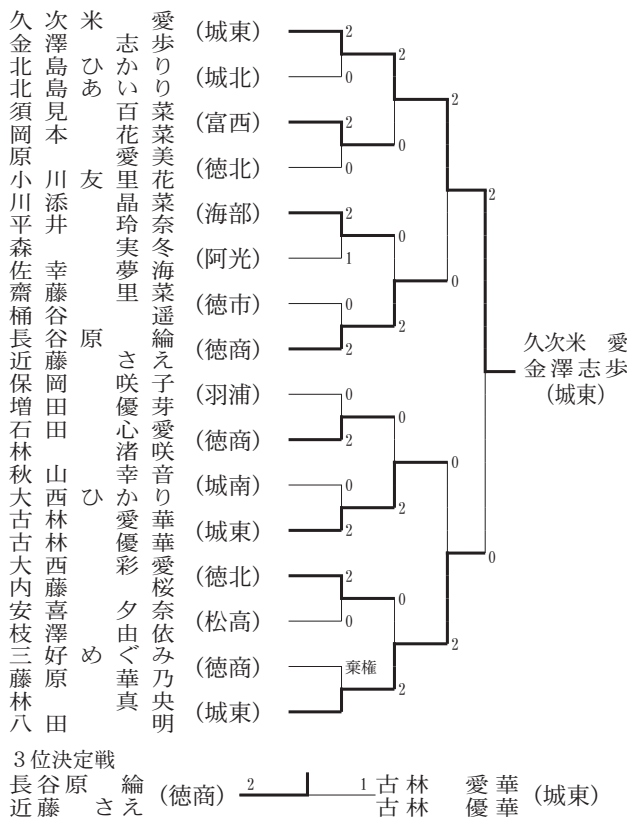
今年度、練習時間の制限や練習試合等の自粛、新型コロナウイルス感染対策の徹底等いろいろな制約がある中で活動になりましたが、各関係者の方々にご尽力いただき、本当にありがとうございました。令和4年度徳島インターハイが、どのような開催になるかわかりませんが、素晴らし大会にできるよう、今後ともご協力のほどをよろしくお願ひします。

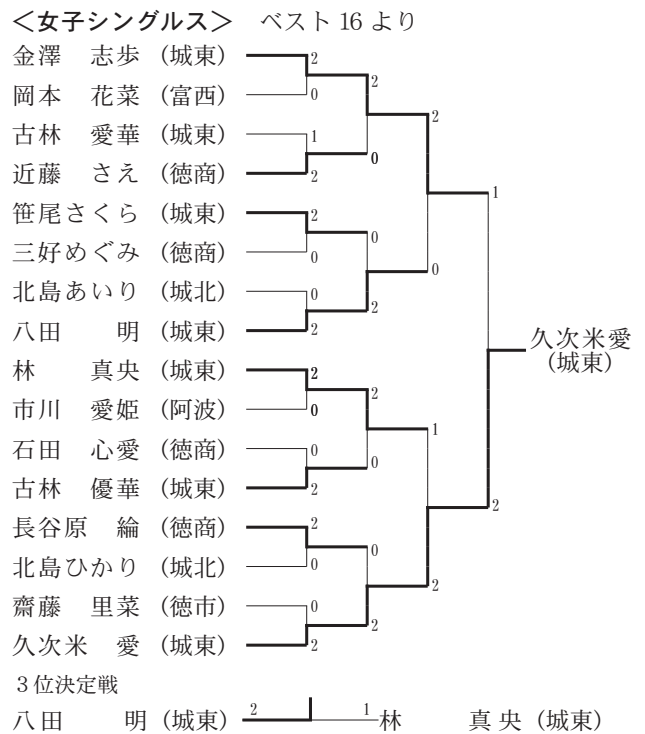
◎県高校冬季 令3.2.13・14 於 阿南市スポーツ総合センター

<男子ダブルス> ベスト16より



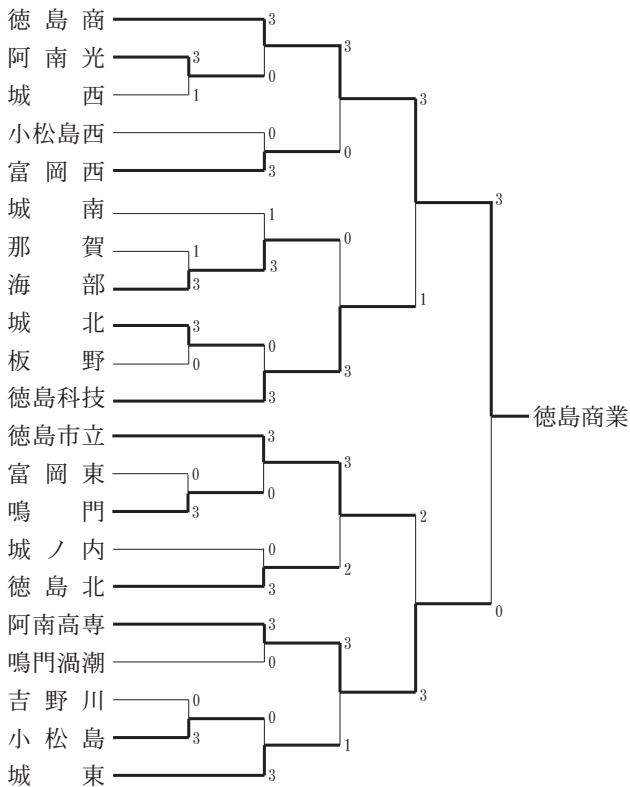
<女子ダブルス> ベスト16より





◎県高校総体 令 3. 6. 4～7 於 吉野川市民プラザ

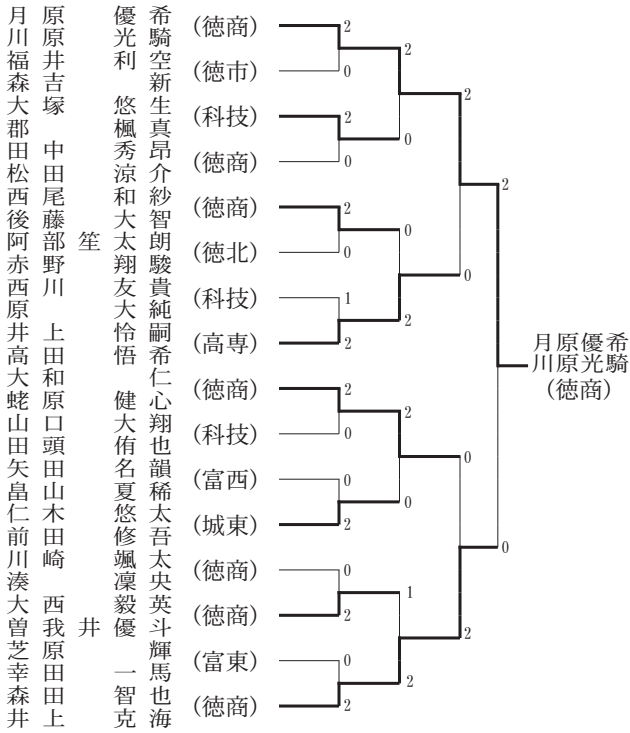
＜男子団体＞



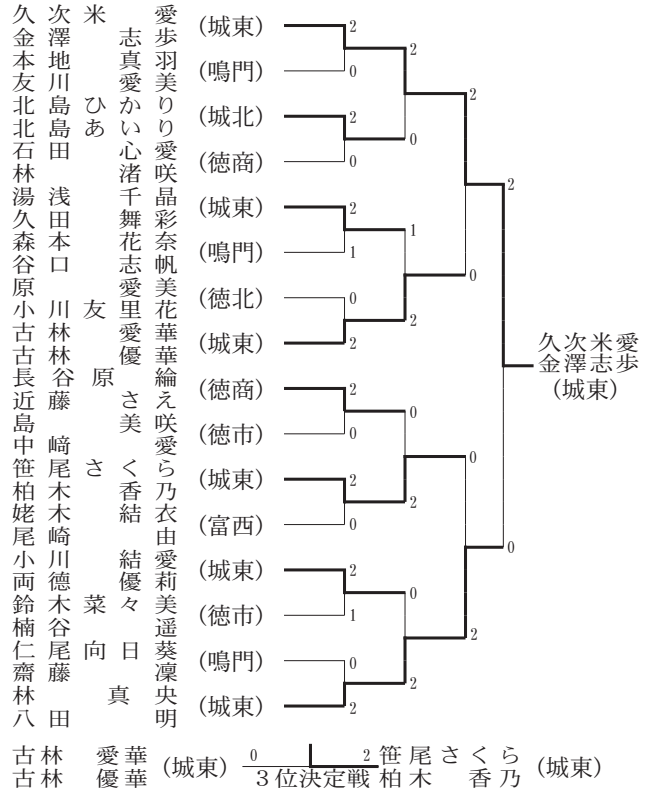
＜女子団体＞



<男子ダブルス> ベスト 16 より



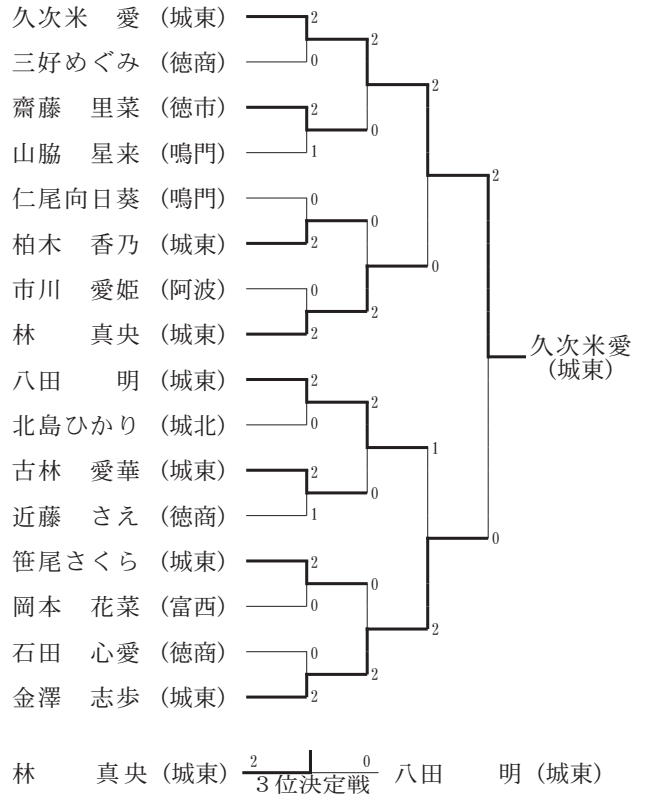
<女子ダブルス> ベスト 16 より



<男子シングルス> ベスト 16 より



<女子シングルス> ベスト 16 より



◎四国高校選手権

令 3. 6. 19・20 於 とくぎんトモニアリーナ

<男子学校対抗>

1 回戦

徳島商 3 - 0 上浮穴(愛媛)
阿南高専 3 - 2 松山中央(愛媛)
徳島科技 0 - 3 新居浜工(愛媛)
徳島市立 0 - 3 新田(愛媛)

2 回戦

徳島商 0 - 3 英明(香川)
阿南高専 0 - 3 坂出工業(香川)

<女子学校対抗>

1 回戦

城東 3 - 0 土佐(高知)
徳島商業 0 - 3 高知南(高知)
城北 0 - 3 高知商業(高知)
鳴門 0 - 3 土佐女子(高知)

2 回戦

城東 3 - 0 新田(愛媛)

3 回戦

城東 2 - 3 土佐女子(高知)

<個人戦男子ダブルス>

1 回戦

森田・井上(徳商) 0 - 2 野中・三林(新田・愛媛)
月原・川原(徳商) 1 - 2 村上・津久井(新田・愛媛)
大和・蛭原(徳商) 0 - 2 篠原・松井(新田・愛媛)
井上・高田(高専) 0 - 2 水村・森川(新田・愛媛)

<個人戦女子ダブルス>

1 回戦

久次米・金澤(城東) 2 - 0 北山・大野(香川中央・香川)
林・八田(城東) 2 - 1 久瀬・大森(新居浜東・愛媛)
笹尾・柏木(城東) 0 - 2 大森・尾藤(新田・愛媛)
古林・古林(徳北) 0 - 2 伊藤・加藤(新居浜東・愛媛)

2 回戦

久次米・金澤(城東) 2 - 1 久保・馬場(高松第一・香川)

3 回戦

久次米・金澤(城東) 2 - 1 岡野・竹森(高松商業・香川)

決勝

久次米・金澤(城東) 2 - 0 赤松・豊口(高松商業・香川)

<個人戦男子シングルス>

1 回戦

川原 光騎(徳商) 2 - 0 鈴木寿梨也(高松商業・香川)
井上 怜嗣(高専) 2 - 1 安川 寿輝(香川中央・香川)
井上 克海(徳商) 0 - 2 小畑 洸稀(坂出工業・香川)
月原 優希(徳商) 0 - 2 宮本 泰地(高松第一・香川)

2 回戦

川原 光騎(徳商) 2 - 1 増田 拓真(新田・愛媛)
井上 怜嗣(高専) 0 - 2 松井 秀斗(新田・愛媛)

3 回戦

川原 光騎(徳商) 0 - 2 宮本 泰地(高松第一・香川)

<個人戦女子シングルス>

1 回戦

久次米 愛(城東) 0 - 2 宮崎 春菜(高松西・香川)
金澤 志歩(城東) 0 - 2 北山 咲織(香川中央・香川)
林 真央(城東) 0 - 2 石川 紅(高松商業・香川)
八田 明(城東) 0 - 2 豊口紗智華(高松商業・香川)

◎全国高校総体

令 3. 8. 8~13 於 高岡市竹平記念体育館 他

<男子学校対抗>

1 回戦

徳島商 0 - 3 新庄東(山形)

<女子学校対抗>

1 回戦

城東 2 - 3 八代白百合学園(熊本)

<個人戦男子ダブルス>

1 回戦

森田・井上(徳商) 0 - 2 辻・山腰(自由ヶ丘・福岡)
月原・川原(徳商) 2 - 0 町田・奥浜(南風原・沖縄)

2 回戦

月原・川原(徳商) 0 - 2 奥・新井(高岡第一・富山)

<個人戦女子ダブルス>

1 回戦

林・八田(城東) 0 - 2 水井・遠藤(作新学院・栃木)

2 回戦

久次米・金澤(城東) 0 - 2 舂木・須崎(作新学院・栃木)

<個人戦男子シングルス>

1 回戦

井上 怜嗣(高専) 0 - 2 佐藤 悠貴(日章学院・宮崎)

川原 光騎(徳商) 0 - 2 岡田啓太郎(比叡山・滋賀)

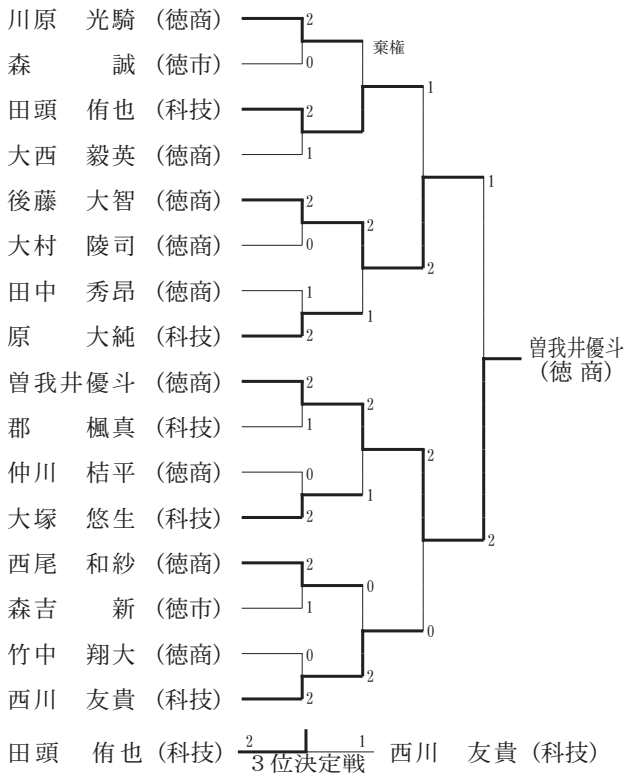
<個人戦女子シングルス>

1 回戦

久次米 愛(城東) 1 - 2 田中 佐彩(諫早商業・長崎)
金澤 志歩(城東) 0 - 2 上里 蓮(普天間・沖縄)

◎県高校シングルス 令 3. 8. 18・19 於 鳴門アミノバリューホール

<男子シングルス> ベスト 16 より

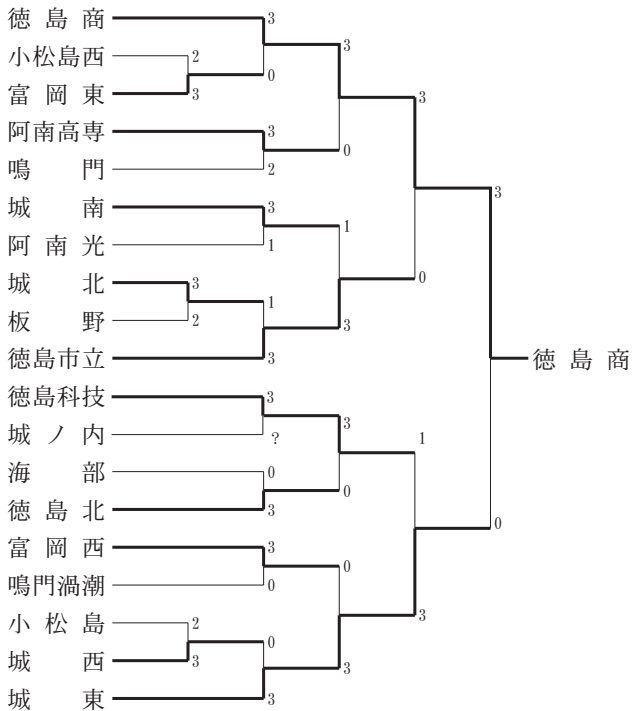


<女子シングルス> ベスト 16 より

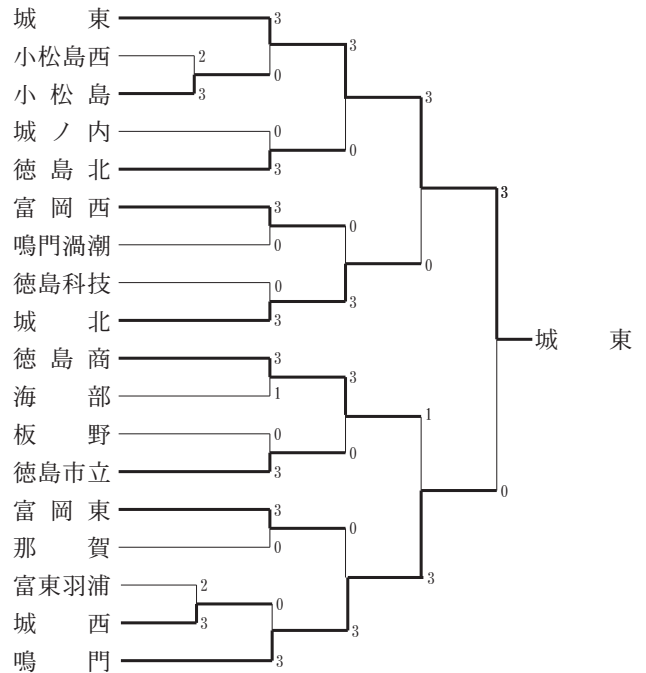


◎県高校新人 令 3. 10. 30, 31, 11. 3 於 吉野川市民プラザ

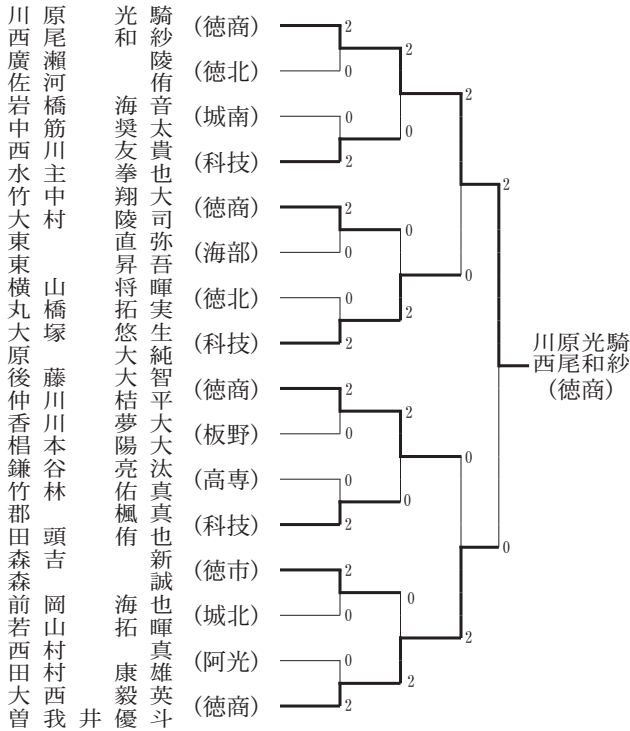
<男子団体>



<女子団体>

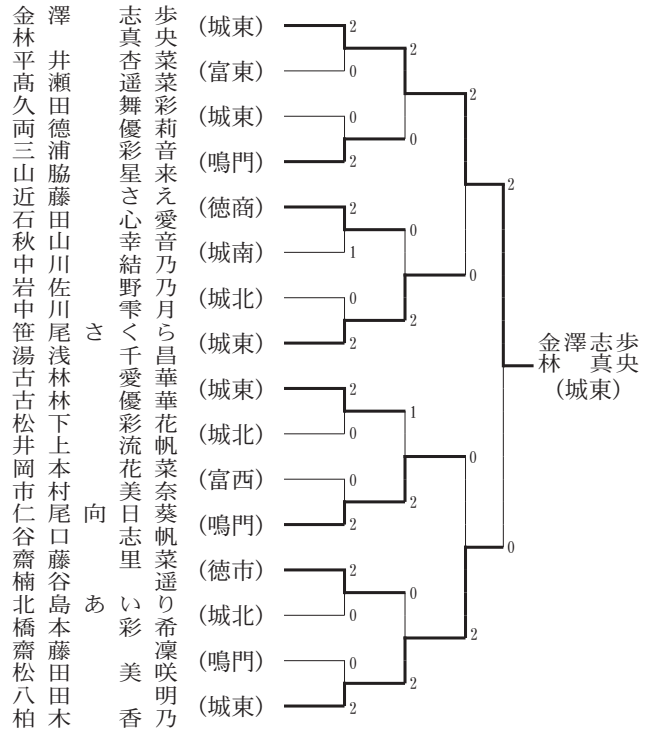


<男子ダブルス> ベスト 16 より



大塚悠生 (科技) 2-0 後藤大智 (徳商)
 大塚悠生 (科技) 1-2 大西毅英 (徳商)

<女子ダブルス> ベスト 16 より



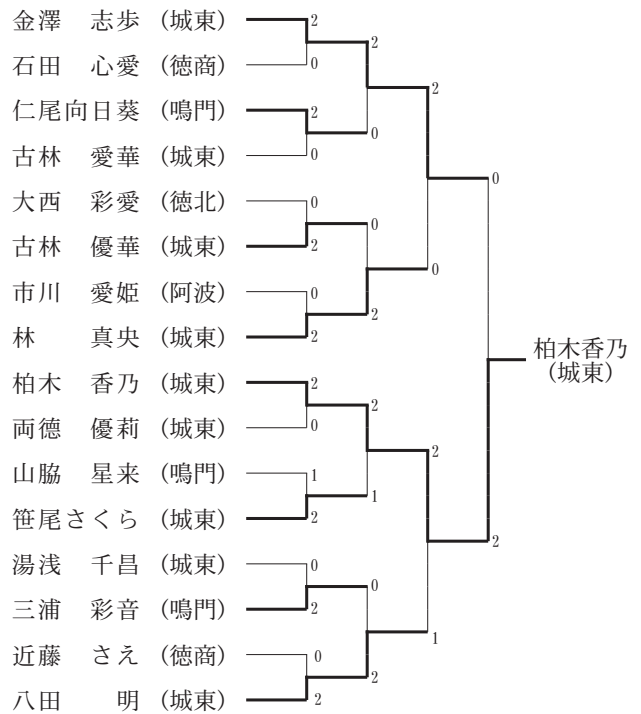
笹尾さくら (城東) 2-0 仁尾向日葵 (城東)
 湯浅千昌 (城東) 0-2 八田明 (城東)

<男子シングルス> ベスト 16 より



曾我井優斗 (徳商) 3-0 原大純 (科技)
 2位決定戦 実施せず

<女子シングルス> ベスト 16 より



林真央 (城東) 2-1 八田明 (城東)
 2位決定戦 実施せず

◎全国高校選抜四国地区予選

令 3.12.21 於 高知県立青少年センター

<男子学校対抗>

準決勝

徳島商業 3 - 1 土 佐 (高知)

決 勝

徳島商業 0 - 3 新 田 (愛媛)

<女子学校対抗>

準決勝

城 東 1 - 3 高松商業 (香川)

3位決定戦

城 東 1 - 3 土佐女子 (高知)



仲 間
城東高校 1年 湊 咲央里

令 4.1.22 於 高松市総合体育館

<個人戦男子ダブルス>

1回戦

川原・西尾 (徳 商) 棄権 福西・楠原 (英明・香川)

大西・曾我部 (徳 商) 棄権 小山・谷 (土佐・高知)

<個人戦女子ダブルス>

1回戦

金澤・林 (城 東) 2 - 0 宮崎・西村 (高松西・香川)

八田・柏木 (城 東) 0 - 2 豊口・石川 (高松商・香川)

2回戦

金澤・林 (城 東) 0 - 2 加藤・伊藤 (新居浜東・愛媛)

<個人戦男子シングルス>

1回戦

川原 光騎 (徳 商) 棄権 水村 (新田・愛媛)

西川 友貴 (科 技) 0 - 2 小山 (土佐・高知)

<個人戦女子シングルス>

1回戦

柏木 香乃 (城 東) 0 - 2 宮崎 (高松西・香川)

金澤 志歩 (城 東) 1 - 2 石川 (高松商・香川)



思いはひとつ
小松島西高校 3年 宮本 海咲

ハンドボール

専門委員長 岩本靖史



本年度をふりかえってみると新型コロナウイルスに影響を受けた1年であった。感染予防対策としてすべての大会(全国・四国含む)が無観客開催となり、人数制限や試合等(滞在時間制限)の制限があり、いつもとは違う形での開催となった。が、しかし開催できたことはよろこばしいことであった。

県選抜大会では男子徳島市立が9連覇を達成した。女子池田は2年ぶりの優勝・王座奪還した。男子徳島市立・科学技術・女子池田・鳴門が四国選抜大会の出場権を得たが、新型コロナウイルスの影響でブロック大会が行われない地域があり、今年度は47都道府県+開催地で全国高等学校ハンドボール選抜大会が開催されることとなった。男子徳島市立2年連続4回目、女子池田初出場となりそれぞれ奮闘したが初戦敗退となった。

春を迎え県選手権大会が行われ、男子では科学技術高校が初の栄光に輝いた。女子は池田が2連覇を成し遂げた。

県総体では男子徳島市立が意地を見せた。県選手権大会で科学技術高校に敗退しており同じ相手に2度負けるわけにはいかない!という選手の想いが伝わる試合となり、壮絶な打ち合いとなった。気持ちが勝った徳島市立

が46-42で勝利し5大会連続優勝を飾った。女子池田は他のチームをよせ付けず貫禄の全勝優勝2大会連続の優勝であった。

地元開催となった四国選手権大会では男子徳島市立・科学技術・城南・女子池田・鳴門・城北が出場した。城南・城北・鳴門は初戦敗退・科学技術は初戦突破し、2回戦四国王者香川中央に敗退した。存在を示したのが徳島市立・池田であった。危なげなく2回戦突破ベスト4に残った。しかし勝負所にミスがあり、男女ともに第3位となった。

全国総体(インターハイ)には男子徳島市立・女子池田が出場。2回戦徳島市立は石川県代表小松工業と対戦。前半9-12と競っていたが後半シュートミスがかさみ、23-31で敗退となった。池田は富山県代表高岡向陵と対戦。強豪校に果敢に挑んだが、力及ばず13-41で敗退となった。

新チームとなり9月上旬から新型コロナウイルス第5波の影響で練習時間が短縮され県内外の練習試合もできなくなり各校工夫しながらの1ヶ月を過ごし、新人大会を迎えた。練習不足は否めないものの大会を開催できたことはよかったと思う。今大会は男子池田が徐々にベスト4に残った。結果として男子は徳島市立が6連覇、女子城北が3年ぶり優勝した。

最後になりましたが各チームの顧問の先生方毎度大会運営、設営お世話になりありがとうございます。まだまだコロナの影響があるかもしれませんがお互い切磋琢磨して頑張りましょう。今後ともどうぞよろしくお願いたします。

◎令和2年度全国高等学校ハンドボール選抜大会 徳島県予選

令2.12.19(土) 池田総合体育館

試合時間	対戦校	スコア	オフィシャル担当校
① 9:30 ~ 10:40	男 鳴門 32 - 11 池田		池田高校女子
② 10:55 ~ 12:05	男 徳島科技 20 - 17 城南		池田高校女子
③ 12:20 ~ 13:30	女 城北 15 - 16 鳴門		① 敗者
④ 13:45 ~ 14:55	女 池田 30 - 12 徳島市立		② 敗者
⑤ 15:10 ~ 16:20	男 徳島市立 44 - 22 鳴門		③ 敗者
⑥ 16:35 ~ 17:45	男 城東 25 - 31 徳島科技		池田高校男子

令2.12.20(日) 池田総合体育館

試合時間	対戦校	スコア	オフィシャル担当校
① 10:00 ~ 11:10	女 池田 19 - 11 鳴門		適宜相談
② 11:30 ~ 12:40	女 城北 16 - 8 徳島市立		↓
③ 13:00 ~ 14:10	男 徳島市立 35 - 27 徳島科技		↓
④ 14:30 ~ 15:40	男 城東 22 - 25 鳴門		↓

令2.12.24(木) 池田総合体育館

試合時間	対戦校	スコア	オフィシャル担当校
① 10:00 ~ 11:10	女 鳴門 21 - 9 徳島市立		適宜相談
② 11:30 ~ 12:40	男 徳島科技 39 - 24 鳴門		↓
③ 13:00 ~ 14:10	女 池田 33 - 2 城北		↓
④ 14:30 ~ 15:40	男 徳島市立 44 - 22 城東		↓

今年度

男子優勝 徳島市立 9年連続13回目 2位 徳島科技
女子優勝 池田 2年ぶり11回目 2位 鳴門

◎令和3年度徳島県高等学校ハンドボール選手権大会

令3.4.24(土) 於 鳴門アミノバリューホール

時 間		対 戦 校	オフィシャル
① 10:00 ~ 11:10	女子準決勝	鳴 門 17 - 16 城 北	鳴 門 男 子
② 11:30 ~ 12:40	女子準決勝	池 田 31 - 5 徳 島 市 立	① 敗 者
③ 13:00 ~ 14:10	男子1回戦	鳴 門 31 - 16 池 田	① 敗 者
④ 14:30 ~ 15:40	男子1回戦	城 南 33 - 26 城 東	③ 敗 者

令3.4.25(日) 於 鳴門アミノバリューホール

時 間		対 戦 校	オフィシャル
⑤ 10:00 ~ 11:10	男子準決勝	徳 島 市 立 29 - 25 城 南	相 談
⑥ 11:30 ~ 12:40	男子準決勝	徳 島 科 技 30 - 22 鳴 門	⑤ 敗 者
⑦ 13:00 ~ 14:10	女子 決勝	池 田 17 - 12 鳴 門	⑥ 敗 者
⑧ 14:30 ~ 15:40	男子 決勝	徳 島 科 技 27 - 26 徳 島 市 立	⑦ 敗 者

今年度優勝

男子 徳島科技 初優勝

女子 池 田 2年連続13回目

前回

男子 優勝 徳島市立 4年連続10回目

女子 優勝 池 田 2年ぶり12回目

◎ 2021 年度 徳島県高等学校総合体育大会

令 3. 6. 4 (金) 於 鳴門アミノバリューホール

			オフィシャル	
試合時間	A	B		B
① 10:00～11:20	W-UPコート	男 城 東 24 - 27 城 南		鳴門女
② 11:30～12:40		男 鳴 門 41 - 22 池 田		徳島市立女
③ 13:30～14:50		城 東 56 - 12 池 田		鳴門女

令 3. 6. 5 (土) 於 鳴門アミノバリューホール

			オフィシャル	
試合時間	A	B		B
① 9:30～11:00	W-UPコート	女 鳴 門 21 - 18 城 北		鳴門男
② 11:00～12:30		徳島科技 40 - 26 城 南		①負 け
③ 12:30～14:00		女 池 田 44 - 9 徳島市立		②負 け
④ 14:00～15:30		徳島市立 62 - 26 鳴 門		③負 け

令 3. 6. 6 (日) 於 鳴門アミノバリューホール

			オフィシャル	
試合時間	A	B		B
① 9:30～11:00	W-UPコート	女 鳴 門 37 - 14 徳島市立		鳴門男
② 11:00～12:30		徳島市立 44 - 28 城 南		①負 け
③ 12:30～14:00		女 池 田 30 - 16 城 北		②負 け
④ 14:00～15:30		徳島科技 49 - 21 鳴 門		③負 け

令 3. 6. 7 (月) 於 鳴門アミノバリューホール

			オフィシャル	
試合時間	A	B		B
① 9:30～11:00	W-UPコート	女 城 北 22 - 20 徳島市立		鳴門女
② 11:00～12:30		城 南 32 - 29 鳴 門		①負 け
③ 12:30～14:00		女 池 田 31 - 20 鳴 門		②負 け
④ 14:00～15:30		徳島科技 42 - 46 徳島市立		③負 け

今大会

男子優勝 徳島市立 5大会連続 11回目

女子優勝 池 田 2大会連続24回目

優秀選手

男子 徳島市立 濱田 大智

女子 池 田 西岡 来夏

◎第70回四国高等学校ハンドボール選手権大会 令3.6.19・20

於 愛媛県総合運動公園体育館

<男子>

1回戦

城南 15 - 27 高松西
徳島科技 23 - 22 松山北

2回戦

徳島市立 33 - 25 新居浜工業
徳島科技 13 - 43 香川中央

準決勝

徳島市立 27 - 34 高知中央

順位 第3位：徳島市立

<女子>

1回戦

城北 11 - 24 高松南
鳴門 15 - 26 松山東

2回戦

池田 18 - 14 松山北

準決勝

池田 16 - 25 高松南

順位 第3位：池田

<試合時間>

6月19日(土)

1	9 : 00 ~	1	9 : 00 ~
2	10 : 10 ~	2	10 : 10 ~
3	11 : 20 ~	3	11 : 20 ~
4	12 : 30 ~	4	12 : 30 ~

6月20日(日)

I	9 : 00 ~
II	10 : 10 ~
III	11 : 20 ~
IV	12 : 30 ~

◎令和3年度 徳島県高等学校新人ハンドボール大会

令3.10.23(土) 於 徳島市立高校体育館

時間		対戦校	オフィシャル
① 10:00 ~	男子1回戦	城東 16 - 23 鳴門	徳島市立女子
② 12:00 ~	男子1回戦	池田 27 - 16 城南	学 生
② 14:00 ~	女子準決勝	城北 20 - 5 鳴門	学 生
④ 16:00 ~	女子準決勝	徳島市立 17 - 31 池田	学 生

令3.10.24(日) 於 徳島市立高校体育館

時間		対戦校	オフィシャル
⑤ 10:00 ~	男子準決勝	徳島市立 32 - 20 鳴門	徳島市立女子
⑥ 12:00 ~	男子準決勝	徳島科技 21 - 20 池田	学 生
⑦ 14:00 ~	女子決勝	池田 15 - 23 城北	学 生
⑧ 16:00 ~	男子決勝	徳島市立 38 - 14 徳島科技	学 生

今年度優勝 男子 徳島市立 6年連続 10回目
優勝 女子 城北 3年ぶり 18回目

全国高等学校ハンドボール選抜大会 in 山梨



【男子1回戦】
《不来方》 《徳島市立》

K	4	1	1	3	4	1	0	3	K	3	5	10	K	4	0	39
村	部	村	村	田	藤	阿	小	佐	八	大	嘉	崇	亦	井	照	39
村	部	村	村	田	藤	阿	小	佐	八	大	嘉	崇	亦	井	照	39
村	部	村	村	田	藤	阿	小	佐	八	大	嘉	崇	亦	井	照	39

(1) 7mT (1) 24
(審・伊東、菅原)

（不
来
方
）
39
（22
17
15
9）
24
（徳
島
市
立
）

徳島市立・笹川

令和3年3月24日
小瀬スポーツ公園体育館



【女子1回戦】
《徳島市立》 《池田》

2	0	6	1	2	1	0	1	K	5	1	0	5	0	4	0	K	5
小	林	久	小	小	小	小	小	今	岸	西	本	保	久	大	七	西	本
林	久	小	小	小	小	小	小	今	岸	西	本	保	久	大	七	西	本
林	久	小	小	小	小	小	小	今	岸	西	本	保	久	大	七	西	本

25 (6) 7mT (2) 16
(審・原田、白井)

池田・西岡（来）

令和3年3月24日
緑ヶ丘スポーツ公園体育館

全国高等学校総合体育大会 in 福井

徳島	徳島市立	5大会連続11回目
----	------	-----------

**意地を見せて5回連続出場
DF力さらに磨いて上位へ**

センバツには出場したものの、その後の県大会で敗戦したり、コロナ禍で練習ができない期間があったりと焦りもあったが、「同じ相手に2度は負けない」（岩本監督）とセブンも意地を見せて県予選を突破した。堅守速攻が身上だが、セットOFでも得点できるOF力がついてきており、GK百田を軸にDFが安定すれば全国でも戦える。

徳島	池田	2大会連続24回目
----	----	-----------

**シュート精度、体力磨き
悲願の初勝利をめざす**

「じっくり守って、速攻などシンプルな攻撃で得点できたこと」（谷藤監督）で、センバツに続き、春夏連続出場を決めた。夏は2大会連続出場で、これまでに24回出場しているものの、いまだ未勝利に終わっている。悲願の初勝利に向けて、シュートの決定率向上と、1試合走り切れる体力をつけることに取り組んでいる。1対1に優れる堀川、ロングが武器の西岡らが主力になる。



【男子2回戦】
《小松工》 《徳島市立》

K	1	3	2	4	3	2	0	0	8	4	K	1	3	1	3	31
福	北	橋	山	小	南	遊	ジャ	中	升	端	山	元	竹	田	田	31
福	北	橋	山	小	南	遊	ジャ	中	升	端	山	元	竹	田	田	31
福	北	橋	山	小	南	遊	ジャ	中	升	端	山	元	竹	田	田	31

31 (2) 7mT (4) 23
(審・高橋、磯部)

（小
松
工
）
31
（12
19
13
10）
23
（徳
島
市
立
）

令和3年8月17日
北陸電力体育館フレア



【女子1回戦】
《高岡向操》 《池田》

K	7	7	1	2	1	0	5	K	5	2	1	0	2	41
山	坂	小	小	能	渡	小	池	山	岸	西	本	保	久	41
山	坂	小	小	能	渡	小	池	山	岸	西	本	保	久	41
山	坂	小	小	能	渡	小	池	山	岸	西	本	保	久	41

41 (2) 7mT (3) 13
(審・佐藤、鍋田)

（高
岡
向
操
）
41
（23
18
6
7）
13
（池
田
）

令和3年8月16日
福井市体育館

ホ ッ ケ ー

専門委員長 福 井 健 持



令和2年度12月に行われた、全国選抜では一回戦から全国強豪校である飯能南高校と対戦しました。0対6で一回戦敗退でした。結果からみると力の差を感じるかもしれませんが、前半は

互角の戦いで序盤、同点のチャンスがゴールポストにはじかれるなど、どちらが勝っていてもおかしくありませんでした。コロナで十分な活動ができず、悩み苦しんだ3年生が、1人もやめることなく高校ホッケーをやりきることができました。

令和3年度もコロナの影響を受けながらの活動となりました。4月には県外遠征に行くことができたのですが、4月末からGWに予定していた全ての遠征が中止になりました。3年生のモチベーションの維持が困難な状況でした。

6月県総体では男子では阿南光高校が7-0で富岡西高校に勝利し四国選手権大会に出場しました。四国選手権大会ではコロナの影響を受けました。3チームリーグ戦が1日で開催されました。猛暑のなかハードスケジュールな大会になりました。第1試合を3-4で香川中央高校に競り負け、連戦での伊予高校に1-4で敗北し全国の切符を逃しました。

女子は阿南光高校が四国大会に初出場しました。3年間一人でチームを支えてきたキャプテンは在学期間に2度目の公式戦となりました。3年前に女子部を発足し部員集めからスタートでした。メンバーが集まらず単独チームでの出場ができず、県選抜チームとしての少女女子の活動は国体が中止され、成果発表の機会を奪われま

した。他の運動部から参加を募り60分間戦い抜きました。試合に出場できたことを幸せに感じました。

今年も国体が中止となり、8月地元開催が予定されていた国体ブロック予選も3日前直前に中止になりました。努力すればするほど目標を失ったときの喪失感が大きいと感じました。富岡西高校・阿波西高校の3年生女子部員は公式戦に出場できずに引退することになりました。3年間での公式戦の出場は1名を除き高校1年次の国体予選のみとなりましたが、3年間の部活動が今後の人生の糧となってくれればと願っています。

10月の県選抜大会では9-0で阿南光高校が富岡西高校に勝利しました。3年生が現役続行の阿南光が新体制の富岡西高校を押し切りました。富岡西高校の3年生は進路の取り組みが忙しい中、後輩のために走りました。

11月の四国選抜ホッケー大会では、女子は一回戦で阿南光が松山中央と準決勝で対戦し0-1と惜敗でした。創部から3年で部員は8名ではありましたが、素晴らしい試合をすることができました。参加してくれた他の運動部員も6月に続いて2度目の出場で力をつけてくれています。今後は楽しみです。男子では、準決勝で阿南光が香川中央を5-3で下し全国大会出場を決めました。続く決勝戦では伊予高校に1-6のスコアで準優勝に終わりました。6月の敗戦からここまで、コロナで思うような活動ができないなか、チーム一丸となり戦うことができました。参加したメンバーにとって大きな意味のある大会になりました。

最後に四国インターハイホッケー競技を来年に控えているにも関わらず、2年間コロナの影響を受け続けてきました。今後もどうなっていくかはわかりません。

しかし、思うような活動ができなかったとしても、社会で愛される人・チームづくりを根幹においた活動を継続していきたい。

◎全国高校選抜大会 令 2. 12. 23 ~ 27
於 岐阜県 川崎重工ホッケースタジアム

<男子>

1回戦

阿南光 0 - 6 飯能南

◎徳島県高校選抜大会 令 3. 10. 10
於 阿南光高校ホッケー場

<男子>

決勝戦

阿南光 9 - 0 富岡西

◎徳島県高校総体 令 3. 6. 6
於 阿南光高校ホッケー場

<男子>

決勝戦

阿南光 7 - 0 富岡西

◎四国高校選抜大会 令 3. 11. 13・14
於 秦山公園土佐山田スタジアム

<男子>

準決勝戦

阿南光 5 - 3 香川中央

決勝戦

阿南光 0 - 6 伊予

◎四国高校選手権 令 3. 6. 15・16
於 湊山公園土佐山田スタジアム

<男子>

阿南光 3 - 4 香川中央

阿南光 1 - 4 伊予

<女子>

阿南光 0 - 13 松山南

阿南光 0 - 20 高松東

自 転 車 競 技

専門委員長 佐々木 晃 雄



6月に開催されました四国選手権においては、昨年度、インターハイ、全国選抜大会で総合優勝の実力を持つ愛媛県の松山学院が、多くの個人種目と団体種目において大会新記録を出すなど今年も頭ひとつ抜け出した実力を見せ

総合優勝しました。

本県選手においては、小松島西高校がこのハイレベルの戦いの中でもよく健闘し、宮道がケイリンで6位、篠原がスプリントにおいて5位、団体種目のチーム・スプリントにおいて、小松島西高校チーム(篠原、後藤、川西)が3位入賞し、これらの種目でインターハイ出場権を得ました。

今年8月に福井県の福井競輪場で開催されましたインターハイでは、団体種目であるチーム・スプリントにおいて小松島西高校チーム(後藤・篠原・川西)が見事8位

入賞を果たしました。この種目の入賞は、県勢初であり競技人口の少ない本県においては、高いレベルで3名の短距離選手が揃わないと入賞は難しく、これまで4kmチームパシュートを含め、団体種目に入賞した学校はありませんでした。今回このような素晴らしい成績を残せたのも、部員皆さんの日頃の練習の成果とチームワークの良さが表れた結果です。これから自転車競技を始める県内各高校の後輩達にとっても今後につながる結果を残してくれたと思います。

県内大会においては、5月末に実施しました県高校総体は、小松島競輪場の改修工事に伴い今年は高松競輪場で実施することになりました。各顧問の先生方には昨年からの続く新型コロナウイルス感染症に伴う感染予防対策実施の他に生徒の輸送、保護者への連絡、競技役員の執務など、いろいろとご協力をいただきました。本当にありがとうございました。また、コロナ禍において県外者の我々に快く施設をお貸しくださった高松市競輪局など関係者皆様方のお陰で無事に今年も諸事業を終えることが出来ました。この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

◎県高校総体 令3.5.30 於 高松競輪場

<1km タイムトライアル>

1位	後藤 大輝(松西)	3年	1'09"77
2位	川西 康彦(松西)	3年	1'11"96
3位	石上 巧起(徳商)	2年	1'18"52

<3km インディヴィデュアルパシュート>

1位	戸島 啓勝(科技)	3年	4'01"78
2位	白井 省伍(松西)	2年	4'08"03
3位	小池 修創(科技)	3年	4'15"84
4位	壹反田 海利(松西)	2年	4'35"95

<スプリント>

1位	後藤 大輝(松西)	3年	11"47
2位	篠原 充輝(松西)	3年	12"22
3位	小池 修創(科技)	3年	12"19
4位	石上 巧起(徳商)	2年	13"03

<スクラッチ>

1位	宮道 良輔(松西)	3年	8'40"85
2位	戸島 啓勝(科技)	3年	
3位	壹反田 海利(松西)	2年	

<ケイリン>

1位	川西 康彦(松西)	3年	11"78
2位	宮道 良輔(松西)	3年	

<4km 速度競走>

1位	篠原 充輝(松西)	3年	5'21"30
2位	白井 省伍(松西)	2年	

<チーム・スプリント>

1位	小松島西 後藤大輝、川西康彦、篠原充輝		1'20"45
----	---------------------	--	---------

<ジュニア女子500m タイムトライアル>

1位	福岡 春菜(徳商)	3年	46"11
----	-----------	----	-------

◎四国選手権 令3.6.19・20 於 高松競輪場

<スプリント>

5位 篠原充輝(松西) 3年 11'26

<ケイリン>

6位 宮道良輔(松西) 3年

<チーム・スプリント>

3位 小松島西 後藤大輝, 川西康彦, 篠原充輝
1'19"33

◎全国高校総体 令3.8.19・22 於 福井競輪場

<チーム・スプリント>

8位 小松島西 後藤大輝, 川西康彦, 篠原充輝
1'19"347

◎県高校新人戦 令3.10.17 於 小松島競輪場

<1kmタイムトライアル>

1位 壹反田海利(松西) 2年 1'23"050

2位 棚上功基(科技) 2年 1'26"795

3位 大瀧和(科技) 1年 1'30"090

<ケイリン>

1位 白井省伍(松西) 2年 12"90

2位 石上巧起(徳商) 2年

2位 壹反田海利(松西) 2年

<スプリント>

1位 白井省伍(松西) 2年 12'466

2位 石上巧起(徳商) 2年 13'091

<3kmインディヴィデュアル・パシュート>

1位 棚上功基(科技) 2年 5'04"650

<団体総合順位>

1位 小松島西 25点

2位 徳島科技 16点

3位 徳島商 10点

テ ニ ス

専門委員長 都 築 和 義



今年1年を通じて大会を支えてくださった関係者の皆様、また練習等日々の指導をしてくださった顧問の先生方に深く感謝申し上げます。コロナ感染症対策を徹底しながらの部活動・大会

運営となりましたが、無事予定通り大会を開催できました。大変お世話になりました。

2年ぶりの開催となった県総体団体戦では男子城南が18連覇、女子は徳商が4連覇となりました。男子シングルス決勝は、井上選手（城南）が寺崎選手との城南ライバル対決を制して優勝。男子ダブルスは井上・寺崎ペアが安定した強さで優勝しました。女子シングルスは吉田選手（徳商）が大接戦の末、松下選手（城南）を退けて優勝。女子ダブルスは吉田・岡久ペア（徳商）が木元・

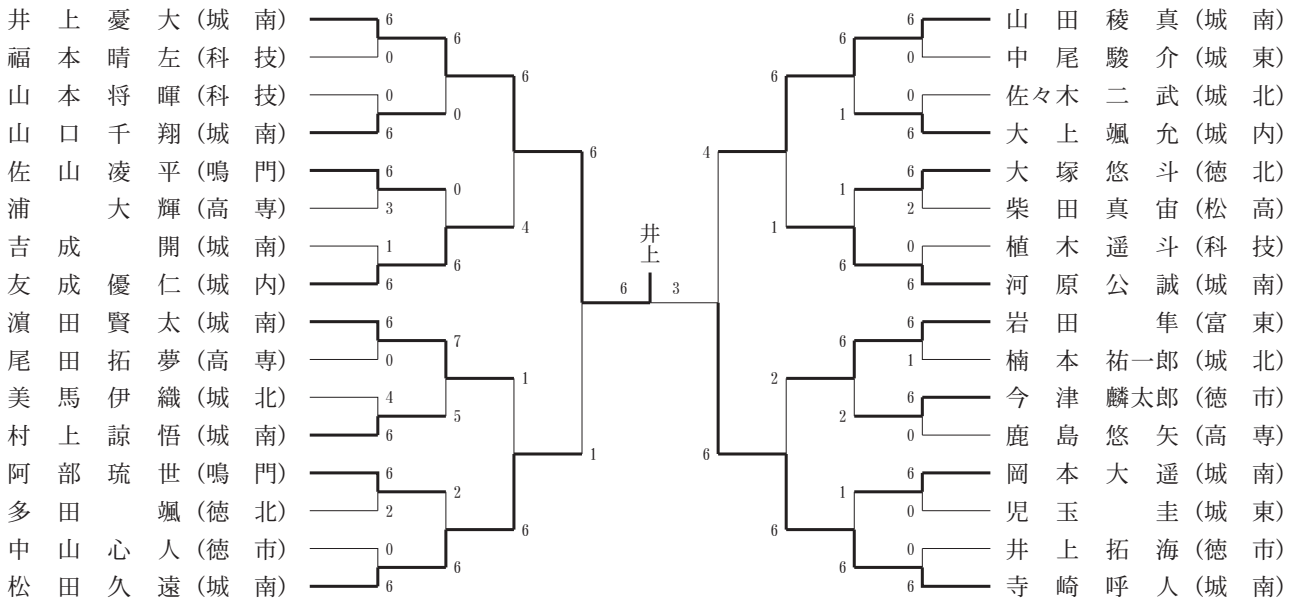
小林ペア（徳商）との徳商対決を制して優勝しました。四国選手権では団体男子城南・女子徳商ともにベスト4、ダブルスは男子井上・寺崎ペア、女子吉田・岡久ペアがともにベスト4と健闘しました。インターハイでは団体男女とも全国の壁に阻まれる結果となりました。個人では井上選手、寺崎選手、吉田・岡久ペアが2回戦に進出しました。

全国選抜県予選では城南が圧倒的な強さを見せ3年連続の優勝。女子も他校を寄せ付けず徳商が優勝し6連覇となりました。選抜四国大会では男子城南が第3位を勝ち取り、全国選抜大会の選考委員会に推薦されることになりました。今後の活躍が期待されます。

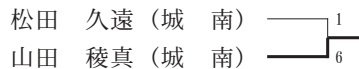
現在の1・2年生選手登録者数ですが男子は昨年とほぼ同じ、女子はさらに減少しました。部員数ゼロで活動休止状態の学校も増えてきました。競技人口を少しでも増やすために、テニスの楽しさを広く伝えていく活動が必要と感じています。

◎県高校春季テニス大会 令 3. 3. 25～28 於 大神子病院しあわせの里テニスセンター

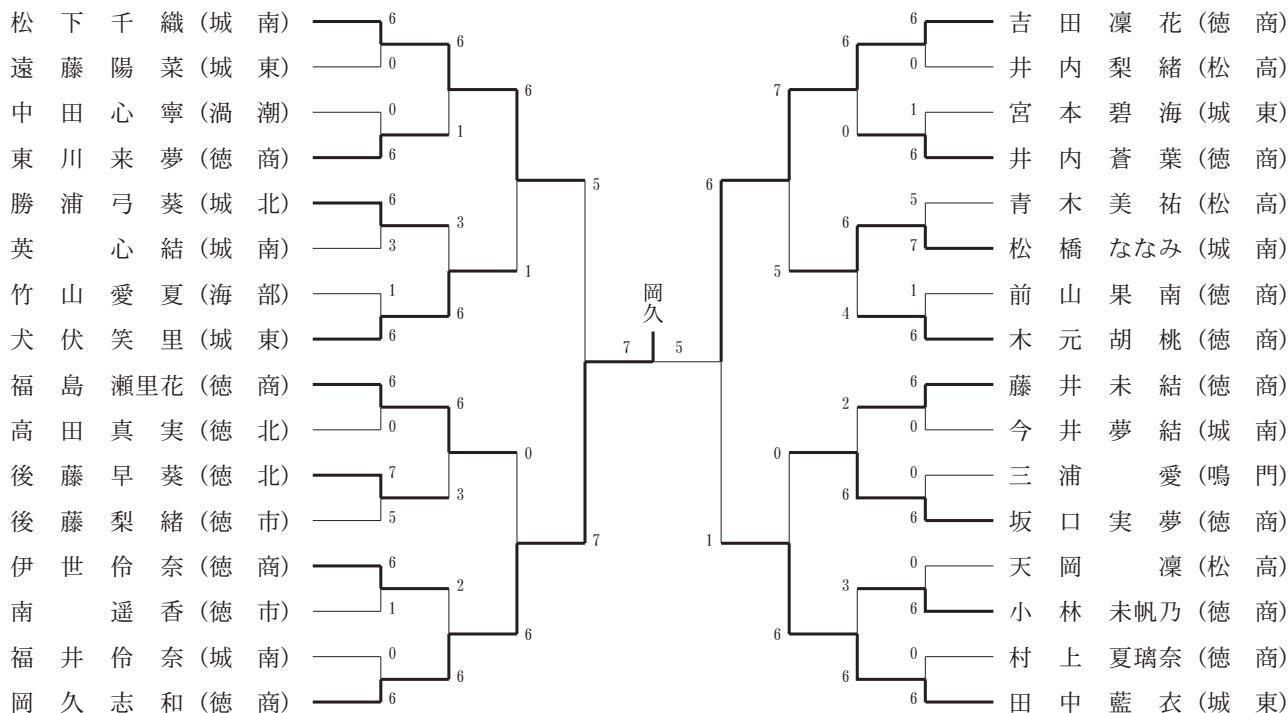
<男子シングルス> (4回戦より)



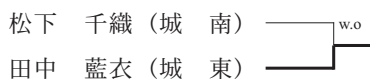
3位決定戦



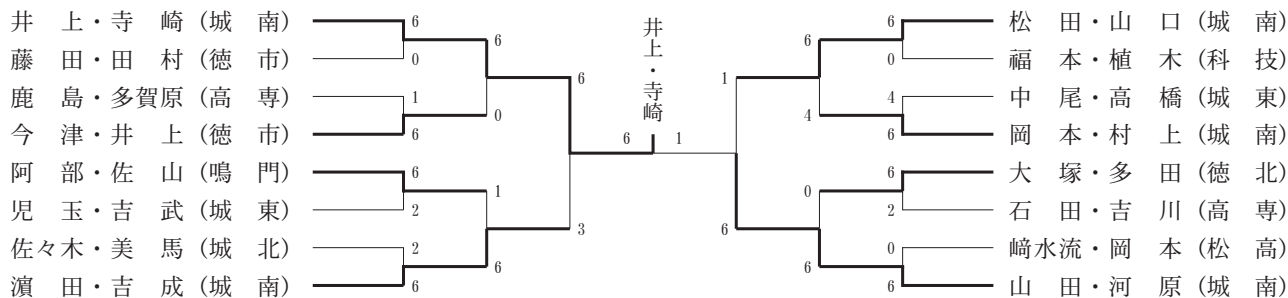
＜女子シングルス＞（3回戦より）



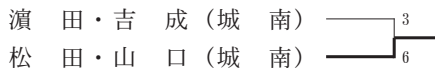
3位決定戦



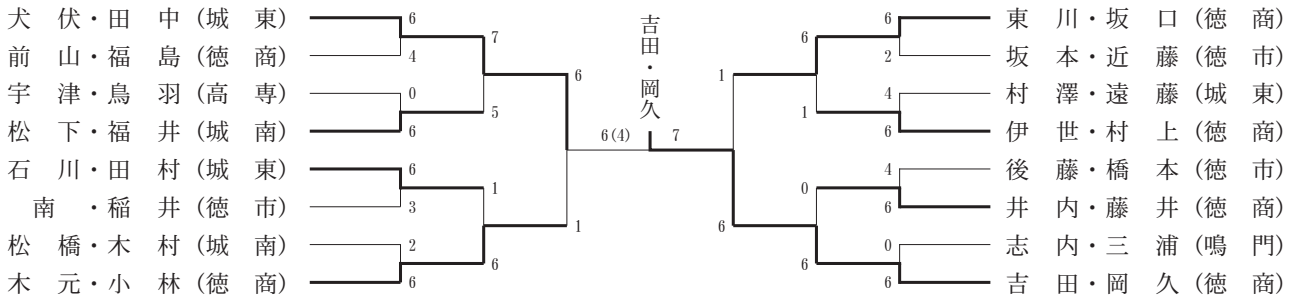
＜男子ダブルス＞ 本戦（ベスト16）より



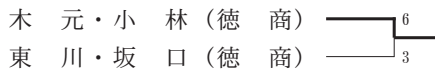
3位決定戦



＜女子ダブルス＞ 本戦（ベスト16）より

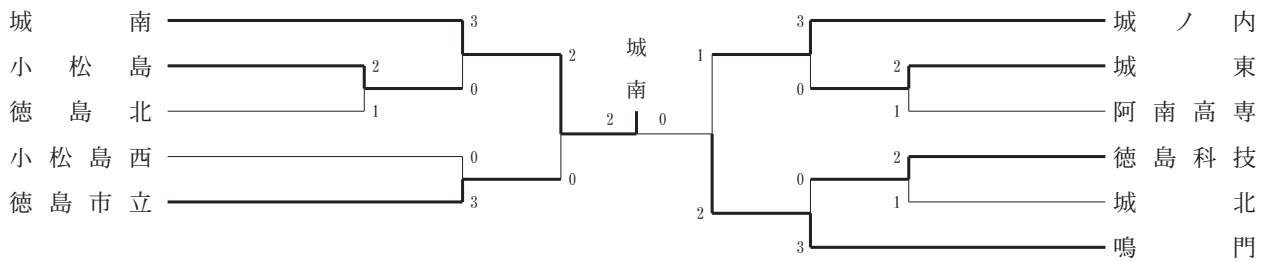


3位決定戦

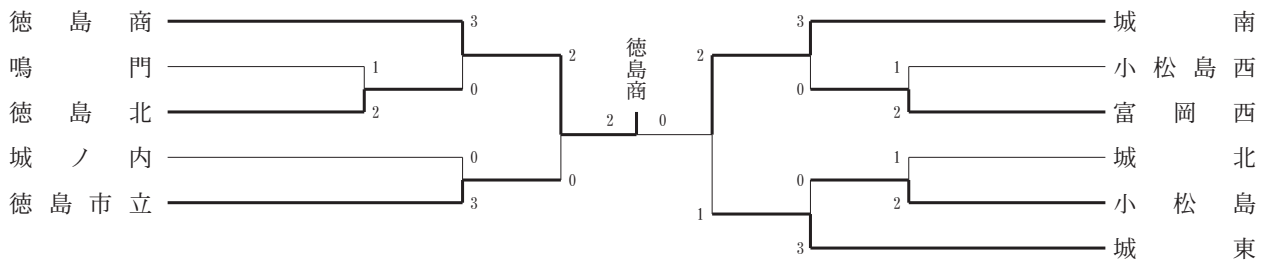


◎県高校総体 令 3. 5. 22, 23, 29, 30, 6. 4~7 於 大神子病院しあわせの里テニスセンター

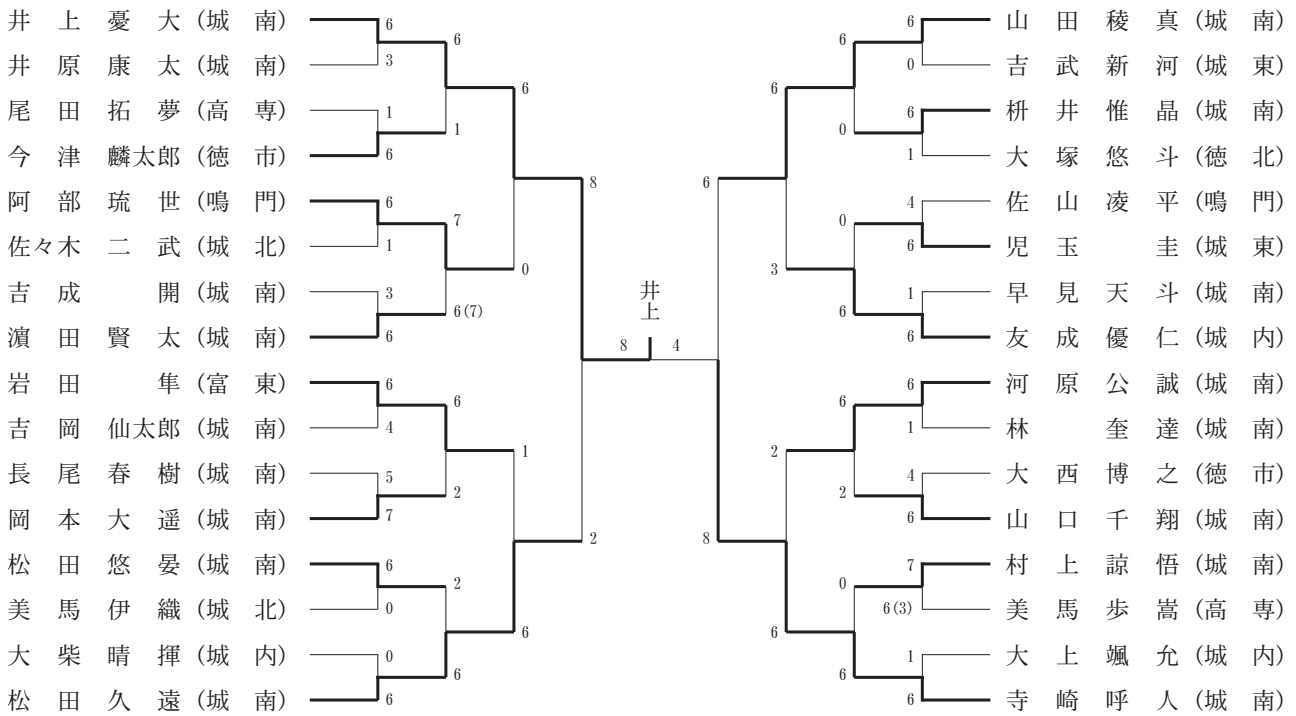
＜男子団体＞



＜女子団体＞



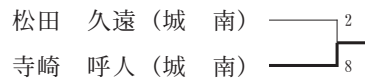
<男子シングルス> 本戦 (ベスト 32) より



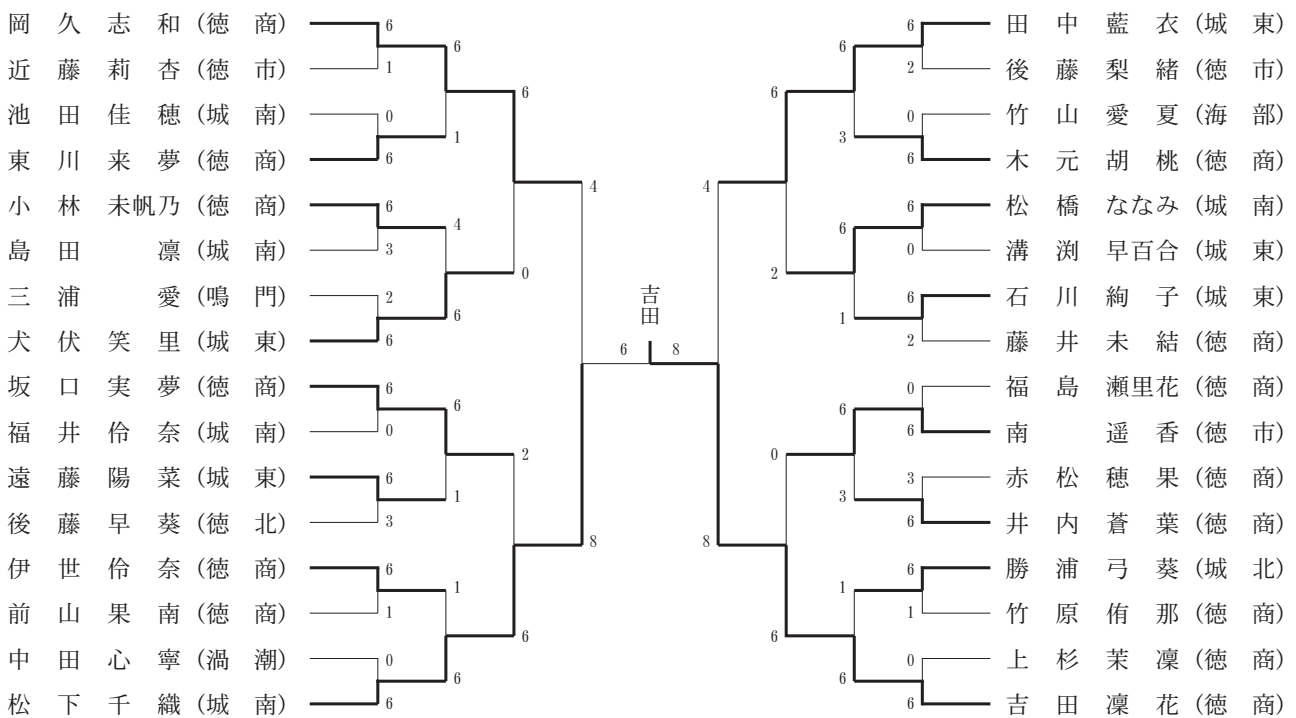
順位決定戦



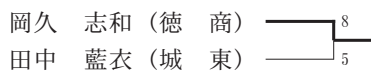
2位決定戦



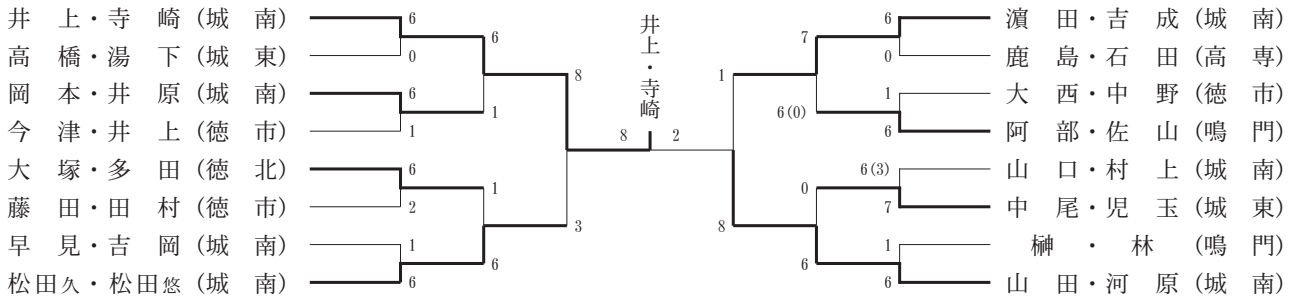
<女子シングルス> 本戦 (ベスト 32) より



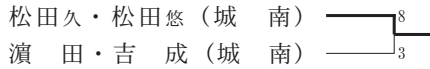
3位決定戦



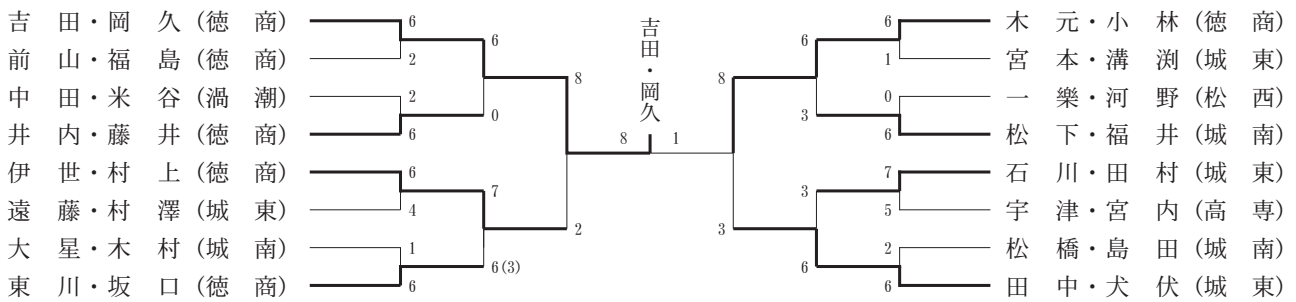
<男子ダブルス> (5回戦より)



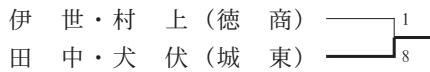
3位決定戦



<女子ダブルス> (4回戦より)

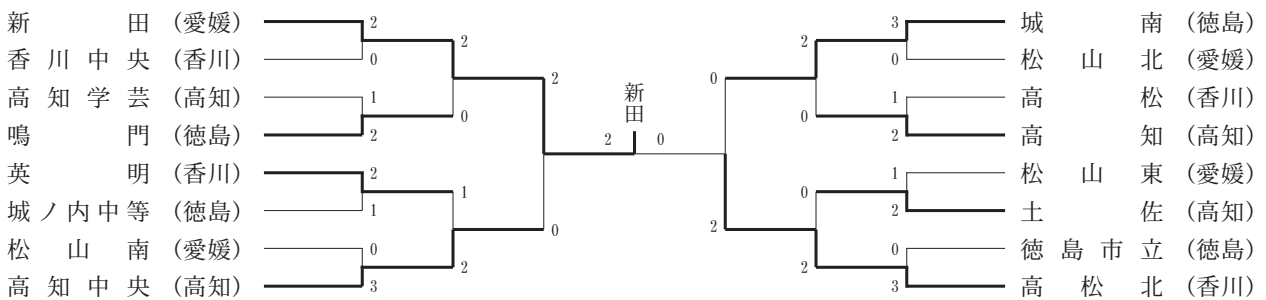


3位決定戦

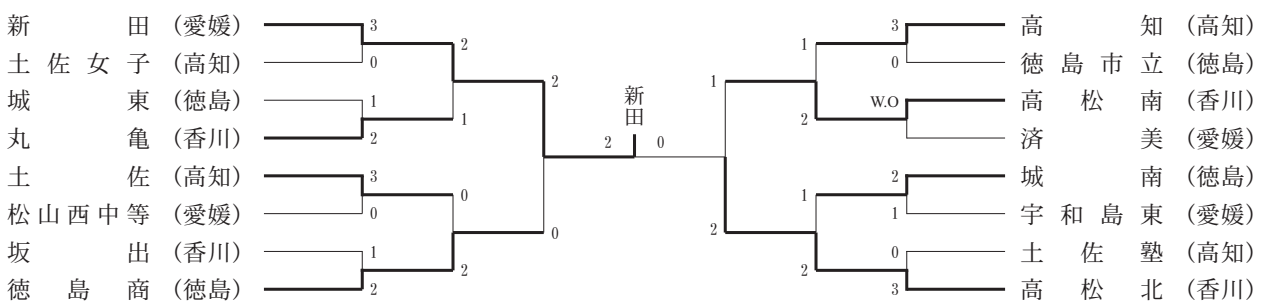


◎四国高校選手権 令 3. 6. 18~20 於 香川県総合運動公園

<男子団体>



<女子団体>



<男子シングルス>

井上 憂大 (城南)	6		丹下 颯希 (新田)	6		寒作 悠司 (高知中央)	6	
長谷 友樹 (英明)	3		山田 稔真 (城南)	0		6	山田 稔真 (城南)	0
宇田 望夢 (新田)	6		前田 晟明 (高松北)	4		6	前田 晟明 (高松北)	4
上岡 波留 (高知中央)	3		薦田 直哉 (新田)	6		6	薦田 直哉 (新田)	6
楠 波琉音 (高松北)	6		寺崎 呼人 (城南)	3		2	寺崎 呼人 (城南)	3
松田 久遠 (城南)	4		山内 渉 (松山北)	6		2	山内 渉 (松山北)	6
土居 凜 (高知学芸)	0		片岡 駿 (高知中央)	4		6	片岡 駿 (高知中央)	4
丹下 颯希 (新田)	6	大島 望 (高松北)	6	6	大島 望 (高松北)	6		

<女子シングルス>

吉田 凜花 (徳商)	5		村田 唯 (新田)	6		近藤 唯 (新田)	6	
村田 千聡 (新田)	7		本吉 梨紗 (土佐塾)	1		6	本吉 梨紗 (土佐塾)	1
杉浦 里奈 (高知)	1		宮地 優羽 (英明)	6(6)		3	宮地 優羽 (英明)	6(6)
大平 一花 (丸亀)	6		松下 千織 (城南)	7		6	松下 千織 (城南)	7
濱田 暖菜 (新田)	6		平野 礼菜 (高知)	1		2	平野 礼菜 (高知)	1
宮地 優空 (英明)	1		石川 伽音 (新田)	6		6	石川 伽音 (新田)	6
岡久 志和 (徳商)	4		田中 藍衣 (城東)	1		6	田中 藍衣 (城東)	1
山中 麟 (高知中央)	6	堀家 那菜 (坂出)	6	6	堀家 那菜 (坂出)	6		

<男子ダブルス>

寒作・上岡 (高知中央)	6		丹下・薦田 (新田)	6		丹下・薦田 (新田)	6	
沖本・河野 (新田)	2		土居・上村 (高知学芸)	0		6	土居・上村 (高知学芸)	0
松田・松田 (城南)	1		中原・楠 (高松北)	3		2	中原・楠 (高松北)	3
二條・染川 (高松北)	6		山田・河原 (城南)	6		6	山田・河原 (城南)	6
石丸・宇田 (新田)	6		松井・金子 (土佐)	2		3	松井・金子 (土佐)	2
市川・西原 (高知)	2		大原・玉井 (新田)	6		6	大原・玉井 (新田)	6
藤田・和田 (英明)	4		濱田・吉成 (城南)	2		6	濱田・吉成 (城南)	2
井上・寺崎 (城南)	6	大島・前田 (高松北)	6	6	大島・前田 (高松北)	6		

<女子ダブルス>

山中・平井 (高知中央)	6		村田・阪口 (新田)	6		吉田・岡久 (徳商)	W.O	
伊世・村上 (徳商)	3		田中・武方 (済美)	1		6	田中・武方 (済美)	1
桑原・松原 (高松南)	1		岡本・恩地 (高知)	1		2	岡本・恩地 (高知)	1
濱田・石川 (新田)	6		高原・堀 (高松北)	6		6	高原・堀 (高松北)	6
木元・小林 (徳商)	1		杉原・平野 (高知)	1		2	杉原・平野 (高知)	1
近藤・石森 (新田)	6		土谷・芹田 (高松北)	6		6	土谷・芹田 (高松北)	6
本吉・山本 (土佐塾)	0		田中・犬伏 (城東)	1		6	田中・犬伏 (城東)	1
豊田・古市 (高松北)	6	村田・阪口 (新田)	6	6	村田・阪口 (新田)	6		

◎全国高校総体 令 3. 8. 1~8

於 長野県松本市浅間温泉庭球公園
長野県松本平広域公園（信州スカイパーク）
やまびこドーム

<男子団体>

1回戦
城南 2-1 佐土原（宮崎）
2回戦
城南 0-3 関西（岡山）

<女子団体>

1回戦
徳島商 0-3 鳳凰（鹿児島）

<男子シングルス>

1回戦
井上 憂大（城南） 6-2 大神 照太
（鹿児島・鳳凰）
寺崎 呼人（城南） 6-2 多田 和起
（千葉・千葉敬愛）
2回戦
井上 憂大（城南） 0-6 野坂 迅
（秋田・秋田商）
寺崎 呼人（城南） 0-6 高 悠亜
（岡山・関西）

<男子ダブルス>

1回戦
井上・寺崎（城南） 3-6 田中・賀川
（神奈川・湘南工大附）

<女子シングルス>

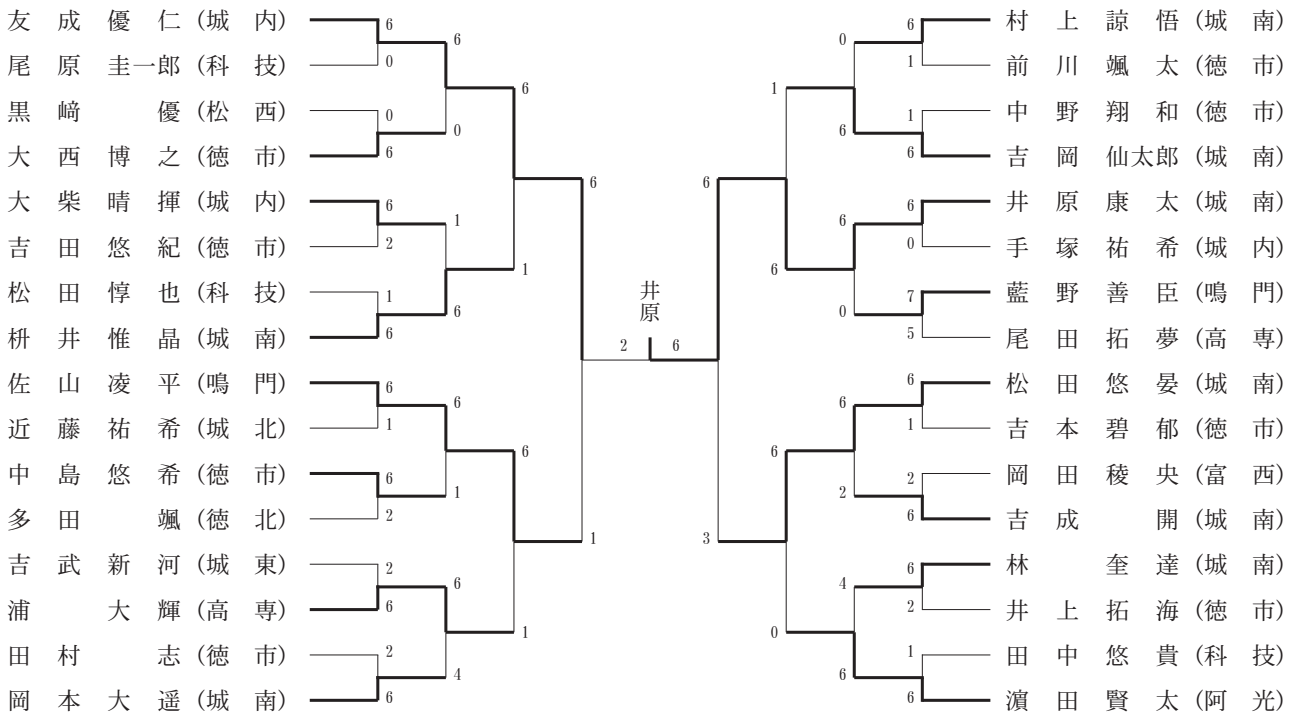
1回戦
吉田 凜花（徳商） 1-6 秦 芽生
（大分・福德学院）
松下 千織（城南） 1-6 西本 稲音
（兵庫・相生学院）

<女子ダブルス>

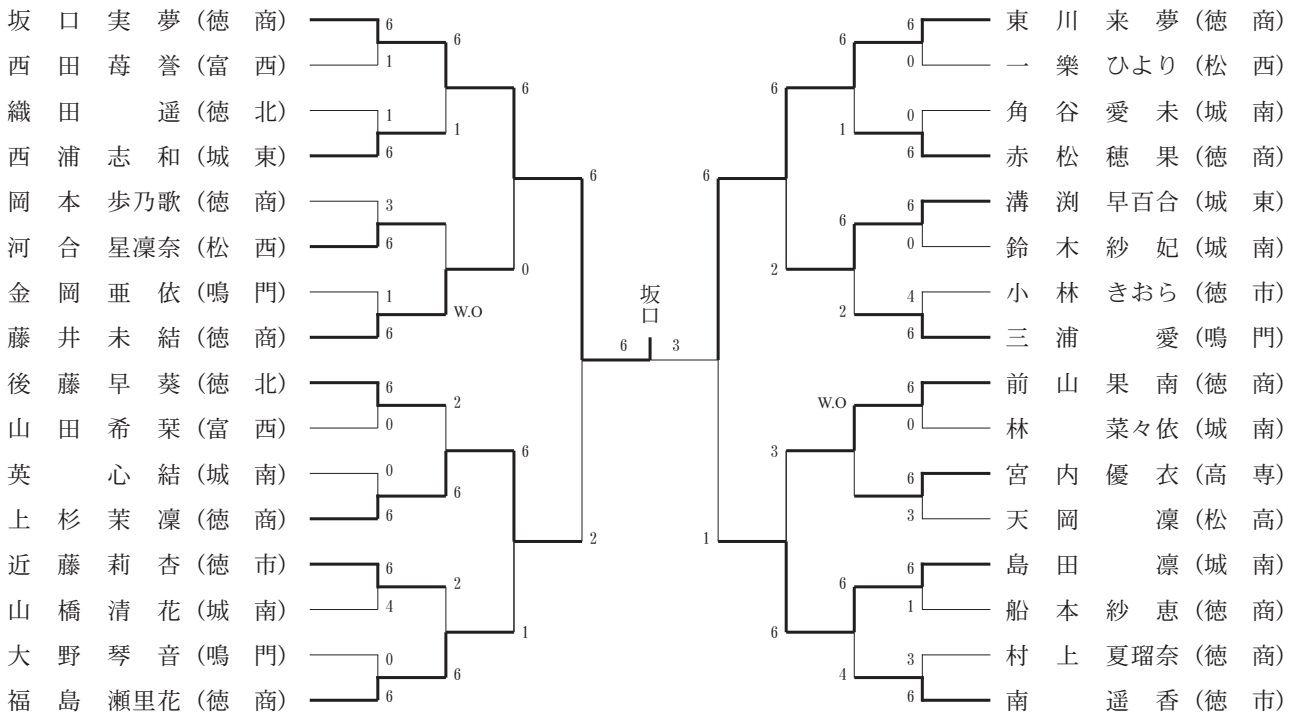
1回戦
吉田・岡久（徳商） 6-4 小林・小林
（群馬・市立太田）
2回戦
吉田・岡久（徳商） 2-6 宮川・駒目
（北海道・札幌光星）

◎県高校秋季大会 令 3. 8. 19~22 於 大神子病院しあわせの里テニスセンター

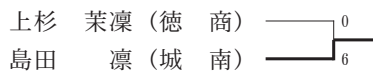
<男子シングルス>（4回戦より）



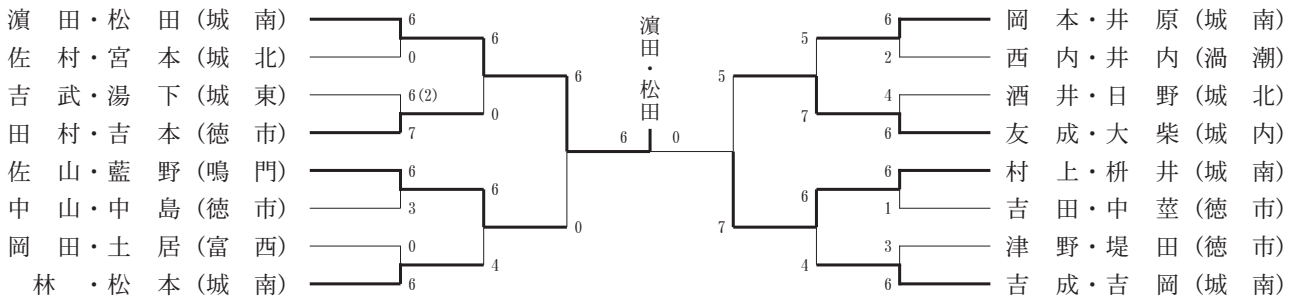
＜女子シングルス＞（3回戦より）



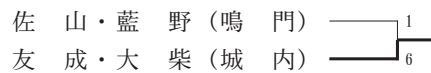
3位決定戦



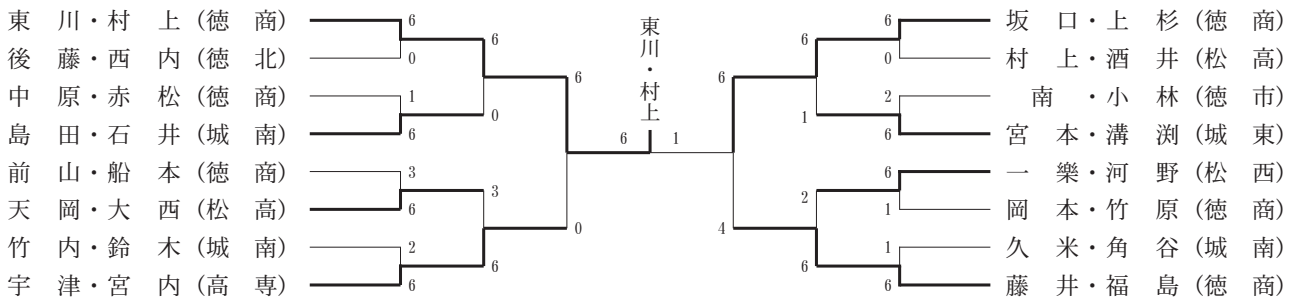
＜男子ダブルス＞（3回戦より）



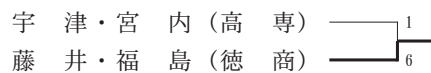
3位決定戦



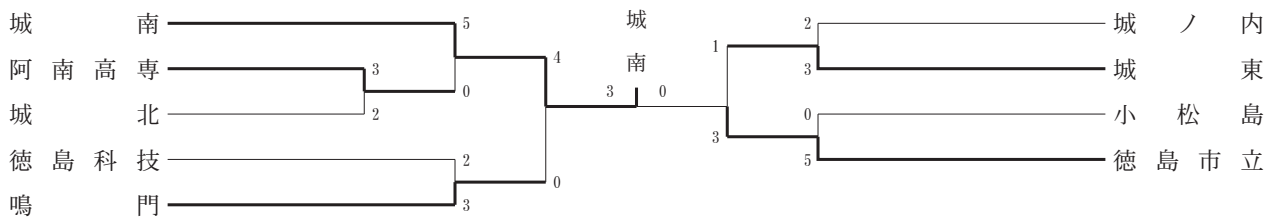
＜女子ダブルス＞（2回戦より）



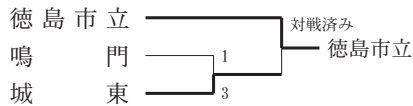
3位決定戦



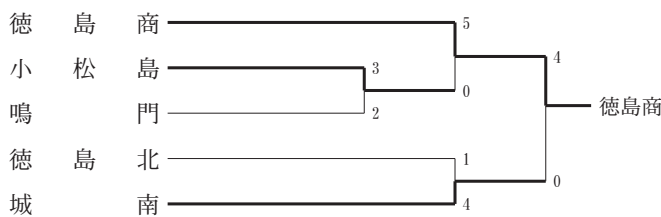
◎県高校新人兼全国選抜県予選 令 3. 10. 2, 3, 9, 10, 16 於 大神子病院しあわせの里テニスセンター
 <男子団体>



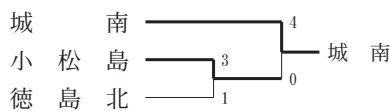
2位決定トーナメント



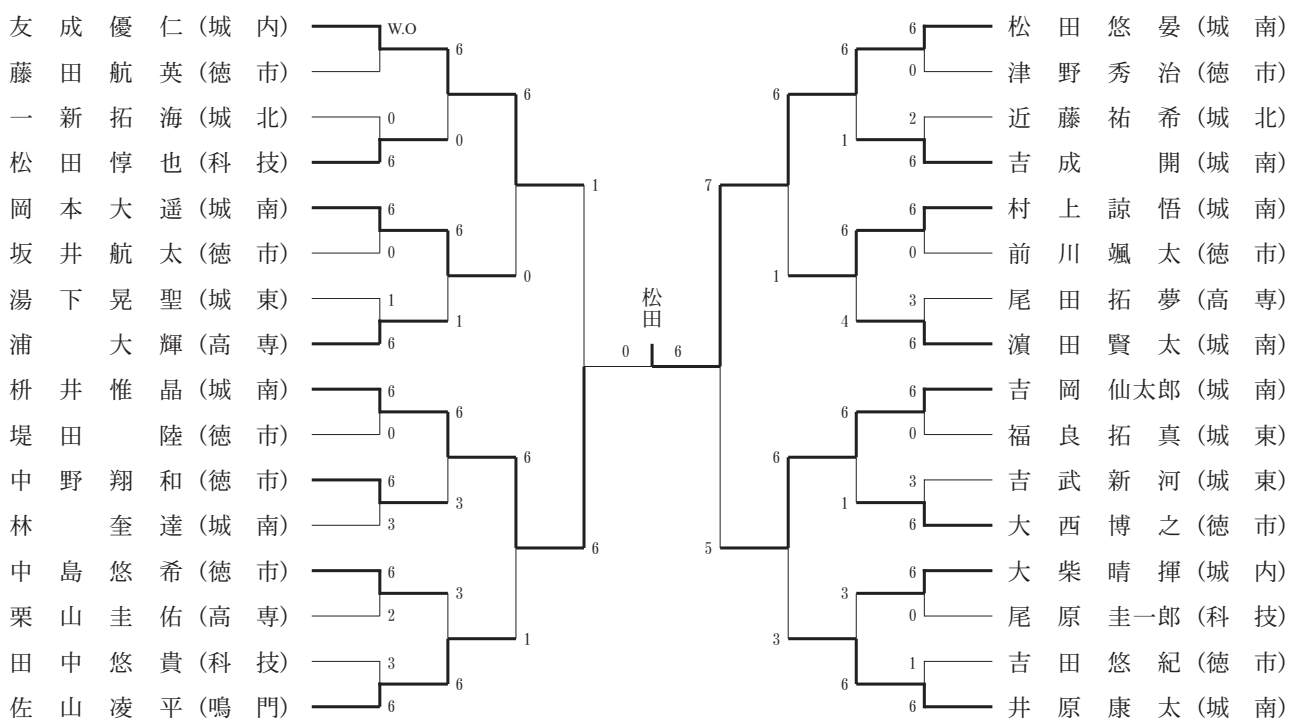
<女子団体>



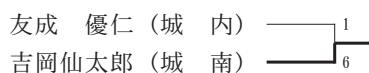
2位決定トーナメント



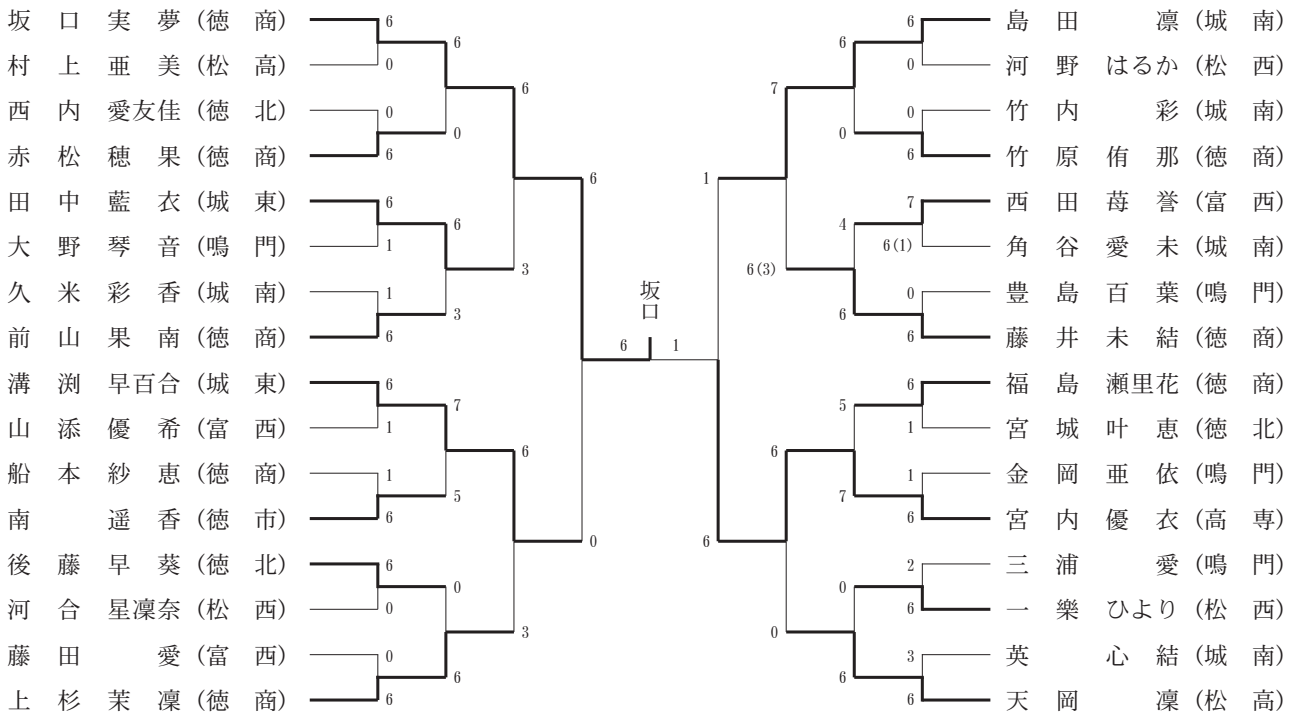
<男子シングルス> (3回戦より)



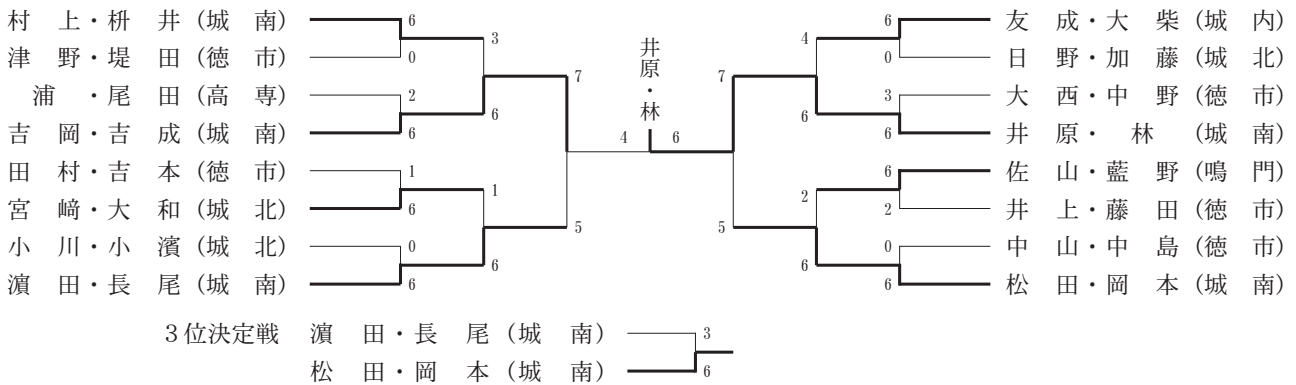
3位決定戦



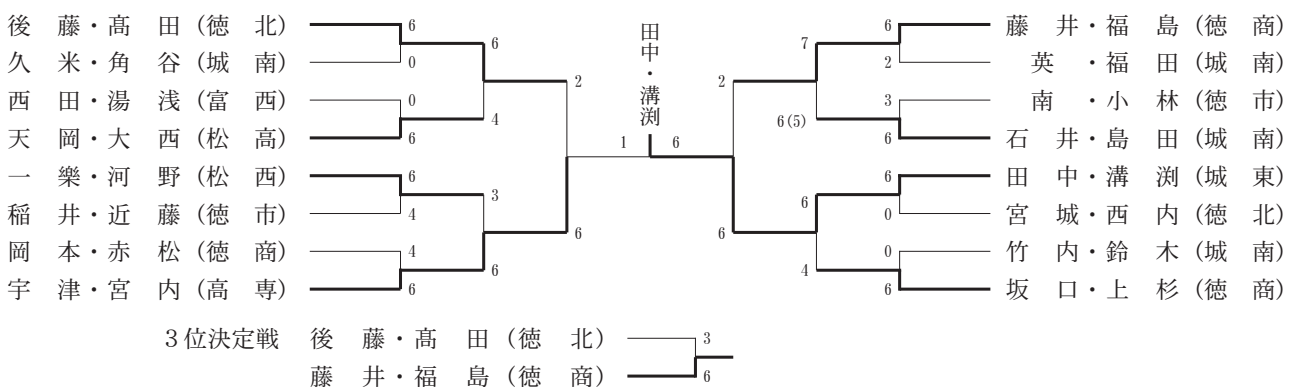
<女子シングルス> (3回戦より)



<男子ダブルス> (4回戦より)

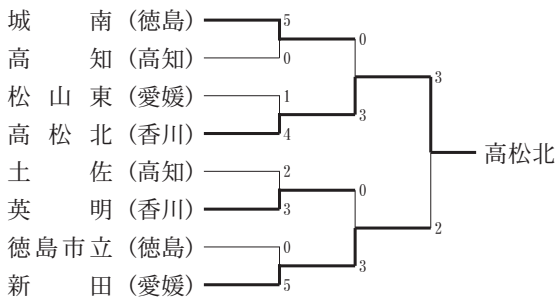


<女子ダブルス> (2回戦より)

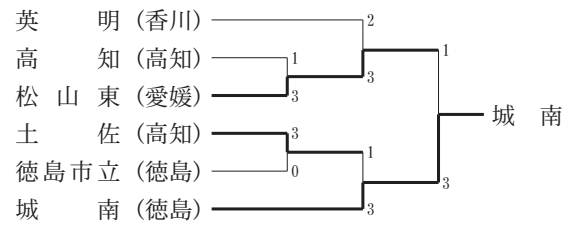


◎全国選抜高校テニス大会四国地区大会 令 3. 11. 12~15 於 香川県総合運動公園

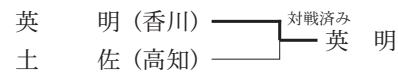
<男子団体>



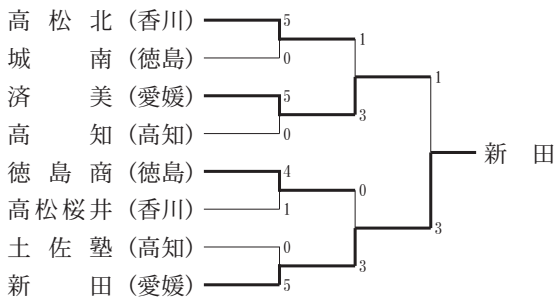
順位決定戦



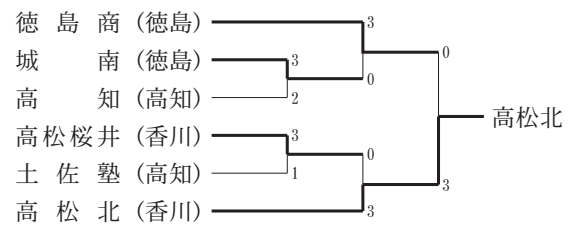
5位決定戦



<女子団体>



順位決定戦



ライフル射撃

専門委員長 青木満博



今年度も猛威を振っているCOVID-19の影響で多くの大会が中止になり、さらには部活動自体を自粛せざるを得ない状況になった。しかし、感染予防をすることで、大会開催が可能となり、昨年度よりは多くの活動が可能となった。また、大会自体のあり

方へも影響が出ており、全国規模の大会は会場を分散させて競技し、各競技会場での得点を集計し、Zoomを使いリモート開催も実施された。

競技成績は、昨年度の3月末に開催予定だった全国高校選抜大会が今年度の4月に延期となりながらも開催さ

れた。男子エアライフル競技で城北高校元木選手が優勝するなど、合計4名の入賞を果たすことができた。

8月に行われた全国高校選手権大会では小松島高校が男子チームライフル団体で準優勝に輝くなど、全4種目の団体競技で徳島県勢が入賞を果たすことができた。個人では城北高校の元木選手が男子エアライフルで優勝、小松島高校の桃本選手が女子チームライフルで準優勝に輝くなど、合計5名が入賞を果たした。

全国選抜四国ブロック予選では、県勢が上位を多く占める事ができた。感染予防に努めながら活動の場を広げていき競技力向上に努めたい。

東京オリンピックや国体を見据えて各県ともジュニア育成に力を入れている。本県では中学生の選手がおらず、全選手が高校から競技を始める。今後は小中学生の競技人口を増やし、高校の競技力向上につながるような取り組みも行っていきたい。

◎第29回県高校春季大会 令3.2.13・14

於 徳島市ライフル射撃場

< B R 男子団体 >

優勝 小松島 1837.6点 (中山619.3, 桑坂598.2, 杉本620.1)
2位 松西勝浦 1826.1点 (高橋603.2, 小笠612.4, 今川610.5)
3位 阿南光 1823.2点 (脇田617.6, 古西596.8, 普久原608.8)
4位 城南 1801.1点 (武市583.4, 千葉592.0, 西岡625.7)
5位 城北 1761.8点 (鈴木553.1, 川上586.7, 元木622.0)

< B R 女子団体 >

優勝 城南 1864.9点 (山下619.2, 木村628.8, 松浦616.9)
2位 松西勝浦 1851.3点 (山下623.0, 熊尾605.2, 正路623.1)
3位 小松島 1814.0点 (勝浦602.3, 大野588.8, 桃本622.9)

< A R 男子団体 >

優勝 城南 1722.5点 (北村566.1, 前田565.7, 江崎590.7)
2位 城北 1610.7点 (藪内533.1, 池田511.9, 森根565.7)

< B R 男子個人 >

優勝 西岡 和倅 (城南) 249.4点
2位 元木 将人 (城北) 245.5点
3位 杉本 拓叶 (松高) 223.8点
4位 脇田 優成 (阿光) 199.9点
5位 今川 光来 (勝浦) 178.6点
6位 久保 遥希 (勝浦) 158.5点
7位 小笠 航平 (勝浦) 135.7点
8位 中山 大地 (松高) 115.0点

< B R 女子個人 >

優勝 山下 莉央 (城南) 247.9点
2位 山下 未玖 (勝浦) 247.4点
3位 西條 帆花 (城南) 226.4点

4位 桃本 亜都 (松高) 204.8点
5位 長坂 夢 (阿光) 182.3点
6位 松浦 実穂 (城南) 161.6点
7位 正路 生芽 (勝浦) 140.7点
8位 木村友梨香 (城南) 118.5点

< A R 男子個人 >

優勝 元木 将人 (城北) 239.7点
2位 杉本 拓叶 (松高) 239.1点
3位 西岡 和倅 (城南) 218.1点
4位 高橋 大地 (勝浦) 193.4点
5位 脇田 優成 (阿光) 171.6点
6位 中山 大地 (松高) 153.7点
7位 小笠 航平 (勝浦) 130.6点
8位 江崎 大河 (城南) 111.8点

< A R 女子個人 >

優勝 木村友梨香 (城南) 243.7点
2位 西條 帆花 (城南) 237.9点
3位 中津美桜乃 (城南) 217.8点
4位 正路 生芽 (勝浦) 196.9点
5位 山下 未玖 (勝浦) 175.8点
6位 山下 莉央 (城南) 155.4点
7位 桃本 亜都 (松高) 135.8点
8位 熊尾 弥月 (勝浦) 114.4点

< B P 男子個人 >

優勝 阿部 紘也 (阿光) 529点

< B P 女子個人 >

優勝 岩橋 琉可 (阿光) 501点
2位 乾 彩 (徳市) 464点

<男子総合>

優勝	小松島	32点
2位	城南	30点
3位	松西勝浦	26点
4位	城北	25点
5位	阿南光	17点

<女子総合>

優勝	城南	57点
2位	松西勝浦	28点
3位	小松島	12点
4位	阿南光	7点
5位	徳島市立	2点
6位	城北	0点

◎第40回全国選抜 令3.4.17・18

於 熊本県総合射撃場他(分散開催)

<B R男子個人>

5位	中山 大地(松高)	184.1点(決勝)
7位	西岡 和倅(城南)	143.6点(決勝)
9位	杉本 拓叶(松高)	617.4点(予選)

<B R女子個人>

11位	松浦 実穂(城南)	619.9点(予選)
12位	山下 未玖(勝浦)	618.3点(予選)
13位	木村友梨香(城南)	616.9点(予選)

<A R男子個人>

優勝	元木 将人(城北)	242.9点(決勝)
8位	小笠 航平(勝浦)	115.1点(決勝)
18位	脇田 優成(阿光)	583.5点(予選)

<A R女子個人>

11位	桃本 亜都(松高)	606.1点(予選)
12位	西條 帆花(城南)	603.2点(予選)
17位	正路 生芽(勝浦)	593.2点(予選)

<B P男子個人>

9位	阿部 紘也(阿光)	531点(予選)
----	-----------	----------

<B P女子個人>

13位	岩橋 琉可(阿光)	499点(予選)
-----	-----------	----------

◎第60回県高校総体 令3.6.1~4

於 徳島市ライフル射撃場

<B R男子団体>

優勝	小松島	1857.7点(中山620.0, 戸田613.8, 杉本623.9)
2位	阿南光	1831.6点(脇田611.5, 古西613.0, 普久原607.1)
3位	松西勝浦	1794.4点(池谷602.2, 前田589.3, 今川602.9)
4位	城西	1773.9点(中川585.1, 矢野577.7, 清水611.1)
5位	城南	1770.0点(前田602.6, 千葉593.4, 武市574.0)
6位	城北	1759.8点(鈴木592.8, 森567.3, 川上599.7)

<B R女子団体>

優勝	城南	1864.9点(山下619.2, 木村628.8, 松浦616.9)
2位	小松島	1814.0点(勝浦602.3, 大野588.8, 桃本622.9)
3位	城西	1806.3点(喜田608.0, 尾関597.0, 西601.3)
4位	城北	1757.0点(稲垣593.7, 伊藤691.8, 西岡571.5)
5位	松西勝浦	1713.9点(木内587.3, 齋藤504.9, 堂本621.7)

<A R男子団体>

優勝	松西勝浦	1761.2点(高橋589.8, 久保577.6, 小笠593.8)
2位	城南	1754.1点(江崎586.9, 北村575.8, 西岡591.4)
3位	小松島	1738.1点(中川580.5, 桑坂581.2, 照本576.4)
4位	城北	1686.9点(元木597.5, 池田556.8, 森根532.6)

<A R女子団体>

優勝	城南	1796.1点(中津593.6, 鈴江606.8, 西條595.7)
2位	松西勝浦	1790.9点(熊尾616.2, 正路598.8, 山下575.9)

<B R男子個人>

優勝	西岡 和倅(城南)	245.8点
2位	中山 大地(松高)	243.3点
3位	元木 将人(城北)	224.4点
4位	杉本 拓叶(松高)	203.2点
5位	戸田 陽翔(松高)	179.8点
6位	小笠 航平(勝浦)	160.7点
7位	脇田 優成(阿光)	139.8点
8位	古西 央人(阿光)	116.0点

<B R女子個人>

優勝	長坂 夢(阿光)	250.9点
2位	木村友梨香(城南)	248.9点
3位	桃本 亜都(松高)	227.0点
4位	山下 莉央(城南)	205.2点
5位	熊尾 弥月(勝浦)	185.5点
6位	山下 未玖(勝浦)	160.4点
7位	乾 紗綺(阿光)	139.9点
8位	堂本 優奈(勝浦)	115.9点

◎第20回四国高校選手権 令3.6.18~20

於 徳島市ライフル射撃場

< A R 男子個人 >

優勝	元木 将人 (城北)	239.5点
2位	中山 大地 (松高)	239.0点
3位	杉本 拓叶 (松高)	216.5点
4位	戸田 陽翔 (松高)	195.7点
5位	西岡 和倅 (城南)	176.4点
6位	高橋 大地 (勝浦)	154.1点
7位	中川 剛垂 (城西)	135.0点
8位	小笠 航平 (勝浦)	115.0点

< A R 女子個人 >

優勝	長坂 夢 (阿光)	242.1点
2位	桃本 亜都 (松高)	241.7点
3位	木村友梨香 (城南)	219.2点
4位	熊尾 弥月 (勝浦)	200.1点
5位	正路 生芽 (勝浦)	179.3点
6位	鈴江 萌佳 (城南)	156.8点
7位	喜多菜々実 (城南)	130.5点
8位	山下 莉央 (城南)	111.2点

< B P 男子個人 >

優勝	阿部 紘也 (阿光)	534点
----	------------	------

< B P 女子個人 >

優勝	岩橋 琉可 (阿光)	507点
2位	乾 彩 (徳市)	504点

< 男子総合 >

優勝	小松島	64点
2位	松西勝浦	37点
3位	城南	27点
4位	阿南光	21点
5位	城北	14点
6位	城西	2点

< 女子総合 >

優勝	城南	64点
2位	松西勝浦	32点
3位	小松島	28点
4位	阿南光	21点
5位	城西	10点
6位	徳島市立	2点
7位	城北	0点

< B R 男子団体 >

優勝	小松島	1234.2点 (中山409.6, 戸田411.9, 杉本412.7)
2位	阿南光	1219.5点 (善久原408.0, 古西404.4, 脇田407.1)
3位	松西勝浦	1203.9点 (池谷399.2, 前田401.3, 今川403.4)

< B R 女子団体 >

優勝	城南	1245.5点 (山下412.6, 松浦411.8, 木村421.1)
2位	小松島	1212.6点 (勝浦398.0, 井上400.3, 桃本414.3)
3位	城西	1212.5点 (喜田409.6, 尾関398.0, 西404.9)

< A R 男子団体 >

優勝	松西勝浦	1184.8点 (椎野390.3, 高橋396.9, 小笠397.6)
2位	城南	1183.5点 (江崎394.3, 北村388.8, 西岡400.4)
3位	小松島	1153.4点 (中川385.1, 桑坂389.4, 照本378.9)

< A R 女子団体 >

優勝	松西勝浦	1199.2点 (正路403.3, 山下396.3, 熊尾399.6)
2位	城南	1196.9点 (鈴江392.6, 中津401.2, 西條403.1)

< B R 男子個人 >

優勝	杉本 拓叶 (松高)	412.7点
2位	西岡 和倅 (城南)	412.3点
3位	戸田 陽翔 (松高)	411.9点
4位	中山 大地 (松高)	409.6点
6位	元木 将人 (城北)	407.6点
7位	脇田 優成 (阿光)	407.1点
8位	小笠 航平 (勝浦)	404.9点
9位	古西 央人 (阿光)	404.4点

< B R 女子個人 >

優勝	木村友梨香 (城南)	421.1点
2位	長坂 夢 (阿光)	416.4点
3位	乾 紗綺 (阿光)	415.9点
4位	桃本 亜都 (松高)	414.3点
5位	堂本 優奈 (勝浦)	412.6点 S4=104.8
6位	山下 莉央 (城南)	412.6点 S4=103.2
7位	山下 未玖 (勝浦)	412.5点
8位	熊尾 弥月 (勝浦)	410.8点

< A R 男子個人 >

優勝	元木 将人 (城北)	406.9点
2位	杉本 拓叶 (松高)	402.8点
3位	西岡 和倅 (城南)	400.4点
4位	小笠 航平 (勝浦)	397.6点
5位	高橋 大地 (勝浦)	396.9点

6位	戸田 陽翔 (松 高)	396.2点
7位	中山 大地 (松 高)	392.3点
10位	中川 剛垂 (城 西)	384.9点

< A R 女子個人 >

優勝	木村友梨香 (城 南)	412.3点
2位	正路 生芽 (勝 浦)	403.3点
3位	桃本 亜都 (松 高)	402.6点
4位	長坂 夢 (阿 光)	401.5点
5位	熊尾 弥月 (勝 浦)	399.6点
6位	山下 莉央 (城 南)	396.7点
8位	鈴江 萌佳 (城 南)	392.6点
9位	喜多菜々実 (城 南)	385.7点

< B P 男子個人 >

優勝	阿部 紘也 (阿 光)	367点
----	-------------	------

< B P 女子個人 >

4位	乾 彩 (徳 市)	337点
5位	岩橋 琉可 (阿 光)	336点

◎第 58 回全国高校選手権 令 3. 8. 8~11

於 広島県つつがライフル射撃場

< B R 男子団体 >

2位	小松島 1239.3点 (中山408.7, 戸田415.9, 杉本414.7)
----	---

< B R 女子団体 >

4位	城 南 1235.3点 (山下403.6, 松浦416.4, 木村415.3)
----	---

< A R 男子団体 >

6位	松西勝浦 1184.8点 (椎野387.5, 高橋384.5, 小笠398.5)
----	--

< A R 女子団体 >

6位	城 南 1196.9点 (鈴江389.6, 中津395.9, 西條398.4)
----	---

< B R 男子個人 >

3位	杉本 拓叶 (松 高)	225.8点 (決勝)
5位	戸田 陽翔 (松 高)	183.6点 (決勝)
10位	西岡 和倅 (城 南)	412.3点 (予選)
19位	中山 大地 (松 高)	408.7点 (予選)
23位	古西 央人 (阿 光)	408.0点 (予選)

< B R 女子個人 >

2位	桃本 亜都 (松 高)	246.3点 (決勝)
9位	木村友梨香 (城 南)	415.3点 (予選)
11位	長坂 夢 (阿 光)	414.3点 (予選)
69位	山下 莉央 (城 南)	403.6点 (予選)
82位	山下 未玖 (勝 浦)	401.4点 (予選)

< A R 男子個人 >

優勝	元木 将人 (城 北)	245.1点 (決勝)
14位	小笠 航平 (勝 浦)	398.5点 (予選)
31位	江崎 大河 (城 南)	392.2点 (予選)
57位	高橋 大地 (勝 浦)	384.5点 (予選)

72位	中川 剛垂 (城 西)	374.3点 (予選)
-----	-------------	-------------

< A R 女子個人 >

8位	堂本 優奈 (勝 浦)	113.0点 (決勝)
19位	正路 生芽 (勝 浦)	400.5点 (予選)
30位	熊尾 弥月 (勝 浦)	397.1点 (予選)
50位	鈴江 萌佳 (城 南)	389.6点 (予選)
58位	喜多菜々実 (城 南)	385.9点 (予選)

◎第 31 回県高校新人 令 3. 11. 6・7

於 徳島市ライフル射撃場

< B R 男子団体 >

優勝	小松島 1831.4点 (山田611.5, 尾崎603.4, 戸田616.5)
2位	城 南 1789.2点 (前田596.5, 千葉600.2, 赤川592.5)
3位	松西勝浦 1768.2点 (八木570.8, 青木581.8, 久保615.6)
4位	阿南光 1754.5点 (戸田563.7, 佐々木593.2, 太田597.6)
5位	城 北 1744.2点 (美馬573.0, 小西579.4, 大川591.8)

< B R 女子団体 >

優勝	松西勝浦 1868.8点 (堂本620.6, 山下619.4, 熊尾628.8)
2位	阿南光 1836.9点 (長坂628.2, 乾625.9, 今田582.8)
3位	城 北 1802.7点 (西岡601.9, 阿部597.3, 伊藤603.5)
4位	城 南 1788.6点 (岡田603.4, 大橋578.8, 泰地606.4)

< A R 男子団体 >

優勝	勝 浦 1766.2点 (工藤590.5, 椎野588.1, 池谷587.6)
2位	小松島 1723.4点 (桑坂577.0, 安藝563.3, 中川583.1)
3位	城 北 1672.4点 (鈴木578.1, 藪内535.3, 池田559.0)

< A R 女子団体 >

優勝	城 南 1777.3点 (鈴江603.6, 喜多577.8, 中津595.9)
2位	城 西 1753.8点 (杉本588.5, 尾関579.5, 西585.8)
3位	城 北 1710.6点 (稲垣573.2, 山ノ井570.2, 佐々木567.2)

< B R 男子個人 >

優勝	桑坂 昂樹 (松 高)	244.2点
2位	戸田 陽翔 (松 高)	243.8点
3位	久保 遥希 (勝 浦)	221.5点
4位	鈴木 祥太 (城 北)	197.1点
5位	中川 和貴 (松 高)	176.1点
6位	工藤 達也 (勝 浦)	158.2点
7位	山田 脩人 (松 高)	138.7点
8位	幾原 大河 (松 高)	114.5点

< B R 女子個人 >

優勝	長坂 夢 (阿 光)	252.5点
2位	熊尾 弥月 (勝 浦)	249.0点
3位	乾 紗綺 (阿 光)	224.9点
4位	杉本 麗 (城 西)	202.5点
5位	尾関 亜音 (城 西)	179.5点
6位	堂本 優奈 (勝 浦)	162.0点

7位	山下 未玖 (勝 浦)	140.7点
8位	中津美桜乃 (城 南)	120.1点

< A R 男子個人 >

優勝	戸田 陽翔 (松 高)	240.4点
2位	山田 脩人 (松 高)	236.7点
3位	池谷 宇司 (勝 浦)	213.6点
4位	尾崎 颯太 (松 高)	192.7点
5位	千葉 翔太 (城 南)	172.8点
6位	工藤 達也 (勝 浦)	152.6点
7位	椎野 広大 (勝 浦)	132.7点
8位	赤川 聡一 (城 南)	110.5点

< A R 女子個人 >

優勝	長坂 夢 (阿 光)	244.2点
2位	熊尾 弥月 (勝 浦)	241.7点
3位	山下 未玖 (勝 浦)	219.7点
4位	鈴江 萌佳 (城 南)	197.5点
5位	堂本 優奈 (勝 浦)	175.4点
6位	中津美桜乃 (城 南)	154.6点
7位	杉本 麗 (城 西)	134.9点
8位	伊藤 日和 (城 北)	107.4点

< B P 男子個人 >

優勝	八木 翔成 (勝 浦)	501点
2位	小西 希宙 (城 北)	471点
3位	池谷 宇司 (勝 浦)	458点
4位	花岡 忠嗣 (阿 光)	443点
5位	田中 優太 (城 北)	430点
6位	谷原 海斗 (阿 光)	360点

< B P 女子個人 >

優勝	乾 彩 (徳 市)	506点
2位	岩橋 琉可 (阿 光)	486点

< 男子総合 >

優勝	小松島	77点
2位	松西勝浦	54点
3位	城 南	20点
4位	城 北	17点
5位	阿南光	0点

< 女子総合 >

優勝	松西勝浦	49点
2位	阿南光	39点
3位	城 南	29点
4位	城 西	26点
5位	城 北	21点
6位	徳島市立	3点
7位	小松島	0点

◎第41回全国高校選抜 (四国ブロック)

令 3. 11. 19~21 於 高知県立春野総合運動公園

< B R 男子個人 >

優勝	山田 脩人 (松 高)	617.6点
3位	戸田 陽翔 (松 高)	614.2点
5位	工藤 達也 (勝 浦)	608.6点
6位	久保 遥希 (勝 浦)	607.6点
7位	中川 和貴 (松 高)	606.8点
8位	鈴木 祥太 (城 北)	602.8点
9位	幾原 大河 (松 高)	598.7点
10位	桑坂 昂樹 (松 高)	598.4点

< B R 女子個人 >

優勝	長坂 夢 (阿 光)	632.7点
2位	乾 紗綺 (阿 光)	627.3点
3位	熊尾 弥月 (勝 浦)	623.6点
5位	中津美桜乃 (城 南)	617.3点
6位	山下 未玖 (勝 浦)	616.7点
7位	堂本 優奈 (勝 浦)	614.8点
9位	尾関 亜音 (城 西)	612.4点
20位	杉本 麗 (城 西)	595.4点

< A R 男子個人 >

優勝	戸田 陽翔 (松 高)	606.7点
3位	山田 脩人 (松 高)	597.7点
4位	椎野 広大 (勝 浦)	590.1点
5位	工藤 達也 (勝 浦)	586.8点
6位	千葉 翔太 (城 南)	585.8点
7位	尾崎 颯太 (松 高)	583.4点
8位	池谷 宇司 (勝 浦)	579.3点
10位	赤川 聡一 (城 南)	569.2点

< A R 女子個人 >

優勝	熊尾 弥月 (勝 浦)	608.7点
2位	長坂 夢 (阿 光)	607.1点
3位	中津美桜乃 (城 南)	600.1点
4位	山下 未玖 (勝 浦)	596.9点
6位	鈴江 萌佳 (城 南)	596.1点
7位	堂本 優奈 (勝 浦)	593.9点
8位	伊藤 日和 (城 北)	593.1点
10位	杉本 麗 (城 西)	584.8点

< B P 男子個人 >

4位	小西 希宙 (城 北)	505点
6位	八木 翔成 (勝 浦)	482点
7位	池谷 宇司 (勝 浦)	474点

< B P 女子個人 >

7位	乾 彩 (徳 市)	511点
10位	岩橋 琉可 (阿 光)	471点

空 手 道

専門委員長 磯 崎 恵 美



今年度も、急拡大した新型コロナウイルスの影響で各大会は無観客で行われました。

2年ぶりの県総体は、男子団体組手は小松島西、女子団体組手は徳島北がそれぞれ優勝しました。男子個人組手

第1位金山（松西）第2位亀代（松西）となりました。この二人は高校から空手道を始めた生徒です。新型コロナウイルスの影響で練習時間が大幅に削られたにもかかわらず、努力を重ね団体・個人で好成績を残すことが出来ました。高校から空手道を始める生徒達の励みとなることと思います。

四国選手権では、男子団体組手第3位小松島西・女子

団体組手第2位徳島北となりました。

インターハイでは、全種目初戦敗退し全国との競技力の差を感じました。

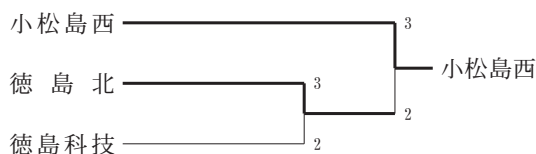
全国選抜徳島県予選（新人戦）では、男子団体組手第1位小松島西・女子団体組手第1位城南・男子団体形第1位徳島北・女子団体形第1位城南となり、城南女子の活躍が目立ちました。男子個人組手－68kg級第1位吉原（松西）は1年生ですが、四国選抜での初戦突破に期待がかかります。

各校の部員数はここ数年間、少ない人数のまま横ばい状態で推移しています。団体出場校数・個人戦出場者数の減少に歯止めがかからない状態です。

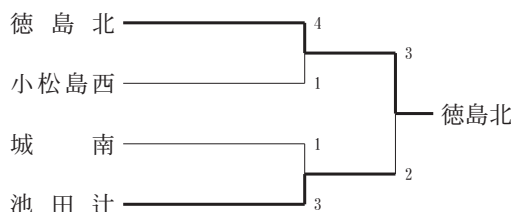
各校とも部員の確保が急務となっています。令和4年度の愛媛インターハイに向けて、競技力向上と共に競技人口の増加にもさらに力を入れて取り組んでいきたいと思ひます。

◎県高校総体 令3.6.6 於 徳島県立中央武道館

<男子団体組手>



<女子団体組手>



<男子個人形>

【第1ラウンド】 ※各プール1位・2位の選手が第2ラウンドへ進出

第1プール

演武順	選手名	学校	形名	得点	順位
1	三木 直登	城南	ジオン	17.92	4
2	江西 優斗	徳北	バッサイダイ	20.18	2
3	佐藤 颯基	松西	ジオン	19.40	3
4	中村 翔馬	徳北	ジオン	21.10	1
5	朝井 皇賀	徳北	ニーバイボ	16.00	5

第2プール

演武順	選手名	学校	形名	得点	順位
1	庄野 練治	科技	バッサイダイ	21.44	3
2	久保秋大地	徳北	バッサイダイ	17.94	6
3	越智 陽大	城南	ジオン	19.12	5
4	加藤龍ノ介	徳北	ジオン	20.72	4
5	土肥 右京	鳴門	バッサイダイ	21.86	1
6	朝井 怜雄	徳北	ニーバイボ	21.80	2

【第2ラウンド】 ※1位・2位の選手が決勝ラウンドへ進出

演武順	選手名	学校	形名	得点	順位
1	中村 翔馬	徳 北	エンピ	21.32	3
2	朝井 怜雄	徳 北	チャタンヤラクーサンク	23.40	1
3	江西 優斗	徳 北	ニーバイボ	19.60	4
4	土肥 右京	鳴 門	ニーバイボ	22.14	2

【決勝ラウンド】

	選手名	学校	形名	得点	順位
赤	土肥 右京	鳴 門	ニーバイボ	22.40	2
青	朝井 怜雄	徳 北	チャタンヤラクーサンク	23.80	1

<女子個人形>

【第1ラウンド】 ※各プール1位・2位の選手が第2ラウンドへ進出

第1プール

演武順	選手名	学校	形名	得点	順位
1	藤本 夏美	城 南	バッサイダイ	20.40	4
2	山松 亜麻音	徳 北	バッサイダイ	17.48	6
3	岩佐 乃愛	徳 北	ジオン	21.80	3
4	山口 美咲	城 南	ジオン	22.22	2
5	中川 瑛磨	徳 北	バッサイダイ	17.96	5
6	島 璃紅	松 西	エンピ	24.00	1

第2プール

演武順	選手名	学校	形名	得点	順位
1	葉田 珠利亜	徳 北	バッサイダイ	16.74	7
2	曾我 柚月	城 南	バッサイダイ	18.62	6
3	松裏 琴美	徳 北	カンクウダイ	20.34	3
4	後藤 優依	徳 北	バッサイダイ	19.40	5
5	雑賀 皆実	城 南	バッサイダイ	20.38	2
6	堺 ひなた	徳 島	ジオン	21.46	1
7	小原 汐遙	松 西	カンクウダイ	19.48	4

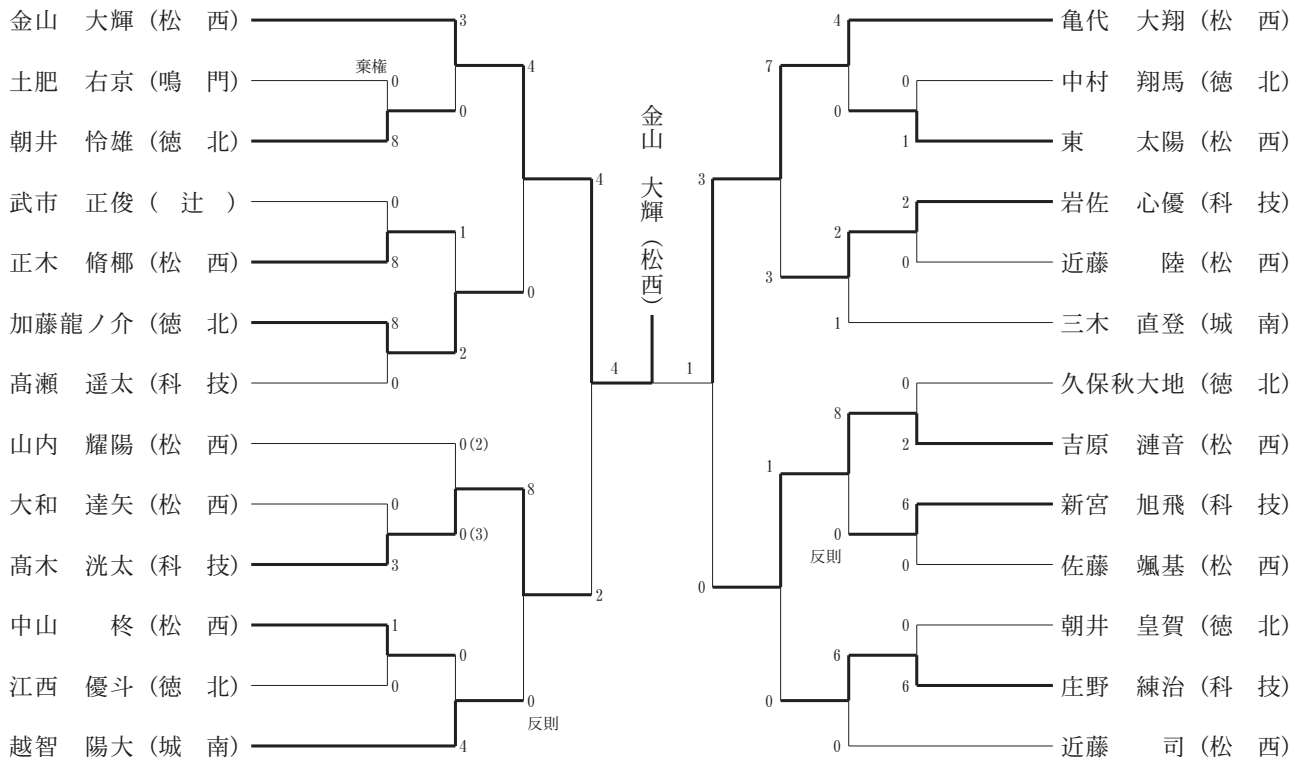
【第2ラウンド】 ※1位・2位の選手が決勝ラウンドへ進出

演武順	選手名	学校	形名	得点	順位
1	堺 ひなた	徳 北	エンピ	19.68	3
2	雑賀 皆実	城 南	ニーバイボ	17.40	4
3	島 璃紅	松 西	ゴジュウシホショウ	23.82	1
4	山口 美咲	城 南	エンピ	21.62	2

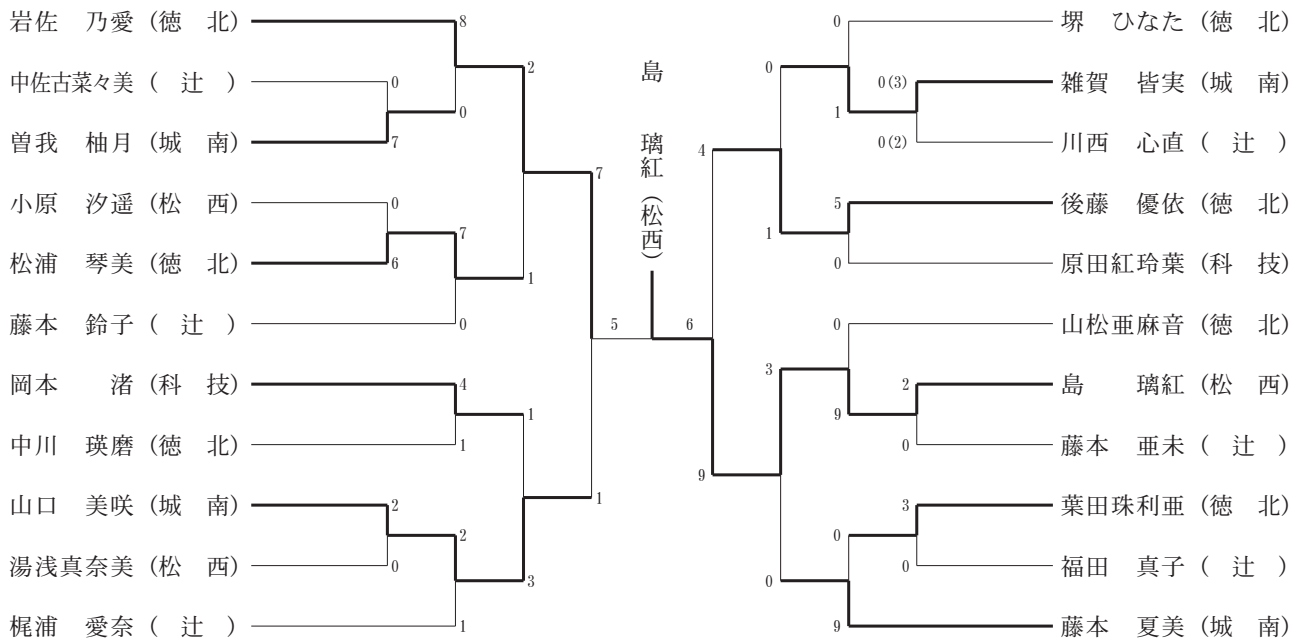
【決勝ラウンド】

	選手名	学校	形名	得点	順位
赤	島 璃紅	松 西	ゴジュウシホショウ	24.02	1
青	山口 美咲	城 南	エンピ	22.08	2

<男子個人組手>



<女子個人組手>



◎四国高校総体 令 3. 6. 19・20

於 伊予三島運動公園体育館

<男子団体組手>

- 1回戦
徳島北 0-5 高松中央(香川)
小松島西 3-2 川之江(愛媛)
- 2回戦
小松島西 0-3 高知工業(高知)

<女子団体組手>

- 1回戦
池田辻 2-3 高知工業(高知)
徳島北 5-0 高松商業(香川)
- 2回戦
徳島北 3-2 松山工業(愛媛)
- 決勝戦
徳島北 1-3 高松中央(香川)

※女子団体組手 徳島北(2位)

<男子個人組手>

- 1回戦
加藤(徳北) 2-1 石川(川之江)
吉原(松西) 1-7 永井(明德義塾)
亀代(松西) (先取) 3-3 橋田(須崎工業)
越智(城南) 3-0 平田(松山中央)
岩佐(科技) 1-5 西岡(松山工業)
高木(科技) 0-8 岩本(高松中央)
庄野(科技) 0-8 稲垣(高松中央)
金山(松西) 2-1 渡邊(川之江)
- 2回戦
加藤(徳北) 0-8 石川(川之江)
亀代(松西) 0-8 橋田(須崎工業)
越智(城南) 1-4 平田(松山中央)
金山(松西) 1-6 富岡(高松中央)

<女子個人組手>

- 1回戦
岡本(科技) 8-0 前田(清和女子)
後藤(徳北) 8-6 角川(川之江)
岩佐(徳北) 6-0 渡部(今治南)
松浦(徳北) 5-0 毛利(高知工業)
藤本(城南) 4-2 田原(高知工業)
山口(城南) 0-8 崎山(高松中央)
雑賀(城南) 0-10 龍野(高松中央)
島(松西) 8-0 藤田(明德義塾)
- 2回戦
岡本(科技) 0-8 釜(高松中央)
後藤(徳北) 0-10 光武(高松中央)
岩佐(徳北) 1-9 新井(高松中央)
松浦(徳北) (3)0-0(2)山口(松山工業)
藤本(城南) 1-6 後藤(高松中央)
島(松西) 0-8 世古(高松中央)

- 3回戦

松浦(徳北) 0-3 新井(高松中央)

<男子個人形>

【第1ラウンド】

- 第1プール
土肥 右京(鳴門) (バッサイダイ) 19.26 (6位)
江西 優斗(徳北) (バッサイダイ) 17.66 (8位)
- 第2プール
中村 翔馬(徳北) 棄権
朝井 怜雄(徳北) (ニーパイポ) 22.52 (3位)

【第2ラウンド】

- 第1プール
朝井 怜雄(徳北) (チャタンヤラクーシャンクー) 21.54 (3位)

<女子個人形>

【第1ラウンド】

- 第1プール
山口 美咲(城南) (ジオン) 18.94 (5位)
雑賀 皆実(城南) (バッサイダイ) 17.32 (8位)
- 第2プール
堺 ひなた(徳北) 棄権
島 璃紅(松西) (ジオン) 21.14 (3位)

【第2ラウンド】

- 第2プール
島 璃紅(松西) (ゴジュウシホショウ) 20.02 (3位)

◎全国高校総体 令 3. 8. 13~15

於 富山県上市町総合体育館

<男子団体組手>

- 2回戦
小松島西 0-5 おかやま山陽(岡山)

<女子団体組手>

- 2回戦
徳島北 2-3 おかやま山陽(岡山)

<男子個人組手>

- 1回戦
金山(松西) (1)2-2(4)原(鴻城)
亀代(松西) 1-9 柳本(鴻城)

<女子個人組手>

- 2回戦
岩佐(徳島北) 1-6 長谷川(天童)
島(松西) 0-6 野口(高崎商大付)

<男子個人形>

【第1ラウンド】

- 第1プール
土肥 右京(鳴門) (バッサイダイ) 18.12 (12位)
- 第7プール
朝井 怜雄(徳北) (ニーパイポ) 19.14 (11位)

<女子個人形>

【第1ラウンド】

• 第1プール

山口 美咲 (城南) (ジオン) 17.52 (11位)

• 第8プール

島 璃紅 (松西) (ジオン) 20.08 (8位)

◎全国選抜県予選 (新人戦) 令 3.10.31 於 中央武道館

<男子団体形>

【決勝ラウンド】 ※上位2チームが四国大会へ出場

演武順	学校	形名	得点	順位
1	城南	ジオン	18.5	2
2	小松島西	ジオン	17.26	3
3	徳島北	バッサイダイ	20	1

<女子団体形>

【決勝ラウンド】 ※上位2チームが四国大会へ出場

演武順	学校	形名	得点	順位
1	城南	バッサイダイ	19.66	1
2	徳島北	バッサイダイ	19.14	2

<男子個人形>

【第1ラウンド】 ※各プール1位の選手が決勝ラウンドへ進出

第1プール

演武順	選手名	学校	形名	得点	順位
1	東 叶和	徳北	バッサイダイ	15.8	6
2	月本 理	城南	ジオン	16.34	5
3	加藤龍ノ介	徳北	ジオン	20.78	3
4	三木 直登	城南	ジオン	18.92	4
5	中村 翔馬	徳北	ジオン	20.84	2
6	庄野 練治	科 技	バッサイダイ	22.06	1

【決勝ラウンド】

演武順	選手名	学校	形名	得点	順位
1	加根 杏介	徳北	バッサイダイ	16.2	5
2	佐藤 颯基	松西	ジオン	18.06	3
3	越智 陽人	城南	ジオン	17.06	4
4	朝井 皇賀	徳北	ニーバイボ	20.2	2
5	土肥 右京	鳴門	ニーバイボ	21.34	1

【決勝戦】

	選手名	学校	形名	得点	順位
赤	庄野 練治	科 技	ニーバイボ	20.24	2
青	土肥 右京	鳴門	チャタンヤラクーサンクー	20.96	1

<女子個人形>

【第1ラウンド】 ※各プール1位の選手が決勝ラウンドへ進出

第1プール

演武順	選手名	学校	形名	得点	順位
1	板東 愛佳	徳北	バッサイダイ	16.74	6
2	山松 亜麻音	徳北	バッサイダイ	19.54	3
3	曾我 柚月	城南	バッサイダイ	19.46	4
4	葉田 珠利亜	徳北	バッサイダイ	17.28	5
5	藤本 夏美	城南	バッサイダイ	21.56	1
6	小原 汐遥	松西	カンクウダイ	20.28	2

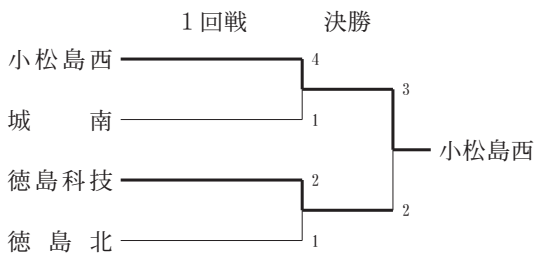
第2プール

演武順	選手名	学校	形名	得点	順位
1	富平 菜摘	徳北	バッサイダイ	16.06	5
2	大八木 櫻子	城南	バッサイダイ	17	4
3	中川 瑛磨	徳北	バッサイダイ	18.76	3
4	後藤 優依	徳北	バッサイダイ	20.12	2
5	山口 美咲	城南	ジオン	21.22	1

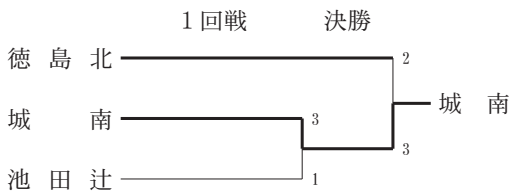
【決勝ラウンド】

	選手名	学校	形名	得点	順位
赤	藤本 夏美	科 技	ニーバイボ	19.66	2
青	山口 美咲	城南	エンピ	20.54	1

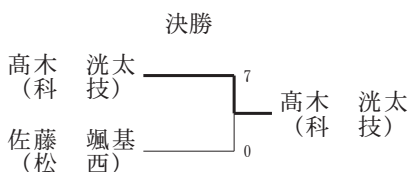
<男子団体組手>



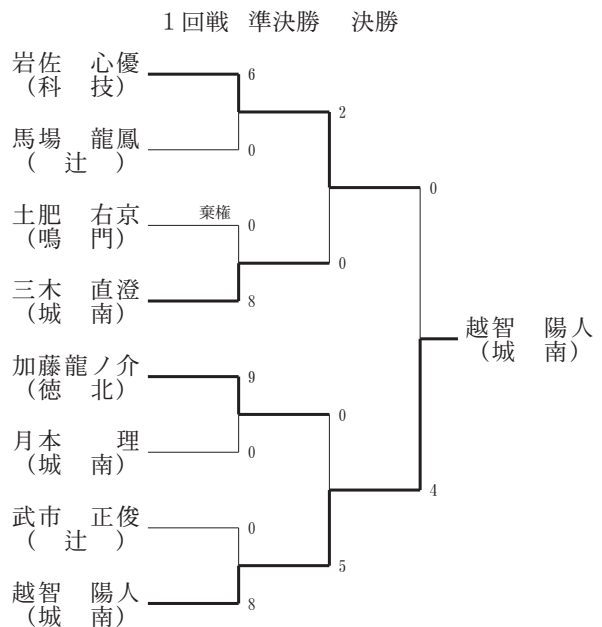
<女子団体組手>



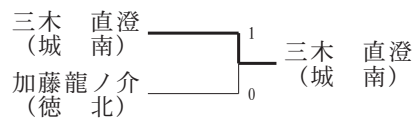
<男子個人組手 -55kg級>



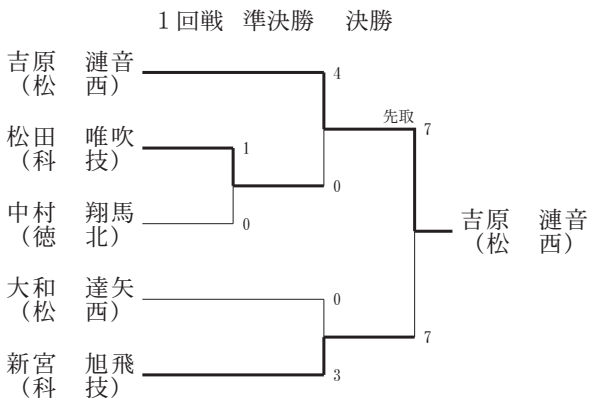
<男子個人組手 -61kg級>



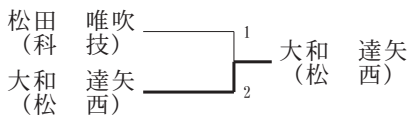
順位決定戦



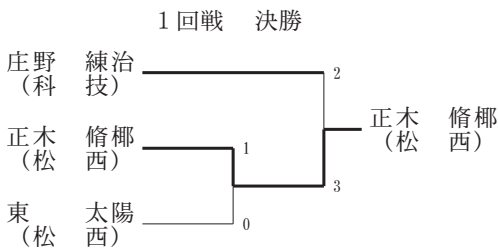
<男子個人組手 -68kg級>



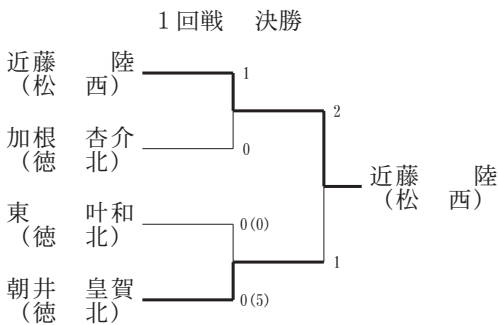
順位決定戦



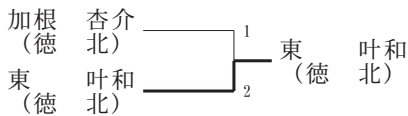
<男子個人組手 -76kg級>



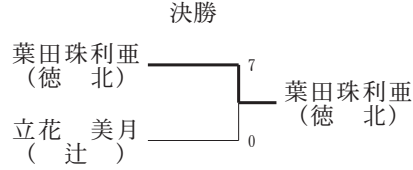
<男子個人組手 +76kg級>



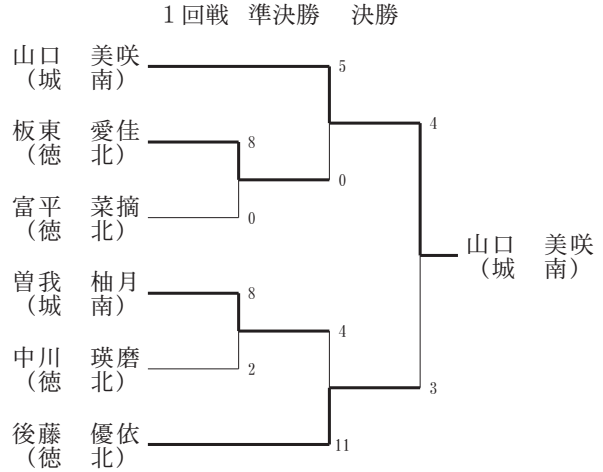
順位決定戦



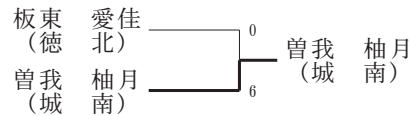
<女子個人組手 -48kg級>



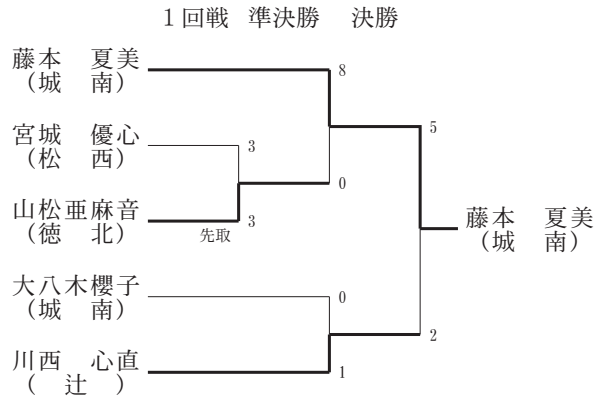
<女子個人組手 -53kg級>



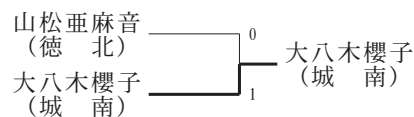
順位決定戦



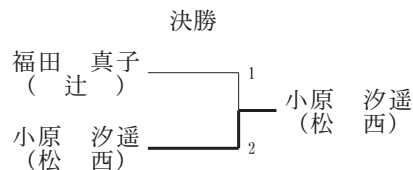
<女子個人組手 -59kg級>



順位決定戦



<女子個人組手 +59kg級>



◎第41回全国高校選抜四国予選

令3.12.18・19 於 伊予三島運動公園体育館

<男子団体形>

【第1ラウンド】

•第1プール

城南 棄権

•第2プール

徳島北 (バッサイダイ) 20.20 (2位)

【決勝ラウンド】

徳島北 (マツムラローハイ) 20.40 (4位)

<女子団体形>

【第1ラウンド】

•第1プール

城南 (バッサイダイ) 19.40 (5位)

徳島北 (バッサイダイ) 19.86 (4位)

<男子個人形>

【第1ラウンド】

•第1プール

庄野 練治 (科技) (バッサイダイ) 21.26 (4位)

中村 翔馬 (徳北) (ジオン) 20.64 (5位)

•第2プール

朝井 皇賀 (徳北) (ニーパイポ) 19.92 (5位)

土肥 右京 (鳴門) (ニーパイポ) 20.92 (4位)

【第2ラウンド】

•第1プール

庄野 練治 (科技) (ニーパイポ) 21.06 (3位)

•第2プール

土肥 右京 (鳴門) (チャタンヤラクーサンクー) 20.20 (4位)

<女子個人形>

【第1ラウンド】

•第1プール

藤本 夏美 (城南) (バッサイダイ) 19.48 (4位)

後藤 優依 (徳北) (バッサイダイ) 17.54 (6位)

•第2プール

小原 汐遙 (松西) (カンクウダイ) 18.48 (6位)

山口 美咲 (城南) (ジオン) 20.34 (4位)

【第2ラウンド】

•第2プール

藤本 夏美 (城南) (ニーパイポ) 18.42 (4位)

山口 美咲 (城南) (エンピ) 19.09 (4位)

<男子団体組手>

•1回戦

徳島科技 0-5 高松中央 (香川)

小松島西 3-2 松山工業 (愛媛)

•準決勝

小松島西 0-3 明德義塾 (高知)

•出場決定戦

小松島西 0-3 高知工業 (高知)

※男子団体組手 小松島西 3位

<女子団体組手>

•1回戦

徳島北 2-3 松山工業 (愛媛)

•2回戦

城南 1-3 今治北 (愛媛)

<男子個人組手 -55kg級>

•1回戦

佐藤 (松西) 0-10 廣岡 (川之江)

•2回戦

高木 (科技) 0-3 丸尾 (高松中央)

<男子個人組手 -61kg級>

•2回戦

岩佐 (松西) 1-7 稲葉 (高松中央)

越智 (城南) 1-7 栗原 (高松中央)

<男子個人組手 -68kg級>

•1回戦

大和 (松西) 0-8 岩原 (明德義塾)

新宮 (科技) 1-4 仲村 (明德義塾)

•2回戦

吉原 (松西) 2-11 岩部 (高松中央)

<男子個人組手 -76kg級>

•1回戦

東 (松西) 0-8 阪井 (高松中央)

庄野 (科技) 0-1 鳥山 (高松中央)

•2回戦

正木 (松西) 0-4 渡邊 (川之江)

<男子個人組手 +76kg級>

•準決勝戦

朝井 (徳北) 0-9 篠田 (高松中央)

近藤 (松西) 2-0 竹内 (明德義塾)

•決勝戦

近藤 (松西) 0-8 篠田 (高松中央)

※男子個人組手+76kg級 近藤 2位 朝井 3位

<女子個人組手 -48kg級>

• 2回戦

立花(辻) 0-8 篠崎(松山工業)

葉田(徳北) 0-9 日高(高松中央)

<女子個人組手 -53kg級>

• 2回戦

曾我(城南) 1-7 光武(高松中央)

後藤(徳北) 5-0 吉田(松山工業)

山口(城南) 0-2 宮谷(高松中央)

• 3回戦

後藤(徳北) 1-4 光武(高松中央)

<女子個人組手 -59kg級>

• 1回戦

大八木(城南) (1)0-0 (4)田辺(土佐)

川西(辻) 1-0 大石(清和女子)

• 2回戦

川西(辻) 0-2 村上(今治北)

藤本(城南) 8-0 長野(川之江)

• 3回戦

藤本(城南) 6-0 趙(松山中央)

• 4回戦

藤本(城南) 1-5 新井(高松中央)

<女子個人組手 +59kg級>

• 1回戦

小原(松西) 2-0 田原(高知工業)

福田(辻) (0)0-0 (5)山崎(高知工業)

• 準決勝戦

小原(松西) 8-0 石川(高松中央)

※女子個人組手+59kg級 小原 3位

ボクシング

専門委員長 高木 幸司



ボクシング競技は昨年コロナで全競技が中止となったが今年度より感染対策を行い大会が行われた。

県総体団体戦で吉野川が7連覇を果たし優勝する大会でした。

3月にはコロナ禍の中ボクシング競技として初の全国大会である選抜大会が徳島で徳島特別大会として開催された。

徳島県からは吉野川高校から4人出場し4人がメダルを獲得するという快挙を成し遂げた。

ピン級女子の西條は徳島県初の女子選手でデビュー戦

◎令和2年度第32回全国高校選抜大会（徳島特別大会） 令3.3.22～26

於 とくぎんトモニアリーナ（徳島市立体育館）

【女子】

<ピン級>

決勝

西條 琳風 (徳島) 判定負け 佐藤 七海 (東北)

【男子】

<ピン級>

1回戦

柏木 太郎 (徳島) 判定勝ち 谷 昇蔵 (四国)

準決勝

柏木 太郎 (徳島) 2R 1' 55" rsc勝ち 大坊 翔吾 (東北)

決勝

柏木 太郎 (徳島) 判定負け 国川 透也 (関西)

<ライトフライ級>

1回戦

尾崎 優介 (徳島) 判定勝ち 高木 丈 (北信越)

準決勝

尾崎 優介 (徳島) 判定負け 俣野 琉樹 (関西)

<バンタム級>

1回戦

松本 賢勇 (徳島) 判定勝ち 岡山 風雅 (関西)

準決勝

松本 賢勇 (徳島) 判定負け 藤田 大夢 (東北)

がいきなりの決勝戦となったが堂々とした戦いぶりで惜しくも判定負け、ピン級男子柏木は決勝戦で勝利したかに思えたが惜しくも惜敗、ライトフライ級尾崎、バンタム級松本も持っている力以上の力を発揮し銅メダルを獲得しました。

この大会を通じて徳島県のボクシングが普及発展に繋がればと考える。

またこの勢いでインターハイ優勝を狙っていたが柏木のベスト8で終わってしまった。この悔しさは来年の四国インターハイで優勝して雪辱したいと考えている。

コロナ禍の中で感染対策をしながらの大会運営であるが選手のためにも大会や合宿、遠征を続けていきたいと考えていますので、今後とも皆様のご指導並びにご支援を、よろしくお願いいたします。

◎第61回県高校総体 令3.6.5

於 吉野川高校ボクシング場

【個人の部】

<ピン級>

1 柏木 太郎 (吉野) 認定優勝 柏木 太郎 (吉野)

<ライトフライ級>

1 尾崎 優介 (吉野) ① WP 3-0 尾崎 優介 (吉野)
2 宮本 健汰 (吉野)

<バンタム級>

1 松本 賢勇 (吉野) ① RSC 1' 15" 松本 賢勇 (吉野)
2 近久 大和 (松高)

<ライト級>

1 工藤 拳心郎 (科 技) 認定優勝 工藤 拳心郎 (科 技)

<優秀選手> 松本 賢勇 (吉野)

【学校対抗の部】

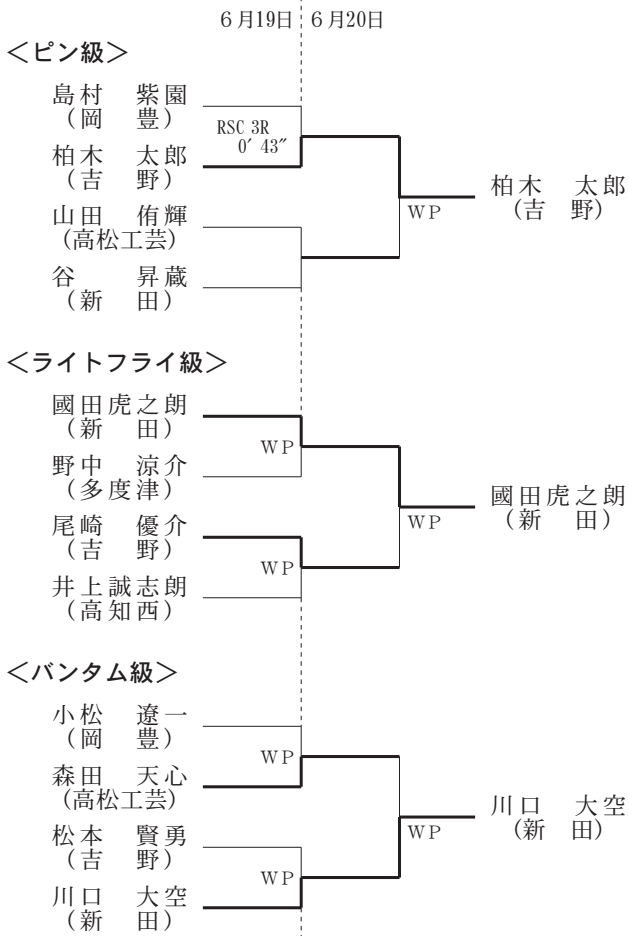
学校名	階級									合計	順位
	P	LF	F	B	L	LW	W	M			
1 徳島科技					5					5	2
2 吉野川	5	9		6						20	1
3 小松島				3						3	3

*勝ち点：1点、1位：5点、2位：3点、3位：1点とする。

*2位～4位は、競技規則による。

<団体優勝> 吉野川高校

◎第27回四国高等学校選手権 令3.6.19・20
於 香川県 高松工芸高校



【学校対抗の部】

学校名	階級										合計	順位
	P	LF	F	B	L	LW	W	M				
徳島 吉野川	7	4	0								11	3

*第1位：5点、第2位：3点、第3位：1点、勝点：1点とする。

◎全国高校総体 令3.8.7~13
於 福井県営体育館



◎第26回徳島県高校新人大会 令3.11.20
於 吉野川高校ボクシング場

◎第14回四国高校新人大会 令3.12.25・26
於 愛媛県 松山工業高校

カヌー

専門委員長 松田 勇輝



今年度も、徳島県のカヌー競技加盟校は那賀高校1校のみでした。

今年度は、県高校総体、四国高校カヌー選手権大会、北信越インターハイ、四国新人カヌー大会と、各種県外大会へ出場することができました。3年生にとっては、最初で最後のインターハイとなりました。男女カヤックシングル・ペア・フォア、男子カナディアンシングル・ペア・フォアの500m種目、200m種目の全18種目に出場しました。今年のチームは初めての全国大会で、力を十分に発揮できるかが心配でしたが、13種目で予選を突破し、準決勝進出を果たしました。これは、過去最高の記録です。特に男子カヤックフォア200m準決勝のレースでは、決勝進出を惜しくも0.5秒差で逃しました。これまで、

コロナによって数々の大会出場の機会を失い、悔しい思いを続けてきた3年生主将の川田をはじめ、田中、殿谷、西、小林、森本、申川、林、賀川の9名は、最後まで本当によく頑張りました。また、田中は三重国体への出場も決めていたので、本当に悔しかったと思います。この悔しさを、次の人生に生かしてほしいと思います。

また、徳島ホストタウン特使として、東京五輪聖火リレーのグループランナーに選ばれ、3年生の川田、西が、立派に役割を果たすことができました。これは、2016年からのドイツとの交流を通して実現できたことであり、今後もドイツとの交流を絶やすことなく続けることができれば良いと感じています。

コロナによって、高校生の青春の舞台が失われることがないように、高体連やカヌー協会をはじめ、様々な関係者の皆様方と協力し、カヌー競技を発展させていきたいと考えています。カヌー競技をご支援して下さる全ての人々に感謝の気持ちを忘れることなく、今後も競技に励み続けます。

◎令和3年度徳島県高校総体（カヌー競技）

令3.6.5

於 徳島県那賀郡那賀町川口ダム湖カヌー競技場

<カヌースプリント500m>

◇男子K-1（カヤックシングル）

予選1組

- 1位 川田 星那（那賀） 2' 10" 26 決勝進出
- 2位 森本 結仁（那賀） 2' 19" 46 決勝進出
- 3位 大岡顕志朗（那賀） 2' 24" 79 決勝進出
- 4位 平 悠仁（那賀） 5' 25" 11
- 5位 増田 誠士（那賀） 5' 36" 29

予選2組

- 1位 殿谷 誠（那賀） 2' 05" 86 決勝進出
- 2位 秋田 岳（那賀） 2' 24" 05 決勝進出
- 3位 申川 敏奨（那賀） 2' 34" 91
- 4位 岩田 凧人（那賀） 3' 09" 72
- 5位 岡崎 圭祐（那賀） 3' 39" 20

予選3組

- 1位 田中 柊匡（那賀） 2' 10" 54 決勝進出
- 2位 坂口 海斗（那賀） 2' 25" 25 決勝進出
- 3位 湯浅 勝大（那賀） 2' 54" 27
- 4位 生塚 幸人（那賀） 3' 32" 60

決勝

- 1位 田中 柊匡（那賀） 2' 01" 03
- 2位 殿谷 誠（那賀） 2' 01" 78

- 3位 川田 星那（那賀） 2' 04" 45
- 4位 秋田 岳（那賀） 2' 17" 29
- 5位 大岡顕志朗（那賀） 2' 21" 13
- 6位 坂口 海斗（那賀） 2' 26" 42
- 7位 森本 結仁（那賀） 2' 31" 12

◇女子K-1（カヤックシングル）

- 1位 賀川 希望（那賀） 2' 35" 36
- 2位 宇田賀倭子（那賀） 3' 33" 58
- 3位 大岸 涼梨（那賀） 3' 42" 37
- 4位 小林 真姫（那賀） 3' 42" 56

◇男子C-1（カナディアンシングル）

- 1位 西 達矢（那賀） 2' 25" 14
- 2位 小林 龍正（那賀） 2' 25" 38
- 3位 近藤 耕平（那賀） 2' 32" 72
- 4位 酒井 要（那賀） 3' 05" 56

◇男子K-2（カヤックペア）

- 1位 川田・田中（那賀） 1' 56" 48
- 2位 殿谷・秋田（那賀） 1' 58" 14
- 3位 大岡・坂口（那賀） 2' 11" 39
- 4位 申川・森本（那賀） 2' 33" 54
- 5位 湯浅・岩田（那賀） 3' 02" 86

◇女子K-2（カヤックペア）

- 1位 賀川・小林（那賀） 2' 46" 00
- 2位 宇田賀・大岸（那賀） 3' 53" 00

◇男子C-2 (カナディアンペア)

- 1位 小林・西 (那賀) 2' 18" 66
- 2位 近藤・酒井 (那賀) 3' 05" 17

◇男子K-4 (カヤックフォア)

- 1位 川田・田中・殿谷・秋田 (那賀) 1' 48" 29
- 2位 申川・森本・大岡・坂口 (那賀) 2' 53" 04
- 3位 湯浅・生塚・平・増田 (那賀) 3' 23" 40

◇女子K-4 (カヤックフォア)

- 1位 賀川・宇田賀・大岸・小林 (那賀) 3' 54" 85

◇男子C-4 (カナディアンフォア)

- 1位 小林・西・近藤・酒井 (那賀) 2' 19" 67

★優勝校

- 男子…那賀高校 (23年連続)
- 女子…那賀高校 (10年連続)

★優秀選手

- 男子…田中 柊匡 (那賀)
- 女子…賀川 希望 (那賀)

◎令和3年度第17回四国高校カヌー選手権大会

令3.6.20

於 愛媛県大洲市鹿野川湖ボートコース

<カヌースプリント500m>

◇男子K-1 (カヤックシングル)

- 予選1組
- 4位 川田 星那 (那賀) 2' 03" 02 B決勝進出
- 予選2組
- 3位 田中 柊匡 (那賀) 1' 57" 37 B決勝進出
- 予選3組
- 2位 殿谷 誠 (那賀) 1' 58" 60 A決勝進出
- B決勝

- 1位 川田 星那 (那賀) 2' 05" 16
- 2位 田中 柊匡 (那賀) 2' 05" 32

A決勝

- 5位 殿谷 誠 (那賀) 2' 04" 85

◇女子K-1 (カヤックシングル)

- 予選1組
- 6位 大岸 涼梨 (那賀) 3' 50" 16 敗退
- 予選2組
- 4位 賀川 希望 (那賀) 2' 40" 89 B決勝進出
- 5位 小林 真姫 (那賀) 3' 45" 24 敗退
- 予選3組
- 5位 宇田賀倭子 (那賀) 3' 37" 24 敗退

B決勝

- 4位 賀川 希望 (那賀) 2' 45" 54

◇男子C-1 (カナディアンシングル)

- 予選1組
- 6位 近藤 耕平 (那賀) 2' 32" 79 敗退
- 予選2組
- 3位 西 達矢 (那賀) 2' 23" 92 B決勝進出
- 予選3組
- 4位 小林 龍正 (那賀) 2' 34" 91 B決勝進出
- B決勝
- 2位 西 達矢 (那賀) 2' 32" 49
- 5位 小林 龍正 (那賀) 2' 37" 05

◇男子K-2 (カヤックペア)

- 予選1組
- 3位 川田・田中 (那賀) 1' 58" 06 決勝進出
- 予選2組
- 3位 殿谷・秋田 (那賀) 1' 59" 80 決勝進出
- 決勝
- 5位 川田・田中 (那賀) 2' 04" 70
- 6位 殿谷・秋田 (那賀) 2' 09" 34

◇女子K-2 (カヤックペア)

- 予選1組
- 4位 賀川・小林 (那賀) 2' 53" 69 敗退
- 予選2組
- 4位 大岸・宇田賀 (那賀) 3' 38" 99 敗退

◇男子C-2 (カナディアンペア)

- 予選1組
- 3位 小林・西 (那賀) 2' 20" 54 決勝敗退
- 予選2組
- 4位 近藤・酒井 (那賀) 3' 41" 00 敗退
- 決勝
- 5位 小林・西 (那賀) 2' 29" 05

◇男子K-4 (カヤックフォア)

- 決勝
- 3位 川田・田中・殿谷・秋田 (那賀) 1' 50" 99

◇女子K-4 (カヤックフォア)

- 決勝
- 4位 賀川・宇田賀・大岸・小林 (那賀) 3' 49" 26

◇男子C-4 (カナディアンフォア)

- 決勝
- 4位 小林・西・近藤・酒井 (那賀) 2' 41" 36

◎第76回国民体育大会・第42回四国ブロック大会

カヌースプリント競技 令3.7.11

於 徳島県那賀郡那賀町川口ダム湖カヌー競技場

<カヌースプリント500m>

<少年男子>

◇男子K-1 (カヤックシングル)

2位 田中 柊匡 (那賀) 2' 13" 10

国体本戦出場決定

◇男子K-2 (カヤックペア)

3位 川田・殿谷 (那賀) 1' 58" 26

◇男子C-1 (カナディアンシングル)

4位 西 達矢 (那賀) 2' 42" 58

◇男子C-2 (カナディアンペア)

4位 小林・近藤 (那賀) 2' 41" 59

◇男子K-4 (カヤックフォア)

3位 秋田・坂口・湯浅・増田 (那賀) 2' 18" 92

<少年女子>

◇女子K-1 (カヤックシングル)

3位 賀川 希望 (那賀) 2' 47" 40

◇女子K-2 (カヤックペア)

3位 宇田賀・小林 (那賀) 3' 15" 76

◎令和3年度全国高校総体カヌー競技・第37回全国高校カヌー選手権

令3.8.17~21

於 福井県あわら市北潟湖特設カヌーコース

<カヌースプリント500m>

◇男子K-1 (カヤックシングル)

予選4組

5位 田中 柊匡 (那賀) 2' 01" 955 準決勝進出

準決勝4組

6位 田中 柊匡 (那賀) 2' 13" 047 敗退

◇女子K-1 (カヤックシングル)

予選3組

6位 賀川 希望 (那賀) 2' 35" 100 準決勝進出

準決勝1組

9位 賀川 希望 (那賀) 2' 51" 958 敗退

◇男子C-1 (カナディアンシングル)

予選1組

6位 西 達矢 (那賀) 2' 25" 557 準決勝進出

準決勝4組

7位 西 達矢 (那賀) 2' 38" 899 敗退

◇男子K-2 (カヤックペア)

予選1組

4位 川田・田中 (那賀) 1' 55" 276 準決勝進出

準決勝4組

6位 川田・田中 (那賀) 2' 08" 876 敗退

◇女子K-2 (カヤックペア)

予選2組

6位 賀川・小林 (那賀) 2' 32" 991 準決勝進出

準決勝3組

9位 賀川・小林 (那賀) 3' 08" 234 敗退

◇男子C-2 (カナディアンペア)

予選2組

6位 小林・西 (那賀) 2' 18" 904 準決勝進出

準決勝3組

6位 小林・西 (那賀) 2' 45" 189 敗退

◇男子K-4 (カヤックフォア)

予選3組

9位 田中・川田・殿谷・秋田 (那賀) 3' 07" 920

敗退

◇女子K-4 (カヤックフォア)

予選3組

8位 賀川・小林・宇田賀・大岸 (那賀) 2' 41" 573

敗退

◇男子C-4 (カナディアンフォア)

予選2組

7位 小林・西・近藤・酒井 (那賀) 2' 22" 660

準決勝進出

準決勝1組

8位 小林・西・近藤・酒井 (那賀) 2' 12" 362

敗退

<カヌースプリント200m>

◇男子K-1 (カヤックシングル)

予選6組

3位 田中 柊匡 (那賀) 47" 229 準決勝進出

準決勝1組

7位 田中 柊匡 (那賀) 47" 337 敗退

◇女子K-1 (カヤックシングル)

予選4組

7位 賀川 希望 (那賀) 1' 02" 557 敗退

◇男子C-1 (カナディアンシングル)

予選3組

9位 西 達矢 (那賀) 58" 668 敗退

◇男子K-2 (カヤックペア)

予選2組

3位 川田・田中 (那賀) 44" 796 準決勝進出

準決勝4組

4位 川田・田中 (那賀) 42" 338 敗退

◇女子K-2 (カヤックペア)

予選5組

6位 賀川・小林 (那賀) 1' 04" 738 準決勝進出

準決勝2組

8位 賀川・小林 (那賀) 1' 04" 046 敗退

◇男子C-2 (カナディアンペア)

予選1組

3位 小林・西 (那賀) 53" 348 準決勝進出

準決勝3組

5位 小林・西 (那賀) 51" 557 敗退

◇男子K-4 (カヤックフォア)

予選3組

4位 田中・川田・殿谷・秋田 (那賀) 39" 811

準決勝進出

準決勝2組

4位 田中・川田・殿谷・秋田 (那賀) 38" 334

敗退

◇女子K-4 (カヤックフォア)

予選4組

7位 賀川・小林・宇田賀・大岸 (那賀) 1' 04" 627

敗退

◇男子C-4 (カナディアンフォア)

予選3組

7位 小林・西・近藤・酒井 (那賀) 54" 894

準決勝進出

準決勝2組

9位 小林・西・近藤・酒井 (那賀) 54" 247

敗退

◎令和3年度県高校カヌー新人大会 令3.9.25

於 徳島県那賀郡川口ダム湖特設カヌー競技場

<カヌースプリント500m>

◇男子高1 K-1 (カヤックシングル)

1位 岩田 風人 (那賀) 2' 41" 75

2位 増田 誠士 (那賀) 3' 06" 15

3位 生塚 幸人 (那賀) 3' 25" 06

◇女子高1 K-1 (カヤックシングル)

1位 宇田賀 倭子 (那賀) 3' 27" 69

2位 大岸 涼梨 (那賀) 4' 44" 22

◇男子高1 C-1 (カナディアンシングル)

1位 平 悠仁 (那賀) 2' 57" 63

◇女子高1 C-1 (カナディアンシングル)

1位 小林 真姫 (那賀) 10' 10" 40

◇男子K-1 (カヤックシングル)

1位 坂口 海斗 (那賀) 2' 06" 45

2位 秋田 岳 (那賀) 2' 07" 31

3位 大岡 顕志朗 (那賀) 2' 15" 81

4位 湯浅 勝大 (那賀) 2' 36" 81

5位 増田 誠士 (那賀) 3' 16" 80

生塚 幸人 (那賀) 転覆

岩田 風人 (那賀) 転覆

◇男子C-1 (カナディアンシングル)

1位 近藤 耕平 (那賀) 2' 22" 11

2位 酒井 要 (那賀) 2' 43" 77

3位 平 悠仁 (那賀) 2' 56" 77

◇男子K-2 (カヤックペア)

1位 秋田・坂口 (那賀) 2' 00" 61

2位 大岡・湯浅 (那賀) 2' 20" 35

3位 岩田・増田 (那賀) 2' 58" 27

◇女子K-2 (カヤックペア)

1位 宇田賀・大岸 (那賀) 3' 03" 96

◇男子C-2 (カナディアンペア)

1位 近藤・酒井 (那賀) 2' 24" 90

◇男子K-4 (カヤックフォア)

1位 秋田・大岡・坂口・湯浅 (那賀) 1' 58" 69

◎第76回国民体育大会 三重とこわか国体

(開催中止)

◎令和3年度第17回四国高校カヌー新人大会

令3.10.17

於 香川県坂出市府中湖カヌー競技場

<カヌースプリント500m>

◇男子高1 K-1 (カヤックシングル)

7位 岩田 風人 (那賀) 2' 51" 091

8位 増田 誠士 (那賀) 2' 07" 923

◇女子高1 K-1 (カヤックシングル)

3位 大岸 涼梨 (那賀) 4' 18" 847

宇田賀倭子 (那賀) 棄権

◇男子高1 C-1 (カナディアンシングル)

近藤 耕平 (那賀) 転覆

◇女子高1 C-1 (カナディアンシングル)

5位 小林 真姫 (那賀) 10' 31" 379

◇男子K-1 (カヤックシングル)

5位 秋田 岳 (那賀) 2' 20" 448

6位 坂口 海斗 (那賀) 2' 24" 472

◇男子K-2 (カヤックペア)

4位 秋田・坂口 (那賀) 2' 24" 050

大岡・湯浅 (那賀) 転覆

◇女子K-2 (カヤックペア)

宇田賀・大岸 (那賀) 棄権

◇男子C-1 (カナディアンシングル)

3位 近藤 耕平 (那賀) 2' 43" 383

8位 酒井 要 (那賀) 3' 15" 251

◇男子C-2 (カナディアンペア)

4位 近藤・酒井 (那賀) 3' 01" 487

◇男子K-4 (カヤックフォア)

5位 秋田・坂口・大岡・湯浅 (那賀) 2' 17" 433

◇男子C-4 (カナディアンフォア)

4位 近藤・酒井・平・生塚 (那賀) 3' 53" 902



カヌー部聖火リレー

なぎなた

専門委員長 森 杉 一 弥



前年度は新型コロナウイルス感染拡大防止により中止となったため、2年ぶりの開催となった県総体。無観客で万全の感染予防対策を講じた中で無事開催され、本年度も鳴門高校1校のみの参加となりました。個人戦では森(鳴門・3年)が優勝しました。

続いて6月に香川県立琴平高等学校体育館で行われた四国選手権大会では、鳴門高校は最後まで粘りましたが、団体戦では予選リーグ4チーム中4位に終わりました。

また、8月の全国高校総体(北信越総体)は石川県白山市の松任総合運動公園体育館で行われました。試合結果は、全国との技術の差を見せつけられる形となりました。数年前は個人戦において勝利するなど健闘していましたが、本年度は残念ながら1勝もあげることができませんでした。しかしながら、選手たちにとって今回の出

場が全国のレベルを肌で感じとり、本県とは異なり他県のように勝ち上がって県代表として出場しているチームとの違いを学ぶ機会になったと思います。今後、技術面・精神面など全般において、ハイレベルの戦いの経験を一人一人の成長に繋げていってほしいと切に願っています。

他県とは異なり、指導する専門の教員も不在の中、部員たちは毎日自主的に練習メニューを考え、放課後も一生懸命に練習に取り組み、毎週日曜日の練習においては徳島県なぎなた連盟との連携を図り、鳴門高なぎなた部の卒業生や県外でなぎなたの経験を積んだ徳島県在住の社会人の方とともに合同稽古を実施しています。しかし、近年では卒業してからなぎなたを続ける生徒が減っており、卒業生の力を借りることが困難な状況になってきています。四国や全国の強豪チームにはまだまだ及ばないのが現状ですが、本専門部としましては、今後とも世代を越えた合同練習会等を継続するとともに、県外での合宿等にも参加することで選手強化に努めたいと思います。

しかし本県には、なぎなたの技術指導のできる教員が不在であり、何よりもなぎなた経験者の教員配置を切望いたします。

◎県高校総体 令 3. 6. 5 於 鳴門高校多目的ホール

<個人試合>

	森 (鳴門)	大森 (鳴門)	福永 (鳴門)	林 (鳴門)	野口 (鳴門)	中尾 (鳴門)	勝者数	総本数	順位
森 (鳴門)		○ メ'メ''	○ メ'メ''	○ ズ'	○ 延判	○ 延ズ'	5	7	1
大森 (鳴門)	×		○ ズ'	○ ズ'	○ ズ'	○ ズ'	4	4	2
福永 (鳴門)	×	×		×	○ 延判	×	1	1	5
林 (鳴門)	×	×	○ 延判		ス''延判	○ 延判	3	4	3
野口 (鳴門)	×	×	×	×		×	0	1	6
中尾 (鳴門)	×	×	○ 延判	×	○ 延判		2	2	4

コ:コテ	○:勝ち
メ:メン	×:負け
ド:ドウ	△:反則
ス:スネ	延:延長
	判:判定

個人順位

優勝	森 海陽 (鳴門)
準優勝	大森千紗季 (鳴門)
3位	林 優良 (鳴門)

<演 技>

	中尾-福永 (鳴門)	大森-森 (鳴門)	林-野口 (鳴門)	鎌田-門田 (鳴門)	順位
中尾-福永 (鳴門)		0/5	5/5	5/5	2
大森-森 (鳴門)	5/5		5/5	5/5	1
林-野口 (鳴門)	0/5	0/5		2/5	4
鎌田-門田 (鳴門)	0/5	0/5	3/5		3

演技順位

優勝	大森千紗季 - 森 海陽 (鳴門)
準優勝	中尾 友紀 - 福永 珠緒 (鳴門)

徳島県優秀選手賞

森 海陽 (鳴門・3年)

◎四国高校選手権 令 3. 6. 19・20 於 香川県立琴平高校体育館

<団体試合>

• 予選リーグA 結果

学校名 (県名)	鳴門 (徳島)	琴平 (香川)	今治東 (愛媛)	丸亀 (香川)	勝数	勝者数	総本数	順位
鳴門 (徳島)	—	× 0/0	× 1/0	× 2/1	0	1	3	4
琴平 (香川)	○ 4/2	—	○ 1/1	○ 3/3	3	6	8	1
今治東 (愛媛)	○ 9/5	× 0/0	—	○ 1/1	2	6	10	2
丸亀 (香川)	○ 3/2	× 0/0	× 0/0	—	1	2	3	3

学校名	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	勝者数	勝本数	代表戦	勝負
鳴門 (徳島)	大森	中尾	森	野口	福永	1	2	—	×
	引き分け	△	ス'メ''	引き分け	ス一本勝				
丸亀 (香川)	高橋優	ス'ス''	高橋れ	三田	矢野	2	3	—	○
	西谷	—	—	—	—				

学校名	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	勝者数	勝本数	代表戦	勝負
鳴門 (徳島)	林	福永	大森	中尾	森	0	1	—	×
	—	—	メ'	—	—				
今治東 (愛媛)	ス'メ''	ス一本勝	メ''メ'''	メ'メ''	メ'メ''	5	9	—	○
	渡辺	菊川	村上	沖	山本				

学校名	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	勝者数	勝本数	代表戦	勝負
鳴門 (徳島)	林	福永	大森	多田	森	0	0	—	×
	引き分け	引き分け	引き分け	メ'メ''	メ'ゴ''				
琴平 (香川)	垣内	入船	三好	林	長井	2	4	—	○

<演技競技>

- ×中尾・福永(鳴門) 2 ——— 3 ○高橋優・高橋れ(丸亀)
- ×林・野口(鳴門) 0 ——— 5 ○林・長井(丸亀)
- ×鎌田・門田(鳴門) 0 ——— 5 ○井上・和田(新田東雲)
- ×大森・森(鳴門) 0 ——— 5 ○前川・西谷(丸亀)

<個人競技>

- ×中尾 友紀(鳴門) ——— メ'メ'' ○山本 黎羅(今治東)
- ×大森千紗季(鳴門) ——— 延判 ○沖 歩美(今治東)
- ×福永 珠緒(鳴門) ——— ス'ス'' ○菊川 愛理(今治東)
- ×林 優良(鳴門) ——— メ'メ'' ○渡辺 留花(今治東)
- ×野口 七海(鳴門) ——— メ'ス'' ○中屋多可実(北条)
- ×森 海陽(鳴門) ——— メ一本勝 ○伊藤 瑠唯(今治東)

◎全国高校総体 令 3. 8. 10～12

於 石川県 松任総合運動公園体育館

<団体試合>

・予選リーグ(第1コート Eブロック)結果

学校名 都道府県	鳴門 (徳島)	南陽 (京都)	佐賀東 (佐賀)	勝本数	勝者数	順位
鳴門 (徳島)	—	× 0/0	× 0/0	0	0	3
南陽 (京都)	○ 10/5	—	× 1/1	6	11	2
佐賀東 (佐賀)	○ 6/4	○ 4/3	—	7	10	1

学校名	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	勝本数	勝者数	代表戦	勝敗
鳴門 (徳島)	大森	中尾	林	野口	森	0	0		×
佐賀東 (佐賀)	メ'メ'' 米光	コー本勝 江島	反メ'' 内田	メー本勝 徳永	引き分け 江頭	6	4		○

学校名	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	勝本数	勝者数	代表戦	勝敗
鳴門 (徳島)	大森	林	福永	鎌田	森	0	0		×
南陽 (京都)	メ'メ'' 太田	ゴ'ゴ'' 柳沢	メ'メ'' 爲貴	ズ'ズ'' 松山	メ'メ'' 北坂	10	5		○

<演技競技>

・予選リーグ(第1コート Hブロック)結果

学校名 都道府県	チーム名	中尾 友紀 福永 珠緒	大塚 優希 藤沼明日香	山下 瑠唯 酒井 心音	勝数	取得本数	順位
鳴門 (徳島)	中尾 友紀 福永 珠緒	—	× 0	× 0	0	0	3
國學院栃木 (栃木)	大塚 優希 藤沼明日香	○ 5	—	○ 5	2	10	1
比治山女子 (広島)	山下 瑠唯 酒井 心音	○ 5	× 0	—	1	5	2

(第2コート Fブロック)結果

学校名 都道府県	チーム名	大森千紗季 森 海陽	岸田 彩 山本 莉沙	村井 希羽 武田 愛蘭	勝数	取得本数	順位
鳴門 (徳島)	大森千紗季 森 海陽	—	× 0	× 0	0	0	3
鳥取西 (鳥取)	岸田 彩 山本 莉沙	○ 5	—	× 0	1	5	2
天童 (山形)	村井 希羽 武田 愛蘭	○ 5	○ 5	—	2	10	1

<個人競技>

・予選リーグ(第1コート Mブロック)結果

都道府県	氏名 (学校名)	矢嶋 理央 (柏崎常磐)	大森千紗季 (鳴門)	橋爪 千聡 (大分西)	勝数	勝本数	順位
新潟	矢嶋 理央 (柏崎常磐)	—	○ 延メ	×	1	1	2
徳島	大森千紗季 (鳴門)	×	—	×	0	0	3
大分	橋爪 千聡 (大分西)	メ'メ'' メ'メ''	メ'メ'' メ'メ''	—	2	4	1

(第2コート Iブロック)結果

都道府県	氏名 (学校名)	森 海陽 (鳴門)	赤塚 未悠 (高田)	小川 裕佳 (松浦)	勝数	勝本数	順位
徳島	森 海陽 (鳴門)	—	×	×	0	0	3
三重	赤塚 未悠 (高田)	○ 延ス	—	×	1	1	2
長崎	小川 裕佳 (松浦)	メ'メ'' メ'メ''	○ 延判定	—	2	3	1

フェンシング

専門委員長 仁木将之



本県のフェンシング競技の歴史を紐解くと、今年で60年目という節目の年を迎えました。また、今年度は東京2020オリンピック男子団体エペにおいて、日本代表チームが優勝を果たし、「エペジーン」が流行語大賞にノミネート

されるなど、日本全体でフェンシング競技への関心も高まっています。

さて、本県においても城ノ内と徳島文理において、中高の6年間で競技に取り組める環境が整ってきました。高校生選手の競技人口も増加し、四国大会や全国大会でも勝ち上がるチームに成長しています。

本年度も新型コロナウイルスの感染拡大により多くの

公式大会練習試合が中止となるなか、高体連主催の諸大会については、多くの方々のご協力により無事開催することができました。生徒たちにとっては、校外・県外選手と剣を交える貴重な経験となったことでしょうか。とりわけ、全国選抜において徳島文理女子エペ団体1回戦突破、四国総体において城ノ内が男子フルーレ団体、徳島文理が女子フルーレ団体でそれぞれ準優勝、インターハイにおいて徳島文理の花岡亜美選手が女子個人エペでベスト16の成績を残しました。全国大会上位入賞という、本県フェンシング界の目標に向けて、県外選手との交流や強化練習等を積極的に行い、競技力向上に努めて参ります。

また、今後中学1年生からフェンシング競技を始めた生徒たちが各校で順次高校に進級していきます。その生徒たちが、徳島県の中心選手として全国の舞台でも活躍してくれると期待しております。今後とも応援のほど、よろしくお願いいたします。

◎全国高校選抜（四国予選） 令3.1.16

於 とらまるてぶくろ体育館（香川県東かがわ市）

<男子フルーレ団体>

番号	学校名	1	2	3	勝数	負数
1	高松北(香川)	*	V	V	2	0
2	城ノ内(徳島)	D	*	V	1	1
3	三島(愛媛)	D	D	*	0	1

四国地区第2位で全国選抜大会出場

<男子エペ団体>

番号	学校名	1	2	勝数	順位
1	高松北(香川)	*	V	1	1
2	城ノ内(徳島)	D	*	0	2

四国地区第2位で全国選抜大会出場

<男子サーブル団体>

番号	学校名	1	2	3	勝数	負数
1	三本松(香川)	*	V	V	2	0
2	徳島文理(徳島)	D	*	D	0	2
3	三島(愛媛)	D	V	*	1	1

<女子フルーレ団体>

番号	学校名	1	2	3	勝数	負数
1	徳島文理(徳島)	*	V	V	2	0
2	高松北(香川)	D	*	V	1	1
3	三島(愛媛)	D	D	*	0	2

四国地区第1位で全国選抜大会出場

<女子エペ団体>

番号	学校名	1	2	3	勝数	負数
1	徳島文理(徳島)	*	D	V	1	1
2	高松北(香川)	V	*	V	2	0
3	三島(愛媛)	D	D	*	0	2

四国地区第2位で全国選抜大会出場

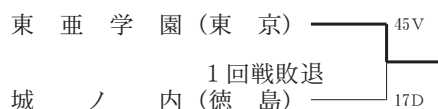
<女子サーブル団体>

番号	学校名	1	2	3	勝数	負数
1	三島(愛媛)	*	V	V	2	0
2	三本松(香川)	D	*	V	1	1
3	城ノ内(徳島)	D	D	*	0	2

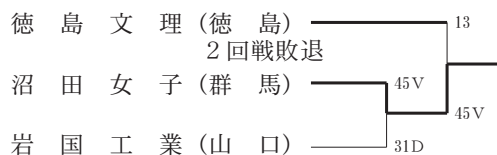
◎全国高校選抜 令3.3.29~31

於 丸善インテック大阪アリーナ（大阪府大阪市）

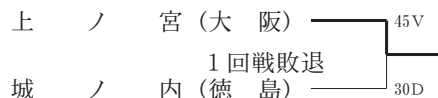
<男子フルーレ団体>



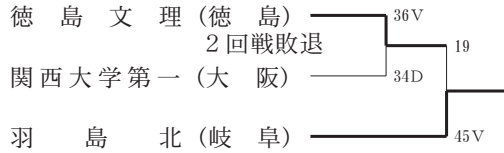
<女子フルーレ団体>



<男子エペ団体>



<女子エペ団体>



◎県高校総体 令 3. 6. 5・6

於 城ノ内高校体育館

<男子フルーレ団体>

城ノ内 優勝
徳島文理 準優勝

<女子フルーレ団体>

城ノ内 優勝
徳島文理 準優勝

<男子フルーレ個人>

- 第1位 多田 弘之介 (城内)
- 第2位 林 正太郎 (文理)
- 第3位 三木 稜大 (城内)

<女子フルーレ個人>

- 第1位 花岡 亜美 (文理)
- 第2位 西良 怜菜 (城内)
- 第3位 正木 美羽 (城内)

<男子エペ個人>

- 第1位 多田 弘之介 (城内)
- 第2位 佐藤 輝安 (城内)
- 第3位 林 正太郎 (文理)

<女子エペ個人>

- 第1位 花岡 亜美 (文理)
- 第2位 木藤 夢乃 (文理)
- 第3位 嵯峨 菜都子 (城内)

<男子サーブル個人>

- 第1位 三木 稜大 (城内)
- 第2位 山崎 直樹 (文理)
- 第3位 加藤 大翔 (城内)

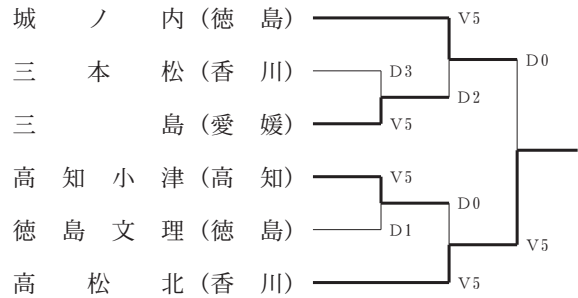
<女子サーブル個人>

- 第1位 山下 桃加 (城内)
- 第2位 正木 美羽 (城内)
- 第3位 西良 怜菜 (文理)

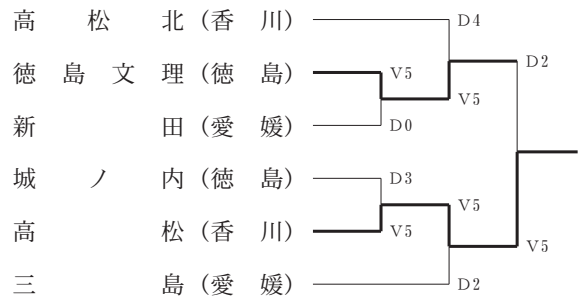
◎四国選手権 令 3. 6. 15・16

於 高松北高校体育館 (香川県高松市)

<男子フルーレ団体>

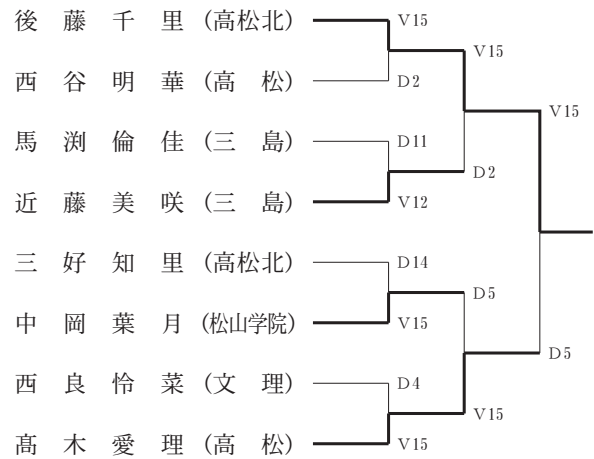


<女子フルーレ団体>



<女子フルーレ個人>

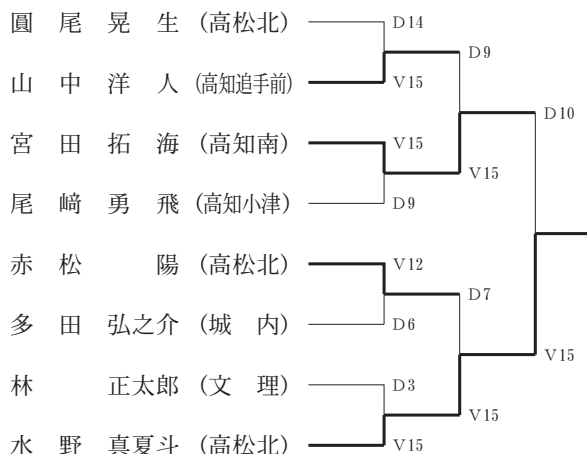
・決勝トーナメント



残り 44 秒, 4 対 4
阿南光高校 1 年 武市 真穂

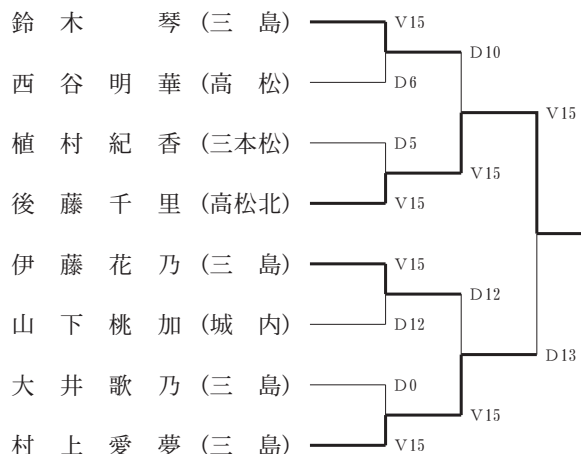
<男子エペ個人>

• 決勝トーナメント



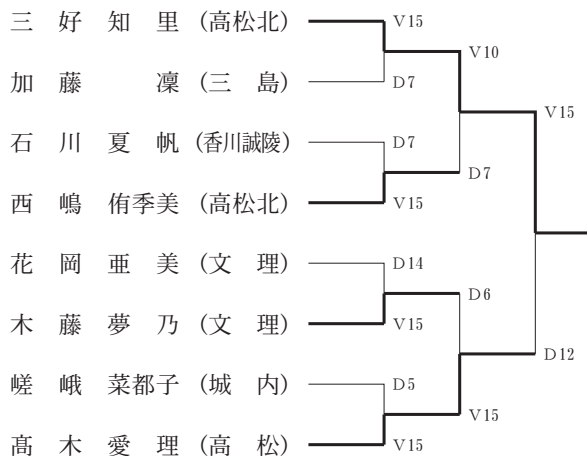
<女子サーブル個人>

• 決勝トーナメント



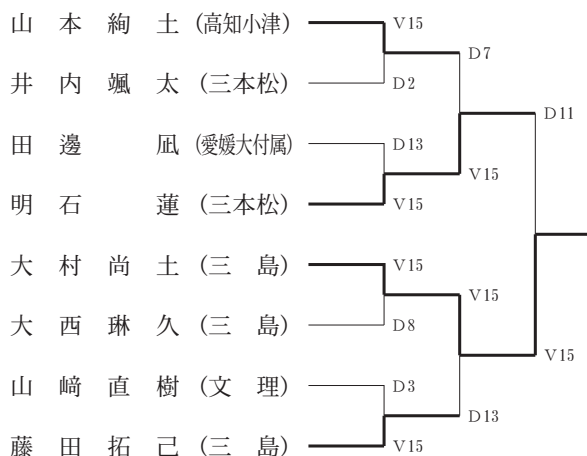
<女子エペ個人>

• 決勝トーナメント



<男子サーブル個人>

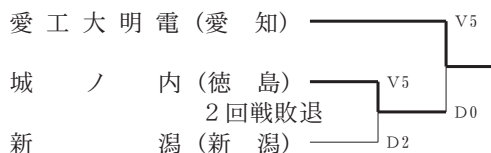
• 決勝トーナメント



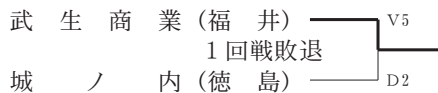
◎全国高校総体 令3.8.10~14

於 越前市AW-1スポーツアリーナ (福井県越前市)

<男子フルーレ団体>



<女子フルーレ団体>



<男子フルーレ個人>

• 予選プール

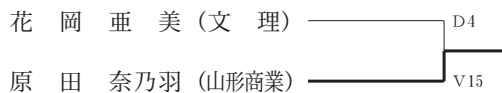
多田弘之介 (城内) 0勝5敗 予選敗退
林正太郎 (文理) 0勝4敗 予選敗退

<女子フルーレ個人>

• 予選プール

花岡亜美 (文理) 2勝3敗 予選トーナメント出場
西良怜菜 (文理) 1勝3敗 予選敗退

• 予選トーナメント



花岡亜美 (文理)

予選トーナメント1回戦敗退 ベスト64

<男子エペ個人>

• 予選プール

多田弘之介 (城内) 1勝3敗 予選敗退

<女子エペ個人>

• 予選プール

花岡 亜美 (文理) 3勝1敗 予選トーナメント出場

• 予選トーナメント



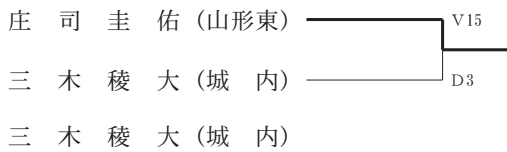
予選トーナメント2回戦敗退 ベスト16

<男子サーブル個人>

• 予選プール

三木 稜大 (城内) 1勝3敗 予選トーナメント出場

• 予選トーナメント



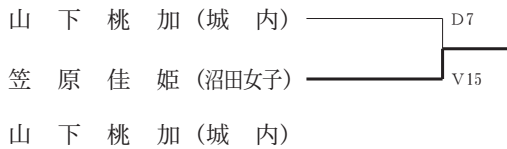
予選トーナメント1回戦敗退 ベスト32

<女子サーブル個人>

• 予選プール

山下 桃加 (城内) 3勝1敗 予選トーナメント出場

• 予選トーナメント



予選トーナメント1回戦敗退 ベスト32

◎県高校新人 令3.11.3

於 城ノ内高校体育館

<男子フルーレ個人>

第1位 林 正太郎 (文理)

第2位 加藤 大翔 (城内)

第3位 森下 創太 (城内)

<女子フルーレ個人>

第1位 嵯峨 菜都子 (城内)

第2位 原 彩乃 (城内)

第3位 正木 美羽 (城内)

<男子エペ個人>

第1位 林 正太郎 (文理)

第2位 佐藤 輝安 (城内)

第3位 新居 空澄 (城内)

<女子エペ個人>

第1位 室内 南乃 (文理)

第2位 藤内 莉李亜 (文理)

第3位 原 彩乃 (城内)

<男子サーブル個人>

第1位 加藤 大翔 (城内)

第2位 森下 創太 (城内)

第3位 坂田 遼 (文理)

<女子サーブル個人>

第1位 蔵本 奈央 (城内)

第2位 正木 美羽 (城内)

第3位 坂東 花菜 (城内)

アーチェリー

専門委員長 藤本雅志



令和元年度より、徳島科学技術高校に3種競技場（弓道・ウェイトリフティング・アーチェリー）が竣工し、新射場では念願の70m競技の練習を行うことができるようになりました。

また、公認競技会の開催要件をクリアした施設となったことで、各種大会も実施可能となりました。

また、今年度は徳島科学技術高校にスポーツコーディネーターが派遣され、競技力の向上を図っています。現在県内で活動する高校生は22名（男子18名、女子3名）、新たな指導者を迎え活気に溢れて練習に取り組んでいます。

今年度の県総体は、徳島県アーチェリー協会の協力も頂戴し、感染症対策や大会運営などスムーズに行うこと

ができました。試合は実績のある3年生を2年生が追う展開となりましたが、男女ともに3年生が実力を発揮し、優勝を果たしました。

四国高等学校アーチェリー選手権大会は、香川県で開催されました。通常2日間の日程で開催されますが、今年度は感染症対策のため、日程を短縮して1日での開催となり、個人決勝ラウンドと団体決勝トーナメントを実施しました。大会結果は、個人では3年生男子が10位となりましたが、団体女子が3位と健闘しました。優勝は男子が香川県、女子が愛媛県という結果となりました。

インターハイは、団体で男子38位、女子40位、個人男子では最高順位が63位、女子が150位で、全国との差を痛感する結果となりました。

今後も引き続き競技力の向上と、社会に貢献できる人材の育成に取り組んでまいります。最後になりましたが、コロナ禍において感染症対策を始め、様々な取り組みを実施して大会運営などを支えてくださった関係者の皆様方に深く感謝申し上げます。

◎全国高校選抜 令3.3.21

於 静岡県掛川市 つま恋「多目的広場特設会場」

<男子個人予選ラウンド>

72位 三谷将人(科技) 525点

<女子個人予選ラウンド>

72位 白木里実(科技) 434点

◎県高校総体 令3.6.5 於 徳島科技高校

<男子団体>

優勝 徳島科技Aチーム(三谷, 糺, 井向)

<男子個人>

優勝 三谷将人(科技)

準優勝 糺 いさみ(科技)

3位 井向彼方(科技)

<女子団体>

優勝 徳島科技Aチーム(石橋, 白木, 横野)

<女子個人>

優勝 石橋芳菜(科技)

準優勝 白木里実(科技)

3位 横野結子(科技)

◎第6回四国高校アーチェリー選手権

令3.6.20

於 香川県木田郡三木町 三木町運動公園

<男子個人決勝ラウンド>

10位 井向彼方(科技) 505点

11位 三谷将人(科技) 501点

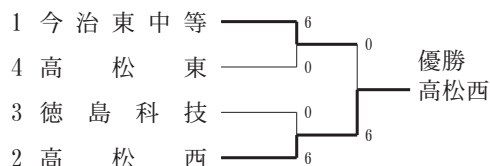
12位 上甲隼稜(科技) 495点

20位 糺 いさみ(科技) 412点

<男子団体予選ラウンド> 3位(1500点)

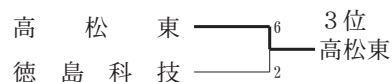
※団体得点は、上位3名による

<男子団体決勝トーナメント>



※左側の数字は予選順位

<男子団体3位決定戦>



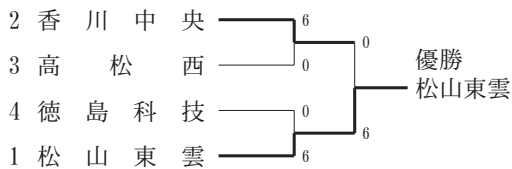
＜女子個人決勝ラウンド＞

13位	石橋 芳 菜 (科技)	475点
18位	白木 里 実 (科技)	421点
20位	横野 結 子 (科技)	368点

＜女子団体予選ラウンド＞ 4位 (1264点)

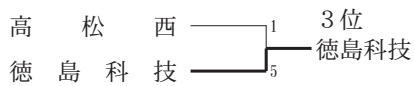
※団体得点は、上位3名による

＜女子団体決勝トーナメント＞



※左側の数字は予選順位

＜女子団体3位決定戦＞



◎全国高校総体 令3.8.20~21

於 福井県鯖江市 鯖江市東公園陸上競技場

＜男子団体予選＞ 38位 (1465点)

＜女子団体予選＞ 40位 (1124点)

＜男子個人予選ラウンド＞

63位	三谷 将 人 (科技)	551点
150位	井向 彼 方 (科技)	470点
159位	上甲 隼 稜 (科技)	444点

＜女子個人予選ラウンド＞

150位	白木 里 実 (科技)	490点
156位	石橋 芳 菜 (科技)	428点
160位	横野 結 子 (科技)	413点

◎鳴門市民体育祭ターゲットアーチェリー競技大会
兼高校選抜県第1次予選

令3.10.24 於 鳴門市営球場

＜男子＞

第3位	糺 いさみ (科技)	495点
第4位	吉田 壮 士 (科技)	323点

◎県高校新人戦兼高校選抜県第2次予選

令3.10.30 於 徳島科技高校

＜男子＞

第1位	糺 いさみ (科技)	533点
第2位	吉田 壮 士 (科技)	392点

＜女子＞

第1位	横野 結 子 (科技)	232点
-----	-------------	------

ポ ー ト

専門委員長 栗 田 一 也



加盟校は徳島市立高校のみ。全国的にも女子の競技者が少ないようであるが、徳島県も例に漏れず、男子よりも女子の競技者が少ない。また、途中で辞めてしまう選手もよく見られる。「楽しそう」という理由だけで入部した生徒

にとっては、見た目以上にハードなスポーツだということかもしれない。ともあれ、校内の競争力のみで闘っている徳島市立高校ボート部にとっては、部員が少ないことは致命的であり、その影響は競技成績に如実に表れる。来年度も新入生の大量獲得に向けて励まねばならな

い。現在の総部員数は、マネージャーを含めて約30名。皆、学業と部活動の両立に苦しみながらも、日々努力を続けている。

本年度も昨年度同様、新型コロナウイルスの影響によりいくつかの大会は無くなったものの、3年生は、県総体・四国総体・全国総体と出場し、やりきって引退することができた。一方国体予選では、おそらく過去最多であろう5種目での本戦出場権を得るも、コロナの第5波により三重国体が中止となった。やがて第5波も終息し、10月の全国選抜大会四国予選は、実施されたが、悲願の選抜出場はお預けとなった。

今後も徳島市立高校1校での専門部の運営が続くが、少しでも大会で成果を残せるよう、ボート競技の環境を整えていくことに尽力したい。

◎県高校総体 令3.6.5 於 徳島市沖洲川

男子シングルスカル

- 1位 鷺池 壮志 (徳市) 3分06秒79
- 2位 山内 悠有 (徳市) 3分15秒69
- 3位 矢野 開人 (徳市) 3分29秒59

男子ダブルスカル

- 1位 高川・矢野 (徳市) 3分01秒07
- 2位 小西・米澤 (徳市) 3分03秒01
- 3位 十川・河原 (徳市) 4分40秒91

男子舵手付きクオドルプル

- 1位 甘利・小西・米澤・笹川・秋田 (徳島市立) 3分47秒09
- 2位 井坂・鈴木・近藤・大元・布川 (徳島市立) 2分59秒94

女子シングルスカル

- 1位 吉川 彩華 (徳市) 3分35秒59
- 2位 武岡 咲那 (徳市) 3分51秒91
- 3位 橋本 七海 (徳市) 3分57秒07

女子ダブルスカル

- 1位 高田・切中 (徳市) 3分18秒71
- 2位 榎葉・新見 (徳市) 3分26秒68

女子舵手付きクオドルプル

- 1位 佐野・榎葉・新見・武岡・橋本 (徳島市立) 3分15秒24
- 2位 市橋・安富・高田・切中・宇山 (徳島市立) 3分18秒06

◎四国高校選手権 令3.6.19・20

於 香川県坂出市府中湖ボート場

男子シングルスカル

- 鷺池 壮志 (徳市A) 4分13秒23 (5位)
- 山内 悠有 (徳市B) 4分25秒72 (8位)

男子ダブルスカル

- 徳島市立A (高川・矢野) 4分04秒57 (6位)
- 徳島市立B (十川・河原) 4分27秒90 (10位)

男子舵手付きクオドルプル

- 徳島市立A (甘利・小西・米澤・笹川・秋田) 3分40秒64 (6位)
- 徳島市立B (井坂・鈴木・近藤・布川・大元) 3分50秒20 (8位)

女子シングルスカル

- 吉川 彩華 (徳市A) 4分43秒56 (5位)

女子ダブルスカル

- 徳島市立A (永吉・池田) 6分38秒35 (7位)
- 徳島市立B (古金・山田) 5分51秒13 (6位)

女子舵手付きクオドルプル

- 徳島市立A (市橋・安富・高田・切中・宇山) 4分14秒23 (6位)
- 徳島市立B (佐野・榎葉・新見・橋本・武岡) 4分06秒34 (5位)

◎全国高校選手権 令 3. 8. 16～19

於 福井県三方郡 久々子湖ボート場

男子シングルスカル

鷺池 壮志 (徳市) 3分41秒19 (準々決勝4位)

男子ダブルスカル

徳島市立 (高川・布川) 4分03秒93 (予選5位)

男子舵手付きクオドルプル

徳島市立 (甘利・小西・笹川・矢野・米澤)
3分31秒59 (予選4位)

女子シングルスカル

吉川 彩華 (徳市) 4分24秒20 (予選4位)

女子ダブルスカル

徳島市立 (檜葉・武岡) 4分07秒55 (予選5位)

女子舵手付きクオドルプル

徳島市立 (井坂・安富・高田・切中・宇山)
4分01秒80 (予選4位)

◎全国選抜大会四国予選会 令 3. 10. 30～31

於 愛媛県今治市 玉川湖ボート場

男子シングルスカル

竹本 煌明 (徳市A) 4分29秒00 (予選敗退)

鶴本 優真 (徳市B) 4分15秒93 (予選敗退)

男子ダブルスカル

徳島市立A (民喜・山内) 3分48秒93 (予選敗退)

徳島市立B (高川・十川) (棄権)

男子舵手付きクオドルプル

徳島市立A (福井・鈴木・近藤・布川・大元)
3分29秒74 (準決勝敗退)

徳島市立B (川原・塚本・三木・橋本・川田)
3分35秒32 (予選敗退)

女子シングルスカル

井坂 美友 (徳市A) 4分50秒39 (予選敗退)

武岡 咲那 (徳市B) 4分37秒49 (5位)

女子ダブルスカル

徳島市立A (檜葉・新見) 4分09秒62 (5位)

徳島市立B (永吉・池田) 4分46秒43 (予選敗退)

女子舵手付きクオドルプル

徳島市立 (山田・古金・山下・東・名取)
4分05秒25 (予選敗退)

少林寺拳法

専門委員長 山 仲 慎 二



高等学校少林寺拳法大会の競技種目は、組演武と単独演武から成っています。演武とは法形（技）を組み合わせて行う技法の一つで、約束された攻防の流れの中で、技の連絡・変化や連反

攻の感覚を養ったり、防御・反撃の戦術を工夫します。大会では、「構成」「体構え」「運歩」「調息」「気迫」などの表現力と「突き」「蹴り」「投げ」「逆」「捕り」などの技の正確さを競います。2021年3月に香川県において全国選抜大会が開催されました。前回は新型コロナウイルスの影響で中止となり、今回も心配しておりましたが出場した選手たちは精一杯演武を行いました。夏場

は感染が急拡大しましたが、6月の県総体、続いて四国選手権大会が愛媛県で開催され、集大成とも言うべきインターハイも長野県において滞りなく開催することが出来ました。11月には、2022年3月開催の全国選抜大会予選を兼ねた県新人大会を行いました。昨年度コロナの影響による休校などで新入生に対する勧誘が思うようにならず、各校とも部員数が大きく落ち込みました。続く今年度も部員数はあまり増える傾向にありません。当たり前であった日常がなくなったことの影響・失望から、すこしずつ元の生活に戻りつつあります。ここで気を緩めることなく感染対策を徹底しながら来年度へ向けた準備をしっかりと進めて参りたいと思います。そして高等学校における少林寺拳法競技の普及発展のため、隘路である参加校と参加人数の増加に向けての努力、改善に取り組んで参りたいと思います。引き続きご指導の程をよろしく願いいたします。

◎第24回全国高等学校少林寺拳法選抜 令3.3.26~28 於 善通寺市民体育館

出場種目	氏名	資格	学校名	結果
女子規定単独演武の部	森本 あさひ	4級	穴吹	予選敗退

出場種目	氏名	資格	学校名	結果
女子自由単独演武の部	吉本 陽香	初段	徳北	予選敗退

出場種目	氏名	資格	学校名	結果
男子規定単独演武の部	佐古 幸紀	6級	穴吹	予選敗退

出場種目	氏名	資格	学校名	結果
男子自由単独演武の部	重本 悠	1級	つるぎ	予選敗退
	佐藤 綾起	二段	板野	予選敗退

出場種目	学校名	氏名	資格	氏名	資格	結果
男子規定組演武の部	城南	田中 颯生	見習	立石 慧悟	見習	予選敗退

出場種目	学校名	氏名	資格	氏名	資格	結果
男子自由組演武の部	城南	戸崎 遥斗	初段	佐藤 克真	初段	予選敗退

◎県高校総体 令 3. 6. 5 於 つるぎ高校体育館

出場種目	氏名	資格	学校名	合計得点	順位
男子規定単独演武の部	佐古幸紀	5級	穴吹	252	1
	奥村拓海	6級	穴吹	242	2

出場種目	氏名	資格	学校名	合計得点	順位
女子規定単独演武の部	サンミゲル プリンセス	見習	穴吹	244	1
	吉本有花	見習	城南	240	2
	西本優月	見習	城南	234	3
	林愛結	見習	城南	229	4

出場種目	氏名	資格	学校名	合計得点	順位
男子自由単独演武の部	佐藤綾起	三段	板野	253	1
	重本悠	初段	つるぎ	249	2
	松林遙輝	二段	城東	244	3
	福岡健太郎	二段	城北	242	4

出場種目	氏名	資格	学校名	合計得点	順位
女子自由単独演武の部	吉本陽香	二段	徳島北	252	1
	森本あさひ	3級	穴吹	249	2
	小林千紗	初段	城北	243	3

出場種目	学校名	氏名	資格	氏名	資格	結果
男子規定組演武の部	城南	田中颯生	6級	立石慧悟	6級	241 1

出場種目	学校名	氏名	資格	氏名	資格	結果
女子規定組演武の部	城南	中川莉花	見習	森下結衣	見習	237 1

出場種目	学校名	氏名	資格	氏名	資格	合計得点	順位
男子自由組演武の部	城南	戸崎遥斗	二段	佐藤克真	二段	497	1
	城西	猪井亮	初段	関野秀星	初段	497	2

出場種目	学校名	氏名	資格	氏名	資格	合計得点	順位
女子自由組演武の部	城北	佐々木愛穂	二段	吉田桃萌	初段	493	1

男子総合	城南	20点	優勝
	穴吹	17点	準優勝

女子総合	城南	22点	優勝
	穴吹	17点	準優勝

◎第16回四国高校選手権 令3.6.15・16 於 愛媛県立武道館

出場種目	氏名	資格	学校名	結果
男子規定単独演武の部	佐古幸紀	5級	穴吹	249 5位
	奥村拓海	6級	穴吹	予選敗退

出場種目	氏名	資格	学校名	結果
女子規定単独演武の部	吉本有花	見習	城南	247 5位
	サンミゲルプリンセス	見習	穴吹	予選敗退
	西本優月	見習	城南	予選敗退
	林愛結	見習	城南	予選敗退

出場種目	氏名	資格	学校名	結果
男子単独演武の部	佐藤綾起	三段	板野	予選敗退
	重本悠	初段	つるぎ	予選敗退
	福岡健太郎	二段	城北	予選敗退
	松林遙輝	二段	城东	予選敗退

出場種目	氏名	資格	学校名	結果
女子単独演武の部	森本あさひ	3級	穴吹	255 6位
	吉本陽香	二段	徳北	予選敗退
	小林千紗	初段	城北	予選敗退

出場種目	学校名	氏名	資格	氏名	資格	結果
男子規定組演武の部	城南	田中颯生	6級	立石慧悟	6級	243 5位

出場種目	学校名	氏名	資格	氏名	資格	結果
女子規定組演武の部	城南	中川莉花	見習	森下結衣	見習	230 3位

出場種目	学校名	氏名	資格	氏名	資格	結果
男子組演武の部	城南	戸崎遥斗	二段	佐藤克真	二段	506 4位
	城西	猪井亮	初段	関野秀星	初段	予選敗退

出場種目	学校名	氏名	資格	氏名	資格	結果
女子組演武の部	城北	佐々木愛穂	二段	吉田桃萌	初段	503 4位

女子総合 城南 7点 7位

◎全国高等学校少林寺拳法（インターハイ） 令 3. 7. 31～8. 4 於 KIRISHIMAツワブキ武道館

出場種目	氏名	資格	学校名	結果
男子単独演武の部	佐藤綾起	三段	板野	予選敗退
	重本悠	初段	つるぎ	予選敗退

出場種目	氏名	資格	学校名	結果
女子単独演武の部	吉本陽香	二段	徳北	予選敗退
	森本あさひ	3級	穴吹	予選敗退

出場種目	学校名	氏名	資格	氏名	資格	結果
男子組演武の部	城南	戸崎遥斗	二段	佐藤克真	二段	予選敗退
	城西	猪井亮	初段	関野秀星	初段	予選敗退

出場種目	学校名	氏名	資格	氏名	資格	結果
女子組演武の部	城北	佐々木愛穂	二段	吉田桃萌	初段	予選敗退

◎第18回徳島県高等学校少林寺拳法新人兼全国高等学校選抜大会県予選

令 3. 11. 13 於 つるぎ高校体育館

出場種目	氏名	資格	学校名	合計得点	順位
女子規定単独演武の部	吉本有花	6級	城南	246	1
	サンミゲルプリンセス	6級	穴吹	240	2

出場種目	氏名	資格	学校名	合計得点	順位
男子自由単独演武の部	吉本誠一朗	初段	城西	253	1
	佐藤克真	二段	城南	252	2
	佐古幸紀	3級	穴吹	247	3

出場種目	氏名	資格	学校名	合計得点	順位
女子自由単独演武の部	吉本陽香	二段	徳北	252	1
	小林千紗	初段	城北	248	2

出場種目	学校名	氏名	資格	氏名	資格	合計得点	順位
男子規定組演武の部	城南	田中颯生	5級	立石慧悟	5級	252	1

出場種目	学校名	氏名	資格	氏名	資格	合計得点	順位
女子規定組演武の部	城南	中川莉花	6級	森下結衣	6級	252	1
	城南	林愛結	6級	西本優月	6級	248	2

出場種目	学校名	氏名	資格	合計得点	順位
女子団体演武 (補欠)	城南	森下結衣	6級	236	1
		中川莉花	6級		
		林愛結	6級		
		吉本有花	6級		
		櫻本伊織	見習		
		菅井菜々子	見習		
西本優月	6級				

定 通 部

定通連事務局長 前 濱 由 佳



「もう一つのインターハイ～自分の輝く場所はここにある～」と呼ばれる全国高等学校定時制通信制体育大会出場を目指し、徳島県大会にバドミントン、卓球、ソフトテニス、バスケットボールの4種目に73名の選手が参加

しました。昨年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響で、全国大会、県大会共に中止となりましたが、本年度は無観客ではありましたが、感染拡大防止対策をしっかりと工夫していただき、試合を行うことができました。また、会場校の一つの徳島中央高校体育館が改修工事を行っていたため、体育館内のコートが狭くなり、

ソフトテニス会場も徳島科学技術高校になりましたが、関係の皆さまには快く御協力いただき、大変ありがとうございました。生徒たちも十分に力を発揮することができました。

しかしながら、感染リスクを考え、全国大会への参加資格を得ていたすべての代表選手21名が参加を見送ることとなり、無念さに涙を飲んだ生徒が多くいたことは、大変残念なことでした。

日頃の困難な環境から、運動部に所属し活動する生徒は年々少なくなっていますが、生徒たちは限られた時間の中で、懸命に練習に取り組んでいます。定時制通信制高校に通うさまざまな生徒たちが活躍できる場を設け、スポーツを通して協調性や忍耐力を育み、達成感や喜びを感じることができるよう、教職員も尽力していきたいと考えています。

◎第72回徳島県高等学校定時制通信制教育連盟体育大会

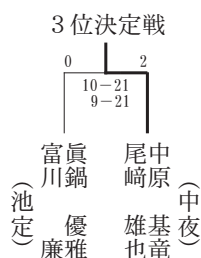
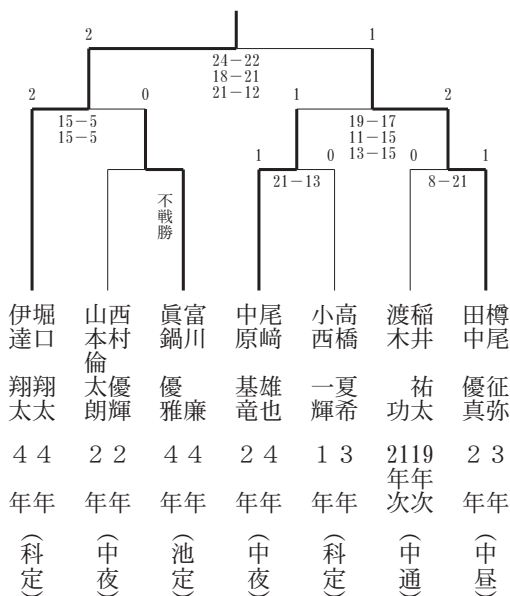
[球技の部] 令 3. 6. 13 於 徳島中央高校・徳島科学技術高校

バドミントン男子 (ダブルス)

- 優勝 堀口 翔太・伊達 翔太 (科定)
- 準優勝 樽尾 征弥・田中 優真 (中昼)
- 第3位 尾崎 雄也・中原 基竜 (中夜)

バドミントン女子 (ダブルス)

- 優勝 清水谷 琴葉・岡崎 和 (科定)
- 準優勝 柴田 千優・渡木 朝乃 (中通)
- 第3位 松村みなみ・近藤 萌佳 (中通)

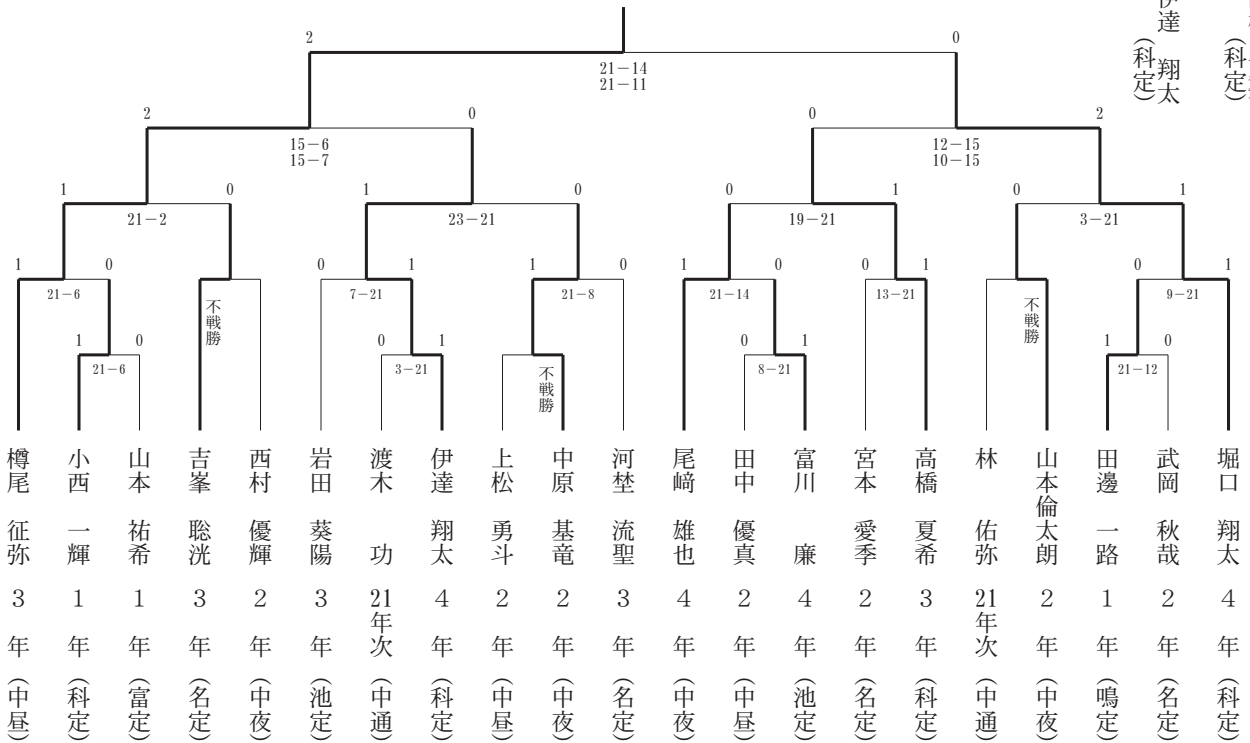


	柴田 千優 19年次 渡木 朝乃 19年次 (中通)	清水谷 琴葉 2年 岡崎 和 4年 (科定)	松村みなみ 19年次 近藤 萌佳 20年次 (中通)
柴田 千優 19年次 渡木 朝乃 19年次 (中通)	3 試合目 13-21 12-21 負		1 試合目 21-10 21-7 勝
清水谷 琴葉 2年 岡崎 和 4年 (科定)	3 試合目 21-13 21-12 勝		2 試合目 21-3 21-9 勝
松村みなみ 19年次 近藤 萌佳 20年次 (中通)	1 試合目 10-21 7-21 負	2 試合目 3-21 9-21 負	

バドミントン男子 (シングルス)

優勝 樽尾 征弥 (中昼)
 準優勝 堀口 翔太 (科定)
 第3位 高橋 夏希 (科定)

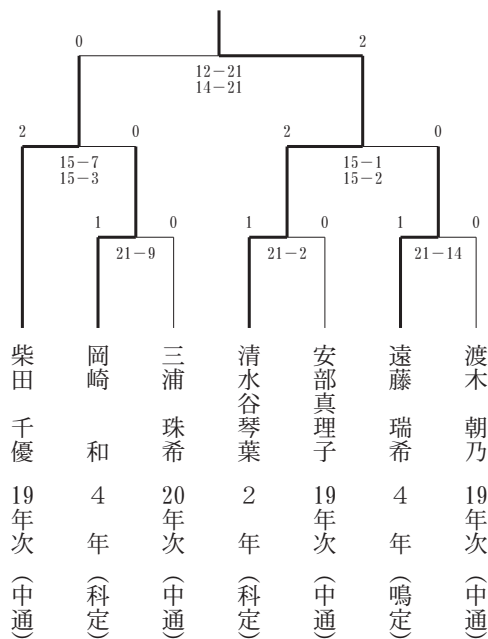
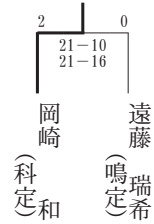
3位決定戦



バドミントン女子 (シングルス)

優勝 清水谷 琴葉 (科定)
 準優勝 柴田 千優 (中通)
 第3位 岡崎 和 (科定)

3位決定戦



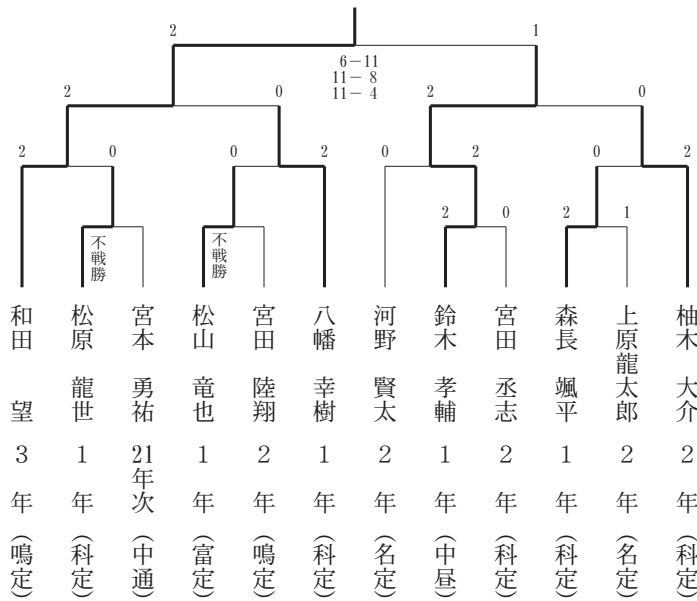
卓球男子（団体）

順位	所属	氏名
優勝	徳科技定	柚木 大介 2年・八幡 幸樹 1年 宮田 丞志 2年・森長 颯平 1年 松原 龍世 2年・矢部 暁大 1年

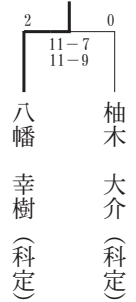
※徳島科学技術高校1チームのみの参加であったため、試合は行いませんでした。

卓球男子（個人）

- 優勝 和田 望（鳴定）
- 準優勝 鈴木 孝輔（中昼）
- 第3位 八幡 幸樹（科定）

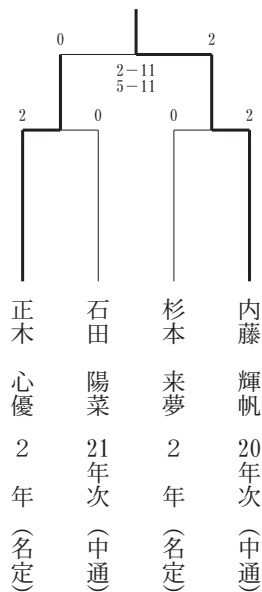


3位決定戦

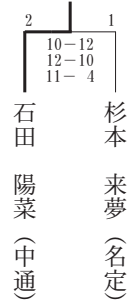


卓球女子（個人）

- 優勝 内藤 輝帆（中通）
- 準優勝 正木 心優（名定）
- 第3位 石田 陽菜（中通）

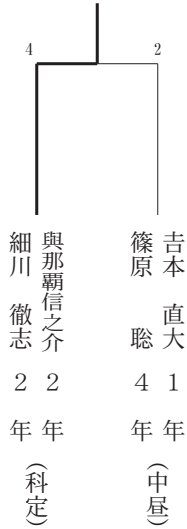


3位決定戦



ソフトテニス男子（個人）

優勝 細川 徹志・與那覇信之介（科定）
 準優勝 篠原 聡・吉本 直大（中昼）



ソフトテニス女子（個人）

順位	所属	氏名
優勝	中昼	安定美沙樹 4年
		尾崎 鈴音 4年

※徳島中央定時制昼間部1チームのみの参加であったため、試合は行いませんでした。

バスケットボール（男子）

順位	学校名
優勝	中央昼間
準優勝	徳科技定

徳科技定	31	7-10 10-6 11-10 3-6	32	中央昼間
------	----	------------------------------	----	------

徳科技定									中央昼間								
宮崎	板東	丸山	栗本	小野	坂東	十川	坂東	山田	新開	岡田	森本	中山	篠原	新居	山下	山田	中阿
琉輝也	椋人	泰輝	竜心	歩夢	佑衣士	蓮	優太郎	飛翔	宗司	将吉	綾人	泰伺	碧空	拓海	幸輝	聖	慎
2年	2年	2年	2年	3年	3年	1年	1年	1年	1年	2年	2年	2年	2年	2年	2年	2年	1年

© 2021 年度全国高等学校定時制通信制体育大会

本年度、徳島県からは参加しませんでした。

研 究 部 報 告

研究部委員長 澁谷直子



今年度より委員長を務めさせていただくことになりました。どうぞよろしくお願いいたします。本年度も新型コロナウイルス感染症の対応の中、高体

連事務局をはじめ、研究部員の先生方には、研究部の活動にご理解ご協力くださり、本当にありがとうございます。

8月に行われる予定であった研究発表は、新型コロナウイルス感染症の影響のため、急遽中止となり、研究論文を紙面での発表という形に変更になりました。その中で、来年度、四国大会・全国大会で発表していただく竹内靖人先生（鳴門渦潮）の「スポーツ科学生徒における食事の予備調査に関する報告」というテーマで研究論文を発表してくださいました。

令和4年1月13～14日に第56回全国高等学校体育連盟研究大会が、『創ろう！ワールドワイドな運動部活動～縄文のまほろばから世界を見つめて～』というテーマのもと、青森県青森市で開催されました。徳島県からは、高体連会長の藤井敬久校長先生（鳴門渦潮）、高体連理事長の大岩靖先生（鳴門渦潮）、高体連事務局長の柏原琢磨先生（鳴門渦潮）、研究部員の竹内靖人先生（鳴門渦潮）、専門委員長の澁谷直子（阿波）、計5名での参加となりました。

来年度は、2年に1度開催される四国地区高体連研究大会と、毎年開催される全国大会に、今年度の徳島県での発表をさらに研究を深め、竹内靖人先生（鳴門渦潮）が発表してくださいます。全国大会は、長野大会において「競技力向上」のテーマで研究発表予定です。

徳島インターハイに向けて、競技力向上で時代のニーズに合わせた新しい取り組みやオリジナリティのある興味深い研究がさらに深められたらと考えます。今後研究部の活動がますます活発になっていき、徳島県の運動部活動が時代のニーズに合わせ、さらによりよい方向に向かうことを期待しています。

（令和3年度経過報告）

1 令和3年度役員（順不同）

専門部長	藤井 敬久（鳴門渦潮）	
委員長	澁谷 直子（阿波）	
副委員長	村山 征生（鳴門） 米倉 陽平（板野支援） 浅野 誠仁（池田三好）	
委員	中央	竹内 靖人（鳴門渦潮） 山本 雅裕（徳島市立） 前田 義人（徳島中央） 鈴木 有二（城東）
	南部	中田雄一郎（那賀） 堀江 崇夫（海部） 甘利 知弘（阿南光）
	西部	富加見泰輝（脇町） 伊丹 弘（池田） 上田 一彦（名西）

2 活 動

令和3年度研究部総会

日 時：令和3年4月23日（金）

会 場：鳴門渦潮高等学校

- ① 令和2年度決算・事業報告について
- ② 令和3年度役員補選
- ③ 令和3年度予算・事業計画について
- ④ 第56回全国高体連研究大会について
- ⑤ その他

令和3年度徳島県学校体育連合会総会

日 時：令和3年6月23日（水）

会 場：鳴門渦潮高等学校

議 題：事業・決算報告、役員案、事業計画・予算案等の審議、表彰推薦

令和3年度四国高体連研究部委員長会

日 時：令和3年7月2日（金）

会 場：愛媛県立松山東高等学校

議 題：研究部の活動について

四国高体連研究大会について

全国高体連研究大会について

※書面会議に変更

令和3年度徳島県学校体育連合会理事会

日 時：令和3年10月27日（水）

場 所：新型コロナウイルス感染症状況を勘案し、
誌面開催

議 題：令和3年度事業計画について

令和4年度第31回合同研究大会について

第56回(財)全国高等学校体育連盟研究大会青森大会

日 時：令和4年1月13日（木）～14日（金）

会 場：リンクステーションホール青森

大会主題：『創ろう！ワールドワイドな運動部活動』

～縄文のまほろばから世界を見つめて～

専門部以外の競技記録

スキー競技

◎インターハイ・高校選抜予選会 令 3. 1. 9・10 於 鳥取 大山

種目	氏名	学校名	学年	1本目	2本目	合計	順位
男子大回転	宮内 京	城北	3	0' 27" 28	0' 26" 36	0' 53" 64	1/1
男子回転	宮内 京	城北	3	0' 29" 85	0' 31" 17	1' 01" 02	1/1
女子大回転	谷 さくら	脇町	1	0' 33" 54	0' 31" 97	1' 05" 51	1/1
女子回転	谷 さくら	脇町	1	0' 41" 76	0' 42" 64	1' 24" 40	1/1

◎第70回全国高校スキー大会 令 3. 2. 6~10 於 長野 戸狩温泉

種目	氏名	学校名	学年	1本目	2本目	合計	順位
男子大回転	宮内 京	城北	3	1' 14" 37	1' 16" 01	2' 30" 38	109/164
男子回転	宮内 京	城北	3	D F	—	—	—/162
女子大回転	谷 さくら	脇町	1	D F	—	—	—/153
女子回転	谷 さくら	脇町	1	—	D F	—	—/154

インターハイで学んだこと

徳島市立高等学校 山座拓達



私は8月13日、「北信越総体2021」の総合開会式に参加しました。

今年は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、人数制限された中での開催でした。それでも独特の雰囲気が

あり、映画にもなった「JETS」をはじめとするおもてなしの披露はとても素晴らしいものでした。開会式が終わりに近づくにつれ、いよいよインターハイが始まるんだと実感しました。

サッカー競技は福井県が開催地でした。インターハイへの出場が決まってからというもの、メンバー入りをして全国大会のピッチに立とうと思いつつ頑張ってきました。そんな時に総合開会式に出ることが決まりました。誰もが経験できるわけではない貴重な体験ができるという反面、メンバー入りができなかったことへの悔しさが残りました。

そして迎えた2回戦、対戦相手は全国屈指の強豪校でした。先に1点を先制される苦しい展開でしたが、アディショナルタイムに2得点し、劇的な逆転勝利をおさめました。3回戦は残念ながら敗退しましたが、最後まで諦めずに戦う姿勢や全国のレベルの高さを間近で見られたことはとてもよい経験になりました。

来年度インターハイは四国各地で行われ、サッカー競技は徳島県が開催地となります。この経験を糧に、来年こそあの舞台に立ち、活躍できるように日々の練習を大切に頑張ります。

最後に、昨年度は中止になってしまったように、全国大会開催が当たり前のことではありません。多くの方々への支えや周囲の理解、協力があってサッカーができるということを改めて感じました。その方々への感謝を忘れずに、文武両道を目指して、日々全力で何事も取り組んでいきたいと思えます。

最優秀賞を受賞して

城東高等学校 高田りの



今回最優秀賞として選んでいただいた写真は、私にとって部活動最後の締めくくりとなる作品でした。私はスポーツシーンを撮影した経験がなく不安もありましたが、自分の中の好奇心に駆られながら準備を進めました。今回撮影した試合は城東高校VS鳴門高校の女子サッカー。撮影前の1週間は、自分がどの瞬間を切り取りたいかを熟考しました。その結果、ボールを蹴るシーンや選手たちの試合後の様子を撮ろうと決めました。

撮影の当日は天気予報通りの雨。雨の中で撮影したことのない私は、どのような写真が撮れるのか予想もできませんでした。先生に教えていただいた方法でビニール袋と輪ゴムの即席カメラカバーを作成し、いざ撮影を開始しましたが、横殴りの雨がレンズに当たるのでカメラを守りながらの撮影は困難でした。しかし、選手たちの頑張りがレンズ越しに伝わってきて、この瞬間を撮らなくてはいけないと必死にシャッターを切り続けました。

その後、雨が止んで試合も後半に。互いに点を譲らずPK戦になりました。予期していなかった展開に固唾を飲んで、試合観戦したい気持ちを抑えつつファインダーをのぞきます。両者5人ずつがボールを順に蹴っていきま。最後に蹴った城東の選手のボールは決まらず、3-4で敗北してしまいました。その選手はその場で泣き崩れ、すぐに仲間の選手たちが駆け寄ってきました。選手たちと一緒に練習をしてきたわけでも試合に出場したわけでもない私でさえ自分のことのように悔しく、それでもどこか達成感のある気持ちに引き込まれた瞬間でした。それが写真にも表れたと思います。しかし、撮影した写真からよりその気持ちが伝わるようにしなければなりません。選手たちが主役になるように構図を決めてトリミングをしたり、悔しさが残るように元々の曇りならはの暗さを活かすように明暗を考えたり、工夫を重ねました。

その甲斐もあって、この写真が受賞作品として選ばれたことで、より多くの人目に自分の伝えたかった思いや選手たちの奮励が届いたことが何よりも嬉しかったです。また、女子サッカーの選手たちはもちろん、コロナ禍の中で撮影の機会を作ってくださった関係者の方々にも感謝しています。これからも人の心を動かす写真が撮れるように腕を磨いていきたいです。

フィールド優勝して

生光学園高等学校
陸上競技部主将 小宮路 大 隼



私たちは今年のインターハイで男子フィールド優勝、男子総合3位を獲得することが出来ました。しかし、このような成績を残すことが出来るまで色々な出来事があり、その度にチームの絆が深まっていきました。

まず、私は昨年の冬から陸上競技部の主将に任命され、チームメイトを引っ張っていく立場となりました。その中で私が第一に考えていたのは、翌年福井県で行われるインターハイでフィールド優勝をすることでした。高校生活最後のインターハイでこの目標を達成するために主将としての役割を果たし、必ず実現できるように心に決めました。インターハイ前の練習では、本番の試合の予選から決勝を想定し、予選を通過しなければ決勝にいけないため、その日の練習はそこで終わりという緊張感のある中での練習方法を生光学園では行っています。それを何度も繰り返すことにより、私たちは日に日に調子が上がり良い仕上がりになっていくのを感じ、私は絶対に目標を達成できると確信しました。そして始まったインターハイの初日、男子ハンマー投げで2人が2位・3位と大健闘で13点をとることが出来、まずは一安心をしました。翌日の女子砲丸投げでも2人が入賞し、次へと繋ぎました。男子砲丸投げは決勝に進むもあと一步のところに入賞を逃しましたが、10位という好成绩で流れを止めず最終日の男子円盤投げへとバトンを渡されました。私の成績でフィールド優勝を逃してしまうかもしれないというプレッシャーもありましたが、本番では練習通りに競技に集中することが出来、無事に男子フィールド優勝と男子総合3位を獲得することが出来ました。今回の要因は、練習から試合のように行いその雰囲気慣れさせ、私たちに自信をつけられるようにご指導して下さったことや、また試合で誰一人として最後まで諦めず全力を尽くすことが出来たことだと思います。そのおかげでこの大きな目標を達成出来たと思います。改めて生光学園の真の強さとチームの絆を感じました。今大会での成績は、記録より記憶に残すことが出来、本当に良かったと思います。ここに至るまで支えて下さった方々もたくさんいます。皆で協力しつかみ取ることが出来たことが本当に嬉しかったです。ありがとうございます。

全国大会第5位になって

徳島科学技術高等学校 田 宮 有 貴



私たちは、8月3日から6日に福井県の敦賀市で行われた第56回全日本高校男子ソフトボール選手権大会に出場しました。

コロナ禍ということもあり、大会は無観客試合で行われました。

私たちは1回戦がシードだった為、2回戦からの試合となりました。1試合目は和歌山県代表の箕島高校と戦いました。初戦ということもあり、なかなか自分達のソフトボールが出来ませんでした。5対2で勝つことが出来ました。

2試合目は愛知県代表の豊川高校と戦いました。最終的に満塁のピンチを迎えましたが、なんとか凌ぎ切り、6対4で勝つことが出来ました。

3試合目は長崎県代表の大村工業と戦いました。大村工業はソフトボールの名門校で過去のインターハイで何度も優勝に輝いているチームでした。この試合に勝てば僕たちがチームで掲げていたインターハイベスト4入りでしたが、9対3で負けてしまいました。しかし、私たちが出せる精一杯の力を出し切ることができたので悔いはないです。

この3年間を振り返ると、楽しいことより苦しいことの方が多かったですが、最後にこのような結果を残すことができて、とても嬉しく思っています。このような結果を残すことができたのは、私たちを指導して下さった先生方や保護者の方々、関係者の皆様のご協力があったことだと思っています。本当に感謝しています。

私は就職先の実業団でソフトボールを続けるので、この大会で得たもの、学んだものを生かして、もっと立派な選手になりたいと思っています。

後輩達は私たちが目標としていたインターハイベスト4を達成できるように、これから頑張してほしいと思っています。

日本一までの道のり

生光学園高等学校 小宮路 大 隼



私にとって今年のインターハイは二度目の挑戦となりました。初めての挑戦は1年生の時の沖縄インターハイです。1投目にファールをし、3投目から大雨が降り力を出し切ることができず苦い経験となりました。この悔しさをバネに2年生では絶対に勝つぞと意気込んでいましたが、

コロナウイルス感染拡大防止対策として大会自体が中止となりました。その中で代替大会を開催していただきましたが、2投しか試技がないというプレッシャーに負けてしまい、記録を作ることができず、私には力がないと自覚しました。

そして今年、待ちに待ったインターハイが開催されることになり、今度こそはと意気込み挑戦しました。1投目、1位で予選通過をすることができ、心にも少し余裕が出てきました。決勝では1投目からわくわくした気持ちがありながらも絶対に勝つと意気込みすぎて、それが力みとなり、上手く投げることができませんでした。2投目からもライバルに負けてしまうのではないかと焦り、調子は良いのに空回りするばかりで本来の力が発揮できずにいました。何とか予選を3位で通過することができ、残る3投でもう一度気持ちを切り替えていこうと思いました。そんな時、先生から「声を出さず力を抜いて投げろ」とアドバイスをいただき、直後に投げた5投目で大逆転の投擲をすることができました。改めて先生を信じ助言に従うことの大切さわかりました。この度の優勝は自分一人で成し遂げたものではありません。私は以前からインターハイで優勝する人を尊敬していましたが、まさか私が優勝争いに絡むことができるなんて想像もできませんでした。そして、私の優勝でたくさんの人が感動したと言ってくれ、他人を感動させることができたと思うととても嬉しくなりました。

ここにくるまで本当に長い道のりでした。1年生から高校歴代記録を投げ、2年生でも必然的に大丈夫だろうと甘い考えを持っていました。上手くいくことばかりではなく、上手くいった先にも更なる努力は必要だと、このインターハイを通じて実感しました。応援して下さった皆さんに本当に感謝の気持ちでいっぱいです。私は来春から新たなステップに向かい、より専門性の高い大学に進学します。今以上に研究し経験を積み、自分をもっと磨いていきたいです。そして、学生選手権でも活躍できるような選手になれるよう、努力を続けていきたいきます。

インターハイで1位になって

徳島科学技術高等学校 ウエイトリフティング部 増本 快人



私は、8月10日に福井県小浜市で開催された全国高等学校総合体育大会ウエイトリフティング競技61kg級に出場しました。今回の大会は、怪我もなく万全の状態、高校3年間の思いを

込めて挑みました。スナッチ競技では3本の試技をすべて成功させて1位になりましたが、クリーンアンドジャーク競技では、2本目の116kgを落としてしまい、優勝争いに食い込むことができませんでした。3本目で117kgを挙げて4位になり、トータルで2位になれたものの、総合優勝を目指して日々厳しい練習をしていたので、とても悔いの残る結果になってしまいました。

しかし、3月に石川県で行われた全国選抜大会でも、今回の大会でも、スナッチ競技で優勝することができたことは日々の練習の成果だと、自信を持つことができました。全国大会での優勝は、1kgの僅差の争いになります。1本1本の試技を確実に成功させることが優勝には不可欠だということ、そのためには日々の練習が大切だということを、改めて実感しました。

昨年度は、新型コロナウイルスの影響で全国大会がすべて中止になり、練習にも制限がかかり、思うようにならないことが続きました。その上、肩を怪我してしまい、リハビリを続ける中で、このような状況で全国の強豪と戦えるようになるのか、とても不安になりました。そのとき、顧問の橋本先生が「物事はすべてプラスに捉える。マイナスなことは言ってはいけない。」という言葉をかけてくださり、そのおかげで、武器である下半身を徹底的に強化し、立ち直ることができました。

私がかここまで成長することができたのは、いつも指導して下さっている先生方や、体を整えて下さっているトレーナーの先生、家族など、周りの方々が支えて下さったおかげだと思います。そのような方々に感謝の気持ちを忘れず、これからもがんばっていききたいと思います。

インターハイ第6位に入賞して

徳島科学技術高等学校 ウエイトリフティング部 山 面 智 也



私は、8月10日から福井県小浜市にある小浜市民体育館で行われたインターハイに出場しました。1カ月で約5kgの減量をしたために体調が優れず、3月にした肩の怪我が完治してい

なかったこともあり、万全の状態ではありませんでした。結果は、スナッチ10位、クリーンアンドジャーク5位、トータル6位でした。表彰台に上がることを目標にしていたので納得のいく結果ではありませんでしたが、全力で試合に挑めたので悔いはありませんでした。がんばった自分を褒め、この結果をこれからの練習に活かそうと、気持ちを切り替えられました。次の試合での課題は、体重管理をしっかりすること、怪我を完治させることだと思いました。

昨年、今年と、新型コロナウイルスの影響で思うように練習できず、合宿や試合が中止になることもありました。しかし、そのような練習時間が限られている中でも、私たちは仲間同士で助け合い、競い合い、時にはぶつかり合って、切磋琢磨しながらがんばってきました。その結果、2・3年生全員がインターハイに出場でき、3年生は2人とも入賞することができました。ウエイトリフティングは個人競技ですが、仲間と協力することの大切さも学びました。仲間のおかげで自分がここまでになれたと思います。顧問の先生方や、関わってくださった徳島県ウエイトリフティング協会の方々にも、感謝の気持ちでいっぱいです。

今年は、全国選抜大会、インターハイと開催されたので、国民体育大会も開催されると思っていましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のために中止になってしまいました。とても残念で落ち込みましたが、「昨年は何も大会がなかったのに今年はあって、恵まれている。今まで練習してきたことや学んだことを次の進路に活かしてほしい。」という顧問の橋本先生の言葉で、結果だけを求めるのではなく、過程も大事にしなければならないと、前を向けました。これらの大切な経験を活かし、これからもウエイトリフティングに携わっていきたいです。

インターハイ2位に入賞して

生光学園高等学校 吉 田 匠



今年の年明けから体調を崩し、練習ができるようになったのは2月の中旬くらいからでした。最初は皆の練習についていけず、筋肉痛が消えることもありませんでした。勿論練習でも試合に出ても記録がのびず、このままでは

インターハイに間に合わないかもしれないとかなり焦りました。転機が訪れたのは4月16日に行われた徳島陸上カーニバルで、U18陸上競技大会の標準記録を突破することができた時です。これを機にインターハイに向けてやっとスタートラインに立つことができました。四国総体が終わり、いよいよインターハイの調整が始まり、先生方や周りの選手から緊張が伝わってきました。おのずと私もスイッチが入り、よし、やってやろうという闘志がわいてきました。シミュレーション練習では予選通過の設定をなかなか越えることができず、いつも決勝ラウンドに進むことができませんでした。しかし、この練習を繰り返し行うことで徐々に成功率も上がり、直前の試合でも自己ベストを投げることができました。福井県に入り練習場で調整をしていると、多くの選手がいてとても緊張しました。ハンマー投は初日だったので、チームメイトのためにも先陣を切って流れを作らなければならぬと思い、とても緊張していました。そんな中、予選を1投で通過しようと決めて挑んだ投げが自己ベストとなり、とても興奮しました。決勝では大雨が降っており投げられるか不安でしたが、練習投擲から自分のペースで投げるすることができたので、そのままの流れで挑戦しました。集中して投げた1投目は、投げた瞬間にいった！という手ごたえを感じました。初めて60mを投げた時の感覚を今で鮮明に覚えています。その後も2投・3投と進めるも1投目のような感じが投げられず、もやもやとした気持ちでいました。4投目でチームメイトの喜多に抜かれ、私は3位に順位を下げたので、どうにか勝ちたいと思えば思うほど上手いはず、なかなか記録をのばすことができませんでした。しかし6投目、これで最後と思った時、自分の力以上のものが出せ61m47cmを投げて逆転し、人生で初めての全国大会入賞を果たすことができました。本当に本当に嬉しかったです。この思いを忘れることなく、大学でも全国大会に出場できるよう頑張りたいと思います。最後に、ご支援、ご協力をしてくださった方々本当にありがとうございました。

インターハイ 3位入賞して

生光学園高等学校 喜 多 翼



私が本格的に陸上競技を始めたのは中学3年生の秋からです。これまで出場した全国大会は自分の力を出し切れず悔しい思いをしてきました。だからこそ、最初で最後のインターハイに賭ける思いはとて強かったです。

試合前日はワクワクと緊張で落ち着きませんでした。9.98 スタジアムの投擲練習場では動きがかみ合わず、自分の投げができない状態で不安な気持ちが増すばかりでした。そしてついに試合当日を迎えました。ホテルを出発した時からずっと緊張状態で、ウォーミングアップをしても投擲練習をしても不安な気持ちが先行し、恐れを感じるほどでした。しかし、試合会場に入った瞬間、景色が変わりモチベーションが一気に上がりました。予選の1投目はネットにあたり失投をしてしまいましたが、逆に気持ちが晴れ2投目に向けて前向きなイメージを持つことができ、無事に予選を通過することができました。午後からの決勝まで少し時間があつたので、一度ホテルに戻り休憩しました。そこにはチームメイトがいてくれて、私の顔を見るなり「決勝進出おめでとう。決勝も頑張るな」と声をかけてくれました。ここでモチベーションも更に上がり、もうやるしかないと思えました。決勝の時間は遅く、ナイター照明が点いていました。しかも雨が降り、そこら中水浸しでした。しかし、モチベーションが上がっている私にはそんな悪天候など気にすることなく、集中して試合に挑むことができました。1投目・2投目は気持ちが先行しすぎて失投し、3投目にここで投げなければいけないと焦り力が入っている私のそばに先生が駆け寄り声をかけてくれました。その声を聞いたときにとても安心し、全力を尽くそうと再びエンジンがかかりました。今までの経験上、3投目に記録を出すことなんてないと言われてきましたが、私にはこの1投しかなく、全力で振り切りました。59m40cmこの記録は3位の記録です。これで決勝の残り3投を投げられると思うと、焦りも不安も恐れもなく、思い切り自分の力を出し挑戦しようと思えました。4投目もその流れで60m43cmを投げ、これが私のインターハイの最高記録となり、3位入賞することができました。入賞でき、とても嬉しかったのですが、それ以上に私の為に支えてくださった先生方や仲間とともにこの喜びを分かち合えることができ、本当に良かったと思っています。これからも大学に進学し競技を続けますが、素直な気持ちで取り組んでいきたいと思っています。

全国大会に参加して

つるぎ高等学校 米 田 祐太郎



私は、8月に福井県で行われた全国高等学校総合体育大会レスリング競技大会に参加しました。高校生活最後の全国総体にかける気持ちは強く、絶対に上位入賞するという目標を掲げ、大会に臨みました。

これまで出場した全国大会では、準々決勝の壁を乗り越えることができず、悔しい思いばかりしていました。そこで、再度自分の特徴や長所、弱点を見つめ直し、組み手の技術向上と、上半身の筋力向上に重点を置きました。コロナ禍による練習環境の制約がある中、強豪校の選手と実戦練習を積み、併せて筋力の強い選手に対応できる高負荷のトレーニングにも打ち込みました。

また、対戦する選手の研究と想定される展開など、試合のイメージを膨らませ、自分の得意な組み手とタックルで勝負ができるように、反復練習に励みました。これらの積み重ねが自信となり、最高の状態で大会を迎えることができました。

実際の試合では、緊張で組み手がうまく使えないときも、冷静に間合いを大切に自分のペースに持ち込み、相手の苦手なところを見抜いて、タックルを仕掛けることができました。何度も繰り返し練習してきたことが本番で発揮でき、理想的な試合運びができたと思います。

準々決勝前のピリピリした感覚は、今思い出しても震えるほどです。厳しい試合展開の中、1点差という僅差で勝利することができたのは、毎日休むことなく厳しい練習をやり遂げてきたという自信と、中学3年生の時に亡くなった、父親との約束を果たしたいという、強い思いがあったからだと思います。

そして、県勢で15年ぶりの3位入賞という成績を残すことができたのも、顧問の先生をはじめ、家族や部の仲間など、たくさんの人に支えられていたからです。支えてくれた人たちに最高の形で恩返しができ、本当に嬉しく思います。

私は、大学進学後もレスリング競技を続けます。大学での目標は、インカレ優勝です。この目標に向かってさらに努力を積み重ね、周りの人々への感謝を忘れず、レスリングを通して成長し続けたいと思っています。

全国選手権で優勝して

城北高等学校 元 木 将 人



私は8月に広島県つつがライフル射撃場で行われた全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会にエアライフル競技で出場し、春の全国選抜大会に続き、春夏連続優勝を達成することができた。

昨年度の県春季大会を皮切りに、春の全国選抜、夏の県総体、四国選手権大会でも優勝を重ねてきたことは自分にとって大きな自信になっており、落ち着いて会場入りすることができた。全国での目標はまず8位入賞、できれば3位以内の表彰台を目指すとともに、大会を存分に楽しんで高校最後の大会を締め括ろうという思いで大会に臨んだ。

全国選手権は実際に自分が競技する時間よりも、銃に触れずに待つ時間の方がはるかに長いことを顧問の先生からも聞いていたので、普段も長時間何度も撃ち続けるより、短時間で集中して高得点を出す練習を重ねていた。

会場での長い待ち時間のあと、ついに自分の射群が回ってきた。緊張はしていたが不安はなかった。本射中は今までなかったほど集中が冴え、冷静に構える→体が揺れていればリセットする→ファーストチャンスでためらわず撃つというこれまで練習で積み重ねてきた学びをしっかりと実践することができ、自己ベストを上回る408.7点、本射順位1位という最高の結果を出すことができた。

その後、上位8名によるファイナル競技が始まった。しかし本射会場とまったく異なる環境と雰囲気になったのか、これまで経験したことのない感覚に囚われ、試射中も満足のいく射撃ができず、焦りがどんどん大きくなった。焦りを振り払うように撃った1発目は9.2、2発目は9.1点と、表彰台はおろか入賞も危ぶまれる得点が出た。この時ふと我に返り、敢えて弾は込めずに銃を構え、体の揺れと心の乱れが静まるのを待った。30秒ほどただただろうか、再び冷静にいつものルーティーンを重ねる自分を取り戻すことができ、本射の時のリズムで撃てるようになった。

ファイナル競技の最終結果は245.1点。自己ベストと大会のファイナル新記録で春夏連続優勝を飾ることができた。

この優勝は、練習場で指導してくださった木内栄一郎、誠二郎先生、顧問の喜枝先生、同じ徳島選手団の選手たち、また日頃の両親のサポートがあってこそものだと思う。改めて感謝の意を伝えたい。「本当にありがとうございました。」

インターハイに出場して

池田高等学校 レスリング部 野 田 玄



私は令和3年度全国高等学校総合体育大会レスリング競技に団体戦と徳島県71kg級の代表として出場しました。池田高校レスリング部は、県総体五連覇がかかる大切な試合で勝ち抜くことができ、団体戦優勝を果たしました。また、3年生全員が個人戦で優勝し、

インターハイ出場権を得ました。

私たちは春にも全国大会に出場しましたが、良い結果は残せませんでした。しかし、自分達のチームの全国での位置を知り、大きな舞台で勝つために必要なことや個人の課題を考えるきっかけになりました。そして夏に向けて、それらの課題克服と自分たちの長所を伸ばすレスリングをめざし練習を重ねました。私自身も個人戦ベスト16で負けてしまったので、入賞を目標に据え、動画を何度も見直し、自分の長所や短所を見極めて練習に生かすなどさまざまな準備をしました。さらに、池田高校は女子ハンドボール部と男女山岳部がインターハイ出場を決めていたので、「皆で一緒に頑張ろう」とチームに勢いにつき、とても良い雰囲気で大会を迎えました。

大会当日は最も大変な体重調整も全員が予定通りで、計量も無事にクリアし、後は試合に集中するだけでした。1回戦の相手は、女子ハンド部が対戦し負けていた富山県代表の高岡向陵高校でした。リベンジをするつもりで頑張ろうとチームで団結した結果、4-3の接戦でしたが勝利することができました。2回戦は、相手が棄権したため3回戦に進出することになりました。3回戦の相手は静岡県代表の飛龍高校でした。2-5で敗戦しましたが、団体戦ベスト16という結果であり、個人戦に良い形でつなげることができました。

翌日から始まった個人戦では、周りのことは気にせずに落ち着いていこうと自分に言い聞かせて試合に臨みました。1回戦は以前から知っている相手だったので、『守らざいこう』と攻め続けて、11-0で勝利しました。2回戦も同様に攻め続けて勝利し、ベスト8を懸けて3回戦にのぞみました。相手は身長が高くとても苦手なタイプでした。そのため、アップはチームで最も身長の高い選手と入念に行い試合に臨みました。結果は7-1で勝利し、準々決勝に進出しました。準々決勝では優勝候補に負けてしまいましたが、目標であった全国ベスト8・5位入賞を果たすことができ、本当に良かったです。

私は大学でもレスリングを続けます。高校3年間レスリングに没頭するなかで、コツコツやりきれば目標に近づけることを学びました。この経験は自分の将来に必ずつながると思います。昨年は新型コロナウイルス流行の影響で「当たり前」がなくなり、これまでの日々が「普通」にあったことがとても貴重だったのだと感じました。そして、私は先生や保護者、周囲のたくさんの人々に支えられていることにも気づきました。高校3年間で学んだこと、そして、「当たり前」に感謝することを忘れずに、大学でも努力を続けます。

インターハイに出場して

池田高等学校
レスリング部 谷 若 菜



私は令和3年8月21日から24日に福井県大飯郡で開催されたインターハイに74kg級で四国の代表として出場しました。3年生最後の夏、1年生の頃から憧れていたインターハイの舞台に立つことができました。出場が決まった時、まさか自分が代表として全

国のマットで戦えると思っていなかったのととても嬉しく、出場するからには絶対に成績を残したいと思っていました。

会場には各県の代表選手が集まり、普段経験したことのない緊張感に包まれていました。無観客での開催だったため、試合はライブ配信されました。徳島では家族や親族がその中継を見て応援してくれていました。

1回戦の相手は、関東ブロック代表の千葉県の選手でした。試合では絶対に相手に流れを作らせないように落ち着いて自分のレスリングをしようと考えていました。私は腕力に自信があるので、相手の腕を取り、距離を詰めて接近戦で勝負しました。相手の足を払って、バランスを崩した時に素早く背後に回ることを徹底しました。そして、得意のローリングで点数を重ね、相手に1点も取られることなく、3分16秒でテクニカルフォール勝ちを収めることができました。全国大会のマットでの一勝はとても気持ちよく、本当に夢のようでした。続く準々決勝は、東京都の選手で、優勝候補でした。試合はテクニカルフォールで負けてしまいましたが、5位に入賞することができたので悔いはありません。徳島県の女子レスリング選手で初の5位入賞だったとあとから知り、喜びが倍になりました。

大会が終わり帰宅すると、家族全員が笑顔で「ほんまに試合良かったよ。おめでとう」と声をかけてくれました。部屋にはメッセージの書かれた色紙も置いてありました。今まで苦しい減量を何度も何度も経験し、倒れた時もあったけど、池田高校のレスリング部に入部して本当に良かったなと改めて感じました。日々の厳しい練習や合宿、遠征などを一緒に経験し、乗り越えてきたチームの仲間、そして、たくさんの指導やアドバイスをいただいた伊丹先生と近藤先生には心から感謝しています。目標としていたインターハイに出場し、先生や家族に少しは恩返しできたかなと思います。

大舞台に立って結果を残せたことは、3年間の練習を頑張った成果であり、私は、そのことをとても嬉しく思っています。女子部員が少なかったため、練習の多くは男子選手が相手でした。そのため、スパーリングではなかなかポイントが取れませんでした。そのような状況でも、自分の得意な投げ技やローリングが決まった時は嬉しく、それが自信につながりました。練習は厳しくて、苦しかったけれど、楽しかったです。

私はこれまで何回もけがをし、その度多くの方々に支えられてきました。その経験から、将来は理学療法士として、スポーツ選手を心身両面から支えていきたいと考えています。

インターハイ第5位に入賞して

吉野川高等学校 柏 木 太 郎



高校に入学して全国高校総体を目標に意気込んでいたのに、去年はコロナ禍の影響で大会が中止となり、2年生で初めて全国高校総体に出場できました。

全国から勝ち進んできたトップクラスの選手達と共に同じ場所で戦えることに胸を躍らせていました。初日はピン級の私からだったので、絶対に初戦を突破し流れを作りたいとの思いでリングに上がりました。1回戦、2回戦と順調に勝ち進んできましたが、4強入りの懸かった一戦で難敵を攻略できず、判定で屈してしまいました。主導権を握れないまま苦戦を強いられジャッジの印象を悪くしてしまった事に試合を振り返り反省しています。

試合に対する姿勢や勝ちへのこだわりなど、すべてが勉強になりました。悔しさを糧に誰が見ても勝っていると思うボクシングを座右の銘とし、自分のペースに引き込むようなボクシングができることを目標にしていきたいと思います。

練習時間も規制され遠征も行けず厳しい環境の中、一緒に辛い練習を乗り越えてきた部活の仲間の存在があったからこそ今の自分があります。

コロナが収束するまではこの戦いの繰り返しだと思いますが、どんな状況であれ、与えられた大会で最高のパフォーマンスができるよう頑張ります。

2021 福井インターハイに出場して

鳴門渦潮高等学校 久保井 颯



私は7月28日から8月1日にかけて福井県の9.98スタジアムで行われた、福井インターハイに出場しました。コロナ禍でもインターハイを開催してくれたことに感謝し、去年インターハイ

がなくなくなり、行くことができなくなってしまった先輩の方々の分まで頑張るという気持ちで福井インターハイを戦いぬこうと思っていました。

私は7月29日に走幅跳と100m、7月31日に200mがありました。走幅跳の結果は3本すべてファールの情けない結果に終わってしまいました。今までで1番跳んでいる感覚があり、調子もよかっただけにとっても悔しい思いをしました。でも100mもあつたので走幅跳の結果を気にせず、切り替えて100mに挑みました。結果は10.53で6位入賞でした。初めての全国入賞を果たすことができました。高校に入学する前からずっと目標にしていた全国入賞だったので嬉しかったです。ですが、決勝の走りが完璧でなく、もっと上の順位狙えていたと思うので嬉しい気持ちより悔しい気持ちの方が大きかったです。100mの2日後には200mがありました。100mで悔しい思いをした分、絶対優勝するという気持ちで挑みましたが、結果は20.94で6位入賞の100mと同じ順位でした。優勝を狙えていた分とても悔しい結果となりました。優勝すると、自分の学校の部旗掲揚してくれるので、渦潮高校の部旗を全国の人達に見せたかったです。

優勝することはできなかったのですが、色々な方々のサポートのおかげで全国入賞をすることができました。日差しが直接当たらないように傘をさし、熱くなっている体を氷で冷やしてくれた後輩には感謝の気持ちでいっぱいです。また、福井インターハイに向けて栄養管理してくれた親、会場ですべてサポートしてくれた顧問の先生方にとっても感謝をしています。大学でも競技を続けるので結果で恩返しができるよう頑張ります。

最後のインターハイに向けて

生光学園高等学校 三田 樹梨香



今年でインターハイに出場するのは2度目になります。1度目は1年生の時、何もできないまま試合が終わり、来年こそはと練習に励みましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で目標としていた2年生での試合は延期や

中止となり絶望しました。しかし、諦めず最終学年で絶対に勝負するという気持ちを持ち続け、冬期練習に励みました。年は変わり2021年の幕開けもなかなかコロナが落ち着かず、もしかしたら今年も中止になってしまうのではという思いが頭を過ぎりましたが、いつ試合が開催されてもいいように、心と身体の準備はしていました。四国総体ではインターハイの出場権を獲得するも、納得のいく試合内容にならず、複雑な気持ちになりました。しかし、私には前を向くことしか道はありませんでした。インターハイの調整に入り、少しずつモチベーションを上げていきましたが気持ちと動きが上手くかみ合わず、不安なまま福井県に入りました。インターハイ初日には、男子ハンマー投の2人が2位・3位とダブル入賞し、生光学園に良い流れを作ってくれました。試合前日のミーティングで先生が、「不安な気持ちがあるから本番で投げられるんや」と言葉をかけてくれ、少し楽になりました。私もこの流れに乗りたいたいと思い試合に臨みました。

試合当日、予選通過記録を目標に3本投げましたが、それを通過することが出来ず、上位12名の枠でなんとか決勝進出することが出来ました。決勝までの数時間は不安と緊張の中にいましたが、先生に「三田にはチャンスがある」と言ってくださり気持ちの切り替えができました。決勝では1投目から攻めることが出来、2投目には入賞を確実にする記録を投げる事が出来ました。3投目には自己ベストに近い13m40cmを投げ、この記録が決め手となり6位に入賞することが出来ました。一緒に出場していた後輩も7位に入賞し、表彰台に2人で手をつなぎ上がることが出来ました。去年の全国高校陸上に続き、2人で入賞出来たことが本当に嬉しかったです。その後の試合でも、チームメイトが活躍してくれ、男子円盤投優勝、男子総合3位、男子フィールド優勝と素晴らしい場面に立ち会うことが出来ました。

生光学園で陸上競技を学ぶことが出来、本当に良かったと思っています。私は大学でも競技を続けます。精一杯努力し、全国入賞出来るように引き続き頑張りたいと思います。

インターハイ 7 位に入賞して

生光学園高等学校 川 口 由 真



今年の7月に行われた全国高校総体で、女子砲丸投げに出場しました。昨年はコロナウイルスの影響で開催が中止となり、今回が私にとって初めてのインターハイになりました。ずっと憧

れていたインターハイの舞台での活躍を目標にしていますが、四国総体の頃から怪我が続いてしまい、思うように投げられない日々が続きました。治療にも通っていましたが練習をするとすぐに痛みが出てしまい、投げに対する自信が徐々に無くなっていきました。

インターハイの数週間前からシミュレーション練習が始まりました。予選通過記録はクリアできるものの、入賞ができるような投げは一度もできていませんでした。そのころには完全に自信を失っており、インターハイまで時間がなかったため、焦りと不安で自分自身どうすれば良いのか分からない状況でした。

何もかも不安なまま現地に入りました。前日の練習では少しモチベーションが上がったのか、徳島での練習よりも良い投げができるようになりました。初日の試合で男子ハンマー投の先輩二人が2位・3位に入賞し、とても良い流れを作ってください、私も一緒に出場する三田先輩とともに絶対に入賞しようと強く思いました。

試合当日、大雨で競技開始が1時間遅れましたが、1投で予選を通過し、決勝に備えることができました。モチベーションは上がってはいましたが、練習不足から体力が残っておらず決勝の前半3投は失投が続きました。半ば諦めていましたが、何とかベスト8に残り入賞を決め、後半3投で記録をのばし7位に入賞することができました。

怪我があるなか、三田先輩と二人で入賞できて嬉しい反面、もっとできることがあったのではないかと悔しい気持ちもあります。インターハイまで支えてくださった先生方、先輩方、そして家族に感謝し、この悔しさを糧に私にとって最後となる来年の徳島インターハイで活躍できるよう、今までより精進しようと思います。

インターハイ 8 位入賞を果たして

鳴門渦潮高等学校 前 川 七 海



私は福井県で開催されたインターハイに100 m, 200 m, 走幅跳, 4×100 mリレーの4種目で出場させていただきました。高校の競技生活で最高の舞台、長いようでとても短い5日間でした。

結果は、私の専門種目である走幅跳で8位入賞を果たすことができました。

大会初日に開催されたのは4×100 mリレーでした。徳島県初の予選通過を目標に、『平常心と強い気持ち』ということ自分たちに言い聞かせてレースに臨みました。周囲は地区大会を勝ち抜いた強豪校ばかりでとても緊張しましたが、任された2走を精一杯走り切りました。その結果、46秒70という四国高校新記録を樹立し、予選を通過することができました。今回一緒に走った4人だからこそ成し遂げることができたと思います。翌日行われた準決勝では、攻めのバトンをした結果思うような記録が出せませんでしたが、自分たちの力をすべて出し切ることができたので悔いはありません。

良い流れのまま、翌日の走幅跳を迎えました。助走練習の時からこれまでにないような調子の良さで、先生からも「絶対に跳べる！」と背中を押していただきました。2本目でこれまでの自己ベストを更新する5 m 93 cmを跳躍し、無事に予選を通過することができました。このとき、私のテンションはMAXでした。決勝では自己ベストこそ更新できませんでしたが、今持っている力をすべて発揮し5 m 84 cmで8位入賞を果たしました。

これまで全国の舞台で自分の力を出し切ることができなかった私にとって、今回のインターハイは大きな自信となりました。私は大学でも競技を続けるので、今回以上の結果を残せるよう引き続き努力を重ねていきたいと思っています。また、今回改めて普段から支えていただいている家族、仲間、先生方の存在の大きさを感じました。全国入賞できたことで、少しだけ恩返しができると思います。これからも周囲の方々に感謝の気持ちを忘れず、自分の限界に挑戦していきます。

全国選手権大会団体で入賞して

小松島西高等学校勝浦校 小 笠 航 平



私は、8月に広島県で行われた令和3年度第59回全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会にエアライフル男子団体とエアライフル男子個人に出場しました。新型コロナウイルス感染症

の感染防止のため、普段は60発で実施されている競技が40発に変更された条件での出場でした。事前に知らされており、対策もしていたのですが、なかなかリズムがつかめずにいました。新型コロナウイルス感染症が蔓延する以前の大会では、団体戦と個人戦は別の日に行われていたのですが、今回の大会では感染拡大防止のため、大会日程を短縮する目的で個人戦の成績が団体戦にも適応される異例の措置となりました。

個人戦もさることながらチーム戦でもあるので、私が足を引っ張らないようにと思っていました。ターゲットの不具合のため、途中で射座が変わるというアクシデントにも見舞われ焦る気持ちもありましたが、日頃の練習や先生に教えていただいたことを一つ一つ思い出して呼吸法（腹式呼吸）や残心確認を意識して集中し、撃ちました。個人戦は残念ながら14位と振るいませんでしたが、団体戦では6位に入賞することができました。一緒に戦った同級生と後輩、そしてリザーブメンバーでサポートに徹してくれた後輩には感謝しかありません。大変でしたが良い経験ができてとても良かったと思います。

家族に勧められて入部したライフル射撃部ですが、3年間続けて本当に良かったと思います。他校にも励まし合ったり、刺激を受けたりする仲間ができて、一緒に頑張れました。ほとんど毎週徳島市ライフル射撃場まで送迎してくれた家族にとっても感謝しています。

顧問の先生方には、色々なアドバイスをいただいたり、遠征にも連れて行っていただいたりして勉強にもなったし、楽しい思い出もたくさんでき大変感謝しています。ありがとうございました。この経験をこれからの人生に活かしていきたいと思います。

全国選手権大会で入賞して

小松島西高等学校勝浦校 堂 本 優 奈



私は、8月に広島県で行われた令和3年度第59回全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会にエアライフル女子個人に出場しました。高校からライフル射撃競技を始め、まさか自分が全

国大会に出場できるとは思っていませんでした。出場が決まったときはとても驚きました。

今回の大会は新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、普段は60発で実施されている競技が40発に変更されました。さらには、例年なら前日に実施される公式練習も中止になりました。私は最終日の4日目に出場しましたが、この4日間コンディションを整えることがすごく大変でした。

ライフル射撃競技には、40発の合計点を競う予選と決勝ラウンドに当たるファイナルがあり、予選で上位8名に入るとファイナルに進むことができます。その予選では、先生に以前指摘された「自分の射撃」を意識して撃ちました。その結果、自己ベストを更新してギリギリではありますが、8位でファイナルに進出することができました。まさかファイナルにまで出ることができるとは思いませんでした。緊張のあまり手や足が震え、そのせいか5分間の試射ではあまり良くない点数を連発してしまいました。そのことに動揺し、顧問の先生からのアドバイスを忘れてしまいました。徐々に震えは収まったものの、順位を上げることができず、8位で敗退しました。残念な結果になりましたが、全国大会に出場でき本当に良かったと思っています。大会前、点数が伸び悩んで気分が落ち込んでいる時期もありましたが、仲間からの激励や顧問の先生方の熱心な指導のおかげで少しずつではありますが着実に点数が伸びていき成長を感じました。8位入賞という結果を残せたのも、周りの協力や支えがあったからだだと思います。来年の全国選手権大会に出場するためにも、この悔しさをバネにこれからの練習に励んでいきたいと思っています。

自分の想像を超える

小松島高等学校 桃本 亜都



私は、8月広島県でおこなわれた全国高等学校ライフル射撃選手権大会に、チームライフル女子個人で出場しました。私の入部当初からの目標が、全国大会出場だったので県大会で勝ったときはとても嬉しかったです。

ライフル射撃部に入部した時、女子の先輩が2名しかいなかったもので、3人制の団体戦には出場していませんでした。そのため、私は入部から2ヶ月ほどで大会に出場させてもらいました。先輩方の足を引っ張らないように、日々の練習により一層力を入れたことで、1年から四国大会に出場することができました。しかし、その後コロナによる大会中止などがあり、先行きが見えず不安になった時もありましたが、最後で願いが叶いました。

全国大会では、各県代表174人の強豪選手ばかりなので、これまでとは違う独特の雰囲気緊張が押し寄せてきました。しかし、予選の60発を撃つ頃には、不思議と緊張感も忘れてリラックスして撃つことができました。競技途中で思わず隣の選手の点数を見てしまい、集中力が切れそうになりましたが、今自分がすべきことを問い掛け、的の中心めがけてリズム良く撃ち込むことができました。予選結果は全体で2位となり、ファイナル(決勝戦)に出場することができました。この時、今まで努力してきたことが実を結び、頑張ってきたことよかったですということを実感しました。

ファイナルは予選の上位8名の選手で競います。最初に10発撃ち、11発目から2発ごとに脱落者が決定し24発目で第1位が決まります。10発を撃ち終わった時の私の順位は5位でしたが、徐々に点数を上げていき、試合中盤で3位以内に入ることができました。3位決定戦からは、場の空気がより一層重く感じ緊張感もありましたが、今まで練習してきたことや自分を信じ、10メートル先の的に向かって撃つことだけに集中しました。そして、終盤私は上位2名に残り激しい1位争いになり、どちらが勝ってもおかしくない競り合いの中、24発目を迎えました。最後の1発、何も考えずに撃った点数は相手よりも0.4点低く、惜しくも2位という結果で競技が終わりました。すべてが終わったその時は、悔しさよりも高校から始めて約3年間、頑張ってきた私が、全国2位まで上り詰めたことに対して大きな喜びを感じました。

私が楽しく部活動ができたのは、指導して下さった先生方や部活動の仲間のおかげだと思います。短い間でしたがありがとうございました。

ライフル射撃から学んだこと

小松島高等学校 杉本 拓叶



私は、8月に広島県であった全国高等学校ライフル射撃選手権大会にチームライフル射撃の徳島県代表選手として出場しました。全国の舞台に立つのは2回目で、1回目の全国高等学校選抜大会では、9位に終わってしまいました。

悔しさを糧に必死に練習を頑張りました。その結果、高校最後の全国大会では個人第3位という結果を残すことができました。私が全国3位になれたのは、私だけの力ではなく支えてくれた先生方やチームメイトがいたからだと考えています。

私は、高校に入学してすぐライフル射撃を始めました。今でこそ全国に出て結果を出せていますが、初めころは、同級生の中では射撃技術が一番なく、また、足のケガとも重なったため、思うように練習に取り組むことができませんでした。そんなにもダメだった自分がこんなにも大きくなれたのは、顧問の小延先生、コーチの木内先生のおかげだと思っています。毎日のように夜の7時、8時の練習でもしっかりとご指導して下さり、落ち込んでいるときには、笑わせてくれたり、相談事も真剣に話を聞いてくれたりしました。だからこそ、先生たちについていきたい、先生たちのためにも必死に取り組む、落胆させるわけにはいかないと感じました。ですが時々、先生方に厳しく指導されたり、うまくいかないことがあると落ち込んでしまいます。そんな時はチームメイトに悩み事を相談し、アドバイスもらったりして助けられました。

だからこそ、今回の全国大会の結果は私だけの結果ではなく、自分を支えてくれた先生方やチームメイトのおかげで手にすることができたと思います。

木内先生がいつもおっしゃっていました。『勇氣は一瞬、後悔は一生』

その言葉を聞いて、私はその後悔をしないために努力をする。この先もあきらめないために努力をする。自分の忍耐力をつけるため、自分の心を育てるために努力をする。そうしなければ自分は育たない、頑張ってきたことが水の泡になると思ったからです。

私がこの全国大会で学んだのは、失敗しても成功してもそのあとのターニングポイントで何をするかは自分次第。努力をすれば芽は出る。それを育てるか、それとも枯らしていくかはその人の努力次第。その芽を枯らさないためにも、なんでもいから努力を続け前に進むことが大切なのだ学びました。

全国選手権大会で入賞して

小松島高等学校
ライフル射撃部 戸田陽翔



私は8月に広島県でおこなわれた全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会で、少年男子ビームライフル個人40発競技に出場しました。結果は本選2位、決勝5位でした。

全国大会1か月前くらいから私はスランプに陥りました。団体のメンバーにも選ばれていて、3年生に迷惑はかけられない、絶対に失敗できないという緊張感からのものだったと今では思います。何発打っても当たるのは10点台前半、何度も確認、反省、修正をしても10点台前半、ひどいときは9点台、8点台。本当に全国大会に自分が出場しているのか、もっと調子のいい他の部員が出場するべきで、自分でいいのかとずっと悩んでいました。しかし、顧問の先生から「点数は気にするな、打つリズムを意識しろ」という言葉や、先輩からの「お前がもし失敗しても俺らがカバーする」といった暖かい言葉のおかげで少しずつ自信を取り戻してきました。

大会は人生で味わったことのない緊張感の中、本選40発では大会前にかけてくれた「いいリズムで打つ」という言葉を思い出し、緊張感を楽しつつ自分の射撃ができていい成績が出せました。7月に和歌山県で行われた全日本ライフル射撃競技選手権大会の時は、本選3位で決勝に臨みましたが崩れてしまいまさかの8位でした。決勝を前にその事を思いだし、同じ流れにはしたくないと考えるようになり、再び緊張感に襲われました。なんとか自分を落ち着かせ、最初の10発は練習通りのリズムで撃つことができ、うまく上位に着くことができました。しかし気の緩みからか、その後9点台を数発撃ってしまい一気に焦りだし、なんとか挽回しようと頑張りましたが5位で決勝を終えることになりました。あとで競技を振り返り、もっと落ち着いて撃っていればよかったと思うような場面が何回もあり、修正できなかったことをとても悔しく思いました。

今大会の反省から今後に向けて体幹・体力の強化や、ファイナルの緊張感に慣れるためにメンタル面を強化すること、深い10点をいいリズムで安定して撃つ力をつけなければいけないと思いました。私は周りの人に恵まれていて本当に良かったと思います。今大会の貴重な経験を仲間と共有し、来年は個人・団体ともに優勝を目標に努力したいと考えています。活動を支えてくれるすべての方々に感謝し、数々の大会でこれからも活躍していきたいです。

全国選手権大会をふり返って

小松島高等学校
ライフル射撃部 杉本拓叶



私たちは、8月広島県であった全国高等学校ライフル射撃選手権大会に徳島県代表のチームライフル団体メンバーとして出場しました。メンバーは中山君、戸田君と私の3人です。緊張する1番手は中山君です。いつも通り

の射撃を心がけていましたが、実際は思うようにはいかず狙っていたスコアに届きませんでしたが、厳しい状況の中なんとか持ちこたえたと思いました。2番手で出場した戸田君が、私たちの予想を上回る見事な射撃で点数をカバーすることができました。2人の試合状況を知っていた私は、プレッシャーを感じながらも勇気をもらい攻めの射撃をしました。その結果、私たちは団体で全国2位という成績をおさめることができました。精一杯頑張りましたが、改めて全国大会の1位を取る難しさを感じました。今回、団体メンバーの3人で1位を取るという目標を掲げ、実現するために全員が必死に努力をして取り組んだから上位に入賞することができたのだと思います。頑張った結果の2位ではありますが、ここまでの道のりや周りの支えがあつてのことだと思います。日々の練習を一生懸命ともに歩み、時にはぶつかることもあったチームメイト。技術面や精神面でしっかりとサポートしてくださった木内先生。厳しく練習に付き合ってくれた小延先生。そして、朝早くから入田への送迎や遠征費の負担などをしてくれた保護者の支えなど、数えきれない人の助けがあったからこそ全国という大舞台で結果が残せたのだと思います。私は日頃より、ライフル射撃とは個人競技でありながら自分だけではうまくいかない。周りの支えがあり、その事をしっかり感じているからこそ自分の射撃に集中して取り組めるのだと思っていましたが、今大会でその想いはより強くなりました。

今回の全国選手権大会では、これまで感じたことがないような極度の緊張の中、協調性や助け合いの精神とそこにあるパワーを実感しました。仲間のミスは自分たちでカバーをする。射撃をする前に声を掛け合う。それをすることが自分だけでなく、周りの雰囲気も変わる。ちょっとした気遣いで大きく流れが変わるのだと思いました。

私たちは2位という結果で終わりましたが、次の代では念願の全国優勝目指し、一生懸命練習に取り組んでほしいと願っています。

参 考

令和3年度全国高等学校総合体育大会・全国高校選手権
四国高等学校選手権大会成績

第61回徳島県高等学校総合体育大会優勝校・優秀選手一覧表

県下高校生の全国大会での活躍（優勝）

徳島県高等学校総合体育大会種目別優勝校一覧

第61回徳島県高等学校総合体育大会（第48回写真コンクール審査会結果）

令和3年度全国高等学校総合体育大会・全国高校選手権 四国高等学校選手権大会成績

競技種目名		順位		全 国 大 会				四 国 大 会												
		1 位		2 位		1 位		2 位												
陸上競技	男女	洛中大	南京豊	京愛東	都知京	東海大	翔洋栄	静岡福	岡玉岡	四新高	学香川	西田商	香愛高	川媛知	鳴門高	渦松工	潮美芸	徳愛香	島媛愛	
水泳	競泳	男女	豊大	小目黒	大谷大	石東川	京重三	東大知	野中野	高東東	知高知	知高知	知高知	知高知	知高知	知高知	知高知	知高知	知高知	知高知
	飛込	男女	小目黒	大谷大	石東川	京重三	東大知	野中野	高東東	知高知	知高知	知高知	知高知	知高知	知高知	知高知	知高知	知高知	知高知	知高知
体操	競技	男女	清名	大市	風邨	大愛岡	阪知山	市立船	橋千福	葉新高	松中	田香川	媛知新	媛知新	媛知新	媛知新	媛知新	媛知新	媛知新	媛知新
	新体操	男女	井常	大常	原葉	岡静岡	山神金	崎清蘭	江明会	佐賀大	坂富	出工	西德島	媛知生	媛知生	媛知生	媛知生	媛知生	媛知生	媛知生
卓球	男女	愛工大	天王寺	大愛大	阪知大	明徳大	義長院	新大東	阪高松	高知高	高知高	高知高	高知高	高知高	高知高	高知高	高知高	高知高	高知高	
バスケットボール	男女	中桜	花学	園西	熊本	京就	高田	商重	奈三	良重	山松	東雲	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	
バレーボール	男女	下北	沢成	徳園	東香	京川	城高	三田	商重	奈三	良重	山松	東雲	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	
ソフトテニス	男女	青森	山北	青森	鹿児島	藤枝	順心	鳥重	静岡	岡山	鳴門	渦潮	徳島	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	
サッカー	男女	東海	大仰	星大	阪新	国学院	栃木	栃木	山松	池田	山田	工田	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	
ラグビー	男女	4校同時優勝	多治見	西(岐阜)	千葉大	付属(千葉)	山梨学院	山梨	長崎(長崎)	池田	山田	工田	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	
ソフトボール	男女	4校同時優勝	多治見	西(岐阜)	千葉大	付属(千葉)	山梨学院	山梨	長崎(長崎)	池田	山田	工田	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	
相撲	男女	木更	津総	合千	葉崇	山佐	賀商	秋田	熊本	本今	治工	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	
柔道	男女	創志	学園	熊本	岡秋	白百合	学館	熊本	本今	治工	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	
剣道	男女	中村	学園	福山	山口	秀祐	誠福	岡丸	龜城	西香	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	
弓道	男女	足利	大付	栃木	木祐	祐誠	福岡	岡丸	龜城	西香	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	
ウエイトリフティング	男女	埼玉	栄橋	京都	賀都	日本	体大	柏千	葉香	多度	中香	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	
レスリング	男女	富島	士静	岡前	高崎	玉榮	群馬	多善	通寺	第一	香媛	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	
登山	男女	千葉	東千	葉高	崎玉	榮玉	群馬	多善	通寺	第一	香媛	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	
バドミントン	男女	ふたば	未来学	園福	島崎	中福	知香	川中	香媛	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	
ハンドボール	男女	徳山	商工	山口	中部	大春	日愛	知香	川中	香媛	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	
ホッケー	男女	2校同時優勝	石動	(富山)	吉山	(岐阜)	各務野	(岐阜)	高松	山学	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	
自転車競技	男女	松山	学院	愛媛	富山	吉山	(岐阜)	各務野	(岐阜)	高松	山学	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	
テニス	男女	四日市	工芸	三重	東山	第一	葉大	付福	岡新	田媛	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	
ライフル射撃	AR	男女	栄興	北南	崎沖	玉興	北南	沖縄	縄小	松島	西勝	浦浦	徳島	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	
	BR	男女	実美	美美	千岐	泉明	和泉	大群	阪高	松中	香媛	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高
空手道	男女	宮崎	第一	宮崎	浪速	大速	阪高	松中	香媛	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	
ボクシング	男女	日章	学園	宮崎	東福	岡福	岡福	岡福	岡福	岡福	岡福	岡福	岡福	岡福	岡福	岡福	岡福	岡福	岡福	岡福
カヌー	男女	谷崎	商宮	形崎	宮崎	大分	舞鶴	山崎	形崎	坂出	工香	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	
なぎなた	男女	宮崎	商宮	形崎	宮崎	大分	舞鶴	山崎	形崎	坂出	工香	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	
フェンシング	男女	大立	教新	西座	大玉	東東	学学	園東	京京	高松	西香	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	
アーチェリー	男女	柏大	津商	滋賀	松山	今治	北川	東愛	媛媛	松山	東香	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	
ボート	コンバインド	男女	美美	方福	福井	今小	治松	北川	東愛	媛媛	松山	東香	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	
	420級	男女	関横	西商	岡神	山奈	川狭	東福	京京	高松	西香	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	
駅伝	男女	世仙	台育	羅英	宮城	大産	大産	大産	大産	大産	大産	大産	大産	大産	大産	大産	大産	大産	大産	
	男女	仙泉	北工	石大	阪志	学館	千	宇	和島	東	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	
少林寺拳法	男女	仙泉	北工	石大	阪志	学館	千	宇	和島	東	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	媛知高	

※ 高校名は、共同通信社が発行している「全国高等学校統一略称」で表記している。

第61回徳島県高等学校総合体育大会 優勝校・優秀選手一覧表

種目	優勝校						優秀選手					
	男子			女子			男子	学校名	女子	学校名		
	学校名	回数	備考	学校名	回数	備考						
1	陸上競技	鳴門	19	2連覇	鳴門	28	2連覇	久保井 颯	鳴門渦潮	川口 由真	生光学園	
2	水泳	徳島市立	27	14連覇	徳島市立	26		高木 理夢	徳島科技	林 怜花	富岡西	
3	体操	競技	小松島	7	2連覇	徳島市立	1	初	高戸 空	小松島	本田 未来	徳島市立
		新体操				生光学園	7		大坪 幸生	小松島	林 朋奈	生光学園
4	卓球	城南	9	5連覇	徳島商	14		住友 祐介	城南	森影 夏都	徳島商	
5	バスケットボール	城東	21		富岡東	22	2連覇	森田 那知	城東	吉村 香穂	富岡東	
6	バレーボール	城東	8		城南	12	7連覇	陰山 魁秀	城東	米澤 陽菜	城南	
7	ソフトテニス	つるぎ	5		脇町	19	14連覇	鈴木亮太郎	つるぎ	工藤妃衣名	脇町	
8	サッカー	徳島市立	19	7連覇	鳴門渦潮	8	8連覇	川上 楓雅	徳島市立	清 悠香	鳴門渦潮	
9	ラグビー	城東	9	4連覇	鳴門渦潮	4	3連覇	岡 秀真	城東	津田 佳梨	鳴門渦潮	
10	ソフトボール	徳島科技	9	6連覇	池田辻	4	4連覇	佐々木 蓮	徳島科技	村上 ゆま	池田辻	
11	相撲	名西	15	5連覇				相田 和哉	名西			
12	柔道	阿波	21	8連覇	生光学園	2		永井 康勢	阿波	溝渕 菜月	生光学園	
13	剣道	城北	5	2連覇	富岡東	35	7連覇	立石龍之介	阿南光	塚田 志緒	富岡東	
14	弓道	城東	2		徳島市立	9	2連覇	前田 真吾	城東	野田あさひ	徳島市立	
15	ウエイトリフティング	徳島科技	6	2連覇				増本 快斗	徳島科技	西山 侑菜	鳴門渦潮	
16	レスリング	池田	17	5連覇				野田 玄	池田	山本 寧々	池田	
17	登山	池田	17		池田	16	2連覇	山下 颯汰	池田	矢石 心華	池田	
18	バドミントン	徳島商	21	8連覇	城東	29	17連覇	川原 光騎	徳島商	久次米 愛	城東	
19	ハンドボール	徳島市立	11	5連覇	池田	24	2連覇	濱田 大智	徳島市立	西岡 来夏	池田	
20	ホッケー	阿南光	2	2連覇				住吉 敬士	阿南光			
21	自転車	小松島西	16	3連覇				川西 康彦	小松島西	福岡 春菜	徳島商	
22	テニス	城南	23	18連覇	徳島商	12	4連覇	寺崎 呼人	城南	岡久 志和	徳島商	
23	ライフル射撃	小松島	8	2連覇	城南	2		中山 大也	小松島	長坂 夢	阿南光	
24	空手道	小松島西	8	3連覇	徳島北	3	2連覇	金山 大輝	小松島西	岩佐 乃愛	徳島北	
25	ボクシング	吉野川	8	7連覇				松本 賢勇	吉野川			
26	カヌー	那賀	24	22連覇	那賀	18	7連覇	田中 柊匡	那賀	賀川 希望	那賀	
27	なぎなた				鳴門	31	31連覇			森 海陽	鳴門	
28	フェンシング	城ノ内	29	23連覇	城ノ内	25	18連覇	多田弘之介	城ノ内	花岡 亜美	徳島文理	
29	アーチェリー	徳島科技	12	12連覇				三谷 将人	徳島科技	石橋 芳菜	徳島科技	
30	ボート	徳島市立	23	10連覇	徳島市立	21	12連覇	鷺池 壮志	徳島市立	吉川 彩華	徳島市立	
31	少林寺拳法	城南	2		城南	1	初	佐藤 克真	城南	佐々木愛穂	城北	

協賛競技種目

1	野球	中央ブロック	A	生光学園
			B	鳴門渦潮
		西部ブロック		
2	軟式野球	南部ブロック		
			富岡西	

県下高校生の全国大会での活躍（優勝）

年 度	氏名またはチーム名	大 会 名	種 目
42	海 南 高 校 (男)	I ・ H	バスケットボール
42	岩 井 正 司 (徳島市立) 藤 原 孝 志	I ・ H	卓 球 (ダブルス)
43	片 田 博 美 (富岡東)	I ・ H	陸 上 (ハンマー投)
43	大 中 哲 文 (穴 吹)	I ・ H	レスリング (65kg 級)
43	徳島工業高校定時制 (男)	I ・ H	ソフトボール
43	稲 岡 美 千 代 (小松島)	国 体 日 本 選 手 権	陸 上 (走高跳)
46	城 北 高 校	I ・ H	弓 道
47	古 川 盛 己 (徳島市立)	I ・ H	陸 上 (100 m)
47	森 文 徳 (小松島)	I ・ H	陸 上 (円盤投)
48	古 川 盛 己 (徳島市立)	沖 縄 特 別 国 体	陸 上 (200 m)
48	齋 藤 正 彦 (鳴門工)	全 日 本 ジ ュ ニ ア	陸 上 (三段跳)
48	竹 島 靖 夫 (池 田)	国 体	レスリング (グレコ 60kg 級)
50	稼 勢 恵 一 郎 (徳島市立)	I ・ H	陸 上 (100 m, 200 m)
50	小野寺 康 員 (池 田)	国 体	レスリング (グレコ 75kg 級)
51	郡 義 典 (徳島商)	I ・ H	自転車 (スクラッチレース)
51	原 塚 博 文 (徳島工)	国 体	ウエイトリフティング (バンタム)
53	河 野 匡 (徳島市立)	I ・ H	陸 上 (1, 500 m)
53	幸 田 弘 人 (富岡西)	全 日 本 ジ ュ ニ ア	陸 上 (やり投)
55	立 道 浩 二 (貞光工)	国 体	レスリング (グレコ 60kg 級)
55	森 巧 (貞光工)	国 体	レスリング (グレコ 65kg 級)
55	佐 川 正 吉 (貞光工)	I ・ H	レスリング (65kg 級)
55	湯 浅 邦 茂 (穴 吹)	I ・ H 国 体	レスリング (70kg 級)
56	森 巧 (貞光工)	国 体	レスリング (65kg 級)
57	山 田 隆 弘 (鳴 門)	I ・ H	体 操 (つり輪・鉄棒)
58	高 橋 章 人 (徳島市立) 吉 田 美 佐 子 (徳島工)	国 体	馬 術 (少年)
59	鳥 首 義 隆 (貞光工)	国 体	レスリング (70kg 級)
59	河 口 秀 人 (城 南)	国 体	自転車 (1, 000 mタイムトライアル)
59 60	井 筒 満 佐 次 (板 野)	I ・ H 国 体	陸 上 (棒高跳)
62	川 島 郭 史 (海 南)	I ・ H	ボクシング (フライ級)
62	下 窪 正 (徳島市立)	国 体	水 泳 (400 m個人メドレー少年B)
63	田 村 美 由 紀 (城ノ内)	国 体	陸 上 (やり投少年女子A)
63	バンデワール 泰広 (徳島市立)	国 体	水 泳 (200 m背泳少年A)
元	畠 田 好 章 (鳴 門)	I ・ H	体 操 (個人総合, 鉄棒, 平行棒)
元	宮 本 健 二 (穴 吹)	I ・ H	レスリング (63kg 級)
元	高校男子選抜	国 体	サッカー
2	畠 田 好 章 (鳴 門)	I ・ H	体 操 (個人総合, 跳馬, 平行棒)
2	高 木 章 夫 (穴 吹)	国 体	レスリング (フリースタイル 81kg 級)

年 度	氏名またはチーム名	大 会 名	種 目
2	田 村 栄 治 (貞光工)	国 体	レスリング (グレコ 50kg 級)
2	成 松 由 理 (富岡東)	国 体	馬 術 (標準障害飛越)
2	城 南 高 校 (佐藤・伊藤)	選 手 権	ビームライフル団体女子
2	賀 野 真 貴 子 (勝浦園芸)	選 手 権	ビームライフル個人
3	正 木 典 子 (城ノ内)	国 体	陸 上 (100 m少年女子A)
3	佐 野 香 緒 里 (城 南)	国 体	ビームライフル (40 発・20 発)
3	小 松 島 高 校 (土橋・吉田)	選 手 権	ビームライフル団体男子
3	小 松 島 高 校 (山田・西尾)	選 手 権	ビームライフル団体女子
3	土 橋 美 昭 (小松島)	選 手 権	ビームライフル (40 発)
3	斉 藤 恵 (城 北)	選 手 権	エアライフル (40 発)
3	山 田 恵 美 (小松島)	選 手 権	ビームライフル (40 発)
3	徳 島 市 立 高 校	ユ ー ス	サッカー
4		I ・ H	サッカー
4	増 井 敬 治 (徳島工)	I ・ H 国 体	ウエイトリフティング (75kg 級)
4	槇 野 早 枝 (城 北)	国 体	エアライフル (20 発)
4	大 西 一 也 (穴 吹)	国 体	レスリング (グレコ 63kg 級)
4	佐 藤 亘 (貞光工)	国 体	レスリング (グレコ 81kg 級)
4	城 北 高 校 (瀧口・木内)	選 手 権	ビームライフル団体男子
4	城 北 高 校 (高鹿・槇野)	選 手 権	ビームライフル団体女子
4	瀧 口 聖 二 (城 北)	選 手 権	ビームライフル (40 発)
4	槇 野 早 枝 (城 北)	全 日 本 選 手 権	ビームライフル (40 発)
5	平 尾 茂 (富岡東)	I ・ H	陸 上 (ハンマー投)
5	中 谷 尚 志 (徳島東工)	選 抜 I ・ H	レスリング (フリースタイル 74kg 級)
5	富 永 憲 志 (鳴門工)	I ・ H	ウエイトリフティング (59kg 級)
5	小松島高校 (内藤・山下・柏原)	選 手 権	エアライフル団体男子
5	城 北 高 校 (渡辺・尾上)	選 手 権	ビームライフル団体女子
5	豊 永 陽 子 (城ノ内)	国 体	陸 上 (砲丸投少年女子B)
5	井 上 竜 一 (鳴 門)	国 体	陸 上 (三段跳少年男共)
5	龍 木 健 司 (徳島東工)	国 体	ボクシング (バンタム級)
5	河 野 幹 生 (阿 波)	国 体	ボクシング (ライトウェルター級)
5	前 浦 良 三 (鳴門工)	国 体	レスリング (フリースタイル 81kg 級)
5	豊 田 雅 俊 (穴 吹)	国体 全日本ジュニア全国高校グレコ	レスリング (グレコ 50kg 級)
5	平 山 大 輔 (貞光工)	国 体	レスリング (グレコ 58kg 級)
5	国 見 将 司 (穴 吹)	国 体	レスリング (グレコ 63kg 級)
5	宮 川 一 宏 (鳴門工)	国 体	ウエイトリフティング (54kg 級スナッチ)
5	松 岡 智 子 (徳島文理)	国 体	馬 術 (馬場馬術P 2)
5	徳 島 県 (松岡・吉田)	国 体	馬 術 (リレー)
5	徳 島 県 (佐藤・山辺・近藤・平・流)	国 体	柔 道 (少年男子団体)
5	尾 上 真 理 (城 北)	国 体	ビームライフル (40 発)
5	山 下 敏 和 (小松島)	国 体	エアライフル (40 発)
5	徳 島 県 (吉岡・泉地・長谷川)	国 体	山 岳 (少年男子団体)
5	三 馬 正 敏 (那 賀)	カヌーWW日本ジュニア選手権大会	カヌーWWK-1
6	豊 田 雅 彦 (穴 吹)	国 体 全 国 高 校 グレ コ	レスリング (グレコ 54kg 級)

年 度	氏名またはチーム名	大 会 名	種 目
6	山 下 敏 和 (小松島)	国 体 選 手 権	エアライフル (S 20), (S 60)
6	岩 城 真 美 (城 北)	選 手 権	エアライフル (S 40)
6	豊 永 陽 子 (城ノ内)	I ・ H	陸 上 (女子砲丸投)
6	小 倉 竜 二 (徳島商)	I ・ H	自 転 車 (スプリント)
6	大 和 真 幸 (徳島市立)	I ・ H	水 泳 (50 m自由形)
6	小 松 島 高 校 (出口・山下・柏原)	選 手 権	エアライフル (男子)
6	小 松 島 高 校 (荒瀬・須賀)	選 手 権	ビームライフル (女子)
6	三 馬 正 敏 (那 賀)	カヌーWW日本ジュニア選手権大会	カヌーWWC-1
7	日 下 宗 晃 (板 野)	I ・ H 国 体	ウエイトリフティング (99kg 級)
7	豊 永 陽 子 (城ノ内)	I ・ H	陸 上 (女子砲丸投)
7	源 純 夏 (城 南)	I ・ H 国 体	水 泳 (50 m, 100 m自由形)
7	浜 崎 裕 次 (小松島)	選 手 権	エアライフル
7	阿 部 香 織 (城 北)	選 手 権	ビームライフル
7	城 北 高 校 (大原・阿部)	選 手 権	ビームライフル
7	徳 島 県 (福富・工藤・岸本・三笠)	国 体	弓 道 (近代)
7	三 馬 正 敏 (那 賀)	カヌーWW日本ジュニア選手権大会	カヌーWWK-1
			カヌースラロームK-1
		カヌーSL日本ジュニア選手権大会	カヌーSLC-1
8	源 純 夏 (城 南)	I ・ H	水 泳 (50 m, 100 m自由形)
8	郷 田 雅 子 (城 北)	選 手 権	ビームライフル
8	片 山 恵 美 子 (城ノ内)	選 手 権	馬 術
8	小 川 誠 治 (那 賀)	カヌーSL日本ジュニア選手権大会	カヌーSLC-1
8	元 石 輝 昭 (那 賀)	カヌーWW日本ジュニア選手権大会	カヌーWWC-1
		カヌーSL日本ジュニア選手権大会	カヌーSLC-1
9	源 純 夏 (城 南)	I ・ H 国 体	水 泳 (50 m, 100 m自由形)
9	吉 見 俊 二 (城 西)	選 手 権	エアライフル
9	渡 磨 哉 (勝 浦)	選 手 権 (JOC)	ビームライフル
9	三 馬 正 敏 (那 賀)	カヌーSL日本選手権大会	カヌーSLC-1
9	小 川 信 彦 (那 賀)	カヌーWW日本ジュニア選手権大会	カヌーWWC-1
		カヌーSL日本ジュニア選手権大会	カヌーSLC-1
10	井 上 聡 (徳島工)	I ・ H	ウエイトリフティング (77kg 級)
10	今 倉 義 弘 (貞光工)	I ・ H 国 体	ウエイトリフティング (85kg 級スナッチ)
10	黒 部 達 也 (小松島)	国 体	馬 術 (トップスコア)
10	城 北 高 校 (渡・井上・岸野)	選 手 権	エアライフル (立射 60 発)
10	椰 貴 之 (城 西)	選 手 権	エアライフル
10	田 岡 寿 実 代 (城 西)	選 手 権	エアライフル S 40
10	吉 川 み ゆ き (小松島)	全 日 本 選 手 権	エアライフル S 40
10	中 西 達 哉 (那 賀)	カヌーWW日本ジュニア選手権大会	カヌーWWC-1
10	新 居 利 昭 (那 賀)	カヌーSL日本ジュニア選手権大会	カヌーSLC-1
11	永 井 奉 子 (徳島商)	I ・ H	水 泳 (200 m自由形)
11	朝 田 智 弘 (貞光工)	国 体	ウエイトリフティング (69kg 級スナッチ)
11	城西高校 (岡田・前田・豊崎)	選 手 権	エアライフル団体男子
11	城西高校 (藤原・西原・小笠)	選 手 権	ビームライフル団体女子

年 度	氏名またはチーム名	大 会 名	種 目
11	岡 田 貴 之 (城 西)	選 手 権 ジュニアオリンピック 全 日 本 選 抜 国 体	エアライフル (ARJS 60) (ARJS 60) (ARS 60) (ARJS 20)
11	吉 川 み ゆ き (小松島)	全 日 本 選 手 権	ビームライフル (BRS 60) (BRLS 40) (BRJS 40)
11	中 川 善 之 (那 賀)	カヌーWW日本ジュニア選手権大会	カヌーWWC-1
		カヌーSL日本ジュニア選手権大会	カヌーSLC-1
12	藤 川 健 司 (脇 町)	国 体	陸 上 (走幅跳少年B)
12	八 木 得 晶 (城ノ内)	I ・ H	柔 道 (73kg 級)
12	朝 田 智 弘 (貞光工)	国 体	ウエイトリフティング
12	中 川 善 之 (那 賀)	WW 日 本 選 手 権	C-1 ワイルドウォーター
		SL・WWジュニア選手権	C-1 スラローム
12	小 西 睦 (那 賀)	SL・WWジュニア選手権	K-1 ワイルドウォーター
13		SL・WWジュニア選手権	K-1 ワイルドウォーター
13	曾 我 部 健 (三 好)	全 国 高 校 グレコ	レスリング (85kg 級)
13	中 川 善 之 (那 賀)	カヌーWW日本選手権大会	カヌーWWC-1
		カヌーSL日本ジュニア選手権大会	カヌーSLC-1
14	青 木 悠 人 (富岡東)	国 体	陸 上 (110mハードル)
14	三 ッ 井 咲 (城 南)	国 体	陸 上 (走高跳)
14	浦 上 和 也 (城ノ内)	国 体	陸 上 (少年B走幅跳)
14	久 次 米 康 裕 (穴 吹)	国 体	レスリング (グレコ 58kg 級)
14	斎 木 亮 平 (城 北)	国 体	エアライフル
14	篠 原 章 宏 (城 西)	国 体	ビームライフル
14	武 田 佳 久 (那 賀)	カヌーWW日本選手権大会	カヌーWWC-1
15	谷 口 和 也 (那 賀)	カヌーWW日本選手権大会	カヌーWWC-1
15	武 田 佳 久 (那 賀)	カヌーSL日本ジュニア選手権大会	カヌーSLC-1
15	下 中 隆 広 (池 田)	I ・ H	レスリング (120kg 級)
		国 体	レスリング (グレコ 97kg 級)
16	小松島高校 (長原・三條・酒井)	選 手 権	ビームライフル男子 (BR)
17	篠 原 世 憲 (城 東)	国 体	馬 術 (トップスコア)
17	小松島高校 (戸根・藤野・長原)	選 手 権	ビームライフル男子 (BR)
17	戸 根 悠 資 (小松島)	選 手 権	ビームライフル男子 (BR立射 40 発)
17	井 浦 美 鈴 (城 北)	選 抜	エアライフル女子個人
18	城北高校 (谷・藪原・斎藤)	選 手 権	エアライフル男子
18	小松島高校 (西田・堀抜・横手)	選 手 権	ビームライフル女子
18	戸 根 悠 資 (小松島)	国 体	ビームライフル男子 (立射 60 発)
18	畑 野 諒 (徳島文理)	国 体	馬 術 (トップスコア)
19	城北高校 (濱・出口・田中)	選 手 権	ビームライフル女子団体
19	城北高校 (岡田・岡・松本)	選 手 権	エアライフル女子団体
19	松 本 知 子 (城 北)	選 手 権	エアライフル女子個人
19	徳 岡 沙 織 (城 西)	I ・ H	陸 上 (円盤投)

年度	氏名またはチーム名	大会名	種目
20	城北高校（田中・出口・濱）	選手権	エアライフル女子団体
20	川口諒太（勝浦）	選手権	チームライフル男子個人
20		国体	チームライフル男子個人
20	出口麻由（城北）	選手権	エアライフル女子個人
20	中田恵莉子（生光）	国体	陸上（少年B砲丸投）
21	徳島県（西村・大賀・原）	国体	弓道（少年女子遠的）団体
21	湯浅菜月（小松島）	全国高校選抜	エアライフル女子個人
22	中田恵莉子（生光）	I・H	陸上（円盤投）
22	徳島科学技術高校	I・H	ソフトボール男子
22	湯浅菜月（小松島）	国体	エアライフル女子個人
22	中田恵莉子（生光）	国体	陸上（少年共通円盤投）
22	湯浅菜月（小松島）	選手権	エアライフル女子個人
23	高瀬晴菜（那賀）	国体	馬術（スピードアンドハンディネス）
24	城西高校（阿川・伊藤・佐藤・長野）	選手権	チームライフル女子団体
24	阿川美咲（城西）	国体	チームピストル女子個人
24	武田歴次（生光）	国体	陸上（砲丸投）
24		日本ユース	陸上（砲丸投） 陸上（円盤投）
24	大島拓海（阿波）	全日本カデ大会	柔道（60kg級）
24		ポーランドカデ大会	柔道（60kg級）
25	城西高校	選手権	チームライフル女子団体
25	宮本紗季（城西）	選手権	チームライフル女子個人
25	大島拓海（阿波）	全日本カデ大会	柔道（60kg級）
25		世界カデ大会	柔道（60kg級）
26	西川チカコ（城南）	I・H	陸上（砲丸投）
26	原勇輝（科技）	I・H	ウエイトリフティング（77kg級）
26	太田竜馬（松西）	I・H	自転車（スプリント）
26	幸長慎一（生光）	国体	陸上（少年男子共通円盤投）
26		日本ユース	陸上（砲丸投） 陸上（円盤投）
27	幸長慎一（生光）	I・H	陸上（男子砲丸投）（男子円盤投）
27		国体	陸上（少年男子共通円盤投）
27	生光学園	I・H	陸上（男子フィールド）
27	府殿大佑（松高）	I・H	体操（男子平行棒）
27	東野凌大（科技）	I・H	ウエイトリフティング（53kg級スナッチ）
27		国体	ウエイトリフティング（53kg級スナッチ）
27		全国高校選抜	ウエイトリフティング（53kg級スナッチ）
27	原勇輝（科技）	I・H	ウエイトリフティング（77kg級スナッチ） （同クリーン&ジャーク）（同トータル）
27		国体	ウエイトリフティング（77kg級スナッチ） （同クリーン&ジャーク）（同トータル）
27		全国高校選抜	ウエイトリフティング（77kg級スナッチ） （同クリーン&ジャーク）（同トータル）
27		チームライフル選手権	BR S 40W
27	前川愛海（勝浦）	国体	BR S 20 JW
27	小松島西勝浦（團・江崎・前川）	高校選手権	チームライフル女子団体
27	森岡淳之介（城内）	JOCジュニアオリンピック	水泳（飛込）
27	徳島市立（諸岡・幸・山口・皆谷）	全国高校選抜	弓道 女子団体
28	小松島西勝浦（堀之内・江崎・竹村）	高校選手権	チームライフル女子団体
28	城西（大荒・香美・中阿地）	高校選手権	エアライフル女子団体
28	堀之内 愛（勝浦）	高校選手権	チームライフル少年女子立射40発競技

年 度	氏名またはチーム名	大 会 名	種 目
28	船 城 優 輝 (科 技)	全 国 高 校 選 抜	ウエイトリフティング (69kg級スナッチ)
29	堀之内 愛 (勝 浦)	全 国 高 校 選 抜	女子エアライフル立射
29		全 日 本 選 手 権	女子チームライフル立射40発
29		国 体	少年女子チームライフル立射
29	家 城 ミチコ (新 野)	全 日 本 選 手 権	女子チームピストル40発
29	城 西 (香美・喜田・山岡)	高 校 選 手 権	エアライフル女子団体
29	富 永 麻菜美 (新 野)	高 校 選 手 権	女子チームライフル立射40発
29	高 木 智 帆 (渦 潮)	U 20 日 本 選 手 権	女子円盤投
29	大 地 彩央里 (徳 市)	U 18 日 本 選 手 権	女子400m障害
30	大 地 彩央里 (徳 市)	I ・ H	女子400m障害
30	堀之内 愛 (勝 浦)	全 国 高 校 選 抜	10m女子エアライフル立射40発
30		国 体	少年女子エアライフル立射40発
30	竹 内 裕 登 (城 南)	国 体	少年男子チームライフル立射60発
30	岩 佐 正 貴 (勝 浦)	国 体	少年男子チームピストル60発
令和元	金 谷 武 龍 (科 技)	全 国 高 校 選 抜	男子67kg級スナッチ
令和元		国 体	少年男子73kg級スナッチ
令和元			少年男子73kg級ジャーク
令和元	竹 内 裕 登 (城 南)	全 日 本 ジュニア	男子チームライフル個人総合
令和元	岩 佐 正 貴 (勝 浦)	JOCジュニアオリンピック	男子チームピストル60発
令和元		国 体	少年男子チームピストル60発
令和元		全 日 本 選 手 権	男子チームピストル60発
令和元	林 優 介 (城 西)	全 日 本 選 手 権	男子チームライフル60発
令和元	浜 田 有 都 (松 高)	JOCジュニアオリンピック	男子チームライフル60発
令和元		国 体	少年男子チームライフル立射30発
令和2	川 口 由 眞 (生 光)	全国高校陸上2020	陸 上 (砲丸投)
令和3	生 光 学 園	I ・ H	陸 上 (男子フィールド)
令和3	小 宮 路 大 隼 (生 光)	I ・ H	陸 上 (男子円盤投)
令和3	増 本 快 斗 (科 技)	I ・ H	ウエイトリフティング (61kg級スナッチ)
令和3	元 木 将 人 (城 北)	高 校 選 手 権	10m男子エア・ライフル立射40発競技
令和3	小 宮 路 大 隼 (生 光)	U 18 日 本 選 手 権	陸 上 (男子円盤投)
令和3	吉 田 匠 (生 光)	U 18 日 本 選 手 権	陸 上 (男子ハンマー投)

徳島県高等学校総合体育大会種目別優勝校一覧

種目	年度 回	昭和36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
陸上競技	男	徳島商	富岡東	城北	鳴門	城北	小松島西	城北	城北	徳島市立	小松島	城南	小松島	小松島
	女	富岡東	富岡東	城北	富岡東	小松島	小松島	小松島	小松島	小松島	小松島	小松島	小松島	小松島
水泳	男		城南	城南	撫養	撫養	撫養	撫養	撫養	鳴門工	鳴門	鳴門	鳴門工	鳴門工
	女		徳島商	城南	池田	池田	池田	城東	城東	撫養	城東	城東	鳴門	池田
体操	男	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	板野	板野	板野	板野	徳島商	徳島商	徳島商
	女	海南	海南	海南	海南	徳島商	城北	城北	城北	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商
新体操	男	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工	阿南工	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工
	女	城東	城東	城東	城東	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	板野	板野	富岡西
バスケットボール	男	徳島工	城北	城北	城北	徳島工	海南	海南	海南	海南	海南	海南	海南	海南
	女	城北	城北	城北	川島	鳴門	名西	富岡東	名西	城東	日和佐	富岡東	富岡東	富岡東
バレーボール	男	徳島商	徳島商	小松島西	徳島商	小松島西	小松島西	小松島西	小松島西	徳島工	小松島	徳島工	徳島商	徳島商
	女	海南	小松島	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	小松島西	小松島西	小松島西	富岡東	小松島西
ソフトテニス	男	徳島工	徳島工	徳島商	徳島商	阿波	徳島東工	徳島市立	徳島市立	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商
	女	小松島西	小松島西	小松島西	小松島西	新野	富岡東	徳島商	徳島商	徳島商	富岡東	徳島商	徳島商	鴨島商
卓球	男	城北	徳島商	城北	徳島工	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	鳴門	鳴門	鳴門	徳島市立
	女	香蘭	香蘭	日和佐	日和佐	徳島女	徳島女	徳島市立	徳島市立	徳島市立	鳴門	鳴門	鳴門	城北
サッカー	男	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	鴨島商	鴨島商	徳島商	徳島商	川島	城北	城北	徳島商
	女													
ソフトボール	男	徳島工(定)	徳島工(定)	徳島工(定)	徳島工(定)	富岡東浦	徳島工(定)	阿南工	徳島工(定)	徳島工	徳島工(定)	徳島工	徳島工(定)	徳島工
	女	板野	板野	徳島商	板野	徳島商	徳島商	辻	辻	小松島西	美馬商	辻	辻	辻
レスリング	男	穴吹	穴吹	穴吹	穴吹	辻	穴吹	穴吹	辻	穴吹	穴吹	穴吹	穴吹	穴吹
ウエイトリフティング	男	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工
相撲	男	板野	板野	板野	板野	板野	阿南工	穴喰商	板野	板野	水産	水産	穴喰商	水産
	女	徳島工	城北	徳島商	徳島商	徳島工	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	鳴門商	徳島市立	鳴門商
剣道	男	徳島農	阿南	徳島農	富岡西	富岡西	徳島農	富岡西	富岡西	小松島	徳島農	阿南工	富岡西	阿南工
	女							名西	名西	脇町	脇町	川島	脇町	脇町
弓道	男		城北	城南	三好農林	城北	城北	城北	城北	徳島市立	徳島工	城北	鳴門工	小松島西
	女		名西	城北	城南	城北	城東	城東	徳島市立	名西	徳島市立	徳島市立	城東	名西
ラグビー	男	城東	美馬商工	美馬商工	美馬商工(東)	美馬商工(東)	徳島市立	鴨島商	城北	貞光工	貞光工	川島	鳴門	城南
	女				城南	城南	城南	城北	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工
登山	男				城南	城南	城南	城北	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工
	女				城東	富岡東	富岡東	富岡東	富岡東	富岡東	富岡東	富岡東	富岡東	池田
バドミントン	男					日和佐	日和佐	日和佐	小松島西	日和佐	日和佐	日和佐	日和佐	日和佐
	女					日和佐	日和佐	日和佐	日和佐	小松島西	日和佐	日和佐	日和佐	小松島西
ハンドボール	男						城北	城北	城北	徳島東工	城北	池田	徳島東工	池田
	女						池田	池田	勝浦	池田	池田	池田	池田	池田
ホッケー	男									阿南工	阿南工	阿南工	阿南工	名西
	女									名西	名西	名西	名西	名西
自転車競技	男										徳島商	徳島商	徳島商	徳島商
	女											城南	城南	徳島商
テニス	男													
	女											徳島市立	城東	徳島市立
ライフル射撃	男													
	女													
空手道	男													
	女													
ボクシング	男													
	女													
カヌー	男													
	女													
フェンシング	男												徳島農	徳島農
	女												徳島女	徳島女
なぎなた	男													
	女													
アーチェリー	男													
	女													
ボート	男													
	女													

昭和49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	平成元
14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
鳴門商	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島工	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門
小松島	小松島	小松島	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	城ノ内	城ノ内		鳴門
鳴門工	鳴門工	鳴門工	鳴門工	鳴門工	鳴門工	鳴門工	鳴門工	鳴門工	鳴門工	鳴門工	鳴門工	鳴門工	徳島市立	徳島市立	徳島市立
池田	辻	徳島市立	徳島市立	辻	海南	鳴門	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	生光学園	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立
徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	徳島商	徳島商	徳島商	鳴門	鳴門			鳴門
徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	徳島商
徳島工	徳島工	那賀	那賀	那賀	那賀	新野	那賀	那賀	那賀						小松島
富岡西	富岡西	富岡西	富岡西	富岡西	富岡西	徳島市立	徳島市立	小松島西	富岡西	徳島市立	小松島西	徳島市立	徳島市立	生光学園	徳島市立
海南	海南	海南	海南	海南	海南	海南	海南	城北	城北	海南	城北	城北	鳴門	鳴門	日和佐
城東	城東	日和佐	富岡東	富岡東	富岡東	富岡東	富岡東	富岡東	富岡東	城北	城北	城東	鳴門	鳴門	日和佐
徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	富岡西	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商
富岡東	富岡東	富岡東	富岡東	徳島商	徳島商	富岡東	富岡東	富岡東	富岡東	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商
徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	那賀	那賀	富岡東	富岡東	富岡西	鳴門	鳴門	富岡東	富岡東	富岡東	富岡東	富岡東
鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門
鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門
徳島商	徳島工	川島	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	徳島工	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	川島	徳島市立	徳島商
城東	徳島工	徳島工	城北	阿南工	阿南工	鳴門	城北	鳴門工	城北	城南	城北	城南	貞光工	城南	城北
徳島商	徳島商	徳島商	辻	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	辻	辻	徳島商	辻	辻	辻	辻	徳島商
穴吹	池田	池田	池田	池田	池田	貞光工	穴吹	貞光工	穴吹	貞光工	貞光工	貞光工	穴吹	穴吹	貞光工
徳島工	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工	鳴門工	鳴門工	徳島工
水産	水産	鳴門商	板野	板野	板野	板野	板野	板野	水産	板野	板野	生光学園	生光学園	生光学園	生光学園
鳴門商	鳴門商	鳴門商	鳴門商	徳島商	徳島商	徳島商	鳴門商	徳島商	鳴門商	阿波	鳴門商	徳島商	徳島商	鳴門商	阿波
阿南工	脇町	阿南工	水産	阿南工	小松島	阿南工	鳴門	富岡西	富岡西	那賀	徳島市立	那賀	富岡西	川島	富岡西
脇町	名西	日和佐	日和佐	小松島	辻	名西	富岡東	川島	川島	富岡東	川島	富岡東	富岡東	富岡東	富岡東
徳島工	城北	徳島工	鳴門工	城北	那賀	城北	那賀	城北	鳴門工	徳島工	小松島西	鳴門工	鳴門工	徳島商	徳島商
美馬商	小松島西	小松島西	富岡東	小松島西	城北	富岡東	富岡東	脇町	名西	名西	美馬商	小松島西	徳島商	城南	鳴門
貞光工	貞光工	城北	貞光工	川島	徳島市立	城南	徳島市立	川島	城北	城東	城北	鳴門	阿波	貞光工	脇町
徳島工	徳島市立	徳島工	池田	徳島工	池田	那賀	池田	徳島農	池田	池田	池田	池田	貞光工	富岡西	徳島農
辻	徳島市立	鳴門	鳴門	鳴門	池田	池田	鳴門	鳴門	池田	池田	富岡西	富岡西	富岡西	富岡西	富岡西
阿南工	日和佐	徳島商	日和佐	小松島	富岡西	徳島市立	徳島市立	日和佐	徳島市立	徳島商	徳島商	徳島商	日和佐	城東	徳島市立
日和佐	日和佐	日和佐	日和佐	日和佐	徳島商	日和佐	日和佐	富岡東	富岡西	日和佐	日和佐	徳島商	徳島商	日和佐	日和佐
徳島東	城北	池田	池田	城北	池田	池田	池田	富岡東	富岡東	池田	池田	池田	池田	三好農林	三好農林
池田	池田	辻	辻	辻	池田	池田	池田	富岡東	富岡東	富岡東	富岡東	富岡東	富岡東	富岡東	富岡東
阿南工	阿南工	阿南工	阿南工	阿南工	阿南工	阿南工	阿南工	阿南工	阿南工	阿南工	阿南工	阿南工			阿南工
名西	美馬商	名西	阿波商	阿波商	阿波商	阿波商	阿波商	阿波商	阿波商	阿波商	阿波商	阿波商		阿波商	
徳島商	徳島商	徳島商	徳島市立	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	小松島西	小松島西
城南	城南	城南	城東	阿南工	徳島市立	徳島商	阿南工	徳島市立	徳島商	徳島商	鳴門	城北	徳島市立	城北	城北
徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島商	徳島商	徳島商	城南	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	城ノ内	城北	城北	城北
徳島農	徳島農	徳島農	徳島農	徳島農											
徳島女	徳島農	徳島女	徳島女												

種目	年度 回	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
		30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41
陸上競技	男	城ノ内	鳴門	城ノ内	城ノ内	城ノ内	名西	名西	鳴門	城ノ内	城ノ内	城ノ内	富岡東
	女	鳴門	鳴門	鳴門	城ノ内	鳴門	富岡東	富岡東	富岡東	富岡東	富岡東	徳島商	富岡東
水泳	男	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	鳴門	鳴門	徳島市立	城南	城南	城南
	女	徳島市立	徳島市立	徳島市立	脇町	川島	穴吹	穴吹	池田	鳴門	徳島市立	徳島市立	徳島市立
体操	男	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門
	女	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商		日和佐	日和佐	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門
新体操	男	小松島		小松島	小松島	小松島	小松島	小松島	小松島	小松島	小松島	小松島	小松島
	女	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	小松島
バスケットボール	男	海南	城東	城東	海南	城東	海南	海南	海南	海南	鳴門工	海南	海南
	女	城北	城北	城北	城北	城北	城北	城北	富岡東	城北	城北	富岡東	城北
バレーボール	男	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	徳島工	徳島商	徳島商	城東	徳島商	徳島商	脇町
	女	富岡東	富岡東	徳島商	徳島商	徳島商	城南	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	徳島工	城南
ソフトテニス	男	貞光工	貞光工	城南	城南	城南	城南	城南	阿南工	徳島工	貞光工	富岡東	貞光工
	女	富岡東	富岡東	富岡東	阿波	富岡東	富岡東	脇町	富岡東	富岡東	富岡東	富岡東	富岡東
卓球	男	鳴門工	鳴門工	鳴門工	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立
	女	徳島商	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	城南	徳島商	徳島商	城南	城南	徳島市立	城南
サッカー	男	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島商	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島商	徳島商
	女										生光学園	城北	生光学園
ソフトボール	男	小松島	徳島工	徳島東工	徳島東工	城南	城南	城南	徳島東工	徳島工	徳島東工	徳島東工	徳島東工
	女	辻	辻	徳島商	徳島商	辻	辻	辻	辻	辻	辻	徳島商	辻
レスリング	男	穴吹	貞光工	穴吹	貞光工	穴吹	穴吹	穴吹	貞光工	穴吹	穴吹	貞光工	穴吹
ウエイトリフティング	男	徳島工	徳島工	鳴門工	鳴門工	板野	徳島中央	貞光工	貞光工	貞光工	貞光工	貞光工	貞光工
相撲	男	板野	板野	板野	板野	板野	生光学園	生光学園	名西	名西	名西	板野	板野
柔道	男	阿波	徳島商	徳島商	阿波	阿波	徳島商	阿波	阿波	城ノ内	城ノ内	城ノ内	城ノ内
	女	小松島	阿波	阿波	阿波	小松島	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商
剣道	男	富岡西	阿南工	城ノ内	城ノ内	城ノ内	富岡西	富岡西	富岡西	富岡西	富岡西	富岡西	富岡西
	女	富岡東	富岡西	富岡東	富岡東	富岡東	富岡東	富岡東	富岡東	富岡東	富岡東	富岡東	富岡東
弓道	男	那賀	名西	徳島東工	鳴門第一	城東	阿南高専	貞光工	徳島東工	貞光工	城ノ内	那賀	徳島東工
	女	小松島西	徳島商	鳴門	城北	名西	名西	城ノ内	城ノ内	城ノ内	城ノ内	名西	城北
ラグビー	男	城北	貞光工	城北	徳島市立	貞光工	城北	徳島市立	貞光工	脇町	脇町	脇町	貞光工
	女	富岡西	鳴門	池田	城東	池田	徳島農	徳島農	城西	城西	池田	池田	池田
バドミントン	男	徳島市立	日和佐	城東	城東	城東	日和佐	徳島商	城東	城東	城東	城東	城東
	女	日和佐	城東	城東	城東	城東	城東	城東	城東	城東	城東	城東	城東
ハンドボール	男	三好農林	三好農林	池田	池田	池田	三好農林	三好農林	池田	池田	池田	池田	池田
	女	富岡東	城北	城北	富岡東	城北	城北	城北	城北	城西	城西	城北	城北
ホッケー	男	阿南工	阿南工	阿南工	阿南工	富岡西	富岡西	阿南工	富岡西	富岡西	富岡西	阿南工	富岡西
	女					阿波商	阿波商	阿波商	阿波商	阿波商			
自転車競技	男	小松島西	徳島市立	徳島商	徳島商	徳島商	小松島西	小松島西	小松島西	小松島西	小松島西	小松島西	小松島西
	女	城北	徳島市立	城北	城北	徳島市立	徳島市立	城北	城北	富岡西	徳島市立	城北	城北
テニス	男	城北	城北	城北	城北	徳島市立	富岡西	富岡西	富岡西	城北	城北	富岡西	城北
	女	城北	城南	城北	小松島	城北	城北	小松島	小松島	城西	小松島	城北	城西
ライフル射撃	男	城北	勝浦園芸	城北	城南	小松島	小松島	城南	城西	城北	城西	城北	城北
	女	城北	城南	城北	小松島	城北	城北	小松島	小松島	城西	小松島	城北	城西
空手道	男		三好農林	城東	城東	城東	城東	三好	城東	徳島東工	徳島東工	三好	徳島東工
	女			城東	城東	辻	辻	辻	辻	辻	城東	辻	辻
ボクシング	男			鳴島商	鳴島商	鳴島商	鳴島商	鳴島商	鳴島商	鳴島商	鳴島商	鳴島商	鳴島商
	女	那賀	池田	池田	那賀	池田	池田	池田	池田	池田	那賀	那賀	那賀
カヌー	男	那賀	池田	池田	池田	池田	池田				那賀	那賀	那賀
	女	那賀	池田	池田	池田	池田	池田				那賀	那賀	那賀
フェンシング	男	城ノ内	徳島農	城ノ内	城ノ内	城ノ内	城ノ内	城ノ内		城ノ内	城ノ内	城ノ内	城ノ内
	女	徳島農	徳島農	徳島農	徳島農	徳島農	城ノ内	城ノ内	城ノ内	城ノ内	城ノ内	城ノ内	城ノ内
なぎなた	男	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門
	女	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門
アーチェリー	男	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工	徳島東工	徳島東工
	女	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工
ボート	男	富岡西	富岡西	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	富岡西	富岡西	富岡西	徳島市立	徳島市立	富岡西
	女	富岡西	徳島市立	富岡西	富岡西	徳島市立	徳島市立		徳島市立	富岡西	徳島市立	徳島市立	徳島市立

14	15	年度		16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
42	43	種目	回数	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53
城ノ内 富岡東 徳島市立 城北 鳴門	城ノ内 徳島商 徳島市立 富岡東 鳴門		陸上競技	男	城ノ内 徳島商	城ノ内 鳴門	城ノ内 鳴門	城ノ内 鳴門	徳島北 鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門
徳島市立 城北 鳴門	徳島市立 富岡東 鳴門	女		徳島北 富岡東	小松島 徳島市立	小松島 徳島市立	徳島市立 徳島市立	徳島市立 徳島市立	徳島市立 徳島市立	徳島市立 徳島市立	徳島市立 徳島市立	徳島市立 川島	徳島市立 川島
小松島 小松島	小松島 小松島	水泳	男	鳴門									鳴門
小松島 小松島	小松島 小松島		女	鳴門									
城東 城北 徳島商 徳島商 貞光工 脇町	徳島商 城北 徳島商 徳島商 脇町	体操	男	小松島	小松島	小松島	小松島	小松島	小松島	小松島	小松島	小松島	小松島
城東 城北 徳島商 徳島商 脇町	徳島商 城北 徳島商 徳島商 脇町		女	小松島	小松島	小松島	小松島	小松島	小松島	小松島	小松島	小松島	小松島
徳島市立 徳島市立	徳島市立 徳島商	バレーボール	男	徳島商	城東	海部	城東	城東	城東	城東	徳島市立	徳島市立	城東
徳島市立 徳島商	徳島商		女	富岡東	城北	城北	富岡東	富岡東	富岡東	富岡東	富岡東	城北	城北
鳴門 城北	徳島商 生光学園	ソフトテニス	男	阿南工	阿南工	阿南工	阿南工	阿南工	阿南工	阿南工	阿南工	城東	阿南工業
徳島市立 徳島市立	徳島市立 徳島商		女	徳島工	那賀	城南	徳島工	徳島工	徳島工	脇町	脇町	脇町	脇町
鳴門 城北	徳島商 生光学園	卓球	男	徳島市立	徳島市立	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	徳島北	徳島商	城南	城南
徳島市立 徳島市立	徳島市立 徳島商		女	徳島市立	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	徳島北	徳島商	城南	城南	城南
鳴門 城北	徳島商 生光学園	サッカー	男	城ノ内	徳島市立	徳島商	徳島商	鳴門	徳島商	徳島北	徳島市立	徳島商業	鳴門
徳島東工 辻	徳島北 辻		女	生光学園	城東	城東	城東	城東	徳島市立	鳴門	鳴門	城東	鳴門
池田 貞光工 穴喰商	穴吹 貞光工 名西	ソフトボール	男	穴吹	穴吹	穴吹	池田	池田	池田	池田	池田	池田	穴吹
阿波 徳島北 川島	城ノ内 徳島商 富岡東		女	名西	板野	名西	板野	名西	名西	名西	名西	板野	板野
富岡東 小松島	富岡東 城ノ内	レスリング	男	城ノ内	阿波	阿波	城ノ内	阿波	阿波	城ノ内	阿波	徳島商業	阿波
城ノ内 城ノ内	城ノ内 徳島商		女	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	徳島北	徳島北	徳島北	徳島北	徳島北	徳島北
池田 池田	池田 城ノ内	ウエイトリフティング	男	富岡西	阿南工	川島	徳島文理	阿南工	徳島文理	城北	阿南工	城北	阿南工業
城東 城東	徳島商 徳島北		女	富岡東	富岡東	富岡東	富岡東	富岡東	富岡東	富岡東	富岡東	富岡東	富岡東
池田 池田	池田 城ノ内	相撲	男	名西	徳島東工	阿波	徳島東工	城ノ内	阿波	脇町	鳴門工	池田	富岡東
城東 城東	貞光工 城ノ内		女	名西	城北	池田	徳島市立	徳島市立	城南	城南	城南	城北	徳島市立
池田 池田	池田 城ノ内	柔道	男	脇町	城東	城東	貞光工	貞光工	貞光工	脇町	貞光工	貞光工業	貞光工業
城東 城東	徳島商 徳島北		女	脇町	城東	城東	貞光工	貞光工	貞光工	脇町	貞光工	貞光工業	貞光工業
池田 池田	池田 城ノ内	剣道	男	徳島商	徳島商	城南	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	城東	徳島商業
富岡東 小松島	富岡東 城ノ内		女	徳島商	徳島商	城南	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	徳島商	城東	徳島商業
阿南工	富岡西	弓道	男	鳴門	鳴門	鳴門	城南	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	鳴門	徳島市立
			女	池田	池田	城北	城北	城北	城北	城北	城北	城北	城北
		ラグビー	男	阿南工	富岡西	阿南工	阿南工	阿南工	阿南工	阿南工	阿南工	阿南工業	阿南工業
			女										
徳島商 徳島市立	徳島商 城南	自転車競技	男	徳島商	徳島工	徳島工	徳島工	徳島工	小松島西	小松島西	阿南工	小松島西	徳島商業
富岡西 城北	小松島 城北		女	徳島商	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島商	徳島市立	徳島市立	徳島商	徳島商業	徳島商業
城東 城東	小松島 城北	ライフル射撃	男	小松島	小松島	小松島	城西	勝浦	勝浦	城西	城西	城西	松西勝浦
徳島東工 城東	城東 城東		女	小松島	小松島	小松島	城北	城北	城北	城西	城西	城西	城西
鳴島商 那賀	鳴島商 那賀	空手道	男	城東	板野	三好	辻	辻	小松島西	小松島西	小松島西	小松島西	城南
那賀 那賀	那賀 那賀		女	徳島北	三好	辻	城南	城南	小松島西	小松島西	小松島西	小松島西	小松島西
城ノ内 城ノ内	城ノ内 城ノ内	ボクシング	男	鳴島商	鳴門工	鳴島商	鳴島商	鳴島商	鳴島商	徳島市立	徳島市立	吉野川	徳島科技
城ノ内 城ノ内	城ノ内 城ノ内		女	那賀	那賀	那賀	那賀	那賀	那賀				
鳴門 徳島東工	鳴門 徳島東工	カヌー	男	城ノ内	城ノ内	城ノ内	城ノ内	城ノ内	城ノ内	城ノ内	城ノ内	城ノ内	城ノ内
			女	城ノ内	城ノ内	城ノ内	城ノ内	城ノ内	城ノ内	城ノ内	城ノ内	城ノ内	城ノ内
		フェンシング	男	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門
			女	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門	鳴門
		なぎなた	男	徳島東工	徳島東工	徳島東工	徳島東工	徳島東工	徳島東工	徳島東工	徳島東工	徳島東工	徳島東工
			女	徳島東工	徳島東工	徳島東工	徳島東工	徳島東工	徳島東工	徳島東工	徳島東工	徳島東工	徳島東工
		アーチェリー	男	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立
			女	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立
		ボート	男	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立
			女	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立	徳島市立
		少林寺拳法	男	穴吹		辻	辻	穴吹	生光学園	城南	穴吹	穴吹	穴吹
			女	穴吹		辻	辻	穴吹	生光学園	城南	穴吹	穴吹	美馬商業

年度 回		26	年度 回		27	28	29	30	令和元	2	3
		54			55	56	57	58	59	60	61
種目		種目	種目								
		種目									
陸上競技	男女	鳴門渦潮 鳴門	陸上競技	男女	城南鳴門 鳴門	鳴門渦潮 鳴門	鳴門渦潮 鳴門	鳴門渦潮 鳴門	鳴門		鳴門 鳴門
水泳	男女	徳島市立 川島	水泳	男女	徳島市立 川島	徳島市立 徳島市立	徳島市立 徳島市立	徳島市立 徳島北	徳島市立 富岡東		徳島市立 徳島市立
体操	男女	小松島 鳴門	体操	男女	小松島 鳴門	小松島 鳴門	小松島	鳴門	小松島 鳴門		小松島 徳島市立
新体操	男女	小松島 生光学園	新体操	男女	小松島 富岡西	小松島 富岡西	小松島 富岡西		小松島 富岡西		
バスケットボール	男女	鳴門渦潮 富岡東	バスケットボール	男女	城南鳴門 城北	鳴門渦潮 富岡東	城南鳴門 富岡東	海部 城南	海部 富岡東		城南鳴門 富岡東
バレーボール	男女	阿南工 城南	バレーボール	男女	城南鳴門 城南	城南鳴門 城南	城南鳴門 城南	城南鳴門 城南	徳島科技 城南		城南鳴門 城南
ソフトテニス	男女	つるぎ 脇町	ソフトテニス	男女	徳島科技 脇町	つるぎ 脇町	つるぎ 脇町	つるぎ 脇町	徳島科技 脇町		つるぎ 脇町
卓球	男女	城南 徳島市立	卓球	男女	城南鳴門 城南	城南鳴門 徳島市立	城南鳴門 徳島市立	城南鳴門 徳島市立	城南鳴門 徳島市立	新型コロナウイルス 拡大防止対策のため代替大会とする	城南鳴門 徳島商
サッカー	男女	徳島市立 鳴門渦潮	サッカー	男女	徳島市立 鳴門渦潮	徳島市立 鳴門渦潮	徳島市立 鳴門渦潮	徳島市立 鳴門渦潮	徳島市立 鳴門渦潮		徳島市立 鳴門渦潮
ソフトボール	男女	城南 辻	ソフトボール	男女	城南鳴門 辻	城南鳴門 池田	城南鳴門 池田	城南鳴門 池田	城南鳴門 池田		城南鳴門 池田
レスリング	男女	穴吹 徳島科技	レスリング	男女	穴吹 つるぎ	池田 鳴門渦潮	池田 鳴門渦潮	池田 鳴門渦潮	池田 徳島科技		池田 徳島科技
ウエイトリフティング	男女	板野 城南	ウエイトリフティング	男女	板野 城南	板野 城南	板野 城南	板野 城南	板野 城南		板野 城南
相撲	男女	板野 徳島北	相撲	男女	板野 徳島北	板野 生光学園	板野 生光学園	板野 板野	板野 板野		板野 生光学園
柔道	男女	阿波 徳島北	柔道	男女	阿波 徳島北	阿波 生光学園	阿波 板野	阿波 板野	阿波 板野		阿波 生光学園
剣道	男女	城北 富岡東	剣道	男女	城南鳴門 富岡東	城南鳴門 富岡東	城南鳴門 富岡東	城南鳴門 富岡東	城南鳴門 富岡東		城南鳴門 富岡東
弓道	男女	富岡東 城南	弓道	男女	城南鳴門 徳島市立	城南鳴門 富岡西	城南鳴門 鳴門渦潮	城南鳴門 鳴門渦潮	城南鳴門 鳴門渦潮		城南鳴門 鳴門渦潮
ラグビー	男女	つるぎ 池田	ラグビー	男女	つるぎ 鳴門渦潮	つるぎ 池田	つるぎ 池田	つるぎ 鳴門渦潮	つるぎ 鳴門渦潮		つるぎ 池田
登山	男女	池田 城南	登山	男女	池田 城南	池田 城南	池田 城南	池田 城南	池田 城南		池田 城南
バドミントン	男女	徳島商 城南	バドミントン	男女	徳島商 城南	徳島商 城南	徳島商 城南	徳島商 城南	徳島商 城南		徳島商 城南
ハンドボール	男女	徳島市立 城北	ハンドボール	男女	城南鳴門 池田	城南鳴門 徳島市立	城南鳴門 徳島市立	城南鳴門 徳島市立	城南鳴門 徳島市立		城南鳴門 徳島市立
ホッケー	男女	阿南工 城南	ホッケー	男女	阿南工 城南	阿南工 城南	阿南工 城南	阿南工 城南	阿南工 城南		阿南工 城南
自転車競技	男女	徳島科技 城南	自転車競技	男女	徳島科技 城南	徳島科技 城南	徳島科技 城南	小松島 城南	小松島 城南		小松島 城南
テニス	男女	城南 松西	テニス	男女	城南鳴門 松西	城南鳴門 松西	城南鳴門 松西	城南鳴門 松西	城南鳴門 松西		城南鳴門 松西
ライフル射撃	男女	松西勝浦 城南	ライフル射撃	男女	松西勝浦 城南	松西勝浦 城南	松西勝浦 城南	松西勝浦 城南	松西勝浦 城南		松西勝浦 城南
空手道	男女	城南 小松島西	空手道	男女	城南鳴門 城南	城南鳴門 小松島西	城南鳴門 小松島西	城南鳴門 小松島西	城南鳴門 小松島西		城南鳴門 小松島西
ボクシング	男女	吉野川 那賀	ボクシング	男女	吉野川 那賀	吉野川 那賀	吉野川 那賀	吉野川 那賀	吉野川 那賀		吉野川 那賀
カヌー	男女	那賀 那賀	カヌー	男女	那賀 那賀	那賀 那賀	那賀 那賀	那賀 那賀	那賀 那賀		那賀 那賀
フェンシング	男女	城南 城南	フェンシング	男女	城南鳴門 城南	城南鳴門 城南	城南鳴門 城南	城南鳴門 城南	城南鳴門 城南		城南鳴門 城南
なぎなた	男女	鳴門 徳島科技	なぎなた	男女	鳴門 徳島科技	鳴門 徳島科技	鳴門 徳島科技	鳴門 徳島科技	鳴門 徳島科技		鳴門 徳島科技
アーチェリー	男女	徳島市立 徳島市立	アーチェリー	男女	徳島市立 徳島市立	徳島市立 徳島市立	徳島市立 徳島市立	徳島市立 徳島市立	徳島市立 徳島市立		徳島市立 徳島市立
ボート	男女	徳島市立 徳島市立	ボート	男女	徳島市立 徳島市立	徳島市立 徳島市立	徳島市立 徳島市立	徳島市立 徳島市立	徳島市立 徳島市立		徳島市立 徳島市立
少林寺拳法	男女	穴吹 穴吹	少林寺拳法	男女	穴吹 穴吹	穴吹 穴吹	穴吹 穴吹	穴吹 穴吹	穴吹 穴吹		穴吹 城南

第 61 回徳島県高等学校総合体育大会 (第 48 回写真コンクール審査会結果)

- 日 時 令和 3 年 7 月 6 日 (火) 14 : 00 ~
- 会 場 鳴門渦潮高校
- 応 募 276 点 (11 校)
- 審 査 員 吉 本 旭 氏 (徳島新聞社編集局報道本部編集委員)
徳島県高等学校文化連盟写真部

賞	氏 名	学 校 名	学 年	表 題
最 優 秀 賞	高 田 り の	城 東	3	絆
特 選	豊 田 熙	徳 島 科 技	2	囑目
	宮 本 颯 一 郎	阿 南 光	3	闘争心
準 特 選	金 丸 萌 香	徳 島 商	3	最後まで
	森 友 優 花	徳 島 科 技	3	限界突破
	薩 摩 弘 則	富 岡 西	3	先手必勝
	大 谷 真 穂	小 松 島 西	1	打球の行方
	松 川 悠 悟	阿 南 光	1	集中
入 選	宮 本 海 咲	小 松 島 西	3	思いはひとつ
	杉 原 涼 介	阿 南 光	3	あと 10 秒 !
	武 市 眞 穂	阿 南 光	1	残り 44 秒, 4 対 4
	吉 川 友	鳴 門 渦 潮	1	つかめ
	日 野 宝 晴	城 東	3	TO THE TOP
	安 倍 成 美	徳 島 北	1	一球で勝負
	岩 佐 姫 奈	阿 南 光	1	全集中
	湊 咲 央 里	城 東	1	仲間
	吉 佐 晴 陽	徳 島 科 技	3	一球入魂
	幸 田 桜 朋	川 島	3	和衷協同

編 集 後 記

多くの方々のご協力により「高体連2022」を発刊することができました。お忙しい中ご寄稿いただきましたことに、心よりお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染拡大も依然として収束の兆しが見られず、学校現場では、昨年と同様に様々な影響を受けた一年でした。しかし、この困難に屈することなく、逆境を乗り越えて高校生がひたむきに部活動に取り組み続ける姿に、熱い感動と感銘を覚えた一年でもありました。原稿のひとつひとつからは、選手、監督の「夢や希望」が熱い思いとともに伝わってきます。その記録の中には、毎日の厳しい練習に精進した努力の結晶が込められています。いろいろな立場から綴られた貴重な体験や感想に心から敬意を表します。また、このようなたくさんの人たちの協力に支えられ、高体連の活動が成り立つことを改めて確認し、感謝しなければならないと強く感じております。

さて、学校の働き方改革を踏まえた部活動改革が叫ばれている昨今、学校と地域が融合した部活動の具体的な実現方策として外部人材活用が明記されるなど、部活動においてひとつの転機を迎えようとしています。しかし、これまで生徒の健全な発達に部活動が果たした功績は多大であり、変化の時代、逆境の時代にあっても不変であることは間違いのない事実です。

徳島のスポーツ振興成功の可否は、夢に向かって日々精進する本県選手たちと真正面に向き合う現場の高体連指導者の団結にあると確信しております。今後もそのことを肝に銘じ、成長する子どもたちのために広報委員会として徳島のスポーツを支える選手、指導者の活動をみんなでサポートできるよう、誠心誠意尽力致します。

最後になりましたが、全力で部活動に取り組む生徒たちが、多様なふれあいと体験から人格形成をはかり、より一層の活躍ができるよう期待しています。加えて、将来、本県高校スポーツ界を盛り上げ支えていく人財が一人でも多く輩出され、新しい成長を歩んで行くとともにとくしま全体が元気になることを切に願い、編集後記と致します。

どうか、暑さ、寒さの中くれぐれもお体をご自愛下さい。

広報委員会一同

高体連2022

発 行	令和4年3月1日
題 字	讃岐泰泉
編 集	高体連広報委員会
発行責任者	藤井敬久
発 行 所	徳島県高等学校体育連盟 〒772-0032
所 在 地	鳴門市大津町吉永595番地 鳴門渦潮高校内
電 話	(088) 635 - 2155
印 刷	グランド印刷株式会社

